iida G9

取扱説明書

ごあいさつ

このたびは、G9をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に『取扱説明書』をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。『取扱説明書』を紛失されたときは、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

memo

オンラインマニュアルのご利用について

G9に付属する『取扱説明書』(本書)は、オンラインマニュアルでもご用意しております。

auホームページでは以下のマニュアルがご利用いただけます。

- 『取扱説明書』のダウンロード
  (http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html)
- キーワード検索ができるauオンラインマニュアル
  (http://www.au.kddi.com/manual/index.html)

auオンラインマニュアルはEZwebからもご利用いただけます。

- <アクセス方法> 待受画面で[EZ]→[au oneトップ]
  →[auお客さまサポート]→[オンラインマニュアル]

■ For Those Requiring an English/Chinese Instruction Manual
英語版・中国語版の『取扱説明書』が必要な方へ

You can download the English version of the Basic Manual from the au website (available from approximately one month after the product is released).

『取扱説明書・抜粋(英語版)』をauホームページからダウンロードできます(発売後約1ヶ月後から)。

Download URL: http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html

English/Chinese Simple Manual can be read at the end of this manual.
簡易英語版/中国語版は、本書巻末でご覧いただけます。

安全上のご注意

G9をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。
故障とお考えになる前に、以下のauのホームページ、お客さまサポート「故障診断」で症状をご確認ください。

- G9からは→ 待受画面で[EZ]→[au oneトップ]
  →[auお客さまサポート]→[オンラインマニュアル]→[故障診断Q&A]
- パソコンからは→ http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html

au電話をご利用いただくにあたって

- サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通話できません。また、電波状態の悪い場所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状態の悪い場所へ移動しますと、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。したがって、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- au電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください。(ただし、CDMA方式は通話上の高い秘話機能を備えております。)
- au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、au ICカードを携帯電話に挿入したときにお客様が利用されている携帯電話の製造番号情報を自動的にKDDI(株)に送信いたします。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が『取扱説明書』をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
- G9は国際ローミングサービス対応の携帯電話ですが、本書で説明しておりますEZwebの各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。詳しくは、付属の「グローバルパスポートご利用ガイド」をご参照ください。

箱の中身を確認！

すべてそろっているか
確認してね

ご使用上の注意
おサイフケータイ®使いこなしガイド
グローバルパスポートご利用ガイド
じぶん銀行ランチャー操作ガイド

以下のものは同梱されていません。

- microSD™メモリカード
- ACアダプタ
- USBケーブル
- ステレオイヤホン
- イヤホンジャック変換アダプタ

• 別売の共通ACアダプタ01／02をお買い求めください。
• 本文中で使用している携帯電話のイラストはイメージです。実際の製品と違う場合があります。

まず始めに

かんたんガイド

本章で操作を始める前に、

■「安全上のご注意」（▶P.34）

■「取扱上のお願い」（▶P.41）

に書かれた注意事項を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

充電する

お買い上げ時は電池パックは十分に充電されていません。またご使用中に携帯電話の画面に▯や▮が表示されたときも充電してください。

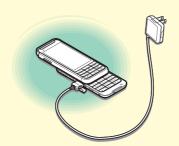
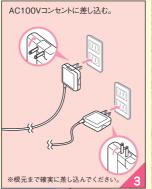
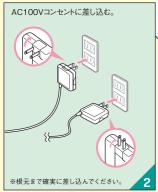
●卓上ホルダで充電する

卓上ホルダに
共通ACアダプタ01／02（別売）
をつなぎマ〜ス

1

●共通ACアダプタ01／02（別売）で充電する

外部接続端子カバーを完全に開いて、共通ACアダプタ01／02（別売）をつなぐ。

1

INFORMATION

- 別途、共通ACアダプタ01／02(別売)が必要です。
(お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。あらかじめご了承ください。)
- 共通ACアダプタ01(別売)は日本国内家庭用AC100V専用です。共通ACアダプタ02(別売)はAC100Vから240Vまで対応しています。
- G9や卓上ホルダの接続端子に対して平行になるように、共通ACアダプタ01／02(別売)のコネクタを抜き差ししてください。
- 電池パックが取り付けられていないと充電できません。電池パックを装着した状態で充電してください。
- 外部接続端子カバーは、充電後しっかり閉めてください。
- 外部接続端子カバーを強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。
- 卓上ホルダは安定した場所に置いてご使用ください。転倒・落下・破損の原因となります。

電話をかける

電話は、
■番号を押してかける
■アドレス帳からかける
■履歴からかける
などの方法でかけることができます。

●番号を押してかける

待受画面で [0] ～ [9] で
相手の電話番号を入力して
[ペア] を押します。

●アドレス帳からかける

待受画面で [回] を押して、
[◆] でかけたい相手を選び
[ペア] を押します。

●履歴からかける

待受画面で [◀▶] を押すと、発信／着信履歴が表示されます。[▲▼] でかけたい相手を選び [ペア] を押します。

こんなときは…？

《電話をかける》

? 海外から電話したいときは

G9で海外からも簡単に日本国内へ電話をかけられます。

1. 電話番号を入力
2. アプリ を押す
3. 「国際電話:日本へ」を選び ■ を押す
4. ペア

「G9で海外から日本国内へ電話をかける」▶P.93

? 海外用の携帯電話を使うときは

G9の設定を変えるだけで、いつもの電話番号のまま世界のネットワークで話せます。特別な申し込み手続きや日額・月額使用料も不要です。

「GLOBAL PASSPORT（グローバルパスポート）について」▶P.61

《電話を受ける》

? かかってきた電話に出なかった場合は

待受画面に が表示され、出なかった着信の件数が表示されます。

「電話を受ける」▶P.90

? かかってきた電話に出たくない場合は

電話に出たくないときは、着信を拒否することができます。

「着信を拒否する」▶P.91

? 電話中の会話を録音したい場合は

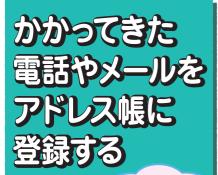
通話中の相手の声を、メモ代わりに60秒間録音することができます。

「通話中の相手の声を録音する」▶P.294

■迷惑電話はシャットアウト!

迷惑電話やいたずら電話がかかってきたら、通話が終わった直後に 1 4 4 2 ペア で登録すると、次回からは、相手側に「お断りガイダンス」を流しシャットアウトできます。（迷惑電話撃退サービス）

※迷惑電話撃退サービスは月額使用料有料のオプションサービスです。ご利用にはお申し込みが必要です。（▶P.211）

●かかってきた電話を登録

待受画面で ◀ を押すと着信履歴一覧画面が表示されます。
◆ で登録したい番号を選びます。

ｱﾌﾟﾘ を押すとサブメニューが表示されます。
「アドレス帳へ登録」を選び ■ を押します。

1

「新規登録」を選んで ■ を押して、
◆ で番号種別を選び
■ を押すと…

2

アドレス帳編集画面が表示されます。各項目を入力します。

3

●もらったメールを登録

「受信ボックス」から選ぶのよ

E-mail
1 新規作成
2 受信ボックス
3 送信ボックス
4 デコレーションアニメ作成
5 デコレーションメール作成
6 新着メール問合せ
7 なかよしボックス
8 インフォボックス
9 au oneメールを確認
0 メールサイトへ接続
＊ Eメール設定

待受画面で [メール] を押してEメールメニューから「受信ボックス」を選び [■] を押します。

[↕] で登録したいフォルダを選び、Eメールを選んだら、[アプリ] を押して「アドレス詳細表示」を選び [■] を押します。

[↕] で登録したいアドレスを選び、[■] を押します。「アドレス帳登録」を選び、[■] を押します。

1

登録方法は電話のときと同じね

アドレス帳へ登録
1 新規登録
2 追加登録

「新規登録」を選び [■] を押し、[↕] で「Eメール種別」を選び [■] を押すと…

2

アドレス帳編集画面が表示されます。各項目を入力し、[アプリ] を押します。

3

INFORMATION

●アドレス帳には、最大1,000件までの相手先を登録できます。

●アドレス帳に電話番号を登録する場合は、市外局番から入力します。

●アドレス帳には、画像や住所、血液型や誕生日など、さまざまな情報が登録できます。

こんなときは…？

？ 登録したアドレス帳を修正するには

一度登録したアドレス帳は、修正や追加登録などの編集作業ができます。
アドレス帳詳細画面を表示させて、[田] を押すと、アドレス帳編集画面が表示されます。追加したい情報や変更したい情報を入力して、[アプリ] を押すと、修正された情報がアドレス帳に登録されます。

？ よく連絡する相手がいるときには

よく連絡する相手の方を5件までペア機能に登録しておくと、簡単な操作で電話をかけたりメールを送信したりできます。

「よく通話する相手をペア機能に登録する」▶P.86

赤外線を使ってプロフィールを交換する

共通操作

待受画面で■を押すと…

メインメニューが表示されるので

送信か受信を選ぶのよ

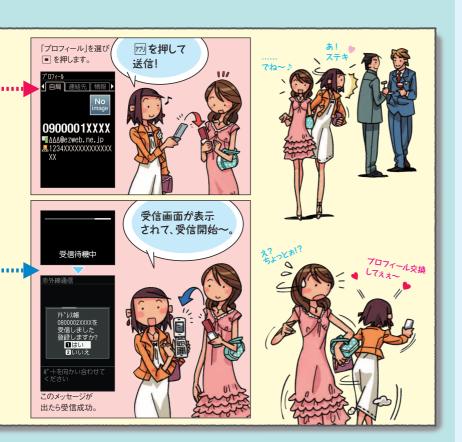
「赤外線」を選び■を押したら…

送るときは

「赤外線送信」を選び■を押して

もらうときは

「赤外線受信」を選び■を押すと

赤外線の通信距離は20cm以内でご利用ください。
また、データの送受信が終わるまで相手側の赤外線ポート部分に向けたままにして動かさないでください。
赤外線通信を行うには、送る側と受ける側がそれぞれ準備する必要があります。
受ける側が受信状態になっていることを確認してから送信してください。

INFORMATION

赤外線通信では、次のデータが送受信できます。

- アドレス帳
- プロフィール
- スケジュール
- タスクリスト
- メモ帳
- お気に入りリスト
- データフォルダ内のデータ／microSDメモリカード内のデータ

※データの種類、容量によっては保存できない場合があります。

こんなときは…?

? タッチするだけで、プロフィールなどのデータを交換したいときは

EZ FeliCa対応機能を利用して、Touch Messageに対応している機種同士で、メッセージやアドレス帳、プロフィール、データフォルダ内のデータなどが送受信できます。
2台の携帯電話を平行にしてFeliCaマーク同士を密着させると、送受信できます。

「Touch Messageの利用のしかた」 ▶P.285

Eメールを送る
（文字を送る）

Eメールを送る前に･･･
■初期設定は終わっていますか?
■相手のメールアドレスはアドレス帳に登録されていますか?

待受画面で［✉］を押すとEメールメニューが表示されます。

［▲▼］で「件名」を選んで［■］を押すと件名入力画面になります。

［▲▼］で「本文」を選んで［■］を押すと本文入力画面になります。

本文を入力して［■］を押すと送信画面になります。

●Eメールを受信すると…

Eメールを受信すると、待受画面にEメール受信アイコンと受信したEメールの件数が表示されます。

INFORMATION

●Eメールのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。
ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

こんなときは…？

メールを書いているときに電話がかかってきたら?

メール作成中にかかってきた電話に出ても、作成中のメールは消えません。
通話が終わった後で、メールの続きを書くことができます。

メールにフォトやムービーを添えたいときは

Eメールには、最大5件(合計2MB以下)のデータが添付できます。
次のようなデータが添付できます。

- ●データフォルダのデータ
- ●ラッピングメールデータ
- ●ムービー撮影データ
- ●フォト撮影データ
- ●プロフィール
- ●アドレス帳
- ●スケジュール
- ●タスクリスト

「Eメールにデータを添付する」▶P.103

デコレーションメールを送る

お友だちに
自分らしさを
アピール

Eメールメニューから
「デコレーションメール作成」
を選んで ■ を押します。

E-mail
1 新規作成
2 受信ボックス
3 送信ボックス
4 デコレーションアニメ作成
5 デコレーションメール作成
6 新着メール問合せ
7 なかよしボックス
8 インフォボックス
9 au oneメールを確認
0 メールサイトへ接続
✻ Eメール設定

待受画面で [✉] を押すと
Eメールメニューが
表示されます。

1

かわいい〜

デコレーションメールでできること

- 本文の文字や背景色を24色の中から選べます。
- 文字の位置を左寄せや右寄せ、センタリングできます。
- 文字を点滅表示させたり、行の間にラインが挿入できます。
- 画像を挿入できます。
- 文字や画像を右から左へ移動させます。
- 文字や画像をスウィング表示させせます。

本文入力画面で、お好みのデコレーションを選びます。

✉ を押すとデコレーションメニューが表示されます。

3

入力が終ったら ■ を押して、📖 で送信!

4

いろいろなデコレーションが楽しめます!

INFORMATION

- デコレーションメール本文には、装飾情報を含めて約10KB（全角2,482文字）の文字を入力できます。
- デコレーションメール本文には、最大20件（合計100KB以下）の画像／デコレーションエモジ／Flash®を挿入できます。
- デコレーションメール非対応機種やパソコンなどに送信すると、通常のEメールとして受信・表示される場合があります。

こんなときは…?

? 普通に書いていたメールをデコレーションメールに変えたい

通常のEメール(テキストメール)を作成中に、デコレーションメールに切り替えることができます。

1. Eメール作成画面で、アプリ を押す
2. 「デコレーションメール切替」を選んで ■ を押す
3. 「はい」を選んで ■ を押す

これで、デコレーションメールが作成できます。

「Eメール作成画面でできること」 ▶P.106

撮ったフォトをメールで送る（メールに添付する）

Eメールを読む

迷惑メールはお断り

待受画面で[✉]を押し、[↕]で「Eメール設定」を選び[■]を押します。

1

「メールフィルター」を選び[■]を押すと、説明画面が表示されます。
「次へ」を選び[■]を押すと、暗証番号を入力する画面になります。

au電話のご契約時に設定されたお客様の暗証番号を入力してください。
暗証番号の案内
送信 リセット
下記の対象サービスで同日内に連続3回間違えると、翌日までご利用できなくなりますのでご注意ください。
<対象サービス>
・auお客さまサポート内のお手続き
・「なるほど！au」の携

暗証番号を入力して「送信」を選び[■]を押します♪

2

「カンタン設定」からフィルターレベルを選び[■]を押します。

3

こんなときは…？

? 受信したEメールに返信したいときは

Eメールを送ってくれた相手に、すぐに返事を送ることができます。

1. 受信メールの内容表示画面で、[回]を押す

   宛先には、自動的に相手のEメールアドレスが入力されます。

   「件名」には、受信したEメールの件名に「Re:」が付けられます。

2. 「本文」を入力し、[回]を押す

? パソコンで使っているアドレスで、メールを送受信したい

普段パソコンで利用しているメールアドレスを使って、au電話からメールを送受信することができます（ケータイdePCメール）。

※ケータイdePCメールのご利用にあたっては、会員登録が必要です。
会員登録後は、月額使用料がかかります。

「ケータイdePCメールを利用する」 ▶P.129

Cメールを送る
auの携帯電話同士だったら、Cメールが便利でダンゼンお得！
C-mail
1 新規作成
2 受信ボックス
3 送信ボックス
4 緊急地震速報
5 Cメール設定
待受画面で[⇤✉]を1秒以上長押しすると、Cメールメニューになるのよ！
Cメールメニューで「新規作成」を選び[■]を押します。
1
本文 残 100
漢カナaA12
＊句読点
本文を入力して[■]を押します。
全角で50文字、半角で100文字まで入力できます。
2
送信メール作成
[宛先]
明日の映画を楽しみにしています。
「宛先」を選び[■]を押し、電話番号を入力して[■]を押します。
[田]を押して、送信！
宛先はアドレス帳や履歴からも選べるし直接、電話番号を入力してもOK！
3

INFORMATION

- Cメールは、Cメールに対応したau携帯電話同士で、電話番号を宛先にしてメールのやりとりができるサービスです。

- 送信したCメールは、最大50件まで保存できます。
  受信したCメールは、最大100件まで保存できます。

こんなときは…？

? 緊急地震速報を受け取るには

緊急地震速報とは、気象庁が配信する緊急地震速報を、震源地付近のau携帯電話に一斉にお知らせするサービスです。
緊急地震速報を受信した場合は、周囲の状況に応じて身の安全を確保し、状況に応じた落ち着きのある行動をお願いします。

「緊急地震速報を利用する」▶P.137

写真やムービーをもっと楽しむ

フォトモニター画面やムービーモニター画面から、いろいろな設定ができるのよ。

待受画面で CAMERA を1秒以上長押しします。

もっとキレイに撮る

細部まで鮮明に表現できる、高画質なフォトやムービーも撮影できます。

※撮影サイズが「0.3M」のときは、「フォト画質」を設定できません。

フォトモニター画面で アプリ を押し、を選び ■ を押します。
で「調整」タブを選んで「フォト画質」を選び、■ を押して

「ファイン」モードに！

ムービーモニター画面で アプリ を押し、「録画モード」を選び

「ビデオVGA」に！

大きなサイズで撮る

フォト（カメラモード）で撮影したフォトを、2L判サイズでキレイにプリントできます。

フォト（カメラモード）

例:「1M」→「3M」に変える場合

フォトモニター画面で アプリ を押し、「撮影サイズ」を選び

「3M」に！

連写でフォトを撮る

1回の撮影で、連写した4枚／9枚のフォトを撮影できます。

フォト（壁紙モード）

フォトモニター画面で アプリ を押し、「撮影モード」を選び （連写）を選んで ■ を押します。

アプリ を押します。

INFORMATION

●フォトでできること

用途に合わせて撮影サイズやフォト画質が選択できます。

撮影サイズ：横×縦（ドット）	フォト画質	容量（目安）	保存可能枚数（目安）
壁紙（標準）：240×320	ノーマル固定	23KB程度	2,836枚
壁紙（ワイド）：480×800		85KB程度	773枚
壁紙（フルワイド）：480×854		85KB程度	773枚
0.3M：640×480		71KB程度	945枚
1M：1,280×960	ファイン	399KB程度	170枚
	ノーマル	259KB程度	261枚
2M：1,600×1,200	ファイン	643KB程度	105枚
	ノーマル	415KB程度	163枚
2M（ワイド）：1,920×1,080	ファイン	643KB程度	105枚
	ノーマル	415KB程度	163枚
3M：2,048×1,536	ファイン	1,007KB程度	67枚
	ノーマル	649KB程度	103枚

●ムービーでできること

録画モードによって、ムービーのサイズが選択できます。

○:Eメール添付可　△:サイズを変換してEメール添付可

録画モード	録画サイズ横×縦（ドット）	録画可能時間	Eメール添付
高画質L	176×144	最大15秒	○
ビデオQVGA	320×240	最大約120分※	△
ビデオVGA	640×480	最大約90分※	△

※市販のmicroSDメモリカード（512MB～2GB）をセットした場合の録画可能時間です。ただし、録画条件やmicroSDメモリカードの容量により録画可能時間は異なります。

EZwebでできること

EZwebは、携帯電話でインターネットをカンタンに楽しめる情報サービスです。

Cinema
Music
Ticket
Gourmet
Shopping

※EZwebのご利用は事前のお申し込みが必要です。
※EZwebの接続は、接続時間に関係なく送受信したデータ量に応じて変わるパケット通信料がかかります。

お天気を調べる

待受画面で［▲］を押して、［▲▼］で「天気」を選び［■］を押します。

「きょうの天気」「あしたの天気」などが表示されます。

［9］を押すと天気の詳細が表示されます。

乗り換え検索

待受画面で [EZ] を押し､｢au one トップ｣を選び [■] を押します。
｢乗換｣を選んで [■] を押します。

出発駅と到着駅を入力して、｢出発する｣を選び [■] を押します。

※周囲の安全を確認してください。安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。

1

経路（ルート）を選び [■] を押します。

au one 乗換
EZナビウォーク
経路候補一覧
2009年02月25日
1 12:36⇒13:02
└26分 ¥450
2 12:41⇒13:11
└30分 ¥450
3 12:40⇒13:13
└33分 ¥450 乗換:1回
4 12:36⇒13:13
└37分 ¥450
再検索 帰り道検索
検索結果を登録

2

3

こんなときは…？

? お気に入りを登録したいときは
（ブラウザメニュー～お気に入り）

お気に入りリストに登録したい情報サイトを画面に表示させて

1. [アプリ]（ブラウザメニュー）を押す
2. ｢お気に入り登録｣を選び [■] を押す
3. [アプリ]（登録）を押す

｢お気に入りへ登録しました｣と表示されて、登録が完了します。
お気に入りリストは100件まで登録できます。

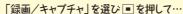
｢お気に入りリストを利用する｣ ▶P.147

テレビ（ワンセグ）を見る

※地域によって、設定される放送局が変わります。

テレビチャンネル設定画面で［▲▼］を押して「オート設定（放送波）」を選び［■］を押します。

2

待受画面で［■］を押して［◆］で「TV」を選び、「テレビ（ワンセグ）」を選んで［■］を押します。

録画開始！
■（●REC）を押す

録画終了！
■（■STOP）を押す

2

INFORMATION

次のような場所では、電波の受信状態が悪く、画質や音質が劣化したり受信できない場合があります。

- 放送局から遠い地域や極端に近い地域
- 移動中の電車や車、地下街、トンネルの中、室内など
- 山間部やビルの陰
- 高圧線、ネオン、無線局、高速道路の近く
- その他、妨害電波が多かったり、電波が遮断されたりする場所

安心ナビ

お子様の帰りが遅いときや迷子になったときなどに、登録したau電話を持つお母様やお父様が、お子様の居場所をカンタンに確認できます。

親ケータイ　子ケータイ

親ケータイ、子ケータイそれぞれで操作します。

まずは、安心ナビを起動させましょう

待受画面で [EZ] を押して、[◀▶]で「EZナビ」を選びます。[▲▼]で「安心ナビ」を選び [■] を押します。

利用規約に同意して…

ナビパスワードを設定。

親ケータイの操作です。

子ケータイの電話番号をパートナーリストに登録します。

「いつでも位置確認」を選び [■] を押し、「位置確認」を選び [■] を押します。

アドレス帳から、パートナーリストに登録する子ケータイの電話番号を選び、[■] を押します。

[■] を押して、子ケータイに、登録依頼を送信します。

これで、準備完了。

《初めて安心ナビを使用するときは》
パートナーリストに電話番号を登録する際に、「パートナー登録説明」の画面が表示されます。内容をよく読んで [■] を押してください。

子ケータイの操作です。

子ケータイに登録依頼が送られます。

子ケータイに、
登録依頼が送られます。

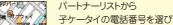
ナビパスワードを入力して、
登録情報を送信します。

登録完了通知
たかしさんが位置確認に同意し、パートナーリストへの登録が完了しました。

親ケータイに、
登録完了通知が
届きます。

これで、いつでも、子供の居場所が確認できます。

子供の居場所を確認するには

待受画面で [EZ] を押して、
[◀▶] で「EZナビ」を選びます。
[▲▼] で「安心ナビ」を選び
[■] を押します。
「いつでも位置確認」
を選び [■] を押し、
「位置確認」を選び
[■] を押します。

パートナーリストから
子ケータイの電話番号を選び
[■] を押し、「位置確認」を選び
[■] を押します。
位置が確認できると、
「位置を確認できました」と
表示されます。
「地図を表示」を選び
[■] を押すと、位置情報が地図に
表示されます。

あらかじめ検索したい時刻を設定すれば、
自動で位置確認することも可能です。

ケータイアレンジ

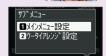
着信音や待受画面をまとめて一括コーディネート♪
もちろん、音や画面を違うイメージでまとめることもできます。

一括コーディネート

アッといういう間にヘンシ〜ン

お気に入りのアニメやイラストなど、ひとつのテーマで統一された画面や音に一括コーディネートできます。
ケータイアレンジファイルは、待受画面や壁紙、メインメニューのデザインなどがひとつのパッケージになっています。

アレンジ操作をするまでの共通手順

待受画面で ■ を押し、アプリ を押して ▲▼ で「ケータイアレンジ設定」を選び ■ を押します。

オリジナル

G9にあらかじめ用意されている中から選択できます。

■もっとオリジナリティーを出すときは・・・・

データフォルダ

ダウンロードなどで保存したケータイアレンジファイルで一括変更できます。

EZwebで探す

人気アニメや映画、有名マンガなどのキャラクターや音などを利用した画面や着信音に変更できます。

専用サイトで探す

専用サイトで提供するデザインや効果音に変更できます。

個別に設定

一括コーディネート以外にも、自分の好みに合わせて画面や着信音などを個別に設定することもできます。

step:1

待受画面を変える
待受画面で ■ 3 1 1

Eメール受信画面を変える
待受画面で ■ 3 1 4

音声着信音を変える
待受画面で ■ 2 1 1

Eメール受信音を変える
待受画面で ■ 2 1 2

step:2

オリジナルから探す ときは…
「オリジナル」を選んで ■ を押し、変更するデータを選んで ■ を押す

データフォルダから探す ときは…
「データフォルダ」を選んで ■ を押し、変更するデータを選んで ■ を押す

EZwebから探す ときは…
「EZwebで探す」を選んで ■ を押し、EZwebにアクセスし、ダウンロードするデータを選ぶ

※ダウンロードの方法については「EZweb上の音や画像を利用する」(▶P.143)をご参照ください。

遠隔ロック

G9を紛失した場合に、事前に登録した電話から、G9に電話をかけて着信を繰り返すことで、遠隔操作で他人が使えないようにオートロックとFeliCaロック、アドレス帳ロックをかけることができます。

待受画面で ■ 4 1 4 を押し、ロックナンバーを入力して ■ を押すと・・・

1

遠隔操作をする電話番号を登録します。

「有効番号リスト」を選び ■ を押し、「新規登録」を選び ■ を押します。

「直接入力」を選び ■ を押し、電話番号を入力し ■ を押します。

アプリ(完了)を押して、電話番号を登録します。

2

ロック操作の条件(時間/回数)を設定します。

「指定時間」
最初の着信から設定した回数分の着信があるまでの制限時間を1～10分で設定。
「着信回数」
遠隔ロックを設定するまでの着信回数を3～10回で設定。
アプリ(保存)を押して終了。

3

ケータイをなくしてしまったら

登録した電話(電話番号)からケータイに、設定した条件で電話をかけます。

例えば:
「10分間に3回」と設定した場合、10分の間に3回、なくしたケータイに電話をかけます。

安心ロック

本体に遠隔ロック設定をしていなかった場合でも、一般電話やパソコンから遠隔ロックをかけることができます。

●auお客様センターに電話する

一般電話や携帯電話からもかけられます。
オペレーターが対応してくれるから安心。

■一般電話、au以外の携帯電話から

フリーコール 0077-7-113

■au電話から

局番なしの113

受付は24時間。
無料です。

●auお客さまサポートにアクセスする

インターネットからauお客さまサポートにログインして、画面の指示に従って操作すれば安心ロック完了。

URL ▶ http://cs.kddi.com/

INFORMATION

●お買い上げ時には、ロックNo.は「1234」に設定されています。
ロックNo.は、変更することもできます。

「ロックNo.を変更する(M44)」▶P.325

●登録した電話からG9の遠隔操作をする場合は、発信者番号を通知して電話をかけてください。

●G9の電源が入っていない場合には、遠隔ロックや安心ロックが起動できません。
また、電波の弱い場所にG9がある場合には、遠隔ロックや安心ロックが起動できない場合があります。

こんなときは…？

? ケータイの位置を検索するには（ケータイ探せて安心サービス）

ケータイ探せて安心サービスをご利用になると、携帯電話の置き忘れや紛失時に、パソコンから携帯電話のおおよその位置を検索できます。

「ケータイ探せて安心サービスを利用する」▶P.166

災害用伝言板サービス

大規模な災害が発生したときに、EZweb上に開設された災害用伝言板に、自分の安否情報が登録できます。

登録された安否情報は、EZwebやインターネットで全国から閲覧できます。また、あらかじめ指定したEメールアドレスに、安否情報を送信することもできます。

詳しくは、auホームページの、「災害用伝言板サービス」をご覧ください。

防犯ブザー

普段使っているG9を、防犯ブザーとしても利用できます。

防犯ブザーを設定するには

待受画面で ■ 2 6 を押し、「ON」を選び ■ を押します。
これで、防犯ブザーが設定できました。

防犯ブザーを鳴らす

待受画面で ＊ を2秒以上長押しすると、防犯ブザーが鳴ります。

防犯ブザーを止める

ロックNo.を入力すると、防犯ブザーが鳴りやみます。

着信拒否

着信したくない相手からの電話番号を着信拒否に登録すると、着信を自動的にシャットアウトできます。
特定の電話番号からの着信や、電話番号を通知しない着信、公衆電話からの着信など、着信を拒否する条件を細かく設定できます。

待受画面で ■ 4 3 を押し、ロックNo.を入力して ■ を押します。
着信を拒否したい相手先の種類を選び ■ を押し、相手の電話番号や「拒否メッセージ1」「OFF」などの内容を設定します。

「着信を拒否する（M43）」▶P.324

オンラインマニュアル

オンラインマニュアルに接続すると、あなたの知らないケータイの操作方法を簡単に探すことができます。

au one トップから接続する

待受画面で [E] を押し、「au one トップ」を選び [■] を押します。
「auお客さまサポート」を選び [■] を押し、
「オンラインマニュアル」を選び [■] を押します。

QRコードを読み取って接続する

待受画面で [アプリ] を押し、[◀▶] で「バーコードリーダー&メーカー」を選び [■] を押します。
「バーコード読込み」を選び [■] を押します。

左のバーコード(QRコード)にカメラをかざすと、読取結果が表示されます。

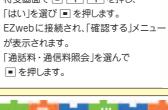
URLを選び [■] を押し、「URLへジャンプ」を選び [■] を押して、[■] を押します。

M機能から接続する

待受画面で [■] [#] [3] を押し、
「はい」を選び [■] を押します。

料金照会

EZwebに接続して、今月の概算通話料金や利用内訳が簡単に照会できます。

待受画面で [■] [1] [1] を押し、
「はい」を選び [■] を押します。
EZwebに接続され、「確認する」メニューが表示されます。
「通話料・通信料照会」を選んで
[■] を押します。

auユーザー同士で、気軽に「Q&A」のやりとりができる便利なauオリジナルサイトです。

電源を入れておくだけで、携帯電話からは常に弱い電波が出ています。
周囲への心配りを忘れずに楽しく安全に使いましょう。

●こんな場所では、使用禁止!

・自動車運転中の使用は危険なため法律で禁止されています。
・航空機内での携帯電話の使用は法律で禁止されています。

●使う場所や声の大きさに気をつけて!

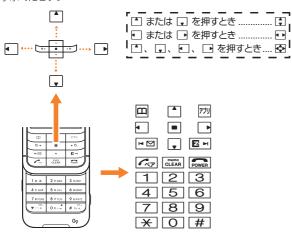
・映画館や劇場、美術館、図書館などでは、発信を控えるのはもちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。
・街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。
・新幹線の車中やホテルのロビーなどでは、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
・通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
・携帯電話のカメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。

●周りの人への配慮も大切!

・満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があります。携帯電話の電源を切っておきましょう。
・病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

本書の表記方法について

■ 掲載されているキー表示について

本書では、キーの図を次のように簡略化していますので、あらかじめご了承ください。

■ 項目／アイコン／ボタンなどを選択する操作の表記方法について

本書では、や でメニューの項目／アイコン／画面上のボタンなどを選択して (OK／選択／設定／決定／確定)を押す操作を、[名称]と省略して表記しています。

例: 発信メニューから「特番付加」を選択する場合

1 電話番号を入力する→ (発信)→[特番付加]

「特番付加」を で選択して (OK)を押す操作を表しています。

memo

◎本書では、実際のキーや画面とは字体や形状が異なっていたり、一部を省略している場合があります。あらかじめご了承ください。

◎画面最下行に表示された内容を ／ ／ を押して実行する場合、 (発信)のようにカッコ内に内容を表記します。

※ただし、 (OK)／ (選択)／ (設定)／ (決定)／ (確定)の場合は省略して のみ表記しています。

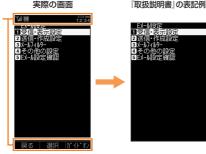
◎各機能のお買い上げ時の設定については、「付録」の「機能リセット(M452)でリセットされる内容」(▶P.348)および「メモリリセット(M453)でリセットされる内容」(▶P.354)の各表をご参照ください。

◎本書では「microSD™メモリカード(市販品)」の名称を、本文中は「microSDメモリカード」もしくは「microSD」と省略しています。
また、本文中は「EZアプリ(BREW®)」を「EZアプリ」と表記します。

◎G9は着うたフルプラス™に対応しています。本書では、区別する必要がない場合は、着うたフル®と着うたフルプラス™を総称して着うたフル®と表記します。

■掲載されている画面表示について

本書に記載されている画面は、実際の画面とは異なる場合があります。また、画面の上下を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

『取扱説明書』の表記では、画面上下のアイコン類などは、省略されています。

免責事項について

◎地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

◎本商品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害(記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など)に関して、当社は一切責任を負いません。
大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。

◎『取扱説明書』の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

◎当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

◎本商品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。

◎大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障がいの原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

安全上のご注意

■安全にお使いいただくために必ずお読みください。

- この「安全上のご注意」にはG9を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。
- 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

■表示の説明

⚠危険	この表示は「人が死亡または重傷(※1)を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
⚠警告	この表示は「人が死亡または重傷(※1)を負う可能性が想定される内容」を示しています。
⚠注意	この表示は「人が傷害(※2)を負う可能性が想定される内容や物的損害(※3)の発生が想定される内容」を示しています。

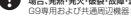
※1重傷 ： 失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
※2傷害 ： 治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。
※3物的損害 ： 家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

■図記号の説明

	行ってはいけない(禁止)内容を示しています。		水に濡らしてはいけない(禁止)内容を示しています。
	分解してはいけない(禁止)内容を示しています。		必ず実行していただく(強制)内容を示しています。
	濡れた手で扱ってはいけない(禁止)内容を示しています。		電源プラグをコンセントから抜いていただく(強制)内容を示しています。

■ G9本体、電池パック、充電用機器、au ICカード、microSDメモリカード共通

必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

必ず専用の周辺機器をご使用ください。専用の周辺機器以外を使用した場合、発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。
G9専用および共通周辺機器：
共通ACアダプタ01／02
(0202PQA／0203PQA)(別売)
電池パック(65SOUAA)
卓上ホルダ(SOX01PUA)
共通DCアダプタ01(0201PEA)(別売)
共通ACアダプタ01(別売)および共通DCアダプタ01(別売)は、日本国内専用となります。海外でのご使用には必ず共通ACアダプタ02(別売)をご使用ください。

高温になる場所(火のそば、ストーブのそば、炎天下など)での使用や放置はしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前にau電話の電源を切ってください。また、充電もしないでください。ガスに引火するおそれがあります。また、ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイ®をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態でご使用ください。(FeliCaロックを設定されている場合はロックを解除したうえで電源を切ってください。)

電子レンジや高圧容器などの中に入れないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

卓上ホルダ用接触端子やその他接続端子をショートさせないでください。また、卓上ホルダ用接触端子やその他接続端子に導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、内部に入れたりしないでください。火災や故障の原因となる場合があります。

金属製のストラップやアクセサリーをご使用になる場合は、充電の際に卓上ホルダや電池パックの端子、特に共通ACアダプタ01／02(別売)の電源プラグなどに触れないように十分ご注意ください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。

カメラのレンズに直接日光などを長時間あてないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

警告　必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。

屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。

卓上ホルダ用接触端子やその他接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

au電話が落下などによって破損し、電話機内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをすることがあります。auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などによりau電話・車両などに不具合が生じてもKDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)では一切の責任を負いかねます。携帯電話の改造は電波法違反になります。

水など液体をかけないでください。また、水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対しないでください。感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。(雨天・降雪中・海岸・水辺などでの使用は特にご注意ください。)また、身に着けている場合には、汗による湿気にもご注意ください。万一、液体がかかってしまった場合にはすぐに電源プラグを抜いてください。水濡れや湿気による故障は、保証の対象外となり修理できません。

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

⚠注意　必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

直射日光のあたる場所（自動車内など）や高温になる所、極端に低温になる所、湿気やほこりの多い所に保管しないでください。発熱・発火・変形や故障の原因となる場合があります。

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。

au ICカードなどの小さな部品を乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んで窒息するなど、事故や傷害の原因となる場合があります。

お子様がご使用になる場合は、危険な状態にならないように保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示通りに使用しているかをご注意ください。けがなどの原因となります。

外部から電源が供給されている状態のG9本体・電池パック・充電用機器に長時間、触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

コンセントや配線器具は定格を超えて使用しないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

リアカバーを外したまま使用しないでください。

au ICカードを折ったり、曲げたり、重いものを載せたりしないでください。故障の原因となります。

au ICカードのIC（金属）部分に不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。データの消失や故障の原因となります。

au ICカードのIC（金属）部分を傷付けないでください。故障の原因となります。

腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。

au ICカード挿入口およびmicroSDメモリカード挿入口に液体・金属体・燃えやすいものなど異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。

microSDメモリカードを爪ではじかないでください。microSDメモリカードが勢いよく飛び出して、事故や傷害の原因となる場合があります。

microSDメモリカードの取り付け・取り外しの際に、必要以上の力を入れないでください。手や指を傷付ける可能性があります。また、端子付近の本体背面を強く押さないでください。端子が破損することがあります。

使用中に煙が出たり、異臭や異音がする、過剰に発熱しているなど異常が起きたら使用しないでください。異常が起きた場合、充電中であれば充電用機器の共通ACアダプタ01／02（別売）または共通DCアダプタ01（別売）をコンセントまたはシガーライタソケットから抜き、熱くないことを確認してから電源を切り、電池パックを外して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。また、落下したり破損した場合なども、そのまま使用せず、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

■G9本体について

⚠警告　必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

自動車・オートバイ・自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・オートバイ運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。

航空機内での携帯電話の使用は法律で禁止されています。電源を切ってください（電波OFFモードを含む）。アラーム機能など電源が自動的に入る機能を設定している場合は、設定を解除してから電源を切ってください。

高精度な電子機器の近くではG9の電源を切ってください。電子機器に影響を与える場合があります。（影響を与えるおそれがある機器の例：心臓ペースメーカー・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知器・自動ドアなど。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。）

G9はフォトライト(アシストライト)を内蔵しています。フォトライト(アシストライト)をご使用になる場合、人の目の前で発光させないよう、ご注意ください。視力障がいを起こす原因となります。

フォトライト(アシストライト)を目に近付けて点灯させないでください。また、フォトライト(アシストライト)点灯時は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。

赤外線ポートを目に向けて赤外線送信をしないでください。目に影響を与える可能性があります。また、他の赤外線装置に向けて送信すると誤動作するなどの影響を与えることがあります。

自動車やオートバイ、自転車などの運転者に向けてフォトライト(アシストライト)を点灯させないでください。目がくらんで運転不可能になり、事故を起こす原因となります。

植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器や医療用電気機器の近くで携帯電話を使用する場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことをお守りください。

1. 植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器を装着されている方は、携帯電話を心臓ペースメーカーから22cm以上離して携行およびご使用ください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切るよう心がけてください。
3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
   - 手術室、集中治療室(ICU)、冠状動脈疾患監視病室(CCU)には携帯電話を持ち込まないでください。
   - 病棟内では、携帯電話の電源を切ってください。(アラーム機能など自動的に電源が入る機能を設定してある場合は、あらかじめ設定を解除してから電源を切ってください。)
   - ロビーなどであっても付近に医療用電気機器がある場合は、携帯電話の電源を切ってください。
   - 医療機関が個々に携帯電話の使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器以外の医療用電気機器を使用される場合(自宅療養など)は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカなどにご確認ください。

ごくまれに、強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に医師と相談してください。

通話・メール・撮影・ゲーム・インターネット・テレビ(ワンセグ)や音楽を視聴するときは周囲の安全をご確認ください。安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。

⚠注意 必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近づけたり、挟んだりしないでください。記録内容が消失される場合があります。

イヤホン端子、外部接続端子に液体、金属体、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災、感電、故障の原因となります。通常は、イヤホン端子カバー、外部接続端子カバーなどをはめた状態でご使用ください。カバーをはめずに使用していると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

ステレオイヤホン(別売)やハンドストラップなどを持ってau電話を振り回さないでください。傷害・事故や故障・破損の原因となります。また、傷んだハンドストラップは使用しないでください。

本体受話口の上部にあるアーム部分にハンドストラップを取り付けないでください。破損の原因となります。

ホイップアンテナを折り曲げたり、ホイップアンテナを伸ばした状態でau電話を振り回さないでください。先端が周囲の人や自分の目に当たるなどの傷害やホイップアンテナの変形、破損の原因となります。

皮膚に異常を感じたときはすぐに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。
G9で使用している各部品の材質は次の通りです。

使用箇所	使用材質	表面処理
外装ケース(パネル(フロント)、リアカバー、カバー(KEYリア)、パネル(フォトライト)、カバー(LCDリア)、外部接続端子カバー、イヤホン端子カバー、バンパー(KEY BOTTOM))	PC+ABS樹脂	塗装+UV塗装処理
外装ケース(LCDフロント、KEYリア、ブリッジ)	PC+GF樹脂	塗装+UV塗装処理
外装ケース(LCDリア)	PA+GF樹脂	塗装+UV塗装処理
外装ケース(KEYフロント)	PC+ABS樹脂	不連続蒸着(錫)+UV塗装処理
カバー(LCDフロント)L、C、R	SUS	PVD処理
着信ランプ/充電ランプ、透明板(IrDA)	PC樹脂	–
フォトライト	PMMA樹脂	–
ボタンキー(発信キー、電源キー、クリアキー)	アルミ合金	アルマイト処理
ボタンキー(数字キー、ソフトキー、サイドキー)	PC樹脂	塗装+UV塗装処理
ボタンキー(LOCKキー)	PC樹脂	蒸着+UV塗装処理
アンテナ(TOP)	PC樹脂	–
アンテナ(スリーブ)	SUS	–
アンテナ(エレメント)	ナイロンチューブ	–
透明板(メイン)	PC+PMMA樹脂	ハードコート処理
透明板(CAM)	PMMA樹脂	ハードコート処理
カバー(レシーバー)、リング(カメラ)	SUS	焼付け塗装処理

スライドの開閉時に髪の毛や指、充電器のコード、ハンドストラップなどをはさみ込まないようご注意ください。はさみ込んだ状態で無理に外そうとしたり、スライドさせたりすると、傷害や破損の原因となります。

心臓の弱い方は着信バイブレータ(振動)や着信音量の設定にご注意ください。心臓に影響を与える可能性があります。

ステレオイヤホン(別売)をau電話本体に接続し、ゲームや音楽再生、テレビ(ワンセグ)視聴などをする場合は、適度な音量に調節してください。音量が大きすぎると難聴の原因となります。また、周囲の音が聞こえにくいと事故の原因となります。

受話口やスピーカー、LCD(液晶ディスプレイ)の吸着物にご注意ください。これらの箇所には磁石を使用しているため、画鋲やピン、カッターの刃、ホチキスの針などの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、受話口などに異物がないかを必ず確かめてください。

テレビ(ワンセグ)視聴中は、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。火災・やけど・故障の原因となります。

FeliCaリーダー/ライター機能(Touch Message)は日本国内でご使用ください。au電話のFeliCaリーダー/ライター機能(Touch Message)は日本国内では無線局の免許を要しない微弱電波を使用しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。

Bluetooth®機能は、ローミング先の国によっては、その国のBluetooth®の無線規格に準拠しない可能性があり罰せられることがあります。

USBケーブル(別売)は日本国内専用のため、海外ではUSBケーブル(別売)を使用してG9とパソコンを接続しないでください。

■電池パックについて

Li-ion 00

G9の電池パックは、リチウムイオン電池です。

⚠危険 **誤った取り扱いをすると、発熱・漏液・破裂のおそれがあり危険です。必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。**

電池パックの(＋)(−)をショートさせないでください。

電池パックをau電話本体や充電機器に接続するときは、正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると、破裂・火災・発熱の原因となります。また、うまく接続できないときは無理せず、接続部を十分確認してから接続してください。

釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。発火や破損の原因となります。

持ち運ぶときや保管するときは、金属片(ネックレスやヘアピン)などと接続端子が触れないようにしてください。ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。

落としたり、踏み付けたり、破損や液漏れした電池パックを使用しないでください。

分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。また、外装シールをはがさないでください。電池内部の液が飛び出し目に入ったりして、失明などの事故や発熱・発火・破裂の原因となります。

内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は傷害を起こすおそれがあるのですぐに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがあるので、こすらずに水で洗った後すぐに医師の診断を受けてください。

必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

漏液したり、異臭がするときはすぐに火気から遠ざけてください。漏液した液体に引火し、発火・破裂の原因となります。

電池パックを水や海水・ペットの尿などで濡らさないでください。電池パックが濡れると発熱・破裂・発火の原因となります。誤って水などに落としたときは、すぐに電源を切り、電池パックを外して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。濡れた電池パックは使用や充電をしないでください。

■充電用機器について

誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などのおそれがあります。必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください

指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。共通ACアダプタ01(別売)では日本国内家庭用AC100Vをご使用ください。単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。共通ACアダプタ02(別売)はAC100VからAC240Vまで対応しています。海外での充電には、必ず共通ACアダプタ02(別売)をご使用ください。共通DCアダプタ01(別売)はDC12VまたはDC24Vのマイナスアース車でご使用ください。

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。傷んだ共通ACアダプタ01／02(別売)やゆるんだコンセントは使用しないでください。

電源コードを傷付けたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだコードは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。

雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電の原因となります。

au電話から電池パックを外した状態で共通ACアダプタ01／02（別売）や共通DCアダプタ01（別売）を差したまま放置しないでください。発火･感電の原因となります。

共通DCアダプタ01（別売）はヒューズを使用しています。ヒューズが切れた場合は必ず指定のヒューズ（定格250V　1A）と交換してください。発熱･発火の原因となります。

車載機器などは、運転操作やエアーバックなどの安全装置の妨げにならない位置に設置･配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。

長時間使用しない場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。感電･火災･故障の原因となります。

お手入れをするときには、共通ACアダプタ01／02（別売）の電源プラグや共通DCアダプタ01（別売）のプラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れすると、感電やショートの原因となります。また、電源プラグや共通DCアダプタ01（別売）のプラグに付いたほこりは拭き取ってください。そのまま放置すると火災の原因となります。

水やペットの尿など液体がかからない場所でご使用ください。発熱･火災･感電･回路のショートによる故障の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合にはすぐに電源プラグを抜いてください。

⚠注意　誤った取り扱いをすると、発熱･発火･感電･故障･物的損害などのおそれがあります。必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

風呂場など湿気の多い場所では絶対に使用しないでください。感電や故障の原因となります。また、濡れた電池パックを充電しないでください。

共通DCアダプタ01（別売）は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。

卓上ホルダを車内で使用しないでください。落下、運転の妨げにより事故の原因となります。卓上ホルダは室内の安定した場所での使用を前提とします。

充電は安定した場所で行ってください。傾いた所やぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。バイブレータ設定中は特にご注意ください。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。au電話が外れたり、火災や故障の原因となります。

共通ACアダプタ01／02（別売）の電源プラグや共通DCアダプタ01（別売）のプラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷するおそれがあります。

■ステレオイヤホン（別売）について

⚠警告　必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

自転車や自動車などの運転中や歩きながらのゲームや音楽再生、テレビ（ワンセグ）視聴に使用しないでください。安全性を損ない事故の原因となります。

⚠注意　必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

ゲームや音楽再生、テレビ（ワンセグ）視聴などをする場合は、適度な音量に調節してください。音量が大きすぎたり長時間連続して使用したりすると難聴の原因となります。適度な音量であっても長時間の使用によっては難聴になるおそれがあります。また、音量を上げすぎると外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道などで交通事故の原因となります。

コードをau電話本体に巻き付けて使用しないでください。感度が落ちて音声が途切れたり、雑音が入る場合があります。コード部を引っ張って抜かないようにしてください。また、コード部を持って本体を吊り上げないでください。端子が破損するおそれがあります。

ステレオイヤホン（別売）のコネクタは、au電話本体のイヤホン端子に対して平行になるように抜き差ししてください。

接続端子にゴミが付着しないようにご注意ください。故障の原因となります。

取り扱いについて詳しくは、ステレオイヤホン（別売）の取扱説明書をご参照ください。

取扱上のお願い

■ G9本体、電池パック、充電用機器、au ICカード共通

- 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、かばんの中で重いものの下になったりしないよう、ご注意ください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿はお避けください。(周囲温度5〜35℃、湿度35〜85%の範囲内でご使用ください。)
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 外部接続端子・卓上ホルダ用接触端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき強い力を加えて外部接続端子を変形させないでください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので使用しないでください。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 通話中やテレビ(ワンセグ)視聴中、EZweb接続中または充電中など、ご使用の状況によっては電話機本体が温かくなることがありますが、異常ではありません。
- 電池パックは電源を切ってから取り外してください。電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されたデータが変化・消失するおそれがあります。

■ G9本体について

- au電話本体(電池パックを取り外した背面)に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様のau電話が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- リアカバー裏のシールをはがさないでください。シールをはがすと、FeliCaの読み書きができなくなる場合があります。
- au電話に登録されたアドレス帳・データフォルダ・Eメール・Cメール・お気に入りリストなどの内容は、事故や故障・修理・その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- au電話に保存されたメールやダウンロードしたデータ(有料・無料は問わない)などは、機種変更・故障修理などによるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- G9で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット(点)や常時点灯するドット(点)が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- 本体開閉時やご使用中は、スライド部に無理な力が加わらないようにしてください。振り回したりそらしたりして本体に無理な力が加わると故障や破損の原因となりますので、取り扱いには十分ご注意ください。
- 外部接続端子に外部機器を接続するときは、接続端子に対して外部機器のコネクタが平行になるように抜き差ししてください。
- 外部接続端子およびイヤホン端子に機器を接続した状態で無理な力を加えると、破損の原因となりますのでご注意ください。
- 外部接続端子カバーを強く引っ張ると破損の原因となりますのでご注意ください。
- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、G9内部に水滴がつくことがあります。(結露といいます。)このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- ディスプレイやキーの表面に爪や固いものなどを強く押し付けないでください。傷の発生や破損の原因となります。
- ディスプレイを拭くときは柔らかい布で乾拭きしてください。濡らした布やガラスクリーナーなどを使うと故障の原因となります。
- ディスプレイやキーのある面にシールなどを貼らないでください。本体を閉じたときにキーが押されるなどして誤動作したり、閉じた状態でのキー操作ができにくくなることがあります。また、G9本体が損傷するおそれがあります。
- G9をかばんやポケットに入れるときは、キーが誤動作しないようにキーロックを設定しておくことをおすすめします。また、ホイップアンテナは必ず収納してください。
- フォト撮影でモニター画面を長時間連続して表示し続けた場合や、ムービー撮影、テレビ(ワンセグ)、EZwebを繰り返し長時間連続作動させた場合、本体の一部が温かくなり長時間皮膚に接触すると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。

- このau電話は、盗難・紛失時の不正利用防止のため、お客様のau ICカード以外ではご利用できないようロックがかけられております。ご利用になる方が変更される場合には、新しくご利用者になる方が、このau ICカードをご持参のうえ、auショップ・PiPitにご来店ください。なお、変更処理は有償となります。
- 受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央に当たるようにしてお使いください。受話口(音声穴)が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。
- 強く押す、たたくなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となることがあります。

■ 電池パックについて

- 夏期、閉めきった車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では電池パックの容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、電池パックの寿命も短くなります。できるだけ常温でご使用ください。
- 長期間使用しない場合には、G9本体から外し、高温多湿を避けて保管してください。
- 電池パックには寿命があります。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、指定の新しい電池パックをご購入ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
- 初めてお使いのときや長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。(充電中、電池パックが温かくなることがありますが、異常ではありません。)
- 不要な電池パックは一般のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、寿命となった電池パックの回収にご協力ください。auショップなどで使用済み電池パックの回収を行っております。

■ 充電用機器について

- ご使用にならないときは、電源プラグや共通DCアダプタ01(別売)のプラグをコンセントまたはシガーライタソケットから外してください。また、電源プラグ部分は充電用機器に収納してください。
- 共通ACアダプタ01／02(別売)または共通DCアダプタ01(別売)の電源コードをプラグや卓上ホルダに巻きつけないでください。感電・発火・火災の原因となります。

■ au ICカードについて

- au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。また、解約などを行って不要になったau ICカードはauショップもしくはPiPitまでお持ちください。
- au ICカードの取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。
- 他のICカードリーダー／ライターなどに、au ICカードを挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- au ICカードのIC(金属)部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- au ICカードにラベルなどを貼り付けないでください。
- 使用中、au ICカードが温かくなることがありますが異常ではありませんので、そのままご使用ください。
- au ICカードを分解・改造しないでください。データの消失・故障の原因となります。

■ カメラ機能について

- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- au電話の故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データ(以下「データ」といいます。)が変化または消失することがあり、この場合当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- 大切な撮影(結婚式など)をするときには、試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されているか、聞き取りやすく音声が録音されているかをご確認ください。
- 他の人の容貌などをみだりに撮影、公表することは、その人の肖像権などの侵害となるおそれがありますのでご注意ください。
- カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合など著作権法での別段の定めがある場合を除き、著作権者などの許諾を得ることなく使用することはできません。なお、実演・興行および展示物などは、個人として楽しむための撮影自体が制限されている場合がありますのでご注意ください。

- 著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権の目的となっている画像データや音楽データなどを転送することはできません。
- 本製品におけるMPEG-4 Visualスタンダードに準拠した動画機能を使用することは、以下の各項目に該当する場合には認められていますが、それ以外の用途に使用することは禁止されています。
  - お客様が対価を受けることなく、個人的かつ非営利目的で符号化したデータまたは情報を再生すること。
  - 営利事業に従事していない他のお客様が作成し、そのお客様から料金を請求されることなく取得したデータまたは情報を、個人的目的においてのみ符号化するのに利用すること。
  - その他、MPEG LA, L.L.C.から個々に別途許諾された用途に利用すること。

  上記以外で使用する場合には、米国法人MPEG LA.LCC社にお問い合わせください(http://www.mpegla.com参照)。
- au電話のカメラ機能を利用して、撮影が許されていない場所や書店などで情報の記録を行うことはやめてください。
- カメラのレンズに直射日光があたる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。

■ microSDメモリカードについて

- microSDメモリカードをG9に挿入していないときは、microSDメモリカードに関する操作はできません。
- G9のmicroSDメモリカード挿入口には、microSDメモリカード以外のものは挿入しないでください。
- microSDメモリカードは正しく取り付けてください。正しく取り付けられていないとmicroSDメモリカードを利用することができません。
- microSDメモリカードの端子面に(手や金属で)触れたり、水に濡らしたり、汚したりしないでください。
- microSDメモリカードを曲げたり、折ったり、重いものを載せたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- microSDメモリカードによっては初期化しないと使えないものがあります。G9で初期化してからご使用ください(▶P.268)。
- 長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- 静電気や電気的ノイズの発生しやすい場所での使用や保管は避けてください。
- データの読み込み中、書き込み中には振動や衝撃を与えたり、microSDメモリカードを引き抜いたり、電源を切ったり、電池パックを取り外したりしないでください。データの消失や故障の原因となります。
- 持ち運びや保管の際は、付属の収納ケースに入れてください。
- 分解したり、改造したりしないでください。
- microSDメモリカードにラベルなどを貼り付けないでください。
- microSDメモリカードに保存したデータは、別のmicroSDメモリカードやパソコンなどにもコピーしてバックアップしておくことをおすすめします。
- microSDメモリカードを破棄する場合、保存内容が流出するおそれがありますので、保存内容を削除するだけでなく、物理的に破壊したうえで処分することをおすすめします。microSDメモリカードの保存内容についてはお客様の責任において管理してください。
- G9の電池残量が少ない場合は、microSDメモリカードに保存中に電源が切れ、正常に保存などができなくなる場合があります。データが破損・消失することがありますので、電池残量が十分なときにご利用になることをおすすめします。

■ 音楽／テレビ(ワンセグ)機能について

- 自動車やオートバイ、自転車などの運転中は、音楽やテレビ(ワンセグ)を視聴しないでください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、ステレオイヤホン(別売)からの音漏れにご注意ください。
- 雨の中や水に濡れるような場所では使用しないでください。

■ FeliCaリーダー／ライター機能について

- au電話のFeliCaリーダー／ライター機能は無線局の免許を要しない微弱電波を使用しています。
- 使用周波数は13.56MHz帯です。周囲に他のリーダー／ライターをご使用の場合、十分に離してお使いください。また、他の同一周波数帯を使用の無線局が近くにないことを確認してお使いください。

<本機の記録内容の控え作成のお願い>

- ご自分で本機に登録された内容や、本機外から本機に受信・ダウンロードした内容で、重要なものは控え※をお取りください。
  本機のメモリは、静電気・故障など不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化することがあります。
  ※控え作成の手段
  - アドレス帳や、着メロなどの音楽データ、撮影したフォトやムービーなど、重要なデータはau one My PageやmicroSDメモリカードに保存しておいてください。または、Eメールに添付して送信したり、LISMO Portを利用することで、パソコンに転送しておいてください。ただし、上記の手段でも控えが作成できないデータがあります。あらかじめご了承ください。

お知らせ

- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

ご利用いただく各種暗証番号について

G9をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

● 暗証番号

使用例	① お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合
	② auお客様センター音声応答、auホームページ、EZwebでの各種照会・申込・変更をする場合
	③ Eメールの「その他の設定」から各種設定変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

● ロックNo.

使用例	電話機本体の各種設定などを変更する場合
初期値	1234

● PINコード

使用例	・PIN1コード ・セキュリティーPINコード
初期値	1234

● EZパスワード

使用例	EZwebの有料コンテンツを契約・解除する場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

● プレミアムEZパスワード

使用例	① まとめてau支払いを利用したEZweb有料コンテンツを契約・解除する場合
	② まとめてau支払いを利用したEZwebサイトで商品を購入する場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

● ナビパスワード

使用例	① 安心ナビの起動
	② いつでも位置確認、au電話からの登録依頼の許可
初期値	安心ナビの初回起動時に設定(4桁)

● 認証パスワード

使用例	赤外線通信でデータを選択送受信/全件送受信する場合
初期値	通信相手と取り決めた任意の4桁の番号

● パスキー

使用例	Bluetooth®通信で接続相手を登録する場合
初期値	通信相手と取り決めた任意の1～8桁の番号

プライバシーを守るための機能について

保存されているデータのプライバシーを守るために、G9には次のような機能が用意されています。

機能	設定方法
「FeliCaロック(M412)」	設定方法は、「FeliCaロック(M412)」をご参照ください。
「アドレス帳ロック(M413)」	設定方法は、「アドレス帳ロック(M413)」をご参照ください。
「遠隔ロック(M414)」	設定方法は、「遠隔ロック(M414)」をご参照ください。
「シークレット(M427)」	設定方法は、「シークレット(M427)」をご参照ください。
データフォルダの「プライベートフォルダ」	詳しくは、「プライベートフォルダについて」(▶P.251)をご参照ください。

PINコードについて

au ICカードには、PIN1コード、セキュリティPINコード、署名PINコードの3つのPINコードがあります。PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

■PIN1コード

第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPIN1コードの入力を必要にすることができます（▶P.326「入力要否設定（M472）」）。また、PIN1コードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。

- お買い上げ時のPIN1コードは「1234」「入力不要」に設定されていますが、お客様の必要に応じて4～8桁のお好きな番号または「入力必要」に変更できます。

▶「PINコード設定（M47）」

■セキュリティPINコード

EZweb、EZアプリの利用において、データの盗聴や改ざん、なりすましを防ぐために電子証明書（au証明書など）を送出する必要がある場合があります。これらの証明書をダウンロード／更新／送出する際に、セキュリティPINコードの入力を必要にすることができます（▶P.326「入力要否設定（M472）」）。また、セキュリティPINコードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。

- お買い上げ時のセキュリティPINコードは「1234」「入力不要」に設定されていますが、お客様の必要に応じて4～8桁のお好きな番号または「入力必要」に変更できます。

▶「PINコード設定（M47）」

■署名PINコード

デジタル署名が必要な場合に署名PINコードを利用します。

- 署名PINコードは証明書によって異なりますが、お客様の必要に応じて4～8桁のお好きな番号に変更できます。

▶「PINコード設定（M47）」

- 署名PINコードの初期設定値については、署名用証明書発行元へお問い合わせください。

■PINロック解除コード（PIN1コード／セキュリティPINコード共通）

PIN1コード／セキュリティPINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コードは、au ICカードが取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPIN1コードまたはセキュリティPINコードを設定してください（▶P.326）。
- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ・PiPitもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

■PINロック解除コード（署名PINコード用）

署名PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コード（署名PINコード用）を入力した場合は、新しく署名PINコードを設定してください（▶P.326）。
- PINロック解除コードを10回連続で間違えると、デジタル署名ができなくなります。その場合は、署名用証明書の発行元へお問い合わせください。
- PINロック解除コードは、証明書によって異なります。

◎「PIN1コード」「セキュリティPINコード」「署名PINコード」は「リセット（M45）」（▶P.325）を行ってもリセットされません。

目次

EZwebやネットワークサービスを利用する……141

データフォルダやmicroSDメモリカードを利用する 248

他の携帯電話とデータをやりとりする 276

付録・索引 337

English Simple Manual (簡易英語版) 394

中文简易说明书(簡易中国語版) 396

各部の名称と機能

※1 通話時、EZweb利用時、PCサイトビューアー利用時、GPS情報を取得する場合は、内蔵アンテナ部を手でおおわないでください。
※2 au ICカードの取り扱いについては、「au ICカードについて」（▶P.59）をご参照ください。

① **受話口(レシーバー)**
通話中の相手の方の声、簡易留守メモの再生音などがここから聞こえます。
② **明るさセンサ**
周囲の明るさを感知します。明るさセンサを指でおおわないようご注意ください。
③ **ディスプレイ**
④ **クロスコントローラー**
[■]センターキー　[◀]着信履歴／左キー　[▶]発信履歴／右キー
[▲]上キー　[▼]下キー
待受画面で[◀]を1秒以上長押しすると、アシストライトが点灯します。
⑤ [アドレス帳] **アドレス帳キー**
⑥ [メール] **メールキー**
⑦ [発信/ペア] **発信／ペアキー**
ペアメニューを呼び出します。待受画面で2秒以上長押しすると、フェイク着信を起動します。
⑧ **送話口(マイク)**
通話中の相手にこちらの声を伝えます。また、動画などの音声を録音するときにも使用します。
⑨ [0]～[9]、[＊]、[＃] **番号キー**
「防犯ブザー(M26)」を「ON」に設定しているときは、待受画面で[＊]を2秒以上長押しすると、防犯ブザーを鳴らします。
待受画面で[＃]を1秒以上長押しすると、マナーモードを設定／解除します。
⑩ **着信ランプ／充電ランプ**
着信時、メール受信時、アラーム時には設定内容に従って点灯、点滅します。
⑪ [アプリ] **アプリキー**
⑫ [EZ] **EZキー**
⑬ [POWER] **電源／終了キー**
電源ON／OFFに使用します。操作中は通話や各機能を終了します。
⑭ [memo CLEAR] **クリア／メモキー**
⑮ **ホイップアンテナ**
EZテレビ(ワンセグ)を見るときに伸ばします。通話時やEZweb利用時などに伸ばしても、音声や画像の品質は変わりません。
⑯ **赤外線ポート**
赤外線通信中、データの送受信を行います。
⑰ **フォトライト(アシストライト)**
撮影時にフォトライトを点灯させ撮影対象を明るくします。アシストライトとしても利用できます。
⑱ **レンズ部(カメラ)**
⑲ **スピーカー**
着信音やアラーム音などが聞こえます。
⑳ **microSDメモリカード挿入口**
㉑ **FeliCaマーク**
EZ FeliCa利用時にこのマークをリーダー／ライターにかざしてください。
㉒ **リアカバー**
㉓ **電池パック**
㉔ **卓上ホルダ用接触端子**
卓上ホルダを使用して充電するときの端子です。
㉕ **ロックキー**
本体を閉じているときに1秒以上長押しすると、キーロックを設定／解除します。
㉖ **イヤホン端子**
ステレオイヤホン(別売)やソニー･エリクソンTV出力ケーブル01(別売)、モバイルピコプロジェクター(別売)の付属ケーブルなどの接続に使用します。
㉗ **外部接続端子**
共通ACアダプタ01／02(別売)、USBケーブルWIN(別売)、USB充電ケーブル01(別売)などの接続に使用します。

㉘ MULTI マルチキー

マルチプレイウィンドウ画面を表示して、現在起動中の機能のアイコン一覧から機能を選択して終了や切り替えを行ったり、メニューから他の機能を起動します。

㉙ ハンドストラップ取付口

㉚ CAMERA カメラキー

待受画面で1秒以上長押しすると、カメラを起動します。フォト・ムービーの撮影時にシャッターとして使用します。

電話をかけるまでの準備をする

準備1．電池パックを充電する

お買い上げ時には、電池パックは十分に充電されていません。初めてお使いになるときや電池残量が少なくなったら充電してご使用ください。

■ ご利用可能時間

連続待受時間	約230時間※
連続通話時間	約210分※

※ 日本国内でご利用の場合の時間です。海外でご利用の場合の時間については、「主な仕様」(▶P.355)をご参照ください。

memo

◎ 充電中、G9本体と電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。

◎ 電池パックは、「安全上のご注意」(▶P.34)をよくお読みになってお取り扱いください。

◎ 次のような場合は充電時間は長くなります。

- G9の電源を入れたままでの充電
- テレビ(ワンセグ)放送を見ながらの充電

◎ 共通ACアダプタ01／02(別売)を接続した状態で各種の操作を行うと、短時間の充電／放電を繰り返す場合があります。電池のもちが悪くなりますので、電池残量が▮になりましたら充電することをおすすめします。

◎ G9の充電ランプが赤色に点滅したときは、電池パックの取り付け、接続などが正しいかご確認ください。それでも点滅する場合は、充電を中止して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

◎ 共通ACアダプタ01(別売)では日本国内家庭用AC100Vをご使用ください。単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用して充電しないでください。共通アダプタ02(別売)はAC100VからAC240Vまで対応しています。海外での充電には必ず共通ACアダプタ02(別売)をご使用ください。

◎ 卓上ホルダ用接触端子は、ときどき乾いた綿棒などで、卓上ホルダ用接触端子が変形しないように注意して掃除してください。汚れていると正常に充電されない場合があります。

◎ 外部接続端子カバーは、充電後しっかりと閉めてください。また、強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。

◎ 連続通話時間および連続待受時間は、電波を正常に受信できる移動状態と静止状態の組み合わせによるそれぞれの平均的な利用時間です。充電状態、気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定などにより、次のような場合には、ご利用可能時間は半分以下になることもあります。

- 「圏外」が表示される場所での使用が多い場合
- メール機能・EZweb機能・カメラ機能・EZアプリ機能・LISMO機能・au Media Tuner機能などの使用
- 待受画面を常に表示している状態

■ 共通ACアダプタ01／02(別売)と卓上ホルダを使って充電する

別途、共通ACアダプタ01／02(別売)が必要です。(お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。ご了承ください。)

充電時間は約130分です

1 卓上ホルダの接続端子に共通ACアダプタ01／02(別売)を接続する

コネクタ先端の形状を確認し、卓上ホルダの接続端子に平行に差し込みます。

2 共通ACアダプタ01／02(別売)の電源プラグを起こし、AC100Vコンセントに差し込む

3 電池パックを取り付け、閉じた状態のG9を、卓上ホルダを押さえながら矢印方向にはめ込む

卓上ホルダの突起部に卓上ホルダ用接触端子付近を押し当て(3-1)、本体を卓上ホルダに押し込みます(3-2)。
G9の充電ランプが赤色に点灯し、充電開始音が鳴り、(充電ピクト)が表示されます。
充電が完了すると、充電完了音が鳴り充電ランプが消灯します。

4 充電が完了したら、卓上ホルダからG9を取り外す

卓上ホルダを押さえながらG9を上方向に取り外し、共通ACアダプタ01／02(別売)の電源プラグをコンセントから抜いてください。

memo

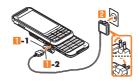
◎データ通信しながら充電する場合は、卓上ホルダの外部接続用カバーを外側へ開き、USBケーブル(別売)を接続したG9を装着してください。
◎USBケーブル(別売)でパソコンなどに接続するときは、USB HUBは使用しないでください。
◎USBケーブル(別売)は日本国内専用のため、海外ではUSBケーブル(別売)を使用してG9とパソコンを接続しないでください。

■ 共通ACアダプタ01／02(別売)を直接G9に接続して充電する

1 G9に共通ACアダプタ01／02(別売)を接続する

外部接続端子カバー(1-1)を開け、コネクタ先端の形状を確認し、平行に差し込みます(1-2)。

2 AC100Vコンセントに差し込む

G9の充電ランプが赤色に点灯し、充電開始音が鳴り、(充電ピクト)が表示されます。
充電が完了すると、充電完了音が鳴り充電ランプが消灯します。

3 充電が終わったら、コネクタの両側面にある取り外しボタンを、押しながらまっすぐ引き抜く

4 G9の外部接続端子カバーを閉じる

5 共通ACアダプタ01／02(別売)の電源プラグをコンセントから抜く

準備2. 電源を入れる／切る

1 [POWER](1秒以上長押し)

「G9」と表示された後、しばらくすると「ウェイクアップトーン(M238)」が鳴り、待受状態になります。
電源を切るときは、待受画面で[POWER]を3秒以上長押ししてください。

memo

◎電源がONになったときにau ICカードを読み込むため、待受画面が表示されるまで時間がかかる場合があります。この間、キーが効かなくなることがありますが故障ではありません。
◎複数の機能を同時に使用しているときは[POWER]を長押しすると、各機能を終了して待受画面を表示します。もう一度[POWER]を3秒以上長押しして電源を切ってください。
◎au ICカードを読み込んだ後、現在設定されている「エリア設定」の内容が表示されます。[■]を押すと待受画面が表示されます。

準備3. 画面状態を確認する

画面に、電波の強さと電池残量の目安が表示され、正常に使用できます。

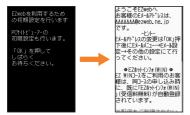
◎海外では、地域によっては電波状態の良い場所でもご利用になれない場合があります。

準備4. Eメール・EZwebの初期設定を行う

Eメール、EZwebは、ご利用のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

1 待受画面で［メール］／［EZ］／［アプリ］→［■］

初期設定のためサーバに接続します。
しばらくお待ちください。

2 ［■］

memo

初期設定が必要なサービス

- Eメール(▶P.102)
- EZアプリ(▶P.169)
- au one My Page (▶P.159)
- EZチャンネルプラス(▶P.150)
- au Media Tuner(▶P.238)
- LISMO(▶P.228)
- au one ガジェット(▶P.157)
- EZニュースフラッシュ(▶P.155)
- EZweb(▶P.141)
- EZ FeliCa(▶P.182)
- EZナビ(▶P.160)
- EZムービー(▶P.149)
- PCサイトビューアー(▶P.188)

◎お買い上げ時に、待受画面で［メール］／［EZ］／［アプリ］を押した場合、または上記のサービスをご利用になる場合には、EZwebの初期設定の開始または初期設定することを促すメッセージが表示されます。

◎初期設定は、「エリア設定」を「日本」に設定し、日本国内の電波状態の良い場所で行ってください。電波状態の悪い場所や、移動中に行うと、正しく設定されない場合があります。

◎時間帯によっては、初期設定の所要時間が30秒～3分程度かかります。「ただいま初期設定を行っています。しばらくお待ちください。」と表示された画面のまま、お待ちください。
特に機種変更によりEZwebを継続してご利用されるお客様で、前機種の「お気に入りリスト」(▶P.147)の登録件数が多いお客様は、時間を要する場合がありますのでご注意ください。

画面にこんな表示が出たら

■「圏外」が表示された場合

サービスエリア外か電波の弱い場所にいるため、ご利用になれません。
「圏外」が消える所まで移動してください。

■「充電してください」が表示された場合

電池残量がほとんどないときに表示されます。充電するか、充電された電池パックと交換してください。

■「電話が規制されています」が表示された場合

回線が非常に混みあっているなどで、電話がかかりにくくなっています。
しばらくたってからおかけ直しください。

■「FeliCaロック」が表示された場合

「FeliCaロック(M412)」が設定されているためEZ FeliCa対応機能が利用できません。
FeliCaロックを解除してください。

■「au ICカード(UIM)エラー」が表示された場合

- 「カードを挿入してください」と表示されているときは、お客様のau ICカードが挿入されていません。お客様のau ICカードを挿入し、もう一度電源を入れ直してください。
- 「カードが異なるためご利用できません(0051)」または「このカードではご利用できません(XXXX)」と表示されているときは、お客様のau ICカード以外のカードが挿入されています。お客様のau ICカードを挿入し、もう一度電源を入れ直してください。

■「au ICカード(UIM)アクセスエラーが発生しました」が表示された場合

auICカード(UIM)
アクセスエラーが
発生しました
OKを押してください
電源が
自動的に切れます

- 落下などの衝撃が加わると、表示される場合がありますが、故障ではありません。
- ■を押すと、G9の電源が自動的にOFFになります。
- 繰り返し「au ICカード(UIM)アクセスエラーが発生しました」と表示された場合は、正しくau ICカードが取り付けられているかどうかご確認ください。
  au ICカードの取り付けかたについては、「au ICカードを取り付ける」(▶P.60)をご参照ください。

時刻が表示されなくなったら

G9本体の時刻は、基地局から通知される時刻に同期させて、正確な時刻を表示しています。
圏外であったり、「電波OFFモード(M52)」が「ON」に設定されている場合は、電波によって時刻を取得できないため、日付、曜日、時刻の代わりに一時的に「－」(ハイフン)が表示されます。電波が届く場所に移動し、「電波OFFモード(M52)」を「OFF」に設定すると、基地局から時刻が取得されて、正しい時刻が表示されます。
また、「エリア設定」を「日本」以外に設定した場合は、「自動時刻補正(M55)」は「手動設定」に変更されます。海外滞在時には時刻補正は行われません。

■「自動時刻補正(M55)」を「手動設定」に設定している場合

「自動時刻補正(M55)」を「手動設定」に設定している場合、電池パックを取り外したり、電池残量が完全になくなると、電波が届く場所に移動しても自動的に時刻が補正されない場合があります。その場合は、日付、曜日、時刻の代わりに「－」(ハイフン)が表示されたままとなります。時刻を表示するには、「自動時刻補正(M55)」の「手動設定」で時刻を再設定するか、「自動補正」に設定を変更します。ただし、「エリア設定」を「日本」以外に設定した場合は「自動補正」に変更できません。

■時刻が表示されていない場合の影響

時刻が表示されていない場合は、次のような影響があります。

- すべてのアラームは、起動しません。
- au Media Tunerの「視聴予約」「録画予約」は起動せず、録画されません。
- データを保存する際、タイトル名に年月日と時刻を含む場合は、現在の時刻で保存されません。
- データを保存する際、詳細情報の保存日時は現在の時刻で保存されません。

■基地局から電波によって時刻を取得していない場合の影響

基地局から時刻を取得していないため、時刻が表示されていない場合は、次のような影響があります。

- 著作権保護が設定されているデータの操作は、制限されます。
- データフォルダ内の著作権保護が設定されているデータは、microSDメモリカードへの移動ができません。
- 再生期限制限／再生期間制限の制限付きデータは、再生できません。
- 有効期限付きのケータイアレンジファイルの内容は、表示されません。
- EZニュースフラッシュ、EZチャンネル、EZチャンネルプラスの自動受信はできません。

memo

◎「自動時刻補正(M55)」の「手動設定」で時刻を設定することによって、画面には時刻が表示されていても、基地局から時刻を取得していない場合は、同様の影響があります。

au ICカードについて

au ICカードにはお客様の電話番号などが記録されています。

memo

◎au ICカードを取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
- IC(金属)部分やG9本体のIC(金属)部分には触れないでください。
- 正しい挿入方向をご確認ください。
- 無理な取り付け、取り外しはしないでください。

◎au ICカード着脱時は、必ず共通ACアダプタ01／02(別売)などのプラグをG9本体から抜いてください。
◎au ICカードを正しく取り付けていない場合やau ICカードに異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。
◎取り外したau ICカードはなくさないようにご注意ください。

■au ICカードが挿入されていない、もしくはお客様のau ICカード以外のカードが挿入されると…

au ICカードを挿入しない、もしくはお客様のau ICカード以外が挿入された場合は、次の操作を行うことができません。また、受信電界アイコン📶が表示されません。

- 電話をかける／受ける※1
- メールの送受信
- EZweb契約が必要な機能
- LISMO Playerの利用
- プロフィールの利用
- 著作権保護が設定されているデータの利用※2
- 遠隔ロックの起動／解除
- PINコード設定(M47)
- 証明書設定(M48)
- 料金照会
- 各種申込
- EZアプリの利用※3
- au Media Tunerの利用※4
- GPS情報の取得※5

※1 110(警察)・119(消防)・118(海上保安本部)への緊急通報も発信できません。
※2 データ転送で取得したデータなどは利用できます。それ以外のデータも削除や並び替えは行うことができます。待受画面やアラーム音、アドレス帳などに著作権保護が設定されているデータを設定している場合は、お買い上げ時の状態で動作します。
※3 EZアプリによっては一部起動できるものもあります。
※4 データフォルダに保存した番組は、au Media Tunerで再生できます。
※5 機能によっては一部取得できるものもあります。

■PINコードによる制限設定

au ICカードをお使いになるうえで、お客様の貴重な個人情報を守るために、各PINコードの変更やPINコード入力要否設定により他人の使用を制限できます。(▶P.326「PINコードを設定する(M47)」)

au ICカードを取り外す

au ICカードは、電源を切り電池パックを取り外してから取り外し・取り付けを行います。

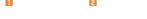
1 本体の電源を切り、電池パックを取り外す

(▶P.338「電池パックを交換する」)

2 Ⓐ 部に指をかけ、au ICカードトレイを“カチッ”と音がするまで引き出す

3 au ICカードを持ち上げて取り外す

au ICカードを取り付ける

1 「au ICカードを取り外す」(▶P.60)の操作 1 ～ 2 を行ってICカードトレイを引き出す

2 au ICカードのIC面を上にし、図の向きでau ICカードトレイに挿入する

au ICカードの挿入方向(切り欠きの位置)にご注意ください。

3 au ICカードトレイを矢印の方向に押し込む

GLOBAL PASSPORT（グローバルパスポート）について

グローバルパスポートとは、日本国内でご使用のG9をそのまま海外でご利用いただける国際ローミングサービスです。G9は渡航先に合わせてGSMネットワークとCDMAネットワークのどちらでもご利用いただけます。

- いつもの電話番号のまま、世界のGSMネットワークとCDMAネットワークで話せます。
- 特別な申し込み手続きや日額・月額使用料は不要で、通話料は国内分との合算請求ですので、お支払いも簡単です。グローバルパスポートGSM／グローバルパスポートCDMAのご利用可能国、料金、その他サービス内容など詳細につきましては、auホームページもしくは、au お客様センターにてご確認ください。

memo

◎ GSMとは、Global System for Mobile Communications の略。デジタル携帯電話に使われている無線通信方式の1つで、欧州、アメリカ、アジア、オセアニア、アフリカなど、世界で幅広く利用されている方式です。日本で使われているCDMAやPDCなどとの適合はしていません。

◎ 国際ローミングとは、日本でお使いの携帯電話または番号のまま海外の携帯電話事業者ネットワークにおいて音声通話などをご利用いただくサービスです。

■ご利用イメージ

1. 国内では、auのネットワークでご利用になれます。
2. G9の「エリア設定（▶P.100）」を行います。
3. 世界のGSM／CDMAネットワークでいつもの番号で話せます。
4. 帰国したら「エリア設定（▶P.100）」を「日本」へ戻します。

海外でご利用になるときは

海外でグローバルパスポートGSM／グローバルパスポートCDMAをご利用になるときは、「グローバル機能を設定する」（▶P.97）に従い、各種設定を行ってください。

memo

◎ 新規ご契約でご利用の場合、日本国内での最初のご利用日の2日後から海外でのご利用が可能です。
◎ 海外旅行の際はauホームページに記載されている「海外からのお問い合わせ番号」をご確認いただき、渡航前にお控えください。携帯電話もしくはau ICカードを盗難･紛失された場合は、速やかにお問い合わせ先までご連絡いただき、通話停止の手続きをお取りください。
◎ グローバルパスポートGSM／グローバルパスポートCDMAは、ぷりペイド専用契約の方はご利用になれません。
◎ au ICカードを盗難･紛失された場合、第三者によって他の携帯電話（海外用GSM携帯電話を含む）に挿入され、不正利用される可能性もありますので、PIN1コードを設定されることをおすすめします。（▶P.326「PINコードを設定する（M47）」）

待受画面とメインメニューを利用する

待受画面の見かた

待受画面では、G9の状態や現在の設定を確認できます。

《待受画面》

番号	アイコン	概要	ページ
①		電波の強さ(受信電界) 強/中/弱/微弱 圏外	—
②		電池レベル状態 十分/中位/要充電 残量なし/充電中	—
③	CDMA GSM P	ローミング情報 CDMA CDMAローミング中 GSM GSMローミング中 P ローミング先でパケット通信が可能な状態 •「エリア設定」を「日本」に設定している場合は表示されません。	P.100
④		microSDメモリカード状態 挿入あり/挿入あり(カメラ撮影保存先は本体)/ アクセス中	P.265
⑤		通話中	P.88
		LISMO Player起動中 (グレー) サスペンド中	P.228
		au Media Tuner起動中	P.238
⑥		EZアプリ起動中 (点滅は通信中)	P.169
⑦		セキュリティ(SSL)で通信中	P.141
⑧		EZweb使用中(点滅は通信中)	P.141
		PCサイトビューアー使用中 (点滅は通信中)	P.188
⑨		マルチキャスト通信中	P.151

番号	アイコン	概要	ページ
⑩	(アイコン)	Bluetooth®接続状態 待機中(HFP／DUNのみ) 待機中(HFP／DUN／BT-AV) 接続中(点滅は復旧中) 接続中(SCMS-T非対応)	P.276
⑪	(アイコン)	不在着信	P.91
⑫	(アイコン)	メール 未受信Eメール 未受信Eメール･未読Eメール 未受信Eメール･未読Cメール 未受信Eメール･未読Eメール･未読Cメール 未読Eメール　未読Cメール バックグラウンド受信中 緊急地震速報	P.102 P.130
⑬	2/25 wed 12:34	日付･曜日･時刻	P.58 P.330
⑭	—	壁紙	P.318
⑮	(アイコン)	FeliCa状態 ロック中 一時解除(クイック解除)中	P.185
⑯	(アイコン)	オートロック中･遠隔ロック中	P.320 P.321
		シークレット情報表示中 シークレット一時表示中	P.324
⑰	(アイコン)	複数タスク起動中	P.70
⑱	(アイコン)	アラーム設定あり	P.300

番号	アイコン	概要	ページ
⑲	(アイコン)	スケジュール／タスクアラーム スケジュールアラーム設定あり タスクアラーム設定あり スケジュールアラームとタスクアラーム設定あり	P.298 P.299
⑳	(アイコン)	EZチャンネルプラス 登録番組あり(自動更新ON) 登録番組あり(自動更新OFF) 未再生番組あり	P.151
㉑	(アイコン)	USB接続状態 高速データ転送モード データ転送モード	P.331
㉒	(アイコン)	マナーモード状態 通常マナー／ドライブ サイレントマナー オリジナルマナー	P.291
㉓	(アイコン)	着信音量OFF(サイレント)中	P.291
㉔	(アイコン)	バイブレータ バイブレータON バイブレータ(メロディ連動)ON	P.291
㉕	(アイコン)	簡易留守メモ設定中 ※簡易留守メモは、通話音声メモと合わせて最大10件まで録音でき、10件で色が変わります。数字は未確認件数です。	P.292
㉖	など	通知アイコン	P.65
㉗	など	ユーザー設定(ショートカット)アイコン	P.65
㉘	—	EZニュースフラッシュのテロップ •「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、接続可能なネットワーク名が表示されます。	P.155

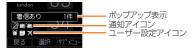
基本操作

番号	アイコン	概要	ページ
㉙	—	検索ウィンドウ	P.158
㉚	—	EZニュースフラッシュのウィンドウ（ジャンル別アイコン）	P.155
㉛		電波OFFモード設定中	P.329
㉜	設定	au one ガジェット設定アイコン	P.155

待受ショートカットを利用する

通知アイコンとユーザー設定アイコンは、待受ショートカットとして利用できます。
通知アイコンは、お知らせがあると表示されます。通知アイコンに割り当てられた機能を簡単に呼び出すことができます。
ユーザー設定アイコンは、個別に機能登録できます。

1 待受画面で ⬇ → ✥ でアイコンを選択

お知らせやアイコンの説明のポップアップ情報が表示されます。

2 ■

アイコンに登録してある機能が起動します。

ユーザー設定アイコンを登録／1件削除する

待受ショートカットとして利用できるユーザー設定アイコンを、最大9件登録できます。

1 待受画面で ⬇

2 ｱﾌﾟﾘ（サブメニュー）

3

編集	新しくショートカットを登録、または登録した機能を削除します。 **ショートカットメニュー項目を選択→■→［機能登録］／［削除］** • 「機能登録」を選択すると、登録可能な機能の一覧が表示されます。
ショートカットメニューリセット	ユーザー設定アイコンをお買い上げ時の状態に戻します。

メインメニューを利用する

オリジナルメニューを利用する

G9では、4種類のメインメニューのデザインが用意されています。
お買い上げ時には「Matrix_Black」デザインが設定されています。

Matrix_Black	Matrix_White	List_Black	List_White
赤外線	赤外線	データフォルダ	データフォルダ
TV	TV	カメラ	カメラ
EZ FeliCa	EZ FeliCa	ビューアー／スライドショー	ビューアー／スライドショー
LISMO Player	LISMO Player	ツール	ツール
データフォルダ	データフォルダ	TV	TV
ビューアー／スライドショー	ビューアー／スライドショー	LISMO Player	LISMO Player
グローバル機能	グローバル機能	機能／設定	機能／設定
カメラ	カメラ	グローバル機能	グローバル機能
機能／設定	機能／設定	microSD	microSD
ツール	ツール	EZ FeliCa	EZ FeliCa
microSD	microSD	Bluetooth	Bluetooth
Bluetooth	Bluetooth	赤外線	赤外線

memo

◎ メインメニューのデザインは、「メインメニュー設定」または「ケータイアレンジ設定」で変更できます。（▶P.67「メインメニューを変更する」、▶P.67「G9をアレンジする」）
◎ メインメニューのデザインによって表示される項目が異なるため、メインメニューからの操作方法も異なります。本書では「Matrix_Black」デザインによる操作方法で説明しています。

メインメニューを表示する

1 待受画面で ■

メインメニューが表示されます。

メインメニューのサブメニューを利用する

1 待受画面で ■ → アプリ（サブメニュー）

2

メインメニュー設定	▶P.67「メインメニューを変更する」
ケータイアレンジ設定	▶P.67「G9をアレンジする」

メインメニューを変更する

1 待受画面で ■ → アプリ（サブメニュー）→［メインメニュー設定］

2

オリジナル	お買い上げ時に用意されている2種類のメニューから選択します。 ・メニューデータは、選択中に 回（再生）で確認できます。
データフォルダ	データフォルダ内のメニューデータから選択します。 ・メニューデータは、選択中に 回（再生）で確認できます。
EZwebで探す	auオススメコンテンツのページからメニューデータをダウンロードします。 ▶P.143「EZweb上の音や画像を利用する」
初期値に戻す	お買い上げ時の状態に戻します。
ケータイアレンジに従う	ケータイアレンジファイルの設定に従います。 ▶P.67「G9をアレンジする」

G9をアレンジする

画面デザインや着信音のデータをパッケージにしたケータイアレンジファイルを選択して、G9の次の各設定を一括変更します。
ケータイアレンジファイルによって、一括変更できる機能は異なります。

- メインメニュー
- EZサービスメニュー
- 待受画面（M311）
- ピクトアイコン
- メニュー背景画像
- マルチプレイウィンドウ
- ポップアップ
- アラーム音
- アラーム画像
- ダイヤル入力画面
- メモメニュー
- Eメールメニュー
- Cメールメニュー
- マナーメニュー

- 音声着信音(M211)
- 音声着信画像(M211)
- Eメール受信音(M212)
- Eメール受信画像(M212)
- Cメール受信音(M215)
- Cメール受信画像(M215)
- メール送信中画像(M313)
- メール受信中画像(M314)
- microSDメニュー
- ツールメニュー
- カメラメニュー
- TVメニュー
- 機能メニュー

1 待受画面で ■ → アプリ (サブメニュー) →[ケータイアレンジ設定]

2

オリジナル	お買い上げ時に用意されている2種類のケータイアレンジファイルから選択します。 • ケータイアレンジファイル内の各設定は、選択中に 回 (再生)で確認できます。
データフォルダ	「ケータイアレンジ」フォルダ内から選択します。 • ケータイアレンジファイル内の各設定は、選択中に 回 (再生)で確認できます。
EZwebで探す	auオススメコンテンツのページからケータイアレンジファイルをダウンロードし、「ケータイアレンジ」フォルダに保存します。 ▶P.143「EZweb上の音や画像を利用する」
専用サイトで探す	EZwebで専用サイトのページを表示して、ケータイアレンジファイルをダウンロードします。 ▶P.143「EZweb上の音や画像を利用する」

memo

◎「メモリリセット(M453)」「オールリセット(M455)」を行うと、データフォルダの「ケータイアレンジ」フォルダにあるケータイアレンジファイルは削除されます。

◎ケータイアレンジファイルを登録すると、そのケータイアレンジファイルに含まれるすべての設定が有効になり、一部のみを設定することはできません。ただし、一括登録後にメインメニューなどの部分変更を可能にするケータイアレンジファイルもあります。

◎ケータイアレンジファイルによっては部分変更できないものがありますので、データフォルダの「データの詳細情報を表示する」(▶P.262)をご参照ください。ただし、アラーム画像やアラーム音については部分変更ができないファイルでも変更できます。

◎ケータイアレンジの設定には時間がかかります。「データの名前(データ名)設定中」とメッセージが表示されているときに、着信/アラームなどの割り込みが入った場合は、ケータイアレンジの設定が中止されます。設定が中止された場合は、もう一度、ケータイアレンジの設定を行ってください。

◎お買い上げ時に設定されているケータイアレンジファイルを設定しても、お客様が部分変更している設定についてはお買い上げ時の状態に戻らず、そのままの設定内容が引き継がれます。部分変更した設定をケータイアレンジファイルの設定に戻す場合は、各設定項目で「ケータイアレンジに従う」を選択します。

■ケータイアレンジファイルの有効期限について

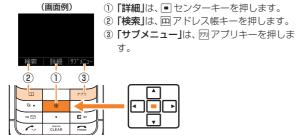
- ケータイアレンジファイルの有効期限を確認するには、「データの詳細情報を表示する」(▶P.262)をご参照ください。
- 有効期限を持つケータイアレンジファイルには、「有効年月日」と「有効日数」の2つのタイプがあります。
- 有効期限が満了になると、設定したケータイアレンジファイルは待受画面にて自動的にお買い上げ時の状態に戻ります。ただし、お客様が部分変更している設定については、そのままの設定内容が引き継がれます。

共通の操作を覚える

基本的なキー操作を覚えよう

■ 画面の最下行に表示された内容を実行するには

画面の最下行に表示された内容を実行するには、対応するキーを押します。

① 「詳細」は、■ センターキーを押します。
② 「検索」は、📖 アドレス帳キーを押します。
③ 「サブメニュー」は、アプリ アプリキーを押します。

■ 項目を選択するには

表示された項目を選択するには、▲▼ や ✥ で項目を選択して ■ を押します。

メニューに 1 ～ # などが表示されている場合は、そのキーを押しても選択できます。

- ▶ を押しても、項目を選択できる場合があります。
- 画面を横表示にしている場合は、▲▼ 上下キーを押すと左右に移動し、◀▶ 左右キーを押すと上下に移動します。

■ 1つ前の画面に戻るには

memo CLEAR を押すと、1つ前の画面に戻ることができます。

- ◀ を押しても、戻ることができる場合があります。

■ 待受画面に戻るには

各機能から待受画面に戻るには、POWER を長押しします。

- 一定時間キー操作をしないと、自動的に待受画面に戻る場合があります。
- 通話中に各機能を呼び出している場合は、通話が切れる場合があります。

■ 数字を入力するには

0 ～ 9 を押すと、数字を入力できます。

数字を入力する欄の上下に「▲」と「▼」が表示されている場合は、▲▼ を押すことで、数を増減できます。

■ 前後のデータへ移動するには

データの表示／再生中、メール表示中などに ⧉▶| を押すと、次のデータへ、|◀✉ を押すと前のデータへ移動できます。

■ キー操作のガイドを表示するには

カメラの操作中やデータの再生中など、 ガイド ／ 5 ガイド （キー操作ガイドアイコン）が表示されている画面で ペア ／ 5 を押すと、画面上にキー操作のガイドが表示されます。もう一度 ペア ／ 5 を押すと、ガイドが非表示になります。

■ ページスクロールするには

ブラウザ画面表示中に ▲▼ を押すと上下にページスクロールできます。

■ 確認のため再生／表示するには

音やメロディ、画像の設定中に 📖 を押すと、確認のため再生／表示できます。memo CLEAR を押すと、設定中の画面に戻ります。

マルチプレイウィンドウを利用する

G9では、複数の機能を同時に起動しておくことができます。また画面を上下に分割して2つの機能を同時に表示（２画面表示）することができます。

機能によっては同時に起動できないものや制限のあるものがあります。（▶P.329「マルチプレイウィンドウに関する設定をする（M54）」）

他の機能を起動する

1 機能の利用中に MULTI

マルチプレイウィンドウが表示されます。

2 機能を選択→ ■

《マルチプレイウィンドウ画面》

memo

◎ 次のような場合は、MULTI を押しても動作しません。ただし、これら以外の場合でも、操作状況によっては動作しないことがあります。
- キーロック中 ・横表示中 ・ケータイアップデート中
- 各種機能制限設定時のロックNo.入力画面 ・データ通信中
- リセット実行中 ・フォト（カメラモード）起動中 ・ムービー録画中
- フォトビューアー起動中 ・音楽付スライドショー起動中
- Myボイスメモなどの録音中 ・MyStoryアプリ®起動中
- テレビ（ワンセグ）全画面表示中

起動中の機能を切り替える

1 機能の利用中に MULTI

2 起動中のアイコンを選択→ ■

起動中の機能を終了する

■ 各機能の操作中に終了する

1 各機能を操作中に POWER

■ 起動中の機能を選択して終了する

1 機能の利用中に MULTI →起動中のアイコンを選択→ 📖（終了）

■ 起動中のすべての機能を一括して終了する

1 各機能操作中に POWER を長押し

機能によっては編集中のデータがあっても保存されません。

2画面表示にする

■ 1画面表示から2画面表示にする

1 機能の利用中に MULTI →アイコンまたは機能を選択→ ｱﾌﾟﾘ（2画面）

2画面表示中に MULTI を約1秒以上長押しすると、2画面の上下を入れ替えることができます。

■ 2画面表示から1画面表示にする

1 2画面利用中に MULTI →アイコンまたは機能を選択→ ｱﾌﾟﾘ（全画面）

memo

◎下半分に表示された機能に対して操作が有効です。
◎2画面表示に対応した主な機能は次の通りです。
・au Media Tuner※ ・EZweb ・カレンダー ・文字入力
・EZナビウォーク ・アドレス帳／ペア機能 ・タスクリスト ・Cメール
・EZ助手席ナビ ・履歴 ・メモ帳 ・Eメール ・プロフィール
※全画面表示中、EZチャンネルプラス利用中は2画面表示ができません。
◎2画面表示中は、一部の機能が利用できない場合があります。
◎2画面表示中は、組み合わせにより上画面の表示が停止する場合があります。
◎2画面表示に対応した機能であっても2画面表示に切り替えられない場合があります。

ロックNo.を入力する

「各機能の利用を制限する（M42）」（▶P.323）で制限した機能を利用するときや、データを全件削除するとき、データにシークレットを設定するときなど、重要な操作を行うときは、ロックNo.の入力を求められます。（▶P.44「ご利用いただく各種暗証番号について」）

1 いずれかのキーを押す

ロックNo.入力画面が表示されます。

2 ロックNo.を入力→■

間違ったロックNo.を入力した場合には、エラーメッセージが表示されます。正しいロックNo.を再入力してください。

データを複数選択する

データを移動／コピー／保存／削除などする際に、「選択移動」や「選択コピー」「選択保存」「選択削除」などを選択すると、複数のデータを選択できます。

1 ▲▼または✥でデータを選択→■（選択）

選択したデータには☑が表示されます。
別のデータを選択して■（選択）を押すと、複数のデータを選択できます。
選択済みのデータを選択して■（解除）を押すと、解除できます。

《データ選択例（選択削除画面）》

データを削除する

◎データによっては、削除するまで時間がかかることがあります。
◎保護されたデータを含んでいた場合、確認メッセージが表示されます。

1件／選択／全件削除する

1 各機能の画面でｱﾌﾟﾘ（サブメニュー）→［削除］

2

1件削除	選択した1件のデータを削除します。
選択削除	複数のデータを選択して削除します。 **データを選択→ｱﾌﾟﾘ（実行）→［はい］**
全件削除	一覧表示中の全件を削除します。 **ロックNo.を入力→■→［はい］** ・シークレットが設定されているデータも、すべて削除されます。 ・発信履歴／着信履歴など、全件削除でロックNo.入力画面が表示されないものもあります。

期限切れデータを削除する

データフォルダ内のデータの中から、再生回数制限、再生可能期限制限、再生可能期間制限、有効期限が設定されているデータのうち、制限を超えて再生できなくなったデータを一括して全件削除します。

1 **待受画面で ■ →［データフォルダ］→フォルダを選択→ ■ → アプリ（サブメニュー）**

2 **［削除］→［期限切れ削除］**

文字入力の方法を覚える

■文字入力時の各キーの割り当て一覧

文字種	漢あ（漢字・ひらがな）	aA（英数字、全角／半角）	12（数字、全角／半角）
1	あいうえおぁぃぅぇぉ	全角 .＠ー＿／：～？，’！１	1
	カナ（カタカナ、全角／半角）		ダイヤル入力
	アイウエオァィゥェォ	半角 .@-_/:˜?,'!1	1
文字種	漢あ（漢字・ひらがな）	aA（英数字、全角／半角）	12（数字、全角／半角）
2	かきくけこ	abcABC2	2
	カナ（カタカナ、全角／半角）		ダイヤル入力
	カキクケコ		2
文字種	漢あ（漢字・ひらがな）	aA（英数字、全角／半角）	12（数字、全角／半角）
3	さしすせそ	defDEF3	3
	カナ（カタカナ、全角／半角）		ダイヤル入力
	サシスセソ		3
文字種	漢あ（漢字・ひらがな）	aA（英数字、全角／半角）	12（数字、全角／半角）
4	たちつてとっ	ghiGHI4	4
	カナ（カタカナ、全角／半角）		ダイヤル入力
	タチツテトッ		4
文字種	漢あ（漢字・ひらがな）	aA（英数字、全角／半角）	12（数字、全角／半角）
5	なにぬねの	jklJKL5	5
	カナ（カタカナ、全角／半角）		ダイヤル入力
	ナニヌネノ		5
文字種	漢あ（漢字・ひらがな）	aA（英数字、全角／半角）	12（数字、全角／半角）
6	はひふへほ	mnoMNO6	6
	カナ（カタカナ、全角／半角）		ダイヤル入力
	ハヒフヘホ		6
文字種	漢あ（漢字・ひらがな）	aA（英数字、全角／半角）	12（数字、全角／半角）
7	まみむめも	pqrsPQRS7	7
	カナ（カタカナ、全角／半角）		ダイヤル入力
	マミムメモ		7
文字種	漢あ（漢字・ひらがな）	aA（英数字、全角／半角）	12（数字、全角／半角）
8	やゆよゃゅょ	tuvTUV8	8
	カナ（カタカナ、全角／半角）		ダイヤル入力
	ヤユヨャュョ		8
文字種	漢あ（漢字・ひらがな）	aA（英数字、全角／半角）	12（数字、全角／半角）
9	らりるれろ	wxyzWXYZ9	9
	カナ（カタカナ、全角／半角）		ダイヤル入力
	ラリルレロ		9

文字種	漢あ（漢字・ひらがな）	aA（英数字、全角／半角）	12（数字、全角／半角）
0	わをんゎ、。ー・～ ！？空白（ｽﾍﾟｰｽ）	**全角** 空白（ｽﾍﾟｰｽ）０ ！？・，’” ＿．－ **半角** 空白（ｽﾍﾟｰｽ）0 !"#$%&' ()*+,- ./:;<=>?@[¥]^_ `{|}~	0
	カナ（カタカナ、全角／半角）		ダイヤル入力
	全角 ワヲンヮ 、。ー・ ～！？ 空白（ｽﾍﾟｰｽ） **半角** ﾜｦﾝ ､｡-･ ~!? 空白（ｽﾍﾟｰｽ）		0

文字種	漢あ（漢字・ひらがな）	カナ（カタカナ、全角／半角）	aA（英数字、全角／半角）	12（数字、全角／半角）
*	・小文字と大文字を切り替え（可能な文字のみ） ・゛（濁点）や゜（半濁点）を付加 ・変換対象がない場合、以下の記号を入力 全角の場合…、。ー・～!?空白（ｽﾍﾟｰｽ） 半角の場合…､｡-･~!?空白（ｽﾍﾟｰｽ） ・記号や絵文字のカテゴリ切り替え		・英字の小文字と大文字を切り替え ・変換対象がない場合、以下の記号を入力 全角の場合…．，－！？ 半角の場合….,-!?	（小数点）
				ダイヤル入力
				*

文字種	漢あ（漢字・ひらがな）	カナ（カタカナ、全角／半角）	aA（英数字、全角／半角）	12（数字、全角／半角）
#	・文字入力時は、1つ前の文字を表示（バック機能） ・文字確定後は、改行 ・記号や絵文字のカテゴリ切り替え			（改行）
				ダイヤル入力
				#

文字種	漢あ（漢字・ひらがな）	カナ（カタカナ、全角／半角）	aA（英数字、全角／半角）	ダイヤル入力
ｱﾌﾟﾘ	・サブメニューから機能引用、定型文などを呼び出し ・記号や絵文字を連続して入力			―

文字種	漢あ（漢字・ひらがな）	カナ（カタカナ、全角／半角）	aA（英数字、全角／半角）	ダイヤル入力
📖	・文字種の切り替え ・記号や絵文字のカテゴリ切り替え			―

文字種	漢あ（漢字・ひらがな）	カナ（カタカナ、全角／半角）	aA（英数字、全角／半角）	ダイヤル入力
⇤✉	・変換タブの切り替え ・前候補／次候補へのページ切り替え			―

文字種	漢あ（漢字・ひらがな）	カナ（カタカナ、全角／半角）	aA（英数字、全角／半角）	ダイヤル入力
絵⇥	・文字入力時に、絵文字→全角記号（半角記号）→顔文字→全角英数字（半角英数字）の一覧を表示 ・変換タブの切り替え ・前候補／次候補へのページ切り替え			―

文字種	漢あ（漢字・ひらがな）	カナ（カタカナ、全角／半角）	aA（英数字、全角／半角）	ダイヤル入力
◀	・カーソルの左移動			―

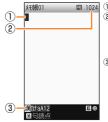
文字種	漢あ（漢字・ひらがな）	カナ（カタカナ、全角／半角）	aA（英数字、全角／半角）	ダイヤル入力
▶	・カーソルの右移動 ・文字確定後は、文字の一番後ろで右にカーソルを移動すると、半角の空白（スペース）を入力			―

文字種	漢あ（漢字・ひらがな）	カナ（カタカナ、全角／半角）	aA（英数字、全角／半角）	ダイヤル入力
▲▼	・カーソルの上下移動 ・変換候補の選択 ・文字確定後は、文字の一番後ろで下にカーソルを移動すると、改行			―

文字種	漢あ(漢字・ひらがな)	カナ(カタカナ、全角／半角)	aA(英数字、全角／半角)	ダイヤル入力
	短く押す…・カーソル上の文字を1文字削除 ・カーソル上に文字がない場合は、カーソル以前の文字を1文字削除 ・変換の中止(文字入力画面に戻ります)			短く押す 1桁削除
	1秒以上長押し…・カーソル以後の文字をすべて削除 ・カーソル以後に文字がない場合は、カーソル以前の文字をすべて削除			1秒以上長押し すべて削除

memo

◎ カタカナ／英字／数字モードで全角／半角を切り替えた場合、その情報は記憶されます。次に文字入力を行うときには、全角／半角の情報が前回入力時から引き継がれます。
◎ 英数字モード(全角／半角)入力時は、入力状態によって大文字と小文字の表示順が入れ替わることがあります。

文字入力の方法

《文字入力画面》

① **文字の入力位置(カーソル)**
② **入力できる文字のバイト数(入力後は残りのバイト数)**
半角文字は1バイト、全角文字は2バイトになります。
例：YAMADA太郎 ：10バイト
③ **現在の入力モード**
入力方式を2タッチ方式に設定している場合は、2T が表示されます。(数字モードを除く。)

◎ 選択できる入力モードは、文字を入力している画面によって異なります。
◎ 他機種やパソコンから、Eメールや赤外線通信、ケーブル接続で受信したテキストデータの場合、G9にない文字(一部の漢字など)があると、その箇所が空白(スペース)など別の文字に置き換えられます。

ひらがな／漢字／カタカナ／英数字の入力

■かな入力と2タッチ入力について

文字種が漢字またはカタカナ(全角／半角)を選択したときの入力方式には、「かな方式」と「2タッチ方式」の2種類があります。設定方法については、「その他の文字入力サブメニュー」(▶P.79)の「入力方式」をご参照ください。

◎「入力方式」を「かな方式」に設定した場合、各キーに割り当てられた文字を入力できます。
各キーの割り当てについては、「文字入力時の各キーの割り当て一覧」(▶P.72)をご参照ください。
◎「入力方式」を「2タッチ方式」に設定した場合、2桁の数字で文字を入力できます。(▶P.77「2タッチ入力」)

■英数カナ変換について

ひらがなを入力して ⇤✉ ／ 🅔⇥ を押して「英数カナ」タブに切り替えると、入力時に押した番号キーに対応した英字／数字／カタカナ／日付／時刻の変換候補一覧が表示されます。

■漢字変換について

「日本語予測」を「ON」に設定している場合は、ひらがなの入力時に予測変換候補が表示されます。変換候補表示中に［◀✉］／［▣▶］を押して予測変換候補と通常変換候補の一覧を切り替えることができます。
「日本語予測」を「OFF」に設定している場合は、ひらがなを入力して［▲▼］を押し、通常変換候補を表示します。
［memo CLEAR］：候補を選択中に押すと、変換を解除

■英語予測について

「英語予測」を「英文」「英単語」に設定している場合は、半角英字の入力時に予測候補が表示されます。予測候補表示中に［◀✉］／［▣▶］を押して英単語と英数字の予測候補一覧を切り替えることができます。
「英語予測」が「英文」に設定されている場合、半角英数字モードでは文頭だと考えられる入力文字が大文字で表示されます。続けて入力される文字は、小文字で表示されます。また、予測候補を選択して確定すると、半角スペースを自動で入力します。
「英語予測」が「英単語」「OFF」に設定されている場合、入力中に小文字／大文字を切り替えると次に入力する文字は前の文字と同じ状態で表示されます。
［memo CLEAR］：候補を選択中に押すと、変換を解除

入力モードの切り替え

入力モードの切り替え方法は、「クイック選択」と「パレット選択」の2種類があります。お買い上げ時はクイック選択が設定されています。パレット選択に設定を変更するには「入力モードの切り替え方法を設定する（M510）」（▶P.329）をご参照ください。

■クイック選択について

お買い上げ時の入力モード切り替え方法は、「クイック選択」が設定されています。
文字入力画面で［四］（文字種）を押して入力モードを切り替えます。［四］（文字種）を押すたびに、漢字→カタカナ（全角／半角）→英数字（全角／半角）→数字（全角／半角）の順に切り替わります。

■パレット選択について

設定できる入力モードの一覧を文字種画面に表示します。

1 文字入力画面で［四］（文字種）

2

漢あ	漢字変換モードで入力します。
カナ	全角カタカナモードで入力します。
ｶﾀｶﾅ	半角カタカナモードで入力します。
ａＡ	全角英数字モードで入力します。
abAB	半角英数字モードで入力します。
１２	全角数字モードで入力します。
1234	半角数字モードで入力します。
記号	全角記号を一覧から選択して入力します。
ｷｺﾞｳ	半角記号を一覧から選択して入力します。
(＾0＾)	顔文字を一覧から選択して入力します。
英数字	英数字（全角／半角）を一覧から選択して入力します。
☺♥	絵文字を一覧から選択して入力します。
お好み	~~お好みパレットに登録した絵文字／顔文字／記号から選択して入力します。~~ ▶P.328「お好みパレットを設定する（M517）」
コード	区点コードで入力します。

正しくは、「お好みパレットに登録した絵文字／記号から選択して入力します。」となります。

memo

◎選択できる入力モードは、文字を入力している画面によって異なります。
◎「クイック選択」設定中に文字入力画面で文字種画面を表示するには、アプリ（サブメニュー）→［文字種選択］と操作します。
◎文字種画面で半角／全角を切り替えた場合、クイック選択で表示される入力モードも半角／全角が切り替わります。

文字の修正

■バック機能について

「#バック」が表示されているときに # を押すと、文字入力時にキーを押しすぎて入力したい文字を行きすぎた場合でも、前の文字に戻すことができます。
例：「き」を入力したかったのに「く」になってしまったとき、# を押すと、「き」に戻ります。

memo

◎「入力方式」（▶P.80）を「2タッチ方式」に設定した場合、この機能は利用できません。

■戻す機能について

「戻す」が表示されているときに クリア を押すと、文字変換の後では、再変換ができます。
文字や文字列を削除した後では、直前に削除した文字や文字列を元に戻すことができます。

予測変換機能“POBox Pro”

予測変換入力方式“POBox Pro”（Predictive Operation Based On eXample Pro）は、入力された文字から変換候補を予測してリスト表示します。変換候補の表示は通常変換、予測変換、英字・数字・カタカナ変換、絵文字・顔文字・記号変換に分かれています。学習機能により、使えば使うほどよりスムーズに文字を入力できるようになります。
漢字変換モード中に、予測変換入力で一度に変換できる文字数は全角20文字までです。

Eメール本文に、「発表」と入力する場合

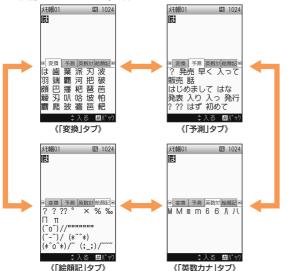
1 6 を1回押す→ ▼

「予測」タブに「は」から予測される語句が表示されます。
入力したい語句が表示されない場合は、次のかなを入力します。

2 ✥で「発表」を選択→ ■

「発表」が入力されます。

■ "POBox Pro"の候補リストを切り替える場合

"POBox Pro"の候補リストが表示されている画面で[←✉]／[≡→]を押すと、候補リストのタブを切り替えることができます。

変換	通常の変換候補を表示します。 ▶P.75「漢字変換について」
予測	予測変換候補を表示します。 • 入力文字の組み合わせによっては予測候補が表示されず、「変換」タブに切り替わることがあります。
英数カナ	英字、数字、カタカナ、日付、時刻の候補を表示します。 ▶P.74「英数カナ変換について」
絵顔記	絵文字、顔文字、記号を含む候補を表示します。 • 「絵顔記」タブで表示される絵文字／顔文字／記号は、「予測」タブにも表示された候補です。「予測」タブに候補がない場合は、「0件」と表示されます。

■ 目的の語句が表示されない場合

文字の確定前に[←]を押し、漢字変換する範囲を短くすると、語句の候補も自動的に切り替わります。[CLEAR]を押し、文字を消しても語句の候補は切り替わります。

memo

◎ 表示される予測変換の候補は、過去に変換･確定を行った状況によって、異なります。
◎ 文字入力サブメニュー(▶P.79)の「日本語予測」を「OFF」に設定すると、予測変換の候補が表示されなくなります。
◎ ダウンロード辞書を登録すると、予測変換の候補として表示されるようになります。
◎ 予測変換の候補内で語句を選択している間は、[←]を押しても変換する範囲は変わりません。[CLEAR]を押してから[←]を押してください。
◎ 文字入力サブメニュー(▶P.79)の「単語登録」に文字を登録すると、予測変換の候補として表示されるようになります。
◎ 英語入力時には"POBox Pro E"(英語予測入力)が対応しています。英語予測入力で一度に変換できる文字数は20文字までです。

2タッチ入力

「入力方式」(▶P.80)を「2タッチ方式」にすると、2桁の数字で文字を入力できます。

1桁目を入力すると数字が表示され、2桁目を入力すると対象の文字が入力されます。

■2タッチ入力時の各キーの割り当て一覧

■「漢2T」「カ2T」(全角)の場合

※「カ2T」の場合は、ひらがなの代わりに全角のカタカナが入力されます。

2桁目に押すキー（横）／1桁目に押すキー（縦）

キー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	あ ぁ	い ぃ	う ぅ	え ぇ	お ぉ	A a	B b	C c	D d	E e
2	か	き	く	け	こ	F f	G g	H h	I i	J j
3	さ	し	す	せ	そ	K k	L l	M m	N n	O o
4	た	ち	つ っ	て	と	P p	Q q	R r	S s	T t
5	な	に	ぬ	ね	の	U u	V v	W w	X x	Y y
6	は	ひ	ふ	へ	ほ	Z z	?	!	—	／
7	ま	み	む	め	も	¥	&	⏰	☎	☕
8	や ゃ	(	ゆ ゅ	)	よ ょ	＊	#	(改行)	❤	␣ (スペース)
9	ら	り	る	れ	ろ	1	2	3	4	5
0	わ ゎ	を	ん	゛ 、	゜ 。	6	7	8	9	0

［＊］を押すと、大文字モード(上段)と小文字モード(下段)が切り替わります。

■「ｶﾅ2T」(半角)の場合

2桁目に押すキー（横）／1桁目に押すキー（縦）

キー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ｱ ｧ	ｲ ｨ	ｳ ｩ	ｴ ｪ	ｵ ｫ	A a	B b	C c	D d	E e
2	ｶ	ｷ	ｸ	ｹ	ｺ	F f	G g	H h	I i	J j
3	ｻ	ｼ	ｽ	ｾ	ｿ	K k	L l	M m	N n	O o
4	ﾀ	ﾁ	ﾂ ｯ	ﾃ	ﾄ	P p	Q q	R r	S s	T t
5	ﾅ	ﾆ	ﾇ	ﾈ	ﾉ	U u	V v	W w	X x	Y y
6	ﾊ	ﾋ	ﾌ	ﾍ	ﾎ	Z z	?	!	-	/
7	ﾏ	ﾐ	ﾑ	ﾒ	ﾓ	¥	&			
8	ﾔ ｬ	(	ﾕ ｭ	)	ﾖ ｮ	*	#			␣ (スペース)
9	ﾗ @	ﾘ /	ﾙ -	ﾚ _	ﾛ :	1 .ne.jp	2 .co.jp	3 .ac.jp	4 @ezweb.ne.jp	5
0	ﾜ ~	ｦ '	ﾝ	ﾞ ,	ﾟ .	6 www.	7 .com	8 .html	9 http://	0 https://

［＊］を押すと、大文字モード(上段)と小文字モード(下段)が切り替わります。

memo

◎2タッチ入力中は、文字が割り当てられていない2桁の数字を入力すると、全角入力の場合は全角の空白(スペース)が入力されます。

◎2タッチ入力中でも、［＊］を押すと、小文字と大文字を切り替えたり、゛(濁点)／゜(半濁点)を付加できます(可能な文字のみ)。

◎カタカナ／英字／数字モードで全角／半角を切り替えた場合、その情報は記憶されます。次に文字入力を行うときには、全角／半角の情報が前回入力時から引き継がれます。

◎英数字モード(全角／半角)入力時は、入力状態によって大文字と小文字の表示順が入れ替わることがあります。

区点コードでの入力

JIS区点コードを利用して、文字や記号の入力ができます。

「サブメニュー」→「文字種選択」→「コード」と操作して、4桁の数字を入力します。

memo

◎4桁の数字を入力すると、対応文字が表示されます。［ｸﾘｱ］(連続)を押すと、連続して文字を入力できます。

◎区点コード表については、次のauホームページに掲載しております『取扱説明書』(PDFデータ)の巻末をご参照ください。
(http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html)

絵文字／顔文字／記号／英数字の入力

絵文字／顔文字／記号／英数字一覧を表示して文字入力画面に入力します。

一覧の表示方法は文字入力画面に変換対象がない場合に［絵］を押します。

［絵］を押すたびに、絵文字→記号(全角／半角)→顔文字→英数字(全角／半角)の順に切り替わります。

memo

◎異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、絵文字が正しく表示されないことがあります。

◎絵文字カテゴリ「他社変換可能」は、他社携帯電話に絵文字を利用したEメールを送信したときに自動変換される絵文字を集めたカテゴリです。

◎データフォルダ内のデータのタイトルには、記号(半角)の『. / : ? ＊ , ; < > ¥ | "』は入力できません。

◎記号(全角)の ↵ は改行できない箇所では表示されません。

◎絵文字／顔文字の一覧を表示中に［＊］／［#］を押すとカテゴリを切り替えます。

◎［■］の代わりに［ｸﾘｱ］(連続)を押すと、絵文字／顔文字／記号／英数字を連続して入力できます。

文字入力のサブメニューを利用する

memo

◎文字数制限を超えて入力しようとした場合は、入力可能な文字数までが入力されます。ただし、入力画面によっては貼り付けられない場合があります。
◎機能によって、文字入力サブメニューに表示される項目は異なります。

文字をコピー／切り取りしてから貼り付ける

1 文字入力画面→アプリ（サブメニュー）→[コピー／切り取り]

2 ✥で開始位置にカーソルを移動→■→✥で範囲を指定→■→[コピー]／[切り取り]

3 ✥で貼り付ける位置へカーソルを移動→アプリ（サブメニュー）→[貼り付け]

貼り付けデータが表示されます。

4 貼り付ける文字を選択→■

memo

◎コピー／切り取りできる文字数は、全角256／半角512文字以内です。
◎コピー／切り取りした文は最大12件までクリップボードに記憶されます。12件を超えた場合は、最も古い貼り付けデータから削除されます。
◎クリップボード画面でアプリ（サブメニュー）→[1件削除]／[全件削除]→[はい]と操作すると、貼り付けデータを削除できます。
◎「デコレーションメールを送る」（▶P.105）の本文入力時は、文字装飾データを含めた装飾付きコピー／カット／貼り付けができます。ただし、「文字の位置を変更」「右→左に動作」「左右に動作」による装飾情報は、貼り付けたときに反映されません。装飾付きコピー／カットできるのは、装飾情報を含めて約10KB、画像データは20個（最大100KB）以内です。
◎装飾付きコピー／カットを行った場合は、貼り付けデータには記憶されません。

その他の文字入力サブメニュー

1 文字入力画面→アプリ（サブメニュー）

2

データ引用	アドレス帳	アドレス帳の登録内容を入力します。「名前」「電話番号1～3」「Eメールアドレス1～3」「GPS情報」「誕生日」「住所」「メモ」
	プロフィール	プロフィールの登録内容を入力します。「名前」「自局電話番号」「マイアドレス」「電話番号1～2」「Eメールアドレス1～2」「住所」「GPS情報」「誕生日」「メモ」
	GPS情報	Eメール本文入力時にGPS情報を呼び出して、文字列として入力します。▶P.168「他の機能でGPS情報を付加するには」
	お気に入り	お気に入りリストに登録されているURLを入力します。
	メモ帳	メモ帳に登録されている内容を入力します。 ・メモ帳を選択→■（詳細）と操作すると、メモ帳の全文を確認できます。
履歴引用	送信メール履歴	Eメールの送信履歴のメールアドレスを入力します。
	受信メール履歴	Eメールの受信履歴のメールアドレスを入力します。
	発信履歴	発信履歴の電話番号を入力します。
	着信履歴	着信履歴の電話番号を入力します。

文字種選択		文字種画面を表示して入力モードを選択します。
定型文		定型文を入力します。 • 定型文をカテゴリで選択する場合、田（カテゴリ）／＊／＃を押してカテゴリを切り替えて定型文を表示できます。
冒頭文／署名	冒頭文	Eメール（テキストメール）の「送信･作成に関する設定をする」（▶P.123）の「冒頭文／署名（テキスト）」に登録した内容を入力します。
	署名	
コピー／切り取り		選択した文字の操作を選択します。 「コピー」「切り取り」「削除」「単語登録」「再変換」
編集キャンセル		編集した内容を登録せずに文字入力画面を終了します。
ユーザー設定	ショートカットキー設定※1	文字入力時によく使用する機能を ⇤✉／Ƨ⇥ に設定します。
	お好みパレット※2	お好みパレットの登録や表示設定をします。
	日本語予測※3	文字入力時に予測変換機能を利用するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
	英語予測※3	文字入力時に英語予測機能を利用するかどうかを設定します。 「英文」「英単語」「OFF」
	入力方式※3	入力方式を設定します。 「かな方式」「2タッチ方式」
	クリップボードリセット	「コピー」や「切り取り」で記憶された内容を削除します。
	パレット学習リセット	記号／絵文字／顔文字の使用履歴を削除します。

ユーザー設定	入力詳細設定	文字入力中のカーソルや番号キーの動作を設定します。 ▶P.329「文字入力中の動作を設定する（M518）」
	候補内キー操作※4	変換候補／予測候補を ✥ で選択するか、⬍ で選択するかを設定します。 「上下左右キー操作」「上下キー操作」
	文字種キー※5	入力モードの切り替え方法を設定します。 「クイック選択」「パレット選択」
特番付加／解除		アドレス帳などの電話番号入力画面で特番を付加／解除します。 ▶P.90「発信メニューを利用する」※6
元に戻す		直前に行った操作を元の状態に戻します。
参照元メール画面へ		受信メールに「参照返信」した場合の本文入力画面で、2画面表示にして参照元の画面を表示します。 ▶P.117「参照返信／全員へ参照返信する」

※1 「ショートカットキーを設定する（M516）」でも設定できます。
※2 「お好みパレットを設定する（M517）」でも設定できます。
※3 「文字入力に関する設定をする（M514）」でも設定できます。
※4 「変換候補内のキー操作を設定する（M519）」でも設定できます。
※5 「入力モードの切り替え方法を設定する（M510）」でも設定できます。
※6 表示される項目や項目の名称は、発信メニューと多少異なります。

アドレス帳で連絡先を管理する

アドレス帳には、最大1,000件まで登録できます。

memo

◎アドレス帳に登録された電話番号や名前は、事故や故障によって消失してしまうことがあります。大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。事故や故障が原因でアドレス帳が変化･消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

アドレス帳に登録する

1 待受画面で 📖（1秒以上長押し）

アドレス帳編集画面が表示されます。◁▷を押して「基本」「設定」「その他」タブを切り替え、編集項目を選択します。必要な項目だけ設定できます。

2 項目を選択して編集

基本	メモリNo.	000～999の数字
	名前	全角12／半角24文字以内
	ヨミ	半角24文字以内
	電話番号1～3	32桁以内、電話番号種別7種類
	Eメールアドレス1～3	半角64文字以内、Eメール種別6種類
	グループNo.	20グループ ・指定しない場合は「グループ0」に登録されます。
	画像	「オリジナル」（お買い上げ時のデータ）「データフォルダ」「フォト撮影」「ムービー撮影」「OFF」（画像なし）
	着信画像表示	「ON」（登録した画像を表示）「OFF」
	GPS情報	「更新」（「現在地」「新規スポットの検索」「データフォルダから」「地図で修正する」）「GPS情報詳細」「削除」 ▶P.168「他の機能でGPS情報を付加するには」
設定	音声着信	各着信種別ごとに「ON」「OFF」、着信音などを設定します。 ▶P.314「音やランプの設定を変える（M2）」
	Eメール受信	
	Cメール受信	
	シークレット設定	登録･編集中のアドレス帳の内容を表示しないように設定します。 ・「ON」に設定すると、「シークレット（M427）」を「表示する」に設定したときに表示できます。
その他	血液型	「A型」「B型」「O型」「AB型」「設定なし」
	誕生日	1800年1月1日～2099年12月31日
	星座	13星座と「設定なし」
	住所	全角40／半角80文字以内
	メモ	全角40／半角80文字以内

3 アプリ（登録）

アドレス帳

memo

◎アドレス帳一覧画面（▶P.83）で ｱﾌﾟﾘ（サブメニュー）→［新規登録］と操作してもアドレス帳編集画面が表示されます。
◎登録する電話番号が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。
◎新規登録のメモリNo.には、空いているメモリNo.のうち最も小さなメモリNo.が自動的に入力されますが、「000〜999」のうち空いているお好きなNo.に変更できます。
◎相手の方から電話番号の通知がない場合は、アドレス帳の個別着信画像、着信音の設定は有効になりません。

一度登録したアドレス帳の修正

◎アドレス帳詳細画面で 📖（編集）を押すと、元のアドレス帳の内容を使って新規のアドレス帳が登録できます。

他の機能からアドレス帳に登録する

他の機能で表示した電話番号／Eメールアドレス／GPS情報／画像などを利用します。

1 他の機能でアドレス帳に登録する操作を行う

2

新規登録	選択した登録項目が設定された状態でアドレス帳編集画面を表示します。 ▶P.81「アドレス帳に登録する」
追加登録	選択した登録項目で上書きするアドレス帳編集画面を表示します。 **上書きするアドレス帳を選択→ ■（詳細）→ ■** ▶P.81「アドレス帳に登録する」

3 ｱﾌﾟﾘ（登録）

memo

◎アドレス帳への登録時、国際コード（+）は自動的に削除されます。

追加登録先のアドレス帳に電話番号またはEメールアドレスが登録されている場合

◎ ✥ で登録先のアドレス帳を選択→ ■（詳細）→ ■ →番号種別／Eメールアドレス種別を選択→ ■ →通常使用に設定する電話番号またはＥメールアドレスを選択→ ■ と操作します。

グループを編集する

アドレス帳には20件のグループが用意されています。グループごとにグループ名やグループアイコン、グループ音声着信、グループEメール受信、グループCメール受信を設定できます。

1 アドレス帳一覧画面（▶P.83）→ ｱﾌﾟﾘ（サブメニュー）→［グループ編集］

グループの一覧画面が表示されます。

2 グループを選択→ ■

3

グループアイコン	59種類
グループ名	全角6／半角12文字以内
グループ音声着信	各着信種別ごとに「ON」「OFF」、音量や着信音などを設定します。 ▶P.314「音やランプの設定を変える（M2）」
グループEメール受信	
グループCメール受信	

4 ｱﾌﾟﾘ（保存）

memo

◎相手の方がアドレス帳に登録してある電話番号から番号通知で電話をかけていない場合は、アドレス帳のグループ音声着信音の設定は有効になりません。
◎個別のアドレス帳に着信設定が設定されている場合は、そちらが優先されます。

グループ並び替え

◎グループの一覧画面で、アプリ（サブメニュー）→［グループ並び替え］→グループを選択→■→▲▼で移動→■→アプリ（保存）と操作すると並び順を変更できます。

アドレス帳の登録内容を利用する

アドレス帳の登録内容を利用して、簡単に電話をかけたり、メールを送信したりできます。

1 待受画面で□

アドレス帳一覧画面が表示されます。

《アドレス帳一覧画面》

2 ✥でアドレス帳を選択→■（詳細）

選択したアドレス帳詳細画面が表示されます。

《アドレス帳詳細画面》

登録した電話番号を利用する

1 待受画面で□→アドレス帳を選択→■（詳細）

2 電話番号を選択→■

電話番号メニューが表示されます。（▶P.90「発信メニューを利用する」）

memo

◎操作2で■の代わりに📞を押しても電話をかけることができます。
◎アドレス帳一覧画面でアドレス帳を選択して📞を押しても電話をかけることができます。選択しているアドレス帳に複数の電話番号が登録されている場合、「通常使用」で選択した電話番号に電話がかかります。

登録したEメールアドレスにEメールを送る

1 待受画面で□→アドレス帳を選択→■（詳細）

2 Eメールアドレスを選択→■

3

Eメール作成	▶P.102「Eメールを送る」
デコレーションアニメ作成	▶P.104「デコレーションアニメを送る」
デコレーションメール作成	▶P.105「デコレーションメールを送る」
コピー	Eメールアドレスを貼り付けデータに追加します。 ▶P.79「文字をコピー／切り取りしてから貼り付ける」

memo

◎アドレス帳一覧画面でアドレス帳を選択して✉を押すと、Eメール作成画面が表示されます。Eメールアドレスが複数登録されているアドレス帳の場合の宛先は、「通常使用」で選択したEメールアドレスになります。

登録した住所／GPS情報を利用する

1 待受画面で□→アドレス帳を選択→■（詳細）

2 「住所」「GPS情報あり」を選択→ ■

「住所」を選択した場合、住所の登録内容をEZナビウォークで利用できます。
「GPS情報あり」を選択した場合、次のGPS情報メニューが表示されます。

GPSメール作成	GPS情報をメール本文に添付して、Eメール／デコレーションメールを作成します。
EZナビウォーク	GPS情報をもとにEZナビウォークで「地図を表示する」「ここへ行く」を選択します。 ▶P.161「EZナビウォークを利用する」
GPS情報詳細	登録されているGPS情報の詳細を表示します。

※「メモ」に登録したURLを選択して ■ を押すと、「EZwebで接続」「PCサイトビューアー接続」「お気に入りへ登録」「コピー」を選択できます。

登録した誕生日をスケジュールに登録する

1 待受画面で 📖 →アドレス帳を選択→ ■（詳細）

2 アプリ（サブメニュー）→［スケジュールへ登録］

スケジュールの新規登録画面が表示されます。

3 項目を編集して アプリ（登録）

（▶P.297「スケジュールを新規登録する」）

メモリNo.を利用する

メモリNo.000～099に登録した相手の方には、メモリNo.の下1桁または下2桁の入力だけで電話をかけたり、メールを送信したりできます。

1 待受画面でメモリNo.（00～99）を入力

メモリNo.の下1桁（0～9）または下2桁（00～99）を入力します。

2 ペア

■（発信）を押すと、発信メニューが表示されます。（▶P.90「発信メニューを利用する」）
✉ を押すとEメール作成画面が、✉ を1秒以上長押しするとCメール作成画面が表示され、メールを作成できます。（▶P.102「Eメールを送る」、▶P.130「Cメールを送る」）

memo

◎メモリNo.の利用では、「通常使用」に設定した電話番号、Eメールアドレスになります。

アドレス帳を検索する

名前の読みがな、メモリNo.、グループの並び順画面を表示して呼び出したいアドレス帳を検索します。

1 待受画面で 📖 → 📖（検索）

2

ヨミ検索	検索したい名前の読みがなを入力して検索します。 ・半角カタカナ／半角英数記号7文字まで入力できます。 ・ヨミの五十音順でアドレス帳が表示されます。該当するアドレス帳がない場合は、検索文字列に続く候補が表示されます。
メモリNo.検索	メモリNo.順のタブで検索します。 ・ 1 を押して検索するとNo.100～No.199まで、 1 2 と押して検索するとNo.120～No.199までに登録されているメモリNo.のうち一番小さいメモリNo.のアドレス帳が検索されます。
グループ検索	アドレス帳が登録されているグループの一覧から検索します。

アドレス帳のサブメニューを利用する

アドレス帳一覧画面／詳細画面から呼び出せるサブメニューには、他に次の機能があります。

1 **アドレス帳一覧画面／詳細画面（▶P.83）→アプリ（サブメニュー）**

2

新規登録	アドレス帳を新規登録します。 ▶P.81「アドレス帳に登録する」
削除	アドレス帳を削除します。 ▶P.71「データを削除する」
データコピー	アドレス帳をvCard形式でデータフォルダに保存します。 「1件コピー」「選択コピー」「全件コピー」 ▶P.264「他の機能からデータフォルダにコピーする」
Eメール添付	アドレス帳の内容を添付データにしてEメール／デコレーションアニメ／デコレーションメールを作成します。 ▶P.102「Eメールを送る」 ▶P.104「デコレーションアニメを送る」 ▶P.105「デコレーションメールを送る」
デコレーションアニメ添付	
デコレーションメール添付	
赤外線送信	選択したアドレス帳を送信します。 ▶P.285「各機能のサブメニューから赤外線で送信する」
Bluetooth送信	選択したアドレス帳を送信します。 ▶P.282「各機能のサブメニューからBluetooth®で送信する」
Touch Message送信	選択したアドレス帳を送信します。 ▶P.287「各機能のサブメニューからTouch Messageで送信する」
au one アドレス帳	▶P.86「au one アドレス帳のサーバにアドレス帳を預ける」 • アドレス帳一覧画面からのみ選択できます。
ペアへ登録	選択したアドレス帳をペア相手に登録します。
並び順設定	アドレス帳一覧画面（▶P.83）のタブ表示を切り替えます。 「五十音順」「メモリNo.順」（100の位ごとのタブ）「グループ順」
グループ編集	▶P.82「グループを編集する」
文字サイズ	「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」
フォト表示ON／OFF	アドレス帳一覧画面での画像表示をON／OFFで設定します。 • 「フォト表示ON」の場合、画像が登録されていないアドレス帳には、No imageが表示されます。
メモリ登録件数	アドレス帳の登録件数を表示します。 • シークレットが設定されているアドレス帳の件数は、「シークレット（M427）」を「表示する」に設定しているときのみ表示されます。
シークレット一時表示	すべてのシークレット登録のアドレス帳を一時的に表示します。
スケジュールへ登録	▶P.84「登録した誕生日をスケジュールに登録する」

memo

◎サブメニューの中には通話中に選択できない項目もあります。

◎アドレス帳一覧画面とアドレス帳詳細画面のサブメニューでは選択できる項目が異なります。

au one アドレス帳のサーバにアドレス帳を預ける

au one アドレス帳は、携帯電話のアドレス帳の全データをサーバに預け、アドレス帳データの保存･復元･閲覧を行うことができます。
au one-IDをお持ちのお客様は、ケータイPC連動設定を行うことによりパソコンからも預けたデータの参照や編集ができます。

1 待受画面で 田 → アプリ（サブメニュー）→[au oneアドレス帳]→ロックNo.を入力→ ■

2

保存	サーバと照合して差分件数を表示し、「更新する」を選択するとサーバ上のアドレス帳を追加／変更／削除します。
データを戻す	サーバと照合して差分件数を表示し、「更新する」を選択するとサーバのデータでG9のアドレス帳を追加／変更／削除します。
データを見る	サーバに保存したアドレス帳を閲覧します。
自動保存設定	G9のアドレス帳データをサーバに自動保存するかどうかを設定します。 ・「ON」を選択すると、サーバ接続後ONに設定されます。

※各項目選択時にサーバ接続確認画面が表示されますので、「はい」を選択します。

memo

◎携帯電話サービスの解約などの場合、サーバでお預かりしているデータはすべて削除されます。
◎登録不要の無料サービスですが、通信料がかかります。データを初めて保存するときや機種変更したときには、データ量が多くなることがありますのでご注意ください。
◎追加／変更／削除する場合、差分のみのデータがやりとりされます。
◎「EZweb制限（M422）」が設定されている状態ではEZweb制限がかかります。EZweb制限を解除しないと保存はできません。
◎シークレット設定しているアドレス帳データも保存されます。
◎アドレス帳に設定されている画像データおよび着信音などは保存できません。
◎アドレス帳に設定されているグループ名については機種により保存できない場合があります。またグループ名についてはサーバから携帯電話に戻すことはできません。
◎サーバに保存したアドレス帳に接続する場合に、プレミアムEZパスワードのロックをかけることができます。
◎データフォルダやmicroSDメモリカードに保存してあるアドレス帳情報は保存の対象外となります。
◎登録件数、登録項目の最大入力可能文字数などにサーバとG9で差異があった場合は、G9側の登録可能件数などに従ってデータのやりとりが行われます。超えた分のアドレス帳に関しては、G9とサーバ間でのデータのやりとりは行われず、G9のアドレス帳に上書きされることはありません。また、最大入力可能文字数については、サーバ側の超えた部分の内容は削除されG9のアドレス帳への反映もされませんのでご注意ください。
◎au one アドレス帳に保存したデータをG9に戻しているときに、電池残量がなくなったり電池パックを取り外すと、登録済みのアドレス帳の画像、着信設定などの設定が解除される場合があります。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、自動保存設定はご利用になれません。手動での操作で保存してください。
◎海外でのご利用は、データ量が多くなると通信料が高額となる可能性があります。

よく通話する相手をペア機能に登録する

よく連絡する相手の方（最大5件）をアドレス帳から選択してペア相手に登録しておくと、簡単な操作で電話をかけたり、メールを送信したりできます。

1 待受画面で ペア

ペア機能のメニューが表示されます。

2 ◀▶ で登録先を選択

タブが切り替わり、登録先を選択できます。

3 [登録／解除]→[はい]

アドレス帳の一覧画面が表示されます。

4 アドレス帳を選択→■（詳細）→■

memo

◎アドレス帳に複数の電話番号／Eメールアドレスが登録されている場合は、操作4で■（詳細）→■を押した後、ペア機能で利用する電話番号／Eメールアドレスを選択する画面が表示されます。

◎ペア相手に登録すると、アドレス帳には～が表示されます。

ペア機能を利用する

登録したペア相手に電話をかけたり、メールを送信したりできます。

1 待受画面で（ペア）→でペア相手を選択

2 で項目を選択→■

電話	電話番号に電話をかけます。 ・「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は次の項目から選択します。 **日本へ発信**：電話番号の前に渡航先の国際アクセス番号または国際コード（＋）と日本の国番号を付加して発信 ▶P.92「G9で海外から日本国内へ電話をかける」 **そのまま発信**：ペア機能で登録した番号に発信 **編集して発信**：電話番号を入力編集
Eメール	EメールアドレスをEメールアドレスを宛先としたEメール作成画面を表示します。 ▶P.102「Eメールを送る」
デコレーションアニメ	Eメールアドレスを宛先としたデコレーションアニメ作成画面を表示します。 ▶P.104「デコレーションアニメを送る」
デコレーションメール	Eメールアドレスを宛先としたデコレーションメール作成画面を表示します。 ▶P.105「デコレーションメールを送る」
Cメール	電話番号を宛先としたCメール作成画面を表示します。 ▶P.130「Cメールを送る」
登録／解除	未登録のタブを選択していた場合は登録確認画面が表示されます。登録済みのタブを選択していた場合は、「書換え」「登録解除」「中止」が選択できます。「書換え」は登録相手をアドレス帳から選択して変更します。「登録解除」は選択していたタブを未登録にします。

memo

◎「電話」を選択している状態で（付加）を押すと、特番を付加することができます。特番については「発信メニューを利用する」（▶P.90）をご参照ください。

◎「Eメール」、「デコレーションアニメ」、「デコレーションメール」を選択している状態で（全送信）→[はい]と操作すると、登録しているペア相手全員に一括で送ることができます。

電話をかける

1 電話番号を入力

[◀▶]:入力済みの数字を選択
[memo CLEAR]:数字を選択しているときはその数字を削除、選択していないときは最終桁の数字を1桁削除
[memo CLEAR](1秒以上長押し):数字を選択しているときは、選択数字とその右側を削除、選択していないときはすべて削除
一般電話へかける場合には、同一市内でも市外局番から入力してください。

2 [ペア]→通話→[POWER]

通話が終了すると、通話終了画面に通話時間の目安が表示されます。

memo

◎「1401」を追加して電話をかけた場合の通話料は、auのぷりペイドカードを購入し、ご登録された残高から引かれます。
◎送話口をおおって相手の方に声が伝わらないようにしても、相手の方に声が伝わりますのでご注意ください。
◎通話中に[▲▼]を押すと、受話音量(相手の方の声の大きさ)を調節できます。
◎通話中に番号キーを押すと、入力した番号のプッシュ信号を送信できます。
※送信するプッシュ信号の音は、G9の側では鳴りません。

au電話からご利用いただけるダイヤルサービス

- 全国の一般電話との通話
- 全国の携帯電話・PHS・自動車電話との通話
- au国際電話サービス(005345:お申し込みは不要です)
- 171(災害対策用ボイスメール)
- 177(天気予報:市外局番が必要です)
- 117(時報)
- 104(電話番号案内)
- 115(電報の発信)
- 110(警察への緊急通報)★
- 119(消防機関への緊急通報)★
- 118(海上保安本部への緊急通報)★
- 船舶電話
- 911/112(海外における緊急通報:国・地域によりご利用になれない場合があります。)

※★は緊急通報番号です。
※次のNTTサービスはご利用になれません。
コレクトコール、伝言ダイヤル、ダイヤルQ2、116(NTT営業案内)

■緊急通報位置通知について

G9は、警察・消防機関・海上保安本部への緊急通報の際、お客様の現在地(GPS情報)が緊急通報先に通知されます。

例:お客様が警察「110」に緊急通報した場合の画面

電話番号を入力　通話中(現在地確認中)　通話中(現在地通知完了)

memo

◎警察(110)・消防機関(119)・海上保安本部(118)について、ここでは緊急通報受理機関と記載します。
◎本機能は、一部の緊急通報受理機関でご利用いただけない場合もあります。
◎緊急通報番号(110、119、118)の前に「184」を付加した場合は、電話番号と同様にお客様の現在地を緊急通報受理機関に知らせることができません。ただし、「184」を付加して電話した場合でも、通話中に[ペア]を押すと現在地を通知することができます。
◎「発信者番号通知(M46)」を「OFF」に設定して発信した場合でも、電話番号を通知して、お客様の現在地を緊急通報受理機関に知らせます。
◎GPS衛星または基地局の信号による電波を受信しづらい、地下街・建物内・ビルの陰では、実際の現在地と異なる位置が、緊急通報受理機関へ通知される場合があります。
◎GPS測位方法で通知できない場合は、基地局信号により、通知されます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定しているときは、現在地は通知されません。

◎警察・消防機関・海上保安本部への緊急通報の際には、必ずお客様の所在地をご確認のうえ、口頭でも正確な住所をお伝えくださいますようお願いいたします。なお、おかけになった地域によっては、管轄の通報先に接続されない場合があります。
◎緊急通報した際は、通話中もしくは通話切断後一定の時間内であれば、緊急通報受理機関が、人の生命、身体などに差し迫った危険があると判断した場合には、発信者の位置情報を取得する場合があります。
◎通知した位置情報の履歴は、「緊急用位置確認の履歴を確認する(M49)」(▶P.327)で確認できます。

■電話番号入力時のサブメニュー

特番を付加して電話をかける場合は、特番を入力してから[アプリ](サブメニュー)を押すと、アドレス帳や履歴から電話番号を引用して電話をかけることができます。

<table>
<tr><td colspan="2">アドレス帳引用</td><td>アドレス帳の電話番号に電話をかけます。
[十字キー]でアドレス帳を選択→[■](詳細)→電話番号を選択→[■]→[■](発信)→[音声電話]</td></tr>
<tr><td rowspan="2">履歴引用</td><td>発信履歴
着信履歴</td><td>発信履歴／着信履歴を呼び出して電話をかけます。
▶P.93「発信履歴／着信履歴を利用して電話をかける」</td></tr>
<tr><td>送信メール履歴
受信メール履歴</td><td>送信メール履歴／受信メール履歴の一覧画面を呼び出して電話をかけます。</td></tr>
<tr><td colspan="2">国際電話:日本へ</td><td>渡航先の国際アクセス番号または国際コード(+)と日本の国番号を付加します。
▶P.92「G9で海外から日本国内へ電話をかける」</td></tr>
<tr><td colspan="2">国際電話</td><td>渡航先の国際アクセス番号または国際コード(+)と、一覧から選択した発信先の国番号を付加します。
▶P.93「G9で海外から日本以外の国へ電話をかける」</td></tr>
</table>

◎滞在国が不明な場合、「国際電話:日本へ」「国際電話」は選択できません。
◎「国際電話:日本へ」「国際電話」を選択して国番号などを付加した結果が32桁を超える場合、番号は付加されません。

P(ポーズ)ダイヤルで電話をかける

送信するプッシュ信号をあらかじめ入力しておき、通話中に[ペア]を押すと、プッシュ信号を送信できます。各種の情報サービスや自動予約サービスを利用する際に便利です。

例:「03ー0001ーXXXX(銀行の電話番号)」に電話をかけて、店番号「22X」口座番号「123XX」を送信する場合

1 電話番号を入力→[■](発信)→[特番付加]→「P」→[■](付加)

P(ポーズ)を入力できます。P(ポーズ)を含めて32桁まで入力できます。

2 送信するプッシュ信号を入力

➡ P(ポーズ)
[■](発信)→[特番付加]→「P」を選択→[■](付加) ➡

※P(ポーズ)を間に入力すれば、複数のプッシュ信号をつなげて入力できます。

3 [ペア]

電話番号「030001XXXX」が点滅して電話がかかり、最初のP(店番号の前)が点滅します。

4 [ペア]

店番号「22X」が点滅して、プッシュ信号が送信され、2番目のP(口座番号の前)が点滅します。

5 [ペア]

口座番号「123XX」が点滅して、プッシュ信号が送信されます。

memo

◎電波の状態が悪いと、正しく送信できないことがあります。

発信メニューを利用する

1 電話番号を入力→▣（発信）

2

音声電話	音声電話をかけます。 **日本へ発信**：電話番号の前に渡航先の国際アクセス番号または国際コード（＋）と日本の国番号を付加して発信 ▶P.92「G9で海外から日本国内へ電話をかける」 **そのまま発信**：入力した番号に発信
Cメール作成	▶P.130「Cメールを送る」
特番付加	電話番号に特番を付加します。 **184**：「184（発信者番号非通知）」を付加 **186**：「186（発信者番号通知）」を付加 **ボイスメール**：「1612」を付加 ▶P.200「ボイスメールを録音する」 **分計**：「131」を付加 ▶P.212「通話明細分計サービスを利用する（オプションサービス）」 **ぷりペイド**：「1401（ぷりペイド特番）」を付加 **割込禁止**：「1452」を付加 ▶P.207「割り込みされたくないときは」 **プレフィックス付加**：プレフィックス付加番号を付加 ▶P.330「プレフィックス付加番号を登録する（M561）」 **P**：P（ポーズ）を付加 **－**：「－」を付加
特番付加	**国際電話：日本へ**：渡航先の国際アクセス番号または国際コード（＋）と日本の国番号を付加 ▶P.92「G9で海外から日本国内へ電話をかける」 **国際電話**：渡航先の国際アクセス番号または国際コード（＋）と、一覧から選択した発信先の国番号を付加 ▶P.93「G9で海外から日本以外の国へ電話をかける」
プッシュ信号送信	プッシュ信号を送信します。 ※通話中のみ利用できます。また送信するプッシュ信号の音は、G9の側では鳴りません。

memo

◎電話番号には、同時に複数の特番を付加できます。ただし、次の番号は、同時に付加できません。
「184」と「186」、「1401」と「131」、「1401」と「1612」、「131」と「1612」

◎「1612」、「131」、「1401」、「1452」のいずれかを付加しているときは、「プレフィックス付加」で番号を付加することはできません。また、「プレフィックス付加」で番号を付加しているときは、「1612」、「131」、「1401」、「1452」を付加することはできません。

◎「市外局番メモリ（M562）」を設定していても、プレフィックス付加して発信した場合は、市外局番は付加されません。

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、「184」「186」「1612」「131」「1401」「1452」は付加できません。

電話を受ける

1 着信中に［ペア］

通話が終了すると、通話終了画面に通話時間の目安が表示されます。

■電話がかかってきた場合の表示について

着信すると、次の内容が表示されます。

- 相手の方から電話番号の通知があると、電話番号が表示されます。

- 電話番号と名前がアドレス帳に登録されている場合は、名前などの情報も表示されます。着信画像表示が「ON」に設定されているときは、画像がディスプレイに表示されます。
- 相手の方から電話番号の通知がないと、理由が表示されます。
  「非通知設定」「公衆電話」「通知不可能※」
  ※相手の方が通知できない電話からかけている場合です。

memo

◎「アドレス帳ロック(M413)」の「着信時相手表示」が「表示しない」に設定されている場合は、着信したときにアドレス帳の名前などの情報は表示されません。
◎着信から約3秒以上経過すると、[0]〜[9]、[*]、[#]、[メール]、[EZ]、[←→]のキーを押しても通話状態になります。(エニーキーアンサー)
◎通話中に[クリア](スピーカー)を押すと、スピーカーから相手の方の声が聞こえるようになります。もう一度[クリア](スピーカー)を押して元に戻します。

かかってきた電話に出なかった場合は

◎待受画面に[不在着信アイコン]と「着信ありX件」が表示されます。

着信時に着信音量を調節するには

◎着信中に[▲▼]を押すと、一時的に着信音量を調節できます。「音声着信(M211)」の音量設定は変わりません。

他の機能をご利用中に着信した場合は

◎アドレス帳など他の機能をご利用中に着信した場合は、着信が優先されます。
◎ムービーを録画していた場合は、録画が中断され、録画終了後の画面になります(ムービープレビュー画面)。
◎Myボイスメモなどで録音していた場合は、録音が中断されて録音していたデータは保存されます。

応答を保留する

1 着信中に[POWER]

保留状態になり、約30秒ごとに保留中であることを音でお知らせします。

2 [ペア]

保留が解除され、電話がつながります。

memo

◎着信中に[■](メニュー)→[応答保留]と操作しても応答を保留できます。
◎保留中も、かけてきた相手の方には通話料がかかります。
◎保留中に[POWER]を押すと、保留されていた電話を終了します。
◎一度保留を解除すると、もう一度保留にはできません。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定しているときは、応答を保留できません。[POWER]を押すと着信を拒否します。

簡易留守メモのメッセージで応答する

「簡易留守メモ設定」のON/OFF設定、「マナーモード」のON/OFF設定にかかわらず、音声着信時には簡易留守メモのメッセージで応答し、相手の方の伝言を録音できます。

1 着信中に[memo CLEAR]

着信を拒否する

1 着信中に[□](拒否)

呼出音が止まって電話が切れます。相手の方には「こちらはauです。おかけになった電話をお呼びしましたが、お出になりません。」と音声ガイダンスでお知らせします。

memo

◎着信中に[■](メニュー)→[着信拒否]と操作しても着信を拒否できます。
◎「お留守番サービス(M532/M533)」(▶P.198)、「応答できない電話を転送する(無応答転送)」(▶P.204)を設定している場合は、着信拒否をしても、お留守番サービスまたは着信転送サービスが優先されます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、すべての着信を拒否する「海外ローミング中全拒否」のみ設定できます。

着信を転送する

かかってきた電話に出ずに、「手動で転送する（選択転送）」（▶P.205）で登録した転送先の電話番号へ転送します。

1 着信中に アプリ（転送）

memo

◎ 着信中に ■（メニュー）→［着信転送］と操作しても転送できます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定しているときは、選択転送はできません。
◎ 転送先を登録していない場合は、お留守番サービスに転送されます。

国際電話を利用する

memo

◎ 国際アクセス番号は国によって異なります。

au電話から海外へかける（au国際電話サービス）

G9からは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

例：au電話からアメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

1 アクセスコード、国番号、市外局番、相手の方の電話番号を入力→ ペア

※1 ０ を1秒以上長押しすると、「＋」が入力され、発信時に渡航先の国際アクセス番号が自動で付加されます。
※2 市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いてダイヤルしてください。

memo

◎ au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。auにて、ご利用限度額を超過したことが確認された時点から同月内の末日までの期間は、au国際電話サービスをご利用いただけません。
◎ ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開します。また、ご利用停止中も国内通話は通常通りご利用いただけます。
◎ 通話料は、auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
◎ ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話サービスを取り扱わないようにすることもできます。
au国際電話サービスに関するお問い合わせ：au電話から（局番なしの）157番（通話料無料）
KDDI（001）の国際電話サービスに関するお申し込み・お問い合わせ：
一般電話・au電話から**0077-7160**（通話料無料）
受付時間 毎日9：00～20：00
◎ 海外へ電話を転送できます。（▶P.205「海外の電話へ転送する」）

G9で海外から日本国内へ電話をかける

渡航先の国際アクセス番号と、日本の国番号を付加して電話をかけることができます。「エリア設定」を「日本」以外に設定し、通話可能なエリアにいる場合のみ操作できます。

1 電話番号を入力→ アプリ（サブメニュー）→［国際電話：日本へ］→ ペア

memo

◎ G9を海外でご使用する場合は、あらかじめ設定が必要です。（▶P.97「グローバル機能を設定する」）
◎ 次のいずれかの操作でもかけられます。
- 電話番号を入力→ ■（発信）→［特番付加］→［国際電話：日本へ］→ ペア
- 電話番号を入力→ ■（発信）→［音声電話］→［日本へ発信］→ ペア

◎ 渡航先が不明な場合は、「国際電話：日本へ」「日本へ発信」を選択できません。渡航先のエリアを設定してください。（▶P.100「エリアを設定する」）

G9で海外から日本以外の国へ電話をかける

例：韓国からアメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

1 電話番号を入力→[ペア]

※1 [0]を1秒以上長押しすると、「＋」が入力され、発信時に渡航先の国際アクセス番号が自動で付加されます。
※2 市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いてダイヤルしてください。

memo

◎G9を海外でご使用する場合は、あらかじめ設定が必要です。「エリア設定」を「日本」以外に設定し、通話可能なエリアにいる場合のみ使用できます。（▶P.97「グローバル機能を設定する」）

海外からau電話に電話をかけてもらう

ここで説明するのは、海外にいる相手の方がお客様のau電話に電話をかけるときの操作です。

例：アメリカから日本国内のau電話「090-1234-XXXX」にかけてもらう場合

1 国際アクセス番号、日本の国番号、au電話の電話番号を入力→発信

発信履歴／着信履歴を利用して電話をかける

待受画面から発信履歴／着信履歴を呼び出して利用できます。

1 待受画面で[▶]（発信履歴）／[◀]（着信履歴）

《発信履歴一覧画面》　《着信履歴一覧画面》

① [アイコン] など：発信種別／着信種別アイコン
② 電話番号
③ ネットワークサービスのサービス内容
④ 名前
⑤ 非通知着信の理由
⑥ auお留守番センター：伝言お知らせ時
⑦ [アイコン]：拒否アイコン
⑧ [アイコン]：不在アイコン
　3秒以下、赤色
⑨ [アイコン]：「auで着信確認」アイコン
⑩ [アイコン]：伝言お知らせ／着信お知らせアイコン
⑪ [NEW]：未確認の着信履歴
⑫ 着信時刻

2 履歴を選択→[■]（詳細）

発信履歴詳細画面／着信履歴詳細画面が表示されます。

3 [ペア]

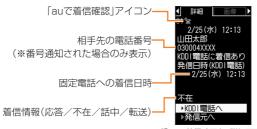
memo

◎発信履歴／着信履歴および送信メール履歴／受信メール履歴はそれぞれ最大50件まで保存され、50件を超えると古い履歴から自動的に削除されます。
◎「シークレット設定に登録しているアドレス帳」は「シークレット（M427）」が「表示しない」に設定されている場合、アドレス帳に名前などの情報が登録されていても表示されません。電話番号が表示されます。
◎発信履歴／着信履歴一覧画面で履歴を選択して[発信]を押しても、電話をかけることができます。
◎発信履歴／着信履歴詳細画面で電話番号を選択して[■]（発信）を押すと、「発信メニューを利用する」（▶P.90）を利用して電話をかけたり、Cメールを作成できます。

■「auで着信確認」の通知について

「auで着信確認」とは、KDDI（株）提供の固定電話に着信があったことをau電話に通知するサービスです。

《「auで着信確認」の詳細画面》

memo

◎KDDI（株）提供の固定電話ご利用の方は、待受画面で[E▸]→[au oneトップ]→[auお客さまサポート]→[申し込む／変更する]→[「auで着信確認」サービス]からお申し込みいただけます。
◎「auで着信確認」の通知を受けたときは、次のいずれかで固定電話にかけてきた相手先か、着信元（固定電話）を選択して電話をかけることができます。
- 着信履歴一覧画面／詳細画面で[発信]
- 詳細画面で[■]（発信）→[音声電話]

■メール履歴について

発信履歴／着信履歴から[回]（メール履歴）を押すと、それぞれ送信メール履歴／受信メール履歴が表示されます。

《送信メール履歴画面》

《受信メール履歴画面》

memo

◎メール履歴のサブメニューでは、「発信」を選択して発信メニューからEメール／Cメールが作成でき、Cメールの発信履歴／受信履歴の場合、電話をかけることができます。
◎送信メール履歴では、宛先が複数ある場合、宛先ごとの履歴が表示されます。

■お留守番着信お知らせについて

「お留守番着信お知らせ」は、携帯電話の電源がOFFだったり、電波OFFモード中だったり、電波の届かない場所にいた際、お留守番サービスに着信があったことをお知らせするサービスです。

お留守番着信お知らせには、「お留守番サービス」(▶P.198)で伝言をお預かりしたことをお知らせする「伝言お知らせ」と、相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に相手の方の電話番号をお知らせする「着信お知らせ」の2種類があります。

《伝言お知らせ(発番情報なし)の場合の着信履歴詳細画面》

お留守番サービスに伝言が録音された場合、伝言が録音された日時と伝言の未聴/総数をお知らせします。

《伝言お知らせ(発番情報あり)の場合の着信履歴詳細画面》

お留守番サービスに伝言が録音された場合、名前(通知された電話番号と名前がアドレス帳に登録されている場合)、伝言を録音された方の電話番号、伝言が録音された日時をお知らせします。

《着信お知らせの場合の着信履歴詳細画面》

電話番号通知があり、お留守番サービスに伝言が録音されなかった場合、名前(通知された電話番号と名前がアドレス帳に登録されている場合)、電話番号と電話があった日時をお知らせします。

※「メッセージ確認」が選択された状態で[■]→[発信]を押すと、お留守番サービスに接続して伝言を再生できます。

発信履歴/着信履歴のサブメニューを利用する

1 **発信履歴/着信履歴一覧画面(▶P.93)または履歴の詳細画面→[ｱﾌﾟﾘ](サブメニュー)**

2

発信	▶P.90「発信メニューを利用する」 ・送信メール履歴/受信メール履歴のサブメニューから呼び出した発信メニューでも「Eメール作成」が利用できます。
アドレス帳へ登録	「新規登録」「追加登録」 ▶P.82「他の機能からアドレス帳に登録する」
アドレス帳検索	▶P.84「アドレス帳を検索する」
着信拒否登録	着信拒否番号リストに着信履歴の電話番号を登録します。 ▶P.324「着信を拒否する(M43)」
削除	履歴を1件削除/選択削除/全件削除します。 ▶P.71「データを削除する」
文字サイズ	「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」
フォト表示ON/フォト表示OFF	履歴一覧画面の表示方法を切り替えます。

※画面によって表示されるサブメニューは異なります。

G9の電話番号をプロフィールで確認する

あらかじめ登録されている電話番号などの他に、名前や住所などの情報を追加登録して、Eメールへの添付などに利用できます。

1 待受画面で■→O

プロフィールを確認できます。
待受画面で■→[機能/設定]→[プロフィール]と操作しても表示できます。

《プロフィール画面》

2 ｱﾌﾟﾘ(サブメニュー)

3

Eメール添付	プロフィールの内容を添付データにしてEメールを作成します。 ▶P.103「Eメールにデータを添付する」
デコレーションアニメ添付	プロフィールの内容を添付データとしてデコレーションアニメを作成します。 ▶P.104「デコレーションアニメを送る」
デコレーションメール添付	プロフィールの内容を添付データにしてデコレーションメールを作成します。 ▶P.105「デコレーションメールを送る」
赤外線送信	▶P.285「各機能のサブメニューから赤外線で送信する」
Bluetooth送信	▶P.282「各機能のサブメニューからBluetooth®で送信する」
Touch Message送信	▶P.287「各機能のサブメニューからTouch Messageで送信する」

memo

◎au ICカードが挿入されていない場合、またはお客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合に次の操作を行うと、au ICカード(UIM)エラーと表示されます。■を押すとプロフィール画面が表示されます。ただし、自局電話番号、マイアドレス、ICCIDは表示されません。また、プロフィール内容のEメールへの添付やGPS情報の取得など一部操作できない項目もあります。お客様のau ICカードを挿入し、もう一度電源を入れ直してください。

自分のプロフィールを編集する(M0)

1 待受画面で■→O

2 ◀▶で自局/連絡先/情報の画面を選択→ⓜ(編集)

3 項目を選択して入力

自局	自局電話番号※	お使いのG9の電話番号
	マイアドレス※	EZwebで取得したアドレスを自動的に登録します。
	名前	全角12/半角24文字以内
	ヨミ	半角24文字以内
	画像	「データフォルダ」「フォト撮影」「ムービー撮影」「OFF」
	ICCID※	au ICカード番号
連絡先	電話番号1	32桁以内、電話番号種別7種類
	Eメールアドレス1	半角64文字以内、Eメール種別6種類
	電話番号2	32桁以内、電話番号種別7種類
	Eメールアドレス2	半角64文字以内、Eメール種別6種類
	住所	全角40/半角80文字以内

電話

情報	GPS情報	GPS情報を取得して位置情報を登録･編集します。
	血液型	「A型」「B型」「O型」「AB型」「設定なし」
	誕生日	1800年1月1日～2099年12月31日
	星座	13の星座と「設定なし」から選択します。
	メモ	全角40／半角80文字以内

※ プロフィール編集画面に表示されますが、編集できません。

4 ■→アプリ(登録)

◎ 登録する電話番号が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。
◎ 通話中は画像、GPS情報の編集はできません。

グローバル機能を設定する

G9は、「グローバルパスポートGSM」「グローバルパスポートCDMA」に対応していますので、特別な手続きなしで海外の対応エリアでそのままご利用になれます。
ただし、一部の機能についてはご利用になれません。また、海外でのご利用はパケット通信料定額サービスの対象外となるため、通信料が高額となる可能性があります。

機能／サービス名	海外でのご利用	起動時の利用制限表示	料金に関する警告表示	「エリア設定」を「日本」から「日本」以外にすると	参照先
グローバル機能	可	－	あり	－	P.97
PCサイトビューアー	可	－	あり	•「待受指定」を設定しても無効になります。	P.188
安心ロックサービス	可	－	なし	－	P.322
Eメール	可	－	あり	•「添付自動受信」の設定が「自動受信しない」になります。(ただし、手動で「自動受信する」に切り替えることは可能です。) •「メール自動受信」の設定が「自動受信しない」になります。 •「メール受信方法」の設定が「全受信」になります。 •「エリア設定」を「日本」に戻した場合は、自動的に元の設定に戻ります。	P.102

機能／サービス名		海外でのご利用	起動時の利用制限表示	料金に関する警告表示	「エリア設定」を「日本」から「日本」以外にすると	参照先
Cメール		可	－	なし	• G9がEZ初期設定前、またはEZwebを解約している場合は、Cメールの送信ができません。 • ぷりペイド送信ができません。 • 緊急地震速報が受信できません。	P.130
EZweb	EZサービスメニュー表示	可	－	あり	－	P.142
	データサイズが100KB以上のダウンロード	可	－	あり	－	P.141
	ストリーミング再生	可	－	あり	－	P.150
	au oneテレビへ接続	可	－	なし	－	P.238
	専用サイトへ接続	可	－	なし	－	P.68
	au証明書のダウンロード	不可	なし	－	－	P.326
ダウンロード予約		不可※1	あり	－	• ダウンロード予約通知が非表示となります。	P.143
EZチャンネルプラス		不可※1	あり	－	• 更新番組通知、EZチャンネルお知らせ通知／EZチャンネルプラスお知らせ通知が非表示となります。 • 待受画面のEZチャンネルプラスのピクトは非表示となります。	P.150
EZニュースフラッシュ		不可	なし	－	• ニュースフラッシュテロップ／ウィンドウが非表示となります。	P.155
au one ガジェット		可	－	なし	• 通信を伴うガジェットを設定しているときは、更新されません。	P.157
検索ウィンドウ		可	－	なし	－	P.158
LISMO	うたともコミュニティ	不可	なし	－	－	P.234
	LISMO Music Search	不可	なし	－	－	P.234
	情報ウィンドウ	不可	なし	－	－	P.237
au Media Tuner	テレビ(ワンセグ)	不可	あり	－	• ワンセグ視聴予約／録画予約通知は非表示となります。	P.238
	EZチャンネルプラス	不可	あり	－	－	P.244
	テレビリンク	可	－	あり	－	P.243

機能／サービス名		海外でのご利用	起動時の利用制限表示	料金に関する警告表示	「エリア設定」を「日本」から「日本」以外にすると	参照先
au Media Tuner	データフォルダ／microSDメモリカードから録画データ選択	可	－	あり	－	P.248
	録画予約アラームからの起動	不可	あり	－	－	P.244
au one My Page		可	－	－	• My Page更新通知が非表示となります。	P.159
au one アドレス帳	保存	可	－	あり※2	－	P.86
	データを戻す	可	－	あり※2	－	P.86
	自動保存設定	不可	あり	－	• 自動保存設定の変更ができなくなります。 • 自動保存を設定「ON」時も自動的には保存されません。	P.86
EZアプリ	EZアプリ一覧画面	可	－	あり	• 通信を行うEZアプリはご利用になれません。 • EZアプリのダウンロードはできません。	P.170
Touch Message		不可	あり	－	• データの受信は可能となります。	P.285
ブログアップ		可	なし	あり	－	P.304
PacketWIN		不可	なし	－	－	P.213
時間／料金／申込		不可	あり	－	• 「通話料金表示」「通話料金レート」は選択できません。	P.312
着信拒否		不可	あり	－	• 「指定番号」「非通知」「公衆電話」「通知不可能」「アドレス帳登録外」は選択できません。	P.324
発信者番号通知		不可	あり	－	－	P.208
ネットワーク		不可	あり	－	• 「留守番開始2」「応答内容変更」「英語ガイダンス」「日本語ガイダンス」「割込通話開始」「割込通話停止」は選択できません。	P.198
番号付加設定		不可	あり	－	• 「市外局番メモリ」は選択できません。	P.330
データ通信／USB		不可	あり	－	－	P.331
メンテナンス		不可	あり	－	• 「ケータイアップデート」「統計データ送信機能」は選択できません。	P.332
データフォルダ／ライセンス未取得データの再生		不可	あり	－	－	P.253

※1 ダウンロード済みコンテンツについては、「エリア設定」を「日本」にすることにより再生することができます。
※2 データの保存／データを戻すときに100件を超える更新データがある場合。

エリアを設定する

G9を使用するエリアを設定します。

1 待受画面で ■ →[グローバル機能]→ ■ →[エリア設定]

■ 日本国内で使用する場合／海外で使用する場合(自動設定)

2

日本		日本国内でご利用になる場合
海外(自動)		海外でご利用になる場合(CDMAネットワーク／GSMネットワークから自動設定)
海外(CDMA)		海外でCDMAネットワークをご利用になる場合
海外(GSM)	自動	海外でGSMネットワークをご利用になる場合

■ 海外(GSM)からネットワークを手動で設定する場合

2 [海外(GSM)]→[手動]→ ■

3 ネットワーク名を選択→ ■

memo

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定すると、待受画面にローミング先が表示され、通話可能な状態のときはネットワーク名が表示されます。圏外のときは待受画面に「ネットワーク検索中」と表示されます。
◎着信拒否の「海外ローミング中全拒否」を「ON」に設定している場合、「エリア設定」を「日本」以外に設定すると着信が自動的に拒否されます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定すると、滞在国選択画面が表示される場合があります。滞在国を選択してください。
◎ケータイアップデートの予約更新(▶P.332)を設定している場合、エリア設定を変更しようとするとケータイアップデートの予約が設定されている旨のメッセージが表示されます。「はい」を選択してエリア設定を変更すると、予約更新の設定は解除されます。
◎「エリア設定」を「海外(自動)」「海外(GSM)」に設定すると、GPSサービスの制限に関するメッセージが表示されます。「はい」を選択すると「エリア設定」が変更されます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定した場合、「自動時刻補正(M55)」は「手動設定」に変更されます。海外滞在時には時刻補正は行われません。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合、「911」「112」が緊急通報番号となります(国・地域によりご利用になれない場合があります)。
◎複数の機能を起動しているときは、設定の変更ができません。他の機能を終了してから設定してください。

PRL(ローミングエリア情報)の取得方法を設定する

PRL(ローミングエリア情報)とは、KDDI(au)と国際ローミング契約を締結している海外提携事業者のエリアに関する情報です。CDMAネットワークエリアでG9を使用する場合に設定が必要です。

1 待受画面で ■ →[グローバル機能]→ ■ →[PRL設定]

2

PRL自動取得	PRLを自動で取得・更新するかどうかを設定します。
PRL手動更新	PRLを手動で更新します。 ・画面の指示に従って、PRLデータをダウンロードしてください。
バージョン情報	現在取得しているPRLのバージョンを表示します。

memo

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、「PRL自動取得」が「ON」の場合でもPRLデータは自動取得されません。
◎PRLデータを取得またはダウンロードするには、EZwebご利用のお申し込みが必要です。また、初期設定(▶P.57)は日本国内で行ってください。
◎お買い上げ時には、あらかじめPRLを自動で取得・更新できるよう設定されています。

◎PRL自動取得設定時、自動受信中にはPが点滅して表示されます。
◎海外渡航時には、最新のPRLを取得するため、手動で更新・設定してから渡航先でお使いください。詳しくは、付属の「グローバルパスポートご利用ガイド」をご参照ください。
◎古いPRLデータのまま利用し続けている場合は、海外のエリアによって通信ができなくなることがありますので、あらかじめご了承ください。

航空機モードを設定する

電源を切っているときに、アラームやスケジュールアラーム、タスクアラーム、ケータイアップデートなど、自動的に電源が入る機能を動作させないように設定します。

1 待受画面で■→[グローバル機能]→■→[航空機モード]

2 [ON]

航空機モードを解除する場合は、「OFF」を選択します。

memo

◎航空機モードを設定すると、電源を切るたびに航空機モードが有効になるので、アラームなどの設定時刻になっても自動的に電源が入りません。

海外時刻を設定する

海外への渡航時に世界6エリア100都市から滞在都市を選択して、G9に現地時刻を表示することができます。また、必要に応じてサマータイムを設定できます。

1 待受画面で■→[グローバル機能]→■→[海外時刻設定]

都市名の一覧画面が表示されます。
✉／Ⓔを押すと、エリアを切り替えることができます。

2 都市名を選択→■

3 [ON]／[OFF]

サマータイムを設定するときは「ON」、設定しないときは「OFF」を選択します。「ON」を選択すると1時間進んだ時刻が表示されます。

memo

◎海外時刻設定で都市を「東京」、サマータイムを「OFF」以外の組み合わせに設定した場合、「自動時刻補正(M55)」は自動的に「手動設定」に切り替わります。
◎日付、曜日、時刻が「－」(ハイフン)で表示されている場合は、海外時刻を設定できないことがあります。
◎ケータイアップデートの予約更新(▶P.332)を設定している場合、海外時刻を設定しようとするとケータイアップデートの予約が設定されている旨のメッセージが表示されます。「はい」を選択して海外時刻を設定すると、予約更新の設定は解除されます。

Eメールを利用する

EメールはEメールに対応した携帯電話やパソコンとメールのやりとりができるサービスです。文章の他、フォトやムービーなどのデータを送ることができます。

memo

◎Eメールのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
◎Eメールは海外でもご利用になれます。詳しくは、付属の「グローバルパスポートご利用ガイド」をご参照ください。
◎Eメールの送信・受信には、データ量に応じて変わるパケット通信料がかかります。海外でのご利用は、通信料が高額となる可能性があります。詳しくは、au総合カタログおよびauホームページをご参照ください。
◎添付データが含まれている場合やご使用エリアの電波状態によって、Eメールの送受信に時間がかかる場合があります。

Eメールを送る

1 **待受画面で[メール]→[新規作成]**
Eメール作成画面が表示されます。

《Eメール作成画面》

2 **[To 宛先]**
宛先一覧画面が表示されます。

3 [■]

4

アドレス帳呼出	アドレス帳のEメールアドレスを宛先に入力します。
送信履歴呼出／受信履歴呼出	送信履歴／受信履歴を選択してEメールアドレスを宛先に入力します。 ・Eメールを送受信したEメールアドレスは、それぞれ最大50件まで送信履歴／受信履歴として記録されます。
アドレス帳グループ呼出	アドレス帳のグループを選択してEメールアドレスを一括入力します。
プロフィール呼出	プロフィールに登録されているEメールアドレスを選択して宛先に入力します。
直接入力	Eメールアドレスを直接入力します。 ・Eメールアドレスの"@"より前の部分のみを入力して送信すると、送信時に自動的に「@ezweb.ne.jp」が付加されます。

5 **[□](確定)**

6 **[Sub 件名]→件名を入力→[■]**
件名は、全角50／半角100文字まで入力できます。

7 **[本文]→本文を入力→[■]**
本文は、全角5,000／半角10,000文字まで入力できます。

8 **[□](送信)／[ペア]**

memo

◎件名や本文には、半角カナおよび半角記号『､｡･｢｣』は入力できません。
◎1日に送信できるEメールの件数は、宛先数の合計で最大1,000通までです。
◎一度に送信できるEメールの宛先の件数は、最大30件（To／Cc／Bccを含む。1件につき半角64文字以内）までです。
◎auの絵文字を他社の携帯電話に送信すると、他社の絵文字に変換されて届きます。
◎異なる機種の携帯電話やパソコンなどに送信した絵文字は、受信側で一部正しく表示されないことがあります。

宛先の種類を変更する・宛先を削除する

宛先の種類（To／Cc／Bcc）を変更したり、入力済みの宛先を削除できます。

1 Eメール作成画面（▶P.102）→［To 宛先］

宛先一覧画面が表示されます。

2 宛先を選択→ アプリ（サブメニュー）

3

Toへ変更	選択した宛先の種類を「To」に変更します。	
Ccへ変更	選択した宛先の種類を「Cc」に変更します。	
Bccへ変更	選択した宛先の種類を「Bcc」に変更します。	
宛先削除	1件削除	選択している宛先を削除します。
	全件削除	宛先をすべて削除します。

Eメールにデータを添付する

送信メールには、最大5件（合計2MB以下）のデータを添付できます。

1 Eメール作成画面（▶P.102）→［添付／ラッピング］

添付データ一覧画面が表示されます。

2 ■（追加）

3

データフォルダ	データフォルダのデータを添付します。
ラッピング	データフォルダのラッピングメールデータを添付します。
ムービー撮影	ムービーを撮影して添付します。
フォト撮影	フォトを撮影して添付します。
プロフィール	プロフィールをvCardデータとして添付します。
アドレス帳／スケジュール／タスクリスト	アドレス帳をvCardデータとして、スケジュール／タスクリストをvCalendarデータとして添付します。

memo

◎画像データ（.jpeg／.jpe／.jpg）は、1データあたり2MBまでのデータを添付できます。

◎選択したデータの名称と添付されたファイルの名称は、異なる場合があります。

◎Eメール作成画面では添付データを送信用に符号化したサイズで表示するため、添付一覧画面よりも大きなデータサイズが表示されます。

■ラッピングメールについて

Eメールにラッピングメールデータを添付すると、送信相手側での受信時にラッピングメールデータが再生され、Eメールを開封する前に気持ちを伝えることができます。

- ラッピングメール非対応機種に送信した場合は、本文は通常のEメールとして受信されます。ラッピングメールデータは不明なデータとして受信され再生できません。
- パソコンへ送信した場合は、通常のEメールとして受信され、ラッピングメールデータは添付データとして受信されます。パソコンで受信したラッピングメールデータを再生することはできません。
- 待受画面でラッピングメールと通常のEメールを同時に受信した場合は、最後に受信したEメールがラッピングメールであった場合のみラッピングメールデータが再生されます。

添付データを変更・解除する

1 Eメール作成画面（▶P.102）→［添付／ラッピング］

添付データ一覧画面が表示されます。

添付済みのデータを選択して■（再生）を押すと、添付データを再生できます。

2 添付データを選択→ アプリ（サブメニュー）

3

変更	添付データを変更します。
1件解除	選択している添付データを解除します。

全件解除	添付データをすべて解除します。

デコレーションアニメを送る

デコレーションアニメは、テンプレートにメッセージや画像を挿入することで、簡単に表現豊かな装飾メールを作成して送信することができるメール機能です。

1 待受画面で ［デコレーションアニメ作成］

デコレーションアニメ作成画面が表示されます。

《デコレーションアニメ作成画面》

2 ［To 宛先］

宛先を入力する方法については、「Eメールを送る」（▶P.102）の操作3～5をご参照ください。

3 ［Sub 件名］→件名を入力→■

件名は、全角50／半角100文字まで入力できます。

4 ［添付／ラッピング］

データを添付する方法については、「Eメールにデータを添付する」（▶P.103）をご参照ください。

5 ［本文］→［はい］

データフォルダに保存されたデコレーションアニメ用のテンプレートの一覧が表示されます。

6 テンプレートを選択→■

デコレーションアニメ編集画面が表示されます。

：デコレーションアニメの再生を一時停止／再開

：デコレーションアニメを先頭から再生

7 で文字ボックスを選択→■→テキストを入力→■

文字ボックスの数だけ、操作7を繰り返します。

8 で画像ボックスを選択→■

9 フォルダ／サブフォルダを選択→■→画像を選択→■

画像ボックスの数だけ、操作8～9を繰り返します。

10 (確定)→ (送信)／

memo

◎送信できるデコレーションアニメ本文のサイズは、約90KBまでです。

◎画像ボックスに挿入できる画像は、拡張子が「.jpg」「.gif」「.swf」のファイルです。

※データの容量やサイズによっては、挿入できない場合があります。

◎デコレーションアニメを非対応端末で受信すると、一部の機種を除き、テキストの本文のみが表示されます。

◎文字を編集する際、改行することはできません。また、デコレーションすることはできません。

◎受信したデコレーションアニメを編集することはできません。

◎デコレーションアニメ編集画面では、キー操作や音の再生はできません。送信プレビューでご確認ください。

◎入力した文字がデコレーションアニメ再生時にすべて反映されない場合があるため、送信前に送信プレビューでご確認ください。

デコレーションアニメ編集画面のサブメニューを利用する

1 デコレーションアニメ編集画面→ で文字ボックス／画像ボックスを選択→ アプリ（サブメニュー）

2

テンプレート	データフォルダに保存されたテンプレートを選択すると、テンプレートが読み込まれます。
送信プレビュー	デコレーションアニメを全画面で再生します。 • アプリ（サブメニュー）を押すと、「音量変更」「再生クオリティ変更」「再開」を選択できます。▶P.254「データを管理する」

挿入データ削除	1箇所削除	選択しているボックス内の文字／画像を削除します。
	全部削除	すべてのボックス内の文字／画像を削除します。
テンプレートに戻す	1箇所戻す	選択しているボックスを初期の状態に戻します。
	全部戻す	すべてのボックスを初期の状態に戻します。
元に戻す		1つ前の状態に戻します。
文字色を選択		文字の色を24色のカラーパレットから選択します。
表示モード切替		ボックスの表示個数を切り替えます。 「1個」「3個」

※選択できる項目は、場合により異なります。

デコレーションメールを送る

デコレーションメールでは、本文を装飾したEメールを送付できます。

1 待受画面で[メール]→[デコレーションメール作成]

デコレーションメール作成画面が表示されます。

《デコレーションメール作成画面》

2 [To 宛先]

宛先を入力する方法については、「Eメールを送る」(▶P.102)の操作3～5をご参照ください。

3 [Sub 件名]→件名を入力→[■]

件名は、全角50／半角100文字まで入力できます。

4 [添付／ラッピング]

データを添付する方法については、「Eメールにデータを添付する」(▶P.103)をご参照ください。

5 [本文]→本文を入力

6 [メール]

デコレーションメニューが表示されます。

7

範囲を指定	装飾を設定／解除する範囲を指定します。 **1. [✥]で装飾の開始位置を選択→[■](開始)** **2. [✥]で終了位置を選択→[■](終了)** • 範囲を指定した後は、デコレーションメニューで「文字の色を変更」「文字の大きさを変更」「文字を点滅表示」「右→左に動作」「左右に動作」を選択して装飾を設定／解除できます。 • 設定の最後に[クリア](連続)を押すと、連続して範囲を指定できます。
本文背景の色を変更※	24色のカラーパレットから背景の色を選択します。
文字の色を変更	24色のカラーパレットから文字の色を選択します。
文字の大きさを変更	入力する文字の大きさを変更します。 「文字を大きく表示」「文字を標準表示」「文字を小さく表示」
文字の位置を変更	文字の位置を変更します。 「文字を左寄せして表示」「文字をセンタリングして表示」「文字を右寄せして表示」
デコレーションエモジを挿入	データフォルダに保存されたデコレーションエモジを挿入します。
画像を文中に挿入	データフォルダに保存された画像を挿入します。 **フォルダ／サブフォルダを選択→[■]→画像を選択→[■]**
文字を点滅表示	文字を点滅表示させます。 「点滅表示を開始」「点滅表示を終了」

右→左に動作	文字や画像を右から左に移動させます。「テロップ表示を開始」「テロップ表示を終了」
左右に動作	文字や画像をスウィング表示させます。「スウィング表示を開始」「スウィング表示を終了」
テンプレートを適用※	データフォルダに保存されたテンプレートを選択すると、テンプレートが適用されます。
ラインを挿入	行と行の間にラインを挿入します。
1つ前の状態へ	装飾を1つ前の状態に戻します。
装飾情報を解除	すべての装飾を解除します。
EZサイトで探す※	EZwebへ接続して、デコレーション画像／テンプレートをダウンロードできます。

※「冒頭文(デコレーション)」「署名(デコレーション)」編集時は選択できません。

8 ■→四(送信)／ペア

memo

◎操作6で(サブメニュー)→[デコレーション]と操作してもデコレーションメニューが表示されます。

◎デコレーションメール本文には、装飾情報を含めて約10KB(全角2,482文字)の文字を入力できます。デコレーションメール本文入力画面に表示される残り入力可能文字数(バイト数)には、装飾情報のデータ量も入力バイト数としてカウントされています。

◎デコレーションメールの本文には、最大20件(合計100KB以下)の画像／デコレーションエモジ／Flash®を挿入できます。デコレーションメール本文入力画面には、残り挿入可能画像(バイト数)が表示されます。

※一度挿入した画像／デコレーションエモジは、件数に関係なく繰り返し挿入できます。

※Flash®は20件のうち最大2件まで挿入できます。ただし、同一のFlash®は挿入できません。

※挿入できる画像／デコレーションエモジ／Flash®は、拡張子が「jpg」「gif」「swf」のファイルです。

◎「Eメールにデータを添付する」(▶P.103)の操作でデータを添付した場合は、添付データと画像／デコレーションエモジを合計して2MBまで添付できます。

◎装飾した文字を削除しても、装飾情報のみが残り、入力可能文字数が少なくなる場合があります。

◎異なる機種の携帯電話やパソコンなどの間で送受信したデコレーションメールは、受信側で一部正しく表示されないことがあります。

◎デコレーションメール非対応機種やパソコンなどに送信すると、通常のEメールとして受信･表示される場合があります。

Eメール作成画面でできること

1 **Eメール作成画面(▶P.102)／デコレーションアニメ作成画面(▶P.104)／デコレーションメール作成画面(▶P.105)で アプリ(サブメニュー)**

2

デコレーションメール切替	通常のEメール(テキストメール)をデコレーションメールに切り替えます。
テキストメール切替	デコレーションメールをテキストメールに切り替えます。
アドレス帳呼出／送信履歴呼出／受信履歴呼出／アドレス帳グループ呼出／プロフィール呼出	宛先を入力します。 宛先を入力する方法については、「Eメールを送る」(▶P.102)の操作3～5をご参照ください。
内容確認	入力した内容をすべて表示します。
テンプレート読み込み	データフォルダに保存されたデコレーションアニメ／デコレーションメールのテンプレートを選択して読み込みます。
上書き保存	Eメールを送信せずに送信ボックスに上書きして保存します。
新規保存	Eメールを送信せずに送信ボックスに保存します。

テンプレート保存	編集中のデコレーションメールをテンプレートとしてデータフォルダの「Eメール装飾データ」フォルダ内の「テンプレート」フォルダに保存します。
非対応機向け送信	ラッピングメール／デコレーションアニメ／デコレーションメールを非対応のau携帯電話や他社の携帯電話で見ることができるようにアドレスを変換して送信します。
デコレ&絵文字送信	テキストメールのauの絵文字を他社の携帯電話でそのまま見ることができるようにアドレスを変換して送信します。 •「デコレ&絵文字送信」のご利用にあたっては、EZwebコンテンツ「デコレ&絵文字デラックス」のお申し込みが別途必要です。
一時停止／再開	デコレーションアニメの再生を一時停止／再開します。

※サブメニューで選択できる項目は、Eメール作成画面／デコレーションアニメ作成画面／デコレーションメール作成画面で選択している項目によって異なります。

Eメールを受け取る

1 待受画面でEメールを受信

Eメールの受信が終了すると、受信完了画面が表示されます。

画面最上段に✉が点灯し、Eメール受信音が鳴ります。

Eメール受信音が鳴り終わると、待受画面にEメール受信アイコンと受信件数が表示されます。

- Eメールアドレスがアドレス帳に登録されている場合は、Eメール受信音が鳴っている間、アドレス帳に登録されているEメールアドレス、名前、件名が表示されます。アドレス帳に画像が登録されている場合は、画像も表示されます。

《受信完了画面》

2 ■

受信ボックスフォルダ一覧画面が表示されます。

3 フォルダを選択→■

受信メール一覧画面が表示されます。

4 受信したEメールを選択→■

受信メール内容表示画面が表示されます。

(返信)：返信のEメールを作成

：前のEメールを表示

：次のEメールを表示

memo

◎Eメールやその他の機能を操作中でもバックグラウンドでEメールを受信します。画面最上段に✉が点灯し、Eメール受信音が鳴ります。ただし、「メール自動受信」(▶P.122)が「自動受信しない」に設定されている場合は、バックグラウンド受信しません。

◎「メール自動受信」(▶P.122)が「自動受信しない」に設定されている場合や、受信に失敗した場合は、お知らせ受信音が鳴り が点灯します。「新着メールを問い合わせて受信する」(▶P.109)操作を行い、Eメールを受信してください。

◎フォトやムービーを起動中は、お知らせ受信音は鳴りません。また、画像表示中やサムネイル表示中はEメール受信音またはお知らせ受信音が鳴らない場合があります。

◎受信状態および受信データにより、正しく受信されなかった場合でもパケット通信料がかかる場合があります。

◎受信できる本文の最大データ量は、1件につき全角約5,000文字／半角約10,000文字(約10KB)までです。それを超える場合は、本文の最後に、以降の内容を受信できなかった旨のメッセージが表示されます。
なお、デコレーションアニメの場合は、約90KBまで受信可能です。

◎受信したEメールの内容によっては、正しく表示されない場合があります。

◎デコレーションメールを受信した場合、本文内に挿入されている画像はデータフォルダの「Eメール装飾データ」フォルダ内の「受信デコレーション」サブフォルダに保存されます。

■ラッピングメールを受信すると

ラッピングメールを受信すると、Eメール受信完了画面では添付されたラッピングメールデータに含まれているアニメーションが再生されます。通知アイコンのポップアップ表示には、ラッピングメールの絵文字が表示されます。
Eメール一覧画面でラッピングメールを選択すると、ラッピングメールデータが再生されます。

- 待受画面でラッピングメールと通常のEメールを同時に受信した場合は、最後に受信したEメールがラッピングメールであった場合のみラッピングメールデータが再生されます。
- 「添付自動受信」(▶P.122)の設定によって、Eメールと同時にラッピングメールデータを受信しなかった場合は、通常のEメールとして受信されます。
- 添付データアイコンとしてラッピングメールの絵文字が表示されます。絵文字がないラッピングメールデータの場合や、ラッピングメールデータが未受信の場合は、通常の添付アイコンが表示されます。
- アドレス帳に着信画像を設定している場合でも、ラッピングメールの受信時は、受信完了画面にラッピングメールデータに含まれているアニメーションが再生されます。

■デコレーションアニメを受信すると

デコレーションアニメを受信して、Eメール一覧画面でデコレーションアニメを選択→■と操作すると、デコレーションアニメが全画面で再生されます。

- 全画面で再生中に(サブメニュー)を押すと、次の項目を選択できます。

音量変更	音量を変更します。
再生 クオリティ 変更	デコレーションアニメの再生品質を切り替えます。 high:画質が美しく、動きは緩やか medium:標準 low:画質が粗く、動きは速い
再開	デコレーションアニメの再生を再開します。

- 表示されている情報(電話番号、Eメールアドレス、URL)を選択→■と操作すると、電話をかけたり、Eメールアドレスにメールを送信したり、サイトへジャンプできる場合があります。
- (戻る)を押すと、Eメール内容表示画面が表示されます。Eメール内容表示画面で本文を選択→■(再生)と操作すると、デコレーションアニメを全画面で再生できます。
- Eメール内容表示画面でもデコレーションアニメは再生されますが、音は鳴りません。

添付データを受信・再生する

1 受信メール内容表示画面(▶P.111)で添付データを選択→■

添付詳細表示画面が表示されます。
添付データを選択して(情報)を押すと、ファイル名とサイズが表示されます。

■受信済みの添付データを再生する場合

2 添付データを選択→■(再生)

■未受信の添付データを受信して再生する場合

2 未受信の添付データを選択→■(受信)

3 ■(再生)

メール

memo

◎受信した添付データは、データフォルダに保存されます。
◎「添付自動受信」(▶P.122)の設定にかかわらず、クーポン情報データ/ライセンス未取得データ/テキストデータ/PCドキュメントデータは自動受信しません。
◎通常のEメール(テキストメール)では、添付データがメール内容表示画面にインライン再生される場合があります。再生される画像や音声データの種類は、拡張子が「.png」「.jpe」「.jpg」「.jpeg」「.gif(アニメーションを含む)」「.mmf(メロディのみ)」「.qcp」「.hvs」のファイルです。
※データによっては、インライン再生されない場合があります。

新着メールを問い合わせて受信する

「メール自動受信」(▶P.122)を「自動受信しない」に設定した場合や、Eメールの受信に失敗した場合は、新着メールを問い合わせて受信することができます。

1 待受画面で[Eメール]→[新着メール問合せ]

新着のEメールがあるかどうかを確認します。

受信ボックス/送信ボックスのEメールを確認する

受信したEメールは、受信ボックスに保存されます。送信済みのEメールや送信せずに保存したEメールは、送信ボックスに保存されます。

1 待受画面で[Eメール]

Eメールメニューが表示されます。

- 受信ボックスに未読メール(本文未受信メールを含む)がある場合は、[未読1](右の数字は件数を表します)が表示されます。
- 送信ボックスに未送信メール(送信失敗メールを含む)がある場合は、[未送信1](右の数字は件数を表します)が表示されます。
- インフォボックスに未読メッセージ(本文未受信メッセージを含む)がある場合は、[未読1](右の数字は件数を表します)が表示されます。

E-mail
1 新規作成
2 受信ボックス
3 送信ボックス
4 デコレーションアニメ作成
5 デコレーションメール作成
6 新着メール問合せ
7 なかよしボックス
8 インフォボックス
9 au oneメールを確認
0 メールサイトへ接続
※ Eメール設定

《Eメールメニュー》

■受信ボックスのEメールを確認する場合

2 [受信ボックス]

受信ボックスフォルダ一覧画面が表示されます。

3 フォルダを選択→[●]

受信メール一覧画面が表示されます。

[田](切替):3行表示/1行表示(差出人)/1行表示(件名)を切り替え

4 Eメールを選択→[●]

受信メール内容表示画面が表示されます。

■送信ボックスのEメールを確認する場合

2 [送信ボックス]

送信メール一覧画面が表示されます。

[田](切替):3行表示/1行表示(宛先)/1行表示(件名)を切り替え

3 Eメールを選択→[●]

送信メール内容表示画面が表示されます。

[田](送信):表示中のEメールを送信

[Eメール]:前のEメールを表示

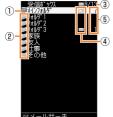
[EZ]:次のEメールを表示

メール

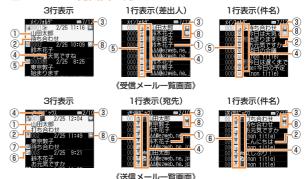
memo

◎Eメールメニューで「au oneメールを確認」を選択すると、EZwebでau one メールの受信トレイが表示されます。（▶P.128「au one メールを利用する」）
◎Eメールメニューで「メールサイトへ接続」を選択すると、EZwebでメールに関連した情報サイトが表示されます。
◎受信ボックスの容量を超えると、最も古い既読メールが自動的に削除されます。ただし、未読のEメール、保護されたEメールは削除されません。
◎送信ボックスの容量を超えると、最も古い送信済みメールが自動的に削除されます。削除できる送信済みメールがない場合は、サーバに元のメールがなく転送に失敗したEメール、送信失敗メール、未送信メールの順に削除されます。
◎受信ボックス／送信ボックスの最大容量については、「主な仕様」の「Eメール」（▶P.355）をご参照ください。

■受信ボックスフォルダ一覧画面の見かた

受信ボックスには「メインフォルダ」と、サブフォルダとして「フォルダ1～9」が用意されています。サブフォルダは、Eメールが保存されていたり、振分け登録されていると表示されます。

《受信ボックスフォルダ一覧画面》

① （青）：**メインフォルダ**
② （茶）：**サブフォルダ**
③ 受信ボックスのメール件数「（未読・本文未受信メール件数）／（受信ボックス内のメール総件数）」
④ ：**新着メールあり**
　 ：**未読メールあり**
⑤ 受信ボックスのフォルダに未読メールや本文未受信メールがある場合は、フォルダ名の右に合計の件数が表示されます。

■Eメール一覧画面の見かた

① **宛先／差出人の名前またはEメールアドレス**
Eメールアドレスがアドレス帳に登録されている場合は、アドレス帳に登録されている名前が表示されます。
受信したEメールに差出人名称が設定されている場合は、設定されている名前が表示されます。
アドレス帳に登録されていない場合で、差出人名称も設定されていない場合は、Eメールアドレスが表示されます。
※アドレス帳にEメールアドレスが登録されている場合は、アドレス帳に登録されている名前が優先して表示されます。
② **件名**
③ **受信ボックスのメール件数**
「（未読・本文未受信メール件数）／（受信ボックス内のメール件数）」
送信ボックスのメール件数
「（未送信・送信失敗メール件数）／（送信ボックス内のメール総件数）」
④ **添付データアイコン**
：動画データ（ムービー、EZムービーなど）
：音声データ（ボイス、メロディなど）
：静止画データ（フォト、ピクチャー、Flash®など）
：プレイリスト

：文字装飾データ
：クーポン情報データ
：ラッピングメールデータ
：その他の添付データ
：ライセンス未取得データ
：PCドキュメントデータ（受信ボックスのみ）

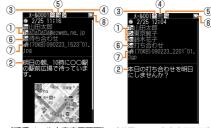
※ラッピングメールデータの場合、添付データアイコンとしてラッピングメールデータで指定された絵文字が表示されます。
※添付データが未受信の場合は、が表示されます。
※添付データがサーバになく受信できない場合は、が表示されます。
※再生できない添付データの場合は、が表示されます。
※添付データがデータフォルダから削除されている場合は、が表示されます。

⑤ **受信メールの状態アイコン**
：未読のEメール
：本文を未受信のEメール
：既読のEメール
：サーバにメールがなく本文を受信できないEメール（添付データも含まれます）
※保護されているEメールは、のように錠が表示されます。

⑥ **送信メールの状態アイコン**
：送信済みのEメール
：未送信のEメール
：送信に失敗したEメール
※保護されているEメールは、のように錠が表示されます。

⑦ **返信／転送アイコン**
：返信を行ったEメール
：転送を行ったEメール
※送信ボックスが3行表示の場合にのみ表示されます。

⑧ **メールマークアイコン**
9種類のアイコンから選択します。

■Eメール内容表示画面の見かた

《受信メール内容表示画面》《送信メール内容表示画面》

① **送信メール**
To／Cc／Bcc：宛先の名前またはEメールアドレス
受信メール
From：差出人の名前またはEメールアドレス
To：宛先の名前またはEメールアドレス

② **本文**

③ **など**
（メール状態アイコン）

④ **など**
（添付データアイコン）

⑤ **など**
（保護アイコン）
保護されている場合に表示されます。

⑥ Sub **件名**

⑦ **など**
添付データアイコン、データバイト数などを表示します。

⑧ **メールマークアイコン**
9種類のアイコンから選択します。

Eメール一覧画面でできること

1 **受信メール一覧画面（▶P.110）／送信メール一覧画面（▶P.110）でEメールを選択→アプリ（サブメニュー）**

2

項目		説明
選択受信	本文が未受信のEメールの本文を受信します。 **Eメールを選択→■→田（確定）** • 最大10件まで選択できます。	
編集	未送信のEメールや送信に失敗したEメールを編集します。	
コピーして編集	送信済みのEメールや保護されているEメールをコピーし、編集します。	
選択保護／解除	Eメールが自動的に削除されないように保護します。 **Eメールを選択→■（保護）→田（確定）** • 受信ボックスの容量の50％または500件まで保護できます。 • 送信ボックスの容量の50％または250件まで保護できます。	
全件保護解除	一覧表示しているEメールの保護をすべて解除します。	
削除	1件削除	選択しているEメールを削除します。
	選択削除	Eメールを選択して削除します。 **Eメールを選択→■→田（確定）→［はい］**
	全件削除	一覧表示しているEメールをすべて削除します。
ソート	受信順	新着メール順に並べ替えます。
	未読／未受信順	本文未受信メール、未読メール、既読メール、サーバメールなしの順に並べ替えます。
	差出人名順	差出人の名前またはEメールアドレスを0～9、A～Z、a～z、五十音順に並べ替えます。
	日付順	送信日付順に並べ替えます。
	未送信順	未送信メール、送信失敗メール、サーバメールなし、送信済みメールの順に並べ替えます。
	宛先名順	宛先の名前またはEメールアドレスを0～9、A～Z、a～z、五十音順に並べ替えます。
	件名順	件名を0～9、A～Z、a～z、五十音の順（Fw:、Re:は無視されます）に並べ替えます。
	保護順	保護されているEメール、保護されていないEメールの順に並べ替えます。
フォルダ移動	1件移動	選択しているEメールを移動します。
	選択移動	複数のEメールを選択して移動します。 **1. Eメールを選択→■→田（確定）** **2. 移動先のフォルダを選択→■→［はい］**
	全件移動	一覧表示しているEメールをすべて移動します。
アドレス詳細表示	▶P.113「アドレス詳細表示を利用する」	
メールサーチ	▶P.113「Eメールを検索する」	
差出人件名詳細	受信日時、差出人の名前、Eメールアドレス、件名の全文を表示します。	

フォルダ表示	受信ボックスをフォルダ表示にします。 • 受信ボックスを一覧表示にしているときのみ選択できます。
microSDへ保存／データフォルダへ保存	▶P.114「Eメールをmicro SDメモリカード／データフォルダへ保存する」
メールマーク設定／解除	▶P.114「メールマークを付ける／解除する」

※画面により選択できる項目は異なります。

アドレス詳細表示を利用する

1 受信メール一覧画面(▶P.110)／送信メール一覧画面(▶P.110)でEメールを選択→アプリ(サブメニュー)→[アドレス詳細表示]

受信メールの場合は、差出人、宛先(To／Cc)、返信先アドレス(Reply to)がある場合は返信先のEメールアドレスが表示されます。

送信メールの場合は、宛先(To／Cc／Bcc)のEメールアドレスが表示されます。

2 Eメールアドレスを選択→■

選択メニューが表示されます。

3

Eメール作成	選択したEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します。 ▶P.102「Eメールを送る」
デコレーションメール作成	選択したEメールアドレスを宛先としたデコレーションメールを作成します。 ▶P.105「デコレーションメールを送る」
デコレーションアニメ作成	選択したEメールアドレスを宛先としたデコレーションアニメを作成します。 ▶P.104「デコレーションアニメを送る」
アドレス帳登録	▶P.82「他の機能からアドレス帳に登録する」
振分登録	選択したEメールアドレスを「振分け登録」(▶P.119)に登録します。
拒否リスト登録	選択したEメールアドレスを「メールフィルター」(▶P.125)の「指定拒否リスト設定」に登録します。
アドレスコピー	選択したEメールアドレスをコピーします。
コピー	表示されている差出人名称／アドレス帳の名前／Eメールアドレスのいずれかをコピーします。

memo

◎受信メール内容表示画面でToを選択しアドレス詳細表示を利用することもできます。

Eメールを検索する

条件を指定してEメールを検索することができます。

1 受信ボックスフォルダ一覧画面(▶P.110)／受信メール一覧画面(▶P.110)／送信メール一覧画面(▶P.110)／なかよしボックスメール一覧画面で⊠(メールサーチ)

■保護設定されているEメールを検索する場合

2 [保護を探す]

■メールサーチで検索できる項目

項目	説明
未読を探す	未読メール、本文未受信メールを検索できます。
未送信を探す	未送信メール、送信失敗メールを検索できます。
保護を探す	保護設定されているメールを検索できます。
差出人から探す	アドレス帳に登録している名前や差出人の名前、Eメールアドレスを入力して検索できます。

項目	説明
宛先から探す	Eメールの宛先(Toのみ)を入力して検索できます。
件名から探す	Eメールの件名を全角13/半角26文字以内で入力して検索できます。
フリーワードで探す	語句を全角13/半角26文字以内で入力して検索できます。
添付ファイルありを探す	添付ファイルのあるEメール、画像などが挿入されているデコレーションメールを検索できます。
メールマークを探す	メールマークの付いているEメールを検索できます。

※画面により選択できる項目は異なります。

memo

◎microSDメモリカード/データフォルダの受信ボックス/送信ボックスではメールサーチは利用できません。
◎着信などによりメールサーチが中断された場合は、中断されるまでにサーチした結果を表示します。
◎「添付ファイルありを探す」では、デコレーションアニメの装飾情報を検索することはできません。

メールマークを付ける/解除する

Eメール/デコレーションメールにメールマークを付けておくと、メールサーチ機能を使って検索できます。メールマークは9種類のマークから選択し、1件のEメールに1つ付けることができます。

1 受信メール一覧画面(▶P.110)/送信メール一覧画面(▶P.110)/受信メール内容表示画面(▶P.111)/送信メール内容表示画面(▶P.111)/なかよしボックスメール一覧画面でメールマークを付けるEメールにカーソルを移動→アプリ(サブメニュー)

2 [メールマーク設定/解除]

■メールマークを付ける場合

3 [マーク1]~[マーク9]から1つ選択

番号キー(1~9)を押してもメールマークを付けることができます。

■メールマークを解除する場合

3 [マーク解除]

[全マーク解除]→[はい]と操作すると、フォルダ内のメールに付いているマークがすべて解除されます。
同じ番号キー(1~9)を押すと、設定/解除が切り替わります。
受信メール一覧画面/送信メール一覧画面/受信メール内容表示画面/送信メール内容表示画面/なかよしボックスメール一覧画面で*を押してもメールマークを解除できます。

memo

◎すでにマークが付けられているEメールに違うマークを付けると、最初に付けていたマークが上書きされます。

Eメールをmicro SDメモリカード/データフォルダへ保存する

EメールをmicroSDメモリカード/データフォルダに保存できます。

1 受信メール一覧画面(▶P.110)/送信メール一覧画面(▶P.110)でEメールを選択→アプリ(サブメニュー)

2 [microSDへ保存]/[データフォルダへ保存]

3

1件保存	選択しているEメールをmicroSDメモリカード/データフォルダ内のフォルダに保存します。

選択保存	複数のEメールを選択して保存します。 **Eメールを選択→■→回(確定)** • データフォルダへ保存する場合は[はい]を選択してください。
全件保存	一覧表示しているEメールをmicroSDメモリカード／データフォルダ内のフォルダにすべて保存します。

■ microSDメモリカードに保存する場合

4 サブフォルダを選択→■→[はい]

memo

◎本文／添付データ未受信のメールをmicroSDメモリカード／データフォルダに保存すると、microSDメモリカード／データフォルダからは本文／添付データを受信できません。
◎microSDメモリカード／データフォルダ内から、保存元にEメールの移動やコピーをすることはできません。
◎microSDメモリカードの「メールフォルダ」、データフォルダの「Eメールフォルダ」からEメールを送信することはできません。
◎デコレーションアニメをmicroSDメモリカード／データフォルダ内のフォルダに保存すると、デコレーションアニメは削除され、本文がテキストのEメールとなります。
◎デコレーションメール／パステルメールをmicroSDメモリカード／データフォルダ内のフォルダに保存すると、すべての文字装飾が解除され、通常のEメールとなります。
◎Eメールをデータフォルダに保存すると、添付データはすべて解除されます。
◎ラッピングメールをデータフォルダに保存すると、ラッピングメールデータの添付は解除されます。
◎受信済みの添付データのある受信メール／データを添付した送信メールをmicroSDメモリカードに保存すると、添付されているデータはmicroSDメモリカード内のデータフォルダに保存されます。

Eメール内容表示画面でできること

1 受信メール内容表示画面(▶P.111)／送信メール内容表示画面(▶P.111)で アプリ(サブメニュー)

2

クイック返信	クイック返信用の本文を選択するだけで簡単に返信できます。 • あらかじめ5件の本文が登録されており、「クイック返信」(▶P.124)で編集できます。
全員へクイック返信	同報されている全員にクイック返信します。
返信	返信のEメールを作成します。 • Eメール作成画面(▶P.102)が表示されます。 • 件名には、元のEメールの件名に「Re:」を付けた件名が入力されます。 • 宛先には、選択した差出人／返信先のEメールアドレスが入力されます。
参照返信	▶P.117「参照返信／全員へ参照返信する」
デコレーション返信	デコレーションメールで返信します。
Dアニメ返信	デコレーションアニメで返信します。
全員へ返信	同報されている全員に返信します。
全員へ参照返信	▶P.117「参照返信／全員へ参照返信する」
デコレーション全員返信	同報されている全員にデコレーションメールで返信します。
Dアニメ全員返信	同報されている全員にデコレーションアニメで返信します。

PCメールで返信	ケータイdePCメールで返信します。 • Eメール設定の「返信メール引用」(▶P.124)が「引用する」に設定されていて、ケータイdePCメールの「返信時の本文引用」が「使用する」に設定されている場合は、本文を引用します。ただし、件名・本文がケータイdePCメールの最大サイズを超えた場合は、超えた部分の文字列を切り捨てます。 • Eメールで設定した冒頭文、署名は付与されず、ケータイdePCメールで設定した署名が付与されます。
本文転送	本文を転送するEメールを作成します。 • 通常のEメールを本文転送する場合はEメール作成画面(▶P.102)、デコレーションアニメを本文転送する場合はデコレーションアニメ作成画面(▶P.104)、デコレーションメールを本文転送する場合はデコレーションメール作成画面(▶P.105)が表示されます。 • 件名には、元のEメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。
転送	サーバに保存されているEメールを本文の最後に引用して転送します。 • Eメール作成画面(▶P.102)が表示されます。 • 件名には、元のEメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。 • サーバにある元のEメール(受信メール)を転送するため、受信できなかった添付データもすべて転送されます。 • デコレーションアニメ／デコレーションメールは転送できません。

編集	未送信のEメールや、送信に失敗したEメールを編集します。 • 通常のEメールを編集する場合はEメール作成画面(▶P.102)、デコレーションアニメを編集する場合はデコレーションアニメ作成画面(▶P.104)、デコレーションメールを編集する場合はデコレーションメール作成画面(▶P.105)が表示されます。
コピーして編集	送信済みのEメールや、保護されているEメールをコピーし、編集します。
保護／保護解除	表示しているEメールを保護します。 • 保護されているEメールを表示中にサブメニューを表示すると、「保護解除」と表示され、選択すると保護を解除できます。
削除	表示しているEメールを削除します。
一時停止／再開	デコレーションアニメの再生を一時停止／再開します。
装飾データ削除	デコレーションアニメが削除され、本文がテキストのEメールになります。 • パステルメールの場合は、装飾データが削除されます。
フォルダ移動	表示しているEメールを移動します。 **移動先のフォルダを選択→■→[はい]**
アドレス詳細表示	▶P.113「アドレス詳細表示を利用する」
本文指定コピー	本文の一部をコピーします。 **1. ✥でコピー開始位置を選択→■** **2. ✥でコピー終了位置を選択→■** • 全角256／半角512文字まで選択できます。 • デコレーションメールの装飾情報／挿入されていた画像はコピーされません。
テンプレート保存	作成したデコレーションメールをテンプレートとしてデータフォルダに保存します。

文字サイズ	Eメールの内容表示画面／内容確認画面を表示する際の文字サイズを設定します。 「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」 • 設定した文字サイズは、デコレーションアニメ再生中／デコレーションメールの本文には適用されません。 • デコレーションアニメ／デコレーションメール／インフォメッセージを除くEメールの内容表示画面／内容確認画面で[0]を1秒以上長押しして文字サイズを一時的に切り替えることもできます。
ファイル情報表示	インライン再生されたデータのファイル名とサイズを表示します。 • インライン再生されたデータを選択しているときのみ選択できます。
テキスト表示／装飾表示	デコレーションアニメ／パステルメールをテキスト表示に切り替えます。 • テキスト表示中にサブメニューを表示すると、「装飾表示」と表示され、選択するとデコレーションアニメ／文字装飾を表示できます。
メールマーク設定／解除	▶P.114「メールマークを付ける／解除する」

※画面により選択できる項目は異なります。

参照返信／全員へ参照返信する

参照元メール画面と送信メール作成画面を上下2画面で表示して、Eメールを作成できます。

1 受信メール内容表示画面（▶P.111）で[アプリ]（サブメニュー）

2 ［参照返信］／［全員へ参照返信］

ディスプレイの上部に参照元メール画面、下部にEメール作成画面が表示されます。

■ 参照元メールを参照・コピーする場合

3 [アプリ]（サブメニュー）→［参照元メール画面へ］

画面の上下が入れ替わり、参照元メール画面が操作できるようになります。

• 本文編集画面を表示して[アプリ]（サブメニュー）→［参照元メール画面へ］と操作して、切り替えることもできます。
• 参照元メール画面で[田]（切替）／[memo CLEAR]を押すと、送信メール作成画面／本文編集画面に戻ります。

4 [アプリ]（コピー）→[✣]でコピー開始位置を選択→[■]

5 [✣]で終了位置を選択→[■]

差出人／宛先／件名／電話番号／URL／GPS情報／FeliCa情報を利用する

1 受信メール内容表示画面（▶P.111）／送信メール内容表示画面（▶P.111）を表示

■ 差出人／宛先を利用する場合

2 差出人／宛先を選択→[■]

選択メニューが表示されます。（▶P.113「アドレス詳細表示を利用する」）

■ 件名をコピーする場合

2 件名を選択→[■]（コピー）

■ 本文中の電話番号を利用する場合

2 本文中の電話番号を選択→[■]

3

電話発信／Cメール	選択した電話番号に電話をかけます。Cメールを作成することもできます。
アドレス帳登録	▶P.82「他の機能からアドレス帳に登録する」

受信フィルター登録	この項目は選択できません。
電話番号コピー／コピー	選択した電話番号をコピーします。

■ 本文中のURLを利用する場合

2 本文中のURLを選択→■

3

EZwebで接続	EZwebで選択したURLのページを表示します。
PCサイトビューアーで接続	PCサイトビューアーで選択したURLのページを表示します。
お気に入り登録	▶P.147「お気に入りリストを利用する」
URLコピー／コピー	選択したURLをコピーします。

■ 本文中のGPS情報を利用する場合

2 本文中のGPS情報を選択→■

3

EZナビウォーク	EZナビウォークでGPS情報の位置の地図を表示します。
EZwebで接続	EZwebで選択したURLのページを表示します。
お気に入り登録	▶P.147「お気に入りリストを利用する」
アドレス帳登録	▶P.82「他の機能からアドレス帳に登録する」
URLコピー／コピー	選択したURLをコピーします。

■ 本文中のFeliCa対応EZアプリ情報を利用する場合

2 FeliCa対応EZアプリ情報を選択→■→■（はい）

FeliCa対応EZアプリ情報に含まれるURLへジャンプします。

◎ 電話番号として認識されるのは、TEL、Tel、tel：（大文字、小文字、全角、半角の混在可）、✆、☎に続く電話番号および、0から始まる9～11桁の数字です。
◎「TEL（03）0001-XXXX」のように「（）」「-」が含まれている場合でも、電話番号として認識されます。また、電話番号中に「＊」「＃」「P」が含まれている場合でも、電話番号として認識されます。
◎ URLとして認識されるのは、「http://」または「https://」で始まる256文字までの半角英数字・記号です。
◎ GPS情報として認識されるのは、「http://」または「https://」で始まる半角英数字・記号のURLにGPS情報（datum=英数字記号）が含まれている場合です。
◎ FeliCa対応EZアプリ情報として認識されるのは、「file://」で始まる半角英数字、記号が含まれている場合です。
◎ デコレーションメールでは、FeliCa対応EZアプリ情報を認識できません。

受信ボックスフォルダ一覧画面でできること

1 受信ボックスフォルダ一覧画面（▶P.110）でフォルダを選択→アプリ（サブメニュー）

2

振分け登録	▶P.119「振分け登録する」	
フォルダ名編集	フォルダ名を編集します。 ・フォルダ名は、全角8／半角16文字まで入力できます。	
メール再振分け	現在、振分け登録されている内容で、Eメールの再振分けを行います。	
削除	フォルダ内全件削除	選択しているフォルダ内のEメールをすべて削除します。
	全件削除	受信ボックス内のEメールをすべて削除します。
フォルダ設定リセット	選択しているフォルダのフォルダ名をお買い上げ時の状態に戻し、振分け登録をすべて削除します。また、「フォルダロック」は「OFF」になります。	

一覧表示	受信ボックスを一覧表示にします。
フォルダロック	ロックしたフォルダの操作時にロックNo.の入力が必要になるように設定します。 **ロックNo.を入力→■→[ON]** • 制限される操作は、ロックしたフォルダ内のEメールの表示、ロックしたフォルダへのEメールの移動および振分け登録、メール再振分け、フォルダ削除、フォルダ名編集、フォルダ設定リセット、「受信・表示設定」の「フォルダ表示」の「フォルダ表示しない」への変更、メールサーチです。

振分け登録する

「メインフォルダ」以外のサブフォルダには、Eメールアドレスやアドレス帳グループを登録できます。登録したEメールアドレスや、アドレス帳グループに含まれるEメールアドレスからEメールを受信すると、自動的に登録したサブフォルダにEメールが振り分けられます。

1 受信ボックスフォルダ一覧画面(▶P.110)でフォルダを選択→アプリ(サブメニュー)→[振分け登録]

2 フォルダを選択→■→■

3

アドレス帳呼出	アドレス帳のEメールアドレスを登録します。
送信履歴呼出／受信履歴呼出	送信履歴／受信履歴に記録されたEメールアドレスを登録します。
アドレス帳グループ呼出	アドレス帳のグループを登録します。
プロフィール呼出	プロフィールに登録されているEメールアドレスを登録します。
直接入力	Eメールアドレスを直接入力します。 • Eメールアドレスの"@"の左側の部分のみ、または"@"以降のドメインのみを登録することもできます。ただし、完全に一致するEメールアドレスが登録されている場合は、そちらが優先されます。

◎ドメインのみを登録する場合は、ドメインの先頭に"@"を入力してください。
◎振分け登録は、合計で最大200件登録できます。
◎振り分け時に対象となるEメールアドレスは、差出人のみです。
◎振分け登録の一覧画面で登録済みのEメールアドレスやアドレス帳グループを選択してアプリ(サブメニュー)→[削除]→[はい]と操作すると、削除できます。

なかよしボックスを利用する

特定のEメールアドレスを「なかよし登録」することで、そのEメールアドレスから受信したEメールと、そのEメールアドレスへ送信したEメールを1つのフォルダにまとめて表示できます。

1 待受画面で⊠→[なかよしボックス]

なかよしボックスフォルダ一覧画面が表示されます。
なかよしボックス内には、10個のフォルダが用意されています。

2 フォルダを選択→■→Eメールを選択→■

◎なかよしボックスに表示されたEメールは、同時に受信ボックス／送信ボックスにも表示されます。削除した場合は、どちらも削除されます。
◎なかよしボックス内のEメール一覧画面のサブメニューでは、「選択受信」「編集」「コピーして編集」「選択保護／解除」「全件保護解除」「削除」「アドレス詳細表示」「メールサーチ」「差出人件名詳細」「メールマーク設定／解除」を選択できます。詳細については、「Eメール一覧画面でできること」(▶P.112)をご参照ください。

◎なかよしボックス内のEメール内容表示画面のサブメニューについては、「Eメール内容表示画面でできること」(▶P.115)をご参照ください。

なかよしボックスフォルダ一覧画面のサブメニューを利用する

1 なかよしボックスフォルダ一覧画面でフォルダを選択→ [ｱﾌﾟﾘ] (サブメニュー)

2

なかよし登録	フォルダ内に表示するEメールのEメールアドレスを登録します。 ・[■]を押すと、「アドレス帳呼出」「送信履歴呼出」「受信履歴呼出」「プロフィール呼出」「直接入力」を選択できます。Eメールアドレスの入力方法については、「振分け登録する」(▶P.119)の操作 3 をご参照ください。 ・1つのフォルダに登録できるEメールアドレスは、1件のみです。	
フォルダ名編集	フォルダ名を編集します。 ・フォルダ名は、全角8／半角16文字まで入力できます。	
削除	フォルダ内全件削除	選択しているフォルダ内のEメールをすべて削除します。
	全件削除	なかよしボックス内のEメールをすべて削除します。
フォルダ設定リセット	フォルダ名をお買い上げ時に戻し、「なかよし登録」で登録したEメールアドレスを削除します。	

インフォボックスを利用する

インフォボックスには、auから送信されるコンテンツに関する広告が記載された「EZホットインフォ」やauからの重要なお知らせをお伝えするメールなど、通信料無料で配信されるメッセージが保存されます。

1 待受画面で [⇤✉] →[インフォボックス]

インフォメッセージの一覧が表示されます。

2 メッセージを選択→ [■]

インフォメッセージの内容が表示されます。

memo

◎インフォメッセージの一覧で [ｸﾘｱ] (削除)を押すと、メッセージを1件削除／選択削除／全件削除できます。

◎インフォメッセージの内容を表示して [ｱﾌﾟﾘ] (サブメニュー)を押すと、「削除」「本文指定コピー」を選択できます。詳細については、「Eメール内容表示画面でできること」(▶P.115)をご参照ください。

データフォルダのEメールを利用する

1 待受画面で [■] →[データフォルダ]→[Eメールフォルダ]

2 [受信ボックス]／[送信ボックス]

Eメール一覧画面が表示されます。

3 Eメールを選択→ [■] (表示)

Eメール内容表示画面が表示されます。

memo

◎Eメール一覧画面で [ｱﾌﾟﾘ] (サブメニュー)を押すと、「データお預り」(▶P.259)、「削除」(▶P.71)、「赤外線送信」(▶P.284)、「Bluetooth送信」(▶P.282)、「TouchMessage送信」(▶P.287)、「アドレス詳細表示」(▶P.113)を選択できます。

◎Eメール内容表示画面で [ｱﾌﾟﾘ] (サブメニュー)を押すと、「削除」「アドレス詳細表示」「本文指定コピー」「文字サイズ」を選択できます。詳細については、「Eメール内容表示画面でできること」(▶P.115)をご参照ください。

microSDメモリカードのEメールを利用する

1 待受画面で■→[microSD]→[メールフォルダ]

2 [Eメール受信ボックス]／[Eメール送信ボックス]

フォルダ一覧画面が表示されます。

3 フォルダを選択→■

Eメール一覧画面が表示されます。

4 Eメールを選択→■(表示)

Eメール内容表示画面が表示されます。

memo

◎Eメール一覧画面で㋐(サブメニュー)を押すと、「削除」「ソート」「フォルダ移動」「アドレス詳細表示」を選択できます。受信メールの場合は、「本文転送」も選択できます。詳細については、「Eメール一覧画面でできること」(▶P.112)をご参照ください。

◎受信メール内容表示画面で㋐(サブメニュー)を押すと、「クイック返信」「全員へクイック返信」「返信」「全員へ返信」「本文転送」「削除」「フォルダ移動」「アドレス詳細表示」「本文指定コピー」「文字サイズ」「ファイル情報表示」を選択できます。
送信メール内容表示画面で㋐(サブメニュー)を押すと、「コピーして編集」「削除」「アドレス詳細表示」「本文指定コピー」「文字サイズ」「ファイル情報表示」を選択できます。
詳細については、「Eメール内容表示画面でできること」(▶P.115)をご参照ください。

フォルダ一覧画面のサブメニューを利用する

1 フォルダ一覧画面でフォルダを選択→㋐(サブメニュー)

2

フォルダ名編集	フォルダ名を編集します。 ・フォルダ名は、全角8／半角16文字まで入力できます。	
メール削除	フォルダ内全件削除	選択しているフォルダ内のEメールをすべて削除します。
	全件削除	全フォルダ内のEメールをすべて削除します。
フォルダ作成	フォルダ名を入力して、フォルダを新規作成します。 ・microSDメモリカードへの初回アクセス時は、「フォルダ1～10」が用意されています。 ・microSDメモリカード内のEメール受信ボックス／Eメール送信ボックスには、最大100個のフォルダを作成できます。	
フォルダ削除	選択しているフォルダとフォルダ内のEメールをすべて削除します。	
表示件数切替え	フォルダ一覧画面に表示される件数表示を切り替えます。 「メール件数」「件数表示なし」 ・フォルダ一覧画面で[#]を押しても、切り替えることができます。	

Eメールを設定する

1 待受画面で[✉]→[Eメール設定]

Eメール設定メニューが表示されます。

2

受信・表示設定	▶P.122「受信・表示に関する設定をする」
送信・作成設定	▶P.123「送信・作成に関する設定をする」
メールフィルター	▶P.124「メールフィルターを設定する」
その他の設定	▶P.126「その他の設定をする」
Eメール設定確認	「受信・表示設定」「送信・作成設定」(「アドレス変換送信」「クイック返信」を除く)の現在の設定を一覧で確認できます。

受信・表示に関する設定をする

1 **Eメール設定メニュー→[受信・表示設定]**

2

項目		説明
メール自動受信		サーバに届いたEメールを自動的に受信するかどうかを設定します。 「自動受信する」「自動受信しない」 ・「自動受信しない」に設定すると、受信せずに新しいEメールがサーバに到着したことをお知らせします。 ・「エリア設定」を「日本」以外に設定した場合は、メール自動受信は自動的に「自動受信しない」に設定されます。
メール受信方法	全受信	差出人・件名と本文を受信します。 ・「エリア設定」を「日本」以外に設定した場合は、メール受信方法は自動的に「全受信」に設定されます。
	指定全受信	指定したアドレスからのEメールは、差出人・件名と本文を受信します。指定していないアドレスからのEメールは、差出人・件名のみを受信します。 **アドレス帳**:アドレス帳に登録されているアドレスからのEメールは差出人・件名と本文を受信する。 **個別アドレス**:「個別アドレス登録」で登録したアドレスからのEメールは差出人・件名と本文を受信する。 **アドレス帳・個別アドレス**:アドレス帳に登録されているアドレス、「個別アドレス登録」で登録したアドレスからのEメールは差出人・件名と本文を受信する。 **個別アドレス登録**:個別アドレスを登録する。 ・「個別アドレス登録」では、■を押すと「アドレス帳呼出」「送信履歴呼出」「受信履歴呼出」「プロフィール呼出」「直接入力」から入力方法を選択して、個別アドレスを登録できます。 ・「個別アドレス登録」で登録済みのアドレスを選択→ｱﾌﾟﾘ(サブメニュー)→[削除]→[はい]と操作すると、削除できます。
	差出人・件名受信	差出人・件名のみを受信します。 ・受信メール一覧画面(▶P.110)で本文を未受信のEメールを選択して■を押すと、本文も受信できます。
添付自動受信		受信Eメールの添付データを自動的に受信するかどうかを設定します。 **自動受信する**:Eメールの受信と同時に添付データを受信する。 **自動受信しない**:添付データを別途受信する。 ・自動受信する添付データの種類、添付データの容量の上限を変更するには「自動受信する」に設定した後で、「添付自動受信」を再度選択してｱﾌﾟﾘ(詳細)を押します。 添付データの種類を選択して■を押すと、自動受信する添付データを変更できます。自動受信する項目には、☑が表示されます。 添付データの種類を選択してｱﾌﾟﾘ(サイズ)を押すと、添付データの容量の上限を設定できます。データのサイズを入力する画面でｱﾌﾟﾘ(リセット)を押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。 回(確定)を押すと、設定を完了します。 ※自動で受信できるデータサイズは、685KBまでです。ただし、ラッピングメールデータは137KBまでです。 ※ここで設定するデータサイズは、Eメールで送られてくる符号化されたデータの上限です。受信した685KBのデータは、データフォルダに保存されると、約500KBになります。

添付自動受信	・「エリア設定」を「日本」以外に設定した場合は、添付自動受信は自動的に「自動受信しない」に設定されます。
フォルダ表示	受信ボックスをフォルダ表示するかどうかを設定します。 「フォルダ表示する」「フォルダ表示しない」
ラッピングメール表示	ラッピングメールの受信時や、Eメール一覧画面でラッピングメールデータのアニメーションを表示するかどうかを設定します。 「ラッピングメール表示する」「ラッピングメール表示しない」
デコレーションアニメ表示	デコレーションアニメをEメール一覧画面で選択したときに、アニメーションを全画面で再生するかどうかを設定します。 「デコレーションアニメ表示する」「デコレーションアニメ表示しない」
ガイド表示	Eメール設定の各項目のガイドを表示するかどうかを設定します。 「ガイド表示する」「ガイド表示しない」

送信・作成に関する設定をする

1 **Eメール設定メニュー→[送信・作成設定]**

2

返信先アドレス	Eメールアドレス(マイアドレス)以外のアドレスへEメールを返信してもらいたいときに設定します。 「設定する」「設定しない」 ・「設定する」を選択した場合は、返信先のEメールアドレス(半角64文字まで)を入力します。
差出人名称	送信先で表示される名前を設定します。 「設定する」「設定しない」 ・「設定する」を選択した場合は、差出人名称(全角10/半角20文字まで)を入力します。

冒頭文/署名	冒頭文/署名(テキスト)	テキストメールの本文の冒頭/末尾に挿入する文を設定します。 「付加する」「付加しない」 ・「付加する」を選択した場合は、冒頭文/署名(全角128/半角256文字まで)を入力します。
	冒頭文/署名(デコレーション)	デコレーションメールの本文の冒頭/末尾に挿入する文を設定します。 「付加する」「付加しない」 ・「付加する」を選択した場合は、冒頭文/署名(約2.5KBまで)を入力します。 ・冒頭文/署名には、最大10件(合計50KBまで)の画像/デコレーションエモジ/Flash®を挿入できます。 ※Flash®は10件のうち1件のみ挿入できます。 ※冒頭文/署名に同一のFlash®は挿入できません。 ・冒頭文/署名を挿入することで、デコレーションメールの本文に挿入できる画像/デコレーションエモジの制限(最大20件、または合計100KB以下)を超える場合は、冒頭文/署名は挿入されません。 ・冒頭文と署名に同じ画像を挿入した場合でも、冒頭文と署名がデコレーションメールの本文に挿入されると、画像は異なるファイルとして扱われます。

返信メール引用	返信時、受信メールの内容を本文に引用するかどうかを設定します。 「引用しない」「引用する」 ・「引用する」に設定すると、受信メールの内容の行頭に「>」を付けて引用します。 ・デコレーションアニメに返信する場合は、テキストの本文のみが引用されます。 ・デコレーションアニメで返信する場合は、「返信メール引用」の設定にかかわらず、本文は引用されません。	
アドレス変換送信	変換内容編集	「非対応機向け送信」や「デコレ&絵文字送信」を利用する際、Eメールアドレスの一部(@以降)を自動的に変換するために設定します。 **1. 編集する項目を選択→■→[はい]** **2. 編集するタイトル/アドレスを選択→■** **3. タイトル/アドレスを編集→■** ・タイトルは、全角8/半角16文字まで入力できます。 ・アドレスは、半角62文字まで入力できます。 ・アドレス変換送信をする場合、メールの宛先にはアドレス帳で登録されていた名前は表示されず、変換後のEメールアドレスが表示されます。
	初期値に戻す	「アドレス変換送信」の設定をすべてお買い上げ時の設定に戻します。
クイック返信	クイック返信するときの返信メールの本文を編集します。 **本文から1つ選択→■(編集)→本文を入力→■** ・本文は、全角50/半角100文字まで入力できます。	

memo

◎デコレーションアニメには、冒頭文/署名を挿入できません。
◎「アドレス変換送信」には、お買い上げ時に以下のアドレスが登録されています。

項目	基本アドレス(自動変換の対象)	変換後アドレス	
		非対応機向け送信	デコレ&絵文字送信
アドレス1	@docomo.ne.jp	@d.ne-d.jp	@d.ne-u.jp
アドレス2	@jp-*.ne.jp	@jp-*.ne-d.jp	@jp-*.ne-u.jp
アドレス3	@ezweb.ne.jp	@ezweb.ne-d.jp	@ezweb.ne-u.jp
アドレス4	@*.vodafone.ne.jp	@*.vodafone.ne-d.jp	@*.vodafone.ne-u.jp
アドレス5	@softbank.ne.jp	@softbank.ne-d.jp	@softbank.ne-u.jp
アドレス6	@pdx.ne.jp	@pdx.ne-d.jp	@pdx.ne-u.jp
アドレス7	@*.pdx.ne.jp	@*.pdx.ne-d.jp	@*.pdx.ne-u.jp
アドレス8	@willcom.com	@willcom.ne-dd.com	@willcom.ne-uu.com

※アドレス1:ドコモ　アドレス2/アドレス4/アドレス5:ソフトバンク
　アドレス3:au　アドレス6/アドレス7/アドレス8:ウィルコム
※*は地域ごとに異なります。

メールフィルターを設定する

メールフィルターには、特定のEメールを受信/拒否する機能と、携帯電話・PHSなどになりすましてくるEメールを拒否する機能があります。

1 Eメール設定メニュー→[メールフィルター]

2 [次へ]→暗証番号を入力→■→[送信]

メールフィルター画面が表示されます。

3

カンタン設定	▶P.125「カンタン設定について」

メール

個別設定	基本設定	未承諾広告規制	「未承諾広告※」を件名に含むEメールの受信を拒否します。
		なりすまし規制	携帯電話・PHSになりすまして送られてくるEメールの受信を拒否します。
		一括指定受信	インターネット、携帯電話からのEメールを一括で受信／拒否します。
	指定受信リスト設定	個別に指定したEメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールを優先受信します。 • 指定受信リストに登録したアドレス以外のEメールをブロックする場合は、「一括指定受信」ですべてのチェックをOFF（受信拒否）にしてください。	
	指定拒否リスト設定	個別に指定したEメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールの受信を拒否します。	
	その他の設定	宛先指定受信	「なりすまし規制」「ドメイン認証規制」を回避して、自動転送メールを受信します。
		URLリンク規制	URLが含まれるEメールを拒否します。
		HTMLメール規制	HTML形式のEメールを拒否します。
		ドメイン認証規制	アドレス詐称の可能性があるEメールを拒否します。
		拒否通知メール返信設定	メールフィルターで拒否されたEメールに対して、拒否通知メールを返信するかどうかを設定します。
その他	設定確認、設定解除	メールフィルター設定状態の確認と、設定の解除ができます。	
	PC設定用ワンタイムパスワード発行	▶P.126「パソコンからメールフィルターを設定するには」	
	設定にあたって	メールフィルターの設定を行う際の説明を表示します。	

■カンタン設定について

「カンタン設定」では、あらかじめ用意された4つのおすすめの設定のうち1つを選択することで設定ができます。
「サポート設定」を選択すると、質問に答える形式でお客様に必要なメールフィルターが自動的に設定されます。「フィルターレベル（高）／（中）／（低）」を選択すると、一括でメールフィルターが設定されます。

カンタン設定	有効になる機能	説明
サポート設定	－	質問に答える形式でメールフィルターが自動的に設定されます。
フィルターレベル（高）	未承諾広告規制、なりすまし規制、指定受信リスト設定	インターネットから発信されてくるメールを受け取りたくない方、携帯電話間のメールのやりとりしかされない方におすすめの設定です。
フィルターレベル（中）	未承諾広告規制、なりすまし規制、指定拒否リスト設定	しつこい迷惑メールを指定して拒否できます。個人的いやがらせメールや同じ迷惑メールに悩む方におすすめの設定です。
フィルターレベル（低）	未承諾広告規制、なりすまし規制	未承諾広告と携帯電話メールになりすましてくるメールを拒否します。最低限のフィルター設定を希望される方におすすめの設定です。

memo

◎暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
◎メールフィルターの設定により、受信しなかったEメールをもう一度受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。
◎メールフィルターは、以下の優先順位にて判定されます。
未承諾広告規制 > 宛先指定受信 > 指定拒否リスト設定 > 指定受信リスト設定 > なりすまし規制 > ドメイン認証規制 > HTMLメール規制 > URLリンク規制 > 一括指定受信
◎「未承諾広告規制」を設定すると、広告メールであるかどうかにかかわらず、件名に「未承諾広告※」と記載されたメールが受信拒否の対象となります。
※「未承諾広告※」は、受信者の同意なしに一方的に広告･宣伝を行うために送信されるメールのことです。送信者はメール件名欄の最前部に「未承諾広告※」と記載することが法律で義務付けられています。
◎「宛先指定受信」は、自動転送されてきたEメールが、「なりすまし規制」や「ドメイン認証規制」の設定時に受信できなくなることを回避する機能です。自動転送設定元のメールアドレスを「宛先指定受信」に登録することにより、そのメールアドレスがTo(宛先)もしくはCc(同報)に含まれているEメールについて、規制を受けることなく受信できます。
※Bcc(隠し同報)のみに含まれていた場合(一部メルマガ含む)は、本機能の対象外となりますのでご注意ください。
◎「拒否通知メール返信設定」を「返信する」に設定すると、送信側に拒否通知メールが返信されます。拒否通知メールを返信すると、予期せぬ第三者にメールアドレスの存在が知られてしまう可能性がありますのでご注意ください。
※「拒否通知メール返信設定」の初期設定は、「返信しない」です。
※「未承諾広告規制」「ドメイン認証規制」「なりすまし規制」で拒否したメールには拒否通知メールは返信されません。
※アドレスフィルターを「全受信」に設定する際、「拒否通知メール返信設定」が「返信する」に設定されていると、無効な設定としてシステム側で「返信しない」に設定が変更される場合があります。フィルター条件の変更をする場合は、もう一度「拒否通知メール返信設定」を行ってください。
◎「URLリンク規制」を設定すると、メールマガジンや情報提供メールなどの本文中にURLが記載されたEメールの受信や、一部のケータイサイトへの会員登録などができなくなる場合があります。
◎「HTMLメール規制」を設定すると、メールマガジンやパソコンから送られてくるEメールの中にHTML形式で記述されているEメールが含まれる場合、それらのEメールが受信できない場合があります。また、デコレーションメールは受信できなくなります。
◎「ドメイン認証規制」は、送られてきたEメールが間違いなくそのドメインから送られてきたかを判定し、詐称されている可能性がある場合は規制するものです。
この判定は、送られてきたEメールのヘッダ部分に書かれてあるドメインを管理しているプロバイダ、メール配信会社などが、ドメイン認証(SPFレコード記述)を設定している場合に限られます。ドメイン認証の設定状況につきましては、それぞれのプロバイダ、メール配信会社などにお問い合わせください。
※パソコンなどで受け取ったEメールを転送させている場合、転送メールが正しいドメインから送られてきていないと判断され受信がブロックされてしまうことがあります。そのような場合は自動転送元のアドレスを「宛先指定受信」に登録してください。

■パソコンからメールフィルターを設定するには

メールフィルターは、お持ちのパソコンからも設定できます。auのホームページ内の「迷惑メールでお困りの方へ」の画面内にある「PCからメールフィルター設定」にアクセスし、ワンタイムパスワードを入力して設定を行ってください。
PC設定用ワンタイムパスワードは、メールフィルター画面の「その他」の「PC設定用ワンタイムパスワード発行」で確認できます。
ワンタイムパスワードが発行されてから15分以内にパソコンから「PCからメールフィルター設定」に接続を行ってください。15分を過ぎるとワンタイムパスワードは無効となります。

その他の設定をする

1 Eメール設定メニュー→[その他の設定]

2 項目を選択→[■]→[　　](入力欄)を選択→暗証番号を入力→[■]→[送信]

項目	説明
Eメールアドレスの変更	EメールアドレスはEZwebの初期設定を行うと自動的に決まりますが、初期設定時に決まったEメールアドレスは変更できます。 **1.［承諾する］** **2. Eメールアドレスの“@”の左側の部分(変更可能部分)を入力→■** **3.［送信］→［OK］→■** • Eメールアドレスの変更可能部分は、半角英数小文字、「-」「.」「_」を含め、半角30文字まで入力できます。 • 変更直後は、しばらくの間Eメールを受信できないことがありますので、あらかじめご了承ください。 • Eメールアドレスの最初に「.」もしくは、数字の「0」を使用することはできません。 • 入力したEメールアドレスがすでに使用されている場合は、他のEメールアドレスの入力を求めるメッセージが表示されますので、再入力してください。 • Eメールアドレスの変更は1日3回まで可能です。
メールフィルター	▶P.124「メールフィルターを設定する」
au one メールへ自動保存(通信料有料)	au one メールにメールを保存するかどうかを設定します。 ▶P.128「au one メールを利用する」
自動転送先	G9で受信したEメールを自動的に転送するEメールアドレスを登録します。 **1. □(入力欄)を選択→■(入力)** **2. Eメールアドレスを入力→■** **3.［送信］→［終了］** • 自動転送先のEメールアドレスは、2件まで登録できます。

項目	説明
自動転送先	• 自動転送先の変更･登録は、1日3回まで可能です。 ※設定をクリアする操作は、回数には含まれません。 • 「エラー！ Eメールアドレスを確認してください。」と表示された場合は、自動転送先のEメールアドレスとして使用できない文字を入力しているか、指定のEメールアドレスが規制されている可能性があります。 • Eメールアドレスを間違って設定すると、転送先の方に迷惑をかける場合がありますのでご注意ください。 • 自動転送メールが送信エラーとなった場合、自動転送先のEメールアドレスを含むエラーメッセージが送信元に返る場合がありますのでご注意ください。
Eメールヘッダ情報表示(通信料有料)	サーバにある30日前(最大500件)までのEメールのヘッダ情報の表示と内容の確認ができます。 • ヘッダ情報とは、Eメールの送信日時、受信日時、送信者、経由したサーバなどの詳細情報です。 • Eメールの転送や、サーバ上からの削除ができます。 • 転送は1日に100件まで可能です。宛先は1件のみ入力できます。本文は入力できません。
その他の設定の確認	その他の設定の内容を一覧表示します。 • 設定を行った後は、「更新」を選択してください。
auのメルマガサービス設定	auからお届けするメールマガジン配信の設定をします。

◎ 暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。

au one メールを利用する

au one メールは、情報料無料・大容量のwebメールサービスです。高性能な検索機能や迷惑メールフィルターを利用したり、Eメールの自動保存や、携帯絵文字の送受信を行うこともできます。
また、au one-IDをお持ちのお客様は、ケータイPC連動設定を行うことにより、パソコンからもau one メールをご利用になれます。

会員登録する

au one メールをご利用になるには、最初に会員登録を行い、au one メールのメールアドレスを取得していただく必要があります。会員登録を行うことにより、「○○@auone.jp」のアドレスを取得できます。

1 待受画面で ⇤✉ →[au oneメールを確認]

会員登録をしていない場合は、au one メール トップが表示されます。利用契約に同意のうえ、会員登録をしてください。

2 [会員登録(規約に同意)]

会員登録画面が表示されます。

3 希望するメールアドレスと差出人名(姓・名)を入力→[確認]→ [OK]

会員登録が完了します。

memo

◎一定期間、お客様による本サービスの利用がまったくない場合、お客様が本サービスを利用して保存したデータファイルをすべて削除し、本サービスを解除することがあります。
◎au one メールを解約した場合や、携帯電話サービスを解約した場合などは、メールデータはすべて削除されます。
◎待受画面で ⇥ →[au oneトップ]→[メール]と操作しても、au one メールにアクセスできます。

メール

au one メールを確認する

1 待受画面で ⇤✉ →[au oneメールを確認]

au one メールの会員向けトップページが表示されます。

《au one メールの受信トレイ》

■au one メールの機能について

機能	説明
メール検索	入力されたキーワードをもとに、差出人名や件名、メール本文などから対象となるメールを検索できます。
メール送信	新規メールを作成して送信します。返信や転送もできます。
メール受信	受信したメールは、スレッド(最初のメールへの返信)単位で表示されます。重要なメールにスター(星印)を付けて保存したり、ラベルを付けることでメールやスレッドの分類ができます。
連絡先機能	au one メールで利用できるアドレス帳機能です。メールを新しい送信先に送ると、そのアドレスが自動的に連絡先リストに追加されます。
携帯メール自動保存機能	G9のEメール機能で送受信したメールを自動的にau one メールに保存します。

ケータイdePCメールを利用する

ケータイdePCメールは、普段パソコンなどで利用しているメールアドレスを用いて、au電話からメールを送受信できるサービスです。メールアドレスは、最大で5件まで設定できます。

memo

◎ お買い上げいただいてすぐにご利用いただけるよう、ケータイdePCメールアプリがあらかじめインストールされています。アプリを削除してしまった場合は、サービスサイトからダウンロードすることができます。
◎ メールの送受信、新着メールの確認、アプリのダウンロードには、別途パケット通信料がかかります。
◎ ケータイdePCメールは、一般的なPOP／SMTP対応のメールサービスに対応しています。一般的なPOP／SMTP以外には、対応しておりません。
◎ ケータイdePCメールにおけるメールの送受信容量は、1日あたり3MBまでです。3MBを超えると、翌日の午前1：00を過ぎるまでケータイdePCメールでメールの送受信を行うことができません。
◎ 掲載されている画面は表示例ですので、画面のレイアウトや表示内容、アイコンなどは実際の画面とは異なることがあります。
◎ 掲載されているEZアプリの操作は操作例ですので、EZアプリの操作は実際の画面表示に従ってください。

会員登録する

ケータイdePCメールのご利用にあたっては、会員登録とメールアカウントの初期設定が必要です。会員登録後は、月額使用料がかかります。

1 待受画面で ⇤✉ → アプリ (PCメール)→[はい(毎回確認)]→[利用する]→[利用規約に同意する]

2 ▭(入力欄)を選択→ ■ →プレミアムEZパスワードを入力→ ■ →[送信]→[OK]

会員登録が完了すると、メールアカウントの初期設定を行うかどうか確認する画面が表示されます。
「いいえ」を選択すると、初期設定を行わずにケータイdePCメールを終了します。

3 [はい]

ISP(インターネットサービスプロバイダ)の一覧が表示されます。

■ 一覧にご利用のISPがある場合(簡単設定)

4 ご利用のISP(インターネットサービスプロバイダ)を選択→ ■

「メールアドレス」「メールアカウント」「メールパスワード」「差出人名称」を入力してください。
メールアカウントの初期設定が完了すると、ケータイdePCメールメニューが表示されます。

■ 一覧にご利用のISPがない場合

4 [その他]

「メールアドレス」「メールアカウント」「メールパスワード」「差出人名称」「POPサーバー」「SMTPサーバー」「APOP」「SMTP Auth」「POP before SMTP」「サブミッションポート」「SSL通信」「送信メールの署名」「署名内容」「全アカウント新着問合せ対象」を設定してください。
メールアカウントの初期設定が完了すると、ケータイdePCメールメニューが表示されます。

memo

◎ ケータイdePCメールメニューで アプリ (アカウント)を押すと、メールアカウントの一覧が表示されます。[空き]→[はい]と操作すると、別のメールアカウントを登録できます。

ケータイdePCメールメニューを表示する

1 待受画面で ⊡ → アプリ（PCメール）

ケータイdePCメールメニューが表示されます。

ケータイdePCメールメニュー
【1】xxx@auone-net.jp
1 新規作成
2 受信ボックス
3 送信ボックス
4 新着メール問合せ
5 全アカウント新着メール問合せ
6 PCメール設定/登録/解約
7 説明サイト
8 アプリ終了

《ケータイdePCメールメニュー》

2

新規作成	新しいメールを作成して送信します。
受信ボックス	受信したメールが保存されます。
送信ボックス	送信済みのメールまたは未送信メールが保存されます。
新着メール問合せ	新しくメールが届いているかを確認します。
全アカウント新着メール問合せ	「全アカウント新着問合せ対象」に登録しているメールアドレスについて新しくメールが届いているかを確認します。
PCメール設定／登録／解約	ケータイdePCメールを利用する際の詳細情報の設定や、会員登録／解約をします。
説明サイト	ケータイdePCメールサイトを表示します。
アプリ終了	ケータイdePCメールを終了します。

Cメールを利用する

Cメールは、Cメール対応のau携帯電話同士で、電話番号を宛先としてメールのやりとりができるサービスです。

memo

◎ 海外でのCメールのご利用については、付属の「グローバルパスポートご利用ガイド」をご参照ください。

◎ 海外からCメールを送信する場合は、EZwebご利用のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

Cメールを送る

漢字・ひらがな・カタカナ・英数字・記号・絵文字・顔文字のメッセージ（メール本文）を送信できます。送信完了時には、相手の方にCメールが届いたかどうかが分かります。

1 待受画面で ⊡（1秒以上長押し）→[新規作成]

2 本文を入力→ ■

本文は、全角50／半角100文字まで入力できます。

3 [宛先]

4

アドレス帳引用	アドレス帳の電話番号を宛先に入力します。
履歴引用	送信メール履歴／受信メール履歴から宛先の電話番号を選択します。 • 過去にCメールを送受信した電話番号は、それぞれ最大50件まで記録されます。
プロフィール引用	プロフィールに登録している電話番号を入力します。
電話番号入力	電話番号を入力します。

5 [四](送信)／[ペア]

相手の方にメールが届くと、相手の方にメールが届いた旨のメッセージが表示され、送信したメールは送信ボックスに保存されます。

memo

◎操作5で[ｱﾌﾟﾘ](サブメニュー)→[保存]と操作すると、Cメールを送信せずに送信ボックスへ保存できます。

◎相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由でCメールを送信できなかった場合は、Cメールセンターへ蓄積するかどうか確認するメッセージが表示されます。
はい：Cメールセンターにメールを蓄積します。相手の方が受信可能になった時点で送信されます。
いいえ：Cメール送信を中止します。送信されなかったCメールは、送信ボックスに保存されます。

◎Cメールセンターは、以下の通りCメールをお預かりします。

お預かり(蓄積)可能時間	72時間まで ※蓄積されてから72時間経過したCメールは、自動的に消去されます。
お預かり可能件数	制限なし ※受信されるお客様のご利用状況、また、送信されるお客様の電話機の種類により、Cメールセンターでお預かりできない場合があります。

◎蓄積されたCメールが配信されるタイミングは、以下の通りです。

Cメール蓄積後すぐに配信	新しいCメールがCメールセンターに蓄積されるたびに、Cメールセンターでお預かりしていたCメールがすべて配信されます。
リトライ機能による配信	相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由で、蓄積後すぐに配信できなかった場合は、最大72時間、相手先へCメールを繰り返し送信するリトライ機能によりCメールを配信します。
通話を終了したときに配信	蓄積後すぐに配信できなかった場合は、お客様がG9で通話やEZwebを終了したときに、Cメールセンターにお預かりしていたCメールをすべて配信します。

◎送信したCメールは、送信ボックスに最大50件保存できます。それを超えると送信済み、送信失敗、未送信の順で古いCメールから自動的に削除します。その際、保護メールは自動削除の対象外です。

◎発信者番号通知をせずにCメールを送信することはできません。

◎契約期間の条件により送信数に制限があります。

ご加入から3ヶ月までのお客様	3,000通／月
ご加入から4ヶ月以降のお客様	6,000通／月

※「スマイルハート割引」ご加入のお客様は、加入期間にかかわらず6,000通／月です。
※ぷりペイド専用電話をご利用のお客様は、加入期間にかかわらず3,000通／月です。

◎異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。

◎Cメールの送信が成功しても、電波の弱い場所などではまれに「通信エラー しばらくたってから送り直してください。」と表示される場合があります。

■ぷりペイド送信について

G9がぷりペイド専用電話として発売された場合は、操作5で[ｱﾌﾟﾘ](サブメニュー)→[ぷりペイド送信]と操作して送信してください。

- ぷりペイド送信で送信できる絵文字は、[絵文字][絵文字][絵文字][絵文字]の4種類です。それ以外の絵文字は全角の空白(スペース)で送信されます。
- ぷりペイド送信では、相手の方に発信者番号が通知されます。(ただし、送り先の方がC100／C200／C300シリーズ、C401SA、C402DE、C403ST、C404S、C405SAの方には発信者番号は通知されません。)
- 一般契約のau電話からぷりペイド送信を行った場合、通常のCメール送信と同様に、翌月に通信料として請求されます(ぷりペイドの度数は減りません)。
- 「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ぷりペイド送信をご利用になれません。

Cメールを受け取る

1 Cメールを受信

Cメールセンターから Cメールが送られてくると、Cメール受信音が鳴り、が点灯します。
受信を完了すると、Cメール受信アイコンと受信件数が表示されます。

《待受画面》

2 ■

受信ボックスフォルダ一覧画面が表示されます。

3 フォルダを選択→■

4 Cメールを選択→■（表示）

Cメールの内容が表示されます。
（返信）：返信のCメールを作成
：前のCメールを表示
：次のCメールを表示

memo

◎操作中にCメールを受信した場合は、が点灯し、Cメール受信音が鳴ります。
◎操作中にCメールを受信した場合は、新着通知でお知らせします。新着通知については、「マルチプレイウィンドウに関する設定をする（M54）」（▶P.329）をご参照ください。
◎ は、未読のCメールがなくなると消灯します。
※緊急地震速報を受信した場合は、の代わりにが表示されます。
◎Cメールの受信料は、無料です。
◎受信したCメールでは、送信してきた相手の方の電話番号を確認できます。
◎受信できるCメールは、Cメール対応のau電話からのメールと、Eメール形式のお知らせメールです。
◎受信したCメールは、受信ボックスに最大100件保存できます。それを超えると、既読、未読の順で古いメールから自動的に削除されます。その際、保護メールは自動削除の対象外です。
◎受信したメールの内容によっては正しく表示されない場合があります。

受信ボックス／送信ボックスのCメールを確認する

受信したCメールは、受信ボックスに保存されます。送信済みのCメールや送信せずに保存したCメールは、送信ボックスに保存されます。

1 待受画面で（1秒以上長押し）

Cメールメニューが表示されます。

- 受信ボックスに未読メールがある場合は、1（右の数字は件数を表します）が表示されます。
- 送信ボックスに未送信メール（送信失敗メールを含む）がある場合は、1（右の数字は件数を表します）が表示されます。
- 最新の緊急地震速報が未読である場合は、が表示されます。

■ 受信ボックスのCメールを確認する場合

2 ［受信ボックス］

受信ボックスフォルダ一覧画面が表示されます。
受信ボックスには「メインフォルダ」と、10個のサブフォルダが用意されています。

- 「メインフォルダ」には、（青）が表示されます。
  未読メールがある場合は、が表示されます。
- サブフォルダには、（茶）が表示されます。
  未読メールがある場合は、が表示されます。

3 フォルダを選択→■

受信メール一覧画面が表示されます。

4 Cメールを選択→■（表示）

受信メール内容表示画面が表示されます。
（返信）：返信のCメールを作成

■ 送信ボックスのCメールを確認する場合

2 ［送信ボックス］

送信メール一覧画面が表示されます。

3 Cメールを選択→■（表示）

送信メール内容表示画面が表示されます。

□（送信）：表示中のCメールを送信

□：前のCメールを表示

□：次のCメールを表示

■ 受信ボックス／送信ボックスの見かた

《Cメール一覧画面》
※送信ボックスの場合

《Cメール内容表示画面》
※受信メールの場合

① **参照先アイコン**

□：本体の送信ボックス／受信ボックス内を参照中

□：microSDメモリカード内の送信ボックス／受信ボックスを参照中

② **メール状態アイコン**

受信ボックス

次のアイコンが表示されます。

□：既読　□：未読　□：Eメールお知らせ

□：既読のEメールお知らせ

送信ボックス

次のアイコンが表示されます。

□：未送信　□：送信成功

□：送信失敗　□：蓄積したメール

□：未送信（ぷりペイド送信）

□：送信成功（ぷりペイド送信）

□：送信失敗（ぷりペイド送信）

※microSDメモリカード内のCメールには、□のようにアイコンに「SD」アイコンが付加されます。

③ □**保護アイコン**

保護されているCメールに表示されます。

④ **宛先／差出人の電話番号または名前**

宛先／差出人の電話番号が表示されます。

電話番号がアドレス帳に登録されている場合は、アドレス帳に登録されている名前が表示されます。

⑤ **本文**

⑥ **送信ボックス**

「（未送信・送信失敗メール件数）／（送信ボックス内のメール件数）」

受信ボックス

「（未読メール件数）／（受信ボックス内のメール件数）」

Cメール一覧画面でできること

1 受信メール一覧画面／送信メール一覧画面でCメールを選択→アプリ（サブメニュー）

2

返信	返信のCメールを作成します。	
編集	選択しているCメールの本文を編集します。	
コピーして編集	選択しているCメールをコピーし、宛先・本文を編集します。	
選択保護／解除	Cメールが自動的に削除されないように保護します。 **Cメールを選択→■→アプリ（実行）** • 保護するCメールには、□が表示されます。 • 受信ボックスに保存されているCメールのうち、最大50件を保護できます。 • 送信ボックスに保存されているCメールのうち、最大25件を保護できます。 • microSDメモリカード内の受信ボックス／送信ボックスのCメールは、保護できません。	
削除	1件削除	選択しているCメールを削除します。
	選択削除	Cメールを選択して削除します。 **Cメールを選択→■→アプリ（実行）→[はい]**
	フォルダ内全件削除	フォルダ内のCメールをすべて削除します。 • 「フォルダ表示」（▶P.140）を「ON」に設定している場合は、受信ボックスで「フォルダ内全件削除」を実行できます。
	全件削除	受信ボックス／送信ボックスのCメールをすべて削除します。 • 「フォルダ表示」（▶P.140）を「OFF」に設定している場合は、受信ボックスで「全件削除」を実行できます。

1行/3行表示切替		Cメール一覧画面で各メールを1行(名前)で表示するか3行で表示するかを設定します。 「1行表示(名前)」「3行表示」 • Cメール一覧画面で[#]を押しても、切り替えることができます。
フォルダ移動	1件移動	選択しているCメールを移動します。
	選択移動	複数のCメールを選択して移動します。 **1. Cメールを選択→[■]→[アプリ](実行)** **2. 移動先のフォルダを選択→[■]→[はい]**
	フォルダ内全件移動	一覧表示しているCメールをすべて移動します。
アドレス詳細表示		受信ボックスの場合は差出人の電話番号、送信ボックスの場合は宛先の電話番号が表示されます。 • [アプリ](サブメニュー)を押すと、「音声電話」「Cメール作成」「アドレス帳へ登録」「特番付加」「コピー」「振分け登録」「受信フィルター登録」が選択できます。
アドレス帳へ登録		▶P.82「他の機能からアドレス帳に登録する」
受信フィルター登録		選択しているCメールの電話番号を「受信フィルター」(▶P.140)の指定番号に登録します。
送信結果詳細		送信結果を表示します。 • microSDメモリカード内のCメールでは、表示できません。
microSDへ移動/コピー	1件移動/コピー	選択しているCメールをmicroSDメモリカード内に移動/コピーします。
	選択移動/コピー	Cメールを選択してmicroSDメモリカード内に移動/コピーします。 **1. Cメールを選択→[■]→[アプリ](実行)** **2. 移動/コピー先のフォルダを選択→[■]→[はい]**
	フォルダ内全件移動/コピー	フォルダ内のCメールをすべてmicroSDメモリカード内に移動/コピーします。 • 「フォルダ表示」(▶P.140)を「ON」に設定している場合は、受信ボックスで「フォルダ内全件移動/コピー」を実行できます。
	全件移動/コピー	受信ボックス/送信ボックスのCメールをすべてmicroSDメモリカード内に移動/コピーします。 • 「フォルダ表示」(▶P.140)を「OFF」に設定している場合は、受信ボックスで「全件移動/コピー」を実行できます。

※画面により選択できる項目は異なります。

memo

◎ microSDメモリカード内の受信ボックス/送信ボックスから、本体内の受信ボックス/送信ボックスにCメールの移動やコピーはできません。

◎ 未読のCメール、保護されているCメールはmicroSDメモリカードへ移動できません。

Cメール内容表示画面でできること

1 受信メール内容表示画面/送信メール内容表示画面で[アプリ](サブメニュー)

2

編集	表示しているCメールの本文を編集します。
コピーして編集	表示しているCメールをコピーし、宛先･本文を編集します。
保護/保護解除	表示しているCメールを保護/保護解除します。
削除	表示しているCメールを1件削除します。
フォルダ移動	表示しているCメールを移動します。

メール

アドレス詳細表示		▶P.133「Cメール一覧画面でできること」
送信結果詳細		送信結果を表示します。 ・microSDメモリカード内のCメールでは、表示できません。
本文操作	すべてコピー	本文の全体をコピーします。
	コピー	本文の一部をコピーします。 **1. ✣でコピー開始位置を選択→■** **2. ✣でコピー終了位置を選択→■**
	単語登録	本文の一部を単語登録します。 **1. ✣で登録開始位置を選択→■** **2. ✣で登録終了位置を選択→■** **3. 読みを入力→■** ・単語登録できる文字数は、最大で全角20／半角40文字以内です。
文字サイズ		Cメール内容表示画面の文字サイズを設定します。 「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」
アドレス帳へ登録		▶P.82「他の機能からアドレス帳に登録する」
受信フィルター登録		表示しているCメールの電話番号を「受信フィルター」（▶P.140）の指定番号に登録します。
microSDへ移動／コピー		表示しているCメールをmicroSDメモリカード内に移動／コピーします。 **移動／コピー先のフォルダを選択→■→［はい］**

※画面により選択できる項目は異なります。

本文中の電話番号／Eメールアドレス／URLを利用する

1 受信メール内容表示画面／送信メール内容表示画面を表示

■ 本文中の電話番号を利用する場合

2 本文中の電話番号を選択→■

3

音声電話	宛先／差出人の電話番号に電話をかけます。
アドレス帳へ登録	▶P.82「他の機能からアドレス帳に登録する」
特番付加	▶P.90「発信メニューを利用する」
コピー	選択した電話番号をコピーします。
振分け登録	▶P.137「振分け登録する」
受信フィルター登録	電話番号を「受信フィルター」（▶P.140）の指定番号に登録します。

■ 本文中のEメールアドレスを利用する場合

2 本文中のEメールアドレスを選択→■

3

Eメール作成	選択したEメールアドレスを宛先にしたEメール作成画面（▶P.102）を表示します。
デコレーションアニメ作成	選択したEメールアドレスを宛先にデコレーションアニメ作成画面（▶P.104）を表示します。
デコレーションメール作成	選択したEメールアドレスを宛先にデコレーションメール作成画面（▶P.105）を表示します。
アドレス帳へ登録	▶P.82「他の機能からアドレス帳に登録する」
コピー	選択したEメールアドレスをコピーします。

■ 本文中のURLを利用する場合

2 本文中のURLを選択→ [■]

3

EZwebで接続	EZwebで選択したURLのページを表示します。
PCサイトビューアー接続※1	PCサイトビューアーで選択したURLのページを表示します。
お気に入りへ登録	▶P.147「お気に入りリストを利用する」
EZナビウォーク※2	EZナビウォークでGPS情報の位置の地図を表示します。
アドレス帳へGPS登録※2	▶P.82「他の機能からアドレス帳に登録する」
コピー	選択したURLをコピーします。

※1 通常のURLを選択したときのみ表示されます。
※2 GPS情報を含むURLを選択したときのみ表示されます。

memo

◎電話番号／URL／GPS情報として認識される条件については、「差出人／宛先／件名／電話番号／URL／GPS情報／FeliCa情報を利用する」(▶P.117)をご参照ください。

◎本文中に電話番号やURLを含むCメールを受信するには、Cメール安心ブロック機能を解除する必要があります。(▶P.139「Cメール安心ブロック機能を設定する」)

受信ボックスフォルダ一覧画面でできること

1 受信ボックスフォルダ一覧画面でフォルダを選択→ [ｱﾌﾟﾘ](サブメニュー)

2

振分け登録	▶P.137「振分け登録する」	
フォルダ名編集	フォルダ名を編集します。 • フォルダ名は、全角8／半角16文字まで入力できます。	
メール再振分け	振分け登録されている内容で、Cメールの再振分けを行います。	
メール削除	フォルダ内全件削除	選択しているフォルダ内のCメールをすべて削除します。
	全件削除	受信ボックス内のCメールをすべて削除します。
フォルダ作成	フォルダ名を入力して、フォルダを新規作成します。 • メインフォルダとは別に、最大10個までフォルダを作成できます。	
フォルダ削除	選択しているフォルダとフォルダ内のCメールをすべて削除します。	
フォルダ並び替え	フォルダの表示位置を変更します。 **1. フォルダを選択→ [■]** **2. [↕]で位置を変更→ [■]** **3. [ｱﾌﾟﾘ](保存)**	
表示件数切替え	受信ボックスフォルダ一覧画面に表示される件数表示を切り替えます。 「未読件数」「メール件数」 • 受信ボックスフォルダ一覧画面で [#] を押しても、切り替えることができます。	
フォルダロック／フォルダロック解除	ロックしたフォルダの操作時にロックNo.の入力が必要になるように設定します。 **ロックNo.を入力→ [■] →[はい]** • 制限される操作は、ロックしたフォルダ内のCメールの表示、振分け登録、メール再振分け、メール削除、フォルダ削除、受信ボックスの「フォルダ表示」の「OFF」への変更です。	
フォルダ設定リセット	選択しているフォルダのフォルダ名をお買い上げ時の状態に戻し、振分け登録をすべて削除します。	

振分け登録する

「メインフォルダ」以外のサブフォルダには、電話番号やアドレス帳グループを登録できます。登録した電話番号や、アドレス帳グループに含まれる電話番号からCメールを受信すると、登録したサブフォルダにCメールが自動的に振り分けられます。

1 受信ボックスフォルダ一覧画面でフォルダを選択→アプリ（サブメニュー）→[振分け登録]

振分け登録画面に登録内容の一覧が表示されます。
◀▶を押すと、登録先のサブフォルダを変更できます。

2 [新規登録]

3

アドレス帳引用	アドレス帳の電話番号を登録します。
履歴引用	送信メール履歴／受信メール履歴に記録された電話番号を登録します。
グループ引用	アドレス帳のグループを登録します。
プロフィール引用	プロフィールに登録されている電話番号を登録します。
電話番号入力	電話番号を直接入力して登録します。

memo

◎ 振分け登録は、合計で最大200件まで登録できます。
◎ 操作 2 で登録済みの電話番号を選択→■（編集）→[はい]と操作すると、登録内容を変更できます。
◎ 操作 2 で登録済みのアドレス帳グループを選択→■（確認）→■（編集）→[はい]と操作すると、登録内容を変更できます。
◎ 操作 2 で登録済みの電話番号やアドレス帳グループを選択してアプリ（削除）を押すと、1件削除／選択削除／フォルダ内全件削除できます。

緊急地震速報を利用する

緊急地震速報とは、気象庁が配信する緊急地震速報を、震源地周辺のエリアのau電話に一斉にお知らせするサービスです。お買い上げ時は、緊急地震速報の「受信設定」は「受信する」に設定されています。
緊急地震速報を受信した場合は、周囲の状況に応じて身の安全を確保し、状況に応じた、落ち着きのある行動をお願いいたします。

memo

◎ 緊急地震速報とは、最大震度5弱以上と推定した地震の際に、強い揺れ（震度4以上）が予測される地域をお知らせするものです。
◎ 地震の発生直後に、震源近くで地震（P波、初期微動）をキャッチし、位置、規模、想定される揺れの強さを自動計算し、地震による強い揺れ（S波、主要動）が始まる数秒～数十秒前に、可能な限り素早くお知らせします。
◎ 震源に近い地域では、緊急地震速報が強い揺れに間に合わないことがあります。
◎ 日本国内のみのサービスです（海外ではご利用になれません）。
◎ 緊急地震速報は、情報料、通信料とも無料です。
◎ 当社は、本サービスに関して、通信障害やシステム障害による情報の不達・遅延、および情報の内容、その他当社の責に帰すべからざる事由に起因して発生したお客様の損害について責任を負いません。
◎ 気象庁が配信する緊急地震速報の詳細については、気象庁ホームページをご参照ください。
http://www.jma.go.jp/（パソコン用）

1 待受画面で⏮✉（1秒以上長押し）→[緊急地震速報]

緊急地震速報メニューが表示されます。

2		
	受信履歴	緊急地震速報の受信履歴を表示します。 **受信履歴を選択→[■](表示)** • 受信履歴一覧画面で[ｱﾌﾟﾘ](削除)を押すと、受信履歴を1件削除／選択削除／全件削除できます。 • 緊急地震速報内容表示画面で[ｱﾌﾟﾘ](削除)を押すと、受信履歴を1件削除できます。 • 受信履歴には、最大20件の緊急地震速報を保存できます。20件を超えると既読未読にかかわらず、最も古い緊急地震速報が削除されます。
	受信設定	緊急地震速報を受信するかどうかを設定します。 「受信する」「受信しない」
	受信音／バイブ確認	[■](再生)を押すと、緊急地震速報を受信したときの受信音(警報音)とバイブレータの振動、着信ランプの点滅を確認できます。

緊急地震速報を受信すると

緊急地震速報を受信すると、専用の警報音とバイブレータの振動、画面上の表示で通知します。

1 緊急地震速報を受信

緊急地震速報が送られてくると、警報音(固定)が鳴り、[アイコン]が点灯します。

受信を完了すると、待受画面には緊急地震速報受信アイコンが表示されます。

2 [■]

緊急地震速報内容表示画面に、受信した緊急地震速報の詳細が表示されます。

《緊急地震速報内容表示画面》

memo

◎ 通話中は、緊急地震速報を受信できません。また、Cメール／Eメールの送受信中やEZwebなどの通信中は、緊急地震速報を受信できない場合があります。
◎ 電源を切っていたり、サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル、地下など)や電波状態の悪い場所では、緊急地震速報を受信できない場合があります。その場合、通知を再度受信することはできません。
◎ テレビやラジオ、その他伝達手段により提供される緊急地震速報とは配信するシステムが異なるため、緊急地震速報の到達時刻に差異が生じる場合があります。
◎ お客様の現在地と異なる地域に関する情報を受信する場合があります。
◎ 緊急地震速報の警報音を変更したり、音量の調節をすることはできません。
◎ EZwebやEZアプリ、LISMO利用中は警報音は鳴らず、画面上の表示のみの通知となる場合があります。
◎ 操作中に緊急地震速報を受信した場合は、[アイコン]が点灯し、警報音が鳴り、バイブレータの振動で通知します。操作を終了して待受画面に戻ると、緊急地震速報受信アイコンが表示されます。
◎ [アイコン]は最新の緊急地震速報が未読である場合に表示されます。
※Cメール／Eメールを受信した場合は、[アイコン]の代わりに[アイコン]／[アイコン]が表示されます。
◎「Cメール受信(M215)」の「Cメール受信音量」が「OFF」に設定されている場合は、緊急地震速報の警報音は鳴りません。「OFF」以外の場合は、固定の音量で警報音が鳴ります。

メール

◎「Cメール受信(M215)」の「バイブレータ」が「OFF」に設定されている場合は、バイブレータは振動しません。「OFF」以外の場合は、警報音に合わせて振動します。
◎マナーモードが「通常マナー」「ドライブ」「サイレントマナー」に設定されている場合、緊急地震速報の警報音は鳴りません。「ドライブ」「サイレントマナー」の場合は、バイブレータも振動しません。
◎マナーモードが「オリジナルマナー」に設定されている場合、オリジナルマナー編集の「着信音量」の「Cメール受信」が「OFF」になっていると、緊急地震速報の警報音は鳴りません。「OFF」以外の場合は、固定の音量で警報音が鳴ります。
◎マナーモードが「オリジナルマナー」に設定されている場合、オリジナルマナー編集の「バイブレータ」の「Cメール受信」が「OFF」になっていると、バイブレータは振動しません。「OFF」以外の場合は、警報音に合わせて振動します。

Cメール安心ブロック機能を設定する

Cメール安心ブロック機能は、本文中にURLや電話番号を含むCメールを受信拒否する機能です。

memo

◎Cメール安心ブロック機能は、ご利用開始時から設定が有効となっています。
◎機種変更した場合は、以前ご使用の機種で設定された内容がそのまま継続されます。
◎ブロック対象のCメールは、通常のCメール(ぷりペイド送信含む)です。Eメールお知らせ、お留守番サービス(伝言お知らせ、着信お知らせ)、待ちうた情報お知らせサービスは、対象外です。

■Cメール安心ブロック機能の設定方法

Cメール安心ブロック機能の設定は、特定の電話番号にCメールを送信することで行います。

設定を解除する	本文に「解除」と入力して、09044440010にCメールを送信する。
設定を有効にする	本文に「有効」と入力して、09044440011にCメールを送信する。
設定を確認する	本文に「確認」と入力して、09044440012にCメールを送信する。

※設定時のCメール送信は無料です。
※設定完了の案内Cメールは、「09044440012」の番号通知で届きます。

■Cメール安心ブロック機能で受信拒否された場合

送信したCメールがCメール安心ブロック機能により受信拒否された場合は、「09044440019」の番号通知でお届けできなかった旨のエラーCメールが返信されます。

- 送信したCメールが受信拒否された場合でも、通信料がかかります。

Cメールを設定する

1 待受画面で[メールキー](1秒以上長押し)→[Cメール設定]

Cメール設定メニューが表示されます。

2

署名	Cメールの新規作成時に、本文にあらかじめ入力される署名を設定します。 「ON」「OFF」 • 「ON」を選択した場合は、署名を入力します。 • 署名は、全角40/半角80文字まで入力できます。

蓄積機能	Cメールの送信が失敗した場合、送信したCメールをCメールセンターに自動蓄積するかどうかを設定します。 **選択蓄積**：そのつど蓄積するかどうかを選択する。 **自動蓄積**：自動的にCメールセンターに蓄積する。
受信フィルター	▶P.140「受信フィルターを設定する」
フォルダ表示	受信ボックスをフォルダ表示にするかどうか設定します。 「ON」「OFF」 • フォルダロックしたフォルダがある場合に「OFF」を選択すると、ロックNo.の入力が必要です。
メール件数確認	受信ボックスと送信ボックスのCメールの件数を表示します。

受信フィルターを設定する

1 **Cメール設定メニュー→[受信フィルター]→ロックNo.を入力→[■]**

2

指定番号	設定	指定した番号からのCメールを受信した場合、受信拒否するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
	指定番号一覧	指定番号一覧が表示されます。 • 「新規登録」を選択すると、受信を拒否する電話番号を登録できます。「アドレス帳引用」「履歴引用」「プロフィール引用」「直接入力」から入力方法を選択できます。 • 登録済みの電話番号を選択→[■]（編集）→[はい]と操作すると、電話番号を編集できます。 • 登録済みの電話番号を選択して[アプリ]（削除）を押すと、電話番号を1件削除／選択削除／全件削除できます。 • 電話番号は、最大10件まで登録できます。 • 電話番号の先頭に「184（発信者番号非通知）」「186（発信者番号通知）」が付加されている場合は、「184」「186」を削除して登録します。 • 受信フィルターで受信を拒否しても、送信側は正常に送信されたことになります。送信料もかかります。
アドレス帳登録外		アドレス帳に登録されていない電話番号からのCメールを受信拒否するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
Eメールお知らせ		Eメールお知らせを受信拒否するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」

EZwebを利用する

EZwebは、au電話でインターネットを簡単に楽しめる情報サービスです。

memo

◎EZwebのご利用には、お申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
◎EZwebはインターネットを利用したサービスです。インターネット上のコンテンツには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり、参照されたりすることも予想されます。ご利用に関してはご注意ください。
◎EZwebでご利用いただけるメニューおよびその情報につきましては、情報提供を行う企業・団体の責任に基づき提供させていただいておりますので、ご了承ください。
◎EZwebでご利用いただけるメニューは、インターネットを経由しているものがあり、混雑などにより情報の取得に時間がかかる場合があります。
◎情報サイトによっては、表示に数分かかることがあります。
◎EZwebに対応していない情報サイトは正しく表示されない場合があります。
◎通話中は、EZwebをご利用になれません。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、一部の機能をご利用になれません。

■EZweb専用通信料金について

- 通信料は通常の音声通話料・データ通信料とは異なるEZweb専用の料金が適用されます。
  EZweb専用通信料金とは、接続時間に関係なく、送受信したデータ量に応じて課金されるシステムです。
  詳しい内容については、auホームページもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
- 提供されるメニューは、インターネットを経由しているものがあり、お客様のご契約内容によっては、データ量に応じた通信料(EZweb専用通信料金)が必要となる場合がありますのでご了承ください。
- 着信メロディなど、ダウンロードするデータにはEZweb専用通信料金とは別に情報料が課金されます(有料情報の場合)。
- EZwebの情報サイトの中には、内容によっては通話料がかかるものがあります。
- EZサーバと情報を送受信すると、接続失敗時にも接続料がかかります(初期設定時を除く)。

■SSL/TLSについて

EZwebでは、SSL(Secure Sockets Layer)/TLS(Transport Layer Security)サイトもご利用いただけます。SSL/TLSとは、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険からクレジットカード番号や企業秘密などを保護するため、情報を暗号化して送受信する通信方式です。EZwebから通常のサイトと同様の操作で、au電話内のルート証明書を利用し、SSL/TLSに対応したサイトを表示すること、およびSecurity Passにより取得した利用者証明書(au証明書)を使ってSecurity Passに対応したサイトを表示できます。

memo

◎当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL(Secure Sockets Layer)とTLS(Transport Layer Security)通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様は、ご自身の判断と責任においてSSL/TLS通信を利用するものとします。
認証会社:KDDI CORPORATION/SECOM Trust.net/ValiCert, Inc./RSA Security Inc/Comodo CA Limited/AddTrust AB/GlobalSign nv-sa/GlobalSign/VeriSign, Inc./VeriSign, Inc./RSA Data Security, Inc./Entrust.net/GTE Corporation/Baltimore/Equifax/GeoTrust Inc./Equifax Secure Inc./GeoTrust Inc.
◎SSL/TLSによる接続が完了し、セキュアなサイトと判定された場合、画面の上部に🔒(SSL通信中アイコン)が表示されます。

EZwebメニューを表示する

1 待受画面で[EZ]

EZwebメニューが表示されます。

[PC]（PCサイトビューアー）を押すと、PCサイトビューアーメニューに切り替わります。

EZサービスメニュー

EZwebメニュー

1 au oneトップ
2 お気に入りリスト
3 画面メモリスト
4 有料サービス情報
5 URLダイレクト入力
6 ブラウザ履歴クリア
7 EZ設定
8 前回画面表示

au oneトップを表示します

《EZwebメニュー》

2

au oneトップ	▶P.143「au one トップからコンテンツにアクセスする」
お気に入りリスト	▶P.147「お気に入りリストを利用する」
画面メモリスト	▶P.148「画面メモリストを利用する」
有料サービス情報	▶P.144「通話料･通信料などを確認する」
URLダイレクト入力	URLを直接入力して情報サイトを表示します。 **入力欄を選択→[■]（入力）→URLを入力→[■]→[OK]** • 全角／半角共に1,000文字まで入力できます。 • 「http://」または「https://」を先頭に付けて入力してください。 • EZwebに対応していないページを閲覧する場合、一部表示されない情報があります。
ブラウザ履歴クリア	ブラウザ履歴をすべて消去します。
EZ設定	▶P.148「EZwebを設定する」
前回画面表示	EZwebで前回最後に見た画面を表示します。 • ブラウザ履歴に画面の情報が残っていない場合は、au one トップが表示されます。

■ ブラウジングとブラウザ履歴について

EZブラウザを起動して、情報を閲覧している状態を「ブラウジング」といいます。

EZwebでは、すべての情報はEZサーバを通して供給されており、EZブラウザで情報を閲覧しているときは、EZサーバから受信した情報を一時的にG9内のメモリ（キャッシュ）に記録して表示しています。この記録を「ブラウザ履歴」といいます。

すでに見たことのあるコンテンツを選択したとき、そのコンテンツの情報がブラウザ履歴に残っていると、EZサーバに接続せずにブラウザ履歴から情報を呼び出して表示します。

新しい情報がEZサーバ内に入ってきていても、ブラウザ履歴に古い情報が残っていると、EZブラウザはEZサーバに接続せずに、ブラウザ履歴から古い情報を呼び出してしまう場合があります。新しい情報を見たいときは、「ブラウザ履歴クリア」を実行するか、古い情報を表示中に[アプリ]（ブラウザメニュー）→[ページ更新]と操作すると、最新の情報を表示させることができます。

memo

◎ ブラウザ履歴に保存できる範囲を超えると古いものから順番に消去されます。また、情報には有効期限があるため、有効期限に従い自動的に消去されます（有効期限は情報によって異なります）。

◎ 情報によっては、ブラウザ履歴の有無にかかわらず、常にEZサーバから新しい情報を受信して表示するものがあります。

◎ ブラウジング中は、キーを操作したときの反応が遅くなることがあります。

au one トップからコンテンツにアクセスする

1 EZwebメニュー(▶P.142)→[au oneトップ]

《au one トップ》

2 見たいジャンルを選択→■

3 ⬍でカテゴリを選択→■→⬍で情報サイトを選択→■

⇤✉／memo CLEAR：前ページに戻る

⇤✉／memo CLEAR（1秒以上長押し）：au one トップに戻る

EZ⇥：履歴に保存されている次ページを表示

EZweb上の音や画像を利用する

着信メロディや画像、ムービーなどのデータをダウンロードして楽しむことができます。

1 表示中のコンテンツからダウンロードするデータを選択→■

確認メッセージが表示されたら、■を押すと、ダウンロードが実行されます。

memo

◎データの大きさによりダウンロードできない場合があります。

◎ダウンロードしたデータを再生する場合、正常に再生されないことがあります。

◎ダウンロードしたデータは、データフォルダに保存されます。ダウンロードが完了した画面で［アプリ］（移動）を押すと、データフォルダに保存されたデータをmicroSDメモリカードに移動できます。

■ ダウンロード予約について

コンテンツをダウンロードする際、ダウンロード予約のリンクが表示されている場合やサーバが混雑している場合などにダウンロード予約を選択できる場合があります。

ダウンロード予約を選択すると、翌日（発売前のコンテンツなどの場合は指定された日）の深夜～早朝時間帯に自動でダウンロードされます。

ダウンロード予約をすると、データフォルダ内の「ダウンロード予約リスト」フォルダには、予約リストが表示されます。予約リストでは、予約したコンテンツのダウンロード状況の確認ができます。

ダウンロード状況	説明
予約中	ダウンロード予約中のコンテンツです。
受信完了	ダウンロード完了のコンテンツです。 • 選択すると一時再生できます。
未受信	自動ダウンロードに失敗したコンテンツです。 • 選択すると手動でダウンロードできます。

memo

◎ダウンロード予約は最大20件までです。

◎翌日配信となるコンテンツの場合、午前2時までに受け付けたダウンロード予約は、その後の午前3時～8時に自動的にダウンロードされます。電波の届く場所で電源を入れたまま充電しながらお待ちください。

◎ダウンロード予約する際にコンテンツサイズ分の空き容量が不足している場合は予約できません。また、自動配信の時点でデータフォルダに十分な容量がない場合はダウンロード失敗となります。

◎「ダウンロード予約リスト」フォルダで予約済みのコンテンツを選択して［回］（予約取消）を押すと、ダウンロード予約を取り消すことができます。また、ダウンロード済みのコンテンツを選択して［回］（履歴削除）を押すと、ダウンロードの履歴を削除します。

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ダウンロード予約をご利用になれません。

auお客さまサポートを利用する

auお客さまサポートのご利用時には、暗証番号やEZパスワードの入力が必要です。

1 au oneトップ（▶P.143）→［auお客さまサポート］

auお客さまサポート画面が表示されます。

2

auからのお知らせ	メンテナンス情報など、auからのお知らせを確認できます。	
みんなでQ&A「なるほど!au」	みんなで質問・回答を投稿するau Q&Aサイトへアクセスできます。	
auケータイのサポートメニュー	確認する	▶P.144「通話料・通信料などを確認する」
	調べる	▶P.145「料金プランや割引サービスなどを調べる」
	申し込む／変更する	▶P.146「料金プランなどを申し込む／変更する」
ご利用の多いメニュー	通話料・通信料照会	通話料／通信料を照会できます。
	有料サービス利用情報	有料コンテンツの利用料やモバイルショッピングの利用料金を確認できます。
	契約情報照会	お客様コードやau電話機のご利用期間などのご契約内容を確認できます。
	変更受付確認	過去3ヶ月に受付した各種変更受付の内容を確認できます。
	オンラインマニュアル	ご利用中のau電話の操作方法を確認できます。
PCインターネットや電話のサポートメニュー	PCインターネットや電話のサポート	ご契約内容や各種お手続きのご案内などを確認できます。
メンテナンス情報	auお客さまサポートのメンテナンス情報	auお客さまサポートのメンテナンス情報を確認できます。
便利なリンク集	au style（auホームページ）	au style（auホームページ）にアクセスできます。
	auショップ検索	お近くのauショップの検索ページにアクセスできます。
	auオンラインショップ	au電話のオプション品の購入やポイント交換ができます。
お問い合わせ	auお客様センターへの問い合わせができます。	

通話料・通信料などを確認する

通話料、請求金額、ご契約内容などを確認できます。

1 auお客さまサポート画面→［確認する］

2

通話料・通信料照会	今月（前日または前々日まで）の割引適用後の概算通話料、パケット通信料、EZ回収代行料金、au国際電話通話料を照会できます。
ご請求金額照会	ご請求金額の照会（6ヶ月分）と金額の内訳（最新の1ヶ月分）を照会できます。
契約情報照会	お客様コードやau電話機のご利用期間などのご契約内容を確認できます。
有料サービス利用情報	お客様の購入されている有料サービス情報の照会や、EZパスワードの初期化／変更などができます。 **EZリストを確認する場合** お客様が購入されている有料情報サービスのリストと料金が表示されます。 **1.［継続利用確認（EZリスト）］** • 有料情報サービスを選択して■を押すと、有料情報サービスの商品詳細が表示されます。

有料サービス利用情報	**EZパスワードを初期化・変更する場合** 有料情報サービスのご利用のお申し込み時に使用するEZパスワードを初期化したり、変更できます。 **1. [EZパスワード初期化・変更]→[EZパスワードの変更]** **2. 入力欄を選択→▣(入力)→現在のEZパスワードを入力→▣→[OK]** **3. 任意の4桁の数字を入力→▣** **4. もう一度同じ4桁の数字を入力→▣→[OK]→[OK]** • 初回設定の際は「ご利用上の注意」をご確認いただき、「承諾する」を選択してください。 • 「EZパスワードの初期化」を選択すると、パスワードが初期値に戻ります。 • 「プレミアムEZパスワード」も同様の操作で初期化や変更ができます。 **EZパスワードの入力省略設定をする場合** 有料情報サービスのご利用のお申し込み時に使用するEZパスワードの入力を省略できます。 **1. [EZパスワード入力省略設定]** **2. 入力欄を選択→▣(入力)→EZパスワードを入力→[OK]** **3. 「入力を省略する」を選択→▣→[OK]→[OK]** • 初回設定の際は「ご利用上の注意」をご確認いただき、「承諾する」を選択してください。 • 「プレミアムEZパスワード」も同様の操作で設定できます。 • パスワード入力の省略を設定し第三者に不正に利用されたとしても、契約者自らの利用とみなされることをあらかじめご了承ください。 • 一部のデジタルコンテンツ(EZアプリなど)およびモバイルショッピングの商品をご購入の際は、毎回パスワードの入力が必要となります。
WEB de 請求書	請求書の代わりに、月々のau電話料金請求書情報をEZwebやPC版ホームページで照会できます。Eメールで請求金額を受信することも可能です。
ポイント照会	auポイントプログラムの現在のポイント数を照会できます。
auプレミアメンバーズ	auポイント優遇会員(登録料・月額料無料)の受付ができます。
変更受付確認	過去3ヶ月に受付した各種変更受付の内容を確認できます。
未払い料金照会	前月までの未払い料金を照会できます。
料金のお支払い	今月のご請求や未払い料金を振込用紙がなくてもお支払い可能にするサービスです。

料金プランや割引サービスなどを調べる

料金プランや割引サービスなどのサービス内容の説明、au電話の操作方法を確認できます。

1 auお客さまサポート画面→[調べる]

2

料金プラン／割引サービス紹介	料金プラン、料金割引サービスなどの説明を確認できます。
サービス紹介	EZ待ちうた、料金安心サービスなどオプションサービスの説明を確認できます。
auショップ検索	お近くのauショップを検索できます。
オンラインマニュアル	ご利用中のau電話の操作方法を確認できます。
迷惑メール対策	迷惑メールの対処方法を確認できます。
災害用伝言板(デモ版)	災害時の安否情報を登録・確認する災害用伝言板のデモ版を確認できます。
技術情報	お客様の「収容サーバ」「設定情報」などを確認できます。

料金プランなどを申し込む／変更する

料金プラン、割引サービス、住所・連絡先、EZ番号通知設定の変更手続きのお申し込みができます。

1 auお客さまサポート画面→［申し込む／変更する］

2 変更する項目を選択→■→［次へ］

3 入力欄を選択→■（入力）→暗証番号を入力→■→［送信］

4 画面の指示に従って設定

◎お申し込みをする前には、G9ご購入時にお客さまが記入された暗証番号を入力する必要があります。
◎各種申込は、電波状態の良い場所で行ってください。電波状態の悪い場所や移動中に行うと、お申し込みが正しく受け付けられない場合があります。
◎複数のお申し込みを続けて行っているとき、お申し込みを完了する前に何らかの理由で通信が切断した場合、すべてのお申し込み内容が無効になります。
◎EZ番号通知設定では、自分のEZ番号（お客様のEZwebご契約有無を確認するための番号）を表示して確認できます。
また、画面の指示に従って、EZ番号を「通知しない」に設定することもできます。ただし、「通知しない」に設定すると、サイトが利用できない場合もありますのでご注意ください。また、EZアプリでは設定にかかわらず、EZ番号が通知される場合があります。

ブラウザメニューを利用する

1 コンテンツ表示中にアプリ（ブラウザメニュー）

2

au oneトップ	au one トップを表示します。
お気に入り登録	アプリ（登録）を押すと、表示中のコンテンツをお気に入りリストに登録します。 • 登録時にタイトルやURLを編集したり、登録先のフォルダを選択することもできます。 • コンテンツによっては、お気に入りリストに登録できない場合があります。
データフォルダへ保存	■（保存）を押すと、表示中の添付データをデータフォルダに保存します。 • 保存対象の添付データが複数ある場合は、↕で保存したいデータを選択して■（保存）を押します。 • 保存したデータによっては、再生できない場合があります。また、コンテンツによっては、保存できない場合があります。
画面メモへ保存	「登録」を選択すると、表示中のコンテンツを画面メモリストに保存します。 • 登録時にタイトルを編集することもできます。 • タイトルがない場合は、タイトルを入力してください。 • コンテンツによっては、保存できない場合があります。 • データフォルダの容量が不足している場合、画面メモへ保存できません。
ページ更新	表示中のコンテンツの情報を更新します。
お気に入りリスト	▶P.147「お気に入りリストを利用する」
画面メモリスト	▶P.148「画面メモリストを利用する」
URLダイレクト入力	URLを直接入力して情報サイトを表示します。
テキストコピー	表示中のコンテンツの文字をコピーします。
ページ情報表示	表示中のコンテンツの情報を表示します。
サーバ証明書表示	表示中のコンテンツのサーバ証明書を表示します。

お気に入りリストを利用する

最大100件のURLをお気に入りリストに登録できます。また、最大9個のフォルダを作成して登録した情報を整理できます。

1 EZwebメニュー(▶P.142)／ブラウザメニュー→[お気に入りリスト]

お気に入りリスト画面が表示されます。
フォルダには、タイトルの前に📁が表示されます。
フォルダ内に保存されたお気に入りを利用する場合は、フォルダを選択→■と操作してください。

《お気に入りリスト画面》

2 お気に入りを選択→■(接続)

お気に入りに登録されたURLにアクセスします。

お気に入りリストのサブメニューを利用する

1 お気に入りリスト画面(▶P.147)→お気に入り／フォルダを選択→[アプリ](サブメニュー)

2

詳細／編集	お気に入りの登録内容を表示して、編集することができます。 **1. ■(編集)** **2. タイトルを選択→■→タイトルを入力→■** **3. URLを選択→■→URLを入力→■** **4. フォルダを選択→■→フォルダを選択→■→[アプリ](登録)** • タイトルは全角50／半角100文字まで、URLは半角1,024文字まで入力できます。 • URLは、「http://」または「https://」を先頭に付けて登録してください。 • フォルダ選択画面で[アプリ](作成)を押すと、フォルダを新規作成できます。
削除	▶P.71「データを削除する」
新規登録	タイトルやURLを入力して、お気に入りリストを新規登録します。
フォルダ新規作成	フォルダを新規作成します。 **フォルダ名を入力→■** • フォルダ名は、全角14／半角28文字まで入力できます。
並び替え	お気に入りやフォルダを並べ替えます。 **移動先を選択→■**
フォルダ移動	お気に入りを別のフォルダに移動します。 **1件移動**：選択したお気に入りを移動する。 **選択移動**：複数のお気に入りを選択して移動する。 **全件移動**：表示しているフォルダ内のすべてのお気に入りを移動する。
赤外線送信	▶P.285「各機能のサブメニューから赤外線で送信する」
URLお預り	お気に入りリストをau one My Pageに保存します。 • au one My Pageをご利用になるには、最初に会員登録を行ってください。 • お気に入りリストの保存には、時間がかかる場合があります。
お預りURL確認	au one My Pageに保存されたお気に入りリストを表示して、リンク先へジャンプします。 **フォルダを選択→■→お気に入りを選択→■**
ショートカット登録	ショートカットキーにお気に入りを登録すると、ブラウジング中に番号キー(1～9)を1秒以上長押しすることで、お気に入りのコンテンツにアクセスできます。 **ショートカットキーを選択→■(登録)** • ショートカットキーからお気に入りを解除するには、ショートカットキーを選択→[アプリ](解除)→[はい]と操作します。 • ショートカットキーに登録したお気に入りをお気に入りリストから削除すると、ショートカットキーも解除されます。

画面メモリストを利用する

ブラウジング中のページを最大件数20件、最大データ量150KBまで保存できます。
画面メモのページは、EZサーバに接続せずに表示できます。

1 EZwebメニュー（▶P.142）／ブラウザメニュー→［画面メモリスト］

画面メモリスト画面が表示されます。

2 画面メモを選択→■

画面メモのページが表示されます。

◎通常のブラウジングと同様に、画面メモのリンクから別のコンテンツにアクセスしたり、添付データを再生できます。ただし、コンテンツによっては、添付データが再生できないものもあります。

画面メモリストのオプションメニューを利用する

1 画面メモリスト画面→画面メモを選択→□（オプション）

2

詳細／編集	画面メモの登録日の確認と、画面メモのタイトルの編集ができます。 **■（入力）→タイトルを入力→■→［登録］** ・タイトルは、全角／半角50文字まで入力できます。
画面メモ更新	EZサーバに接続して、画面メモのページを更新して表示します。
削除	選択している画面メモを削除します。
全削除	画面メモを全件削除します。

EZwebを設定する

1 EZwebメニュー（▶P.142）→［EZ設定］

2

文字サイズ設定	ブラウジング中の文字サイズを設定します。 「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」
添付データ再生設定	ブラウジング中にページに含まれている画像などの添付データを再生するかどうかを設定します。 「再生する」「再生しない」 ・「再生しない」に設定すると、ページに含まれる添付データを表示／再生できません。また、着うた®、着うたフル®やEZムービーなどのダウンロードもできなくなります。 ・「再生しない」に設定すると、Flash®を利用したページ（au one トップ画面など）が正しく表示されません。

ページスクロール設定	ブラウジング中に を1秒以上長押しした場合のスクロール方法を設定します。 **1行**：連続して1行ずつスクロールする。 **1ページ**：画面単位で1ページずつスクロールする。 ・ブラウジング中に を押すと、設定にかかわらず、画面単位でスクロールします。ただし、au one トップ画面ではスクロールしません。
タイトル表示設定	ブラウザ画面の上部にページのタイトルを表示するかどうかを設定します。 「表示する」「表示しない」 ・情報サイトによっては、タイトルが表示されない場合があります。
ブラウザ履歴クリア設定	EZブラウザを起動するたびにメモリ（キャッシュ）に保存されているブラウザ履歴を自動的に消去するかどうかを設定します。 **自動設定する**：自動的に消去する。 **自動設定しない**：自動的に消去しない。
タイムアウト設定	ページを受信するとき、タイムアウトするまでの時間を設定します。 「30秒」「60秒」
エリア情報送出設定	エリア情報（現在いる国や圏の情報）をサーバに送出するかどうかを設定します。 「送出する」「送出しない」
EZ設定確認	EZwebで利用するEZサーバのドメインを表示します。
一発ジャンプ設定	待受画面またはブラウジング中に を1秒以上長押ししたときに、接続して表示するページを設定します。 **専用サイト**：専用サイトに設定する。 **お気に入りリスト**：お気に入りリストから選択して設定する。 **手動設定**：URLを入力して設定する。 ・「手動設定」では、「http://」または「https://」を先頭に付けて登録してください。 ・URLは、半角256文字まで入力できます。
バージョン情報	ブラウザのバージョン情報を表示します。

EZムービーで動画コンテンツを楽しむ

EZムービーはEZwebの情報サイトなどにある動画コンテンツを手軽に再生して楽しめるEZwebのサービスです。EZwebのご利用をお申し込みになっていれば、いつでもお楽しみいただけます。

memo

◎EZムービーのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

◎EZムービーにはデータ内に次のような著作権保護情報が登録されている場合があります。

保護情報	説明
著作権あり	著作権が登録されています。
再生回数制限	再生できる回数が決められています。
再生期限制限	再生できる期日が決められています。
再生期間制限	再生できる日数が決められています。

◎著作権保護情報が登録されているデータは、Eメールへの添付やデータ転送を行うことができません。

◎「再生期限制限」「再生期間制限」が設定されたEZムービーは、圏外では再生できない場合があります。

◎海外でダウンロードした場合、ダウンロードした日付は現地時間になります。再生時の有効年月日チェック・有効日数チェックは日本時間で行うため、データによっては再生できない場合があります。

EZムービーポータルサイトを表示する

EZムービーポータルサイトでは、EZムービーをダウンロードできる情報サイトにカテゴリ別にアクセスできます。

1 au one トップ(▶P.143)→[カテゴリ(メニューリスト)]→[EZサービスで探す]→[映像･画像･音声]→[EZムービー]

EZムービーポータルサイトが表示されます。

EZムービーを再生する

1 情報サイトから再生するEZムービーを選択→■

確認メッセージが表示されたら、■(実行)を押すと、ダウンロードが実行されます。

2 田(再生)

ダウンロードしたEZムービーを再生します。ショートストリーミング再生やストリーミング再生の場合は、ダウンロード後、自動的に再生されます。

memo

◎情報サイトにより、操作方法が異なります。画面の指示に従って操作してください。

◎データの再生時に使用できるキーについては、ダウンロードしたEZムービーを本体内またはmicroSDメモリカード内のデータフォルダから再生した場合に5を押してキー操作のガイドをご確認ください。

◎データの大きさによっては、ダウンロードできない場合があります。

◎ダウンロードしたEZムービーは、本体内のデータフォルダに保存されます。

◎ショートストリーミング再生の場合、データフォルダにデータが保存されません。もう一度再生する場合は新たな通信料が必要となります。

◎ストリーミング再生の場合は、そのまま自動的に再生します。再生終了後に、データを保存するかどうかの確認メッセージが出た場合のみ、データフォルダに保存できます。

■EZムービーからハイパーリンクを利用するには

EZムービーにリンクが設定されている場合は、回(リンク)を押すとEZムービー内の電話番号／Eメールアドレス／URLを利用できます。

電話番号	電話をかけることができます。
Eメールアドレス	EメールやデコレーションアニメやデコレーションメールをIR作成したり、Eメールアドレスをアドレス帳に登録できます。
URL	EZwebやPCサイトビューアーでページを表示したり、URLをお気に入りに登録できます。

EZチャンネルプラス／EZチャンネルを利用する

EZチャンネルプラス／EZチャンネルは、CDMA 1X WINのブロードバンドだからできる大容量の番組配信サービスです。
音楽情報やエンターテインメント、電子書籍など厳選された番組のラインナップの中から、バラエティに富んだマルチメディアコンテンツをテレビや雑誌のような感覚で見ることができます。

memo

◎EZチャンネルプラス／EZチャンネルのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

EZチャンネルプラス／EZチャンネルでできること

見たい番組をG9に登録するだけで、番組更新(配信)に合わせて最新のコンテンツが配信され、G9に自動でダウンロードされます。
EZチャンネルプラスでは、EZチャンネルの番組を3番組まで、マルチキャスト通信方式のEZチャンネルプラスの番組はEZチャンネルの番組と合わせて16番組まで登録できます。
※登録番組数は、提供番組数・データフォルダの使用状況により変わることがあります。

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、EZチャンネルプラス／EZチャンネルをご利用になれません。

■マルチキャスト通信方式について

EZチャンネルプラスの番組は、各基地局から多数の番組登録ユーザー向けにデータを一斉配信する新しいマルチキャスト通信方式にて配信されます。

◎マルチキャスト通信を利用したEZチャンネルプラスの番組のダウンロード時には、画面上部に▮が表示されます。

EZチャンネルプラスメニューを表示する

1 **待受画面で[EZ]→[◀▶]で「EZチャンネルプラス」を選択**

《EZチャンネルプラスメニュー》

2

Myチャンネル	▶P.153「Myチャンネルから番組を再生する」
番組ガイドへ接続	▶P.152「番組を登録する」
お知らせ	登録した番組の更新情報を表示します。 • 更新情報がある場合は、[田](更新)を押して「更新チェック」(▶P.154)を実行できます。
マルチフォルダ	▶P.153「マルチフォルダから番組を再生する」
EZチャンネルプラス設定	▶P.154「EZチャンネルプラスを設定する」

◎EZチャンネルプラスの番組、EZチャンネルの番組共にEZチャンネルプラスメニューより操作します。
◎EZチャンネルプラス／EZチャンネルの操作をしているときに、「最新の状態に設定します」などのメッセージが表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

番組を登録する

EZチャンネルプラス／EZチャンネルで配信されている番組の紹介やおすすめ情報を見ながら、お好みの番組を探して登録します。

1 EZチャンネルプラスメニュー(▶P.151)→[番組ガイドへ接続]

2 番組を選択→■→画面の指示に従って操作し、番組を登録

memo

◎EZチャンネルの有料番組を登録する場合は、プレミアムEZパスワードが必要となります。
◎EZ番号通知設定を「通知しない」に設定していると、番組登録ができません。また、登録されている番組も更新されません。
◎登録した番組の番組データは、配信時刻になると自動的にダウンロードされ、Myチャンネルに保存されます。電波の届く場所で電源を入れたまま、充電しながらお待ちください。なお、番組が更新されると番組データは上書きされます。

番組の解約について

◎EZチャンネルプラスメニュー(▶P.151)→[番組ガイドへ接続]→[番組一覧]→[登録番組照会]→解約する番組の「解約先」を選択→■と操作し、画面の指示に従って操作すると解約できます。
◎番組を解約すると、「Myチャンネル」から番組データが削除されます。
◎番組を解約しても「マルチフォルダ」や「ブックフォルダ」に移動した番組は再生できます。

EZチャンネルプラスの番組とEZチャンネルの番組について

項目	EZチャンネルプラスの番組	EZチャンネルの番組
番組登録	パケット通信料定額サービス加入時のみ番組登録できます。 ※番組数に関係なく一律315円(税込)／月のEZチャンネルプラス通信料で利用可能です。 ※更新チェックでダウンロードする場合、別途パケット通信料がかかります。	パケット通信料定額サービス未加入でも番組登録できます。 ※1回の番組配信ごとにパケット通信料がかかるためパケット通信料定額サービス加入を推奨します。 ※詳しくは、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
データサイズ(最大約5MB／回)	1～5MB程度	1～5MB程度
情報料	全番組が無料	有料23番組／無料14番組(2009年2月現在)
最大登録番組数	最大16番組(うちEZチャンネルの登録数を含む)	最大3番組
初回配信	登録曜日に関係なく番組配信の曜日のみ	登録翌日

番組お知らせ機能について

番組お知らせ機能とは、配信された番組の内容に新しく情報が追加されたことを、お知らせ受信音と待受画面でお知らせする機能です。

memo

◎この機能をご利用いただくには、「番組お知らせ機能」に対応した番組を登録する必要があります。
◎「マルチフォルダ」／「ブックフォルダ」に番組データを移動した場合は、番組お知らせ機能が無効になります。
◎番組お知らせ時間に他の機能を操作していた場合は、お知らせ受信音は鳴りません。
◎新しく情報が追加された番組アイコンには、ⓘが表示されます。

Myチャンネルから番組を再生する

ダウンロードされた番組をいつでも見たいときに再生できます。

1 EZチャンネルプラスメニュー（▶P.151）→［Myチャンネル］

2 番組を選択→■（再生）

◎Myチャンネルから番組を再生した場合は、番組の再生を途中で終了しても、次回の再生開始時に続きから再生することができます。ただし、番組によっては続きから再生できない場合があります。
◎EZチャンネルプラスの番組がMyチャンネルに何も登録されていない場合、Myチャンネルを選択するとサービス紹介番組の再生確認画面が表示されます。
◎再生中は、次のキーをご利用になれます。
　田／アプリ：音量調節
　memo CLEAR：一時停止
　▶：次のチャプタの頭出し
　◀：現在再生中のチャプタの先頭に戻る
　◀（2回）：1つ前のチャプタに戻る
　◀（1秒以上長押し）：番組の先頭へ戻る
　▲▼：カーソルの移動
　■、0～9：リンクの選択
　✉：DBEX ON／DBEX OFFの切り替え
　※番組によっては操作できない場合があります。

■Myチャンネル画面の内容

《Myチャンネル画面》

① 番組タイトル
② 更新状況
　登録：番組の登録が完了してダウンロード待ち
　更新あり：番組データのダウンロードに失敗または更新された番組データをダウンロードしていない
　　・番組を選択して更新チェックをしてください。
　更新：番組データがダウンロード済み
　更新未完了：番組データの更新処理中
　　・ダウンロードが完了するまでお待ちください。
　休止中：番組が休止中
　　・更新チェックできません。
　データなし：番組データを移動済み
③ 番組アイコン
④ 選択した番組がEZチャンネルプラスの番組の場合に表示
⑤ 未再生の番組の場合に表示

マルチフォルダから番組を再生する

1 EZチャンネルプラスメニュー（▶P.151）→［マルチフォルダ］→［マルチフォルダ］

2 番組を選択→■

Myチャンネルメニューを利用する

1 EZチャンネルプラスメニュー（▶P.151）→［Myチャンネル］

2 番組を選択→ アプリ (メニュー)

3

詳細情報	番組データの詳細情報を表示します。
番組データ移動	番組更新時に上書きされないように、番組データを本体内またはmicroSDメモリカード内のデータフォルダの「マルチフォルダ」「ブックフォルダ」へ移動します。 **データフォルダ**:本体内のデータフォルダ **microSD**:microSDメモリカード内のデータフォルダ • 著作権保護情報に保存不可が設定されている番組や再生制限を超えている番組は保存できません。 • 一部ブック系の番組(EZブック)は「ブックフォルダ」に保存されます。EZブックについては、「EZブックで小説やマンガを楽しむ」(▶P.155)をご参照ください。
サイトへ接続	番組データ内にリンク情報が含まれている場合にサイトを表示します。
更新チェック	更新予定日時を過ぎても番組の更新ができていない場合や、番組更新に失敗した場合に、更新を確認したり番組をダウンロードします。 • 更新チェックでダウンロードする場合、別途パケット通信料がかかります。

EZチャンネルプラスを設定する

1 EZチャンネルプラスメニュー(▶P.151)→[EZチャンネルプラス設定]

2

自動更新チェック	番組の更新日に登録した番組を自動的に更新するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
手動更新チェック確認	手動更新チェックで番組をダウンロードするときの確認画面を表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」

機種変更した後で番組の登録を継続する

EZチャンネルプラス/EZチャンネル対応機種からG9に機種変更された場合、次の操作を行うことにより登録していた番組をG9で引き継ぎ、お楽しみいただくことができます。

1 EZチャンネルプラスメニュー(▶P.151)→[番組ガイドへ接続]→[機種変更された方へ]→画面の指示に従って操作し、番組を登録

memo

◎一部引き継ぎできない番組があります。ご了承ください。

ショッピング&オークションを利用する

1 待受画面で EZ → ◀▶ で「ショッピング&オークション」を選択

2

「買う」メニューへ接続	ケータイで買えるショッピング情報やお手軽に入札から落札までできるオークション情報をご提供しています。
auショッピングモールへ接続	キーワード商品検索、カテゴリ別検索でお目当ての商品をご案内しています。
au oneモバオクへ接続	入札から落札まで簡単操作、いつでも入札状況をチェックできます。
au Recordsへ接続	CDや音楽/映画&ドラマDVDなどを購入できます。

au Booksへ接続	約50万点の中から、お気に入りの本を購入できます。
au Gamesへ接続	ケータイで楽しめる本格的なゲームなどを購入できます。
au Travelへ接続	人気の温泉宿、高級ホテルからビジネスホテルまでさまざまなシーンに合わせて予約できます。
auチケットへ接続	人気ライブの先行受付から、スポーツや演劇のチケットまで購入できます。

EZブックで小説やマンガを楽しむ

au電話で、小説、マンガや写真集が手軽に楽しめるサービスです。読みたいときにダウンロードして楽しむことができます。

1 待受画面で［E ▸］→［◂▸］で「EZブック」を選択

2

au oneブックへ接続	EZブックをダウンロードしたり、本を購入することができます。 • 検索機能や新刊情報、話題の書籍の特集などもご利用になれます。
EZブック一覧へ接続	EZブックをご提供しているサイトの一覧を表示します。
ブックフォルダ	データフォルダに保存したEZブックの一覧を表示します。

memo

◎EZブックは、電子書籍閲覧用のビューアーアプリを利用して再生できます。画面表示に従って、電子書籍閲覧用のビューアーアプリをダウンロードしてください。
◎電子書籍閲覧用のビューアーアプリのダウンロードには、別途通信料がかかります。

EZニュースフラッシュを利用する

EZニュースフラッシュは、無料でニュース・天気・占いの最新情報が待受画面に届く情報配信サービスです。待受画面には、最新のニュースが流れるテロップや、選択したエリアの天気などを表示するウィンドウが常時表示され、テロップやウィンドウを選択するだけで情報の閲覧ができます。

1 待受画面で［▲］→テロップを選択

《待受画面》

2 ［■］（ニュース）

EZニュースフラッシュのトップ画面が表示されます。

《トップ画面》

① **ニュース見出し**
ニュースカテゴリごとの最新ニュースを表示します。
② **今日のトピックス**
「今日のトピックス」ジャンルのトップページを表示します。
③ **My Page**
au one My Pageサービスの更新情報を確認します。
④ **天気ナビアイコン**
「天気」ジャンルのトップページから全国／地方／県レベルの情報を表示します。
⑤ **占いナビアイコン**
「占い」ジャンルのトップページから各星座ごとの今日の運勢とランキングを表示します。

⑥ **拡張ナビアイコン**
新たな情報が配信された際に詳細を表示します。
⑦ **設定メニュー**
EZニュースフラッシュの設定を行います。

3 画面の表示に従って操作

EZニュースフラッシュの画面を表示後の操作は次の通りです。ただしEZweb接続後は、接続したサイトやコンテンツの指示に従って操作してください。
[■]:項目を選択して押すと、次の画面を表示
[▲▼]:カーソルの移動、画面を上下にスクロール
[⇤✉]／[EZ⇥]:ニュース一覧／ニュース記事を表示中は、ページ切り替え
[◀▶]:天気詳細コメントを表示中は、今日／明日の天気を切り替え
[アプリ](メニュー):メニューを表示
[📖](トップ):トップ画面に戻る
[memo CLEAR]:1つ前の画面に戻る

memo

◎ご利用開始時は、待受画面で[▲]→テロップを選択→[■]→[はい]→[OK]と操作して、初期設定を行ってください。
◎テロップに広告が表示されているときにテロップを選択すると、広告画面が表示されます。
◎待受画面で[▲]→ウィンドウを選択→[■]と操作すると、設定メニューの「待受画面ウィンドウジャンル設定」で選択したジャンルの画面が表示されます。
◎マルチキャスト通信方式(▶P.151)で配信されてくるEZニュースフラッシュの自動受信は無料です。ただし、手動更新時またはEZwebのサイトへ接続するときに、パケット通信料がかかる場合があります。パケット通信料がかかる場合は、お買い上げ時の設定では確認画面が表示されます。
◎テロップやウィンドウに何も表示されない場合は、次回配信までしばらくお待ちください。
◎au ICカードを差し替えてご利用になる場合は、一度トップ画面を表示させて、差し替えたau ICカードの設定状態を読み込ませてください。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、EZニュースフラッシュをご利用になれません。
◎「EZニュースフラッシュ(無料)をご利用頂くには、アプリボタンを押し、一度EZニュースフラッシュアプリを削除した後、ダウンロードし直して下さい。」と表示された場合は、EZニュースフラッシュアプリを削除した後、もう一度EZニュースフラッシュアプリをダウンロードしてからご利用ください。ご利用の際は、再度初期設定を行ってください。

■EZニュースフラッシュで配信される情報について

ジャンル	内容
ニュース	主要ニュース／スポーツニュース／芸能ニュースの3カテゴリ
天気	今日・明日の天気・気温、降水予想などのコメント情報
占い	12星座の総合運・金運・恋愛運とその星座間のランキング情報
今日のトピックス	「今日」にまつわる流行・特集情報、au関連サービスのキャンペーン情報など

テロップとウィンドウの表示を設定する(M312)

1 待受画面で[■][3][1][2]

2

ニュースフラッシュテロップ	表示ON/OFF設定	待受画面でテロップを表示するかどうかを設定します。「ON」「OFF」
	スクロールスピード	スクロールスピードを設定します。「速め」「ふつう」「遅め」
	文字サイズ	文字サイズを設定します。「大きめ」「ふつう」「小さめ」
ニュースフラッシュウィンドウ	待受画面でウィンドウを表示するかどうかを設定します。「ON」「OFF」	

◎テロップとウィンドウを非表示にしても、待受画面で[▲]を押すと表示できます。

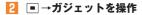
au one ガジェットを利用する

au one ガジェットとは、ガジェットと呼ばれるアプリケーションをダウンロードして待受画面で利用することができる機能です。

1 待受画面で[▲]→[▼]でガジェットを選択

ガジェットを選択して[◀▶]を押すと、G9に保存されているガジェットコンテンツを順番に見ることができます。

2 [■]→ガジェットを操作

《au one ガジェット》

◎ガジェットが待受画面に表示されていない場合は、待受画面で[▲]→[▼]で[設定](設定アイコン)を選択→[■]と操作して、「ガジェット選択」で待受画面に表示するガジェットをあらかじめ選択してください。
◎ガジェット操作中に[アプリ](手動更新)が表示されている場合は、[アプリ](手動更新)を押すと通信を行い情報を取得します。
◎ガジェットのダウンロードおよびガジェットでの通信やガジェットの情報更新には、別途通信料がかかります。
◎ガジェットコンテンツの操作方法や内容については、各ガジェットコンテンツの提供元にお問い合わせください。
◎ガジェット表示中は、待受画面の背景のアニメーションなどが停止した状態となります。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ガジェットコンテンツを更新できません。

au one ガジェットを設定する

1 待受画面で[▲]→[▼]でau one ガジェットを選択

2 [アプリ](サブメニュー)

3

ガジェット選択		待受画面に最初に表示するガジェットを選択します。 • 待受画面に設定されているガジェットを選択して[アプリ](サブメニュー)を押した場合のみサブメニューで「ガジェット選択」を選択できます。 • ガジェットコンテンツの「詳細情報」で「自動更新頻度」が「通信なし」となっていないガジェットコンテンツは、最初に表示するように設定すると自動で通信を行います。通信は詳細情報の「自動更新頻度」に表示されている頻度で行います。なお、最初に表示するように設定されていないガジェットは、自動では更新されません。
	オリジナル	オリジナルガジェットから選択します。 **Eメール**:Eメールの新着メール情報を表示する。 **Cメール**:Cメールの新着メール情報を表示する。 **フォトスライドショー**:「フォトフォルダ」と「グラフィック」フォルダの画像を表示する。 **カレンダー**:カレンダーを表示する。 **ミュージックフォルダ**:「着うたフル」フォルダの楽曲情報を表示する。 **発着信履歴表示**:発着信の履歴を表示する。
	データフォルダ	データフォルダに保存されているガジェットコンテンツから選択します。
	EZwebで探す	EZwebに接続し、ガジェットコンテンツをダウンロードできます。

ガジェット選択	OFF	ガジェットコンテンツを待受画面に表示しません。
登録	現在選択しているガジェットを待受画面に最初に表示するガジェット設定します。 • 待受画面に最初に表示するガジェットに設定されていないガジェットを選択して アプリ(サブメニュー)を押した場合のみサブメニューで「登録」を選択できます。	
透明度選択	ガジェットが透ける度合いを設定します。 「0%」「20%」「40%」「60%」「80%」	
背景色選択	ガジェットの背景色を設定します。 「ガジェットに従う」「カラー1」～「カラー5」	
フレーム選択	ガジェットの周りに好きな枠を表示します。 「フレーム1」～「フレーム3」「フレームなし」	
自動更新履歴	ガジェットの最新の自動更新日時を表示します。	

ガジェットの表示を設定する(M312)

ガジェットを待受画面上に表示する方法を設定できます。

1 **待受画面で ■ 3 1 2**

2 **[ガジェット]→[表示ON/OFF設定]**

3

ON	ガジェットを常時表示します。
OFF	ガジェットを隠します。 • 待受画面で ▲ を押すと、ガジェットを表示します。

検索ウィンドウを利用する

待受画面から簡単にEZwebやPCサイトビューアーで検索を開始できます。

1 **待受画面で ▲ → ▲▼ で①～③の検索ウィンドウを選択→ ■**

① **キーワード検索**
文字を入力してサイトを検索します。

② **カテゴリ検索**
au one トップのカテゴリ(メニューリスト)を表示します。

③ **au oneトップ**
au one トップを表示します。

《待受画面》

検索ウィンドウを設定する

1 **待受画面で ▲ → ▲▼ で①～③の検索ウィンドウを選択→ アプリ(サブメニュー)**

2

透明度選択	検索ウィンドウが透ける度合いを設定します。 「0%」「20%」「40%」「60%」「80%」
検索エンジン指定	文字を入力してサイトを検索するときの検索エンジンを設定します。 「EZweb固定」「PCサイトビューアー固定」「毎回選択」 • 「毎回選択」に設定すると、検索のたびにEZwebまたはPCサイトビューアーを選択できます。

au one My Pageを利用する

au one My Pageサービスに会員登録すると、お客様専用のMy Pageが作成されます。
My Pageをお客様のお好み通りにアレンジしたり、知りたい情報を選択して表示できます。サーバにはデータフォルダ内のデータを100MBまで保存でき、保存したデータはMy Page上から管理できます。My Pageの情報が更新されると更新通知が配信され、情報の確認を行うことができます。
また、au one-IDをお持ちのお客様は、ケータイPC連動設定を行うことによりパソコンからもMy Pageをご利用になれます。

1 待受画面で[E]→[au oneトップ]→[マイページ]

au one My Pageのトップページが表示されます。
au one My Pageへ初めて接続するときは、最初に会員登録を行ってください。(▶P.160「au one My Pageに会員登録する」)

《au one My Pageのトップページ》

memo

◎一定期間、お客様による本サービスの利用がまったくない場合、お客様が本サービスを利用して保存したデータファイルをすべて削除し、本サービスを解除することがあります。
◎au one My Pageを解約したり、au電話サービスを解約すると、サーバでお預かりしているデータはすべて削除されます。
◎サーバへデータを保存したり、データを戻したり、データを見るには通信料がかかります。データを初めて保存するときや、機種変更したときには、データ量が多くなることがありますのでご注意ください。

■au one データフォルダについて

G9やパソコンから保存したデータは、次のフォルダに分けて保存されます。

ケータイフォルダ	G9から保存したデータをデータの種類ごとのフォルダへ自動的に振り分けて保存します。 ・フォルダ名の変更やフォルダの削除はできません。
個人フォルダ	パソコンから保存したデータを保存します。 ・5個のサブフォルダを作成できます。
ゴミ箱	各フォルダで削除したデータを保存します。

memo

◎データフォルダのフォルダ一覧画面のサブメニューで「au oneデータフォルダ」(▶P.259)を選択すると、au one データフォルダのトップページを表示できます。

■お気に入りURLについて

G9のお気に入りを保存して、お預りメニューのお気に入りURLからお気に入りサイトに接続できます。

ケータイのお気に入りURL	ケータイから保存したお気に入りリストをフォルダNo.ごとに表示します。

memo

◎お気に入りリスト画面のサブメニューで「お預りURL確認」(▶P.147)を選択すると、お気に入りURLのトップページを表示できます。

au one My Pageに会員登録する

au one My Pageへ初めて接続すると、ゲスト用のMy Pageが表示されますので、会員登録を行ってください。

1 待受画面で［E→］→[au oneトップ]→[マイページ]

2 [会員登録]→[利用規約]

画面に表示された利用規約に同意のうえ、会員登録をしてください。

3 [利用規約に同意]

会員登録が完了します。

memo

◎登録が完了すると、お客様の専用ページのMy Pageが作成されます。My Pageの「各種設定」でデザインの変更などを行うことができます。

My Page更新通知を確認する

au one My Pageの情報が更新されると、待受画面に［!］と「MyPage新着あり」が表示されます。

1 待受画面で［!］を選択→［■］

EZニュースフラッシュのトップ画面（▶P.155）が表示され、「My Page」欄で更新内容を確認できます。

2 [My Page]→[YES]

My Pageのトップページが表示されます。

EZナビを利用する

EZナビは、位置情報（GPS情報）を利用した便利なサービスです。
目的地までナビゲーションするEZナビウォーク、お子様の居場所を確認したり、目的地に近付いたらお知らせする安心ナビなど、さまざまな機能をご利用いただけます。

memo

◎GPS情報は周囲に建物などがなく、天空が見える場所では精度が高くなります。周囲の環境により、正しいGPS情報が取得できない場合は、天空が見える場所へ移動してください。
※地下鉄など、GPS衛星または基地局の信号による電波の届かない場所でご使用の場合は、GPS情報の精度が低くなることがあります。
◎サービスエリア内でも、GPS衛星または基地局の信号による電波の届かない場所ではご利用になれません。また、電波状態の悪い場所ではご利用になれない場合もあります。
◎当社では提供したGPS情報に起因する損害について、その原因のいかんにかかわらず一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
◎EZナビの各サービスをご利用の際には、パケット通信料がかかります。また、一部のサービスでは別途情報料がかかる場合があります。
◎通話中は、EZナビをご利用になれません。
◎通信を伴うEZナビの機能は、海外ではご利用になれません。
◎「料金安心サービスご利用停止コース」をご利用中に限度額に達し、ご利用停止状態となった場合、本サービスはご利用いただけません。
◎掲載されているEZアプリの操作は操作例ですので、EZアプリの操作は実際の画面表示に従ってください。

海外でのご利用上の注意

◎GPS測位に失敗する場合は、場所を変えてお試しください。
◎天候状況が悪い場合はGPS測位に失敗することがあります。
◎GPS測位を行う際には内蔵アンテナ部を手でおおわないでください。
◎海外でご利用の際は、GPS衛星と直接通信を行うため、日本国内よりも良好なGPS測位環境が必要になります。
◎最初のGPS測位は、ビーチや公園、道幅の広い交差点など、上空が開けた場所で立ち止まって行ってください。
◎最初のGPS測位は、場所により5分以上かかる場合がございます。
◎以下の場所では、GPS測位環境が不安定になりますのでご注意ください。
- 密集した樹木や建物の間の狭い道路や高層ビルの間
- ホテルのベランダ、ビルの陰など、片側の空がおおわれている場所
- 近くに金属や他の電波を発する機器がある場所
- 屋内、自動車や列車内

内蔵アンテナ部

EZナビメニューを表示する

1 待受画面で [EZ] → [◀▶] で「EZナビ」を選択

EZナビメニューが表示されます。

《EZナビメニュー》

2

現在地メニューへ接続	EZwebで「現在地メニュー」に接続して、現在地周辺の地図と情報を表示します。
EZナビサイトへ接続	EZwebでEZナビの公式サイトに接続します。
EZナビウォーク	▶P.161「EZナビウォークを利用する」
EZ助手席ナビ	▶P.163「EZ助手席ナビを利用する」
安心ナビ	▶P.164「安心ナビを利用する」
地図ビューアー	▶P.165「地図ビューアーを利用する」
災害時ナビフォルダ	▶P.166「災害時ナビを利用する」
地図フォルダ	データフォルダ内の「地図フォルダ」を表示します。
EZナビ設定	▶P.167「EZナビを設定する」

memo

◎お買い上げいただいてすぐにご利用いただけるよう、サービスダウンロードアプリとしてEZナビウォーク、EZ助手席ナビ、安心ナビ、地図ビューアーがあらかじめインストールされています。各アプリがない場合はご利用時にダウンロードできますので、画面の指示に従って操作してください。

EZナビウォークを利用する

EZナビウォークは、現在地の確認、電車の乗換案内、周辺検索など、おでかけ時や道に迷ったときに気軽に使える便利なナビゲーションサービスです。
アプリは、EZナビウォークの便利な最新機能がすべてご利用いただける「フルモード」と、機能を限定して使いやすく、気軽にサービスをご利用いただける「シンプルモード」の２種類のモードを搭載しています。
G9では、お買い上げ時にはフルモードが設定されています。

1 EZナビメニュー(▶P.161)→[EZナビウォーク]

ご利用モードは、[キー]を押すと、ワンタッチで切り替えることができます。

《EZナビウォークメニュー(フルモード)》　《EZナビウォークメニュー(シンプルモード)》

正しくは、「アプリ」となります。

■ EZナビウォークの機能について

■「フルモード」の場合

機能	説明
トータルナビ／地図	電車、飛行機、バス、タクシーなどあらゆる交通手段から最適なルートでナビしたり、現在地やお好きな場所の地図を確認できます。
乗換／時刻表	乗換案内や時刻表、鉄道運行情報を検索できます。
お店／施設／イベント	お店や各施設、イベント情報などを検索できます。
ドライブ／渋滞情報	全国の道路情報や渋滞情報をリアルタイムで確認できます。
オススメ便利メニュー	パソコン連携サービスや、もっとEZナビウォークを楽しめる機能をご利用できます。
設定／会員登録／インフォ	各種設定や、会員登録、キャンペーン情報などを確認できます。

■「シンプルモード」の場合

機能	説明
ナビをする	電車、飛行機、バス、タクシーなどあらゆる交通手段から最適なルートでナビができます。
現在地の地図	現在地周辺の地図を確認できます。
乗換案内	出発駅から到着駅までの乗換案内を確認できます。
渋滞／交通情報	全国の道路情報や渋滞情報をリアルタイムで確認できます。
会員登録・インフォ	各種設定や、会員登録、キャンペーン情報などを確認できます。
フルモードとは	フルモードでご利用いただける機能を紹介しています。

memo

◎EZナビウォークには無料で使えるメニューと、登録が必要なメニュー(有料)があります。

◎「料金安心サービスご利用停止コース」をご利用中に限度額に達し、ご利用停止状態となった場合、本サービスはご利用いただけません。

■ 声de入力機能について

「トータルナビ／地図」「乗換／時刻表」では、声de入力機能を使って、音声で各検索条件を設定できます。「発声して下さい」の画面が出たら、検索したい条件を言ってください。「目的地を検索する」の場合は、「声で入力する」を選択してください。

- 声de入力機能は、パケット通信料のみでお使いいただけます。
- 入力するときは、マイクとの間隔や周囲の状況、発声のしかたによって正しい結果が出ない場合があります。
- 「発声して下さい」画面が出てから、20秒以内に入力を開始してください。入力がない場合、エラー画面が表示され検索を中断します。また、入力を開始してから20秒以内に入力を終えてください。入力を開始してから20秒を過ぎると、それまで入力した内容で検索を開始します。

• 声質によっては、正しく認識することが難しい場合があります。
• シンプルモードでは、声de入力機能はご利用いただけません。

◎ 声de入力の入力方法については、auホームページに掲載しております『取扱説明書』(PDFデータ)の巻末をご参照ください。
(http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html)

■ 3Dナビ機能について

3Dナビ機能を利用すると、ルート案内中の交差点などのガイダンスポイントや目的地周辺の表示が、2画面表示になり、上画面に3D画像が表示されます。標準マップ表示と3Dナビ表示は、簡単に切り替えることができます。

• 3Dナビでは、地図表示のための通信量が大きくなります。
• 3D表示中は、自分が向いている方向にかかわらず、ルート進行方向が正面になります。
• 3Dナビは、東京23区および政令指定都市の一部において、主要交差点から半径50m程度の道沿いにてご利用いただけます。
• シンプルモードでは、3Dナビ機能はご利用いただけません。

EZ助手席ナビを利用する

EZ助手席ナビは、同乗者の方に目的地までの最適なドライブルートを音声＆地図でご案内するサービスです。

1 EZナビメニュー(▶P.161) →[EZ助手席ナビ]

《EZ助手席ナビメニュー》

■ EZ助手席ナビの機能について

機能	説明
目的地を検索する	店名･TEL･住所etcから目的地を設定したり、音声案内を利用できます。
現在地を確認する	現在地の地図や周辺の施設などを検索します。
道路情報を見る	全国のリアルタイムな渋滞、道路情報を検索します。
もっと助手席ナビ	ドライブスポットやガソリンスタンド検索、燃費管理ツールなど、便利な機能を利用できます。
インフォメーション	会員登録／解約、お知らせの確認、お問い合わせができます。

memo

◎お客様が自動車、オートバイ、自転車などを運転中は、大変危険を伴いますので、携帯電話の操作(注視を含む。以下同じ)をしないでください。携帯電話の操作を行う場合は、安全な場所に自動車などを停止させてください。
◎お客様が自動車またはオートバイの運転中に携帯電話を注視すると道路交通法に違反する可能性がありますので、ご注意ください。
◎お客様が携帯電話操作中に事故を起こした場合であっても、当社は一切の責任を負いません。

安心ナビを利用する

小さなお子様が今どこにいるのか心配なとき、携帯電話で居場所を確認できるサービスです。

memo

◎安心ナビをご利用になる前には、あらかじめ安心ナビ対応機種同士で電話番号をアドレス帳に登録し、初回起動時に安心ナビ利用規約に同意してナビパスワードを設定する必要があります。

1 EZナビメニュー(▶P.161)→[安心ナビ]

安心ナビを初めてご利用になる場合は、利用規約同意画面が表示されます。「利用規約を読む(必読)」を選択すると、安心ナビサイトへ接続します。安心ナビサイトにて利用規約の内容をご確認のうえ、「同意する」を選択してください。

※相手側も利用規約に同意していただく必要があります。

2 [同意する]→■

3 ナビパスワードを入力→■

安心ナビトップメニューが表示されます。

《安心ナビトップメニュー》

4

いつでも位置確認	G9からの操作でパートナーリストに登録した特定のau電話の位置を確認できるサービスです。 • 位置確認される側で、あらかじめ許可ユーザーリストに登録して位置確認を許可しておくことで、位置確認する際の確認操作は必要ありません。 • いつでも位置確認をご利用になるには、安心ナビのいつでも位置確認への登録(有料)が必要です。 • お客様の設定する内容に応じて、通信料がかかります。頻度が多い場合は、通信料にご注意ください。 • エリア通知とのサービス併用はできません。
エリア通知	あらかじめ設定した時間帯に、指定したエリアに近付く(またはそこにいる)と、アラームでお知らせすると同時に特定のau電話へ自動的にメール通知をします。また、指定したエリアから出た(またはそこにいない)場合にお知らせすることも可能です。 • GPS衛星の電波を受信しづらい、地下街、建物内、ビルの陰では、実際の位置と異なって表示される場合があります。 • 実際の位置と異なった位置情報が取得された場合、エリア通知が正確に通知されない場合があります。 • 検索時、位置情報通知時には、EZアプリ通信料がかかります。

位置確認メール	位置確認メールは、G9からの操作で、アドレス帳に登録した特定のau電話の位置を確認できるサービスです。位置確認する際は、確認される側で操作が必要です。
履歴	いつでも位置確認、エリア通知、位置確認メールの履歴を確認します。
設定・入会・ヘルプ	ナビパスワードの変更や、各種設定、ヘルプの表示、安心ナビサービスへの入会／退会ができます。

memo

◎ナビパスワードは、安心ナビサービスご利用時にお客様のプライバシーを保護するための暗証番号です。安心ナビサービスをご利用になる前には、必ずナビパスワードの設定が必要になります。ナビパスワードを設定していない場合は、安心ナビのサービスがご利用になれませんのでご注意ください。
◎ナビパスワードを「0000」に設定することはできません。
◎安心ナビサービスは、対応機種間でのみご利用いただけます。
◎相手が圏外、拒否設定中、安心ナビアプリがない、操作中、非対応機種などの場合は、位置確認やエリア通知を行うことができません。
◎Cメールのご利用を停止している場合は、安心ナビサービスはご利用いただけません。
◎「EZアプリ制限（M425）」が設定されている場合や、音声通話中、EZweb通信中、Cメール・Eメール送受信中、EZアプリ動作中（通信中）は、安心ナビの位置確認に対する応答、エリア通知の通知の受信、エリア通知のアラームの起動はご利用になれません。
◎EZアプリ通信料は無料通話料に含まれます。ただし、家族間Cメールおよびパケット通信料割引サービスの対象外です。
◎「料金安心サービスご利用停止コース」をご利用中に限度額に達し、ご利用停止状態となった場合、本サービスはご利用いただけません。
◎位置情報取得や地図表示には、別途パケット通信料の他に情報料がかかる場合があります。

地図ビューアーを利用する

地図を表示するための専用アプリです。海外の地図データもダウンロードできます。

1 EZナビメニュー（▶P.161）→［地図ビューアー］

■地図ビューアーの機能について

メニュー	説明
おすすめ	EZwebに接続して、EZガイドマップ提供のおすすめサイトが表示されます。
エリアで探す	EZwebに接続して、エリアからコンテンツを探すことができます。
ジャンルで探す	EZwebに接続して、ジャンルからコンテンツを探すことができます。
サイトトップ	EZwebに接続して、地図ビューアーサイトのトップページを表示します。
簡易ハンディGPS	GPS測位を実施し、今いる場所の緯度、経度、測位日時、移動距離、平均速度などを確認できます。窓際もしくは屋外でご利用ください。
アプリ設定	「あしあと設定」や「確認通知設定」を設定したり、地図ビューアーの「バージョン情報」を確認できます。「あしあと設定」では、測位した履歴をデータフォルダに保存したり、保存した履歴データの読み込みなどを行うことができます。

◎ダウンロードした地図データは、データフォルダの「地図フォルダ」に保存されます。地図データを利用するには、データフォルダから地図データを再生してください。

災害時ナビを利用する

あらかじめ用意されている地図データ(「避難所マップ」)を使って、周辺の広域避難所の場所や自宅の方向を知ることができます。
また、災害時ナビサイトからは、「会社から自宅」などお客様が指定された2地点間の帰宅支援ルートをご案内する「帰宅支援マップ」など、さまざまなコンテンツをダウンロードできます。

1 EZナビメニュー(▶P.161)→[災害時ナビフォルダ]

2 「災害時ナビ」フォルダを選択→■ →災害時ナビデータを選択→■

3 ▾を押して「スタート」を選択→■

Oを押しても、災害時ナビメニューが表示されます。

《災害時ナビメニュー》

4

避難所マップ	現在地周辺の避難所の場所を確認します。
災害時ナビサイト	EZwebで災害時ナビサイトに接続します。
災害時ナビとは	災害時ナビの説明を表示します。
地図の見方	地図の見かたを表示します。
防災関連商品サイト	EZwebサイトのauショッピングモールで防災関連の商品をご紹介します。

memo

◎お買い上げ時は、あらかじめデータフォルダ内の「災害時ナビ」フォルダに「避難所マップ」が登録されています。
◎一部コンテンツは、有料になります。
◎表示される地図は略図となりますので、現在位置を把握するための目安としてご利用ください。
◎画面に示される案内は目安としていただき、警察・消防や自治体などの指示がある場合は必ず従ってください。
◎「災害時ナビ」をご利用の場合は、屋外で測位を行ってください。また、GPS衛星の状況などにより現在地の確認に時間がかかる場合があります。
◎地図を起動する際に、アドレス帳の件数によっては地図ビューアーの起動に時間がかかることがあります。
◎地図を起動中に着信があった場合は、地図の表示が中断されます。

ケータイ探せて安心サービスを利用する

ケータイ探せて安心サービスをご利用になると、携帯電話の置き忘れや紛失時に、パソコンから携帯電話のおおよその位置を検索できます。検索中は、マナーモードを設定している場合でも携帯電話からお知らせ音が鳴るので、その音を手がかりに部屋の中のどこに携帯電話があるかを探すこともできます。

1 待受画面でアプリ→✥で「ケータイ探せて安心サービス」を選択→■(起動)

2 [次へ]→[次へ]→[すべて同意の上　本アプリを利用する]

■ケータイ探せて安心サービスの機能について

機能	説明
サービスのご紹介	EZwebでケータイ探せて安心サービスの公式サイトに接続します。
検索された履歴	検索された履歴を表示します。
設定変更	検索要求を受けたとき、検索を許可するかどうかを設定します。

memo

◎お買い上げいただいてすぐにご利用いただけるよう、サービスダウンロードアプリとしてケータイ探せて安心サービスアプリがあらかじめインストールされています。
◎ケータイ探せて安心サービスをご利用になるには、事前にauお客さまサポートへご利用の携帯電話を登録する必要があります。
パソコンから：http://cs.kddi.com/（auお客さまサポート）
※ご利用の携帯電話をすでにauお客さまサポートへ登録されている場合は、改めての登録は不要です。
◎携帯電話の位置を検索する際は、パソコンからauお客さまサポートにアクセスしてください。
◎月額使用料は無料ですが、パソコンから検索したときに1回あたり315円（税込）の検索料がかかります。
※圏外や電源OFFの場合など検索結果が戻らない場合、検索料はかかりません。

EZナビを設定する

1 **EZナビメニュー（▶P.161）→［EZナビ設定］**

2

GPS情報通知設定		EZwebでのGPS情報の取得や地図表示などで、お客様のGPS情報（現在地情報）を通知する際、確認画面を表示するかどうかを設定します。 **ON（確認あり）**：確認画面を表示してGPS情報を取得したり地図を表示する。 **ON（確認なし）**：確認画面を表示せずにGPS情報を取得したり地図を表示する。 **OFF**：GPS情報を通知できなくする。 •「OFF」に設定すると、GPS情報を取得したり、地図を表示しようとするとエラーメッセージが表示され、EZナビの一部の機能が利用できなくなります。
安心ナビ設定	ナビパスワード変更	ナビパスワードを変更します。 **［はい］→現在のナビパスワードを入力→■→新しいナビパスワードを入力→■** •ナビパスワードの変更画面でｱﾌﾟﾘ（リセット）→ロックNo.を入力→■と操作すると、ナビパスワードがリセットされ再設定ができます。 •「0000」は設定できません。 •ナビパスワードを変更すると、許可ユーザーリストの登録内容が削除され、今までに位置確認を許可したau電話から位置確認できなくなります。位置確認するには、もう一度、au電話に登録情報を送信してもらい、G9で位置確認を許可する必要があります。
	プライバシーフィルター	▶P.168「プライバシーフィルターを設定する」
サービス接続設定	現在地メニューURL	EZナビメニューで「現在地メニューへ接続」を選択したときに接続するサイトのURLを設定します。 **初期値**：URLを初期値に戻す。 **ユーザー設定**：URLを入力して設定する。 •URLは、半角256文字まで入力できます。 •「ユーザー設定」を選択してURLを設定すると、現在地メニューが有効に機能しない可能性があります。

サービス接続設定	GPSメールURL	GPSメール作成時に付加する地図サイトのURLを設定します。 **初期値**:URLを初期値に戻す。 **ユーザー設定**:URLを入力して設定する。 • URLは、半角256文字まで入力できます。 • GPSメールを受信した方はここで設定したURLに接続して地図を表示します。 • 「ユーザー設定」を選択してURLを設定すると、GPSメールを受信した方が正しく地図を表示できなくなる可能性があります。

プライバシーフィルターを設定する

1 **EZナビメニュー(▶P.161)→[EZナビ設定]**

2 **[安心ナビ設定]→[プライバシーフィルター]→ロックNo.を入力→■**

3

アドレス帳登録外	アドレス帳に登録されていないau電話からの安心ナビの位置確認やエリア通知のメッセージを受信するかどうかを設定します。 「受信しない」「受信する」	
指定番号	設定	指定番号リストに登録したau電話からの安心ナビの位置確認や、エリア通知のメッセージを受信するかどうかを設定します。 「受信しない」「受信する」
指定番号	指定番号リスト	指定番号リストが表示されます。受信を拒否する電話番号を登録します。 **■ アドレス帳を検索して登録する場合** **1. [新規登録]→[アドレス帳検索]** **2. アドレス帳を選択→■(詳細)→電話番号を選択→■** **3. 四(完了)→[はい]** **■ 電話番号を入力して登録する場合** **1. [新規登録]→[直接入力]** **2. 電話番号を入力→■** **3. 四(完了)→[はい]** • 登録済みの電話番号を選択して■を押すと、「アドレス帳検索」「直接入力」で電話番号を変更できます。 • 登録済みの電話番号を選択してアプリ(サブメニュー)→[削除]と操作すると、電話番号を1件削除/全件削除できます。 • 電話番号は、最大10件まで登録できます。

他の機能でGPS情報を付加するには

プロフィール/アドレス帳/フォト/ムービー/EメールにGPS情報を付加します。

1 **他の機能でGPS情報を付加する操作を行う**

GPS情報選択メニューが表示されます。

2

現在地	現在地のGPS情報を取得して付加します。
新規スポットの検索	EZナビウォークで任意のスポットを検索して付加します。

アドレス帳から	アドレス帳に登録されているGPS情報を付加します。 **アドレス帳を選択→■(詳細)→■** ・GPS情報が付加されているアドレス帳のみ、アドレス帳一覧画面に表示されます。
データフォルダから	フォト／ムービーに付加されているGPS情報を付加します。 **フォルダ／サブフォルダを選択→■→フォト／ムービーを選択→■** ・データフォルダ内に保存されていてGPS情報が付加されているフォト／ムービーのみ、一覧画面に表示されます。
プロフィールから	プロフィールに登録されているGPS情報を付加します。
地図で修正する	登録済みのGPS情報の地図を表示して、位置をカーソルの地点に修正します。 **1. ✥でカーソルを移動** **2. ■(メニュー)→[場所を修正する]→[はい]**

※アドレス帳／プロフィールにGPS情報を付加する場合、「アドレス帳から」「プロフィールから」は選択できません。
※データフォルダでGPS情報を付加する場合、「データフォルダから」は選択できません。
※Eメールの本文入力時は、「地図で修正する」は選択できません。
※「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合、「現在地」「新規スポットの検索」「地図で修正する」をご利用になれません。

memo

◎著作権保護が設定されている画像／EZムービーに、GPS情報は付加できません。

EZアプリ(BREW®)を利用する

EZアプリは、アプリケーションをダウンロードして利用できる機能です。大容量のゲームや、表現力豊かな待受などのアプリケーションが楽しめます。

memo

◎BREW®およびBREW®に関する商標は、Qualcomm社の商標または登録商標です。
◎本文中は「EZアプリ(BREW®)」を「EZアプリ」と表記します。
◎EZアプリのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
◎EZアプリは「EZアプリを探そう！」と「オープンアプリプレイヤー」のほかに最大254件、またはデータフォルダとは別に約30MBまで保存できます。
◎EZアプリは、1日に最大3MBまで通信できます。3MBを超えると翌日の午前1:00を過ぎるまでEZアプリによる通信を行うことができません。
◎掲載されている画面は表示例ですので、EZアプリの名称やアイコンなどは実際の画面とは異なることがあります。
◎掲載されているEZアプリの操作は操作例ですので、EZアプリの操作は実際の画面表示に従ってください。
◎EZアプリの操作方法は、各EZアプリのヘルプなどをご覧になるか、EZアプリの提供元にお問い合わせください。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、EZアプリ通信、GPS通信、EZアプリのダウンロードを行うことはできません。

EZアプリメニューを利用する

1 待受画面で アプリ

EZアプリメニューが表示されます。

2 でアイコンを選択→ ■（起動／OK）

《EZアプリメニュー》

EZアプリメニュー	
EZアプリを探そう!	▶P.171「EZアプリを探そう!」
（EZアプリ）	▶P.171「EZアプリを起動する」
オープンアプリプレイヤー	▶P.180「オープンアプリプレイヤーを利用する」

◎待受画面で → で「EZアプリ」を選択→［EZアプリフォルダ］と操作しても、EZアプリメニューを表示できます。

◎お買い上げいただいてすぐEZアプリをご利用いただけるよう、次のサービスダウンロードアプリがあらかじめインストールされています。ご利用前には、巻末の利用許諾契約をお読みください。

- ケータイ探せて安心サービス（▶P.166）
- モバイルSuica（▶P.179）
- じぶん通帳（▶P.173）
- ケータイdePCメール（▶P.129）
- EZナビウォーク（▶P.161）
- EZ助手席ナビ（▶P.163）
- 地図ビューアー（▶P.165）
- 安心ナビ（▶P.164）
- au Smart Sports Run&Walk（▶P.174）
- カメラでケンサク！ ERサーチ（▶P.175）
- バーコードリーダー＆メーカー（▶P.176）
- Gガイド番組表リモコン（▶P.176）
- EZニュースフラッシュ（▶P.155）
- au one カレンダー（▶P.177）
- 絵しゃべりメール（▶P.177）
- QUICPay設定アプリ（▶P.178）
- Mobile三國志4（▶P.180）
- 逆転裁判 蘇る逆転（▶P.180）

◎「メモリリセット（M453）」「EZアプリリセット（M454）」「オールリセット（M455）」を行うと、あらかじめ用意されているサービスダウンロードアプリ、ダウンロードしたEZアプリ、オープンアプリプレイヤーのオープンアプリは、すべて削除されます。

◎削除されたサービスダウンロードアプリは、「EZアプリを探そう!」から再取得可能ですが、ダウンロードには別途通信料がかかります。

◎EZアプリの再生音量は、通常は「着信設定（M21）」の「音声着信（M211）」の設定に従います。ただし、EZアプリによっては、EZアプリで設定されている音量設定が優先されるものがあります。マナーモードを設定して消音にしたり、バイブレータをOFFにしていても、音声が鳴ったり、バイブレータが振動するEZアプリがあります。あらかじめEZアプリの動作をご確認のうえご利用ください。

◎EZアプリメニューで 回（切替）を押すと、「アイコン表示大」「アイコン表示小」「一覧表示」からEZアプリメニューの表示方法を選択できます。

EZアプリを探そう！

アプリサーバに登録されているEZアプリをダウンロードできます。

1 EZアプリメニュー（▶P.170）→ ✥ で「EZアプリを探そう！」を選択→ ■（起動）

2

キーワードで探す！	キーワードで検索してEZアプリをダウンロードします。 **1.「キーワードで探す！」の ▭（入力欄）を選択→ ■（入力）** **2. キーワードを入力→[検索]** **3. EZアプリを選択→ ■ →画面の指示に従ってダウンロード** **4. ■（はい）→EZパスワードを入力→[OK]→ ■（はい）**
ジャンルで探す！	ジャンルから検索してEZアプリをダウンロードします。 **1. ジャンルを選択→ ■** **2. EZアプリを選択→ ■ →画面の指示に従ってダウンロード** **3. ■（はい）→EZパスワードを入力→[OK]→ ■（はい）**

memo

◎EZアプリによっては、ダウンロードとは別に会員登録が必要なものがあります。
◎EZアプリ用の空きメモリが足りない場合、またはEZアプリが「EZアプリを探そう！」と「オープンアプリプレイヤー」のほかにすでに254件保存されている場合は、不要なEZアプリを削除してください。

EZアプリを起動する

サービスダウンロードアプリや、ダウンロードしたEZアプリを起動します。

1 EZアプリメニュー（▶P.170）→ ✥ でEZアプリを選択→ ■（起動）

EZアプリが起動します。
EZアプリの起動中に [POWER] →[はい]と操作すると、EZアプリを終了します。
EZアプリによっては [memo CLEAR] で終了できる場合もあります。

memo

◎EZアプリによっては、起動までに時間がかかる場合があります。
◎待受画面で [アプリ] を1秒以上長押しすると、「一発起動に設定」で設定したEZアプリが起動します。
◎EZアプリを起動した場合に、メモリエラーのため携帯電話の電源を切り、再起動する必要があるという内容のメッセージが表示される場合があります。[POWER] を3秒以上長押しして、一度電源を切り、もう一度電源を入れてからEZアプリを起動してください。
◎EZアプリには、アラーム起動により起動させる時刻をあらかじめ設定できるものがあります。時刻設定などの操作は、EZアプリによって異なります。
※起動時刻に電源がOFFの場合や、他のEZアプリ（待受EZアプリを除く）が起動している場合は、EZアプリは起動しない場合があります。
※「EZアプリ制限（M425）」が設定されている場合は、EZアプリは起動しません。「EZアプリ制限（M425）」を「OFF」にしてください。
◎EZアプリには、他のau電話やサイトからのCメール／メッセージを受信することにより、自動的に起動するものがあります。起動の条件などは、EZアプリによって異なります。
※Cメール／メッセージ受信時に他のEZアプリ（待受EZアプリを除く）が起動している場合は、EZアプリは起動しない場合があります。
※「EZアプリ制限（M425）」が設定されている場合は、EZアプリは起動しません。「EZアプリ制限（M425）」を「OFF」にしてください。

◎EZwebのサイト、EZチャンネルプラス／EZチャンネルの番組、Flash®には、カーソルを合わせて選択することによりEZアプリを起動できるものもあります。起動するEZアプリがダウンロードされていない場合は、EZアプリをダウンロードしてから起動します。
操作方法などは、EZwebのサイト、EZチャンネルプラス／EZチャンネルの番組、Flash®、EZアプリによって異なります。
◎EZアプリの起動中に着信があった場合や、アラームやスケジュールアラームで設定した時刻になった場合は、EZアプリが中断される場合があります。

■EZアプリを起動中にできること

EZアプリ起動中に表示されている情報（電話番号、Eメールアドレス、URL）を選択すると、簡単な操作で電話をかけたり、Eメールアドレスにメールを送信したり、サイトへジャンプできます。また、アドレス帳のデータを読み込んだり、EZアプリ画面の情報をアドレス帳に登録することもできます。EZアプリ起動中にサイトとの通信を行うこともできます。

memo

◎起動中の操作は、EZアプリによって異なります。EZアプリの操作は、画面表示に従ってください。
◎サイトとの通信でEZ番号の送信を要求された場合、EZアプリによっては、EZ番号通知設定を「通知しない」に設定してもEZ番号を送出する場合があります。

EZアプリメニューのメニューを利用する

1 EZアプリメニュー（▶P.170）→ アプリ（メニュー）

2

待受EZアプリに設定／待受EZアプリ解除	選択しているEZアプリを待受EZアプリに設定します。 ・待受EZアプリに設定されたEZアプリを選択して「待受EZアプリ解除」を選択すると、設定を解除します。 ・待受EZアプリを設定した場合、待受画面でキー操作をせずに「待受EZアプリ起動時間」で設定した時間が経過すると自動的に設定したEZアプリが実行されます。POWER を押すと、待受画面に戻ります。 ・待受EZアプリとPCサイトビューアーの待受指定を同時に設定することはできません。待受EZアプリを設定しているときに、PCサイトビューアーの待受指定を設定すると、待受EZアプリは自動的に解除されます。 ・EZアプリ通信を利用するEZアプリを待受EZアプリに設定した場合、別途EZweb通信料がかかります。 ・待受EZアプリには、対応するEZアプリのみ設定できます。 ・「EZアプリ制限（M425）」が設定されている場合は、待受EZアプリは実行されません。「EZアプリ制限（M425）」を「OFF」にしてください。 ・待受EZアプリ実行中は、「防犯ブザー（M26）」や「フェイク着信」（▶P.289）が動作しない場合があります。 ・待受EZアプリを設定した場合、電池パックのご利用可能時間が通常より短くなります。
一発起動に設定／一発起動解除	選択しているEZアプリを一発起動に設定します。 ・一発起動に設定されたEZアプリを選択して「一発起動解除」を選択すると、設定を解除します。

バージョンアップ確認	選択しているEZアプリをバージョンアップします。 ・バージョンアップの必要があった場合のみ、バージョンアップされます。
詳細情報	選択しているEZアプリの詳細情報を表示します。
削除	選択しているEZアプリを削除します。
アプリ自動並べ替え	EZアプリメニューやEZ FeliCaメニューの「アプリ一覧」から最後に起動したEZアプリをEZアプリメニューの2番目に表示します。 ・「EZアプリを探そう！」は設定にかかわらず常に1番目に表示されます。
アプリ並べ替え	EZアプリメニューで表示されるEZアプリの並び順を変更します。 **1. EZアプリを選択→■** **2. 移動先を選択→■→アプリ(保存)→■**
フォルダ使用状況	EZアプリ(BREW®)の使用状況やバージョン情報を表示します。
待受EZアプリ切替	待受画面でキー操作をせずに「待受EZアプリ起動時間」で設定した時間が経過すると自動的に起動するEZアプリを設定します。 **EZアプリを選択→■**
一発起動切替	待受画面でアプリを1秒以上長押ししたときに起動するEZアプリを選択します。 **EZアプリを選択→■→■** ・「設定OFF」を選択すると、一発起動切替設定は解除されます。
待受EZアプリ起動時間	待受EZアプリが起動するまでの時間を設定します。 **アプリ(編集)→起動時間を入力→■→■** ・2〜30秒の間で設定できます。

じぶん通帳を利用する

じぶん通帳は、じぶん銀行※のケータイバンキング利用者向けの専用アプリです。より便利に楽しくケータイバンキングをご利用いただけます。

※ じぶん銀行は、auと三菱東京UFJ銀行が作った、携帯電話で便利に使える銀行です。

1 EZアプリメニュー(▶P.170)→ で「じぶん通帳」を選択→■(起動)

■ クイック口座開設で口座を開設するには

じぶん通帳のクイック口座開設を利用すると、じぶん銀行の普通預金口座を簡単に開設できます。本人確認書類として運転免許証を携帯電話のカメラで撮影・送信していただくので、郵送する手間や時間が省けます。

1 じぶん通帳を起動した後、「口座開設」を選択してください。

2 画面の案内に沿って必要事項をご入力のうえ、携帯電話のカメラで運転免許証を撮影し、画像データを送信してください。ご登録いただいたEメールアドレス宛てに確認Eメールを送信します。

3 じぶん銀行にてお申し込み内容の確認後、再度Eメールで受付完了のお知らせを送信します。その後、配達記録郵便にて、ご登録の住所へキャッシュカードをお届けします。

4 キャッシュカードお受取日からおよそ2日後か、入金などでATMをご利用になると※、お取引が可能になります。

※ ATMロック機能をお申し込みのお客様を除きます。詳しくはじぶん銀行WEBサイト(http://www.jibunbank.co.jp/)をご覧ください。

memo

◎「クイック口座開設」で本人確認書類としてご使用いただけるのは、運転免許証のみとなります。
◎運転免許証以外の本人確認書類をご使用になるお客様は、じぶん銀行WEBサイトをご覧のうえ、他の方法でお申し込みください。
◎じぶん銀行の口座開設には、じぶん銀行所定の本人確認書類が必要です。
◎お申し込みからキャッシュカードのお届けまで、およそ5日～1週間かかります。
◎お手続きにかかる期間は目安です。土・日・祝休日・年末年始などを含む際には、さらにお時間がかかる場合があります。

■じぶん通帳の機能について

機能	説明
じぶん通帳機能	さまざまな機能が盛り込まれたケータイの中の通帳です。普通預金口座の通帳としてご利用いただけます。
振込み	ケータイ番号振込(じぶん銀行だけのサービス)と口座番号振込をご利用いただけます。
電子マネーチャージ	お客様の普通預金口座から、ご使用の携帯電話(おサイフケータイ®)上のEdyに直接チャージ(入金)できる機能です。Edyの残高や取引履歴もご確認いただけます。
その他お取引	EZブラウザが起動し、定期預金の作成など、じぶん通帳でお取引いただけないサービスをご利用いただけます。
べんりツール	お客様の口座管理に便利なお役立ち機能(支払メモ、貯金計画、ワリ勘電卓)をご利用いただけます。
セキュリティ	ATMロックの解除／再ロック、パソコンロックの解除／再ロック、暗証番号の変更ができます。

■じぶん銀行WEBサイトについて

詳しくは、じぶん銀行のWEBサイトをご参照ください。
G9から：待受画面で→[au oneトップ]→[カテゴリ(メニューリスト)]→[バンキング・マネー]→[ネット銀行・その他銀行]→[じぶん銀行]
パソコンから：**http://www.jibunbank.co.jp/pc/**

memo

◎じぶん通帳のご利用には、au情報リンクサービスへのご登録が必要です。
au情報リンクサービスとは、じぶん銀行がお客様のau契約情報を利用させていただき、便利で安全・安心なケータイバンキングを提供するサービスです。
※au情報リンクサービスのご利用にあたっては、じぶん銀行がKDDI(株)または沖縄セルラー電話(株)からお客様の契約情報を取得、利用することについてのお客様の同意が必要です。
◎じぶん通帳の情報料は無料ですが、お取引にかかわる通信料と、au電話から削除したじぶん通帳を再ダウンロードする場合や、バージョンアップしたじぶん通帳をダウンロードする際の通信料は、お客様のご負担となります。
◎以下の情報は、じぶん通帳を削除した場合や、電話機を機種変更した場合には、じぶん通帳を再ダウンロードしても引き継がれませんので、ご注意ください。
じぶん通帳から振り込みをした履歴／貯金計画／支払メモ／取引明細のアイコン設定
※貯金計画、支払メモ、取引明細のアイコン設定は再設定可能です。
※じぶん通帳機能の取引明細は、じぶん通帳アプリ初回起動時に自動的に読み込まれます(上限300件)。

au Smart Sports Run&Walkを利用する

「au Smart Sports Run&Walk」(以下、「Run&Walk」)は、ジョギングやウォーキングをサポートするEZアプリです。位置情報(GPS情報)を利用し、ジョギングの走行ペースをチェックしたり、地図の確認などを行うことができます。

1 **EZアプリメニュー(▶P.170)→ で「Run&Walk」を選択→ (起動)**

Run&Walkメニューが表示されます。

《Run&Walkメニュー》

2 **[Run&Walk](走る&歩く)/[Bike](自転車)(有料)**

3

パーソナルトレーナー(一部有料)	トレーナーの指導に従い日々の練習メニューをクリアするモードです。 ・「Bike(自転車)」を選択した場合は選択できません。
ペースメーカー	指定したペースで「走る/歩く」モードです。 ・「Bike(自転車)」を選択した場合は選択できません。
フリーラン	自由に「走る/歩く」モードです。

memo

◎Run&Walkのご利用には、会員登録が必要です。
◎一部機能は、有料会員のみご利用いただけます。
◎走行結果はサーバに保存することができます。サーバに保存した走行結果は、au電話やパソコンから確認できます。
パソコンから:http://www.au-run.jp/
◎Run&Walkでは通信が発生します。通信には、別途パケット通信料がかかります。
◎お客様が自動車または原動機付自転車、自転車などを運転中は大変危険を伴いますので、携帯電話の操作(注視を含む。以下同じ)をしないでください。走行、歩行以外で使用しないでください。
◎携帯電話の操作を行う場合は、安全な場所に立ち止まってください。
◎お客様が携帯電話操作中に事故を起こした場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
◎当社では、提供したGPS情報に起因する損害について、その原因のいかんにかかわらず一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

カメラでケンサク! ERサーチを利用する

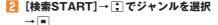
「カメラでケンサク! ERサーチ」は、CDジャケットや、ワインのラベルを撮影することで、撮影した画像に関連する情報を検索できるサービスです。

1 **EZアプリメニュー(▶P.170)→ で「カメラでケンサク! ERサーチ」を選択→ (起動)**

カメラでケンサク! ERサーチメニューが表示されます。

《カメラでケンサク! ERサーチメニュー》

2 **[検索START]→ でジャンルを選択→**

3

カメラ起動	検索したいものを撮影すると、検索結果が表示されます。
データフォルダ	データフォルダ内に保存されている画像で検索できます。

memo

◎対象物によっては、正確に読み取れないことがあります。
◎カメラのレンズ部に指紋や油脂などが付着していると、画像がぼやけて読み取れなかったり、髪の毛やほこりなどのゴミがついて間違って読み取ったりすることがあります。読み取る前に柔らかい布などで拭いてください。

バーコードリーダー&メーカーを利用する

バーコードを撮影すると、バーコード化された文字などを読み取ることができます。読み取った内容は、アドレス帳やEメールの作成に利用できます。
また、G9のプロフィールやアドレス帳の内容をバーコードに変換できます。変換したバーコードをディスプレイに表示して、他のバーコード対応機種で読み込むと、プロフィールやアドレス帳の内容を交換できます。

1 EZアプリメニュー(▶P.170)→ で「バーコードリーダー&メーカー」を選択→ (起動)

バーコードリーダー&メーカーメニューが表示されます。

2

バーコード読込み	カメラをバーコードにかざすと、バーコードを自動的に読み取ります。 ・JANコードとQRコードの両方を自動で読み取ることができます。 ・読み取りにくい場合は、 でカメラの明るさを調整すると読みやすくなります。 ・続けて読み取るときは、 (読取)を押します。5件まで読み取りできます。5件以上読み取ると、最初に読み込んだデータから順に上書きされます。
プロフィール	プロフィールの内容をバーコードに変換します。
アドレス帳	アドレス帳の内容をバーコードに変換します。

memo

◎バーコードが汚れている、かすれている、薄いなどの場合は、読み取れないことがあります。
◎ディスプレイ内に複数のバーコードが表示されている場合は、読み取れないことがあります。
◎カメラのレンズ部に指紋や油脂などが付着していると、バーコードがぼやけて読み取れなかったり、髪の毛やほこりなどのゴミがついて間違って読み取ったりすることがあります。読み取る前に柔らかい布などで拭いてください。
◎プロフィールやアドレス帳の個人情報をバーコード(QRコード)化する場合は、内容について確認し、その取り扱いについては十分ご注意ください。
◎バーコードをディスプレイに表示して他のバーコード対応機種に読み取らせる場合、読み込みにくい場合は、「ディスプレイ照明(M321)」の点灯時間を長めに設定してください。ディスプレイ表面が汚れていたり、市販のフィルムなどが貼り付けられていると、表示されたバーコードが読み取れない場合があります。

Gガイド番組表リモコンを利用する

地上波、BS、スカパー!の番組情報の閲覧や、番組検索ができます。また、赤外線通信機能を利用したリモコン機能や、DVDレコーダーなどへの遠隔録画予約などが利用できます。

1 EZアプリメニュー(▶P.170)→ で「Gガイド番組表リモコン」を選択→ (起動)

■Gガイド番組表リモコンの機能について

機能	説明
番組表の閲覧	地上波、BS、スカパー!の番組表を閲覧できます。 ・Gガイド番組表リモコンの番組表は、テレビ局が行う番組編成と異なる場合があります。
リモコン機能	テレビ、ビデオ、DVD、スカパー!のチューナーを操作するリモコンとして使用します。 ・スカパー!番組のリモコン対応に関してはスカパー!チャンネルへの加入が必要です。
番組情報検索	日時指定、ジャンル、キーワードなどから番組情報を検索します。
番組録画予約	赤外線通信機能を利用して、録画したい番組情報を対応機器に転送することにより録画予約します。

機能	説明
リモート録画予約	外出先からご使用の対応機器に遠隔で録画予約を設定します。
ワンセグ視聴	Gガイド番組表リモコンからテレビ(ワンセグ)を起動したり、テレビ(ワンセグ)の視聴予約・録画予約を設定します。
チェック機能	気になる番組をチェックリストに入れることで、予約や番組サイトへのアクセスなどをまとめて簡単にできる機能です。
お知らせメール	キーワードにマッチした番組をメールでお知らせします。 • お知らせメール機能の利用には、別途有料の会員登録が必要です。 待受画面で[EZ]→[au oneトップ]→[カテゴリ(メニューリスト)]→[EZサービスで探す]→[TV・ラジオ・ブック]→[EZテレビ]

memo

◎ リモコン操作する場合は、G9の赤外線ポートをテレビなどのリモコン受信部に水平に向けて操作してください。
◎ 操作する機器によっては、一部の機能が操作できない場合があります。
◎ 番組表の取得などを行う際に、テレビ(ワンセグ)の利用情報を送信する場合があります。
◎ 対応機器については、au one テレビのポータルサイトで確認できます。
アクセス方法:待受画面で[EZ]→[au oneトップ]→[テレビ]

au one カレンダーを利用する

予定や日記などのスケジュールデータをカレンダーの日付ごとに管理できます。スケジュールデータはネットワーク上のサーバに保存したり、そこから読み出したりすることができます。また、天気情報や情報提供サイトからのお知らせ情報を取得することもできます。

1 EZアプリメニュー(▶P.170)→[✥]で「au one カレンダー」を選択→[■](起動)

カレンダーが表示されます。選択された日付に登録された内容(その日の予定総数、登録されている内容のアイコン、天気アイコン、情報サイトからのお知らせ情報、予定のタイトルとアイコンなど)が一覧で表示されます。アドレス帳に誕生日として登録されている日付には、誕生日アイコンが表示されます。

[■](詳細):選択された日付に登録されている内容を表示
[アプリ](メニュー):メニューを表示
[📖](更新):最新のスケジュールデータをカレンダーとストレージサーバに反映
[*]:前月を表示
[#]:翌月を表示
[CLEAR]:選択されている日付の内容を非表示/表示

2 日付を選択→[■](詳細)

[◀▶]でタブを切り替えて、登録内容を確認できます。

◎ au one カレンダーに登録できる件数は、最大200件です。
◎ au one カレンダーアプリを削除した場合、ストレージサーバに保存していない登録内容は削除されますので、ご注意ください。

絵しゃべりメールを利用する

写真やキャラクター、イラストなどの静止画の"唇"部分を音声に合わせて動かすことで、あたかも話をしているようなムービーを作成できます。作成したムービーは、絵しゃべりメールとして他のau電話や、au以外の一部の携帯電話に送信できます。

1 EZアプリメニュー(▶P.170)→[✥]で「絵しゃべりメール」を選択→[■](起動)

■絵しゃべりメールの機能について

機能	説明
最新情報	絵しゃべりメールの最新情報を表示します。
ムービーを作る	絵しゃべりメールのムービーを作成します。
ムービーを送る	本文にムービーのURLの入ったEメールを作成して送信します。
Myフォルダ	作成したムービーは、サイトサーバ内のMyフォルダに最大20件保存できます。
サンプルムービー	サンプルムービーを再生します。
設定	起動時の確認画面の表示の有無を設定します。
ヘルプ	絵しゃべりメールのご利用ガイド、Q&Aを表示します。
入会/退会	入会/退会します。
利用規約	絵しゃべりメールの利用規約を表示します。

memo

◎送信した絵しゃべりメールは、Eメールとして受信されます。受信したEメールの本文にあるURLを選択→[■]→[EZwebで接続]と操作すると、ムービーをデータフォルダにダウンロードして再生します。

◎ムービーのサイズは、音声の長さによって異なります(ムービーサイズは最大150KB程度)。

◎送信されたムービーは、最大5人、最長7日(168時間)までダウンロードできます。

◎機種によってはダウンロードできない場合や、正しく再生できない場合があります。

◎絵しゃべりメールご利用にあたっては、別途お申し込み後、月額使用料がかかります。

◎ムービーの作成時、送信時、ダウンロード時には、別途パケット通信料がかかります。

◎ムービーの送信者がサイトを退会した場合は、サイトサーバ内のEZムービーを見ることはできません。

QUICPay™(クイックペイ)を利用する

QUICPay(クイックペイ)は、携帯電話をかざすだけでサインや事前のチャージがいらない、簡単・スピーディなポストペイ※(後払い)方式のサービスです。QUICPayは、各クレジットカード会社が提供するサービスです。

※ポストペイとは、クレジットカードと同様にご利用いただいた金額を後からお支払いいただく方法です。事前にチャージ(入金)する必要がありません。

1 EZアプリメニュー(▶P.170)→[✣]で「QUICPay設定アプリ」を選択→[■](起動)

■QUICPayの主なサービス内容について

ポストペイ(後払い)方式により事前のチャージや支払い時のサインが不要で、スピーディなお支払いが可能です。ご利用料金は設定したクレジットカードでのお支払いとなり、クレジットカード会社のポイントも貯まります。

万一紛失してしまった場合も、クレジットカードと同様の補償対象になります。補償の内容は、ご利用のクレジットカード会社にご確認ください。

■QUICPayのお問い合わせについて

サービス内容については、各クレジットカード会社へお問い合わせください。

- 最新の対応クレジットカード会社は、QUICPay(クイックペイ)ホームページ(http://www.quicpay.jp/)からご確認できます。
- 提供クレジットカード会社、サービス内容、開始時期などは予告なく変更する場合があります。

◎ ご利用の際には、対応のクレジットカード契約が必要です。
◎ 利用許諾約款をご確認のうえ、初期設定を行ってください。
◎ 1回のお買い物にご利用いただける上限額は2万円までです。
◎ 1台の携帯電話に、QUICPayを複数登録することはできません。

モバイルSuicaを利用する

モバイルSuicaは、携帯電話1つで電車への乗車、定期券・Suicaグリーン券・モバイルSuica特急券の購入、「Suica」マークのあるお店での買い物などができるサービスです。

1 EZアプリメニュー（▶P.170）→ で「モバイルSuicaアプリ」を選択→ （起動）

■ モバイルSuicaの主なサービス内容について

- モバイルSuicaは、東日本旅客鉄道株式会社が提供するサービスです。
- カードタイプのSuicaと同様に、自動改札機に携帯電話をタッチするだけでそのまま入出場できます。
- モバイルSuicaの会員規約・利用規約にご同意のうえ、初期設定、お申し込み手続きを行ってください。
- JR東日本のSuicaエリア（首都圏エリア・仙台エリア・新潟エリア）の各駅および東京モノレール、東京臨海高速鉄道（りんかい線）、埼玉新都市交通（ニューシャトル）、仙台空港鉄道、JRバス関東（水戸〜赤塚間）、PASMOエリア（鉄道およびバス）、JR東海のTOICAエリア、JR西日本のICOCAエリアの各駅でご利用いただけます。
- 「モバイルSuica」に入金（チャージ）したSF（電子マネー）を使って、駅ナカや街ナカの「Suica」マークのあるお店でお買い物ができます。また、PASMOマーク、ICOCAマークのあるお店でもご利用になれます。
- 窓口に行くことなく、定期券を購入することができます。
- 万一お使いの携帯電話を紛失した場合でも、Suica定期券とSF（電子マネー）、モバイルSuica特急券は再発行が可能です。（再発行手数料500円が別途かかります。「EASYモバイルSuica」は再発行できません。）
- クレジットカード情報を登録していれば、SF（電子マネー）へのチャージはいつでもどこでも可能です。モバイルバンキングを用いた「銀行チャージ」はクレジットカード情報を登録していなくてもご利用いただけます。

■ モバイルSuicaのお問い合わせについて

東日本旅客鉄道株式会社
モバイルSuicaサイト（パソコン・携帯から）
　http://www.jreast.co.jp/mobilesuica/
モバイルSuicaコールセンター
　048-645-7007（受付時間：AM4：00〜翌日AM2：00）

◎ Suica専用領域は「モバイルSuica」の退会もしくはアプリの削除をしてもFeliCaチップ内に残ります。本領域を他の「EZ FeliCa」サービスでご利用になるにはauショップにてFeliCaチップのメモリクリアをしていただく必要があります。メモリクリアを行うと、FeliCaチップ内のすべてのデータは消去されます。auではFeliCaチップ内のデータを移しかえることはできません。

Mobile三國志4を利用する

「Mobile三國志４」は、君主の一人となりさまざまな能力を持つ武将を効率的に指揮し、中国の統一を目指す戦略級シミュレーションゲームです。
武将はさまざまな能力値を持っていますが、個性を際立たせるために24種もの特殊能力を備えています。
戦争では今までのシリーズにはなかった城内での最終決戦が行えるようになりました。武将の特殊能力によっては少ない兵数でも城を攻め落とすことが可能になり、智謀の戦略を楽しむことができます。

1 EZアプリメニュー(▶P.170)→ で「Mobile三国志4」を選択→ (起動)

© 2008 KOEI Co., Ltd.

逆転裁判 蘇る逆転を利用する

「逆転裁判」は、プレイヤーが“弁護士”となって、無実の罪を着せられた依頼人を救い出す、手に汗握る法廷バトルです。法廷を舞台に証拠を突きつけ、証言の矛盾をあばけ！大人も楽しめる極上のアドベンチャーゲームです。
個性豊かなキャラクターが繰り広げる魅力的なストーリーに加え、奥深く独創的な謎解き要素が男女問わず幅広い年齢層に支持を受け、人気を博しております。今回は「逆転裁判 蘇る逆転」の第1話をお楽しみいただけます。

1 EZアプリメニュー(▶P.170)→ で「逆転裁判蘇る逆転メイン」を選択→ (起動)

© CAPCOM 2008

オープンアプリプレイヤーを利用する

オープンアプリプレイヤーは、一般サイト上に公開されているさまざまなオープンアプリ（主に携帯電話向けに作成されたJava™アプリケーション）をダウンロードして利用できる機能です。

◎オープンアプリプレイヤーには、最大30件のオープンアプリを保存できます。
◎オープンアプリプレイヤーは、1日に最大3MBまで通信できます。3MBを超えると、翌日の1:00を過ぎるまで通信を行うことができません。なお、通信量のカウントには、オープンアプリのダウンロードも含まれます。（その他の要因により3MB以下の利用となる場合があります。）
◎Java™およびその他のJava™を含む商標は、米国Sun Microsystems. Inc.の商標であり、同社のJava™ブランドの技術を使用した製品を指します。
◎オープンアプリのダウンロード、およびオープンアプリでの通信には別途通信料が発生します。
◎お買い上げ時には、オープンアプリプレイヤーの説明用アプリがプリセットされています。
◎オープンアプリの操作方法や内容については、各オープンアプリのヘルプなどをご覧になるか、オープンアプリの提供元にお問い合わせください。

オープンアプリをダウンロードする

EZwebの一般サイトからオープンアプリを検索してダウンロードします。

1 待受画面で E →[au oneトップ]→キーワード入力欄を選択→キーワード(「オープンアプリ」「ゲーム」「パズル」など)を入力→[検索]

2 検索結果からオープンアプリのサイトを選択→ ■

3 画面の指示に従って操作し、ダウンロード

memo

◎EZアプリ用の空きメモリが足りない場合、またはオープンアプリがすでに30件保存されている場合は、不要なオープンアプリを削除してください。

オープンアプリを起動する

1 EZアプリメニュー(▶P.170)→ ✣ で「オープンアプリプレイヤー」を選択→ ■ (起動)

2 オープンアプリを選択→ ■ (起動)

オープンアプリが起動します。

オープンアプリの起動中に POWER →[はい]と操作すると、オープンアプリを終了します。

memo

◎オープンアプリによっては、起動までに時間がかかる場合があります。

オープンアプリプレイヤーのメニューを利用する

1 EZアプリメニュー(▶P.170)→ ✣ で「オープンアプリプレイヤー」を選択→ ■ (起動)

2 オープンアプリを選択→ アプリ (メニュー)

3

詳細情報	オープンアプリの詳細情報を表示します。	
バックアップ	microSDメモリカードにオープンアプリをバックアップします。	
削除	オープンアプリを削除します。 **はい**:選択しているオープンアプリを削除する。 **すべて削除する**:ダウンロードしたオープンアプリをすべて削除する。	
システム情報	オープンアプリプレイヤーのバージョン情報や、インストール済みのオープンアプリの数などを表示します。	
システム設定	BGM再生設定	LISMO PlayerなどのBGM再生を優先するかどうかを設定します。 「ONにする」「OFFにする」 ・「ONにする」に設定すると、オープンアプリの音は鳴らなくなります。
	バックグラウンド受信設定	オープンアプリ起動中にEメールなどをバックグラウンド受信するかどうかを設定します。 「ONにする」「OFFにする」 ・「ONにする」に設定すると、Eメールなどのバックグラウンド受信中にオープンアプリの動作が遅くなる場合があります。

システム設定	自動一時停止設定	オープンアプリが一時停止するまでの時間を設定します。 「10分」「30分」「OFFにする」 ・「10分」または「30分」に設定した場合は、オープンアプリを操作しない時間が指定の時間を経過すると、一時停止状態になります。
メモリカード	microSDメモリカードにバックアップしたオープンアプリをG9にインストールします。 **インストールするアプリを選択→■(インストール)→[はい]** ・インストールできるオープンアプリは、同一電話番号のau電話でバックアップしたもののみとなります。他の電話番号のau電話でバックアップしたオープンアプリは、インストールできませんのでご注意ください。	

EZ FeliCa(おサイフケータイ®)を利用する

EZ FeliCaとは、FeliCaと呼ばれる非接触ICカード技術を搭載した携帯電話でご利用いただけるサービスです。G9をリーダー／ライター(店舗のレジなどにあるFeliCaチップ内のデータをやりとりする装置)にかざすだけで、電子マネーでのショッピングや、クーポン情報の取得などにご利用いただけます。

EZ FeliCaをご利用になるには、利用したいサービスプロバイダのFeliCa対応EZアプリをダウンロードする必要があります。

なお、ご利用に当たっては、同梱の「おサイフケータイ®使いこなしガイド」や、巻末に記載されているご利用上の注意(▶P.379)もあわせてご参照ください。

EZ FeliCaご利用にあたって

- G9本体の紛失には、ご注意ください。ご利用いただいていたEZ FeliCa対応サービスに関する内容は、サービス提供会社などにお問い合わせください。
- 紛失・盗難などに備え、「FeliCaロック(M412)」「遠隔ロック(M414)」などの設定をおすすめします。
- 紛失・盗難・故障などによるデータの損失につきましては、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。
- 各種暗証番号およびパスワードの管理につきましては、お客様にて十分ご留意のうえ管理をお願いいたします。
- ガソリンスタンド構内などの引火性ガスが発生する場所でおサイフケータイ®をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態でご使用ください。「FeliCaロック(M412)」を設定されている場合はロックを解除したうえで電源を切ってください。
- サービスが登録されているFeliCa対応EZアプリは、削除できません。各サービスの提供画面からサービスを解除してから削除してください。
- 「メモリリセット(M453)」「EZアプリリセット(M454)」「オールリセット(M455)」を行うとサービスを登録していないFeliCa対応EZアプリが削除されます。また、リセットを行うと各設定がお買い上げ時の内容に戻ります。
  ※リセットによってサービスが登録されているFeliCa対応EZアプリが削除されなかった場合でも、メッセージは表示されませんのでご注意ください。
  ※サービスが登録されているFeliCa対応EZアプリは、リセットを行ってもお買い上げ時の内容には戻りません。
- 削除したFeliCa対応EZアプリをもう一度ご利用になる場合は、EZ FeliCaメニューの「EZ FeliCaサイトへ接続」からダウンロードしてください。ただし、ダウンロードには別途通信料がかかります。

- FeliCaチップ内にデータが書き込まれたままの状態でEZ FeliCa対応携帯電話の修理を行うことはできません。携帯電話の故障・修理の場合は、あらかじめお客様にFeliCaチップ内のデータを消去していただくか、当社または当社代理店がFeliCaチップ内のデータを消去することに承諾していただく必要があります。データの消去の結果、お客様に損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- FeliCaチップ内のデータが消失してしまっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。万一消失してしまった場合の対応は、各サービス提供会社にお問い合わせください。
- auショップなどでは、機種変更、故障取り替え時にFeliCaチップ内の一部のデータを新機種へ移しかえることができない場合があります。その場合の対応方法は、各サービス提供会社にお問い合わせください。
- FeliCaチップの空き容量によっては、FeliCa対応EZアプリをダウンロードできない場合があります。その場合は、FeliCaチップ内の不要なデータを削除してからもう一度ダウンロードしてください。不要なデータを削除する場合は、FeliCa対応EZアプリを起動し、各サービス提供画面でサービス解除する必要がある場合があります。
- 対応機種については、auのホームページをご参照ください。
- EZ FeliCa対応サービスの内容、提供条件などについては、各サービス提供者にご確認、お問い合わせください。
- 各サービスの提供内容や対応機種は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 対応機種によって、EZ FeliCaで提供するサービスの一部がご利用いただけない場合があります。詳しくは、auお客様センターもしくはauホームページまでお問い合わせください。
- 電話がかかってきた場合や、スケジュール／アラームの時刻になるとFeliCa対応EZアプリからのFeliCaチップへのデータの読み書きが中断されます。その際、読み書きされたデータが破棄されます。
- テレビ(ワンセグ)や赤外線通信が起動中は、EZ FeliCaで提供するサービスの一部※がご利用いただけない場合があります。テレビ(ワンセグ)／赤外線通信を終了させて、EZ FeliCa対応サービスを再起動してください。

  ※アプリケーションを起動して利用するサービス(電子マネーの残高照会や利用履歴照会など)がご利用いただけない場合があります。ただし、アプリケーションを起動せずに利用できるサービス(電子マネーの決済など)は、テレビ(ワンセグ)や赤外線通信が起動中でもご利用いただけます。
- 電池パックを外した場合は、EZ FeliCa対応機能をご利用いただけません。
- 電池残量がなくなった場合、EZ FeliCa対応機能がご利用いただけない場合があります。
- FeliCa対応EZアプリ起動中は、EZ FeliCa対応機能によるリーダー／ライターとのデータの読み書きができない場合があります。
- 対応機種については、auのホームページをご参照ください。

■EZ FeliCaデータ移行を利用する

G9では、auショップやPiPit(一部店舗を除く)で、「EZ FeliCaデータ移行」の対象機種にFeliCaチップ内のデータをまとめて移すことができます。移行先の携帯電話では、ご契約中のFeliCa対応EZアプリをもう一度ダウンロードするだけで、継続してサービスをご利用いただけます。

- 一部のFeliCa対応EZアプリ(モバイルSuicaなど)は「EZ FeliCaデータ移行」の対象外となります。従来通り、お客様自身での手続きをお願いします。
- おサイフケータイ®機種でも「EZ FeliCaデータ移行」の対象外の機種があります。
- 「EZ FeliCaデータ移行」の対象機種であっても、おサイフケータイ®の状態や利用状況により「EZ FeliCaデータ移行」をご利用いただけない場合がありますのでご了承ください。
- ご利用中のFeliCa対応EZアプリのダウンロードには通信料がかかります。

- 「EZ FeliCaデータ移行」の対象機種、対象のFeliCa対応EZアプリ、料金などについてはauホームページをご確認ください。
- 「EZ FeliCaデータ移行」を実施後、移行元移動機のFeliCaチップ内のデータは初期化されます。
- 「EZ FeliCaデータ移行」を実施する際、移行先移動機のFeliCaチップ内にすでにデータが入っている場合は初期化されます。
- 「EZ FeliCaデータ移行」をご利用いただく場合は、移行元移動機と移行先移動機で同一のau ICカードをご使用ください。
- 移行先移動機のFeliCaチップ内のデータおよびFeliCa対応EZアプリが存在している場合、お客様自身で削除したうえで「EZ FeliCaデータ移行」の実施をお願いします。
- 「EZ FeliCaデータ移行」を実施後の移行元移動機でもう一度FeliCaサービスをご利用になる場合、移動機内に残っているFeliCa対応EZアプリはいったん削除し、もう一度ダウンロードしたうえでご利用ください。
- auショップなどでご説明する各種注意事項をよく確認のうえ、お手続きください。
- 「EZ FeliCaデータ移行」を実施するためには対象機種同士である必要があります。

EZ FeliCaメニューを利用する

1 待受画面で■→[EZ FeliCa]

EZ FeliCaメニューが表示されます。

2

アプリ一覧	FeliCa対応EZアプリを起動します。 **EZアプリを選択→■(起動)** • アプリによっては、各サービスプロバイダに接続して、画面の指示に従って登録および初期設定を行います。初期設定が完了すると、EZ FeliCa対応サービスがご利用になれます。 • G9にはあらかじめFeliCa対応EZアプリとして「じぶん通帳」(▶P.173)「QUICPay(クイックペイ)」(▶P.178)「モバイルSuica」(▶P.179)が用意されています。	
EZ FeliCaサイトへ接続	FeliCa対応EZアプリの新着情報・キャンペーン情報が掲載されるサイトへ接続します。 • FeliCa対応EZアプリをダウンロードするには、カテゴリからFeliCa対応EZアプリを選択して画面の指示に従って操作してください。 • FeliCaロック中は、FeliCa対応EZアプリをダウンロードできません。	
auケータイクーポン	▶P.186「auケータイクーポンを利用する」	
メモリ使用状況	FeliCaチップの使用状況、IDm（FeliCaチップの識別番号)、コンテナID（FeliCaチップの固有の番号)を表示します。	
各種設定	コンビネーション	リーダー／ライターと通信したときにFeliCa対応EZアプリの起動などを許可するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 • 「OFF」にすると、リーダー／ライターからクーポン情報を取得できません。

各種設定	コンビネーションバイブ	リーダー／ライターと通信したときにG9を振動させるかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 ・リーダー／ライターによっては、通信時にFeliCa対応EZアプリの起動や振動をしないものもあります。
	データ移行設定	FeliCaチップ内のデータを他の携帯電話に移行するときに使用します。 ・データ移行設定を行うと、EZ FeliCaを利用できなくなりますので、ご注意ください。

リーダー／ライターとやりとりする

FeliCaマークをリーダー／ライターにかざすだけでリーダー／ライターとやりとりできます。

- FeliCaマークをリーダー／ライターにかざす際に強くぶつけないようにご注意ください。
- FeliCaマークはリーダー／ライターの中心に平行になるようにかざしてください。
- FeliCaマークをリーダー／ライターにかざす際はゆっくりと近付けてください。
- FeliCaマークをリーダー／ライターの中心にかざしても読み取れない場合は、G9を少し浮かす、または前後左右にずらしてかざしてください。
- FeliCaマークとリーダー／ライターの間に金属物があると読み取れないことがあります。また、FeliCaマークの付近にシールなどを貼り付けると、通信性能に影響を及ぼす可能性がありますのでご注意ください。

memo

◎FeliCa対応EZアプリを起動せずに、リーダー／ライターとのデータの読み書きができます。

◎本体の電源を切っていてもご利用いただけます。ただし、FeliCaロック中はご利用いただけません。

◎リアカバー裏のシールをはがさないでください。リーダー／ライターとのデータの読み書きができなくなる場合があります。

FeliCaロックをかける（M412）

FeliCaロックをかけてEZ FeliCaの利用を制限できます。

1 **待受画面で[■][4][1][2]**

2 **[ON]／[OFF]→ロックNo.を入力→[■]**

「ON」を選択した場合は、「クイック解除」「クイック解除時間」を設定します。

3

クイック解除	ON	クイック解除コードを登録し、クイック解除を有効にします。 **クイック解除コードを入力→[■]** ・クイック解除コードとして、[▲][▼][⇤✉][EZ⇥][ペア]のうち、1～4回キーを押してください。
	OFF	FeliCaロックのクイック解除を無効にします。

クイック解除時間	クイック解除によりFeliCaロックを一時的に解除する時間を設定します。 **クイック解除時間を入力→■** ・1～60分の間で設定できます。

4 アプリ**（保存）**

memo

◎FeliCaロック中に電池が切れると、FeliCaロックが解除できなくなります。電池残量にご注意ください。電池が切れた場合は、充電後にFeliCaロックを解除してください。
◎FeliCaロック中にEZ FeliCaメニューをご利用になるには、ロックNo.の入力が必要になります。
◎FeliCaロックを設定すると、待受画面にが表示されます。
◎G9を紛失してしまった場合は、「遠隔ロック（M414）」によりFeliCaロックをかけることができます。詳しくは「遠隔ロック（M414）」と「安心ロックサービスで遠隔ロックをかけるには」（▶P.322）をご参照ください。

FeliCaロックを一時的に解除する（クイック解除）

待受画面で▶を1秒以上長押ししてクイック解除コードまたはロックNo.を入力すると、FeliCaロックを一時的に解除し、EZ FeliCaを利用できます。「FeliCaロック（M412）」で設定した「クイック解除時間」が経過すると、FeliCaロック状態に戻ります。

1 **待受画面で▶（1秒以上長押し）**

2 **クイック解除コードを入力**

バイブレータが振動して、FeliCaロックが一時的に解除されます。
アプリ（ロックNo.）→ロックNo.を入力→■と操作しても、FeliCaロックを一時的に解除できます。

memo

◎FeliCaロックをクイック解除すると、待受画面にが表示されます。
◎待受画面の表示中以外は、FeliCaロックをクイック解除することはできません。
◎電源をOFFにすると、FeliCaロック状態に戻ります。
◎クイック解除コード／ロックNo.を3回連続で間違えると、クイック解除の設定が「OFF」になり、クイック解除ができなくなります。

auケータイクーポンを利用する

auケータイクーポンは、お店などに設置されているauケータイクーポンに対応したリーダー／ライターにG9をかざすことで、クーポンに関する情報などを取得できる機能です。取得したクーポン情報は、Eメールや赤外線通信、microSDメモリカード、Touch Message、Bluetooth®通信を利用して交換することもできます。

auケータイクーポンを取得する

1 **店舗などのリーダー／ライターにG9をかざす**

auケータイクーポン情報を取得した旨のメッセージが表示されます。

2 **待受画面に表示された（auケータイクーポン保存完了アイコン）を選択→■**

クーポンの一覧が表示されます。

3 クーポンを選択→■

クーポン情報が表示されます。

《クーポン情報画面》

4 ■（内容取得）

クーポン情報に含まれるURLに接続して、取得したクーポン内容が表示されます。

《クーポン内容画面》

memo

◎待受画面の表示中以外や、FeliCaロック中は、クーポン情報を取得できません。
◎クーポン内容を取得するには、パケット通信料がかかります。
◎クーポン情報は、データフォルダの「クーポンフォルダ」内の「クーポン」サブフォルダに保存され、クーポン内容は「クーポン内容」サブフォルダに保存されます。
◎テレビ（ワンセグ）起動中は、待受画面を表示中でもリーダー／ライターからクーポン情報を取得できない場合があります。
◎クーポン内容を取得する際、サイトの構成やネットワークの状況、電波状態などにより、クーポン内容を取得できない場合があります。
◎クーポン内容には有効期限が設定されているものがありますが、有効期限が過ぎてもクーポン内容の表示は可能です。データフォルダの「期限切れ削除」（▶P.72）で有効期限が過ぎたデータを一括して削除できます。
◎クーポン情報が再取得不可と設定されている場合は、一度クーポン内容を取得すると、そのクーポン情報からはクーポン内容を取得できなくなります。また、取得したクーポン内容を更新することもできません。
◎データフォルダに保存できるクーポン情報・クーポン内容はそれぞれ最大100件です。
◎クーポン情報がすでに100件保存されている場合は、再取得不可と設定されているクーポン情報からクーポン内容を取得できません。
◎クーポン内容がすでに100件保存されている場合は、クーポン内容を更新できません。
◎各クーポンの注意事項などについては、クーポン提供会社にお問い合わせください。

auケータイクーポンメニューを利用する

1 EZ FeliCaメニュー→[auケータイクーポン]

auケータイクーポンメニューが表示されます。

2

クーポンフォルダ	▶P.188「auケータイクーポンを使う」	
取得設定	音・バイブ設定	リーダー／ライターからクーポン情報を取得したときの音・バイブレータの動作を設定します。 「音＋バイブ」「音」「バイブ」「OFF」
	クーポン保存設定	リーダー／ライターからクーポン情報を取得する際の保存方法を設定します。 **自動保存**：クーポン情報を取得する際、確認画面を表示せず、自動的に保存する。 **確認保存**：クーポン情報を取得する際、確認画面を表示する。

取得設定	接続設定	クーポン内容を取得する際の接続方法を設定します。 「通常」「EZブラウザ」 ・クーポン内容によっては「通常」でうまく接続できない場合があります。その場合は「EZブラウザ」に設定を切り替えてから接続してください。 ・「EZブラウザ」を選択した場合は、「クーポン内容」フォルダにクーポン内容は保存されません。 ・クーポン情報によっては、接続設定が「通常」に設定されていても、クーポン内容を取得する際にEZブラウザで接続する場合があります。
	重複判定設定	リーダー／ライターから受信したクーポン情報が重複していた場合の動作を設定します。 「重複保存可」「削除して保存」 「保存しない」
	ナビ連携URL設定	店舗などの地図を表示する際に接続するサイトのURLを設定します。 ・この設定を変更すると、正しく地図を表示できなくなる可能性があります。

auケータイクーポンを使う

1 EZ FeliCaメニュー→[auケータイクーポン]→[クーポンフォルダ]

2 フォルダを選択→■→使用したいクーポン内容を選択→■

3 表示されたクーポン内容を店舗などで見せる

■ クーポン情報画面／クーポン内容画面のサブメニューについて

項目	説明
内容取得	クーポン内容を取得します。
内容更新	クーポン内容の情報を更新します。
場所を確認	クーポン情報・クーポン内容に表示されている店舗などの地図を表示します。

※サブメニューに表示される項目は、画面によって異なります。

PCサイトビューアーでサイトを見る

PCサイトビューアーでは、普段はパソコンで見ているようなWEBサイトも、WINならではの高速パケット通信（受信最大3.1Mbps）によって快適に閲覧できます。

memo

◎パソコンで表示できるサイトの中には、PCサイトビューアーでは表示できないサイトがあります。

◎ご利用の電波状態により情報の取得に時間がかかる場合があります。

◎インターネット上のコンテンツには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり、参照されたりすることも予想されます。ご利用に関してはご注意ください。

◎PCサイトビューアーによるデータ通信量の目安は、「PCサイトビューアー通信量（M15）」で確認することができます。

◎画像を含むホームページの閲覧など、データ量の大きい通信を行うと通信料が高額となりますので、パケット通信料割引サービスのご加入をおすすめします。ただし、海外でのパケット通信は、パケット通信料定額サービスの対象外となります。

◎PCサイトビューアーでは、SSL／TLS対応サイト（SSL／TLSページ）を表示できます。

◎当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様は、ご自身の判断と責任においてSSL／TLS通信を利用するものとします。
◎SSL／TLSによる接続が完了し、セキュアなサイトと判定された場合、画面の右上に🔒が表示されます。

■ ご利用パケット通信料のご確認方法について

ご利用パケット通信料は、次の操作でご照会いただけます。
G9から：待受画面で[EZ]→[au oneトップ]
→[auお客さまサポート]→[確認する]
パソコンから：**http://cs.kddi.com/**（auお客さまサポート）
※パソコンからの初回のご利用の際は、お申し込みが必要です。

memo

◎PCサイトビューアーでは、サイト上の添付データをダウンロードしたり、データフォルダのデータをサイト上にアップロードすることができます。ダウンロードできるデータはフォト／ピクチャー（「.gif」「.jpg」「.png」）、PCドキュメント（「.xls」「.doc」「.pdf」「.ppt」）です。

PCサイトビューアーメニューを表示する

1 待受画面で■→[ツール]→[PCサイトビューアー]

パケット通信料に関する警告文が表示されます。
[5]を押してチェックマークを消すと、次回から警告文が表示されなくなります。

2 [アプリ]（OK）

PCサイトビューアーメニューが表示されます。
[ロ]（EZメニュー）を押すと、EZwebメニューに切り替わります。

《PCサイトビューアーメニュー》

3

au one トップ	au one トップを表示します。
お気に入り	▶P.193「お気に入りを利用する」
アクセス履歴	過去にアクセスしたサイトの一覧を表示します。 ・履歴を選択して■（接続）を押すと、サイトにアクセスできます。 ・アクセス履歴は、最大10件保存されます。 ・アクセス履歴の一覧で[アプリ]（削除）を押すと、アクセス履歴を削除できます。 ▶P.71「データを削除する」
画面メモ	▶P.194「画面メモを利用する」
待受指定	▶P.194「待受指定を利用する」
URL入力	▶P.190「パソコン用のサイトを見る」
設定	▶P.195「PCサイトビューアーを設定する」
前回表示画面	PCサイトビューアーを終了時に表示していた画面を表示します。 ・キャッシュ情報を表示しますので、そのサイトの最新情報を表示しているわけではありません。 ・サイトの構成によっては、画像やFlash®コンテンツが保存されない場合があります。また、サイトの情報自体も保存されない場合があります。

検索ツールを利用する

キーワードでWEBサイトを検索できます。

1 PCサイトビューアーメニュー(▶P.189)→［　］(入力欄)を選択→［■］(編集)

2 キーワードを入力→［■］→[検索]／［アプリ］(検索)

キーワードは、10,000文字まで入力できます。
検索ツールに関するご注意の表示中に［5］を押してチェックマークを消すと、次回から警告文が表示されなくなります。

3 ［アプリ］(OK)

検索結果のページが表示されます。

memo

◎「カテゴリ」を選択してから検索すると、カテゴリに登録されたWEBサイトを検索できます。
◎「イメージ」を選択してから検索すると、WEBサイトの画像を検索できます。

パソコン用のサイトを見る

1 PCサイトビューアーメニュー(▶P.189)→[URL入力]

2 ［■］(編集)→URLを入力→［■］

URLは、1,024文字まで入力できます。
［▲］を押すと、過去に入力したURLの履歴(入力履歴)が一覧に表示されます。履歴を選択して［■］を押すと、入力履歴の内容がURLとして入力されます。
入力履歴の一覧で［アプリ］(削除)を押すと、入力履歴を削除できます。

3 ［アプリ］(接続)

入力したURLのページが表示されます。

［✥］:画面を上下左右にスクロール／リンクの選択(ポインタが「ON」の場合)
［◀▶］:画面を上下にスクロール(ポインタが「OFF」で「スモールスクリーン」の場合)
［▲▼］:リンクを選択(ポインタが「OFF」の場合)。リンクがない場合は、画面を上下にスクロール
［■］:選択しているリンク先に移動
［アクション］(アクション):アクションメニューを表示
［アプリ］(メニュー):ブラウジング中メニューを表示
［EZ］:次ページを表示
［✉］:前ページを表示
［CLEAR］:前のページを表示。ページをダウンロード中に押すと、ダウンロードを中止
［CLEAR］(1秒以上長押し):au one トップを表示
［ペア］:対象ページの切り替え
［ペア］(1秒以上長押し):リンク選択時には、ページ切り替えの対象ページに指定
［POWER］:PCサイトビューアーを終了
［1］:表示モード(スモールスクリーン／PCスクリーン)の切り替え
［2］:お気に入りの一覧を表示
［3］:アクセス履歴の一覧を表示
［4］:画像表示の切り替え
［5］:クイックジャンプ
［6］:URL入力画面を表示
［7］:表示中のページを入力した文字列で検索
［8］:各種表示設定メニューを表示
［9］:表示中のページをお気に入りに登録
［0］:通常表示と全画面表示の切り替え
［＊］:拡大縮小表示の切り替え
［#］:文字サイズの切り替え

memo

◎ リンク先のページが存在しない場合など、無効なURLのページを表示しようとすると、リダイレクト先のページが自動的に表示されることがあります。

■ リンクについて

お買い上げ時は、「ポインタ」(▶P.197)が「ON」に設定されています。
でポインタを上下左右に動かして画面上のリンクを選択できます。ポインタの形が「」から「」に変わると、リンクが選択状態になります。
「ポインタ」を「OFF」にした場合は、を押すとリンクを順にたどって選択します。
EZwebのURLを含むリンクを選択してを押すと、EZブラウザが起動してリンク先のページを表示します。
Eメールアドレスを含むリンクを選択してを押すと、リンクに含まれるEメールアドレスが宛先に入力され、Eメール作成画面が表示されます。
電話番号を含むリンクを選択してを押すと、リンクに含まれる電話番号に電話をかけることができます。

■ ページ切り替えについて

ブラウジング中のページを3ページまで切り替え対象のページに指定できます。ページを指定するには、指定したいページのリンクを選択してを1秒以上長押しします。
指定したページは一時的に保存され、を押すたびにページを切り替えて表示できます。画面上部には、ページ番号が「2/2」「3/3」と表示されます。
また、お気に入り一覧、アクセス履歴、URL入力履歴、リンク一覧でリンクを選択してを1秒以上長押ししてもページを指定できます。

■ Flash®(フラッシュ)表示について

「Flash表示」(▶P.196)を「ON」にすると、画面上のFlash®コンテンツをアニメーション表示できます。また、Flash®コンテンツを選択して(Flash)→(再生指定)と操作すると、「再生」「一時停止」「リプレイ」「画質(低/中/高)」を選択できます。

- お買い上げ時の「Flash表示」は、「OFF」に設定されています。「ON」に設定すると、再生指定の「画質」は「中」になります。
- 「Flash表示」を「ON」にしても、サイトの構成によってFlash®を再生できない場合があります。
- 待受指定(▶P.194)はFlash®に対応していないため、Flash®コンテンツを含むページを待受指定にする場合は、「Flash表示」が「OFF」の状態での表示となります。
- Flash®コンテンツを画面メモとして保存すると、保存時の状態の画像が保存されます。

■ ログイン情報の記憶について

IDとパスワードを入力して送信する操作を行うと、入力したIDとパスワードを記憶するかどうか確認するメッセージが表示されます。
(はい)を押すと、IDとパスワードが記憶され、次回の入力時に利用できます。

※メッセージの表示中に5を押してチェックマークを消すと、次回からメッセージが表示されなくなります。

ログイン情報が記憶されたIDまたはパスワードの入力欄を選択してを押すと、記憶されているログイン情報を利用するかどうか確認するメッセージが表示されます。(はい)を押すと、記憶されたIDとパスワードが入力されます。

※(削除)→(OK)→と操作すると、記憶されたIDとパスワードを削除できます。

■容量の大きなページを表示しようとすると

PCサイトビューアーでは、容量の大きなページを表示しようとすると、確認メッセージが表示され、画面の右上に！が表示されます。この場合は、ページの内容がすべて表示されていない可能性があります。

※確認メッセージの表示中に[5]を押してチェックマークを消すと、次回から確認メッセージが表示されなくなります。

ページの内容をすべて確認したい場合は、次の操作を試してみることをおすすめします。

- [4]を押して、画像表示を「OFF」にする。
- 「設定」で「JavaScript」（▶P.196）を「OFF」にする。
- 「アクション」（▶P.192）で「ページ更新」を選択する。
- [1]を押して表示モードを切り替える。

アクションメニューを利用する

1 **ブラウジング中に[田]（アクション）**

2

前ページへ	前のページを表示します。
次ページへ	次のページを表示します。
中止	表示中のページのダウンロードを中止します。
ページ更新	表示中のページをダウンロードして更新します。
クイックジャンプ	ページの文中やページの末尾、ページの先頭などにジャンプします。
au one トップ	au one トップを表示します。
ページ内検索	表示中のページを入力した文字列で検索します。 **[■]（編集）→検索する文字列を入力→[■]→[アプリ]（検索）** • 文字列は、50文字まで入力できます。 • 検索した文字列がページ内にある場合は、反転表示されます。 • 続けて検索する場合は、[アプリ]（次へ）を押します。 • 検索を終了するには、[田]（中止）を押します。
コピー	表示中のページ内にあるテキストをコピーします。 **始点を選択→[■]（始点）→終点を選択→[■]（終点）→[■]** • サイトの構成によっては、指定した通りにコピーできない場合があります。
リンク情報	選択中のリンクのタイトルと、リンク先のページのURLを表示します。 • [アプリ]（Eメール）を押すと、URLを本文に挿入したEメール作成画面が表示されます。
リンク一覧	表示中のページにあるリンクの一覧を表示します。 • [アプリ]（Eメール）を押すと、選択中のURLを本文に挿入したEメール作成画面が表示されます。

ブラウジング中メニューを利用する

1 **ブラウジング中に[アプリ]（メニュー）**

2

検索ツール	▶P.190「検索ツールを利用する」
お気に入り	▶P.193「お気に入りを利用する」
アクセス履歴	▶P.189「PCサイトビューアーメニューを表示する」
画面メモ	▶P.194「画面メモを利用する」
待受指定	▶P.194「待受指定を利用する」
URL入力	▶P.190「パソコン用のサイトを見る」

画像保存	表示中のページ内に含まれる画像の一覧がサムネイル表示されます。 **画像を選択→アプリ（保存）** ・保存できるファイルは、「.gif」「.jpg」「.png」の画像です。 ・画像を選択して■（表示）を押すと、画像を一画面で表示できます。 ・ページの読み込みを途中で中断した場合やサイトの構成により、画像の保存や表示ができないことがあります。また、ファイルサイズが大きい場合は、ダウンロードできないことがあります。
設定	▶P.195「PCサイトビューアーを設定する」
ページ情報	表示中のページのタイトルとURL、ページサイズを表示します。 ・アプリ（Eメール）を押すと、URLを本文に挿入したEメール作成画面が表示されます。
ページ切替	ページ切り替えで指定したページを一覧で表示します。 ・ページを選択して■を押すと、ページが切り替わります。

お気に入りを利用する

お気に入りとフォルダの登録件数には、制限がありません。ただし、お気に入りとフォルダの容量は、約100KBまでです。

1 PCサイトビューアーメニュー（▶P.189）／ブラウジング中メニュー→[お気に入り]

お気に入り一覧画面が表示されます。

画面の下部には、選択したお気に入りのURLが表示されます。

フォルダには、タイトルの後に▶が表示されます。

フォルダ内に保存されたお気に入りを利用する場合は、フォルダを選択→■と操作してください。「上のフォルダへ」を選択すると、1つ上のフォルダに戻ります。

2 お気に入りを選択→■（接続）

お気に入りに登録されたURLにアクセスします。

オプションメニューを利用する

1 お気に入り一覧画面→お気に入り／フォルダを選択→アプリ（オプション）

2

追加	表示中のページをお気に入りに登録します。
新規作成	タイトルやURLを入力して、お気に入りを新規登録します。 **1.「タイトル」欄を選択→■（編集）→タイトルを入力→■** **2.「URL」欄を選択→■（編集）→URLを入力→■** **3. アプリ（登録）→■** ・タイトルは50文字まで、URLは1,024文字まで入力できます。
フォルダ作成	フォルダを新規作成します。 **■（編集）→タイトルを入力→■→アプリ（登録）→■** ・タイトルは、50文字まで入力できます。
編集	お気に入りを選択していた場合は、お気に入りのタイトルとURLを編集します。 フォルダを選択していた場合は、フォルダのタイトルを編集します。
移動	お気に入りを移動します。 **↕で移動先を選択→アプリ（ここへ）→■** ・フォルダ内に移動する場合は、フォルダを選択→■（開く）と操作してから移動先を選択します。

削除	一件削除	お気に入りを1件削除します。
	選択削除	お気に入りを選択削除します。 **1. 削除するお気に入りを選択→[■]** **2. [ｱﾌﾟﾘ]（削除）→[ｱﾌﾟﾘ]（OK）→[ｱﾌﾟﾘ]（OK）→[■]**
	全て削除	お気に入りを全件削除します。

画面メモを利用する

画面メモは、最大10件（最大約800KB）まで登録できます。

1 PCサイトビューアーメニュー（▶P.189）／ブラウジング中メニュー→[画面メモ]

画面メモ一覧画面が表示されます。
画面の下部には、選択した画面メモのURLが表示されます。

2 画面メモを選択→[■]（表示）→[■]

画面メモが表示されます。
いずれかのキー（[POWER]を除く）を押すと、画面メモ一覧画面に戻ります。

memo

◎画面メモでは、表示中の内容を画像として保存します。保存された画面メモを表示した場合、リンクなどを操作することはできません。

オプションメニューを利用する

1 画面メモ一覧画面→画面メモを選択→[ｱﾌﾟﾘ]（オプション）

2

新規作成	画面メモを新規登録します。 **[■]（編集）→タイトルを入力→[■]→[ｱﾌﾟﾘ]（登録）→[■]** ・タイトルは、50文字まで入力できます。
編集	登録済みの画面メモのタイトルを編集します。

移動	画面メモの一覧での表示位置を移動します。 **[↕]で移動先を選択→[ｱﾌﾟﾘ]（ここへ）→[■]**	
削除	一件削除	画面メモを1件削除します。
	選択削除	画面メモを選択削除します。 **1. 削除する画面メモを選択→[■]** **2. [ｱﾌﾟﾘ]（削除）→[ｱﾌﾟﾘ]（OK）→[ｱﾌﾟﾘ]（OK）→[■]**
	全て削除	画面メモを全件削除します。

待受指定を利用する

待受画面で一定時間経過すると、待受指定で選択したWEBサイトの一部を待受画面に表示できます。お客様が指定した時間ごとに情報を自動更新できます。

◎自動更新された場合も、更新ごとにパケット通信料がかかりますので、ご注意ください。更新間隔を短く設定すると通信料が高額となる場合があります。
◎待受指定を設定すると、EZアプリの「待受EZアプリに設定」（▶P.172）が設定されている場合は、待受EZアプリの設定が解除されます。また、待受指定を設定中に待受EZアプリを設定すると、PCサイトビューアーの待受指定が解除されます。
◎待受指定を設定した場合、電池パックのご利用可能時間が短くなります。
◎待受指定は、最大10件（最大100KB）まで登録できます。そのうち1件を待受画面で表示する待受指定として選択できます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は起動しません。

1 PCサイトビューアーメニュー（▶P.189）／ブラウジング中メニュー→[待受指定]

待受指定一覧画面が表示されます。

2 待受指定を選択→[■]

EZweb/auのネットワークサービス

3 ［↕］で更新間隔を選択→［■］→［ｱﾌﾟﾘ］（OK）→［■］

更新間隔は「24時間」「12時間」「8時間」「4時間」「2時間」「1時間」「30分」「更新しない」から選択できます。

待受指定に選択したものには、待受指定一覧画面に▶が表示されます。

memo

◎待受指定をOFFにするには、待受指定一覧画面で「設定しない」を選択して［■］を押します。

◎待受画面でページを表示中に［ｱﾌﾟﾘ］（接続）を押すと、ページの先頭から表示して、通常のブラウジングと同様にPCサイトビューアーを操作できます。

待受指定を新規作成する

現在表示中のページを待受指定に登録します。

1 待受指定一覧画面→［ｱﾌﾟﾘ］（オプション）→［新規作成］

［✥］を押すと、待受指定で表示する領域を縮小できます。

［ｱﾌﾟﾘ］（拡大）を押してから、［✥］を押すと、表示領域を拡大できます。

※もう一度、［ｱﾌﾟﾘ］（縮小）を押すと、表示領域を縮小できます。

2 ［■］→［■］→［■］（編集）→タイトルを入力→［■］

タイトルは、50文字まで入力できます。

3 ［ｱﾌﾟﾘ］（登録）→［■］

memo

◎PCサイトビューアーメニューで「待受指定」を選択した場合は、新規作成できません。

◎表示する領域としてページの一部を選択した場合は、WEBサイトの内容や、WEBサイトが更新されたことにより選択した部分が待受画面で正しく表示されないことがあります。

◎SSL／TLS対応サイトのページ（「https://」で始まるURLのページ）や、個人認証が必要なページ（パスワードで保護されたページ）を登録しようとすると、エラーメッセージが表示されて登録できない場合があります。

※ページを登録できた場合でも、待受指定でのページ更新時に認証エラーとなり、正しくページを表示できない場合がありますのでご注意ください。

オプションメニューを利用する

1 待受指定一覧画面→待受指定を選択→［ｱﾌﾟﾘ］（オプション）

2

新規作成		▶P.195「待受指定を新規作成する」
プレビュー		登録されているページを表示します。 ・この操作は、ページを表示するために通信料がかかります。
詳細		待受指定のURL、全取得容量目安、更新容量目安のKB数、更新間隔を表示します。
編集		登録済みの待受指定の表示領域とタイトルを変更します。 ・この操作は、ページを表示するために通信料がかかります。
移動		待受指定の一覧での表示位置を移動します。 ［↕］で移動先を選択→［ｱﾌﾟﾘ］（ここへ）→［■］
削除	一件削除	待受指定を1件削除します。
	選択削除	待受指定を選択削除します。 1. 削除する待受指定を選択→［■］ 2. ［ｱﾌﾟﾘ］（削除）→［ｱﾌﾟﾘ］（OK）→［ｱﾌﾟﾘ］（OK）→［■］
	全て削除	待受指定を全件削除します。

PCサイトビューアーを設定する

1 PCサイトビューアーメニュー（▶P.189）／ブラウジング中メニュー→［設定］

2 ※は、お買い上げ時／設定リセット／初期化後の設定です。

各種表示設定	表示モード	表示モードを切り替えます。 **スモールスクリーン**：G9の画面のサイズに合わせて表示する。 **PCスクリーン**※：PCで表示した場合と同じようにレイアウトして表示する。 ・「PCスクリーン」を選択すると、レイアウトされたページの一部分が表示されます。
	表示切替	画面の縦表示／横表示を切り替えます。 「縦表示※」「横表示」
	全画面表示	ページの内容を全画面に表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF※」 ・全画面表示中でも、[田]を押すとアクションメニュー、[アプリ]を押すとブラウジング中メニューが表示されます。
	画像表示	画像を表示するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」 ・ページの指定により画像が非表示にならない場合があります。
	Flash表示	Flash®データをアニメーション表示にするかどうかを設定します。 「ON」「OFF※」
	広告表示	広告を表示するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」 ・海外ではバナー広告も課金の対象となります。海外で使用する場合は、「OFF」に設定することをおすすめします。
各種表示設定	拡大縮小表示	ページを拡大表示、縮小表示します。 **選択モード**：ページ全体の概要を表示して、選択枠で選択した部分を表示する。 **20%／50%／80%／100%※／150%／200%**：それぞれの大きさに拡大縮小して表示する。 ・「選択モード」は、ブラウジング中のみ選択できます。
	文字サイズ表示	ページを表示する文字サイズを設定します。 「小」「標準※」「やや大」「大」「極大」「超極大」
	テーマ	ページのタイトルを表示する領域やメニューなどの色を選択します。 「標準※」「ダーク」「ブライト」「ピンク」「グリーン」「オレンジ」
機能設定	JavaScript	JavaScriptを有効にするかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」
	Cookie	Cookieを利用するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」
	リダイレクト	無効なURLにアクセスしようとした場合などに、リダイレクト先のページを表示するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」
	リフレッシュ	リフレッシュ・メタタグを有効にするかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」 ・リフレッシュ・メタタグは、ホームページが移転したときなど、自動的に別のページに転送する場合などに用いられます。

機能設定	ログイン情報	ログイン時にIDとパスワードを記憶するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」
	ポインタ	ポインタを表示するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」
	ルート証明書	ルート証明書による認証を承認するかどうかを設定します。 **ルート証明書を選択→■→[承認※]/[拒否]** ・ルート証明書を選択して[ｱﾌﾟﾘ](詳細)を押すと、選択したルート証明書の詳細が表示されます。
各種警告表示設定	起動時警告表示	通信料に関するご注意を表示するかどうかを設定します。 「する※」「しない」
	待受指定警告表示	待受指定設定時に通信に関するご注意を表示するかどうかを設定します。 「する※」「しない」
	全画面表示警告	全画面表示にする際、確認メッセージを表示するかどうかを設定します。 「する※」「しない」
	ページサイズ警告表示	ページサイズ(容量)の大きなページを表示した場合に、メモリ残量が少なくなったとき警告を表示するかどうかを設定します。 「する※」「しない」
	検索ツール警告表示	検索ツールに関するご注意を表示するかどうかを設定します。 「する※」「しない」
	ログイン情報警告表示	IDとパスワードを記憶する際にご注意を表示するかどうかを設定します。 「する※」「しない」

起動時表示ページ		PCサイトビューアーの起動時に表示する内容を選択します。 「PCサイトビューアーメニュー※」 「au one トップ」
リセット	Cookieリセット	保存されているCookie情報をすべて削除します。
	ログイン情報リセット	記憶されているIDとパスワードをすべて削除します。
	前回表示画面リセット	前回表示画面のキャッシュ情報を削除します。
	設定リセット	PCサイトビューアーのすべての設定をリセットします。 ・「機能リセット(M452)」を行っても同様にリセットされます。
	メモリリセット	PCサイトビューアーに登録されているすべてのお気に入り/アクセス履歴/画面メモ/待受指定/入力履歴/Cookie情報/ログイン情報/前回表示画面を削除します。 ・「メモリリセット(M453)」を行っても同様にリセットされます。
	初期化	PCサイトビューアーのすべての設定をリセットし、登録されているすべてのお気に入り/アクセス履歴/画面メモ/待受指定/入力履歴/Cookie情報/ログイン情報/前回表示画面を削除します。 ・「オールリセット(M455)」を行っても同様にリセットされます。
PCサイトビューアーについて		ブラウザのバージョン情報を表示します。

auのネットワークサービスを利用する

auでは、次のような便利なサービスを提供しています。

サービス		参照先
標準サービス	Cメール	P.130
	お留守番サービス（ボイスメール含む）	P.198
	着信転送サービス	P.204
	割込通話サービス	P.206
	発信番号表示サービス	P.208
	番号通知リクエストサービス	P.209
	データ通信サービス	P.213
有料オプションサービス※	三者通話サービス	P.208
	EZ待ちうた	P.210
	迷惑電話撃退サービス	P.211
	通話明細分計サービス	P.212

※ 有料オプションサービスは、別途ご契約が必要になります。
　お申し込みやお問い合わせの際は、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

お留守番サービスを利用する（標準サービス）

電源を切っているときや、電波の届かない場所にいるとき、電波OFFモードを「ON」に設定しているとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに、留守応答して相手の方からの伝言をお預かりするサービスです。

■ お留守番サービスをご利用になる前に

- au電話ご購入時や、機種変更や電話番号変更のお手続き後、修理時の代用機貸出しと修理後返却の際には、お留守番サービスは開始されています。
- お留守番サービスと着信転送サービス（▶P.204）は同時に開始できません。
  お留守番サービスを開始しているときに着信転送サービスを開始すると、お留守番サービスは自動的に停止されます。
- お留守番サービスと番号通知リクエストサービス（▶P.209）を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合に番号通知リクエストサービスが優先されます。

■ お留守番サービスでお預かりする伝言・ボイスメールについて

お留守番サービスでは、次の通りに伝言・ボイスメールをお預かりします。

お預かり（保存）する時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1 お預かりから48時間以上経過している伝言・ボイスメールは、自動的に消去されます。
※2 件数は伝言とボイスメール（▶P.200）の合計です。21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、伝言・ボイスメールをお預かりできないことをガイダンスでお知らせします。

■ ご利用料金について

月額使用料	無料
特番へのダイヤル操作	入力する特番にかかわりなく、蓄積された伝言・ボイスメールを聞いた場合は通話料がかかります。伝言・ボイスメールがないときなど、伝言・ボイスメールを聞かなかった場合は通話料がかかりません。
遠隔操作	遠隔操作を行った場合、すべての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料がかかります。

伝言･ボイスメールの録音	伝言･ボイスメールを残す場合、伝言･ボイスメールを残した方の電話に通話料がかかります。 ※お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しません。転送され応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

お留守番サービス総合案内（141）を利用する

総合案内からは、ガイダンスに従って操作することで、伝言･ボイスメールの再生、応答メッセージの設定（録音／確認／変更）、英語ガイダンスの設定／日本語ガイダンスの設定、不在通知（蓄積停止）の設定／解除、伝言お知らせの選択／変更、着信お知らせの開始／停止ができます。

1 **待受画面で** [1] [4] [1] [ペア]

2 **ガイダンスに従って操作**

お留守番サービスを開始する（M532／M533）

■ 通話中にかかってきた電話も転送する場合（留守番開始1）

1 **待受画面で** [■] [5] [3] [2] [ペア] **または** [1] [4] [1] [1] [ペア]

2 [POWER]

■ 通話中にかかってきた電話は転送しない場合（留守番開始2）

1 **待受画面で** [■] [5] [3] [3] [ペア] **または** [1] [4] [1] [3] [ペア]

2 [POWER]

■ お留守番サービスでの留守応答について

電話がかかってきたとき、au電話の状態が次の場合には、お留守番サービスに転送され、留守応答します。

- 電波の届かない場所にいた場合や電源を切っていた場合、または一定時間（約20秒間）呼び出しても電話に出なかった場合（無応答転送）
- 通話中にかかってきた場合（「留守番開始1」で開始した場合のみ）（話中転送）
- 着信中に [アプリ]（転送）または [■]（メニュー）→[着信転送]と操作した場合（選択転送）

memo

◎お留守番サービスを開始しているときに電話がかかってきても、着信音が鳴っている間（約20秒間）は電話に出ることができます。このとき、お留守番サービス以外にau電話の簡易留守メモ（▶P.292）または「オート着信（M243）」が同時に設定されているときは、応答時間の短いものが優先されます。お留守番サービスの応答時間（約20秒間）は変更できません。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、「留守番開始2」でお留守番サービスを開始できません。日本で「留守番開始2」のお留守番サービスを開始したまま海外へ行かれた場合は、通話中の着信もお留守番サービスに転送します。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、選択転送ができません。
◎「1411」は日本国内専用の番号です。

お留守番サービスを停止する（M534）

1 **待受画面で** [■] [5] [3] [4] [ペア] **または** [1] [4] [1] [0] [ペア]

2 [POWER]

memo

◎お留守番サービスを停止しても、録音された伝言・ボイスメールや応答メッセージは消去されません。
◎お留守番サービスを停止していても、伝言・ボイスメール再生「1417」、応答メッセージの録音／確認／変更「1414」などの操作をすることができます。
◎「1410」は日本国内専用の番号です。

電話をかけてきた方が伝言を録音する

ここでご説明するのは、電話をかけてきた方が伝言を録音する操作です。

1 お留守番サービスで留守応答

かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、G9のお客様が設定された応答メッセージで応答します。（▶P.201「応答メッセージの録音／確認／変更をする（M535）」）
電話をかけてきた相手の方は [#] を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）操作 2 に進むことができます。ただし、応答メッセージのスキップ防止が設定されている場合は、[#] を押しても応答メッセージはスキップしません。

2 伝言を録音

録音時間は、3分以内です。
伝言を録音した後、操作 3 へ進む前に電話を切っても伝言をお預かりします。

3 [#] を押して録音を終了

録音終了後、ガイダンスに従って次のキー操作ができます。
[1]：録音した伝言を再生して、内容を確認する
[2]：録音した伝言を「至急扱い」にする
[9]：録音した伝言を消去して、取り消す
[*]：録音した伝言を消去して、録音し直す

4 [POWER]

memo

◎電話をかけてきた方が「至急扱い」にした伝言は、伝言やボイスメールを再生するとき、他の「至急扱い」ではない伝言より先に再生されます。
◎お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しませんが、転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

ボイスメールを録音する

相手の方がau電話でお留守番サービスをご利用の場合、相手の方を呼び出すことなくお留守番サービスに直接ボイスメールを録音できます。また、相手の方がお留守番サービスを停止していてもボイスメールを残すことができます。

1 待受画面で [1] [6] [1] [2] ＋相手の方のau電話番号を入力→ [ペア]

2 ガイダンスに従ってボイスメールを録音

伝言お知らせについて

お留守番サービスセンターで伝言やボイスメールをお預かりしたことを通知音と文字でお知らせします。
伝言お知らせは、着信履歴（▶P.93）で確認できます。
伝言お知らせには、伝言・ボイスメールの未聴／総件数のみをお知らせする「発番情報なし」と、お預かりした時間と相手の方の電話番号をお知らせする「発番情報あり」の2種類があります。

memo

◎「発番情報なし」と「発番情報あり」の保持期間は共に48時間です。
◎それぞれ保持件数は次の通りです。
発番情報なし：1件
発番情報あり：20件
◎ご契約時は、「発番情報あり」に設定されていますが、お留守番サービス総合案内（▶P.199）で「発番情報なし」に設定を変更できます。
◎通話中や、EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合があります。その場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。

着信お知らせについて

お留守番サービスセンターに着信があったことを通知音と文字でお知らせします。
着信お知らせは着信履歴（▶P.93）で確認できます。電話をかけてきた相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間と、相手の方の電話番号をお知らせします。

memo

◎電話番号通知がない着信についてはお知らせしません。ただし、番号通知があっても番号の桁数が20桁以上の場合もお知らせしません。
◎着信お知らせの保持期間は約6時間、保持件数は最大4件です。
◎ご契約時は、「着信お知らせあり」に設定されていますが、お留守番サービス総合案内（▶P.199）で「着信お知らせなし」に設定を変更できます。
◎通話中や、EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合があります。その場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。

伝言・ボイスメールを聞く（M531）

1 待受画面で ■ 5 3 1 [ペア] または
1 4 1 7 [ペア]

2 ガイダンスに従ってキー操作

1：同じ伝言をもう一度聞く
2：伝言を保存
4：5秒間巻き戻して聞き直す
5：伝言を一時停止（20秒間）※
6：5秒間早送りして聞く
9：伝言を消去
0：伝言再生中の操作方法を聞く
#：次の伝言を聞く
✱：前の伝言を聞く
※ [POWER] 以外のキーを押すと、伝言の再生を再開します。

3 [POWER]

memo

◎お留守番サービスの留守応答でお預かりした伝言も、ボイスメール（▶P.200）も同じものとして扱われます。
◎伝言・ボイスメールの再生後、保存または消去を選択しないと、その伝言・ボイスメールは常に新しいものとして保存されます。
◎「1417」は日本国内専用の番号です。

応答メッセージの録音／確認／変更をする（M535）

現在設定されている応答メッセージの内容を録音／確認／変更したり、スキップ防止などの設定を行うことができます。

1 待受画面で ■ 5 3 5 [ペア] または

■ すべてお客様の声で録音するタイプの応答メッセージを録音する場合

2 [1]→**3分以内で応答メッセージを録音**→[#]→[#]→[POWER]

■ 名前のみお客様の声で録音するタイプの応答メッセージを録音する場合

2 [2]→**10秒以内で名前を録音**→[#]→[#]→[POWER]

■ 設定されている応答メッセージを確認する場合

2 [3]→**応答メッセージを確認**→[POWER]

■ 蓄積停止時の応答メッセージ(不在通知)を録音する場合

2 [7]→**3分以内で応答メッセージを録音**→[#]→[#]→[POWER]

memo

◎録音できる応答メッセージは、各1件です。
◎ご契約時は、標準メッセージに設定されています。
◎応答メッセージを最後まで聞いて欲しい場合は、応答メッセージ選択後の設定でスキップができないようにすることもできます。
◎録音した応答メッセージがある場合に、ガイダンスに従って[4]を押すと標準メッセージに戻すことができます。
◎録音した蓄積停止時の応答メッセージ(不在通知)がある場合に、ガイダンスに従って[8]を押すと標準メッセージに戻すことができます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

伝言の蓄積を停止する(不在通知)

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに伝言・ボイスメールの蓄積を停止することができます。
あらかじめ蓄積停止時の応答メッセージ(不在通知)を録音しておくと、お客様が録音された声で蓄積停止時の留守応答ができます。
(▶P.201「応答メッセージの録音/確認/変更をする(M535)」)

1 **待受画面で**[1][6][1][0][ペア]

2 [POWER]

memo

◎蓄積を停止する場合は、事前にお留守番サービスを開始しておく必要があります。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

蓄積停止を解除する

1 **待受画面で**[1][6][1][1][ペア]

2 **ガイダンスを確認後**[POWER]

memo

◎蓄積を停止した後、お留守番サービスを停止/開始しても、蓄積停止は解除されません。お留守番サービスで伝言・ボイスメールをお預かりできるようにするには、「1611」にダイヤルして蓄積停止を解除する必要があります。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

お留守番サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス）

お客様のG9以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから、お留守番サービスの開始／停止、伝言・ボイスメールの再生、応答メッセージの録音／確認／変更などができます。

1 090－4444－XXXXに電話をかける

上記のXXXXには、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
総合案内（伝言再生など）	0141
お留守番サービスの開始	1411／1413
お留守番サービスの停止	1410
伝言・ボイスメールの再生	1417

2 ご利用のG9の電話番号を入力

3 暗証番号（4桁）を入力

暗証番号については「ご利用いただく各種暗証番号について」（▶P.44）をご参照ください。

4 ガイダンスに従って操作

memo

◎暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
◎遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

英語ガイダンスへ切り替える（M536）

お留守番サービスの操作ガイダンスや、標準の応答メッセージを日本語から英語に変更できます。

1 待受画面で［■］［5］［3］［6］［ペア］または［1］［4］［1］［9］［1］［ペア］

英語ガイダンスに切り替わったことが英語でアナウンスされます。

2 ［POWER］

memo

◎ご契約時は、日本語ガイダンスに設定されています。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

日本語ガイダンスへ切り替える（M537）

1 待受画面で［■］［5］［3］［7］［ペア］または［1］［4］［1］［9］［0］［ペア］

日本語ガイダンスに切り替わったことが日本語でアナウンスされます。

2 ［POWER］

memo

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

着信転送サービスを利用する（標準サービス）

電話がかかってきたときに、登録した別の電話番号に転送するサービスです。

電波が届かない地域にいるときや、通話中にかかってきた電話などを転送する際の条件を、無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送の4つから選択できます。

memo

◎緊急電話（110／119／118）、時報／天気予報（117／177）など一般に転送先として望ましくないと思われる番号には転送できません。

◎着信転送サービスとお留守番サービス（▶P.198）は同時に開始することはできません。着信転送サービスの設定中にお留守番サービスを開始すると、着信転送サービスは自動的に停止されます。

◎着信転送サービスと番号通知リクエストサービス（▶P.209）を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスを優先します。

◎無応答転送、話中転送、選択転送は同時に設定が可能です。同時に開始している場合の優先順位は、次の通りです。
① 話中転送　② 選択転送　③ 無応答転送

◎無応答転送、話中転送、選択転送を開始した後でフル転送を開始すると、フル転送のみ有効となります。

◎海外での着信転送サービスの操作方法については、付属の「グローバルパスポートご利用ガイド」をご参照ください。

◎着信転送サービスは、日本国内と海外で番号が異なります。ただし、「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合、選択転送はご利用になれません。

■ご利用料金について

月額使用料	無料
サービス開始「1422」～「1425」	無料
サービス停止「1420」	無料
相手先からG9までの通話料	有料 ※電話をかけてきた相手の方のご負担となります。
G9から転送先までの通話料	有料 ※お客様のご負担となります。 ※海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際電話通信事業者からのご請求となります。

応答できない電話を転送する（無応答転送）

電波の届かない場所にいるときや、電源が切ってあるときなど、かかってきた電話に出ることができないときに電話を転送します。

1 **待受画面で［1］［4］［2］［2］＋転送先電話番号を入力**
→［ペア］

2 ［POWER］

memo

◎前回と同じ転送先を設定する場合には、［1］［4］［2］［1］［2］［ペア］で設定できます。

◎無応答転送を設定しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間（約20秒間）は、電話に出ることができます。このとき簡易留守メモ（▶P.292）または「オート着信（M243）」が同時に設定されている場合は、応答時間の短い方が優先されます。なお、着信転送サービスの応答時間（約20秒間）は変更できません。

◎GSMローミング中は無応答転送をご利用になれません。

通話中にかかってきた電話を転送する（話中転送）

1 **待受画面で［1］［4］［2］［3］＋転送先電話番号を入力**
→［ペア］

2 ［POWER］

memo

◎前回と同じ転送先を設定する場合には、[1][4][2][1][3][ペア]で設定できます。
◎話中転送と割込通話サービス(▶P.206)を同時に設定している場合は、割込通話サービスが優先されます。
◎GSMローミング中は話中転送をご利用になれません。

かかってきたすべての電話を転送する(フル転送)

1 待受画面で[1][4][2][4]+転送先電話番号を入力→[ペア]

2 [POWER]

memo

◎前回と同じ転送先を設定する場合には、[1][4][2][1][4][ペア]で設定できます。
◎フル転送を設定している場合は、お客様のG9は呼び出されません。

手動で転送する(選択転送)

かかってきた電話に出ることができないときなどに、手動で転送します。

1 待受画面で[1][4][2][5]+転送先電話番号を入力→[ペア]

2 [POWER]

memo

◎前回と同じ転送先を設定する場合には、[1][4][2][1][5][ペア]で設定できます。
◎着信中に[例](転送)または[■](メニュー)→[着信転送]と操作すると、転送先電話番号に転送します。

海外の電話へ転送する

KDDI(001)の国際電話サービスをお申し込みになれば、海外の電話に転送できます。

例: アメリカの「212−123−XXXX」に転送する場合

1 転送の種類によって、それぞれの番号を入力→[ペア]

[1][4][2][2]:無応答転送　[1][4][2][4]:フル転送
[1][4][2][3]:話中転送　[1][4][2][5]:選択転送

2 転送先電話番号を入力

転送先電話番号をKDDI国際アクセスコードから入力します。

3 [POWER]

KDDI国際電話サービスについてのお申し込み･お問い合わせ先
一般電話･au電話から
0077−7160(通話料無料)
受付時間　9:00〜20:00、土日祝も受付

memo

◎KDDI以外の国際電話サービスでも転送がご利用いただけますが、一部の国際電話通信事業者で転送できない場合があります。また、au国際電話サービス(005345)での転送はご利用いただけません。

着信転送サービスを停止する（転送停止）

着信転送サービスを停止します。

1 待受画面で 1 4 2 0 （ペア）

2 （POWER）

着信転送サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス）

お客様のG9以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから、着信転送サービスの転送開始（無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送）、転送停止ができます。

1 **090－4444－XXXXに電話をかける**

上記のXXXXには、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
無応答転送開始	1422
話中転送開始	1423
フル転送開始	1424
選択転送開始	1425
転送停止	1420

2 **ご利用のG9の電話番号を入力**

3 **暗証番号（4桁）を入力**

暗証番号については「ご利用いただく各種暗証番号について」（▶P.44）をご参照ください。

4 **ガイダンスに従って操作**

memo

◎暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。

◎遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

割込通話サービスを利用する（標準サービス）

通話中に別の方から電話がかかってきたときに、現在通話中の電話を一時的に保留にして、後からかけてこられた方と通話ができるサービスです。

memo

◎新規にご加入いただいた際には、サービスは開始されていますので、すぐにご利用いただけます。ただし、機種変更の場合や修理からのご返却時またはau ICカードを差し替えた場合には、ご利用開始前に割込通話サービスをご希望の状態（開始／停止）に設定し直してください。

◎Packet通信ご利用の際や、EZwebをご利用の際（特に有料データをダウンロード中）などに、割込通話を受けたくない場合は、割込通話サービスを停止後にご利用ください。

■ご利用料金について

月額使用料	無料
通話料	電話をかけた方のご負担（保留中でも通話料はかかります）

割込通話サービスを開始する（M538）

1 **待受画面で** [■] [5] [3] [8] [ペア] **または** [1] [4] [5] [1] [ペア]

2 [POWER]

memo

◎ 割込通話サービスと番号通知リクエストサービス（▶P.209）を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスが優先されます。
◎ 割込通話サービスと迷惑電話撃退サービス（▶P.211）を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合はご利用になれません。

割込通話サービスを停止する（M539）

1 **待受画面で** [■] [5] [3] [9] [ペア] **または** [1] [4] [5] [0] [ペア]

2 [POWER]

memo

◎ 割込通話サービスを「停止」に設定しても、Packet通信やEZweb起動中にしばらくデータのやりとりがない場合には、かかってきた電話を受けることができます。
◎「最大3.1Mbpsエリア」でPacket通信をしている場合に割込通話サービスが「停止」に設定されていると、一部のサービスで設定通りに動作しなくなる場合があります。割込通話サービスが「開始」に設定されているときは、設定通りに動作します。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

割込通話を受ける

■ Aさんと通話中にBさんが電話をかけてきた場合

1 **Aさんと通話中に割込音が聞こえる**

2 [ペア]

Aさんとの通話は保留になり、Bさんと通話できます。
[ペア] を押すたびにAさん・Bさんとの通話を切り替えることができます。
[POWER] を押すと、通話中／保留中の両方の通話が終了します。

memo

◎ 通話中に相手の方が電話を切ったときは、保留中の相手との通話に切り替わります。
◎ 割込通話時の着信も着信履歴に記録されます。ただし、発信者番号通知／非通知などの情報がない着信については記録されない場合があります。
◎ 海外での割込通話サービスの操作方法については、付属の「グローバルパスポートご利用ガイド」をご参照ください。

割り込みされたくないときは

大事な用件などで割り込みされたくない通話相手の場合は、その相手の方との通話だけ、割り込みを禁止できます。

1 **待受画面で** [1] [4] [5] [2] **＋相手先電話番号を入力** → [ペア]

memo

◎ 発信者番号を通知する／しないを設定する場合は、「186／184」を最初にダイヤルしてください。
◎ 割込禁止の通話中に別の相手から電話があった場合は、お話し中になります。ただし、お留守番サービスを開始しているときは、お留守番サービスへ転送されます。

三者通話サービスを利用する（オプションサービス）

通話中に他のもう1人に電話をかけて、3人で同時に通話できます。

■ Aさんと通話中に、Bさんに電話をかけて3人で通話する場合

1 Aさんと通話中にBさんの電話番号を入力

通話中に 回 を押すと、アドレス帳から電話番号を呼び出せます。

2 ペア

通話中のAさんとの通話が保留になり、Bさんを呼び出します。

3 Bさんと通話

Bさんが電話に出ないときは、 ペア を2回押すとAさんとの通話に戻ります。

4 ペア

3人で通話できます。
ペア を押すと、Bさんとの電話が切れ、Aさんとの二者通話に戻ります。
POWER を押すと、Aさんとの電話とBさんとの電話が両方切れます。

memo

◎ 三者通話中の相手の方が電話を切ったときは、もう1人の相手の方との通話になります。
◎ 三者通話ではAさんとの通話、Bさんとの通話それぞれに通話料がかかります。
◎ 三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客様でも割り込みはできません。
◎ 三者通話中は、Cメールを送ることはできません。
◎ 三者通話の2人目の相手として、割込通話サービスをご利用のau電話を呼び出したとき、相手の方が割込通話中であった場合には、割り込みはできません。
◎ 海外での三者通話サービスの操作方法については、付属の「グローバルパスポートご利用ガイド」をご参照ください。ただし、GSMローミング中は三者通話をご利用になれません。

■ ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料	電話をかけた方のご負担（保留中でも通話料はかかります）

発信番号表示サービスを利用する（標準サービス）

電話をかけた相手の方の電話機にお客様の電話番号を通知したり、着信時に相手の方の電話番号がお客様のG9のディスプレイに表示されるサービスです。

■ お客様の電話番号の通知について

相手の方の電話番号の前に「184」（電話番号を通知しない場合）または「186」（電話番号を通知する場合）を付けて電話をかけることによって、通話ごとにお客様の電話番号を相手の方に通知するかどうかを指定できます。

memo

◎ 発信者番号（G9の電話番号）はお客様の大切な情報です。お取り扱いについては十分にお気を付けください。
◎ 電話番号を通知しても、相手の方の電話機やネットワークによっては、お客様の電話番号が表示されないことがあります。

■ 相手の方の電話番号の表示について

電話がかかってきたときに相手の方の電話番号が、G9のディスプレイに表示されます。
相手の方が電話番号を通知しない設定で電話をかけてきたときや、電話番号が通知できない電話からかけてきた場合は、その理由がディスプレイに表示されます。

表示	説明
「非通知設定」(ID Unsent)	相手の方が発信者番号を通知しない設定で電話をかけている場合に表示されます。
「公衆電話」(Payphone)	相手の方が公衆電話からかけている場合に表示されます。
「通知不可能」(Not Support)	相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけている場合に表示されます。

電話番号を通知するかどうかを設定する(M46)

1 **待受画面で** [■] [4] [6]

2

ON	お客様のG9の電話番号が、相手の方に通知されます。
OFF	電話番号は、相手の方に通知されません。

memo

◎電話をかけるとき、「184」または「186」を相手の方の電話番号に追加して入力した場合は、「発信者番号通知(M46)」の設定にかかわらず、入力した「184」または「186」が優先されます。
◎発信番号表示サービスの契約内容が非通知の場合は、「発信者番号通知(M46)」を「ON」にしていても相手の方に電話番号が通知されません。電話番号を通知したい場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
◎「発信者番号通知(M46)」を「OFF」に設定しても、緊急通報番号(110、119、118)への発信時や、Cメール送信時は発信者番号が通知されます。
◎CDMAローミング中は一律電話番号が表示されます。GSMローミング中は電話番号は表示されません。

番号通知リクエストサービスを利用する(標準サービス)

電話をかけてきた相手の方が電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をしてかけ直して欲しいことをガイダンスでお伝えするサービスです。

memo

◎初めてご利用になる場合は、停止状態になっています。
◎お留守番サービス(▶P.198)、着信転送サービス(▶P.204)、割込通話サービス(▶P.206)、三者通話サービス(▶P.208)のそれぞれと、番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
◎番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービス(▶P.211)を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
◎サービスの開始・停止には、通話料はかかりません。

番号通知リクエストサービスを開始する

1 **待受画面で** [1] [4] [8] [1] [ペア]

2 [POWER]

memo

◎電話をかけてきた相手の方が意図的に電話番号を通知してこない場合は、相手の方に「こちらはauです。お客様の電話番号を通知しておかけ直しください。」とガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。
◎番号通知リクエストサービスを開始したまま海外(国際ローミングエリア)へ行かれた場合にも、電話番号を通知してこない相手からの着信には、番号通知リクエストサービスのガイダンスが流れます。

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合や、次の条件からの着信時は、番号通知リクエストサービスは動作せず、通常の接続となります。
- 公衆電話、国際電話
- Cメール
- その他、相手の方の電話網の事情により電話番号を通知できない電話からの発信の場合

番号通知リクエストサービスを停止する

1 **待受画面で** [1] [4] [8] [0] [ペア]

2 [POWER]

EZ待ちうたを利用する(オプションサービス)

EZ待ちうたとは、呼出音の代わりに、発信相手へお気に入りの音楽やメロディを聴かせてあげることができるサービスです。
指定した発信者や日時・時間帯によって、それぞれ違った音楽を選択することもできます。

■EZ待ちうたに関するご注意

- 月額使用料は、有料です。
- au電話においてEZ待ちうたのオプションサービスを解約すると、楽曲の利用契約も同時に解約されます。なお、解約済みとなった楽曲の利用情報は、EZ有料情報サービスの「継続利用確認」メニューでは最大で解約した翌々日まで、EZ待ちうた設定メニューの待ちうたMyリストおよびMy設定では最大で解約した翌日まで、表示される場合があります。
- 権利上の理由その他KDDI(株)および沖縄セルラー電話(株)の都合により、お客様に通知することなく楽曲の提供(待ちうたMyリストに設定済みの楽曲も含む)を終了させていただく場合があります。
- 改番、譲渡、一時休止、または一部のEZwebコース変更を伴う機種変更において、楽曲の利用契約は解約扱いとなります。なお、各手続き後、同月内で同一楽曲ともう一度利用契約を結んだ場合は月額料金が改めて発生します。
- 混雑した場合などでは、電波状態により待ちうたの音質が変化する場合があります。
- EZ待ちうたをご利用いただくには、EZ待ちうたに加え、EZwebのお申し込みが必要です。
- 楽曲を試聴する場合、通話料が発生します。また、EZ待ちうた設定メニューの待ちうたMyリストなどの各種設定には、パケット通信料が発生します。これらの料金はお客様のご負担となりますので、ご注意ください。

待ちうたの楽曲を登録する(M22)

1 **待受画面で** [■] [2] [2] **→[はい]**

2 **待ちうたの楽曲を登録**

memo

◎設定した待ちうたは、待ちうたMyリストに登録されます。
◎購入した楽曲は最大20曲まで保存できます。また、設定する曲を入れ替えることができます。
◎最大5グループ(1グループあたり10人)まで設定できます。
◎相手の方(発信者)には音楽やボイスが呼出音であることをアナウンスでお知らせします。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

楽曲を聴かせる設定をする（M22）

■全員に聴かせる場合

1 待受画面で ▣ 2 2 →［はい］

2 ［EZ待ちうた設定メニュー］→［聴かせる方法を設定する（My設定）］→［1.みんなに聴かせる］

3 画面の指示に従って設定

memo

◎発信者番号が番号非通知の着信には、「みんなに聴かせる」に設定した楽曲が流れます。
◎「特定の人達に聴かせる」「決まった日時･曜日に聴かせる」を設定することもできます。
◎着信転送サービス（▶P.204）が起動されている場合、転送条件を問わず、電話をかけてきた相手の方に「EZ待ちうた」の楽曲は流れません。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。また、電話をかけてきた相手の方にEZ待ちうたの楽曲は流れません。

待ちうた情報お知らせサービスを利用する

EZ待ちうたご加入者へ電話をかけて聴いた待ちうた情報を、Cメールで通知するサービスです。
ここで説明するのは、電話をかけて待ちうたを聴いた方が利用できる操作です。

1 待ちうたを聴いてから60分以内に090－4444－1460へ電話をかける

最後に聴いた待ちうたの「曲名＆アーティスト名」が、Cメールで送信されてきます。

memo

◎待ちうた情報お知らせサービスをご利用できるのは、Cメール対応のau電話をご利用のお客様のみとなります。
◎Cメールで通知するのは、直前の1曲のみとなります。
◎待ちうた情報お知らせサービスの特番に発信する場合、通話料が発生します。
◎楽曲をお聴きになってから60分を経過した場合、待ちうた情報お知らせサービスのCメールは配信されません（090－4444－1460への通話料は発生します）。

迷惑電話撃退サービスを利用する（オプションサービス）

迷惑電話やいたずら電話がかかってきて通話した後に「1442」にダイヤルすると、次回からその発信者からの電話を「お断りガイダンス」で応答するサービスです。

memo

◎お留守番サービス（▶P.198）、着信転送サービス（▶P.204）、割込通話サービス（▶P.206）、三者通話サービス（▶P.208）、番号通知リクエストサービス（▶P.209）のそれぞれと、迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

■ご利用料金について

月額使用料	有料
受信拒否リスト登録「1442」	無料
最後の登録を削除「1448」	無料
すべての登録を削除「1449」	無料

最後に着信した電話番号を受信拒否リストに登録する

迷惑電話などの着信後、次の操作を行います。

1 **待受画面で** 1 4 4 2 ペア

2 POWER

memo

◎ 受信拒否リストに登録できる電話番号は10件までです。10件を超えて登録すると、最も古い電話番号を削除して、新しい電話番号を登録します。
◎ 電話番号の通知のない着信についても、受信拒否リストに登録できます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合や、次の条件からの着信時は受信拒否リストへは登録できません。
- 警察、消防機関、海上保安本部
- 公衆電話、国際電話
- Cメール

◎ 通話をせずに、不在着信となった電話番号は登録できません。
◎ 受信拒否リストに登録した相手の方から電話がかかってくると、相手の方に「こちらはauです。おかけになった電話番号への通話は、お客様のご希望によりおつなぎできません。」とお断りガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。
◎ 受信拒否リストに登録された相手の方が、電話番号を非通知で発信した場合もお断りガイダンスに接続されます。
◎ 国際ローミング中には、受信拒否リストの登録／削除できません。日本で受信拒否リストに登録されていた相手から着信があった場合には、お断りガイダンスに接続されます。
◎ 受信拒否リストに登録した相手の方でも次の条件の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の接続となります。
- Cメール
- 国際ローミング中のau電話からの着信

最後に登録した電話番号を受信拒否リストから削除する

1 **待受画面で** 1 4 4 8 ペア

2 POWER

memo

◎ 受信拒否リストに複数の電話番号が登録されている場合は、最後に登録した電話番号から順に1件ずつ削除されます。

受信拒否リストに登録した電話番号を全件削除する

1 **待受画面で** 1 4 4 9 ペア

2 POWER

通話明細分計サービスを利用する（オプションサービス）

分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです。それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料」が記載されます。

1 **待受画面で** 1 3 1 **＋相手先電話番号を入力**
→

memo

◎分計したい通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルする必要があります。
◎発信者番号を通知する／しないを設定する場合は、「186／184」を最初にダイヤルしてください。
◎フリーダイヤル、110、119、118、Cメールなどの一部の番号では「131」を付けて分計発信できません。分計対象外の番号へ「131」を付けてダイヤルした場合は、ご利用できない旨のガイダンスが流れます。
◎月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けてダイヤルされていた場合は、月初めまでさかのぼって分計対象として明細書へ記載されます。

データ通信サービス（PacketWIN）を利用する（標準サービス）

PacketWINは、Packet通信方式を採用したCDMA 1X WINのデータ通信サービスです。最大通信速度受信3.1Mbps／送信1.8MbpsでのPacket通信によるインターネット接続やLAN接続を行うことができます。

※ご使用の通信環境により、最大通信速度は受信2.4Mbpsまたは144kbps／送信144kbpsまたは64kbpsとなる場合があります。

G9では「au.NET（エーユードットネット）」や、PacketWIN対応プロバイダ（別途、プロバイダとの契約が必要）のご利用により、パソコンなどを手軽にインターネットに接続し、Packet通信を行うことができます。また、ダブル定額ライトなどのパケット通信料割引サービスご加入でインターネット接続時の通信料を定額でご利用いただけます。
au.NET、パケット通信料割引サービスについては、最新のau総合カタログ／auのホームページをご参照ください。また、対応プロバイダのサービス内容につきましては、各社にご確認ください。

■パケット通信ご利用上の注意

- 「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、データ通信サービス（PacketWIN）をご利用になれません。
- Bluetooth®接続やUSBドライバ／USBケーブル（別売）を使用しての通信料は、パソコン・PDA・カーナビなどを利用したパケット通信料定額サービス対応機種で、かつ、パケット通信料割引サービスにご加入いただいていない場合、パケット通信料割引サービスの上限額の対象とはなりません。
- 画像を含むホームページの閲覧、動画データなどのダウンロードなど、データ量の多い通信を行うとパケット通信料が高額となりますのでご注意ください。
- ワーム型のコンピューターウィルスなどの影響により、常時au電話とパソコンを接続した環境にてデータ通信をご利用の場合、お客様が意図しない通信が継続的に発生するおそれがあります。ご利用にあたりましては、ウィルス予防・対処策を講じていただくと共に、ご利用方法につきましてもご配慮いただきますようお願い申し上げます。
- ご使用中の通信環境により、最大通信速度は受信2.4Mbpsまたは144kbps／送信144kbpsまたは64kbpsとなる場合があります。
- ネットワークへの過大な負荷を防止するため、一度に大量のデータ送受を継続した場合やネットワークの混雑状況などにより、通信速度が自動的に制限される場合があります。
- G9は、ASYNC／FAX通信は非対応です。
- パソコンなどからの接続の方法、Packet通信の方法は、パソコンなどでご利用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。

■ご利用パケット通信料のご確認方法について

ご利用パケット通信料は、次の操作でご照会いただけます。
G9から：待受画面で[EZ]→[au oneトップ]
→[auお客さまサポート]→[確認する]
パソコンから：http://cs.kddi.com/（auお客さまサポート）
※パソコンからの初回のご利用の際は、お申し込みが必要です。

■PacketWINのご利用料金について

月額使用料	無料
通信料※	有料

■au.NETのご利用料金について

月額使用料	有料(ご利用月のみ発生)
通信料※	有料

※通信料については、最新のau総合カタログ/auホームページをご参照ください。

現在地の通信環境を確認する(M571)

1 待受画面で ■ 5 7 1 →[実行]

次のメッセージが表示されます。

メッセージ	通信環境の説明
最大3.1MbpsのPacket通信とマルチキャスト通信が可能です	CDMA 1X WINサービスエリア内です。
最大144kbpsのPacket通信が可能です	CDMA 1X WINサービスエリア外です。
電波状態の良いところでリトライしてください	電波圏外(サービスエリア外か電波極弱)です。

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、「通信環境確認(M571)」を行うことができません。

PacketWINを利用するための準備をする

PacketWINをご利用になる前に、USBドライバの設定とパソコン側でのダイヤルアップネットワーク(TCP/IP)の設定が必要です。
USBドライバについては、付属のインストールマニュアルをご参照ください。また、最新のドライバおよびインストールマニュアルについては、下記のホームページをご確認ください。
auのホームページ:**http://www.au.kddi.com/seihin/shuhenkiki/kiki/usb_driver.html**
接続に利用できるケーブルは次の通りです。
「USBケーブルWIN(別売)」「USB充電ケーブル01(別売)」

1 G9とパソコンなどを接続機器(USBケーブル(別売))を使って接続

2 接続機器のモデムを設定

3 ダイヤルアップネットワーク(TCP/IP)を設定

■au.NETご利用の場合の設定

項目	設定(値)
ユーザー名※1	「au@au-win.ne.jp」
パスワード※1	「au」
電話番号※2	＊99＊＊24#
DNSアドレス	プライマリDNS:210.196.3.183 セカンダリDNS:210.141.112.163

※1 ユーザー名とパスワードは、全ユーザー共通です。半角小文字で入力してください。
※2「ダイヤルアップネットワーク(TCP/IP)」の「電話番号」項目欄には「＊99＊＊24#」と設定してください。「＊99＊＊24#」以外の英数字を設定した場合は接続できませんのでご注意ください。

◎ Packet通信中に 田（確認）を押すと、現在の通信環境がポップアップ表示されます。
◎ Packet通信中にEメールを受信した場合は、が表示されて、「お知らせ受信（M214）」で設定された通知音が鳴ります。Packet通信を終了した後、Eメールを受信します。
◎ Packet通信中にCメールを受信した場合は、が表示されて、「Cメール受信（M215）」で設定された受信音が鳴ります。Packet通信を終了した後、受信したCメールの内容を確認できます。
◎ Packet通信中に緊急地震速報を受信した場合は、が表示されて、警報音（固定）が鳴ります。Packet通信を終了した後、受信した緊急地震速報の内容を確認できます。

このカメラでできること

G9は有効画素数約319万画素のCMOSカメラを搭載し、フォトやムービーが撮影できます。また、マクロモードにすることで、近距離でもフォト撮影ができます。撮影したフォトやムービーはEメールに添付して送信できます。

■ フォトでできること

用途に合わせて撮影サイズやフォト画質を選択できます。

撮影サイズ:横×縦(ドット)	フォト画質	容量(目安)	保存可能枚数(目安)
壁紙(標準):240×320	ノーマル固定	23KB程度	2,836枚
壁紙(ワイド):480×800	ノーマル固定	85KB程度	773枚
壁紙(フルワイド):480×854	ノーマル固定	85KB程度	773枚
0.3M:640×480	ノーマル固定	71KB程度	945枚
1M:1,280×960	ファイン	399KB程度	170枚
	ノーマル	259KB程度	261枚
2M:1,600×1,200	ファイン	643KB程度	105枚
	ノーマル	415KB程度	163枚
2M(ワイド):1,920×1,080	ファイン	643KB程度	105枚
	ノーマル	415KB程度	163枚
3M:2,048×1,536	ファイン	1,007KB程度	67枚
	ノーマル	649KB程度	103枚

memo

◎フォト画質の「ファイン」は、細部を詳細に表現できるプリント出力向きの設定です。

■ ムービーでできること

録画モードによって、ムービーのサイズを選択できます。

○:Eメール添付可　△:サイズを変換してEメール添付可

録画モード	録画サイズ:横×縦(ドット)	録画可能時間	Eメール添付
高品質L	176×144	最大15秒	○
ビデオQVGA	320×240	最大約120分※	△
ビデオVGA	640×480	最大約90分※	△

※市販品のmicroSDメモリカード(512MB～2GB)をセットした場合の録画可能時間です。ただし、録画条件やmicroSDメモリカードの容量により録画可能時間は異なります。

カメラをご利用になる前に

- レンズ部に直射日光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して画像が変色することがあります。
- G9を暖かい場所に長時間置いていて画像を撮影したり、保存したときは画像が劣化することがあります。
- カメラは非常に精密な部品から構成されており、中には常時明るく見える画素や暗く見える画素もあります。また、非常に暗い場所での撮影では、青い点、赤い点、白い点などが出ますのでご了承ください。
- レンズ部に指紋や油脂などが付くと、画像がぼやける場合があります。撮影前には眼鏡拭き用などの柔らかな布でレンズ部を拭いてください。強くこするとレンズを傷付けるおそれがあります。
- 撮影時にはレンズ部に指や髪、ストラップなどがかからないようにご注意ください。ストラップが撮影の邪魔になる場合は、ストラップを手で固定してから撮影してください。

- 手ブレにご注意ください。画像がブレる原因となりますので、本体が動かないようにしっかりと持って撮影するか、セルフタイマー機能を利用して撮影してください。
  特に室内など光量が十分でない場所では、手ブレが起きやすくなりますのでご注意ください。
  また、被写体が動いた場合もブレた画像になりますのでご注意ください。
- 蛍光灯照明の室内で撮影する場合、蛍光灯のフリッカー（人の目では感じられない、ごく微妙なちらつき）を感知してしまい、画面にうすい縞模様が出る場合がありますが、故障ではありません。
- ムービーを録画する場合は、マイクを指などでおおわないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、マイクの音声の品質が悪くなる場合があります。
- 携帯電話のカメラで撮影した画像は、実際の被写体と色味が異なる場合があります。撮影する被写体や、撮影時の光線のあたり具合によっては、レンズの特性により、部分的に暗く写ったり明るく写ったりする場合があります。また、小型のレンズを使用しているため被写体が一部ゆがんで写る場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 標準撮影／マクロ撮影の切り替えができます。マクロモードを設定した場合は、約10cmまで被写体に近付いて撮影できます。また、マクロモードを設定したまま通常の撮影は行わないでください。画像がぼやける場合があります。
- カメラ撮影時に衝撃を与えると、ピントがずれる場合があります。ピントがずれた場合はもう一度カメラを起動してください。
- 次のような被写体に対しては、ピントが合わないことがあります。
  ・無地の壁などコントラストが少ない被写体
  ・強い逆光のもとにある被写体
  ・光沢のある金属など明るく反射している被写体
  ・ブラインドなど、繰り返し模様の被写体
  ・カメラからの距離が異なる被写体がいくつもあるとき
  ・暗い場所にある被写体
  ・動きが速い被写体
- フォトライトを目に近付けて点灯させないでください。フォトライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。また、他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。
- マナーモードを設定している場合でも、フォト撮影時にオートフォーカスをロックする音や、シャッター音が鳴ります。ムービー録画時も、録画開始時、一時停止時、終了時に音が鳴ります。音量は変更できません。
- カメラ起動時など、カメラ動作中に微小な連続音が聞こえる場合がありますが、機器の内部部品の動作音で異常ではありません。
- フォト撮影でフォトモニター画面を長時間連続して表示し続けた場合や、ムービー撮影を繰り返し長時間連続動作させた場合、本体の一部分が温かくなり、長時間皮膚が接触すると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 太陽やランプなどの強い光源を直接撮影しようとすると、画像が暗くなったり、画像が乱れたりすることがありますのでご注意ください。
- 動いている被写体を撮影するときや、明るい所から暗い所に移したときに、画面が一瞬白くなったり、暗くなったりすることがあります。また、一瞬乱れることなどもあります。
- 被写体によっては、うすい縞模様が入ることがありますが、保存する画像には影響ありません。
- プレビュー画面を表示したり、カメラを切り替えたり、カメラの設定を変更した直後は、明るさや色合いなどが最適に表示されるまで時間がかかることがあります。
- 電池残量が少ない場合、冬場の屋外での使用など極端に温度が低い場合は、カメラが使用できないことがあります。
- お客様がG9のカメラ機能を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律や条例／迷惑防止条例などに従って罰せられることがあります。

グラフィカルメニューについて

カメラやフォトビューアー起動時は、「グラフィカルメニュー」を表示して撮影時の設定や機能の呼び出しを行います。[上下]／[左右]で項目アイコンにカーソルを移動し、[左右]／[上下]で設定値アイコンを選択します。

■ シーンセレクションの「夜景」を設定する場合

1 待受画面で CAMERA（1秒以上長押し）→ アプリ（メニュー）

2 AUTO（シーンセレクション）→ ☽（夜景）を選択

[左右]で AUTO（シーンセレクション）にカーソルを移動

[上下]で☽（夜景）にカーソルを移動し、[■]を押す

memo

◎ グラフィカルメニューでは、設定値のアイコンが表示されます。本書では、お買い上げ時の状態で説明しています。

フォトを撮影する

1 待受画面で CAMERA（1秒以上長押し）

フォトモニター画面が表示されます。

[上下]：ズームイン／ズームアウト（ズームの倍率と段数については、「カメラ」（▶P.356）をご参照ください。）

[AF]（AFロック）／ CAMERA（半押し）：オートフォーカスロック

[ペア]：キー操作ガイドの表示ON／OFF

[◀]：フォトライトON／OFF

[O]：表示サイズ切替（「壁紙（標準）」のみ）

《フォトモニター画面》

2 [■]（撮影）／ CAMERA

シャッター音が鳴り、フォトプレビュー画面に撮影した画像が表示されます。

3 [■]（保存）／ CAMERA

本体内またはmicroSDメモリカード内のデータフォルダに保存されます。

《フォトプレビュー画面》

memo

◎ フォトプレビュー画面で約1分間何も操作しないと、撮影したフォトを一時的に保存して、カメラが終了します。次回カメラを起動したときに、「未保存のフォトがあります　表示します」と表示され、フォトプレビュー画面が表示されます。

オートフォーカスロックについて

◎ フォトモニター画面で[AF]（AFロック）／ CAMERA（半押し）を押すと、あらかじめピントを合わせた状態で固定できます。ピントが合うと、オートフォーカス枠（[ ]）が緑色に変化してピピッと音が鳴ります。オートフォーカスに失敗した場合は、オートフォーカス枠が赤色で表示されます。

※「フォーカス設定」（▶P.223）が「OFF」に設定されていると、オートフォーカスロックできません。

カメラ

フォトが保存されるフォルダについて

◎データフォルダ内の「フォトフォルダ」の日付サブフォルダに保存されます。

※カメラモードで撮影した場合で、microSDメモリカードがセットされているときは、自動的にmicroSDメモリカード内のデータフォルダの「カメラフォルダ」に保存されます。また、「ミニフォト」（▶P.225）を「ON」に設定している場合は、「0.3M」にリサイズされた画像（撮影サイズが「2M（ワイド）」の場合は、そのままのサイズの画像）が本体内のデータフォルダの「ミニフォト」フォルダにも保存されます。

フォトを連写する

1回の撮影で連続した4枚／9枚のフォトを撮影できます。

1 **「フォト（壁紙モード）」のフォトモニター画面（▶P.218）→ アプリ（メニュー）→ ▢（撮影モード）→ ▢（連写）**

2

連写速度	連写の速度を設定します。 「はやい」「ふつう」「おそい」「マニュアル」
連写枚数	連写枚数を設定します。 「9枚」「4枚」

3 **アプリ（完了）→ アプリ（閉じる）**

4 **■（撮影）／ CAMERA**

連続撮影したフォトがサムネイル画面に表示されます。

- 「連写速度」で「マニュアル」を選択した場合は、■（撮影）／ CAMERA を連続で押してください。▢（完了）を押すと、サムネイル画面にシャッターを押した数だけのフォトが表示されます。

《サムネイル画面》

■フォトを1枚ずつ保存する場合

5 **✥でフォトを選択→■（見る）**

6 **■（保存）**

表示中のフォトを保存してサムネイル画面に戻ります。

保存したフォトには、サムネイル画面にが表示されます。

■サムネイル画面のメニューを利用する場合

5 **アプリ（メニュー）**

選択保存		フォトを1枚ずつ選択して保存します。 **保存するフォトを選択→■→▢（保存）**
全保存		撮影したすべてのフォトを保存します。
インデックス保存	壁紙（標準）サイズ※1	1枚のQVGA画像として保存します。
	等倍サイズ※1	4枚連写時は1枚のVGA画像として、9枚連写時は1枚のXGA画像として保存します。
選択Eメール		選択したフォトをEメールに添付して送信します。 **送信するフォトを選択→■→▢（添付）→[Eメール]／[デコレーションアニメ]／[デコレーションメール]** ・選択したフォトを添付した状態のEメール作成画面／デコレーションアニメ作成画面／デコレーションメール作成画面が表示されます。

※1 壁紙（標準）で連続撮影した場合に表示されます。

memo

◎「壁紙（ワイド）」で連続撮影した場合、サムネイル画面のメニューで「インデックス保存」を選択すると1枚のWVGA画像として保存します。「壁紙（フルワイド）」で連続撮影した場合、サムネイル画面のメニューで「インデックス保存」を選択すると1枚のFWVGA画像として保存します。

ムービーを録画する

1 待受画面で CAMERA（1秒以上長押し）→フォトモニター画面（▶P.218）で［ムービー］（ムービー）

（▶P.218）

《ムービーモニター画面》

ムービーモニター画面が表示されます。

［上下］：ズームイン／ズームアウト（ズームの倍率と段数については、「カメラ」（▶P.356）をご参照ください。）

［AF］（AFロック）／ CAMERA（半押し）：オートフォーカスロック

［ペア］：キー操作ガイドの表示ON／OFF

［ライト］：フォトライトON／OFF

［0］：表示サイズ切替（「高品質L」「ビデオQVGA」のみ）

2 ■（録画）／ CAMERA

《録画中画面》

録画中画面が表示されます。録画中に次の操作ができます。

［上下］：ズームイン／ズームアウト

［メール］（⏸）／（●）：録画を一時停止／再開

3 ■（□）／ CAMERA ／録画時間経過

《ムービープレビュー画面》

録画モードが「高品質L」の場合、ムービープレビュー画面が表示されます。

［アプリ］（メニュー）→▷（再生）で保存するムービーを確認できます。

［左右］：音量調節（ムービー再生時）

録画モードが「ビデオQVGA」「ビデオVGA」の場合、ムービープレビュー画面は表示されず、録画したムービーが本体内またはmicroSDメモリカード内のデータフォルダに保存されます。

■ 録画モードが「高品質L」の場合

4 ■（保存）／ CAMERA

本体内のデータフォルダに保存されます。

memo

◎ 着信などにより録画が中断された場合は、着信前までのムービーがデータフォルダに保存されます。ただし、録画モードが「高品質L」の場合は、着信前までのムービーのプレビュー画面が表示されます。

◎ 一時停止中画面やムービープレビュー画面で約1分間何も操作しないと、録画したムービーは未保存データとなります。ただし、録画モードが「ビデオQVGA」「ビデオVGA」の場合は録画が終了し、ムービーが保存されます。

オートフォーカスロックについて

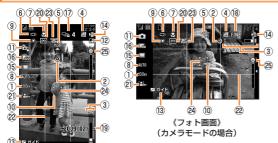
◎ ムービーモニター画面で［AF］（AFロック）／ CAMERA（半押し）を押すと、あらかじめピントを合わせた状態で固定できます。ピントが合うと、オートフォーカス枠（［ ］）が緑色に変化してピピッと音が鳴ります。オートフォーカスに失敗した場合は、オートフォーカス枠が赤色で表示されます。一時停止中画面で［AF］（AFロック）を押すと、再度オートフォーカスロックできます。

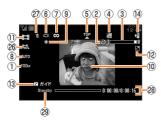
※「フォーカス設定」（▶P.223）が「OFF」に設定されていると、オートフォーカスロックできません。

ムービーが保存されるフォルダについて

◎ データフォルダ内の「ムービーフォルダ」の日付サブフォルダに保存されます。

※ 録画モードが「ビデオQVGA」「ビデオVGA」の場合で、microSDメモリカードがセットされているときは、自動的にmicroSDメモリカード内のデータフォルダの「ムービーフォルダ」に保存されます。ただし、microSDメモリカードに空き容量がない場合は、自動的に本体内のデータフォルダに保存されます。

カメラ画面の見かた

《フォト画面》
（カメラモードの場合）

《フォト画面》
（壁紙モードの場合）

《ムービー画面》

■ 共通のアイコン

① EV値アイコン：±0.0EV
② セルフタイマーアイコン：
③ ズームアイコン：
④ GPS情報アイコン：
⑤ 保存向きアイコン：
撮影時に TOP が正しい向きになるように撮影してください。
⑥ フォトライトアイコン：
⑦ オートフォーカスアイコン：非表示（通常）　（マクロ）
（OFF）
⑧ シーンセレクションアイコン：AUTO（AUTO）　（人物）
（風景）　（夜景）　（暗闇）　（スポーツ）
（ビーチ＆スノー）　（パーティー）
⑨ ホワイトバランスアイコン：非表示（AUTO）　（晴天）
（曇天）　（蛍光灯）　（電球）
⑩ オートフォーカス枠
⑪ カメラモードアイコン：（フォト（壁紙））
（フォト（カメラ））　（ムービー）　（デコフォト）
（デコ絵つくーる）　（バーコードリーダー）
⑫ 拡大表示中アイコン：
⑬ ステータス表示切替アイコン：ガイド
⑭ 保存先アイコン：（本体）　（microSD）

■ フォトモニター画面に表示されるアイコン

⑮ 撮影モードアイコン：（通常）　（笑顔検出）　（連写）
⑯ 撮影サイズアイコン：（壁紙（標準））　（壁紙（ワイド））
（壁紙（フルワイド））　（0.3M）　（1M）　（2M）
（2M（ワイド））　（3M）
⑰ 連写モードアイコン：
連写速度のアイコン（（はやい）（ふつう）（おそい）
（マニュアル））と連写枚数が表示されます。
⑱ フォト画質アイコン：非表示（ノーマル）　FINE（ファイン）
⑲ 日付スタンプ
⑳ 測光モードアイコン：（中央重点）　（平均）　（スポット）
㉑ 顔検出アイコン：（ON）　（OFF）
㉒ 撮影補助線
㉓ 手ブレ補正アイコン：（AUTO）　（OFF）
㉔ スポット測光照準
㉕ スマイルレベルアイコン：（強）　（中）　（弱）

■ムービーモニター画面／ムービー録画中画面／ムービープレビュー画面に表示されるアイコン

㉖ **録画モードアイコン**：（高品質L）　（ビデオQVGA）　（ビデオVGA）

㉗ **音声なしアイコン**：

㉘ **時間の目安**：
ムービーモニター画面では録画可能時間の目安、ムービー録画中画面では録画経過時間と録画可能時間の目安、ムービープレビュー画面では全再生時間の目安を表示

㉙ **録画状況／再生状況アイコン**：Standby（スタンバイ）
● REC（録画中）　II Pause（一時停止中）

モニター画面でできること

1 **フォトモニター画面（▶P.218）／ムービーモニター画面（▶P.220）で アプリ（メニュー）**

2

カメラモード	カメラモードを選択します。 「フォト（壁紙）」「フォト（カメラ）」「ムービー」「デコフォト」「デコ絵つくーる」「バーコードリーダー」
撮影サイズ※1	▶P.223「撮影サイズを設定する」
撮影モード※1	撮影モードを選択します。 **通常**：▶P.218「フォトを撮影する」 **笑顔検出**：画面に被写体を表示すると最大3人までの人物のうち、一番中心に近い人物の笑顔を検出し自動的に撮影します。 **連写**※3：▶P.219「フォトを連写する」
録画モード※2	▶P.223「ムービーの録画モードを設定する」
シーンセレクション	撮影シーンを選択します。選択したシーンに最適なホワイトバランス、明るさなどの撮影条件が設定されます。 「AUTO」「人物」「風景」「夜景」「暗闇」「スポーツ」「ビーチ＆スノー」「パーティー」 ・「夜景」または「暗闇」に設定すると、「フォーカス設定」や「顔検出」は「OFF」になります。
EV値	明るさの調整（露出補正）をします。 ・「－2.0EV」～「+2.0EV」まで調節できます。
顔検出※1	人物の顔を検出し、ピントなどを合わせて撮影できます。 「ON」「OFF」 ・顔検出は最大3人までですが、ピントを合わせるのは中心に近い人物です。
フォト設定※1	▶P.223「カメラを設定する」
ムービー設定※2	▶P.223「カメラを設定する」

※1 フォトモニター画面でのみ表示されます。
※2 ムービーモニター画面でのみ表示されます。
※3「フォト（壁紙モード）」のフォトモニター画面でのみ表示されます。

memo

◎ 機能によっては、同時に設定できない場合があります。

撮影サイズを設定する

撮影サイズを選択できます。壁紙モード／カメラモードによって選択できる撮影サイズは異なります。

1 フォトモニター画面(▶P.218)→ アプリ (メニュー) → (撮影サイズ)／ (撮影サイズ)

■ フォト(壁紙モード)の場合

2

壁紙(標準)	QVGA対応の携帯電話へのメール添付などに適したサイズです。
壁紙(ワイド)	WVGA対応の携帯電話へのメール添付などに適したサイズです。
壁紙(フルワイド)	G9の画面サイズで撮影できます。

■ フォト(カメラモード)の場合

2

0.3M	パソコンで表示するのに適したサイズです。
1M	~~L判サイズできれいにプリントできます。~~
2M	~~2L判サイズできれいにプリントできます。~~
2M(ワイド)	ハイビジョンテレビでの閲覧に最適な縦横サイズで撮影できます。
3M	L／2L判までのサイズできれいにプリントできます。

memo

◎ フォトモニター画面で (撮影サイズ)を押して撮影サイズを切り替えることもできます。

正しくは、以下のとおりとなります。
1M:「パソコンで大きく表示するのに適したサイズです。」
2M:「L版サイズできれいにプリントできます。」

ムービーの録画モードを設定する

1 ムービーモニター画面(▶P.220)→ アプリ (メニュー) → (録画モード)

2

高品質L	au電話(Wシリーズなど)や3G携帯電話へ送信するのに適した録画モードです。
ビデオQVGA	G9で表示するのに適した録画モードです。長時間撮影に向きます。
ビデオVGA	G9で表示するのに適した録画モードです。ビデオQVGAより高画質です。

memo

◎ ムービーモニター画面で (録画モード)を押して録画モードを切り替えることもできます。

カメラを設定する

1 フォトモニター画面(▶P.218)／ムービーモニター画面(▶P.220)で アプリ (メニュー) → (フォト設定)／ (ムービー設定)

2

撮影	フォーカス設定	オートフォーカスを利用するかどうかを設定します。 「通常」「マクロ」「OFF」 ・フォト／ムービーモニター画面で を押してもオートフォーカスを設定できます。
	フォトライト	フォトライトを点灯して暗い場所などで撮影できます。 「ON」「OFF」 ・フォト／ムービーモニター画面で を押してもフォトライトを設定できます。

撮影	手ブレ補正※1	フォトモニター撮影時の手ブレを軽減することができます。 「AUTO」「OFF」 • フォトモニター画面で[5]を押しても手ブレ補正を設定できます。
	測光モード※1	画面のどの部分で光を測るか(測光)を設定できます。 「中央重点」「平均」「スポット」 • フォトモニター画面で[2]を押しても測光モードを設定できます。
	セルフタイマー	セルフタイマーを利用すると、シャッターを押した後、約10秒後に自動的に撮影されます。 「ON」「OFF」 • フォト／ムービーモニター画面で[1]を押してもセルフタイマーを設定できます。
	撮影補助線※1	フォト撮影時の垂直·水平の目安として、フォトモニター画面に縦横の撮影補助線を表示するように設定できます。 「ON」「OFF」
	シャッター音※1	フォトのシャッター音を選択します。 「カシャ！」「メロディ」「エレクトロサウンド」「拍子木」
	録画開始／終了音※2	ムービーのシャッター音(録画開始／終了音)を選択します。 「ピッ／ピッピッ」「SF Start／SF Stop」「アクション／カット」「Start／Stop」
	ちらつき補正	画面のちらつき(フリッカー)の補正方法を設定できます。 「AUTO」「補正1」「補正2」 • 東日本での撮影時は「補正1」、西日本での撮影時は「補正2」に設定してください。
調整	フォト画質※4	フォトの画質を設定します。 「ファイン」「ノーマル」
	ホワイトバランス	被写体を自然な色合いで撮影できるように、白を基準にした色の調整ができます。 「AUTO」「晴天」「曇天」「蛍光灯」「電球」 • フォト／ムービーモニター画面で[＊]を押してもホワイトバランスを設定できます。
	ピクチャエフェクト※1	あらかじめ特殊効果を表示して撮影できます。 「セピア」「モノトーン」「モノトーンネガ」「カラーネガ」「設定なし」 • フォトモニター画面で[3]を押してもピクチャエフェクトを設定できます。
	フレーム※3	あらかじめフレームを表示して撮影します。 「オリジナル」「データフォルダ」「フレームなし」
	日付スタンプ※3	撮影したフォトに日付を入れるかどうかを設定します。 「ON」「OFF」「文字色設定」
	録画音声※2	録画時に音付きで録画するか、音なしで録画するかの設定をします。 「音声あり」「音声なし」
設定	フォトフォルダ※1	データフォルダとmicroSDメモリカードの「フォトフォルダ」を表示します。 • フォトモニター画面で[4]を押しても「フォトフォルダ」を表示できます。

設定	ムービーフォルダ※2	データフォルダとmicroSDメモリカードの「ムービーフォルダ」を表示します。 ・ムービーモニター画面で[4]を押しても「ムービーフォルダ」を表示できます。
	GPS情報	次に撮影するフォト／ムービーにGPS情報を付加します。 ・フォト／ムービーモニター画面で[8]を押してもGPS情報付加を設定できます。
	スマイルレベル※1	笑顔検出で撮影するときの笑顔判定の感度を設定します。 「強」「中」「弱」 ・「強」では微笑み程度、「中」では普通の笑顔、「弱」では大笑いの状態で笑顔と判定されます。
	縦横判別※1	画面の向きに合わせて画像の表示方向を表示する／しないを設定します。 「ON」「OFF」 ・「ON」に設定すると、画面の上方向を示すTOPが画面の向きに合わせて表示されます。
	ミニフォト※1	撮影した画像を自動でバックアップするかどうかを設定します。 ▶P.264「ミニフォトフォルダを利用する」
	使用状況	データフォルダとmicroSDメモリカードの使用状況と使用率を表示します。 ・フォト／ムービーモニター画面で[7]を押しても使用状況を確認できます。
	自動保存設定※1	撮影後、プレビュー画面を表示せずにフォトを自動的に保存するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
	プレビュー設定※2	高品質Lのムービーを録画した後に、自動的に再生するかどうかを設定します。 「自動再生」「手動再生」

※1 フォトモニター画面でのみ表示されます。
※2 ムービーモニター画面でのみ表示されます。
※3「フォト(壁紙モード)」のフォトモニター画面でのみ表示されます。
※4「フォト(カメラモード)」のフォトモニター画面でのみ表示されます。

memo

◎ 機能によっては、同時に設定できない場合があります。

プレビュー画面でできること

フォトプレビュー画面でできること

1 **フォトプレビュー画面(▶P.218)で[アプリ](メニュー)**

2

画像編集※1	フォトを保存する前に加工できます。 ▶P.260「フォトを編集する」
ピクチャエフェクト	撮影したフォトに特殊効果を設定できます。 「セピア」「モノトーン」「モノトーンネガ」「カラーネガ」
フォトビューアー	フォトビューアーを起動します。 ▶P.306「フォトビューアーを利用する」
ブログアップ	撮影したフォトをブログに投稿できます。 ▶P.304「画像やテキストなどをブログに投稿する」

GPS情報	撮影したフォトにGPS情報を付加します。 ▶P.168「他の機能でGPS情報を付加するには」
タイトル編集※1	撮影したフォトのタイトルを編集します。 ・全角20／半角40文字以内で入力できます。

※1「フォト(壁紙モード)」のフォトプレビュー画面でのみ表示されます。

ムービープレビュー画面でできること

1 ムービープレビュー画面(▶P.220)で[アプリ](メニュー)

2

再生		ムービーを保存する前に再生できます。
プレビュー設定		高品質Lのムービーを録画した後に、自動的に再生するかどうかを設定します。 「自動再生」「手動再生」
ムービー編集	テロップ編集	▶P.261「ムービーのテロップを編集する」
	アフレコ編集	▶P.262「ムービーの音声のみを録音し直す」
フォトビューアー		フォトビューアーを起動します。 ▶P.306「フォトビューアーを利用する」
ブログアップ		録画したムービーをブログに投稿できます。 ▶P.304「画像やテキストなどをブログに投稿する」
GPS情報		録画したムービーにGPS情報を付加します。 ▶P.168「他の機能でGPS情報を付加するには」
タイトル編集		録画したムービーのタイトルを編集します。 ・全角20／半角40文字以内で入力できます。

撮影したフォト／ムービーをEメールに添付する

撮影したフォト／ムービーを、Eメールに添付して送ることができます。

1 フォトプレビュー画面(▶P.218)／ムービープレビュー画面(▶P.220)で[Eメールキー](Eメール)

2 [Eメール]／[デコレーションアニメ]／[デコレーションメール]

撮影したフォト／ムービーをデータフォルダに保存した後、フォト／ムービーを添付した状態のEメール作成画面／デコレーションアニメ作成画面／デコレーションメール作成画面が表示されます。

memo

◎GPS情報が付加されているフォト／ムービーを、Eメール／デコレーションメールに添付する場合は、GPS情報を表すURLがEメールの本文に付加されます。

カメラ

フォトやムービーをテレビやプロジェクターに表示する

G9に保存したフォトやムービー、テレビ(ワンセグ)、フォトビューアー、音楽付スライドショー、PCドキュメントビューアーをテレビやプロジェクターに表示することができます。
テレビに表示する場合はソニー・エリクソンTV出力ケーブル01(別売)を、プロジェクターに表示する場合はモバイルピコプロジェクター(別売)に付属のケーブルをご利用ください。

1 **ソニー・エリクソンTV出力ケーブル01(別売)をG9のイヤホン端子とテレビに接続**

プロジェクターに表示する場合は、モバイルピコプロジェクター(別売)に付属のケーブルをG9のイヤホン端子とモバイルピコプロジェクター(別売)に接続します。

■ フォト／ムービーを表示する場合

2 **本体内またはmicroSDメモリカード内のデータフォルダに保存されたフォト／ムービーを再生**

■ テレビ(ワンセグ)を表示する場合

2 **テレビ(ワンセグ)のテレビ操作画面の全画面表示で[ペア]**

テレビ／プロジェクターに表示後は、[ペア]で表示ON／OFFを切り替えます。

■ フォトビューアーを表示する場合

2 **フォトビューアーで画像を再生**

■ 音楽付スライドショーを表示する場合

2 **音楽付スライドショーで画像を再生**

■ PCドキュメントビューアーを表示する場合

2 **PCドキュメントビューアーでデータを再生**

LISMOで音楽やビデオを楽しむ

着うたフル®や音楽CDの楽曲データ、ビデオクリップ、ビデオをLISMO Playerで再生したり、「au one ミュージック」のサイトへ接続して着うたフル®やビデオクリップのダウンロード、音楽CDの購入など、音楽データに関するさまざまな操作を「LISMO」のメニューから行うことができます。

memo

◎LISMOのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

◎LISMO Portを使うと、パソコンに読み込んだ音楽CDや「mora for LISMO」から購入した楽曲をau電話に転送することができます。LISMO Portについては、付属のCD-ROMをご参照ください。

LISMOメニューを表示する

1 待受画面で [E] → [◀▶] で「LISMO」を選択

《LISMOメニュー》

2

LISMO Player	▶P.228「LISMO Playerのメニューを表示する」
au oneミュージックへ接続	▶P.229「着うたフル®やビデオクリップなどをダウンロードする」
au oneビデオへ接続	話題のビデオ、最新の映像情報サイトに接続します。
LISMOフォルダ	データフォルダを表示します。

LISMO Playerのメニューを表示する

1 待受画面で [E] → [◀▶] で「LISMO」を選択→[LISMO Player]

《LISMO Playerメニュー》

2

ミュージックライブラリ	▶P.229「着うたフル®やビデオクリップを再生する」
ビデオライブラリ	▶P.230「ビデオを再生する」
プレイリスト	▶P.230「プレイリストを再生する」 ▶P.232「プレイリストを利用する」
うたともコミュニティ※	▶P.234「「うたとも®」を利用する」
LISMO Music Search※	▶P.234「LISMO Music Searchを利用する」
au oneミュージックへ接続	▶P.229「着うたフル®やビデオクリップなどをダウンロードする」
au oneビデオへ接続	話題のビデオ、最新の映像情報サイトに接続します。
設定	▶P.237「LISMO Playerを設定する」

※「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

memo

◎待受画面で■→[LISMO Player]と操作してもLISMO Playerメニューを表示できます。
◎田(プレイヤー)でプレイヤー画面、⇤✉(楽曲検索)で「LISMO Music Search」利用画面、EZ⇥(うたとも)で「うたとも®」利用画面が表示されます。

着うたフル®やビデオクリップなどをダウンロードする

LISMO Playerで再生する着うたフル®やビデオクリップ、プレイリストは「au one ミュージック」へ接続して、あらかじめデータをダウンロードしておきます。

1 LISMO Playerメニュー(▶P.228)→[au oneミュージックへ接続]

2 画面の指示に従って操作→ダウンロードする着うたフル®/ビデオクリップ/プレイリストを選択→■

確認メッセージが表示され、■を押すとダウンロードが実行されます。
ダウンロードした着うたフル®/ビデオクリップ/プレイリストのデータは、データフォルダの「LISMO」フォルダ内のサブフォルダに保存されます。

memo

◎データサイズによってはダウンロードできない場合があります。
◎着うたフル®/ビデオクリップ/プレイリストをダウンロードする場合は、プレミアムEZパスワードが必要となります。
◎ネットワークエラーや着信などにより、着うたフル®/ビデオクリップのダウンロードが中断された場合は、ダウンロード未完了のデータとしてデータフォルダに保存されます。ダウンロード未完了のデータが保存されていれば、続きからダウンロードできます。

着うたフル®やビデオクリップを再生する

本体内またはmicroSDメモリカード内のデータフォルダに保存されている着うたフル®やビデオクリップを再生します。

1 LISMO Playerメニュー(▶P.228)→[ミュージックライブラリ]

2

全曲一覧	着うたフル®/ビデオクリップをすべて表示します。
アーティスト一覧	アーティスト名ごとに表示します。
アルバム一覧	アルバムごとに表示します。

3 再生したいデータを選択→■

プレイヤー画面が表示され、データが再生されます。

■楽曲/ビデオクリップ/ビデオ再生中のキー操作について

■(⏸)/(▶):一時停止/再生
▲▼:音量調節
田(閉じる)※1:プレイヤー画面を閉じる
アプリ(メニュー):メニューを表示
▶:次のデータへ、長押しで早送り
◀:再生データの頭出し/前のデータへ、長押しで巻戻し
⇤✉(楽曲検索)※1:「LISMO Music Search」利用画面を表示
EZ⇥(うたとも)※1:「うたとも®」利用画面を表示
1/3:歌詞カードの前/次ページを表示※2
4※1:ランダム設定の切り替え
5:ガイド表示
6※1:リピート設定の切り替え
ペア※3:通常再生/全画面再生/全画面拡大再生の切り替え

※1 ビデオ再生時は無効です。
※2 データに歌詞情報が含まれる場合に表示されます。ビデオ再生時は詳細が表示されます。
※3 ビデオクリップ/ビデオ再生中のみ有効です。

memo

◎耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。

プレイリストを再生する

1 LISMO Playerメニュー（▶P.228）→［プレイリスト］

《プレイリスト一覧画面》

2

トップ20	再生回数の多い曲が多い順に20曲まで登録されたプレイリストです。
トップレート	再生中にランク付けした5つ星ランクの曲を集めたプレイリストです。
最近聴いた曲	最近聴いた曲を聴いた順に20曲まで集めたプレイリストです。
最近追加した曲	最近追加した順に20曲まで集めたプレイリストです。

プレイリストを作成すると、オリジナルのプレイリストも表示されます。（▶P.232「プレイリストを作成する」）

3 再生したいデータを選択→■

ビデオを再生する

本体内またはmicroSDメモリカード内のデータフォルダに保存されているビデオを再生します。

1 LISMO Playerメニュー（▶P.228）→［ビデオライブラリ］

2 再生したいデータを選択→■

memo

◎ビデオ再生中の操作については、「楽曲／ビデオクリップ／ビデオ再生中のキー操作について」（▶P.229）をご参照ください。

再生中／全曲一覧画面／ビデオ一覧画面のメニューを利用する

1 プレイヤー画面（▶P.229）／全曲一覧画面（▶P.229）／ビデオ一覧画面でアプリ（メニュー）

2

ランダム設定	再生順をランダムにするかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
リピート設定	再生中のデータの繰り返しを設定します。 「1曲リピート」「全曲リピート」「リピートOFF」
チャプター表示	再生中／選択中のデータのチャプター一覧を表示します。

サウンド設定／ビデオサウンド設定	DBEX設定	音響のDBEX効果を設定します。 「ON」「OFF」 • 「DBEX設定」が「ON」の場合は、「イコライザ設定」「BASS設定（イヤホン）」「サラウンド設定（イヤホン）」は設定できません。
	イコライザ設定	音質効果を設定します。 「Normal」「Pops」「Rock」「HipHop」「Jazz」
	BASS設定（イヤホン）	低音を設定します。 「OFF」「ON1」「ON2」 • ステレオイヤホン（別売）を接続しているときのみ有効です。
	サラウンド設定（イヤホン）	音響効果を設定します。 「OFF」「ON」 • ステレオイヤホン（別売）を接続しているときのみ有効です。
AVLS設定		再生時の音量を上げ過ぎないよう制限できます。 **Normal**：音量を制限しない **Limit**：音量が「10」より上がらないよう制限する • 音量が「10」以上に設定されているときに「Limit」に設定すると、自動的に「10」に調節されます。 • Bluetooth®機器へ出力しているときは、AVLS設定は無効です。
プレイリストに登録		再生中／選択中のデータをプレイリストに登録します。 • データによっては、曲名、アーティスト名、アルバム名が「その他」と表示され、プレイリストに登録できない場合があります。

着うた／壁紙保存	着うた保存	▶P.232「着うた®として保存する」
	壁紙保存	データ内に壁紙用画像が登録されている場合に、壁紙用画像をデータフォルダに保存します。 • データによっては「壁紙保存」できない場合や、再生中に表示される画像とは異なる場合があります。
はじめから再生		ビデオをはじめから再生します。
サイトリンク		データ内にリンク情報が含まれている場合にサイトを表示します。
レート変更		再生中／選択中のデータに対して、★で0～5までのレート（評価）を設定します。
削除		再生中（一時停止状態）／選択中のデータを削除します。
詳細情報		再生中／選択中のデータの詳細情報（曲名、アーティスト名、アルバム名、トラック番号、再生時間、権利者情報、販売元）を表示します。 ※ビデオの場合は、表示項目が異なります。
ソート		全曲一覧画面に表示されるデータをソートします。 「保存日時」「タイトル／曲名」 「アーティスト名」「アルバム名」 「レート」
操作ガイド		ガイドを表示します。

※メニューに表示される項目は、画面によって異なります。

着うた®として保存する

データの一部を着うた®としてデータフォルダに保存できます。

1 プレイヤー画面（▶P.229）で再生中または全曲一覧画面（▶P.229）でデータを選択中に アプリ（メニュー）→［着うた／壁紙保存］→［着うた保存］

データに登録された範囲と「ユーザー指定区間」が表示されます。

■ データに登録された範囲から選択する場合

2 範囲を選択→ ■

回（プレビュー）：指定されている範囲を再生
再生中に ■（保存）を押すと、データを保存できます。

■ お好みの範囲を保存する場合

2 ［ユーザー指定区間］→ アプリ（再生）→保存開始のところで ■（開始）

アプリ（停止／再生）：一時停止／再生

3 保存終了箇所で ■（終了）

4 アプリ（保存）

■（プレビュー）：指定されている範囲を再生
再生中に ■（保存）を押すと、データを保存できます。

◎ データによっては「着うた保存」できない場合や、「ユーザー指定区間」による着うた保存ができない場合があります。
◎ 保存した着うた®はmicroSDメモリカードへ移動／コピーすることはできません。

プレイリストを利用する

1 LISMO Playerメニュー（▶P.228）→［プレイリスト］

プレイリスト一覧画面が表示されます。

2 アプリ（メニュー）

3

新規作成	▶P.232「プレイリストを作成する」
編集※	▶P.233「プレイリストを編集する」
Eメールへ添付※	プレイリストを添付したEメール作成画面を表示します。
削除※	選択したプレイリストを削除します。
プレイリスト情報※	プレイリストに含まれる各種情報を表示します。
作成者名設定※	ユーザーリスト作成時のプレイリストに自動的に入力する「作成者名」を設定します。 ・ 全角／半角64文字まで入力できます。

※ 作成／ダウンロードしたプレイリストを選択しているときのみ利用できます。

プレイリストを作成する

「全曲一覧」「アーティスト一覧」「アルバム一覧」に登録されているデータからお好みのデータを選択して、プレイリストを作成できます。

1 プレイリスト一覧画面で アプリ（メニュー）→［新規作成］

新規のプレイリスト編集画面が表示されます。

《プレイリスト編集画面》

2

タイトル	タイトルを入力します。 ・全角／半角20文字まで入力できます。
作成者	作成者を入力します。 ・全角／半角64文字まで入力できます。
作成日	作成日を[方向キー]で選択します。
コメント	コメントを入力します。 ・全角／半角128文字まで入力できます。
画像	画像を設定します。 「データフォルダ」「外部メモリ」「カメラ起動」

必要な項目だけ編集して[アプリ]（確定）を押すと、その時点で保存されます。

3 楽曲設定欄を選択→[■]（追加）

4 ［全曲一覧］／［アーティスト一覧］／［アルバム一覧］

「全曲一覧」を選択した場合は操作6に進みます。

5 アーティスト／アルバムを選択→[■]

[アプリ]（一括追加）でアーティストまたはアルバムに含まれる全データを一括して追加できます。

6 データを選択→[■]

楽曲設定欄にデータが追加されます。

選択の操作を繰り返して複数のデータが選択できます。選択済みのデータにカーソルを移動して[■]（解除）を押すと、選択を解除できます。

7 [アプリ]（決定）→[アプリ]（確定）

編集した内容が保存されます。

memo

◎ 1つのプレイリストには、30曲までのデータを登録できます。

プレイリストを編集する

1 プレイリスト一覧画面で編集するプレイリストを選択→[アプリ]（メニュー）→［編集］

プレイリスト編集画面が表示されます。

■ データを追加する場合

2 登録されているデータを選択→[■]→［楽曲追加］

選択したデータの直前にデータが追加されます。末尾の空欄を選択して[■]（追加）を押すと、末尾にデータを追加できます。

以降の操作については、「プレイリストを作成する」（▶P.232）の操作4以降をご参照ください。

■ データを並べ替える場合

2 登録されているデータを選択→[■]→［並び替え］

3 位置を変更するデータを選択→[■]→[上下キー]で移動→[■]（移動先）

別のデータを移動する場合は、操作3を繰り返します。

4 [アプリ]（決定）

■ 登録したデータを解除する場合

2 登録されているデータを選択→[■]→［登録解除］

3

1件解除	選択したデータの登録を解除します。
複数件解除	複数のデータを選択してデータの登録を解除します。
全件解除	登録されているすべてのデータを解除します。

memo

◎ ダウンロードしたプレイリストによっては編集できない場合があります。
◎ 必要な項目だけ編集して[アプリ]（確定）を押すと、その時点で保存されます。

LISMO

「うたとも®」を利用する

「うたとも®」は、LISMO Playerで着うたフル®を聴くだけで、あなた好みの音楽を紹介したり、同じ曲を聴いている人や似たような音楽の趣味を持つ人を見つけたりできるサービスです。

■ マイページを表示する場合

1 LISMO Playerメニュー(▶P.228)→[うたともコミュニティ]

「うたとも®」のマイページが表示されます。

■ 再生中の曲の楽曲ページを表示する場合

1 LISMO Playerで着うたフル®再生中に(うたとも)

再生中の曲の「楽曲ページ」が表示されます。

memo

◎「うたとも®」ですべての機能を利用するためには、会員登録が必要です(有料)。
◎本サービスをご利用になるには別途通信料が必要です。
◎楽曲データをやりとりすることはできません。
◎LISMO Playerで再生できる曲の中には、一部「うたとも®」で取り扱いしていないものもあります。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、うたとも®をご利用になれません。

■ マイページでできること

うたとも®のマイページは、「ミュージック」「フレンズ」の2つに分かれています。

「ミュージック」ページ	「ミュージック」のコーナーでは、おすすめの曲をジャケット画像で紹介するなど、曲にまつわる情報を提供します。 ジャケット画像を選択すると、その曲の楽曲ページに移動し、さらに詳しい曲の情報を表示します。
「フレンズ」ページ	「フレンズ」のコーナーでは、あなたと同じような曲を聴いている他の登録ユーザーのプロフィール画像などが表示されます。 画像を選択すると、その人のページへと移動できます。

memo

◎マイページからいろいろなページへと移動できます。また、[O]を押すことでマイページに戻ることができます。

■ 楽曲ページでできること

「楽曲ページ」では、その楽曲とよく一緒に聴かれている曲や、最近聴いた登録ユーザーなどを紹介します。他にも、その曲についてのレビューを書いたり読んだりすることができ、その曲を歌っているアーティストのライブ情報やニュースもチェックできます。着うたフル®のサイトから曲をダウンロードすることもできます。

LISMO Music Searchを利用する

気になる曲を聴かせて!うたって!入力して!無料で便利に使える「音楽検索サービス」です。
検索結果からは、着うたフル®や着うた®、ビデオクリップのダウンロード、待ちうたの設定、CD/DVDなどを購入できる他、検索した楽曲の歌詞やアーティストプロフィールなどもご覧いただけます。

1 **LISMO Playerメニュー（▶P.228）→［LISMO Music Search］**

LISMO Music Searchメニューが表示されます。

提供：KDDI株式会社
Powered by Gracenote/SOCKETS Inc.

《LISMO Music Searchメニュー》

2

アーティスト検索		▶P.236「アーティスト検索をする」
あいまい検索		▶P.236「あいまい検索をする」
聴かせて検索		▶P.236「聴かせて検索／うたって検索をする」
うたって検索		
歌詞検索		気になる曲の歌詞／楽曲情報を、アーティスト名／曲名／歌詞のフレーズから検索します。
ランキング／特集／ニュース		最新の音楽ニュースをチェックしたり、今おすすめの音楽キャンペーンや特集、LISMO Music Searchでのさまざまな検索ランキングを表示します。
検索りれき	全検索りれき	最新検索履歴を100件まで表示します。
	お気に入り	お気に入りの検索履歴を100件まで表示します。
	この曲知ってる？	検索履歴の傾向から、音楽ジャンルやアーティスト･性別などさまざまな要素で似ている楽曲を表示します。

memo

◎ LISMO Music Searchを初めてご利用になる場合や、LISMO Playerの設定で「サービス利用確認設定」を「表示する」に設定している場合は、サービス利用確認画面が表示されます。「はい（次回以降も同様）」にすると、次回から表示されません。

◎ 本サービスをご利用になるには別途通信料が必要です。

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、LISMO Music Searchをご利用になれません。

■ 検索結果について

LISMO Music Searchを利用した検索結果から、楽曲ダウンロード先、アーティスト情報、歌詞など、さまざまな情報をご覧いただけます。

《アーティスト検索結果画面》

ダウンロード	着うたフル®／着うた®、ビデオクリップのダウンロード先、待ちうたやCD／DVDの購入先を表示します。
歌詞	歌詞を表示します。
関連情報	アーティストプロフィールや楽曲試聴コメントの他、「この曲知ってる？」では音楽ジャンルや性別などさまざまな要素から連想し、おすすめする楽曲を表示します。
再生	保存されている楽曲を再生します。
うたともの楽曲ページへ	うたとも®の楽曲ページに接続します。 • うたとも利用者がコメントする楽曲へのコメントを確認できます。
検索メモ	コメントを入力します。

アーティスト検索をする

アーティスト名から楽曲を検索します。

1 LISMO Music Searchメニュー（▶P.235）→[アーティスト検索]

2 楽曲検索を行いたいアーティスト名を入力

名前を入力して「～で始まる」「～を含む」「～と一致する」の条件を指定すると、絞り込み検索ができます。

3 検索を行いたい項目を選択→■

4 検索されたアーティスト名からアーティストを選択→■

楽曲リストが表示されます。目的の楽曲が見つかるまで、「前へ」「次へ」や「全件」プルダウンメニューの「五十音」「英字」などで絞り込んでください。

5 目的の楽曲を選択→■

検索結果が表示されます。

あいまい検索をする

あいまいなキーワードから楽曲を検索します。

1 LISMO Music Searchメニュー（▶P.235）→[あいまい検索]

2 キーワードを入力→[検索]

3 アルバムリストから目的のアルバム／楽曲を選択→■

アルバムの紹介文とアルバムに関連した楽曲が表示されます。

4 目的の楽曲を選択→■

検索結果が表示されます。

聴かせて検索／うたって検索をする

聴かせて検索は、携帯電話に音楽を聴かせて楽曲を検索します。うたって検索は、曲のメロディをうたって楽曲を検索します。

1 LISMO Music Searchメニュー（▶P.235）→[聴かせて検索]／[うたって検索]

2 [検索開始]→■

聴かせて検索の場合は、G9のマイク（送話口）をスピーカーなどの音源に向けて、音楽を5～15秒程度聴かせてください。

検索が終了すると、バイブレータの振動でお知らせします。

うたって検索の場合は、マイクに向かって「タタタ～」と鼻歌を5～10秒間歌ってください。歌詞を口ずさむより、「タタタ～」と歌う方が認識されやすくなります。

3 聴かせて検索終了後、画面に検索結果を表示

聴かせて検索結果に着うたフル®や着うた®、ビデオクリップ、CD／DVDの項目が選択できる場合は、着うたフル®や着うた®、ビデオクリップのダウンロード、CD／DVDなどを購入できます。また、楽曲によっては歌詞や楽曲情報を見ることができます。Eメールでも聴かせて検索結果を通知できます。

memo

◎楽曲が正しく聴こえる環境で行ってください。雑音や騒音、スピーカーが遠い、音が小さいなどの楽曲を聴き取りづらい環境では正しく検索できないことがあります。
◎生演奏（ライブ）、カラオケなどCDのオリジナル音源以外のものは検索できません。
◎検索した楽曲情報は検索結果一覧に100件まで保存されます。100件を超えると古い順に削除されます。また、お気に入りとして登録することもできます。
◎「あとから検索」を行うことで検索結果を保存しておき、後で「データ一覧」から確認できます。
◎画面は表示例ですので実際の画面とは異なることがあります。

BGM再生する

LISMO Playerで再生中のデータをBGMへ切り替えることができます。

1 LISMO Player再生中に MULTI

マルチプレイウィンドウメニューが表示されます。

2 他の機能を選択→ ■

BGM再生中は、画面に が表示されたままとなります。

memo

◎BGM再生中に操作する機能によっては、BGM再生が一時停止して （グレー）が表示される場合や、BGM再生を終了するかどうかを確認するメッセージが表示される場合があります。

LISMO Playerを設定する

1 LISMO Playerメニュー（▶P.228）→［設定］

2

オートOFF設定	指定した時間が経過すると、自動的にLISMO Playerを終了します。 「OFF」「15分」「30分」「1時間」「2時間」「3時間」「4時間」
サービス利用確認設定	「うたとも®」や「LISMO Music Search」サービスを利用する前に確認画面を表示するかどうかを設定します。 「表示する」「表示しない」
情報ウィンドウ利用確認設定	情報を取得する際に情報ウィンドウを利用するかどうかを設定します。 「毎回表示する」「情報ウィンドウを利用する」「情報ウィンドウを利用しない」 • 「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、情報ウィンドウをご利用になれません。
プレイヤー情報	LISMO Playerのバージョン情報を表示します。

au Media Tunerで テレビ(ワンセグ)を見る

au Media Tunerでは、テレビ(ワンセグ)、EZチャンネルプラスを楽しむことができます。

memo

◎au Media Tunerのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

au Media Tunerでできること

■テレビ(ワンセグ)を見る

日本国内で放送している地上デジタルテレビ放送の「ワンセグ」サービスを見ることができます。

■EZチャンネルプラスを見る

au Media TunerでEZチャンネルプラス/EZチャンネルで登録した番組を再生できます。

■データ放送を見る

テレビ(ワンセグ)では、放送番組に関連した情報などをお知らせするデータ放送を見ることができます。

■テレビ番組表を見る

テレビ番組表を取得して見ることができます。また、テレビ番組表から番組を視聴予約することもできます。

■テレビ番組を録画・画像保存する

視聴中のテレビ番組を録画したり、静止画で保存できます。録画データや静止画データは、本体内のデータフォルダまたはmicroSDメモリカード内の「SD-Videoフォルダ」に保存されます。

au Media Tunerをご利用になる前に

■au Media Tuner利用時のご注意

- au Media Tunerの利用には、通話料やパケット通信料はかかりません。ただし、通信を利用したデータ放送の付加サービスなどを利用する場合はパケット通信料がかかります。
- テレビ(ワンセグ)は日本国内の地上波デジタルテレビ放送ワンセグ専用です。海外では、放送方式や放送の周波数が異なるため使用できません。また、BS・110度CSデジタル放送、地上アナログ放送、BSアナログ放送、モバHO!を見ることはできません。
- 「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、au Media Tunerをご利用になれません。なお、データフォルダに保存した番組は、「エリア設定」にかかわらずau Media Tunerで再生できます。
- 機種変更または解約後のG9では、au Media Tunerで放送を視聴することはできません。なお、データフォルダに保存した番組は、機種変更または解約後でもau Media Tunerで再生できます。
- au Media Tuner起動中は、G9本体が温かくなり、長時間皮膚が接触すると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 自転車やオートバイ、自動車などの運転中や歩行中はau Media Tunerを利用しないでください。周囲の音が聞こえにくく、映像や音声に気をとられ、交通事故の原因となります。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて視聴すると、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。

■地上デジタルテレビ放送の「ワンセグ」サービスについて

「ワンセグ」サービスについては、下記ホームページなどでご確認ください。
社団法人 デジタル放送推進協会
http://www.dpa.or.jp/（パソコン用）
http://www.dpa.or.jp/1seg/k/（携帯電話用）

■電池残量による動作

- au Media Tuner起動中に電池残量が■になると、自動的にau Media Tunerが終了します。テレビ番組を録画中の場合は、それまでに録画した内容を保存し、au Media Tunerが終了します。
- 録画データの再生時は電池残量が■になっても継続して再生可能です。

memo

◎充電しながらau Media Tunerを利用できます。

■連続視聴可能時間について

テレビ（ワンセグ）	イヤホン	DBEX ON時：約3時間30分 DBEX OFF時：約3時間30分
	スピーカー	DBEX ON時：約3時間20分 DBEX OFF時：約3時間20分

※全画面表示・音量「10」・字幕設定「OFF」を使用して計測した時間です。データ放送の操作などにより連続視聴可能時間は変わります。

テレビ（ワンセグ）用アンテナについて

テレビ（ワンセグ）を見るときは、ホイップアンテナを使用します。電波を十分に受信できるようにホイップアンテナを伸ばしてください。

- ホイップアンテナをご使用の際は、無理な力を加えないでください。破損のおそれがあります。
- ホイップアンテナ先端部の取り扱いには十分ご注意ください。傷害などの原因となるおそれがあります。特にホイップアンテナを伸ばした状態で小さなお子様の手の届く場所に置かないでください。

■電波について

次のような場所では、電波の受信状態が悪く、画質や音質が劣化したり受信できない場合があります。

- 放送局から遠い地域または極端に近い地域
- 移動中の電車・車、地下街、トンネルの中、室内など
- 山間部やビルの陰
- 高圧線、ネオン、無線局、線路、高速道路の近くなど
- その他、妨害電波が多かったり、電波が遮断されたりする場所

電波の受信状態を改善するためには、次のことをお試しください。

- 室内で視聴する場合は、窓のそばの方がより受信状態が改善されます。

au Media Tunerの初期設定をする

au Media Tunerを初めて起動したときは、通信設定およびテレビチャンネル設定を行います。設定が完了すると、テレビ(ワンセグ)を見ることができます。

1 待受画面で[■]→[TV]→[テレビ(ワンセグ)]

免責事項が表示されます。

2 [OK(以後表示しない)]

「OK」を選択すると、次回の起動時も免責事項が表示されます。
次にau Media Tunerが通信を行う際に確認画面を表示するかどうかを設定します。

3 [表示する]／[表示しない]

次にデータ放送の双方向通信を行う際に確認画面を表示するかどうかを設定します。

4 [表示する]／[表示しない]

テレビチャンネル設定画面が表示されます。

5

オート設定(放送波)	受信可能なエリアとチャンネルを「エリア1」に登録します。
マニュアル設定	エリア一覧から現在位置を選択して「エリア1」に登録します。

テレビ(ワンセグ)を見る

1 待受画面で[■]→[TV]→[テレビ(ワンセグ)]

データ放送の取得を開始します。

《テレビ操作画面》

データ放送を取得

[■](Vol／Ch)

《データ操作画面》

◎ au Media Tunerを起動したりチャンネルを変更したときは、デジタル放送の特性として映像や特にデータ放送のデータ取得に時間がかかる場合があります。
◎ 電波状態によって映像や音声が途切れたり、止まったりする場合があります。

■ 画面の見かた

《データ操作画面》　《テレビ操作画面》

《横画面表示でのテレビ操作画面》

① 情報表示
　（チャンネル、放送局名、番組名、複数サービスなどの情報を表示）
② 字幕表示
③ データ放送表示
④ 放送局名・番組名
⑤ チャンネル情報
⑥ オフタイマー表示
⑦ 音量レベル表示
⑧ イヤホン設定表示

■ 画面表示を切り替えるには

データ操作画面とテレビ操作画面の切り替えやそれぞれの画面の全画面表示ができます。

データ操作画面の切り替え

ペア

ペア または 四（映像）

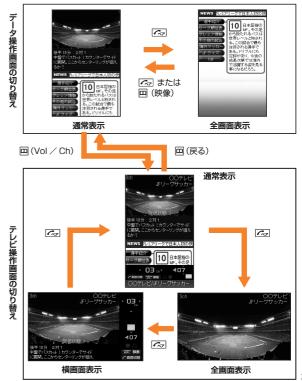
通常表示　全画面表示

四（Vol／Ch）　四（戻る）

テレビ操作画面の切り替え

通常表示

ペア　ペア　ペア

横画面表示　全画面表示

■視聴中のキー操作について

テレビ操作画面でのキー操作

[アプリ](機能):機能メニューを表示
[▲▼]:音量調節(20段階の音量または消音)
[◀▶]/[⏮✉][📷⏭]:チャンネルの切り替え、長押しでチャンネル検索
[■](番組表):視聴中のチャンネルの番組表を表示
[0]〜[9]、[*]、[#]:チャンネルの切り替え
[memo CLEAR]:画面上の情報を表示/非表示

複数サービス(マルチ編成)時のキー操作

地上デジタルテレビ放送では、1つのチャンネルを複数のサブチャンネルに分けて番組を放送(マルチ編成)できます。複数サービスが行われている場合は、テレビ操作画面で[◀▶]/[⏮✉][📷⏭]を押すとサブチャンネルを選択できます。

未登録のチャンネルが見つかった場合のキー操作

テレビ操作画面の通常表示で[◀▶]/[⏮✉][📷⏭]を1秒以上長押しして未登録チャンネルが見つかった場合、現在のチャンネルリストに追加できます。

memo

◎データ操作画面でのキー操作については、「データ操作画面のキー操作について」(▶P.243)をご参照ください。

■タイムシフト再生するには

テレビ操作画面でテレビ(ワンセグ)を視聴中に音声着信があった場合は、自動的にテレビ(ワンセグ)の映像・音声を蓄積します。通話後に「はい」を選択すると後追いで再生(タイムシフト再生)します。

[▶]:再生速度(等倍再生/高速再生/早送り)を切り替え
[memo CLEAR]/[終](中止):通常放送に戻る

memo

◎着信時にテレビ操作画面以外の画面を表示していた場合は、タイムシフト再生できません。
◎番組によっては、タイムシフト再生にならない場合があります。
◎蓄積できる映像は、最大約3分間です。番組によっては短くなる可能性もあります。
◎蓄積したデータは保存されません。
◎蓄積中/タイムシフト再生中に受信状態が悪化した場合、自動的に通常放送に戻ることがあります。

■BGM再生するには

au Media Tuner起動中に[MULTI]を押して別の機能を起動すると、テレビ(ワンセグ)の音声をBGMとして聴くことができます。BGM再生中は、画面に[TV]が表示されたままとなります。

memo

◎BGM再生中に操作する機能によっては、音が途切れる場合や、BGM再生が一時停止する場合、au Media Tunerが終了する場合があります。

データ放送を見る

データ放送では、画面に表示される説明などに従って操作することで、いろいろな情報を見ることができます。
データ操作画面に切り替える操作については、「画面表示を切り替えるには」(▶P.241)をご参照ください。

memo

◎データ放送を見る場合は、通話料やパケット通信料はかかりません。ただし、データ放送で取得した情報から関連サイトへアクセスしたり、追加情報を取得する場合は、パケット通信料がかかります。

■ データ操作画面のキー操作について

[アプリ]（機能）：機能メニューを表示、全画面表示中はメモ保存
[▲▼]：カーソル移動、スクロール
[◀▶]：画面上の情報を表示／非表示
[■]：項目の選択
[⏮✉] [📖⏭]：チャンネルの切り替え、長押しでチャンネル検索
[0]～[9]、[*]、[#]：チャンネルの切り替え、データ放送内の操作
[memo CLEAR]：データ放送の取得を中止、データ放送内の操作

データ放送中の画面を保存する

データ放送表示中の画面を、静止画としてデータフォルダに保存できます。

1 データ操作画面の全画面表示（▶P.241）中に[アプリ]（メモ保存）

memo

◎メモ保存した静止画は、著作権保護が設定されているデータとして保存されます。Eメールに添付したり、microSDメモリカードに移動／コピーしたりすることはできません。

テレビリンクを利用する

データ放送によっては、関連サイトへのリンク情報（テレビリンク）が表示される場合があります。テレビリンクをG9に登録すると、後で関連サイトに接続できます。

テレビリンクを登録する

テレビリンクは、最大50件まで登録できます。

1 データ操作画面（▶P.241）で登録するテレビリンクを選択→[■]

テレビリンクを表示する

1 データ操作画面／テレビ操作画面（▶P.241）→[アプリ]（機能）→[テレビリンク]

テレビリンクのリスト画面が表示されます。

2 テレビリンクを選択→[■]→[詳細]

テレビリンクの詳細画面が表示されます。

3 [アプリ]（接続）

登録されたサイトに接続します。

memo

◎テレビリンクには有効期限が設定されている場合があります。

テレビリンクを消去・並べ替える

1 テレビリンクのリスト画面→[アプリ]（サブメニュー）

2

1件消去	リスト画面で選択したテレビリンクを消去します。
全件消去	登録したテレビリンクをすべて消去します。
並べ替え	テレビリンクを並べ替えます。

EZチャンネルプラスの番組を再生する

1 待受画面で■→[TV]→[テレビ(ワンセグ)]

au Media Tunerが起動します。

2 ◀▶で再生する番組を選択→■(再生)

EZチャンネルプラスの番組の再生方法については、「Myチャンネルから番組を再生する」(▶P.153)をご参照ください。

《EZチャンネルプラス画面》

番組表を見る

使用中のエリア･チャンネルの番組表を放送波より取得できます。番組表から視聴予約などを行うことができます。

1 テレビ操作画面(▶P.241)→■(番組表)

番組表が表示されます。

《番組表画面》

番組を視聴予約する

番組表で選択した番組をスケジュールに登録して視聴予約ができます。

1 番組表画面(▶P.244)で番組を選択→■(詳細)→[視聴予約]

2 通知時刻欄を選択→■→アラームの通知時刻を入力→■→[予約する]

◎ 予約した後にスケジュールを確認･編集することもできます。

◎ 待受画面で■→[TV]→[スケジュール(予約確認)]と操作すると、予約情報一覧が表示されます。

◎ 番組表画面でｱﾌﾟﾘ(Gガイド)を押し、Gガイド番組表リモコンから視聴予約を行うこともできます。(▶P.176「Gガイド番組表リモコンを利用する」)

■設定した時刻になると

設定した通知時刻になるとアラームでお知らせし、待受画面に⏰が表示されます。⏰を選択して■を押すと、au Media Tunerを起動して予約した番組を視聴できます。

番組を録画予約する

録画予約はGガイド番組表リモコンを起動して行います。

1 番組表画面(▶P.244)→ｱﾌﾟﾘ(Gガイド)→画面の指示に従って操作し、番組を録画予約

◎ 予約した後にスケジュールを確認･編集することもできます。

■設定した時刻になると

設定した時刻の約2分前になるとアラームでお知らせし、au Media Tunerが自動的に起動します。設定した時刻になると、録画を開始します。

memo

◎録画予約を設定した時刻に、待受画面または電源がOFFになっていてアラームによって電源がONになり待受画面が表示された場合は、録画を開始できます。
◎設定した時刻にその他の機能を利用していた場合は、アラームでお知らせしますが、録画は開始しません。
待受画面に表示されたを選択すると、録画を開始します。
◎録画予約スタンバイ中に通話を行った場合や、au Media Tunerを中断した場合でも、録画は自動的に開始されます。
◎バックグラウンド録画中に別の録画予約を設定した時刻になると、バックグラウンド録画は終了して、録画予約のアラームでお知らせします。
◎録画開始時の音量は0です。
◎録画を終了すると、録画の結果に応じて待受画面に通知アイコン（／／）が表示されます。
◎録画に関するその他の注意事項については、「テレビ番組を録画する」の「memo」（▶P.245）をご参照ください。

テレビ番組を録画する

表示中の映像・音声・字幕・データ放送を録画します。

1 データ操作画面／テレビ操作画面（▶P.241）→ アプリ（機能）

2 [録画／キャプチャ]→■（●REC）→■（■STOP）

録画データが本体内のデータフォルダに保存されます。

memo

◎ CAMERA を1秒以上長押ししても、録画を開始／停止できます。
◎録画したテレビ番組は、著作権保護が設定されているデータとして保存されます。microSDメモリカードに移動することはできますが、microSDメモリカードにコピーしたり、Eメールに添付することはできません。
◎受信状態の安定した場所で録画してください。受信状態が不安定な場合、録画されないことがあります。
◎電池残量が十分であることを確認のうえ、録画してください。
◎データフォルダの空き容量が最大（約70MB）のときの録画可能時間は約22分です。また、データフォルダの空き容量や、録画する番組の内容（データ放送の容量など）によっても変化します。録画中に表示される録画時間目安をご確認ください。
◎microSDメモリカードへの録画可能時間は1回あたり約10時間40分（最大ファイルサイズは2GB）です。
◎microSDメモリカードへの録画中は、他の機能からmicroSDメモリカードの「SD-Videoフォルダ」の利用はできません。
◎録画中は、チャンネル切り替えはできません。
◎録画中に着信があったり、本体を開閉したり、MULTI を押して別の機能を起動しても録画は継続します（バックグラウンド録画）。
◎au Media Tunerのバックグラウンド録画中にデータ通信サービスを行うと、au Media Tunerの電波状態が悪くなり、正常に録画できなくなる場合があります。
◎録画しているテレビ番組が有料放送やコピー制御されている場合や、放送エリアが変わった場合は、録画が途中で終了する場合があります。
◎G9でmicroSDメモリカードに保存された動画は、他の機器で再生できない場合や、ファイル名などの情報が異なって表示される場合があります。

テレビ番組の画像を保存する

テレビ（ワンセグ）の映像を静止画（JPEG）としてデータフォルダに保存します。

1 データ操作画面／テレビ操作画面（▶P.241）→ アプリ（機能）

2 [録画／キャプチャ]→ アプリ（キャプチャ）

memo

◎ 録画中に アプリ（キャプチャ）を押すと、最大6枚まで静止画を保存できます。
◎ 保存した画像は、著作権保護が設定されているデータとして保存されます。Eメールに添付したり、microSDメモリカードに移動／コピーすることはできません。また、他の機能に登録することもできません。

au Media Tunerの設定をする

1 データ操作画面／テレビ操作画面（▶P.241）→ アプリ（機能）

2

録画先設定		録画データの保存先を選択します。 **データフォルダ**：本体内のデータフォルダ **microSDカード**：microSDメモリカード内の「SD-Videoフォルダ」 • microSDメモリカードに保存する場合、SD-Video規格「ISDB-T Mobile Video Profile」に対応したデータとして保存されます。
字幕設定		字幕を表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
音声設定	出力先	音声の出力先を選択します。 「オート」「スピーカー」「イヤホン」
	主副切替	副音声放送時の音声を選択します。 「主音声」「副音声」
	音声出力効果	音声出力効果（DBEX）を設定します。 「DBEX（ON）」「BASS」「サラウンド」「OFF」
画面設定	ピクト表示	全画面表示時にピクト（画面上部に表示されるアイコン）を表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
着せ替え設定		画面デザインを選択します。 「Cool」「Choco」「ブラック」「木目」
チャンネル設定		▶P.247「チャンネルを設定する」 ▶P.247「リモコン番号を変更する」
オフタイマー		指定した時間が経過すると、自動的にau Media Tunerを終了します。 「設定しない」「10分後」「20分後」「30分後」「60分後」「90分後」「120分後」
タイムシフト再生		タイムシフト再生を行うかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
通信確認設定	ブラウザ通信時	ブラウザ通信時に確認画面を表示するかどうかを設定します。 「表示する」「表示しない」
データ放送設定	放送メモリ確認	放送用メモリのデータが参照されたり、データ放送操作中にEZ番号が使用される場合に確認画面を表示するかどうかを設定します。 「表示する」「表示しない」
	放送メモリ消去	放送局からの情報やデータ放送で登録した情報などを消去します。 • 放送用メモリを消去すると、データ放送の受信に影響が出る可能性があります。
	セキュア通信確認	セキュリティで保護されたサイトに接続する場合に確認画面を表示するかどうかを設定します。 「表示する」「表示しない」

チャンネルを設定する

お使いの地域(放送エリア)によって受信チャンネルは異なります。テレビ(ワンセグ)には、放送エリアを5件まで登録できます。

1 データ操作画面/テレビ操作画面(▶P.241)→ アプリ (機能)→[チャンネル設定]

テレビチャンネル設定画面が表示されます。

2 エリア1~5を選択→ アプリ (サブメニュー)

《テレビチャンネル設定画面》

3

このエリアに変更	使用するエリアを、選択したエリアに切り替えます。 • # を押してもエリアを切り替えることができます。
オート設定(放送波)	受信可能なチャンネルを検索して、エリアを登録します。
マニュアル設定	一覧から地域を選択して、エリアを登録します。
削除	エリアを削除します。

memo

◎地上デジタルテレビ放送のサービスが開始されたばかりの地域では、うまく設定されない場合があります。

リモコン番号を変更する

各放送局に割り当てられたリモコン番号を変更します。各放送局はリモコン番号に対応した番号キー(0 ~ 9 、 ＊ 、 #)で呼び出すことができます。

1 テレビチャンネル設定画面(▶P.247)→エリア1~5を選択→ ■ (詳細)

2 変更したい放送局を選択→ ■ (変更)

3 新しいリモコン番号に対応する番号キーを押す→ ■

データフォルダを利用する

データフォルダには5,000件（EZチャンネルプラス、EZニュースフラッシュ、Eメールのデータ件数は含みません。）、約70MBまでのデータを保存できます。

保存されているデータを一覧で確認する

データフォルダには、データを整理するために各種フォルダが用意されています。

1 待受画面で■→[データフォルダ]

フォルダ一覧画面が表示されます。

《フォルダ一覧画面》

2 フォルダ／サブフォルダを選択→■

フォルダ内のデータが一覧画面で表示されます。

《データ一覧画面》

memo

◎「全データ」フォルダ、「ユーザーフォルダ」、「ダウンロード予約リスト」フォルダは、フォルダ内にデータが1件も保存されていない場合でも表示されます。その他のフォルダでは、データが保存されていない場合、表示されません。

◎「全データ」フォルダを表示しても「チャンネルボックス」「Eメールフォルダ」「プライベート」「ダウンロード予約リスト」フォルダ内のデータは表示されません。

◎microSDメモリカードが挿入されている場合、フォルダ一覧画面で 回（microSD）を押すと、microSDメモリカード内のデータフォルダを表示できます。

■各フォルダに保存されるデータの種類とアイコンについて

メインフォルダ	サブフォルダ	データ種別
全データ	ー	ー 全データ
ユーザーフォルダ	全データ	ー ユーザーフォルダ内全データ
	フォルダ1～9	ー 移動したデータ
	プライベート	ー 移動したデータ
ムービーフォルダ	全データ	ー ムービーフォルダ内全データ
	日付フォルダ／過去フォルダ	G9で録画した高品質Lムービー
		G9で録画したビデオQVGA、ビデオVGAムービー

メインフォルダ	サブフォルダ	データ種別
フォトフォルダ	全データ	ー フォトフォルダ内全データ
	日付フォルダ／過去フォルダ	G9で撮影した壁紙（標準）画像
		G9で撮影した壁紙（ワイド）、壁紙（フルワイド）、0.3M、1M、2M、2M（ワイド）、3M画像
ミニフォト	ー	ミニフォト
ボイスフォルダ	ー	Myボイスメモで録音されたデータ
テレビ録画番組	ー	テレビ（ワンセグ）の録画データ
LISMO	着うたフル	着うたフル®データ
		着うたフルプラス™データ
		ダウンロード未完了の着うたフル®データ
		ダウンロード未完了の着うたフルプラス™データ
	ミュージック	PCなどで購入した着うたフル®や楽曲データ
		PCなどで購入した着うたフルプラス™
		CD読み込みデータ
	ビデオクリップ	LISMO Music Storeで購入したビデオクリップ
		ビデオクリップ（EZ配信）データ
		ダウンロード未完了のビデオクリップ（EZ配信）データ

メインフォルダ	サブフォルダ	データ種別
LISMO	ビデオ	LISMO Video Storeで購入したビデオ
		ビデオ（EZ配信）データ
		ダウンロード未完了のビデオ（EZ配信）データ
	プレイリスト	ユーザープレイリスト
		EZプレイリスト
ライセンス未取得	ー	ライセンス未取得データ
		ダウンロード未完了のライセンス未取得データ
		※1 動画データ
		※1 着うたフル®データ
		※1 着うたフルプラス™データ
		※1 ビデオクリップデータ
		※1 ビデオ
		※1 着うたデータ
		※1 プレイリストデータ
		※1 マルチパックデータ
		※1 EZブックデータ
		※1 コンテンツパックデータ
サウンド	ー	メロディデータ（SMAFのボイスデータ含む）、メロディ＆ボイスデータ
		着うたデータ
		アニメ（ピクチャ）＆メロディデータ、アニメ（ピクチャ）＆ボイスデータ、アニメ（ピクチャ）＆メロディ＆ボイスデータ
		着Flashデータ

メインフォルダ	サブフォルダ	データ種別
ガジェット	—	ガジェットデータ
EZムービー	—	EメールやEZwebで入手した動画データ
グラフィック	—	ピクチャデータ(JPEG、PNG、GIF、BMP)
		VGA以上でDCF規格に準拠したJPEGデータ
		GIFアニメデータ、表示系のみSMAFデータ
		Flash®データ
		テレビ(ワンセグ)静止画データ
ボイス	—	ボイスデータ
カラオケ	—	アニメ(ピクチャ)&テキスト
		テキスト&メロディ、テキスト&ボイス、メロディ&ボイス&テキスト
		アニメ(ピクチャ)&テキスト&メロディ、アニメ(ピクチャ)&テキスト&ボイス、アニメ(ピクチャ)&テキスト&ボイスメロディ
クーポンフォルダ	クーポン	クーポン情報
	クーポン内容	クーポン内容データ
	お気に入り1〜10	— 移動したクーポン情報/クーポン内容データ
ケータイアレンジ	—	ケータイアレンジファイル
メニュー	—	メニューアイコン
フレーム	—	フレーム

メインフォルダ	サブフォルダ	データ種別
スタンプ	—	スタンプ
辞書	—	辞書データ
祝日データ	—	祝日データ
PIM情報	—	アドレスカード
		スケジュールカード
		タスクカード
テキスト	—	テキスト・メモ帳データ
チャンネルボックス※2	—	EZチャンネルプラスの番組データ
マルチフォルダ	—	マルチパックデータ
ブックフォルダ	—	電子書籍データ
災害時ナビ	—	災害時ナビデータ
地図フォルダ	—	地図データ
Eメールフォルダ	受信ボックス	受信メール
	送信ボックス	送信メール
Eメール装飾データ	テンプレート	デコレーションメールテンプレートデータ
	テンプレート:Dアニメ	デコレーションアニメテンプレートデータ
	デコレーションエモジ	デコレーションメール絵文字パック
		デコレーションメール絵文字データ
	ラッピング	ラッピングデータ

メインフォルダ	サブフォルダ	データ種別
Eメール装飾データ	受信デコレーション	受信デコレーションデータ
		受信デコレーションデータ(Flash®)
	テンプレート展開	テンプレート展開データ
		テンプレート展開データ(Flash®)
Touch Message	―	メッセージデータ※2
		その他のvNoteデータ※2
ダウンロード予約リスト※2	―	― ダウンロード予約中のデータ/ダウンロード完了のデータ/自動ダウンロードに失敗したデータ
コンテンツパック	―	コンテンツパックデータ
		EZアプリアーカイブデータ
PCドキュメント	―	PCドキュメントデータ(Microsoft® Word)
		PCドキュメントデータ(Microsoft® Excel)
		PCドキュメントデータ(Microsoft® PowerPoint)
		PCドキュメントデータ(PDFデータ)
		PCドキュメントデータ(HTMLデータ)
		PCドキュメントデータ(mHTMLデータ)
不明フォルダ	―	G9が対応していないデータ
各フォルダ共通		フォルダ内で再生できないデータ

※1 リスト表示にしている場合のみ表示されるアイコンです。
※2「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

memo

◎データに付加情報がある場合は次のようなアイコンで表示されます。

アイコン	説明
	他の機能に登録されているデータ
	GPS情報が付加されているデータ

■プライベートフォルダについて

他人に知られたくないデータを保存するときに使います。「ユーザーフォルダ」内の「プライベート」フォルダのデーター覧画面を表示するには、ロックNo.を入力する必要があります。

memo

◎「プライベート」フォルダ内のデータを他の機能に登録すると、登録先の機能で通常のデータと同様に表示されます。

サムネイル表示とリスト表示を切り替える

1 データ一覧画面で アプリ (サブメニュー)→[サムネイル/リスト切替え]

《サムネイル表示》

memo

◎フォルダによっては、サムネイル表示に切り替えられない場合があります。

データを再生／表示する

1 データ一覧画面（▶P.248）→データを選択→[■]

memo

◎データは、「音声着信（M211）」の「音量」で設定されている音量で再生されます。
◎再生／表示できる画像、ムービーのサイズについては、「表示／再生できる画像・ムービーのサイズ」（▶P.346）をご参照ください。
◎ダウンロード未完了のデータ、不明フォルダに表示されるデータは再生／表示できません。
◎データによっては画面が乱れる場合や、再生／表示できない場合があります。再生／表示できないデータの場合は、通常のデータアイコンに「×」アイコンが付加される場合があります。
◎海外で再生制限のあるデータをダウンロードした場合、再生制限の確認は日本時間で行われるため、データによっては再生できない場合があります。
◎データの再生／表示時に使用できるキーは、データの種類や、再生中／停止中などの状態によって異なります。[5]を押して、キー操作のガイドをご確認ください。
◎フォルダやデータによっては、LISMO Playerなどデータフォルダ以外の機能が起動する場合があります。その場合の操作は、「データフォルダ」では説明していません。各機能の説明をご参照ください。

フォルダ／データ	参照先
「LISMO」フォルダ内のデータ再生中	▶P.229「楽曲／ビデオクリップ／ビデオ再生中のキー操作について」
「クーポンフォルダ」内のデータ再生中	▶P.186「auケータイクーポンを取得する」 ▶P.188「auケータイクーポンを使う」
「チャンネルボックス」フォルダ表示中	▶P.153「Myチャンネルから番組を再生する」
「マルチフォルダ」内のデータ再生中	▶P.153「マルチフォルダから番組を再生する」
「ブックフォルダ」内のデータ再生中	▶P.155「EZブックで小説やマンガを楽しむ」
「災害時ナビ」フォルダ内のデータ表示中	▶P.166「災害時ナビを利用する」
「地図フォルダ」内のデータ表示中	▶P.165「地図ビューアーを利用する」
「Eメールフォルダ」の「受信ボックス」「送信ボックス」表示中	▶P.120「データフォルダのEメールを利用する」
「PCドキュメント」フォルダ内のデータ表示中	▶P.311「PCドキュメントデータを見る」

ムービー／EZムービー

◎[■]を押すと、一時停止／再生を切り替えることができます。
◎一時停止中は、次のキーをご利用になれます。
[▶]（1秒以上長押し）：スロー再生
[◀▶]：コマ戻し／コマ送り
◎ハイパーリンクが設定されている場合は、[リンク]（リンク）と表示されます。ハイパーリンクを利用する操作については、「EZムービーからハイパーリンクを利用するには」（▶P.150）をご参照ください。

フォト（画像）

◎0.3M以上の画像を表示する場合、[■]（ズーム）を押すと、拡大／縮小表示できます。
[アプリ]（＋）：画像を拡大 ※最大のときは表示されない
[TV]（－）：画像を縮小 ※最小のときは表示されない

ボイス／メロディ

◎[■]を押すと、一時停止／再生を切り替えることができます。

Flash®

◎再生中／一時停止中は、次のキーをご利用になれます。
[■]：リンク選択／再開（一時停止中）
[✥]：カーソル移動
[memo CLEAR]：一時停止／終了

au Media Tunerの録画データ

◎再生中／一時停止中は、次のキーをご利用になれます。
[■]：一時停止／再生
[ペア]：全画面表示／横画面表示／通常表示の切り替え
[▶]：高速再生→早送り→高速早送り（再生中）
[◀]：巻戻し→高速巻戻し（再生中）
[アプリ]（機能）：「字幕設定」「音声設定」が選択可能、ただし一時停止中は操作できません。
[＊]／[＃]：コマ戻し／コマ送り（一時停止中）
[5]：再生を開始する分を指定
[⏮✉]／[E⏭]：録画データの切り替え（再生中）

アドレス帳(vCardデータ)、スケジュール/タスクリスト(vCalendarデータ)

◎データにシークレットが設定されている場合は、内容を表示できません。「シークレット(M427)」を「表示する」に設定すると内容を表示できます。

テキスト

◎全角5,120/半角10,240文字まで表示できます。

◎テキスト(TXT)に電話番号/Eメールアドレス/URL/GPS情報が含まれている場合は、情報を選択→■と操作すると、サブメニューが表示されます。各サブメニューについては、「差出人/宛先/件名/電話番号/URL/GPS情報/FeliCa情報を利用する」(▶P.117)をご参照ください。

メッセージ

◎Touch Messageが起動して再生します。

グローバル機能ガイド

◎海外へ行ったときに利用する機能や設定のガイドを表示します。

TalkManFlash

◎海外旅行や出張でよく使う会話をシーンごとに収録した会話集を再生します。

位置情報付加ムービー/画像を再生する

ムービー/画像に登録された位置情報(GPS情報)を編集したり利用することができます。

1 データ一覧画面(▶P.248)→位置情報付加ムービー/画像を選択→■→アプリ(サブメニュー)

2

GPS情報編集	更新	付加されているGPS情報を更新します。 ▶P.168「他の機能でGPS情報を付加するには」
	GPS情報詳細	付加されているGPS情報の確認レベルなどを表示します。
	削除	付加されているGPS情報を削除します。
EZナビウォーク		GPS情報をもとにEZナビウォークを起動します。 「地図を表示する」「ここへ行く」 ▶P.161「EZナビウォークを利用する」

memo

◎GPS情報が付加されていないデータを選択して、アプリ(サブメニュー)→[GPS情報編集]→[はい]と操作すると、GPS情報を付加できます。(▶P.168「他の機能でGPS情報を付加するには」)

ライセンス未取得データを再生する

ライセンス未取得データは、暗号化されているため、そのままでは再生できません。

1 データ一覧画面(▶P.248)→ライセンス未取得データを選択→■

EZwebのサイトが表示されます。

2 画面の指示に従って操作

ライセンスを取得できます。ライセンスを取得したデータは、データの種類に応じたフォルダに移動して、再生できるようになります。

ケータイアレンジファイルを再生する

1 データ一覧画面(▶P.248)→ケータイアレンジファイルを選択→■

ケータイアレンジファイル内のデータが項目で一覧表示されます。

2 項目を選択→■

ケータイアレンジファイル内のデータを個別に表示できます。

memo

◎ケータイアレンジファイル内のデータを個別に表示してから登録することはできません。

デコレーションアニメ／デコレーションメールのテンプレートを再生する

テンプレートを再生して、デコレーションアニメ／デコレーションメールを作成できます。

1 データ一覧画面（▶P.248）→デコレーションアニメ／デコレーションメールのテンプレートを選択→ 🄼（再生）

■ デコレーションアニメを作成する場合

2 アプリ（サブメニュー）→［デコレーションアニメ作成］

■ デコレーションメールを作成する場合

2 アプリ（メール作成）

memo

◎データ一覧画面でデコレーションアニメ／デコレーションメールのテンプレートを選択して ■（作成）を押しても、デコレーションアニメ／デコレーションメールを作成できます。

デコレーションエモジパックを展開する

ダウンロードして保存されたデコレーションエモジパックは、複数のデコレーションエモジを1つのデータにまとめたもので、そのままでは再生できません。展開すると、デコレーションエモジとして利用できます。

1 データ一覧画面（▶P.248）→デコレーションエモジパックを選択→ ■（展開）→［はい］

オートプレイで再生／表示する

選択したフォルダ内のムービー、フォト、ミニフォト、ピクチャなどのデータを連続で再生／表示できます。

1 フォルダ一覧画面（▶P.248）→ アプリ（サブメニュー）

2 ［オートプレイ］→フォルダを選択→ ■

memo

◎アニメデータや音のみのデータ、再生制限のあるデータなど、データによっては再生されません。

データを管理する

データ一覧画面、データ再生／表示中の画面で アプリ（サブメニュー）を押すと、さまざまな操作ができます。表示中の画面やデータの種類によって、サブメニューに表示される項目は異なります。

1 データ一覧画面（▶P.248）でデータを選択中またはデータ再生／表示中（▶P.252）に アプリ（サブメニュー）

2

項目	説明
登録	▶P.257「データを他の機能に登録する」
デコレーションアニメ作成	▶P.104「デコレーションアニメを送る」
音量変更	音量を変更します。
再生クオリティ変更	着Flash／Flash®／メニュー用Flash®の再生品質を切り替えます。 high：画質が美しく、動きは緩やか medium：標準 low：画質が粗く、動きは速い
再開	データの再生を再開します。
時間指定ジャンプ	時間を指定して再生位置を変更します。

Eメール添付	▶P.257「データをEメールに添付する」
ブログアップ	▶P.304「画像やテキストなどをブログに投稿する」
フォルダ移動	▶P.258「データを別のフォルダに移動する」
microSDへ移動	▶P.258「データをmicroSDメモリカードへ移動／コピーする」
microSDへコピー	
データお預り	▶P.259「au one データフォルダにデータを預ける」
削除	▶P.71「データを削除する」
赤外線送信	▶P.285「各機能のサブメニューから赤外線で送信する」
Bluetooth送信	▶P.282「各機能のサブメニューからBluetooth®で送信する」
TouchMessage送信	▶P.287「各機能のサブメニューからTouch Messageで送信する」
全画面再生	全画面再生に切り替えます。 • [#]を押しても全画面再生のON／OFFを切り替えることができます。
拡大再生	拡大再生のON／OFFを切り替えます。 「ON」「OFF」 • [0]を押してもON／OFFを切り替えることができます。
着うた保存	データの一部を着うた®としてデータフォルダに保存します。 ▶P.232「着うた®として保存する」
Photo fix	画像の明るさを補正します。 • 「Photo fix」を選択すると、補正された画像が表示されます。
画像編集	▶P.260「フォトを編集する」
ピクチャエフェクト	撮影したフォトに特殊効果を設定します。 「セピア」「モノトーン」「モノトーンネガ」「カラーネガ」

ピクチャアレンジ		ピクチャアレンジを設定します。 「スケッチ」「アンティーク」「鏡」「漫画」「スタンプ」
リサイズ		画像サイズを変更します。 **壁紙(小)**：横120×縦160 **壁紙(標準)**：横240×縦320 **0.3M**：横640×縦480 **1M**：横1280×縦960 **2M**：横1600×縦1200 • 「リサイズ」すると画像が圧縮されるため、画質が粗くなる場合があります。
画像切出		撮影した画像の一部を切り出します。 **壁紙(小)**：横120×縦160 **壁紙(標準)**：横240×縦320 **壁紙(ワイド)**：横480×縦800 **壁紙(フルワイド)**：横480×縦854
デコ絵つくーる		▶P.305「デコ絵つくーる®でフォトを加工・編集する」
ファイルサイズ変換		撮影した画像の縦横サイズを変更せずに、データサイズ(容量)を100KB以下または500KB以下のサイズに変換します。
ムービー編集	テロップ編集	▶P.261「ムービーのテロップを編集する」
	アフレコ編集	▶P.262「ムービーの音声のみを録音し直す」
	シーン編集	▶P.262「ムービーのシーンを編集する」

タイトル編集	データのタイトルを変更します。 • 全角20／半角40文字まで入力できます。 • タイトルを変更しても、データ再生中や停止中の画面には、変更前のタイトルが表示されることがあります。 • ラッピングメールデータのタイトルを変更すると、ラッピングメールの絵文字が表示されなくなったり、異なった絵文字が表示されることがあります。
GPS情報編集	▶P.253「位置情報付加ムービー／画像を再生する」
EZナビウォーク	
サイトへ接続	リンク情報が含まれている場合にサイトを表示します。
検索	データを検索します。 **タイトル検索**：入力した文字がタイトルの先頭と一致するデータを検索 **日付検索**：指定した日付にデータフォルダに保存したデータを検索 **設定データ検索**：各機能に登録しているデータを検索 •「タイトル検索」では、全角20／半角40文字まで入力できます。
ソート	データ一覧画面での並びかたを設定します。 「保存日時（降順）」「保存日時（昇順）」「タイトル（降順）」「タイトル（昇順）」「容量（降順）」「容量（昇順）」
サムネイル／リスト切替え	▶P.251「サムネイル表示とリスト表示を切り替える」
詳細情報	▶P.262「データの詳細情報を表示する」

楽曲詳細表示	着うたフル®、PCなどで購入した着うたフル®や楽曲データ、CD読み込みデータ、ビデオクリップ、LISMO Music Storeで購入したビデオクリップのデータの詳細情報を表示します。 • 曲名／アーティスト名／アルバム名／トラック番号／再生時間／権利者情報／販売元の確認ができます。
映像詳細表示	ビデオデータの詳細情報を表示します。 • タイトル名／スタッフ／キャスト／制作年／制作国／シリーズ情報／再生時間／権利者情報／販売元／ジャンル／関連ワード／コンテンツ概要／パッケージ小見出しの確認ができます。
アドレス詳細表示	選択中のメールの差出人／返信先／宛先／送信先（To／Cc／Bcc）のアドレスを表示します。

memo

◎ 著作権保護が設定されているデータでは利用できない場合があります。

データを他の機能に登録する

データフォルダに保存されているデータは、着信音や待受画面などに登録して利用できます。データの種類と登録先一覧の対応関係については、「データの登録先一覧」(▶P.344)をご参照ください。

1 データの再生中/表示中(▶P.252)→ 🄼(登録)、またはデータ一覧画面(▶P.248)→ アプリ(サブメニュー)→[登録]

データの種類により表示される登録先選択項目と登録操作は異なります。画面の指示に従って操作してください。

- 画像を登録する場合は、登録先を選択後、画像をリサイズする画面が表示される場合があります。アプリ(リサイズ)を押して大きさを変更できます。
- アドレス帳に登録する場合は、「他の機能からアドレス帳に登録する」(▶P.82)をご参照ください。

memo

◎機能に登録しているデータには、データの一覧などで●が表示されます。
◎機能に登録しているデータをデータフォルダから削除した場合は、登録先の機能はお買い上げ時の設定に戻ります。
◎機能からデータフォルダ内のデータを選択して登録できる場合でも、データフォルダから機能に登録できない場合があります。
◎microSDメモリカード内のデータフォルダのデータを登録する場合は、データが本体内のデータフォルダに移動されます。

アドレス帳(vCardデータ)やスケジュール/タスクリスト(vCalendarデータ)の登録について

◎データにシークレットが設定されている場合は、「シークレット(M427)」を「表示する」に設定すると登録できます。
◎登録してもデータの一覧などで●は表示されません。
◎登録後に削除しても、登録先の内容は削除されません。

データをEメールに添付する

1 データ一覧画面(▶P.248)→データを選択→ アプリ(サブメニュー)→[Eメール添付]→[Eメール]/[デコレーションアニメ]/[デコレーションメール]

選択したデータを添付したEメール作成画面/デコレーションアニメ作成画面/デコレーションメール作成画面が表示されます。

memo

◎データに位置情報(GPS情報)が付加されている場合は、データを添付するか、GPS情報を本文に入力するかを選択できます。(「デコレーションアニメ」を選択した場合を除く。)

データ+GPS情報	データを添付して、GPS情報を本文に入力します。
データのみ	データを添付します。
GPS情報のみ	GPS情報を本文に入力します。

◎静止画データを選択したときは、添付方法を選択する画面が表示される場合があります。

そのまま添付	縮小しないで添付します。
リサイズして添付	最大2MBまでの大きさに縮小して添付します。 ※データによっては、90度回転する場合があります。 ※壁紙(ワイド)、壁紙(フルワイド)、2M(ワイド)はリサイズできません。
QQVGAサイズで添付	静止画データに含まれているサムネイル(縮小画像)を添付します。
中止	添付しません。

◎Eメールで送信可能なデータの種類については、「Eメールで送信可能なデータ一覧」(▶P.347)をご参照ください。
◎microSDメモリカード内のデータフォルダのデータを添付する場合は、データが本体内のデータフォルダにコピーされます。

データを別のフォルダに移動する

データフォルダの各フォルダに保存されたデータは、移動可能な範囲で他のフォルダへ移すことができます。

1 **データ一覧画面（▶P.248）→ アプリ（サブメニュー）→［フォルダ移動］**

（▶P.248）

2

1件移動	データ一覧画面で選択中のデータを移動します。
選択移動	表示中のフォルダ内のデータを選択して移動します。
フォルダ内全件移動（全件移動）	表示中のフォルダ内の全データを移動します。 ・「全データ」フォルダ内で操作したときは、「全件移動」と表示されます。

3

ユーザーフォルダ	「ユーザーフォルダ」に移動します。
グラフィック	「グラフィック」フォルダに移動します。
デコレーションエモジ	「Eメール装飾データ」内の「デコレーションエモジ」フォルダに移動します。
対応フォルダ	データの種類に応じて移動可能なフォルダに移動します。

※移動可能なフォルダが、データの種類に応じて表示されます。

memo

◎データによっては、他のフォルダに移動できません。
◎「選択移動」や「フォルダ内全件移動」を選択した場合、表示中のフォルダやデータによっては、移動できないフォルダが選択できる場合があります。
◎データの再生／表示中、一時停止中、再生停止中に アプリ（サブメニュー）→［フォルダ移動］と操作すると、1件移動になります。

データをmicroSDメモリカードへ移動／コピーする

本体内のデータフォルダのデータをmicroSDメモリカードに移動／コピーできます。

1 **データ一覧画面（▶P.248）→ アプリ（サブメニュー）→［microSDへ移動］／［microSDへコピー］**

2

1件移動／コピー	データ一覧画面で選択中のデータを移動／コピーします。
選択移動／コピー	表示中のフォルダ内のデータを選択して移動／コピーします。
フォルダ内全件移動／コピー（全件移動／コピー）	表示中のフォルダ内の全データを移動／コピーします。 ・「全データ」フォルダ内で操作したときは、「全件移動」／「全件コピー」と表示されます。

3

カメラフォルダ	microSDメモリカード内のデータフォルダの「カメラフォルダ」に移動／コピーします。
ユーザーフォルダ	microSDメモリカード内のデータフォルダのユーザーフォルダに移動／コピーします。
対応フォルダ	データの種類に応じてmicroSDメモリカード内の移動／コピー可能なフォルダに移動／コピーします。
PCフォルダ	microSDメモリカード内の「PCフォルダ」に移動／コピーします。
SD-Videoフォルダ	microSDメモリカード内の「SD-Videoフォルダ」に移動します。

※移動／コピー可能なフォルダが、データの種類に応じて表示されます。

memo

◎データによっては、microSDメモリカードに移動／コピーできない場合があります。
◎Flash®をmicroSDメモリカードに移動すると、Flash®に保存されていた記録情報は削除されます。
◎「テレビ録画番組」フォルダ内のデータは、「SD-Videoフォルダ」の「テレビ録画番組」フォルダにのみ移動できます。また、データを移動するとタイトルが変更される場合があります。
◎データの再生／表示中、一時停止中、再生停止中に[アプリ]（サブメニュー）→[microSDへ移動]／[microSDへコピー]と操作すると、1件移動／コピーになります。

au one データフォルダにデータを預ける

au one My Pageのau one データフォルダにデータを移動／コピーしたり、アルバムに投稿できます。

1 データ一覧画面（▶P.248）→[アプリ]（サブメニュー）→[データお預り]

2

移動	au one データフォルダにデータを移動します。
コピー	au one データフォルダにデータをコピーします。
アルバム公開	「フォトフォルダ」「ミニフォト」「グラフィック」フォルダ内の著作権保護が設定されていない「.jpg」「.gif」「.png」のデータを、au one データフォルダのアルバムに投稿できます。
確認する	au one データフォルダのトップページを表示して、保存データの確認、データのダウンロードができます。

memo

◎au one データフォルダのトップページは、フォルダ一覧画面（▶P.248）→[アプリ]（サブメニュー）→[au oneデータフォルダ]→[はい]と操作しても表示できます。
◎au one My Pageをご利用になるには、au one My Pageへの登録が必要です。また、au one-IDをお持ちのお客様は、「ケータイPC連動設定」を行うとパソコンからもau one My Pageの確認・編集を行うことができます。
◎EZ番号通知設定を「通知しない」に設定していると、au one My Pageは利用できません。
◎au one データフォルダにデータを保存する場合は通信料がかかります。
◎au one My Pageの解約および携帯電話サービスの解約などの場合、au one データフォルダでお預かりしているデータはすべて削除されます。

■移動／コピーできるデータの種類とデータサイズについて

データ種別によって、保存できるデータサイズが異なります。

フォルダ	データ種別	保存できるデータサイズ
ムービーフォルダ／EZムービー	ムービー／EZムービー（AMC／3GP）	150KB
	ムービー／EZムービー（3G2）	500KB
フォトフォルダ／ミニフォト／グラフィック	JPEG画像	500KB
	PNG画像／GIF画像／GIFアニメ／アニメ（MMF）／Flash®データ	150KB
ボイスフォルダ／ボイス	ボイス（QCP）／ボイス（HVS）	150KB
プレイリスト	プレイリスト	300KB
ライセンス未取得	ライセンス未取得データ	500KB
サウンド	着うた®（3G2）／着うた®（3GP）	500KB
	メロディ／アニメ＆メロディ	150KB

フォルダ	データ種別	保存できるデータサイズ
カラオケ	テキスト&メロディ/テキスト&アニメ&メロディ/テキスト&アニメ	150KB
クーポン	クーポン情報	1KB
フレーム	フレーム	150KB
スタンプ	スタンプ	150KB
PIM情報	アドレス帳(vCardデータ)/スケジュール・タスクリスト(vCalendarデータ)	150KB
テキスト	テキスト(TXT)/テキスト(MMF)	150KB
Eメールフォルダ	Eメール(vMessage)	150KB
Eメール装飾データ	デコレーション絵文字	100KB
	ラッピングメールデータ	100KB
	Flash®	150KB
Touch Message	メッセージ/vNote	150KB

memo

◎データ詳細情報画面で「データお預り:不可」が表示されているデータは、au one データフォルダに保存できません。

◎「ユーザーフォルダ」内のプライベートフォルダに保存されているデータや、著作権保護が設定されているデータは、au one データフォルダに保存できません。

フォトを編集する

1 **データ一覧画面(▶P.248)→フォトを選択→[ｱﾌﾟﾘ](サブメニュー)→[画像編集]**

画像編集メニューが表示されます。

2

フレーム	フレームを追加します。 「オリジナル」「データフォルダ」 • 480×854を超えるサイズのフレームは使用できません。
スタンプ	スタンプを貼り付けます。 「オリジナル(小/中/大)」「データフォルダ」 • 480×696を超えるサイズのスタンプは使用できません。
文字合成	文字を入力して合成します。「文字色」「背景色」「文字サイズ」を設定できます。
トリミング※1	フォトの一部を切り出します。 **壁紙(小)**:横120×縦160 **壁紙(標準)**:横240×縦320 **壁紙(ワイド)**:横480×縦800 **壁紙(フルワイド)**:横480×縦854
画像回転	画像を回転します。
保存※2	編集した画像を保存します。
Eメール添付※2	編集した画像を保存してEメール/デコレーションアニメ/デコレーションメールに添付します。

※1 フォトプレビュー画面のメニューで「画像編集」を選択した場合は表示されません。
※2 [ｱﾌﾟﾘ](編集)を押して画像編集メニューに戻ったときに選択できます。

3 **[■](保存)**

編集した画像が保存されます。

[ｱﾌﾟﾘ](編集):加工内容を反映して画像編集メニューに戻り、加工を追加します。

[📧](Eメール):編集した画像を保存してEメール/デコレーションアニメ/デコレーションメールに添付します。

memo

◎画像によっては編集すると、画質が劣化することがあります。
◎G9以外で撮影した画像は、編集できない場合があります。
◎著作権保護が設定されている画像は編集できません。
◎画像編集できる画像の種類については、「編集できる画像の一覧」(▶P.345)をご参照ください。
◎画像編集を行った画像は、元の画像と同じフォルダに新たな画像として保存されます。

ムービーのテロップを編集する

録画モードが「高品質L」で録画したムービーには、ムービー再生時に表示する文章(テロップ)を最大4件設定できます。

1 データ一覧画面(▶P.248)→ムービーを選択→アプリ(サブメニュー)→[ムービー編集]→[テロップ編集]→[新規]

- テロップをあらかじめ編集していた場合は「編集」を選択すると、操作5のテロップ一覧画面が表示されます。
- 「消去」を選択すると、作成したテロップを消去します。
- 「再生」を選択すると、編集したムービーを再生してテロップを確認できます。

2 ■(▷)/■(▯▯)でテロップの始点を表示→アプリ(始点)

テロップの始点が設定されます。

※始点より前に巻き戻すことはできません。

3 ■(▷)/■(▯▯)でテロップの終点を表示→アプリ(終点)

テロップの終点が設定され、テロップ入力画面が表示されます。

4 テロップを入力→■

全角20/半角40文字まで入力できます。

田(次へ)を押して、テロップを4件まで作成できます。操作2～4を繰り返します。

アプリ(サブメニュー)を押して「文字色設定」「背景色設定」「文字編集」を選択すると、入力したテロップの文字色/背景色/内容を編集できます。

《テロップ内容編集画面》

5 ■→[編集]

テロップ一覧画面が表示されます。

テロップ一覧画面でアプリ(サブメニュー)を押して次の操作ができます。

編集	選択したテロップを編集します。 ・テロップの開始・終了時間を変更したり、文字色/背景色/内容を編集できます。
削除	選択したテロップを削除します。
挿入	挿入位置を選択して新しいテロップを追加します。 ・テロップは1つのムービーに4件までです。
上に移動	選択したテロップの位置を1つ上に移動します。

《テロップ一覧画面》

6 ■→田(戻る)→[保存]

memo

◎G9以外で録画したムービーは、編集できない場合があります。
◎テロップの始点／終点を編集すると、修正していないテロップの再生時間が変更される場合があります。
◎テロップには、改行を1つだけ入力できます。
◎テロップを入力するときの改行位置によっては、ムービー再生時に文字が表示されない場合があります。
◎テロップの開始時間と終了時間を同じ時間にすることはできません。
◎ムービー編集を行ったムービーは、元のムービーと同じフォルダに新たなムービーとして保存されます。

ムービーの音声のみを録音し直す

録画モードが「高品質L」で録画したムービーに録音されている音声を消去して、音声を録音し直すことができます。

1 データ一覧画面（▶P.248）→ムービーを選択→アプリ（サブメニュー）→［ムービー編集］→［アフレコ編集］

2 ■（開始）→録音を開始

回（キャンセル）：最初から録音をやり直す

3 ムービーが終了

■（▷）：アフレコを付加したムービーを再生

4 アプリ（OK）→［保存］

memo

◎G9以外で録画したムービーは、編集できない場合があります。
◎ムービー編集を行ったムービーは、元のムービーと同じフォルダに新たなムービーとして保存されます。

ムービーのシーンを編集する

録画モードが「ビデオQVGA」「ビデオVGA」で録画したムービーを、部分的に切り出すことができます。

1 データ一覧画面（▶P.248）→ムービーを選択→アプリ（サブメニュー）→［ムービー編集］→［シーン編集］

2

切り出し	ムービーの一部を切り出して、「ビデオQVGA」「ビデオVGA」のムービーのまま保存します。 ・180秒まで切り出すことができます。
高品質L変換	ムービーの一部を切り出して、「高品質L」のムービーとして保存します。 ・15秒まで切り出すことができます。 ・切り出したムービーをEメールに添付することができます。

memo

◎G9以外で録画したムービーは、編集できない場合があります。
◎切り出しを行ったムービーは、元のムービーと同じフォルダに新たなムービーとして保存され、高品質L変換を行ったムービーは、「EZムービー」フォルダに保存されます。

データの詳細情報を表示する

1 データ一覧画面（▶P.248）→データを選択→アプリ（サブメニュー）→［詳細情報］

memo

◎着うたフル®、PCなどで購入した着うたフル®や楽曲データ、CD読み込みデータ、ビデオクリップ、LISMO Music Storeで購入したビデオクリップのデータの詳細情報は「楽曲詳細表示」（▶P.256）で確認します。
◎ビデオデータの詳細情報は「映像詳細表示」（▶P.256）で確認します。

■ データ詳細情報画面の内容

データによって表示される項目は異なります。

項　目	情報内容
格納ファイル番号	コンテンツパックに格納されている順序
ファイル種別	コンテンツパックに格納されているコンテンツのファイル種別
タイトル	データのタイトル
データ種別	コンテンツパックのデータ種別
格納コンテンツ数	コンテンツパックに格納されているコンテンツ数
オプション情報	コンテンツパックに格納されているコンテンツの情報
バージョン	コンテンツパックのバージョン
パックID	コンテンツパックのパックID
作成日時	コンテンツパックを登録した日時
mif番号	EZアプリアーカイブのmif番号
データ取得日	データフォルダへ保存した日時
ファイル名	ファイル名
ガジェット名	ガジェットタイトル
ファイルサイズ	ファイルサイズ
Suspend中ファイルサイズ	ダウンロード未完了ファイルのダウンロード済みのファイルサイズ
ダウンロード完了サイズ	ダウンロード未完了ファイルのダウンロード完了後のファイルサイズ
再生時間	再生に要する時間
表示サイズ	横×縦のドットサイズ
撮影日時	ムービー、フォトの撮影日時
登録状況	登録している機能
GPS情報	GPS情報が付加されている場合に表示
GPS情報精度	GPS情報の精度
著作権保護	著作権保護の有無
販売元	販売元
権利者	権利者
作者	作者名
放送局	番組を放送した放送局
Eメール添付:不可	Eメール添付ができない場合に表示
microSDへ保存:不可	microSDメモリカードへ保存できない場合に表示
外部機器転送	外部機器転送の可否について表示
データお預り:不可	データお預りができない場合に表示
着うた保存回数	保存済み回数／保存可能回数
アフレコ編集:不可	アフレコ編集ができない場合に表示
テロップ編集:不可	テロップ編集ができない場合に表示
GPS情報編集:不可	GPS情報編集ができない場合に表示
部分変更	部分変更の可否について表示
有効期限	有効期限を表示
再生有効日数(再生期間)／再生有効年月日(再生期限)	再生有効日数／再生有効年月日
再生回数	再生回数／再生許容回数
最終更新日時	ガジェットコンテンツがデータフォルダへ情報を保存した最終日時
自動更新履歴	ガジェットコンテンツが自動で情報を更新した最終日時
自動更新頻度	ガジェットコンテンツが自動で情報を更新する間隔
対応解像度	対応解像度
権利者情報	権利情報

項　目		情報内容
作成元ID		ファイルを作成したオーサリングツールの固有番号
ファイル属性	再生専用	再生制限あり、または再生専用で配信された動画データの場合に表示
	マルチパック	マルチパックデータの場合に表示
	ブック	ブックデータの場合に表示
	災害時ナビ	災害時ナビデータの場合に表示
	地図データ	地図データの場合に表示
	デコレーションエモジ	デコレーションエモジパックの場合に表示
	Flash	Flash®データの場合に表示
	ユーザープレイリスト／EZプレイリスト	プレイリスト／EZプレイリストデータの場合に表示
アレンジメニュー		アレンジメニューに対応しているかどうかを「○」「×」で表示

フォルダを管理する

フォルダ一覧画面で アプリ（サブメニュー）を押すと、さまざまな操作ができます。フォルダの種類によって、サブメニューに表示される項目は異なります。

1 フォルダ一覧画面（▶P.248）→ アプリ（サブメニュー）

2

フォルダ使用状況	データフォルダの使用状況を表示します。 • 件数には「プライベート」「チャンネルボックス」「ダウンロード予約リスト」フォルダ内のデータは含まれません。
au oneデータフォルダ	▶P.259「au one データフォルダにデータを預ける」
フォルダ名編集	「ユーザーフォルダ」内のサブフォルダ名と「クーポンフォルダ」内のお気に入りフォルダ名を編集します。 • 全角6／半角12文字まで入力できます。
フォルダ削除（全件削除）	選択したフォルダ内のデータを全件削除します。 • 「全データ」フォルダを選択したときは、「全件削除」と表示されます。
オートプレイ	▶P.254「オートプレイで再生／表示する」
ミニフォト作成	▶P.264「ミニフォトフォルダを利用する」

ミニフォトフォルダを利用する

撮影したフォトを自動でバックアップできます（ミニフォト作成機能）。microSDメモリカードを取り付けて、フォト（カメラモード）で撮影したとき、「0.3M」にリサイズされた画像が本体内のデータフォルダの「ミニフォト」フォルダにも保存されるように設定できます。

1 フォルダ一覧画面（▶P.248）→ アプリ（サブメニュー）→［ミニフォト作成］→［ON］／［OFF］

◎「ON」に設定すると、本体内のデータフォルダのフォトをmicroSDメモリカードへ移動した場合も、リサイズされた画像が「ミニフォト」フォルダに保存されます。

◎フォト（壁紙モード）、2M（ワイド）で撮影した画像の場合は、そのままのサイズで「ミニフォト」フォルダに保存されます。

他の機能からデータフォルダにコピーする

アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、メモ帳の各機能から、それぞれのデータをデータフォルダにコピーできます。

1 **各機能のサブメニュー→[データコピー]**

2

1件コピー	選択中のデータをコピーします。
選択コピー	表示中のデータを選択してコピーします。
全件コピー	表示中の全データをコピーします。

3 **[データフォルダ]/[microSD]**

microSDメモリカードをセットしている場合のみ、保存先として「microSD」を選択できます。

memo

◎メモ帳からコピーする場合は、「1件コピー」となります。
◎データに画像が登録されている場合は、「画像ありで実行」「画像なしで実行」を選択できます。
◎データに登録されている画像に著作権保護が設定されている場合、画像/ムービーを含めたvCard/vCalendarデータの容量が1.5MBを超える場合には、画像を付加して保存できません。
◎機能によって保存されるフォルダが異なります。

機能	保存されるフォルダ	データ種別
アドレス帳	「PIM情報」フォルダ	アドレスカード(vCard)
スケジュール	「PIM情報」フォルダ	スケジュールカード(vCalendar)
タスクリスト	「PIM情報」フォルダ	タスクカード(vCalendar)
メモ帳	「テキスト」フォルダ	テキスト(TXT)

■ データの保存に失敗した場合は

データフォルダの空き容量/件数が足りない場合は、データフォルダ不足通知画面が表示されます。
データフォルダのデータを削除したりmicroSDメモリカードへ移動して空き容量を増やしてください。

データ削除	データフォルダのデータを削除して空き容量を増やします。
microSDへ移動	データフォルダのデータをmicroSDメモリカードへ移動して空き容量を増やします。

microSDメモリカードをセットしている場合のみ、「microSDへ移動」を選択できます。

microSDメモリカードを利用する

市販品のmicroSDメモリカードをG9本体にセットすることにより、G9のデータフォルダ(本体)のデータ/Eメール/Cメールを保存したり、サイズの大きなフォトやムービー、テレビ(ワンセグ)の録画データを直接保存することができます。また、アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、EZお気に入りリスト、PCサイトビューアーのお気に入りの登録内容をmicroSDメモリカードに控えておくことができます。

memo

◎G9には、microSDメモリカードは同梱されていません。市販品のmicroSDメモリカードをご購入いただき、ご利用ください。
◎他の機器で初期化したmicroSDメモリカードは、G9では正常に使用できない場合があります。G9で初期化してください。初期化する方法については、「microSDメモリカードを初期化する」(▶P.268)をご参照ください。

取扱上のご注意

- 読み込み中、書き込み中、再生中、保存中、データを移動/コピーしているときに、microSDメモリカードを外したり、電池パックを取り外したり、G9本体や機器の電源を切らないでください。G9本体やmicroSDメモリカードに記録したデータが壊れる(消去される)ことがあります。
- G9本体にmicroSDメモリカードをセットしている状態で、落下させたり振動・衝撃を与えないでください。記録したデータが壊れる(消去される)ことがあります。

- G9本体のmicroSDメモリカード挿入口には、液体・金属体・燃えやすいものなどmicroSDメモリカード以外のものは挿入しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 当社基準において動作確認したmicroSDメモリカードは、次の通りになります。その他のmicroSDメモリカードの動作確認につきましては、各microSDメモリカード発売元へお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。

発売元	64MB	128MB	256MB	512MB	1GB	2GB
東芝	—	—	○	○	○	○
Panasonic	○	○	○	○	○	○
SanDisk	—	○	○	○	○	○
アドテック	○	○	○	○	○	○
バッファロー	—	○	○	○	○	○

○：動作確認済み　—：未確認または未発売　2009年1月現在

※G9では、2009年1月現在販売されているmicroSDメモリカードで動作確認を行っています。動作確認の最新情報につきましては、auホームページをご参照いただくか、auお客様センターまでお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。

※microSDHCカードは使用できません。

著作権保護機能対応データの暗号化について

G9には、著作権保護機能対応データをmicroSDメモリカードに移動するときに、自動的に暗号化する機能が備わっています。暗号化の対象となるのは、EZwebまたはLISMO Portから取得、あるいはPCなどで購入した著作権保護が設定されているデータです。暗号化の対象データは、次の通りです。再生回数制限／再生期限制限／再生期間制限のあるデータも含まれます。

.amc　.3g2　.3gp　.kmf　.kvf　.kpl　.swf　.mmf　.qcp　.hvs
.jpg　.png　.gif　.tar　.khm　.kda　.kar

memo

◎暗号化の対象データ以外の著作権保護機能対応データは、microSDメモリカードに移動できません。

◎暗号化の対象データでも、データの提供者が許可していない場合など、データによってはmicroSDメモリカードに移動できないことがあります。

◎著作権保護機能対応データは、microSDメモリカード内の「カメラフォルダ」「ユーザーフォルダ」「PCフォルダ」には移動できません。

◎au ICカードを挿入していない場合やお客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、著作権保護機能対応データをmicroSDメモリカードに移動できません。

◎microSDメモリカードに暗号化して保存された著作権保護機能対応データは、同じ電話番号のau電話以外では再生、本体への移動はできません。

◎機種変更などにより別のau電話でお使いになっていたmicroSDメモリカードのデータの場合、暗号化方式の更新が必要な場合があります。暗号化方式の更新については、「データの暗号化方式を変換する」（▶P.268）をご参照ください。

microSDメモリカードをセットする

1 本体の電源を切り、電池パックを取り外す

（▶P.338「電池パックを交換する」）

2 microSDメモリカードの挿入方向を確認し、カチッと音がするまでゆっくり差し込む

挿入時はカチッと音がしてロックされていることをご確認ください。また、ロックされる前に指を離すとmicroSDメモリカードが飛び出す可能性があります。ご注意ください。

3 電池パックを取り付け、リアカバーを閉じる

microSDメモリカードを本体にセットすると、待受画面に が表示されます。

memo

◎ microSDメモリカードには、表裏／前後の区別があります。
無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損するおそれがあります。

microSDメモリカードを取り外す

1 本体の電源を切り、電池パックを取り外す

(▶P.338「電池パックを交換する」)

2 microSDメモリカードをカチッと音がするまで奥へゆっくり押し込む

カチッと音がしたら、microSDメモリカードに指を添えながら手前に戻してください。microSDメモリカードが少し出てきますのでそのまま指を添えておいてください。強く押し込んだ状態で指を離すと、勢いよく飛び出す可能性がありますのでご注意ください。

3 microSDメモリカードをゆっくり引き抜く

まっすぐにゆっくりと引き抜いてください。
microSDメモリカードによっては、ロック解除できず出てこない場合があります。その場合は指で軽く引き出して取り外してください。

4 電池パックを取り付け、リアカバーを閉じる

memo

◎ microSDメモリカードを無理に引き抜かないでください。故障・内部データ消失の原因となります。
◎ 長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

microSDメニューを利用する

1 待受画面で ■ →[microSD]

microSDメニューが表示されます。

《microSDメニュー》

2

microSDデータフォルダ	▶P.269「microSDメモリカード内のデータフォルダを利用する」
メールフォルダ	▶P.271「メールフォルダを利用する」
PCフォルダ	▶P.271「PCフォルダを利用する」
バックアップ	▶P.272「本体内のデータをバックアップする」
SD-Videoフォルダ	▶P.273「SD-Videoフォルダを利用する」
DPOFプリント予約	▶P.273「DPOFプリントのプリント予約をする」

microSDメモリカードを初期化する

microSDメモリカードを初期化すると、microSDメモリカードに保存されているデータはすべて削除されます。

1 microSDメニュー（▶P.268）

2 アプリ（サブメニュー）→[microSD初期化]→ロックNo.を入力→ ■ →[はい]

◎microSDメモリカードの初期化は、充電しながら行うか、電池パックが十分充電された状態で行ってください。

microSDメモリカードの使用状況を確認する

1 microSDメニュー（▶P.268）

2 アプリ（サブメニュー）→[microSD使用状況]

◎メモリの一部をmicroSDメモリカード仕様に基づく管理領域として使用するため、実際にご使用いただけるメモリ容量は、microSDメモリカードに表記されている容量より少なくなります。

データの暗号化方式を変換する

機種変更などで別のau電話でお使いになっていたデータフォルダ（microSD）からデータを選択して再生／表示する際などに、ファイル変換を促すメッセージが表示される場合があります。次の操作でファイル変換を実行して暗号化方式を変換すると、データを再生／表示できるようになります。

1 microSDメニュー（▶P.268）

2 アプリ（サブメニュー）→[ファイル変換]→[はい]

memo

◎ファイル変換は、充電しながら行うか、電池パックが十分充電された状態で行ってください。
◎G9でファイル変換したデータは、別のau電話でお使いになれない場合があります。
◎ファイル変換を促すメッセージが表示されたデータは、ファイル変換を行わないと、データフォルダ(本体)に移動することはできません。

microSDメモリカード内のデータフォルダを利用する

1 microSDメニュー(▶P.268)→[microSDデータフォルダ]

フォルダ一覧画面が表示されます。

2 フォルダ/サブフォルダを選択→■

データ一覧画面が表示されます。
データの再生/表示方法については、「データを再生/表示する」(▶P.252)をご参照ください。

memo

◎フォルダ一覧画面で回(本体)を押すと、データフォルダ(本体)を表示できます。
◎データフォルダ(microSD)には、「全データ」「ミニフォト」「テレビ録画番組」「ガジェット」「クーポン内容」「チャンネルボックス」「辞書」「祝日データ」「Eメールフォルダ」「受信デコレーション」「テンプレート展開」「ダウンロード予約リスト」「コンテンツパック」のフォルダはありません。また、「ユーザーフォルダ」内の「プライベート」フォルダ、「ムービーフォルダ」「フォトフォルダ」内の日付フォルダ、「クーポン」フォルダ内の「お気に入り1～10」フォルダはありません。
◎microSDメモリカード内のデータ一覧画面では、暗号化された著作権保護が設定されているデータにまたはが表示されます(リスト表示の場合のみ)。
◎「ユーザーフォルダ」内には、あらかじめ「フォルダ1～10」のサブフォルダが用意されています。また、最大100個のサブフォルダを作成できます。
◎フォルダごとに最大1,000件のデータを保存できます。
※著作権保護機能対応データが保存されている対応フォルダについては、著作権保護機能対応データ用として、上記以外に最大2,000件保存できます。

■フォルダ一覧画面のサブメニューについて

フォルダ一覧画面でアプリ(サブメニュー)を押すと、さまざまな操作ができます。フォルダの種類によって、サブメニューに表示される項目は異なります。

microSD使用状況		▶P.268「microSDメモリカードの使用状況を確認する」
フォルダ名編集		ユーザーフォルダ内のサブフォルダ名を編集します。 ・フォルダ名は全角6/半角12文字まで入力できます。
フォルダ作成		ユーザーフォルダ内にサブフォルダを作成します。 ・フォルダ名は全角6/半角12文字まで入力できます。
フォルダ削除	フォルダ1件削除	選択したフォルダ内のデータを削除します。
	フォルダ全件削除	microSDメモリカード内のデータを全件削除します。 ・「ユーザーフォルダ」「LISMO」「Eメール装飾データ」フォルダ内のサブフォルダを選択しているときは、サブフォルダ内のデータを全件削除します。

■データ一覧画面／表示中／再生中／一時停止中／再生停止中のサブメニューについて

データ一覧画面、データ再生／表示中の画面で ｱﾌﾘ（サブメニュー）を押すと、さまざまな操作ができます。表示中の画面やデータの種類によって、サブメニューに表示される項目は異なります。ここでは、データフォルダ（microSD）でのみ表示される項目を説明しています。データフォルダ（本体）と共通の項目については、「データを管理する」（▶P.254）をご参照ください。

<table>
<tr><td>本体へ移動</td><td rowspan="2">データフォルダ（microSD）のデータを、データフォルダ（本体）に移動／コピーできます。
ユーザーフォルダ：データフォルダ（本体）の「ユーザーフォルダ」に移動／コピーします。
対応フォルダ：データの種類に応じて本体内のデータフォルダの移動／コピー可能なフォルダに移動／コピーします。
• 操作については、「データをmicroSDメモリカードへ移動／コピーする」（▶P.258）をご参照ください。
• 移動／コピー可能なフォルダは、データの種類に応じて表示されます。</td></tr>
<tr><td>本体へコピー</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>microSD内移動</td><td rowspan="2">データフォルダ（microSD）のデータを、microSDメモリカード内の他フォルダに移動／コピーできます。
カメラフォルダ：データフォルダ（microSD）の「カメラフォルダ」に移動／コピーします。
ユーザーフォルダ：データフォルダ（microSD）の「ユーザーフォルダ」に移動／コピーします。
グラフィック：データフォルダ（microSD）の「グラフィック」フォルダに移動／コピーします。
デコレーションエモジ：データフォルダ（microSD）の「Eメール装飾データ」内の「デコレーションエモジ」フォルダに移動／コピーします。
対応フォルダ：データの種類に応じてmicroSDメモリカード内の移動／コピー可能なフォルダに移動／コピーします。
PCフォルダ：microSDメモリカード内の「PCフォルダ」に移動／コピーします。
• 移動／コピー可能なフォルダは、データの種類に応じて表示されます。</td></tr>
<tr><td>microSD内コピー</td></tr>
</table>

◎著作権保護機能対応データは、microSDメモリカード内の「カメラフォルダ」「ユーザーフォルダ」「PCフォルダ」には移動できません。

■カメラフォルダについて

本体にmicroSDメモリカードをセットした状態で、撮影サイズを「0.3M」「1M」「2M」「2M（ワイド）」「3M」に設定して撮影すると、撮影した画像はデータフォルダ（microSD）内の「カメラフォルダ」のサブフォルダに保存されます。

memo

◎「カメラフォルダ」のデータ一覧画面では、データのタイトルではなく、撮影日時が表示され、画面下に画像サイズが表示されます。
◎「カメラフォルダ」には、フォトを保存する際、自動的にサブフォルダが作成されます。
◎G9で作成されるサブフォルダ名は「100～999までの3桁の連番＋KSN3K」です。各フォルダには、最大9,999件のデータが保存できます。

■DCF規格について

「カメラフォルダ」に保存されるデータは、DCF（Design rule for Camera File system）規格に準拠した方法で保存されます。
DCF規格対応の機器（デジタルカメラやプリンターなど）の間で互換性があるため、「カメラフォルダ」に保存されたデータをDCF規格対応のデジタルカメラで見たり、DCF規格対応のプリンターで印刷したりできます。

メールフォルダを利用する

Eメール･Cメールの送信ボックス･受信ボックスからmicroSDメモリカードに保存したメールを利用･管理します。

1 microSDメニュー（▶P.268）→［メールフォルダ］
メールボックスの一覧画面が表示されます。

2 メールボックスを選択→■→サブフォルダを選択→■
メールの一覧が表示されます。

3 メールを選択→■（表示）
メールの内容が表示されます。

memo

◎サブフォルダ一覧画面／メール一覧画面／メール内容表示画面のサブメニューについては、「microSDメモリカードのEメールを利用する」（▶P.121）をご参照ください。

PCフォルダを利用する

「PCフォルダ」は、microSDメモリカードを利用してパソコンなどの外部機器とデータを交換するためのフォルダです。外部機器に移動したいデータは、PCフォルダに移動した後、パソコンなど外部機器を操作して取り出してください。
パソコンなど外部機器から移動したいデータは、PCフォルダに移動した後、次の操作で取り出してください。

1 microSDメニュー（▶P.268）→［PCフォルダ］
データの一覧画面が表示されます。

2 アプリ（サブメニュー）→［本体へ移動］／［microSD内移動］→■

3

1件移動	データ一覧画面で選択中のデータを移動します。
選択移動	PCフォルダ内のデータを選択して移動します。
フォルダ内全件移動	PCフォルダ内の全データを移動します。

memo

◎microSDメモリカードをパソコンなどの外部機器で参照した際の表示については、「microSDメモリカードの内容をパソコンで表示する」（▶P.274）をご参照ください。

本体内のデータをバックアップする

バックアップデータを保存する

アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、EZwebのお気に入りリスト、PCサイトビューアーのお気に入りの登録内容をmicroSDメモリカードにバックアップして、控えを作成できます。

1 microSDメニュー（▶P.268）→［バックアップ］

2 ［アドレス帳］／［スケジュール］／［タスクリスト］／［EZお気に入りリスト］／［PCサイトお気に入り］

3 アプリ（サブメニュー）→［microSDへ保存］→ロックNo.を入力→■

「アドレス帳」「スケジュール」を選択したときは、アドレス帳に登録されている画像について「画像ありで実行」「画像なしで実行」を選択します。

memo

◎アドレス帳に登録されている著作権保護が設定されている画像およびムービーは、バックアップできません。
◎テレビ（ワンセグ）の視聴予約／録画予約は、通常スケジュールとして保存されます。

バックアップデータを読み込む

バックアップしたデータをアドレス帳、スケジュール、タスクリスト、EZお気に入りリスト、PCサイトビューアーお気に入りに上書登録します。

1 microSDメニュー（▶P.268）→［バックアップ］

2 ［アドレス帳］／［スケジュール］／［タスクリスト］／［EZお気に入りリスト］／［PCサイトお気に入り］

3 データを選択→アプリ（サブメニュー）→［microSDから読込み］→ロックNo.を入力→■→［はい］

「アドレス帳」を選択したときは、データに含まれる画像を音声着信／メール受信時に表示するかどうかを選択します。

memo

◎読み込み操作を行う項目にあらかじめ登録されていた内容は、すべて削除されます。
◎100件を超えるお気に入りは、101件以降読み込みできません。

バックアップデータを削除する

1 microSDメニュー（▶P.268）→［バックアップ］

2 ［アドレス帳］／［スケジュール］／［タスクリスト］／［EZお気に入りリスト］／［PCサイトお気に入り］

3 アプリ（サブメニュー）→［削除］→ロックNo.を入力→■→［1件削除］／［選択削除］／［全件削除］→［はい］

SD-Videoフォルダを利用する

au Media Tunerで録画したデータを再生できます。

1 microSDメニュー(▶P.268)→[SD-Videoフォルダ]→フォルダを選択→■

データ一覧画面が表示されます。
データごとにタイトル、録画開始日時、録画チャンネルが表示されます。

2 データを選択→■

再生中の操作方法については、「au Media Tunerの録画データ」(▶P.252)をご参照ください。

《データ一覧画面》

■ データ一覧画面のサブメニューについて

データ一覧画面で[アプリ](サブメニュー)を押すと、さまざまな操作ができます。

本体へ移動	データフォルダ(本体)にデータを移動します。 • 操作については、「データをmicroSDメモリカードへ移動／コピーする」(▶P.258)をご参照ください。
削除	▶P.71「データを削除する」
詳細情報	▶P.262「データの詳細情報を表示する」

memo

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、一部の機能が利用できません。

DPOFプリントのプリント予約をする

カメラフォルダ内の画像を、DPOF(Digital Print Order Format)対応のプリンターやDPEショップで印刷するための設定を行います。設定内容はmicroSDメモリカードに保存されます。

1 microSDメニュー(▶P.268)→[DPOFプリント予約]

DPOFプリント予約画面が表示されます。

《DPOFプリント予約画面》

2

スタンダードプリント	▶P.274「スタンダードプリントを予約する」
インデックスプリント	インデックスプリントの印刷部数、日付印刷の有無を設定します。 • 操作は、スタンダードプリントと同様です。
プリント予約解除	DPOFプリント予約の設定内容を削除します。
予約状況確認	スタンダードプリント、インデックスプリントそれぞれの指定内容による印刷部数を表示します。

memo

◎ プリンターによっては対応していない機能もあります。

スタンダードプリントを予約する

印刷画像の選択（全画像／選択画像）の後、画像の印刷部数、日付印刷の有無を指定します。

1 DPOFプリント予約画面（▶P.273）→［スタンダードプリント］

■ 印刷する画像を指定する場合

2 ［選択画像］→フォルダを選択→■→✥で画像を選択→■

最大100件まで選択できます。

3 アプリ（サブメニュー）

4

画像表示	選択した画像を表示します。
部数設定	印刷部数を設定します。 0～100
日付設定	日付印刷の有無を設定します。 「ON」「OFF」

5 📖（完了）→■

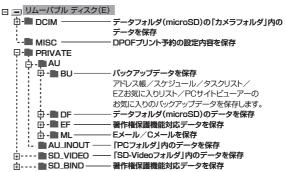
■ すべての画像を印刷する場合

2 ［全画像］→印刷部数と日付設定を設定→■

microSDメモリカードの内容をパソコンで表示する

microSDメモリカードの内容をパソコンで確認する方法は、次の2つがあります。

- G9にmicroSDメモリカードをセットしたまま、G9とパソコンを接続する方法（▶P.275「外部メモリ転送モードでパソコンと接続する（M572）」）
- microSDメモリカードをG9から外し、パソコンのmicroSDメモリカードリーダーにセットする方法

パソコンでmicroSDメモリカードを確認すると、次のように表示されます。

memo

BU／DF／EF／ML／SD_VIDEO／SD_BINDフォルダについて

◎G9から操作するためのフォルダです。これらのフォルダおよび保存されているデータをパソコンなどの外部機器で操作しないでください。G9でデータを正常に表示できなくなる可能性があります。

AU_INOUTフォルダ（PCフォルダ）について

◎G9で表示できる「PCフォルダ」内のファイル数は、最大1,000件です。また、サブフォルダを作成しても表示できません。

外部メモリ転送モードでパソコンと接続する（M572）

microSDメモリカードをセットしたG9とパソコンを接続して、パソコンのハードディスクと同じように、G9のmicroSDメモリカード内のデータを読み書きできます。接続に利用できるケーブルは次の通りです。

「USBケーブルWIN（別売）」「USB充電ケーブル01（別売）」

1 待受画面で ■ 5 7 2

外部メモリ転送モードになります。

2 パソコンが完全に起動している状態で、USBケーブル（別売）をパソコンのUSBポートに接続

3 USBケーブル（別売）をG9に接続

パソコン側で自動的に標準ドライバがインストールされ、G9のmicroSDメモリカードが「マイコンピュータ」の「リムーバブルディスク」として認識されます。

4 パソコンとの通信を終了

5 パソコンのタスクバー上にあるハードウェアの取り外しアイコンを選択→「USB大容量記憶装置デバイス」を選択

通信が切断された旨のメッセージが、G9に表示されます。

Windows Vista®の場合は通信中の画面が表示されたままですが、問題ありません。

6 USBケーブル（別売）をG9とパソコンから取り外す

memo

◎外部メモリ転送モード中は電波OFFモードになります。また、キー操作を行うことはできません。

◎次のOS以外での動作は、保証していません。

- Windows® XP 日本語版（64ビット版は除く）
- Windows Vista® 日本語版

◎パソコンとデータの読み書きをしている間にUSBケーブル（別売）を取り外すと、データを破損するおそれがあります。取り外さないでください。

◎通信中に電池パックやmicroSDメモリカードを取り外さないでください。

◎外部メモリ転送モード中は、パソコンの電源を切ったり、休止状態にしないでください。再度パソコンを起動しても、通信できない場合があります。

◎電池レベルが1以下の場合は外部メモリ転送モードを利用できません。電池残量には十分ご注意ください。電池残量が少なくなると、パソコンのエラーやデータの破損などの原因となります。USB充電ケーブル01（別売）を使用すると、充電しながら接続できます。

◎外部メモリ転送モード中にアラームの時刻になった場合は、外部メモリ転送モードを終了すると、アラームが鳴ります。

◎USBケーブル（別売）は日本国内専用のため、「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

Bluetooth®機能を利用する

Bluetooth®機能は、パソコンやプリンター、ハンズフリー対応機器などとの間を無線でつなぎ、ケーブルを使用することなく通信できる技術です。

Bluetooth®

※Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズは、これら商標を使用する許可を受けています。

Bluetooth®機能でできること

■ワイヤレス出力

ワイヤレスで音楽やテレビ放送を聴くことができます。

■ハンズフリー通話

Bluetooth®対応のハンズフリー対応機器とBluetooth®接続を行い、ハンズフリー通話をすることができます。

■データ送受信

アドレス帳、プロフィール、スケジュール、タスクリスト、データフォルダのデータをBluetooth®対応機器と送受信できます。

■ダイヤルアップ接続

パソコンなどとBluetooth®接続を行い、インターネットなどにアクセスできます。

memo

◎G9はすべてのBluetooth®機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®機器との接続は保証できません。

◎無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応していますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®通信を行う際はご注意ください。

◎Bluetooth®通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

◎USBケーブル(別売)などが接続されている場合は、Bluetooth®機能を使用できないことがあります。

Bluetooth®通信中の動作について

Bluetooth®通信中とは、「ワイヤレス出力対応機器の初期登録中」、「ハンズフリー対応機器の初期登録中」、「データ送受信中」、「接続相手リストからの探索や接続相手との接続中」のいずれかの状態です。

- 着信があった場合は、Bluetooth®通信が中断され、[ペア]を押すと通話することができます。
- アラーム、スケジュールアラーム、タスクアラームなど設定した時刻と重なった場合は、Bluetooth®通信終了後にアラームが起動します。

Bluetooth®機能の取り扱いについて

- Bluetooth®機能は、ローミング先の国によっては、その国のBluetooth®の無線規格に準拠しない可能性があり罰せられることがあります。
- ワイヤレスLANやBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Bluetooth®機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 通信機器間の距離や障害物、Bluetooth®機器により、通信速度や通信距離は異なります。

主な仕様

通信方式	Bluetooth®標準規格Ver.2.0+EDR準拠
出力	Bluetooth®標準規格Power Class2
通信距離※1	見通しの良い状態で10m以内
対応Bluetooth®プロファイル※2	SPP(Serial Port Profile) HFP(Hands-Free Profile) DUN(Dial-Up Networking Profile) BIP(Basic Imaging Profile) OPP(Object Push Profile) AVRCP(Audio/Video Remote Control Profile) A2DP(Advanced Audio Distribution Profile
使用周波数帯	2.4GHz帯(2.402GHz〜2.480GHz)

※1 通信機器間の障害物や電波状態により変化します。
※2 Bluetooth®機器同士の使用目的に応じた仕様のことで、Bluetooth®標準規格で定められています。

周波数帯について

G9のBluetooth®機能は、2.4GHz帯の2.402GHz〜2.480GHzまでの周波数を利用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

■G9ご使用上の注意

G9のBluetooth®機能の使用周波数帯は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

1. 万一、G9と「他の無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合は、速やかにG9の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
2. 不明な点その他お困りのことが起きたときは、auショップまでお問い合わせください。

2.4FH1

この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は10m以下です。

Bluetooth®機能の関連用語について

用語	説明
機器アドレス	機器が最初から持つそれぞれ固有のアドレス(12桁の英数字)です。 パスキー入力を行って接続した通信相手に機器情報として送信されます。機器アドレスは、変更することができません。
SPP (Serial Port Profile)	仮想的なシリアルケーブル接続を設定し機器間を相互接続するためのプロファイルです。
HFP (Hands-Free Profile)	カーナビ、ハンズフリー対応機器などを使用したハンズフリー通話のためのプロファイルです。
DUN (Dial-Up Networking Profile)	カーナビ、パソコンなどを使用したデータ通信のためのプロファイルです。
BIP (Basic Imaging Profile)	データフォルダやmicroSDメモリカード内のJPEG形式の画像(著作権保護なし)を送受信するためのプロファイルです。
OPP (Object Push Profile)	カーナビ、パソコンなどとアドレス帳データ、スケジュールデータなどを送受信するためのプロファイルです。
AVRCP (Audio/Video Remote Control Profile)	G9などのオーディオ機器をリモート制御するためのプロファイルです。

用語	説明
A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)	ワイヤレス出力対応アプリの音を転送するためのプロファイルです。
OBEX (Object Exchange)	画像データやアドレス帳データのファイル交換を行うための規格です。
認証パスワード	接続する機器からOBEX認証の要求があった場合に入力するパスワードです。G9では、1～8桁の数字を入力できます。
パスキー	▶P.278「パスキーについて」
ワイヤレス出力対応アプリ	ワイヤレス出力対応機器に音を出力できるアプリです。G9では、LISMO Player、テレビ(ワンセグ)のことを指します。
ワイヤレス出力対応機器	A2DPに対応したBluetooth®機器です。G9では、SCMS-T方式で著作権保護されている機器のみ利用できます。

Bluetooth®機器を登録する

G9からBluetooth®機器に接続する場合は、あらかじめ次の操作でBluetooth®機器を接続相手リストに登録します。なお、ワイヤレス出力対応機器やハンズフリー対応機器を登録する操作については、「ワイヤレス出力対応機器やハンズフリー対応機器を登録する」(▶P.279)をご参照ください。

1 待受画面で■→[Bluetooth]→[Bluetooth設定]→[接続相手リスト]

2 四(探索)

機器選択画面に、探索に応答した機器が最大8件まで表示されます。

3 登録するBluetooth®機器を選択→■(接続)

4 パスキー(1～8桁の数字)を入力→■

G9とBluetooth®機器で同じパスキーを入力します。認証に成功すると、Bluetooth®機器が接続相手リストに登録されます。

memo

◎ Bluetooth®機器が探索拒否する設定になっている場合は、機器選択画面に表示されません。設定の変更などについてはBluetooth®機器の取扱説明書などをご参照ください。
◎ 接続相手リストに登録されるのは、最新の20件です。それを超えると古い順に削除されます。
◎ 接続相手リストで■(詳細)を押すと、接続相手の詳細が表示されます。
◎ 接続相手リストで☒(サブメニュー)を押すと、サブメニューが表示されます。

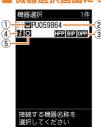
保護／保護解除	登録機器情報を10件まで保護できます。
全件保護解除	登録機器情報の保護を全件解除します。
削除	▶P.71「データを削除する」
アドレス表示	機器選択画面のアドレス表示と機器名称表示を切り替えます。
機器名称表示	

■パスキーについて

パスキーは、Bluetooth®機器同士が初めて通信するときに、お互いに接続を許可するために、G9およびBluetooth®機器で入力する暗証番号です。G9では、1～8桁の数字を入力できます。

memo

◎ パスキー入力は、セキュリティ確保のために30秒の制限時間が設けられています。
◎ 接続する機器によっては、毎回パスキーの入力が必要な場合があります。
◎ G9およびBluetooth®機器のセキュリティの設定内容によっては、パスキーを入力する必要がない場合があります。G9では、待受画面で■→[Bluetooth]→[Bluetooth設定]→[セキュリティ]と操作して設定します。
◎ 接続相手リストで接続相手を削除すると、登録されたパスキーも削除されます。

■ 機器選択画面について

《機器選択画面》

① **機器種別**
- :ハンズフリー機器
- :携帯電話
- :コンピュータ
- :プリンター
- :ヘッドホン
- :オーディオ機器
- etc :その他

② **機器名称または機器アドレス**

③ **対応プロファイル**
- A2DP :ワイヤレス出力を利用できる機器
- HFP :ハンズフリー通話を利用できる機器
- DUN :ダイヤルアップ接続を利用できる機器
- BIP :JPEG形式の画像送受信で「BIP」を利用できる機器
- OPP :データ送受信を利用できる機器

④ **保護状態**：
削除されないよう保護されている機器に表示されます。

⑤ **探索結果**
- NEW :新しく見つかった機器
- ○ :登録済みで今回も見つかった機器
- ☒ :登録済みで今回は見つからなかった機器

memo

◎ 機器選択画面で表示されるサブメニューは次の通りです。

アドレス表示 機器名称表示	機器選択画面のアドレス表示と機器名称表示を切り替えます。

ワイヤレス出力対応機器やハンズフリー対応機器を登録する

ワイヤレス出力対応機器やハンズフリー対応機器の初期登録を行います。この操作は対応機器の近く（10m以内）で行ってください。

1 待受画面で ■ →[Bluetooth]→[初期登録]

2 [ワイヤレス機器を登録]／[ハンズフリー機器を登録]→[はい]

3 機器を選択→ ■（接続）→パスキー（1～8桁の数字）を入力→ ■

ハンズフリー対応機器を登録した場合は、自動的に接続待ちが開始され、ハンズフリー対応機器と接続されます。
ワイヤレス出力対応機器を登録した場合は、すぐに接続するか確認する画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

memo

◎ 登録したワイヤレス出力対応機器を接続して使用する操作は、「ヘッドホンやオーディオ機器にワイヤレス出力する」（▶P.280）をご参照ください。
◎ SCMS-T方式で著作権保護されているワイヤレス出力対応機器でのみ、ワイヤレス出力対応アプリの音を聴くことができます。
◎ 音楽を聴いているときなどに電話をかけたり、かかってきた電話に出たりする場合は、ワイヤレス出力対応機器とハンズフリー対応機器の両方を登録する必要があります。「ハンズフリー機器を登録」「ワイヤレス機器を登録」の順で登録を行ってください。

接続待ちを開始／停止する

Bluetooth®機器からの接続要求、機器探索に応答する場合や、ワイヤレス出力、ハンズフリー通話、ダイヤルアップ接続を利用するときは、G9で接続待ちを開始してからBluetooth®機器を操作します。

1 待受画面で■→[Bluetooth]→[接続待ち開始／停止]

2 [接続待ち開始]／[接続待ち停止]

接続待ちを開始すると、待受画面に接続待機中のアイコンが表示されます。

memo

◎接続待ちを開始すると、電池の消耗が早くなります。
◎ワイヤレス出力対応機器の接続待ちは、「ワイヤレス機器選択」をワイヤレス出力対応機器に設定しているときのみ開始できます。
◎同一機器に限り、ワイヤレス出力とハンズフリー通話、ダイヤルアップ接続を同時に行うことができます。ただし、ハンズフリー通話中にダイヤルアップ接続をしてデータ通信を行うことができません。
◎接続待機中にデータの送受信などのBluetooth®通信を行った場合、接続待ちを一時中断し、Bluetooth®通信終了後に接続待ちを再開します。一時中断中は、ワイヤレス出力、ハンズフリー接続、ダイヤルアップ接続を行うことができません。

■Bluetooth®の起動状態を示すアイコンについて

アイコン	概要
	ハンズフリー、ダイヤルアップ接続待機中
	ワイヤレス出力対応機器、ハンズフリー、ダイヤルアップの接続待機中
	Bluetooth®接続中（点滅は接続を復旧している状態）
	SCMS-T方式に非対応のワイヤレス出力対応機器と接続中（音を聴くことはできません）

■Bluetooth®機器からの接続要求に応答するには

接続待ちを開始しているときに、Bluetooth®機器からの接続要求があると、パスキーを入力する画面が表示されます。G9とBluetooth®機器で同じパスキーを入力して認証に成功すると、Bluetooth®機器が接続相手リストに登録されます。

■ハンズフリー通話について

接続待ちを開始した状態で、登録済みのハンズフリー対応機器から接続要求があると自動的に接続します。

memo

◎ハンズフリー通話で利用するプロファイルは「HFP」です。
◎ハンズフリーをご利用になる場合は、あらかじめ初期登録を行ってください。（▶P.279「ワイヤレス出力対応機器やハンズフリー対応機器を登録する」）
◎ハンズフリー通話中にを押すと、G9とハンズフリー対応機器の音声を切り替えることができます。
◎ハンズフリー通話中に、切断されたBluetooth®接続を復旧している状態になると、通話が終了してしまうことがあります。

■ダイヤルアップ接続について

パソコンなどをBluetooth®接続し、インターネットなどにアクセスできます。

memo

◎ダイヤルアップ接続で利用するプロファイルは、「DUN」です。
◎発信した相手から応答がない場合、3分以内に3回までしか発信できません。

ヘッドホンやオーディオ機器にワイヤレス出力する

ワイヤレス出力対応機器で、ワイヤレス出力対応アプリの音を聴くことができます。

1 待受画面で■→[Bluetooth]→[ワイヤレス機器選択]

2 初期登録済みのワイヤレス出力対応機器の中から、音を出力する機器を選択→■

memo

◎ワイヤレス出力で利用するプロファイルは「A2DP」です。
◎ワイヤレス出力対応機器をご利用になる場合は、あらかじめ初期登録を行ってください。また、ワイヤレス出力対応機器との接続が失敗する場合は、もう一度初期登録を行うなど、登録状況をご確認ください。(▶P.279「ワイヤレス出力対応機器やハンズフリー対応機器を登録する」)
◎「ワイヤレス機器選択」は、ワイヤレス出力対応アプリを使用するときに有効な設定です。アラーム音や機器登録時の確認再生では、音はスピーカー/イヤホンに出力され、ワイヤレス出力対応機器には出力されません。
◎この機能は、イヤホンの代わりにワイヤレス出力対応機器を使用する機能です。
- ワイヤレス出力対応アプリの音をスピーカーに出力している場合は、ワイヤレス機器選択の設定にかかわらずスピーカーに出力されます。
- ワイヤレス出力対応アプリの音をイヤホンに出力している場合でも、選択した機器を接続できない場合は、ワイヤレス出力対応アプリの設定に従ってスピーカー/イヤホンに出力されます。

◎接続待ちを開始してから、ワイヤレス出力対応機器からの操作で再生を行うと、LISMO Playerの再生が始まります。

■ワイヤレス出力対応機器接続中の動作について

ワイヤレス出力対応機器接続中は、以下の点にご注意ください。
- BGM再生中/BGM視聴中に再オートロックが設定されても、ワイヤレス出力対応機器からの操作を継続して行うことができます。
- 「ワイヤレス機器選択」などを行うと、ワイヤレス出力対応アプリが終了することがあります。
- 本体の操作で音量を調節しても、ワイヤレス出力対応機器には反映されません。音量は、ワイヤレス出力対応機器の操作で調節してください。また、利用する機器によっては、音量調節以外も利用できない場合があります。
- 着信があった場合や、アラーム、スケジュールアラーム、タスクアラームなどで設定している時刻になった場合は、「Bluetooth設定」のBluetooth着信鳴動の設定に従ってお知らせます。ただし、ワイヤレス出力対応機器で電話を受けたり通話することはできません。ペア を押して、スピーカーとマイクで通話してください。
- ワイヤレス出力対応アプリ起動中にワイヤレス出力対応機器の接続が切断されても、アプリの動作は継続します。接続切断後、ワイヤレス出力対応機器を操作すると接続を再開します。
- ワイヤレス出力対応機器と、他のBluetooth®機能を同時に利用すると、一方の接続が切断される場合があります。
- テレビ(ワンセグ)の番組によっては、ワイヤレス出力対応機器で音を聴くことができない場合があります。

Bluetooth®でデータを受信する

G9を受信待機状態にして、相手側(送信側)からのデータ送信を待ちます。

1 待受画面で ■ →[Bluetooth]→[データ受信]

2 受信完了

1件受信の場合	受信したデータを追加登録/保存します。
複数件受信の場合	受信データを登録する際に、G9内のデータを残すか削除するかを選択します。 **追加**:データを残して登録 **上書き**:データをすべて削除して登録

◎JPEG形式の画像受信で利用するプロファイルは「BIP」、それ以外のデータ受信で利用するプロファイルは「OPP」です。
◎接続する機器によっては、認証パスワードが必要になる場合があります。
◎アドレス帳、スケジュール、タスクリスト以外のデータは、1件受信のみ可能です。
◎アドレス帳の全件受信で「上書き」を選択した場合、受信データの1件目をプロフィールに上書き登録するか確認する画面が表示されます。「はい」を選択すると、プロフィールが上書きされます(G9の自局電話番号・マイアドレスは除く)。

◎受信したデータの登録先／保存先は以下の通りです。

受信データ	登録先／保存先
vCard	アドレス帳（プロフィール）
vCalendar（スケジュール）	スケジュール
vCalendar（タスクリスト）	タスクリスト
その他のデータ	データフォルダ

各機能のサブメニューからBluetooth®で送信する

アドレス帳、プロフィール、スケジュール、タスクリスト、データフォルダ／microSDメモリカードの各機能でサブメニューから「Bluetooth送信」を選択するとデータを送信できます。

1 各機能のサブメニュー→[Bluetooth送信]

2

1件送信	一覧画面で選択中のデータを送信します。
選択送信	表示中のデータを選択して送信します。
全件送信	表示中の全データを送信します。

3 [はい]

4 送信先の機器を選択→▣（接続）

memo

◎データフォルダ内のJPEG形式の画像送信で利用するプロファイルは「BIP」、それ以外のデータ送信で利用するプロファイルは「OPP」です。なお、JPEG形式の画像でも、相手が「BIP」に対応していない場合は「OPP」を利用して送信されます。
◎接続する機器によっては、認証パスワードが必要になる場合があります。
◎アドレス帳を全件送信する場合は、プロフィールも送信されます。
◎アドレス帳、プロフィール、スケジュールに画像が含まれている場合は、画像を送信するか確認する画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。
◎著作権保護が設定されているデータは送信できません。
◎データ送信時は、アドレス帳とプロフィールはvCard形式、スケジュールとタスクリストはvCalendar形式に変換されて送信されます。
◎au Media Tuner起動スケジュールを送信する場合は、通常のスケジュールとして送信されます。

Bluetooth®機能の設定をする

1 待受画面で▣→[Bluetooth]→[Bluetooth設定]

2

Bluetooth着信鳴動	Bluetooth®機器と接続中に着信した場合の鳴動方法を設定します。 **携帯のみ鳴動**：G9のみを鳴動させるように設定 **接続相手のみ鳴動**：Bluetooth®機器のみを鳴動させるように設定 **両方鳴動**：Bluetooth®機器とG9で、専用着信音を鳴動させるように設定 •「接続相手のみ鳴動」に設定しても、Bluetooth®機器が接続されていないときは、G9で着信音が鳴動します。また、着信中にBluetooth®接続が切断された場合は着信音が鳴動しなくなります。 •「音声着信（M211）」で設定した音によっては、専用着信音が鳴動する場合があります。 •「両方鳴動」に設定した場合は、「音声着信（M211）」の画像の設定にかかわらず、お買い上げ時のデータが表示されます。
セキュリティ	Bluetooth®機器がG9に接続するときに、認証画面を表示する／表示しないを設定します。 「あり」「なし」 •「なし」に設定しても、接続相手の機器によっては認証が必要な場合があります。 •「なし」に設定すると、意図しない相手（Bluetooth®機器）から接続されるおそれがありますのでご注意ください。

探索受付	Bluetooth®機器からの探索を受け付けるかどうかを設定します。 「受付」「拒否」
接続相手リスト	▶P.278「Bluetooth®機器を登録する」
自機情報	自機情報を表示します。 • アプリ（編集）を押すと、自機名称を編集できます。

赤外線通信でデータを送受信する

G9と赤外線通信機能を持つau携帯電話との間で、アドレス帳、スケジュール、お気に入り、データフォルダ／microSDメモリカード内のデータなどを送受信できます。

赤外線の利用について

赤外線の通信距離は20cm以内でご利用ください。
また、データの送受信が終わるまで相手側の赤外線ポート部分に向けたままにして動かさないでください。
赤外線通信を行うには、送る側と受ける側がそれぞれ準備する必要があります。受ける側が受信状態になっていることを確認してから送信してください。

◎赤外線通信中に指などで赤外線ポートをおおわないようにしてください。
◎G9の赤外線通信は、IrMCバージョン1.1に準拠しています。ただし、相手の機器がIrMCバージョン1.1に準拠していても、機能によって正しく送受信できないデータがあります。
◎直射日光があたる場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、正常に通信できない場合があります。
◎赤外線ポートが汚れていると、正常に通信できない場合があります。柔らかな布で赤外線ポートを拭いてください。
◎送受信時に認証パスワードの入力が必要になる場合があります。認証パスワードは、送受信を行う前にあらかじめ通信相手と取り決めた4桁の数字です。送る側と受ける側で同じ番号を入力します。受信時の認証パスワード入力画面で、約30秒間何もしないと赤外線通信は受信失敗となります。

◎赤外線通信中に電話がかかってきた場合は、赤外線通信が切断されます。
◎赤外線通信中にアラームを設定した時刻になった場合は、赤外線通信終了後にアラームが鳴ります。

■送受信できるデータについて

- アドレス帳
- スケジュール
- メモ帳
- プロフィール
- タスクリスト
- お気に入りリスト
- データフォルダ内のデータ／microSDメモリカード内のデータ

memo

◎送受信できるデータ容量は4MBまでです。データ容量や相手の機器によって通信に時間がかかる場合があります。
◎著作権保護が設定されているデータなど、データによっては送信できません。
◎相手の機器やデータの種類、容量によっては再生できない場合があります。

赤外線でデータを受信する

1 **待受画面で■→[赤外線]→[赤外線受信]**

2 **受信完了→[はい]**

1件受信した場合	受信したデータを追加登録します。
複数件受信した場合	受信データを登録する際に、G9内のデータを残すか削除するかを選択します。 **追加登録**：データを残して登録 **書換え登録**：データをすべて削除して登録 **登録中止**：受信したデータを登録せずに破棄

◎データフォルダ内のデータは1件受信のみ可能です。
◎画像を含むアドレス帳データを受信した場合は、着信時やメール受信時に画像を表示するか設定します。
◎データフォルダの容量がいっぱいの場合は、アドレス帳の件数に空きがあっても、アドレス帳を保存できないことがあります。
◎データが保存されるときにファイル名が変更される場合があります。また、ファイル名が128文字以上のデータは正しく保存できない場合があります。

■受信時の登録先について

受信データ	登録先／保存先
vCard（アドレス帳、プロフィール）	アドレス帳
vCalendar（スケジュール）	スケジュール
vCalendar（タスクリスト）	タスクリスト
vBookmark	お気に入りリスト
vMessage	データフォルダの「Eメールフォルダ」
vNote	データフォルダの「Touch Message」フォルダまたは「テキスト」フォルダ
その他のデータ	データフォルダ

◎データの種類、容量によっては保存できない場合があります。

赤外線でデータを送信する

1 **待受画面で■→[赤外線]→[赤外線送信]**

2 **送信するデータを選択→■**

「プロフィール」「メモ帳」「データフォルダ」以外の項目を選択した場合は、[1件送信]／[選択送信]／[全件送信]を選択します。

memo

◎au Media Tuner起動スケジュールを送信する場合は、通常のスケジュールとして送信されます。
◎送信するデータに画像が含まれている場合は、画像を送信するか確認する画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。
◎「選択送信」「全件送信」の場合は、認証パスワードが必要です。
◎データフォルダ／microSDメモリカード、メモ帳、プロフィールからの送信は、「1件送信」のみです。
◎アドレス帳を全件送信する場合は、プロフィールも送信されます。

各機能のサブメニューから赤外線で送信する

アドレス帳、プロフィール、スケジュール、タスクリスト、メモ帳、お気に入りリスト、データフォルダ／microSDメモリカードの各機能で、サブメニューから「赤外線送信」を選択してもデータを送信できます。

1 **各機能のサブメニュー→[赤外線送信]**

2

1件送信	一覧画面で選択中のデータを送信します。
選択送信	表示中のデータを選択して送信します。
全件送信	表示中の全データを送信します。

memo

◎赤外線送信に関する注意事項については、「赤外線でデータを送信する」の「memo」(▶P.285)をご参照ください。

Touch Messageでデータを送受信する

G9では、EZ FeliCa対応機能を利用して、Touch Message対応機種間において、メッセージやアドレス帳、プロフィール、データフォルダ内のデータなどを送受信できます。

Touch Messageの利用のしかた

Touch Messageで送受信を行う際には、受信側であらかじめ設定をすることなく、送信側のFeliCaマークと受信側のFeliCaマークを向かい合わせるだけで、データをやりとりできます。

※2台の携帯電話を平行にしてFeliCaマーク同士を図のように密着(3mm以内)させ、送受信が終了するまで動かさないようにしてください。

memo

◎受信したくない場合は、「受信制限」(▶P.288)または「FeliCaロック(M412)」で受信を制限できます。
◎FeliCaロック中や遠隔ロック中、電源OFF中、通話中は、送受信共にできません。
◎Touch Message通信中に電話がかかってきた場合は、Touch Message通信は終了します。
◎他の機能を起動中は、Touch Messageの送受信を行うことができません。
◎相手の機器によっては、データを送受信しにくい場合があります。その場合は少しだけ離すか、上下左右にずらして通信してください。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、Touch Messageはご利用になれません。

■送受信できるデータについて

- Touch Messageのメッセージ
- アドレス帳
- プロフィール
- スケジュール
- タスクリスト
- メール
- クーポン情報
- データフォルダ内のデータ(JPEG画像など)

◎相手の機器やデータの種類、容量によっては、送受信できない場合があります。
◎送受信できるデータ容量は、ファイルによって異なりますが、最大2MBです。

Touch Messageを利用する

1 待受画面で■→[ツール]→[Touch Message]

初回起動時は、お知らせが表示されますので■を押してください。
Touch Messageメニューが表示されます。

《Touch Messageメニュー》

2

メッセージ作成	▶P.286「メッセージを作成する」
アドレス帳送信	▶P.287「Touch Messageでデータを送信する」
プロフィール送信	
データフォルダ	
作成中メッセージ	▶P.287「作成中のメッセージを表示する」
受信履歴	▶P.288「受信履歴を表示する」
設定	▶P.288「Touch Messageの設定をする」

メッセージを作成する

Touch Messageでメッセージを作成して送信したり、作成中メッセージとして保存できます。

1 Touch Messageメニュー(▶P.286)→[メッセージ作成]

メッセージ作成画面が表示されます。

2 ■(編集)→メッセージを入力

全角／半角100文字まで入力できます。

《メッセージ作成画面》

3 ◫(送信)

アプリ(サブメニュー)を押すと、サブメニューが表示されます。

保存	メッセージを作成中メッセージとして10件まで保存できます。
Eメールで送信	メッセージを本文に入力したEメール作成画面を表示します。

4 送信側のFeliCaマークと受信側のFeliCaマークを向かい合わせる

(▶P.285「Touch Messageの利用のしかた」)

作成中のメッセージを表示する

「メッセージ作成」で保存した作成中メッセージを表示します。

1 **Touch Messageメニュー（▶P.286）→［作成中メッセージ］**

2 **メッセージを選択→［■］**

メッセージ確認画面に作成中メッセージが表示されます。

3 **［■］（編集）**

メッセージ作成画面が表示されます。

「メッセージを作成する」（▶P.286）の操作**2**以降をご参照ください。

memo

◎操作**2**でメッセージを選択して［削除キー］（削除）を押すと、作成中メッセージを1件削除／全件削除できます。

Touch Messageでデータを送信する

アドレス帳やプロフィール、データフォルダ内のデータをTouch Message送信できます。

1 **Touch Messageメニュー（▶P.286）**

2

アドレス帳送信	1件送信	アドレス帳を選択して1件送信します。
	全件送信	プロフィールとアドレス帳を全件送信します。
プロフィール送信		プロフィールを1件送信します。
データフォルダ		データフォルダのデータを1件送信します。

3 **送信側のFeliCaマークと受信側のFeliCaマークを向かい合わせる**

（▶P.285「Touch Messageの利用のしかた」）

memo

◎「アドレス帳ロック（M413）」を「ON」に設定すると、「アドレス帳送信」は使用できません。

◎著作権保護が設定されているデータなど、データによっては送信できません。

◎アドレス帳の全件送信時の認証パスワードは「1234」に設定されています。送信できない場合は、受信する機器と同じ認証パスワードを入力してください。

◎データ容量が大きすぎたり、受信側の状態によっては送信できない場合があります。

各機能のサブメニューからTouch Messageで送信する

アドレス帳、プロフィール、データフォルダ／microSDメモリカードの各機能で、サブメニューから「TouchMessage送信」を選択しても送信できます。

1 **各機能のサブメニュー→［TouchMessage送信］**

2

1件送信	一覧画面で選択中のデータを送信します。
全件送信	プロフィールとアドレス帳を全件送信します。

memo

◎Touch Message送信に関する注意事項については、「Touch Messageでデータを送信する」の「memo」（▶P.287）をご参照ください。

Touch Messageでデータを受信する

送信側の携帯電話とFeliCaマーク同士を合わせるだけで、自動的にTouch Messageの受信が始まります。
受信したデータは、すべて本体内のデータフォルダに保存されます。

memo

◎データが保存されるときにファイル名が変更される場合があります。また、ファイル名が128文字以上のデータは正しく保存できない場合があります。
◎アドレス帳を全件受信した場合は、プロフィールの内容もアドレス帳に保存されます。
◎待受画面、待受EZアプリ起動中以外では、Touch Message受信を行うことができません。
◎アドレス帳の全件受信時の認証パスワードは「1234」に設定されています。受信時の認証パスワードは変更できないため、送信側で認証パスワードを「1234」に設定してください。
◎Touch Message受信した新着のデータがある場合は、待受画面にが表示され、ポップアップ表示に「Touch Message X件」と表示されます。アイコンを選択して■を押すと、受信履歴画面が表示されます。

受信履歴を表示する

1 Touch Messageメニュー（▶P.286）→［受信履歴］

2 受信履歴を選択→■（表示）

受信したデータ（データフォルダ内に保存されているデータ）が表示／再生されます。

- メッセージの受信履歴を選択した場合は、■（表示）→■（編集）→■（編集）と操作すると、メッセージ作成画面（▶P.286）で編集できます。
- アプリ（転送）を押すと、受信履歴のデータをTouch Message送信できます。
- 回（削除）を押すと、受信履歴を1件削除／全件削除できます。

■受信履歴画面の見かた

① **状態アイコン**
未:未読　既:既読　×:失敗
② **ファイル種別アイコン**
:スケジュール／タスクリスト
:メッセージ
:アドレス帳／プロフィール
:画像
:クーポン情報
etc:上記以外のファイル
③ **保存日時**

Touch Messageの設定をする

1 Touch Messageメニュー（▶P.286）→［設定］

2

署名設定	メッセージの末尾に署名を挿入するかどうかを設定します。挿入する場合は、署名を入力できます。 「付加する」「付加しない」 • 全角／半角80文字まで入力できます。
送信音量設定	送信開始音、送信完了音、送信失敗音の音量を設定します。
受信制限	Touch Messageによるデータを受信するかどうかを設定します。 **制限する**:データを受信しない **制限しない**:データを受信する

防犯ブザーを利用する(M26)

待受画面で[＊]を2秒以上長押ししたときに、防犯ブザーを鳴らすかどうかを設定します。

1 待受画面で[■][2][6]→[ON]／[OFF]

「ON」に設定したときは、待受画面で[＊]を2秒以上長押しすると、防犯ブザーが鳴ります。

memo

◎G9本体のスピーカーからの距離が10cm程度の場合、音量は約95dB(デシベル)になります。また、周囲の環境などによっては、周辺の第三者にブザー音が聞き取りにくい場合があります。
◎耳元で防犯ブザーを鳴らさないでください。耳に障がいを起こす原因となります。
◎マナーモード設定中やイヤホンを接続している場合でも、防犯ブザーはスピーカーから鳴動します。
◎ブザー音の音量は調節できません。
◎防犯ブザーは犯罪防止や安全を保証するものではありません。万一の際の損害について当社として何ら責任を負うものではありません。
◎お子様などの誤操作によって防犯ブザーが鳴動する可能性がありますので、取り扱いには十分にご注意ください。
◎待受EZアプリ起動中は、防犯ブザーが動作しない場合があります。
◎「防犯ブザー(M26)」が「OFF」に設定されている場合は、待受画面で[＊]を2秒以上長押しすると「防犯ブザー(M26)」の設定画面が表示されます。

防犯ブザー鳴動中でも有効な操作

◎110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)への電話
上記の緊急番号へは、番号を入力して[ペア]を押すと、電話をかけることができます。
※ただし、緊急番号を入力しても、[ペア]を押すまでは画面に番号は表示されません。
※緊急通報番号(110、119、118)の前に「184」「186」を入力してから電話をかけることもできます。
※電話をかけると、防犯ブザーは解除されます。

■防犯ブザーを止めるには

防犯ブザーは、ロックNo.を入力するか、電池残量がなくなるまで鳴動し続けます。
鳴動中の防犯ブザーを止めるには、ロックNo.を入力してください。防犯ブザーの鳴動中は、電源を切ったり、その他の操作はできません。

フェイク着信を利用する

G9には、[ペア]を2秒以上長押しすると着信音が鳴り、電話がかかってきたようにみせかけることができる「フェイク着信」機能が搭載されています。暗い夜道での一人歩きのときに通話しているふりをすることで、周囲の注意をそらすように、本機能をご利用できます。

1 待受画面で[ペア](2秒以上長押し)

「音声着信(M211)」で設定している音、画像、ランプが鳴動します。画像、ランプを「OFF」に設定している場合は、お買い上げ時の設定に従います。

2 [POWER]、[memo CLEAR]、サイドキーを除くいずれかのキーを押す

フェイク応答中になると、音の鳴動が停止し、フェイク応答中画面(防犯ブザー起動方法を含む)が表示されます。

memo

◎マナーモード設定中やステレオイヤホン(別売)を接続している場合でも、フェイク着信は「Level4」の音量で本体のスピーカーから鳴動します。音量はあらかじめ設定することはできません。
◎オートロック中、遠隔ロック中(「本体ロック解除」:「有効」)でも利用できます。フェイク着信中はロック状態が一時的に解除されます。フェイク着信終了後はロック状態に戻ります。
◎待受EZアプリ起動中はフェイク着信は鳴動しません。
◎フェイク着信／応答中に着信があった場合やアラームの時刻になった場合はフェイク着信を終了し各機能を起動します。
◎フェイク着信／応答中に本体を閉じても、フェイク着信は継続します。

フェイク応答中に防犯ブザーを鳴らす

1 フェイク応答中に［＊］（2秒以上長押し）

「防犯ブザー（M26）」「キーロック」（▶P.290）「オートロック（M411）」「遠隔ロック（M414）」の設定にかかわらず防犯ブザーを鳴らします。

フェイク応答中に電話をかける

1 フェイク応答中に［0］～［9］、［＊］、［#］のいずれかのキーを押して電話番号を入力→［ペア］

◎オートロック中、遠隔ロック中（「本体ロック解除」：「有効」）、ダイヤル制限中の場合は、ロックNo.を入力して、制限を一時的に解除してください。
◎電波OFFモード設定中の場合、電波OFFモードは解除されます。

フェイク着信を終了する

1 フェイク着信中またはフェイク応答中に［POWER］

フェイク着信後、約2分経過するとフェイク着信を終了します。

キー操作を無効にする

本体を閉じたときに、キー操作を無効にします。

1 本体を閉じて［LOCK］（1秒以上長押し）

もう一度本体を閉じて［LOCK］を1秒以上長押しすると、キーロックの設定を解除します。

◎本体を開くと一時的にキーロックが解除されます。閉じるとキーロックが設定され、約5秒後にディスプレイが消灯します。
◎キーロック中にディスプレイが消灯している状態で［POWER］を押すと、ディスプレイが微灯で約5秒間点灯します。

アシストライトを利用する

1 待受画面で［◀］（1秒以上長押し）

アシストライト点灯中、いずれかのキーを押すか、約30秒経過すると消灯します。

■アシストライト使用時のご注意

アシストライトを目に近付けて点灯させないでください。また、アシストライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。同様にアシストライトを他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。

マナーモードを設定する

マナーモードを選択するだけで、公共の場所で周囲の迷惑とならないように設定したり、運転中に着信音やバイブレータをOFFにすることができます。

1 待受画面で ■ →[ツール]→[マナーモード]

マナーモード設定画面が表示されます。

2 マナーモードを選択→ ■

	各発着信音の音量	各バイブレータ	各アラーム音量	各操作音量	簡易留守メモ
通常マナー	OFF	「着信設定(M21)」に従う※1	OFF	OFF	ON
ドライブ	OFF	OFF	OFF	OFF	ON
サイレントマナー	OFF	OFF	OFF	OFF	ON
オリジナルマナー※2	OFF	パターン1〜5	OFF	OFF	OFF

※1 各着信設定でバイブレータが「メロディ連動」または「OFF」に設定されている場合は、「パターン1」で動作します。ニュースフラッシュ受信は「OFF」に設定されます。
※2 オリジナルマナーはお買い上げ時の内容です。内容は変更できます。

memo

◎自動車を運転中の携帯電話の使用は、交通事故の原因となり、危険なため道路交通法で禁止されています。運転中はマナーモードを「ドライブ」に設定してください。
◎待受画面で # を1秒以上長押しすると、あらかじめ「マナーモード」で設定した内容のマナーモードになります。もう一度 # を1秒以上長押しすると、マナーモードを解除できます。
◎マナーモード中でも「防犯ブザー(M26)」「フェイク着信」(▶P.289)は鳴動します。
◎マナーモード設定中は、データフォルダのデータを再生したときや、機能設定の内容を再生して確認したときは、消音の状態でデータが再生されます。再生中に ▲▼ を押すと、音量を調節できます。

オリジナル設定を変更する

着信の種類ごとに着信音量を決めるなど、お好みに合わせてマナーモードの設定を編集できます。

1 待受画面で ■ →[ツール]→[マナーモード]→「オリジナルマナー」を選択→ アプリ (編集)

オリジナルマナー編集画面が表示されます。

2

発着信音量	機能ごとに発着信音量を設定します。「音声着信」「Eメール受信」「指定外Eメール受信」「お知らせ受信」「Cメール受信」「ニュースフラッシュ受信」
バイブレータ	機能ごとにバイブレータの動作を設定します。「音声着信」「Eメール受信」「指定外Eメール受信」「お知らせ受信」「Cメール受信」「ニュースフラッシュ受信」「ウェイクアップトーン」「パワーオフトーン」「アラーム」「スケジュールアラーム」「タスクアラーム」
アラーム音量	機能ごとにアラーム音量を設定します。「アラーム」「スケジュールアラーム」「タスクアラーム」
操作音量	効果音の音量を設定します。「キー操作音」「OK音」「NG音」「オープン音」「クローズ音」「充電開始音」「充電完了音」「ウェイクアップトーン」「パワーオフトーン」

簡易留守メモ	マナーモード(オリジナルマナー)設定中の簡易留守メモの動作を設定します。 「ON」「OFF」 •「ON」を選択すると、応答メッセージを「通常」「ドライブ」「公共」から選択できます。

アプリ(完了)を押すと、オリジナルマナー編集画面に戻ります。
田(一括設定)を押すと、音量やバイブレータを一括で設定できます。

3 **アプリ(保存)**

簡易留守メモを利用する

電話に出ることができないとき、留守番電話のように応答メッセージを流して相手の方の伝言を録音できます。録音できるのは、1件あたり約60秒間(GSMローミング中は約20秒間)で、通話音声メモと合わせて10件までです。

1 **待受画面で memo/CLEAR →[簡易留守メモ]**

2

簡易留守メモリスト	▶P.293「簡易留守メモを再生する」
簡易留守メモ設定	▶P.292「簡易留守メモを設定/解除する」
応答メッセージ設定	簡易留守メモで応答したときに流れるメッセージを設定します。 「通常」「ドライブ」「公共」 • 田(再生)を押すと、メッセージを確認できます。
応答時間設定	着信してから簡易留守メモで応答するまでの時間を設定します。 • 01〜16秒まで設定できます。 • マナーモードが「ドライブ」に設定されている場合は、応答時間の設定にかかわらず3秒で応答します。

◎ マナーモードが「ドライブ」に設定されている場合の応答メッセージは、応答メッセージの設定にかかわらず「ドライブ」になります。
◎ 簡易留守メモと「オート着信(M243)」、「着信転送サービス」の応答時間を同じ時間に設定した場合は、簡易留守メモが優先されます。

簡易留守メモを設定/解除する

1 **待受画面で memo/CLEAR →[簡易留守メモ]→[簡易留守メモ設定]**

待受画面で memo/CLEAR を1秒以上長押ししても、設定/解除できます。

◎ マナーモード設定中は、簡易留守メモの設定は変更できますが、有効にはなりません。マナーモード解除後に有効になります。
◎ 簡易留守メモを設定すると、待受画面に (青)が表示されます。簡易留守メモと通話音声メモが合わせて10件録音されている場合、 (赤)が表示されます。

簡易留守メモで着信に応答する

簡易留守メモを設定していた場合は、着信後、設定されている応答時間が経過すると、自動的に応答メッセージで応答します。

1 着信後、設定されている応答時間が経過

自動的に応答メッセージで応答します。

↓

録音を開始します。簡易留守メモの録音時間は、最大約60秒間です。

↓

相手が電話を切るか、約60秒経過すると、録音が自動的に終了します。

相手の方がメッセージを録音すると、「簡易留守メモ　1件」と表示されます。

memo

◎録音件数がいっぱいの場合、新たに簡易留守メモで応答する際には、最も古い再生済みの簡易留守メモが自動的に削除されます。

※未再生の簡易留守メモや保護した簡易留守メモは削除されません。簡易留守メモが1件も削除されなかった場合は、簡易留守メモでの応答はできません。

◎簡易留守メモの設定にかかわらず、着信時に[memo CLEAR]を押すと、簡易留守メモで応答できます。

◎応答中または録音中に[ﾍﾟｱ]を押すと、簡易留守メモを中断して電話に出ることができます。

◎GSMローミング中は、応答中または録音中に受話OFF(固定)となります。

簡易留守メモを再生する

1 待受画面で[memo CLEAR]→[簡易留守メモ]→[簡易留守メモリスト]

簡易留守メモリスト画面が表示されます。

2 簡易留守メモを選択→[■](再生)

簡易留守メモ再生中に[ｱﾌﾟﾘ](サブメニュー)を押すと、サブメニューが表示されます。

スピーカーON／OFF	スピーカー／受話口で簡易留守メモを聞くことができます。
削除	再生中の簡易留守メモを削除します。

memo

録音された簡易留守メモを待受画面から再生するには

◎通知アイコンの[簡易留守メモアイコン]を選択して[■]を押すと、簡易留守メモリスト画面が表示されます。

簡易留守メモリスト画面の表示について

《簡易留守メモリスト画面》

① **相手の方の電話番号**

▶P.90「電話がかかってきた場合の表示について」

② [NEW]：未再生

③ [音声電話アイコン]：音声電話

[保護アイコン]：保護

便利な機能

簡易留守メモリストのサブメニューを利用する

1 待受画面で memo/CLEAR →[簡易留守メモ]→[簡易留守メモリスト]

2 簡易留守メモを選択→ アプリ （サブメニュー）

削除	▶P.71「データを削除する」
保護／解除	簡易留守メモが自動的に削除されないように保護を設定／解除します。

通話音声メモを利用する

通話中に相手の方の声を録音できます。録音できるのは、1件あたり約60秒間（GSMローミング中は約20秒間）で、簡易留守メモと合わせて10件までです。

通話中の相手の声を録音する

1 通話中に memo/CLEAR

録音を開始します。

2 ■（停止）／ memo/CLEAR

通話音声メモの録音時間は最大約60秒間です。60秒を経過すると自動的に終了します。

◎通話音声メモでは、通話中の自分の声は録音できません。
◎GSMローミング中は、録音中の受話音量がLevel3（固定）となります。

通話音声メモを再生する

1 待受画面で memo/CLEAR →[通話音声メモ]

通話音声メモの一覧画面が表示されます。

2 通話音声メモを選択→ ■ （再生）

通話音声メモ再生中に アプリ（サブメニュー）を押すと、サブメニューが表示されます。

スピーカーON／OFF	スピーカー／受話口で通話音声メモを聞くことができます。
削除	▶P.71「データを削除する」

memo

◎通話音声メモの一覧画面で アプリ（サブメニュー）→[削除]と操作すると、通話音声メモを削除できます。（▶P.71「データを削除する」）

Myボイスメモを利用する

自分の声を録音する

1 待受画面で memo/CLEAR →[Myボイスメモ]→[録音]→ ■（録音）

録音を開始します。録音時間はデータフォルダの空き容量に依存します。

2 ■（終了）

Myボイスメモを再生する

1 待受画面で memo/CLEAR →[Myボイスメモ]→[再生]

2 再生するMyボイスメモを選択→ ■

◎Myボイスメモはデータフォルダに保存されます。データフォルダの操作については、「データフォルダを利用する」（▶P.248）をご参照ください。

メモ帳を利用する

最大50件のメモ帳を登録できます。

メモ帳を登録する

1 待受画面で memo/CLEAR →[メモ帳]

メモ帳一覧画面が表示されます。

2 メモ帳を選択→ 📖(編集)→メモを入力→ ■

メモ帳は1件につき全角512／半角1,024文字まで入力できます。

メモ帳のサブメニューを利用する

1 待受画面で memo/CLEAR →[メモ帳]→メモ帳を選択→ ■(詳細)

2 アプリ(サブメニュー)

メモ帳一覧画面でメモ帳を選択→ アプリ(サブメニュー)と操作しても、サブメニューを表示できます。

3

削除	▶P.71「データを削除する」
データコピー	▶P.264「他の機能からデータフォルダにコピーする」
Eメール添付	メモ帳の内容をテキストデータとして添付してEメールを作成します。
デコレーションアニメ添付	メモ帳の内容をテキストデータとして添付してデコレーションアニメを作成します。
デコレーションメール添付	メモ帳の内容をテキストデータとして添付してデコレーションメールを作成します。
赤外線送信	▶P.285「各機能のサブメニューから赤外線で送信する」
メモ帳制限※	メモ帳を表示･編集･削除する際に、ロックNo.の入力が必要になるように設定します。「ON」「OFF」 • メモ帳制限を設定したメモ帳は、一覧画面で「メモ帳 No.01～50 LIMIT」と表示されます。
カレンダー登録／カレンダー登録解除	選択したメモ帳をカレンダーに登録／登録解除します。

※ メモ帳一覧画面のサブメニューに表示されます。

カレンダー／スケジュール／タスクリストを利用する

カレンダーを表示する

カレンダーには、スケジュール、タスクリスト、メモ帳を登録できます。選択された日付に撮影したフォトやムービー、誕生日の確認などもできます。

1 待受画面で ■ → 📖(カレンダー)

カレンダーが表示されます。

⇤✉:前月を表示　Ｅ⇥:翌月を表示

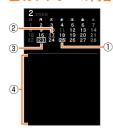
2 日付を選択→ ■

選択した日付の当日カレンダーが表示されます。

◀:前日を表示　▶:翌日を表示

3 項目を選択→ ■(詳細)

登録内容詳細画面が表示されます。

■カレンダーの内容について

《1ヶ月リスト表示》

① **今日の日付**
背景が別の色で表示されます。

② **スケジュール／タスクリスト／メモ帳を登録した日付、撮影したフォトやムービーがある日付、アドレス帳に誕生日として登録されている日付**
日付の下にアンダーラインが表示されます。

③ **選択されている日付**
四角の枠が表示されます。

④ **スケジュール／タスクリスト／メモ帳／撮影したフォト・ムービーのタイトル／誕生日**
選択されている日付に登録した情報が表示されます。

memo

◎カレンダー表示中に アプリ（サブメニュー）→［カレンダー表示切替え］と操作して、カレンダー表示を1ヶ月リスト表示／1ヶ月画像表示／2ヶ月表示／6ヶ月表示から選択できます。
◎「1ヶ月画像表示」に切り替えると、カレンダーで選択している日付に撮影したフォト・ムービーがサムネイル表示されます。✱→フォト／ムービーを選択→■と操作すると、再生できます。
◎「6ヶ月表示」に切り替えたときは、「カレンダーの内容について」の②と④は表示されません。

■当日カレンダーの内容について

選択されている日付に登録したスケジュール／タスクリスト／メモ帳、撮影したフォト・ムービーのタイトル、誕生日が表示されます。

《当日カレンダー》

データの種類	表示される内容
フォト・ムービー	フォト・ムービーのアイコンとタイトルが表示されます。
スケジュール	分類アイコンと開始時刻※、用件が表示されます。 ※2日以上にまたがるスケジュールの開始日以外は「←:→」または「←:→｜」（終了日）が表示されます。
タスクリスト	アイコン※と期限時刻、用件が表示されます。 ※ □（未完了）／●（期限切れ未完了）のいずれかが表示されます。
メモ帳	とメモ帳の内容が表示されます。
誕生日	とアドレス帳に登録されている名前が表示されます。

memo

◎完了したタスクリストは表示されません。

カレンダーのサブメニューを利用する

1 **カレンダー（▶P.296）／当日カレンダー（▶P.296）→ アプリ（サブメニュー）**

2

新規登録	スケジュール	▶P.297「スケジュールを新規登録する」

新規登録	タスクリスト	▶P.299「タスクリストを新規登録する」
	メモ帳	メモ帳一覧からメモ帳を選択してカレンダーに登録します。
スケジュール一覧		スケジュール一覧画面を表示します。
タスクリスト一覧		タスクリスト一覧画面を表示します。
削除／登録解除		スケジュール／タスクリストを削除、またはメモ帳を登録解除します。 • メモ帳は削除されません。
日付移動		指定年月日を表示します。
休日設定／解除	カレンダーで設定	カレンダーで日付を選択して、休日を設定／解除します。 **日付を選択→■（切替）→アプリ（実行）**
	曜日指定	曜日を選択して、休日を設定／解除します。
	期間設定	期間（開始日と終了日）を設定して、休日を設定／解除します。
	リセット	休日設定をお買い上げ時の状態に戻します。
祝日設定／解除	設定／解除	サイトからダウンロードした祝日データをカレンダーに設定します。 • ダウンロードした祝日データが「休日設定／解除」のデータと重複する場合は、「休日設定／解除」のデータが優先されます。
	ダウンロード	サイトから祝日データをダウンロードします。 • ダウンロードには別途パケット通信料がかかります。
カレンダー表示切替え		カレンダーの表示方法を切り替えます。「1ヶ月リスト表示」「1ヶ月画像表示」「2ヶ月表示」「6ヶ月表示」
Eメール添付		スケジュール·タスクリストを添付データにしてEメールを作成します。
デコレーションアニメ添付		スケジュール·タスクリストを添付データにしてデコレーションアニメを作成します。
デコレーションメール添付		スケジュール·タスクリストを添付データにしてデコレーションメールを作成します。
シークレット一時表示		シークレット登録した内容を一時的に表示します。 • カレンダー／スケジュールを終了すると元に戻ります。

※サブメニューに表示される項目は、画面によって異なります。

スケジュールを新規登録する

最大200件のスケジュールを登録できます。

1 カレンダー（▶P.296）／当日カレンダー（▶P.296）→田（新規）→[スケジュール]

カレンダー→アプリ（サブメニュー）→[スケジュール一覧]→スケジュールを選択→■（詳細）→田（編集）と操作すると、登録されているスケジュールを編集できます。

2 各項目を編集→アプリ（登録）

■スケジュールの入力項目について

項目	説明
用件	全角20／半角40文字まで入力できます。
分類	固定7種類のアイコンまたは絵文字から選択します。
開始日時	開始日時と終了日時を設定します。 2000年01月01日00時00分 ～2027年12月31日23時59分 • 終了日時は、開始日時が未設定または開始日時前の日時の場合は設定できません。
終了日時	

便利な機能

項目		説明
繰返し設定	繰返し周期	スケジュールの繰り返しを指定します。 「毎日」「毎週」「毎月」「毎年」「なし」
	繰返し期限	スケジュールの繰り返し回数を設定します。 **あり**：1～99回 **なし**：無期限
	繰返し例外日	スケジュールの開始日時～繰返し期限の間で、スケジュールを繰り返さない日（例外日）を最大20件まで設定します。 「あり」「なし」
アラーム設定		スケジュールアラームを設定します。 ・開始日時が未設定の場合は設定できません。 ・「アラーム時刻」は、開始日時を基準に0時間00分前～24時間00分前を設定します。 ・「アラーム音」「アラーム音量」「アラーム画像」「バイブレータ」「優先設定」については、「アラームの入力項目について」（▶P.301）をご参照ください。
場所		全角20／半角40文字まで入力できます。
詳細		全角40／半角80文字まで入力できます。
画像		画像を設定します。 「データフォルダ」「フォト撮影」 「ムービー撮影」「OFF」
シークレット設定		「シークレット（M427）」を「表示する」に設定したときのみ表示するように設定します。 「ON」「OFF」

※「用件」、「詳細」のいずれかは必ず入力してください。未入力の場合は登録できません。

◎開始日付と終了日付が2日以上にまたがる場合、繰返し設定を選択できません。

au Media Tunerのテレビ（ワンセグ）で予約したスケジュールについて

◎テレビ（ワンセグ）の「視聴予約」（▶P.244）／「録画予約」（▶P.244）で登録したスケジュールは、分類が「EZテレビ（ワンセグ）」「EZテレビ（ワンセグ）」となります。

◎「視聴予約」「録画予約」で登録したスケジュールをデータコピー／Eメール添付／赤外線送信すると、スケジュールのカテゴリは「その他」になります。

■アラーム通知の日時について

「アラーム設定」でスケジュールアラームを設定し、「繰返し周期」を「なし」以外に設定した場合は、スケジュールが繰り返されるたびに、スケジュールアラームが動作します。

スケジュールアラームを設定した時刻になると

◎アラームを設定した時刻に電源がOFFの場合は、自動的に電源がONになりアラームが鳴ります。

◎アラームを設定した時刻になったときに通話中だった場合は、終話後にアラームが鳴ります。

◎アラーム音やバイブレータが鳴動します。いずれかのキーを押すとアラームは停止します。何も操作せず約1分間（固定）経過するとアラームは停止し、アラームの内容が表示されます。

アラームを同時刻に設定した場合

◎アラーム、スケジュールアラーム、タスクリストアラーム、カウントダウンタイマーを同時刻に設定した場合は、順番に鳴動します。なお、アラームがスヌーズモード中のときは、別のアラームはスヌーズモードが解除されてから鳴動します。

タスクリストを新規登録する

最大50件のタスクリストを登録できます。

1 カレンダー（▶P.296）／当日カレンダー（▶P.296）→ 📖（新規）→［タスクリスト］

カレンダー→ アプリ（サブメニュー）→［タスクリスト一覧］→タスクリストを選択→ ■（詳細）→ 📖（編集）と操作すると、登録されているタスクリストを編集できます。

2 各項目を編集→ アプリ（登録）

■ タスクリスト一覧画面の内容について

《タスクリスト一覧画面》

① □（未完了）／☑（完了）／●（期限切れ未完了）
② **分類アイコン**
③ **タスクリストの内容**
期限を過ぎても完了していないタスクリストは別の色で表示されます。

■ タスクリストの入力項目について

項目	説明
用件	全角20／半角40文字まで入力できます。
分類	固定7種類のアイコンまたは絵文字から選択します。
期限日時	タスクリストの期限を設定します。 2000年01月01日00時00分 ～2027年12月31日23時59分 ・ アプリ（期限なし）を押して、期限なしを設定できます。
アラーム設定	タスクリストアラームを設定します。 ・ 期限日時が「期限なし」の場合は設定できません。 ・「アラーム時刻」は、期限日時を基準に0時間00分前～24時間00分前を設定します。 ・「アラーム音」「アラーム音量」「アラーム画像」「バイブレータ」「優先設定」については、「アラームの入力項目について」（▶P.301）をご参照ください。
完了日時	完了日時を設定します。 ・ 完了日時の設定によって、□（未完了）／☑（完了）／●（期限切れ未完了）のいずれかが表示されます。
シークレット設定	「シークレット（M427）」を「表示する」に設定したときのみ表示するように設定します。

※「用件」は必ず入力してください。未入力の場合は登録できません。

memo

タスクリストアラームを設定した時刻になると

◎ アラームを設定した時刻に電源がOFFの場合は、自動的に電源がONになりアラームが鳴ります。

◎ アラームを設定した時刻になったときに通話中だった場合は、終話後にアラームが鳴ります。

◎ アラーム音やバイブレータが鳴動します。いずれかのキーを押すか約1分間（固定）経過するとアラームは停止し、アラームの内容が表示されます。

アラームを同時刻に設定した場合

◎ アラーム、スケジュールアラーム、タスクリストアラーム、カウントダウンタイマーを同時刻に設定した場合は、順番に鳴動します。なお、アラームがスヌーズモード中のときは、別のアラームはスヌーズモードが解除されてから鳴動します。

スケジュール／タスクリストのサブメニューを利用する

1 カレンダー（▶P.296）／当日カレンダー（▶P.296）→ アプリ（サブメニュー）→[スケジュール一覧]／[タスクリスト一覧]→スケジュール／タスクリストを選択→ ■（詳細）

2 アプリ（サブメニュー）

スケジュール一覧画面／タスクリスト一覧画面でスケジュール／タスクリストを選択→ アプリ（サブメニュー）と操作しても、サブメニューを表示できます。

新規登録	▶P.297「スケジュールを新規登録する」 ▶P.299「タスクリストを新規登録する」
削除	▶P.71「データを削除する」 ・「終了データ一括削除」を選択すると、現在日時以前のスケジュールをすべて削除します。なお、繰返し設定によって自動的に登録されたスケジュールの終了日時が現在日時以降の場合は、削除されません。
データコピー	▶P.264「他の機能からデータフォルダにコピーする」
Eメール添付	スケジュール･タスクリストを添付データにしてEメールを作成します。
デコレーションアニメ添付	スケジュール･タスクリストを添付データにしてデコレーションアニメを作成します。
デコレーションメール添付	スケジュール･タスクリストを添付データにしてデコレーションメールを作成します。
赤外線送信	▶P.285「各機能のサブメニューから赤外線で送信する」
Bluetooth送信	▶P.282「各機能のサブメニューからBluetooth®で送信する」
フォト表示ON／OFF	フォトの表示／非表示を切り替えます。
メモリ登録件数	登録した件数を表示します。
シークレット一時表示	シークレット登録した内容を一時的に表示します。 ・カレンダー／スケジュールまたはタスクリストを終了すると元に戻ります。

※画面により表示される項目は異なります。

アラームで指定した時刻をお知らせする

指定した時刻をアラーム音やバイブレータでお知らせできます。10件まで登録できます。

1 待受画面で ■ →[ツール]→[時計]→[アラーム]

《アラーム一覧画面》

アラーム一覧画面には「ON／OFF設定」「繰返し指定」「アラーム時刻」が表示されます。

アラーム一覧画面で 回（詳細）を押すと、アラームの詳細画面が表示され、設定内容を確認できます。

アラーム詳細画面で 回（リセット）→[はい]と操作すると、選択しているアラームの設定内容がリセットされます。

2 アラームを選択→ ■（編集）

3 各項目を編集→ アプリ（保存）

アラームを保存すると、自動的にONになります。

便利な機能

アラームのON／OFF設定

◎アラーム一覧画面／アラーム詳細画面で[ｱﾌﾟﾘ]（ON／OFF）を押すと、アラームのON／OFFが切り替わります。

アラームを設定した時刻になると

◎アラームを設定した時刻に電源がOFFの場合は、自動的に電源がONになりアラームが鳴ります。

◎アラームを設定した時刻になったときに通話中だった場合は、終話後にアラームが鳴ります。

◎アラーム音やバイブレータが鳴動します。いずれかのキーを押すか約1分間（固定）経過するとアラームは停止し、アラームの内容が表示されます。

◎着うたフル®／PCなどで購入した着うたフル®や楽曲データ／ビデオクリップ／LISMO Music Storeで購入したビデオクリップをアラーム音に設定した場合は、いずれかのキーを押すか曲の再生が終了するとアラームが停止します。

スヌーズモードを設定すると

◎スヌーズモードを解除するまで、設定した間隔で最大5回までアラーム音が鳴ります。

◎スヌーズモードを解除するには、アラーム鳴動中またはアラームの内容が表示されているときに、[memo CLEAR]を1秒以上長押しするか、待受画面に表示されたスヌーズ通知アイコンを選択します。

アラームを同時刻に設定した場合

◎アラーム、スケジュールアラーム、タスクリストアラーム、カウントダウンタイマーを同時刻に設定した場合は、順番に鳴動します。なお、アラームがスヌーズモード中のときは、別のアラームはスヌーズモードが解除されてから鳴動します。

■アラームの入力項目について

項目	説明
アラーム時刻	お知らせする時刻を入力します。
繰返し	アラームの繰り返しを曜日などで指定します。 「毎日」「曜日指定」「平日」「休日」「1回のみ」
アラーム名	全角6／半角12文字まで入力できます。
アラーム音	アラーム音を設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」「ケータイアレンジに従う」 • ビデオクリップ／LISMO Music Storeで購入したビデオクリップをアラーム音に設定した場合、アラーム画像とスヌーズモードを設定することはできません。
スヌーズモード	いったんアラームを止めても、設定した時間が経過すると、アラーム音が鳴るように設定します。 1～10分
アラーム音量	音量を設定します。 「STEP↑」「STEP↓」「Level5」～「Level1」「OFF」
アラーム画像	お知らせするときに表示するデータを設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」「ケータイアレンジに従う」「OFF」
バイブレータ	バイブレータを設定します。 「メロディ連動」「パターン1」～「パターン5」「OFF」
優先設定	マナーモード設定時にアラームの設定でお知らせするか、マナーモードの設定でお知らせするかを設定します。 「アラーム優先」「マナー優先」 • 「アラーム優先」に設定しても、マナーモードを「ドライブ」に設定していた場合は、マナーモードの設定でお知らせします。

カウントダウンタイマーで時間を計る

最大60分(1秒単位)でカウントダウンタイマーを設定できます。

1 待受画面で ■ →[ツール]→[時計]→[カウントダウンタイマー]

カウントダウンタイマーが表示されます。

2 時間を入力(1秒～60分)→ ■ (開始)

カウントダウンを開始します。
カウントダウン中に ■ (停止)/ ■ (再開)を押して一時停止/再開できます。また、□ (リセット)を押すとカウントダウンをやり直すことができます。

memo

◎カウントダウンタイマーの画面で アプリ (アラーム音)を押すと、カウントダウン終了時の動作を設定できます。「♪カウントダウンタイマー音」「カウントダウンタイマー音量」「バイブレータ」「優先設定」については、「アラームの入力項目について」(▶P.301)をご参照ください。

アラームを同時刻に設定した場合

◎アラーム、スケジュールアラーム、タスクリストアラーム、カウントダウンタイマーを同時刻に設定した場合は、順番に鳴動します。なお、アラームがスヌーズモード中のときは、別のアラームはスヌーズモードが解除されてから鳴動します。

ストップウォッチで時間を計る

1/100秒単位で60分まで計測できます。最大5件のラップタイム(各区間ごとの経過時間)/スプリットタイム(合計経過時間)を記録できます。

1 待受画面で ■ →[ツール]→[時計]→[ストップウォッチ]

5件のラップタイム計測時間の一覧画面が表示されます。

- 計測開始前に、□ (SPLIT)/ □ (LAP)を押して「ラップタイム」「スプリットタイム」の一覧を切り替えることができます。

2 ■ (開始)

□ (SPLIT)/ □ (LAP)を押すと、区間ごとのラップタイム/スプリットタイムを記録します。
計測中に ■ (停止)/ ■ (再開)で計測を一時停止・再開できます。また、アプリ (リセット)を押すと、計測中の記録を破棄します。

memo

◎計測したラップタイム/スプリットタイムが5件を超えると、最も古いラップタイム/スプリットタイムから削除されます。

電卓で計算する

最大10桁の計算を行うことができます。

1 待受画面で ■ →[ツール]→[電卓]

0 ～ 9 :数字を入力
アプリ :小数点を入力

▲ :+　　▼ :−
◀ :×　　▶ :÷
⊠ :%　　■ :=
□ :C(計算前の数値のみをクリア)
CLEAR :AC(オールクリア)　　POWER :END(終了)

memo

◎計算がエラーとなった場合は、「E」と表示されます。

%を付加した計算について

例題	入力	計算結果
100の10%増しを計算	100＋10%	110
100の10%引きを計算	100－10%	90
100は80の何%かを計算	100÷80%	125
100の10%を計算	100×10%	10

モバイル辞書・オンライン辞書を使う

モバイル辞書を使う

モバイル辞書を使って語句を検索し、意味を確認できます。

- あらかじめ以下の3種類の辞典が用意されています。
  - 国語辞典（約5万2千語）
  - 英和辞典（約13万項目）
  - 和英辞典（約5万項目）
- モバイル辞書は、旺文社監修国語辞典、ポケットコンプリヘンシブ英和・和英辞典を使用しています。

1 待受画面で■→［ツール］→［辞書］→［モバイル辞書］

《モバイル辞書画面》

2 ［国語辞典］／［英和辞典］／［和英辞典］→検索する語句を入力

入力した文字から予測される語句が、検索結果候補に表示されます。検索したい語句が表示されない場合は、次の文字を入力します。
検索する語句は国語辞典／和英辞典では全角11文字、英和辞典では半角23文字まで入力できます。

3 検索結果候補から検索する語句を選択→■

結果詳細画面が表示されます。

■検索履歴を表示する

過去に検索した語句の履歴を新しい順に国語／英和／和英の辞典を合わせて100件まで表示できます。100件を超えると古いデータから削除されます。

1 モバイル辞書画面（▶P.303）→［検索履歴］

■単語帳を表示する

1 モバイル辞書画面（▶P.303）→［単語帳］→◂▸で国語／英和／和英の単語帳を選択

■モバイル辞書のメニューを利用する

1 結果詳細画面／検索履歴／単語帳→アプリ（メニュー）

2

コピー	検索した語句や意味をコピーします。
単語帳に登録	検索した語句を単語帳に登録します。 • 国語／英和／和英の辞典ごとに各100件まで登録できます。 • 登録件数が100件を超えると登録できません。不要な単語を削除してください。 • すでに単語帳に登録されている語句は登録できません。

ソート	単語帳に登録した単語をソートします。 「新しい順」「古い順」「50音順」「ABC順」 • 英和辞典の単語帳の場合は、「50音順」の代わりに「ABC順」が表示されます。
消去	検索履歴や単語帳を消去します。 「1件消去」「全件消去」
ヘルプ	モバイル辞書の使いかたや凡例を表示します。
モバイル辞書TOPへ	モバイル辞書画面を表示します。

※メニューに表示される項目は、画面によって異なります。

オンライン辞書を使う

EZwebに接続し、国語辞典、英和辞典、和英辞典などを利用できます。

1 待受画面で■→[ツール]→[辞書]→[オンライン辞書]

memo

◎EZweb接続中は、送受信したデータ量に応じて通信料がかかります。

画像やテキストなどをブログに投稿する

画像やテキスト、動画を簡単にブログに投稿できます。

■ メインメニューから起動する場合

1 待受画面で■→[ツール]→[ブログアップ]

サービス一覧画面が表示されます。

登録済みのサービス情報を選択して回(接続)を押すと、サービス情報に登録されているサイトに接続できます。

各機能のサブメニューから「ブログアップ」を選択してもサービス一覧画面を表示できます。

2 登録済みのサービスを選択

Eメール作成画面が表示されます。

▶P.102「Eメールを送る」

サービス情報を登録する

投稿するブログのサービス情報を最大30件まで登録できます。

1 サービス一覧画面→「Others」を選択→アプリ(サブメニュー)→[新規登録]

2 登録する項目を選択→■(編集)→サービス名、URLなどを入力→■→アプリ(登録)

「サービス名称」と「EZwebURL」/「PCサイトURL」/「Eメールアドレス」のいずれかを入力すると登録できます。

memo

◎お買い上げ時には、あらかじめ4件のサービス情報が登録されています。それぞれのサービスの初回起動時に■を押してサービスへの登録を行ってください。

デコフォトでフォトを編集する

画面の表示に従って、簡単にフォトを編集できます。

1 待受画面で■→[カメラ]→[デコフォト]→[撮影スタート]

2 撮影サイズと美白を設定→[OK]

撮影サイズは「ワイド壁紙」「壁紙」「4コマ」から選択します。

美白モードは「美白モードON」「美白モードOFF」から選択します。

3 フレームを選択

後からフレームを選択することもできます。

4 フォトを撮影

セルフタイマーで撮影します。

[▲▼]：ズームを調整

5 [OK]

6 フォトを編集

Stamp	スタンプを選択します。 **スタンプの大きさを選択→スタンプを選択→スタンプを移動**
Text	入力した文字の文字色や大きさを設定し、テキストスタンプとして貼り付けします。 **文字を入力→文字色を選択→文字の大きさを選択→テキストを移動**
Moji Stamp	あらかじめ用意された「手書き風文字」をスタンプとして貼り付けします。 **手書き風文字を選択→手書き風文字を移動**
Frame	フレームを選択します。 **フレームを選択→フレームを移動**
Other	フォトを編集します。 「最初からやりなおし」「回転」「ピクチャエフェクト」「EZwebで探す」 •「最初からやりなおし」を選択するとフォトを編集する前の画面に戻ります。
ひとつ戻す	直前に編集した飾りつけを削除します。
これで完成	フォトフォルダに画像を保存してフォトの編集を終了します。

7 [OK]→[終了]

memo

◎編集したフォトをEメールに添付したり、ブログに投稿したり、続けてもう1枚撮影することもできます。

◎[＊][＃]で音量が調節できます。ただし、モニター画面では調節できません。

デコ絵つくーる®でフォトを加工・編集する

カメラで撮影した静止画の一部を加工・編集してデコレーションメールで使用できる素材を作成できます。

1 待受画面で[■]→[カメラ]→[デコ絵つくーる]→[■]

2 [■]（撮影）

切り出す範囲を示す枠が表示されます。

[✣]：枠の大きさを変更／枠を移動

[アプリ]（頂点切替）：枠の頂点の位置を左上→右下→枠全体の順に切り替え

3 [■]（切出し）

[▲▼]：静止画のサイズを元サイズ／絵文字サイズから選択

[◀▶]：色調ごとの設定値を調整

[アプリ]（色調切替）：静止画の色調を変更

4 [■]（保存）→[はい]

切り出した静止画がデータフォルダ（本体）の「グラフィック」フォルダに保存されます。

memo

◎[＃]を押すと、ガイドが表示されます。

◎データ一覧画面（▶P.248）／再生画面からデコ絵つくーる®を起動して、本体内のデータフォルダに保存されている静止画を加工・編集することもできます。

デコ絵つくーる®の設定をする

1 **待受画面で■→[カメラ]→[デコ絵つくーる]→アプリ(設定)**

2

データフォルダ	本体内のデータフォルダへ画像を保存するときに確認画面を表示するかどうかを設定します。 「表示」「非表示」
撮影画像保存	撮影した静止画を本体内のデータフォルダへ保存するかどうかを設定します。 「する」「しない」

フォトビューアーを利用する

撮影した画像をフォトビューアーですぐに再生したり、一覧で見たりできます。フォトビューアーは横表示対応の機能です。本体を横にしてお楽しみください。

■再生できるフォルダについて

保存先	フォルダ
本体内のデータフォルダ	「フォトフォルダ」「ムービーフォルダ」「ミニフォト」
microSDメモリカード内のデータフォルダ	「カメラフォルダ」「ムービーフォルダ」

フォトビューアーを起動する

1 **待受画面で■→[ビューアー/スライドショー]→[フォトビューアー]**

G9で最後に撮影した画像が保存された再生フォルダ内の一番新しい画像が表示されます。

《1件再生画面》

■画像一覧画面を表示する場合

2 **田(一覧表示)**

《画像一覧画面》

■タイムライン表示する場合

2 **[↕](1秒以上長押し)**

画面の横軸は撮影した日付、縦軸は撮影した画像を保存した時間を表します。

《タイムライン表示画面》

便利な機能

■キーガイドを表示する

1 1件再生画面(▶P.306)/画像一覧画面(▶P.306)で［ペア］

［ペア］を押すと、通常表示→ガイド表示→表示なしの順に切り替わります。

機能	説明
通常表示	アイコンとステータス表示切替用ガイドを表示します。
ガイド表示	アイコンとステータス表示切替用ガイド、キーガイドを表示します。
表示なし※1	アイコンとステータス表示切替用ガイド、ソフトキーが非表示となります。

※1 画像一覧画面では「表示なし」に切り替えることはできません。

■再生するフォルダを切り替える

1 1件再生画面(▶P.306)/画像一覧画面(▶P.306)で［アプリ］(メニュー)→(フォルダ選択)→再生するフォルダを選択

フォトビューアーで再生中にできること

操作	目的	
	1件再生画面	画像一覧画面
［■］	再生/一時停止※1	1件再生画面に切り替え
［◀▶］	音量調節※1	カーソルを上下に移動
［▲▼］	前のデータ/次のデータを表示	カーソルを左右に移動
［▲▼］(1秒以上長押し)	タイムライン表示	カーソルを連続して左右に移動
［□］※2	画像一覧画面に切り替え	−
［アプリ］(メニュー)	メニューを表示	
［◀✉］	ズームを調整	1件再生画面に切り替え
［E▶］(削除)	データを削除	
［1］※3	画像をEメールに添付	
［6］※3	画像をブログに投稿	
［9］※4	画像の明るさを補正(Photo fix)	
［＊］	画像の詳細情報を表示	
［＃］	表示対象フォルダ内の一番新しい画像を表示	
［ペア］	アイコンとステータス表示切替用ガイド、キーガイドを切り替え	
［memo CLEAR］/［POWER］	フォトビューアーを終了	

※1 動画再生時のみ有効です。
※2 拡大表示中はズームを調節できます。
※3 画像がEメール添付またはブログに投稿可能な場合のみ有効です。
※4 静止画再生時のみ有効です。

■フォトビューアーのメニューを利用する

1 1件再生画面(▶P.306)/画像一覧画面(▶P.306)で［アプリ］(メニュー)

2

フォルダ選択	▶P.306「再生できるフォルダについて」
データ送信	画像をさまざまな方法で送信できます。 「Eメール添付」「赤外線送信」「Bluetooth送信」「TouchMessage送信」「ブログアップ」
フォト検索	▶P.308「撮影したフォトを検索する」

アプリケーション呼出	音楽付スライドショー	▶P.308「音楽付スライドショーを利用する」
	データフォルダ	▶P.248「保存されているデータを一覧で確認する」
	microSD	▶P.268「microSDメニューを利用する」
編集／設定	Photo fix	画像の明るさを補正します。
	設定	画面の向きに合わせて再生するデータの向きを変更するかどうか設定します。 「ON」「OFF」 ・静止画再生時のみ有効です。 ・拡大表示中は、「液晶向き連動」によって変更された画像の向きが固定されます。
データ情報表示		画像の詳細情報を表示します。

memo

◎ 1件再生画面で拡大表示中の場合は、回（縮小）／▭（拡大）を押すとズームを調整できます。
◎ 2MBを超える画像は、Eメールに添付できません。
◎ ソニー・エリクソンTV出力ケーブル01（別売）／モバイルピコプロジェクター（別売）を接続して、フォトビューアーで画像を再生すると、テレビやプロジェクターに表示できます。
（▶P.227「フォトやムービーをテレビやプロジェクターに表示する」）

■撮影したフォトを検索する

G9で撮影したときに保存された顔情報をもとに、データフォルダ（本体）の「フォトフォルダ」「ミニフォト」フォルダ内のフォトを検索できます。

1 **1件再生画面（▶P.306）／画像一覧画面（▶P.306）で アプリ（メニュー）**

2 **［フォト検索］→［顔検索］**

3

子供	フォトに「子供」の顔情報があるもの
笑顔	フォトに「笑顔」の顔情報があるもの
人物	フォトに「人物」の顔情報があるもの
顔情報なし	フォトに顔情報がないもの

検索結果画面が表示されます。

《検索結果画面》

memo

◎ 顔検索を利用できるのは、G9で撮影したフォトのうち、撮影時にデータフォルダ（本体）の「フォトフォルダ」「ミニフォト」フォルダに保存されたフォトです。データフォルダ（本体）内でフォトを移動したり、microSDメモリカードへフォトをコピー／移動すると、顔情報は保持されません。また、リサイズなどで新たに作成したフォトにも顔情報は保持されません。
◎ フォトによっては検索結果が異なる場合があります。
◎ 検索結果画面でもフォトビューアーのメニューを利用できます。「フォルダ選択」で再生するフォルダを変更すると、検索結果は解除されます。
◎ 検索したフォトは音楽付スライドショーで再生できます。
◎ microSDメモリカードの「カメラフォルダ」「ムービーフォルダ」ではフォト検索は利用できません。

音楽付スライドショーを利用する

データフォルダやmicroSDメモリカード内のJPEG画像を音楽やエフェクトに合わせて連続で再生／表示できます。音楽付スライドショーは横表示対応の機能です。本体を横にしてお楽しみください。

■再生できるフォルダについて

保存先	フォルダ
本体内のデータフォルダ	「ユーザーフォルダ」「フォトフォルダ」「ミニフォト」
microSDメモリカード内のデータフォルダ	「カメラフォルダ」「ユーザーフォルダ」「フォトフォルダ」

音楽付スライドショーを起動する

1 待受画面で[■]→[ビューアー／スライドショー]→[音楽付スライドショー]

機能メニューが表示されます。

2 [再生スタート]

選択しているフォルダ内の画像がリピート再生されます。起動後、1時間経過すると音楽付スライドショーが終了します。

memo

◎フォトビューアーから音楽付スライドショーを起動した場合は、フォトビューアーで再生中の画像が再生対象となります。「フォルダ選択」で再生するフォルダを変更すると、フォトビューアーで再生中の画像は選択できなくなります。

■音楽付スライドショー再生中／一時停止中のキー操作について

再生中のキー操作

[■]／[▲▼]／[📖]／[I◀✉]／[ｱﾌﾟﾘ]／[ﾍﾟｱ]／[memo CLEAR]：機能メニューを表示

[◀▶]：音量調節

[Z ▶I]：ソフトキー表示の切り替え

[POWER]：音楽付スライドショーを終了

一時停止中のキー操作

[ｱﾌﾟﾘ]（閉じる）を押して機能メニューを閉じた後、次の操作ができます。

[■]：再生

[▲▼]：前のデータ／次のデータへ、長押しで連続表示

[ｱﾌﾟﾘ]：機能メニューを表示

[memo CLEAR]／[POWER]：音楽付スライドショーを終了

■音楽付スライドショーの機能メニューを利用する

1 機能メニュー

2

項目	説明
フォルダ選択	▶P.309「再生できるフォルダについて」
音楽選択	BGMを選択します。 • データフォルダ（本体）の「LISMO」「サウンド」フォルダとデータフォルダ（microSD）の「LISMO」「サウンド」フォルダ、「プリセットBGM」から選択できます。 • 「LISMO」または「サウンド」フォルダから最大10曲まで選択できます。両方のフォルダから同時に選択することはできません。
エフェクト選択	エフェクトを選択します。 「Natural」「Kids」「Sweet」「Velvety」「Stylish」 • エフェクトによっては、画像の表示枠内に人物の顔が収まるように調整して表示する場合があります。

memo

◎G9以外で撮影した画像は再生できない場合があります。
◎「フォルダ選択」と「音楽選択」で選択するデータの両方をmicroSDメモリカードから選択することはできません。
◎エフェクトを変更すると、それに合わせたBGMに変更されます。ただし、「音楽選択」で「プリセットBGM」以外を設定している場合、BGMは変わりません。
◎ソニー・エリクソンTV出力ケーブル01（別売）／モバイルピコプロジェクター（別売）を接続して、音楽付スライドショーで画像を再生すると、テレビやプロジェクターに表示できます。
（▶P.227「フォトやムービーをテレビやプロジェクターに表示する」）

MyStoryアプリ®を利用する

携帯電話を使うにつれて友達や機能との関係、変化を楽しく見られます。

MyOriginalMapを表示する

1 待受画面で■→[ツール]→[MyStory]

MyOriginalMapが、通話、メールの頻度が高いアドレス帳に登録されている人を地図で表します。赤外線などの機能の利用頻度も表示されます。

memo

◎「アドレス帳ロック（M413）」「メール制限（M424）」が設定されているとMyStoryアプリ®を利用できません。ロックNo.を入力して設定を一時的に解除するか、「OFF」に設定してください。
◎▼で「ヘルプ」を選択→■と操作するとMyOriginalMapの説明が表示されます。
◎アドレス帳にシークレット登録されている相手はシークレットの設定状況にかかわらず表示されません。

PCドキュメントビューアーを利用する

データフォルダの「PCドキュメント」フォルダに保存されているMicrosoft® Word、Microsoft® Excel、Microsoft® PowerPoint®、PDFなどのPCドキュメントデータを表示できます。

《Wordデータの表示画面》

《Excelデータの表示画面》

■表示できるデータの種類

PCドキュメントデータの種類	拡張子
Microsoft® Word	.doc
Microsoft® Excel	.xls
Microsoft® PowerPoint®	.ppt
PDFデータ	.pdf
HTMLデータ	.htm
mHTMLデータ	.mht

◎データによっては、パソコンなど他の機器で表示した内容と異なって表示される場合があります。
◎データによっては、表示されるまでに時間がかかったり、すべて表示できない場合があります。
◎複合機などでPDFに変換されたデータは、表示できない場合があります。

◎PCドキュメントビューアーで表示できるデータは最大1.5MBまでです。ただし、画像など圧縮されたデータが含まれているデータの場合は、1.5MB以下であっても表示できない場合があります。
◎データのサイズによっては、表示中にPCドキュメントビューアーの動作が遅くなることがあります。
◎データ展開中は一部の機能が利用できない場合があります。
◎PCドキュメントビューアーでは、データのみ表示します。データに含まれるマクロ機能、リンク、JavaScriptなどはご利用になれません。
◎PCドキュメントビューアーでは、Microsoft® Office 2003(Word、Excel、PowerPoint®)に対応していますが、XMLには対応していません。
◎Microsoft® Excelのデータを表示する際に、1つのセルに表示される数値の桁数は、パソコンで表示した場合と異なることがあります。
◎Eメールに添付されたPCドキュメントデータは、「添付自動受信」(▶P.122)の設定にかかわらず自動受信されません。
◎データフォルダにPCドキュメントデータを保存する際、拡張子が「.html」のデータは「.htm」に、「.mhtml」のデータは「.mht」に変換されます。

PCドキュメントデータを見る

1 待受画面で ■ →[データフォルダ]→[PCドキュメント]

2 データを選択→ ■

memo

◎閲覧可能なデータの種類であっても、作成したアプリケーションのバージョンによってはPCドキュメントビューアーで表示できない場合があります。PCドキュメントビューアーで表示できるデータについては、**http://www.SonyEricsson.co.jp/g9/faq.html**をご参照ください。
◎ソニー･エリクソンTV出力ケーブル01(別売)／モバイルピコプロジェクター(別売)を接続して、PCドキュメントデータを表示すると、テレビやプロジェクターに表示できます。
(▶P.227「フォトやムービーをテレビやプロジェクターに表示する」)

■データ表示中のキー操作について

✥:画面を上下左右にスクロール※1
アプリ(メニュー):メニューを表示
1:前のページを表示
3:次のページを表示
5:拡大表示
0:縮小表示
6:指定した文字を検索
7:ページ全体を画面に表示
9:ページの縦／横を切り替えて表示
*:ページを画面の横幅に合わせて表示
#:ページ番号を入力して指定のページを表示
POWER:PCドキュメントビューアーを終了

※1 上下左右にスクロールする際、画面の端が一瞬ぼやけて見える場合があります。

■データ表示中のメニューを利用する

1 データ再生中に アプリ (メニュー)

2

前ページ	前のページを表示します。
次ページ	次のページを表示します。
拡大	拡大して表示します。
検索	指定した文字を検索します。
ページに合わせる	ページ全体を画面に表示します。
縦横切替	ページの縦／横を切り替えます。 • テレビ表示中は画面の表示を縦表示／横表示に切り替えます。
縮小	縮小して表示します。
画面幅に合わせる	ページを画面の横幅に合わせて表示します。
ページジャンプ	ページ番号を入力して指定のページを表示します。
終了	PCドキュメントビューアーを終了します。

memo

◎PCドキュメントデータは、Eメールに添付されたものやmicroSDメモリカード内のデータフォルダに保存されたものでもそのまま選択して表示できます。ただし、画面によっては表示できない場合があります。

機能設定をする

機能の内容ごとにM1～M5、M0およびM#のグループに整理されていますので、設定する機能を簡単に呼び出すことができます。

機能設定の方法を覚えよう

機能を設定するには、待受画面で■を押して番号キーで機能No.を入力する方法と、機能の一覧から✣で選択する方法があります。
ここでは、機能の一覧を表示して✣で選択する方法について説明します。

■「着信設定（M21）」を選択する場合

1 待受画面で■→✣で「機能／設定」を選択→■

機能グループの一覧が表示されます。

2 [音／バイブ／ランプ]

選択できる機能の一覧が表示されます。

3 [着信設定]

選択した機能を設定する画面が表示されます。

memo

◎通話中は、「プロフィール（M0）」以外の機能設定を使用できません。

現在の設定を確認する

機能設定の現在の設定状況を確認できます。

1 待受画面で■→[機能／設定]→アプリ（設定確認）

memo

◎お買い上げ時の設定については、「機能リセット（M452）でリセットされる内容」（▶P.348）をご参照ください。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、「時間／料金／申込（M1）」など、機能によっては設定状況が表示されません。

時間や料金の目安を確認する（M1）

EZwebに接続して料金の目安を確認する（M11）

EZwebに接続し、auお客さまサポートの「確認する」（▶P.144）のページを表示します。

1 待受画面で■ 1 1 →[はい]

時間／料金の目安を確認する（M12）

最後にかけた電話の通話時間／通話料金と、今までにかけた電話の累積通話時間／累積通話料金を確認できます。なお、表示される通話時間や通話料金はすべて目安です。正確なものではありません。

1 待受画面で■ 1 2

2

音声電話（M121）	日本でかけた電話の通話時間／通話料金の目安を確認します。
音声電話（海外）（M122）	海外でかけた電話の通話時間の目安を確認します。

アプリ（月毎）を押すと、月ごとの累積通話時間／累積通話料金が表示されます。◀▶で表示月を切り替えます。
□（リセット）を押すと、項目を選択してリセットできます。表示される項目は、画面によって異なります。

累積時間／料金※	累積通話時間と累積通話料金をリセットします。
月毎累積	ｱｸﾘ（月毎）を押して表示される数値をリセットします。
全時間／料金※	前回リセット日時以降のすべての数値をリセットします。

※「音声電話（海外）」を選択した場合は、「累積時間」「全時間」と表示されます。

memo

◎「音声電話（海外）」を選択した場合は、通話料金は表示されません。
◎表示される通話料金は、各種割引適用前の金額です。
◎通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合や国際電話をかけた場合、「エリア設定」を「日本」以外に設定して電話をかけた場合など、通話時間／通話料金が更新されない場合があります。
◎表示可能な最大値（999時間59分59秒、999,999,999円）を超えた場合は、0に戻ります。
◎月ごとの累積通話時間／累積通話料金は、毎月1日～月末までを集計したものです。月が変わると自動的に集計され、3ヶ月より前の情報は消去されます。

通話終了後の通話料金の表示を設定する（M13）

通話終了後に、通話料金の目安を表示するかどうかを設定します。

1 待受画面で ■ 1 3 →［ON］／［OFF］

memo

◎表示される通話時間や通話料金は目安です。正確なものではありません。
◎表示される通話料金は、各種割引適用前の金額です。
◎通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合や国際電話をかけた場合、「エリア設定」を「日本」以外に設定して電話をかけた場合など、通話料金が表示されない場合があります。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

通話料金のレートを設定する（M14）

「時間／料金（M12）」で表示される通話料金の目安と、通話終了後に表示される通話料金の目安を、ご契約の内容に合わせて表示させるために倍率を設定します。

1 待受画面で ■ 1 4

2 ロックNo.を入力→ ■ →通話料金レートを入力→ ■

■設定倍率表

各料金プランごとに以下の倍率を設定してください。

ご加入の料金プラン		音声電話（倍率）
プランLL／プランLLシンプル		1.5倍
プランL／プランLシンプル		1.2倍
プランM／プランMシンプル		1.4倍
プランS／プランSシンプル		1.6倍
プランSS／プランSSシンプル		2.0倍
デイタイムL	主に平日昼間にau電話にかけるお客様	1.0倍
	主に平日昼間にau電話以外にかけるお客様	1.5倍
	主に夜間･土日祝日にご利用になるお客様	3.0倍
デイタイムS	主に平日昼間にご利用になるお客様	2.0倍
	主に夜間、土日祝日にご利用になるお客様	4.8倍
シンプルプランL		1.0倍
シンプルプランS		1.5倍

memo

◎表示される通話料金の目安は、今後変更になることもあります。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

PCサイトビューアー通信量の目安を確認する（M15）

1 待受画面で ■ 1 5

PCサイトビューアーの前回通信量の目安と今までの累積通信量の目安が表示されます。
アプリ（月毎）を押すと、月ごとの累積通信量の目安が表示されます。◀▶で表示月を切り替えます。
田（リセット）を押すと、「累積通信量」「月毎累積」「全通信量」をリセットできます。

累積通信量	累積通信量をリセットします。
月毎累積	アプリ（月毎）を押して表示される数値をリセットします。
全通信量	前回リセット日時以降のすべての数値をリセットします。

EZwebに接続して各種申込をする（M16）

EZwebに接続し、auお客さまサポートの「申し込む／変更する」（▶P.146）のページを表示します。

1 待受画面で ■ 1 6 →[はい]

音やランプの設定を変える（M2）

着信時の動作やキー操作音など、音・振動（バイブレータ）・着信ランプの設定を行います。

音声着信時の動作を設定する（M211）

1 待受画面で ■ 2 1 1

2

音	音を設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」「ケータイアレンジに従う」
音量	音量を設定します。 「STEP↑」「STEP↓」「Level5」～「Level1」「OFF」 • 待受画面で ■ 2 1 → アプリ（音量一括）と操作すると、「音声着信（M211）」～「ニュースフラッシュ受信（M216）」の音量を一括で設定できます。
画像	お知らせするときに表示するデータを設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」「ケータイアレンジに従う」「OFF」
バイブレータ	バイブレータの動作を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」～「パターン5」「OFF」 • 「メロディ連動」に設定しても、音データにバイブレータを振動させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で振動します。
ランプ	着信ランプの点滅パターンと点滅色を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」～「パターン5」「OFF」 • 「メロディ連動」に設定しても、音データに着信ランプを点滅させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で点滅します。

Eメール受信時の動作を設定する（M212）

1 待受画面で ■ 2 1 2

2

音	音を設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」「ケータイアレンジに従う」
音量	音量を設定します。 「STEP↑」「STEP↓」「Level5」～「Level1」「OFF」 • 待受画面で ■ 2 1 → アプリ（音量一括）と操作すると、「音声着信（M211）」～「ニュースフラッシュ受信（M216）」の音量を一括で設定できます。
画像	お知らせするときに表示するデータを設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」「ケータイアレンジに従う」
バイブレータ	バイブレータの動作を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」～「パターン5」「OFF」 • 「メロディ連動」に設定しても、音データにバイブレータを振動させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で振動します。
ランプ	着信ランプの点滅パターンと点滅色を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」～「パターン5」「OFF」 • 「メロディ連動」に設定しても、音データに着信ランプを点滅させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で点滅します。
鳴動時間	鳴動時間を設定します。 「一曲鳴動」「時間設定」

指定外Eメール受信時の動作を設定する（M213）

1 待受画面で ■ 2 1 3

2

音	音を設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」
音量	音量を設定します。 「STEP↑」「STEP↓」「Level5」～「Level1」「OFF」 • 待受画面で ■ 2 1 → アプリ（音量一括）と操作すると、「音声着信（M211）」～「ニュースフラッシュ受信（M216）」の音量を一括で設定できます。
画像	お知らせするときに表示するデータを設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」
バイブレータ	バイブレータの動作を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」～「パターン5」「OFF」 • 「メロディ連動」に設定しても、音データにバイブレータを振動させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で振動します。
ランプ	着信ランプの点滅パターンと点滅色を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」～「パターン5」「OFF」 • 「メロディ連動」に設定しても、音データに着信ランプを点滅させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で点滅します。
鳴動時間	鳴動時間を設定します。 「一曲鳴動」「時間設定」

お知らせ受信時の動作を設定する(M214)

1 **待受画面で ■ 2 1 4**

2

音	音を設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」
音量	音量を設定します。 「STEP↑」「STEP↓」「Level5」〜「Level1」「OFF」 • 待受画面で ■ 2 1 → アプリ(音量一括)と操作すると、「音声着信(M211)」〜「ニュースフラッシュ受信(M216)」の音量を一括で設定できます。
バイブレータ	バイブレータの動作を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」〜「パターン5」「OFF」 • 「メロディ連動」に設定しても、音データにバイブレータを振動させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で振動します。
ランプ	着信ランプの点滅パターンと点滅色を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」〜「パターン5」「OFF」 • 「メロディ連動」に設定しても、音データに着信ランプを点滅させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で点滅します。
鳴動時間	鳴動時間を設定します。 「一曲鳴動」「時間設定」

Cメール受信時の動作を設定する(M215)

1 **待受画面で ■ 2 1 5**

2

音	音を設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」「ケータイアレンジに従う」
音量	音量を設定します。 「STEP↑」「STEP↓」「Level5」〜「Level1」「OFF」 • 待受画面で ■ 2 1 → アプリ(音量一括)と操作すると、「音声着信(M211)」〜「ニュースフラッシュ受信(M216)」の音量を一括で設定できます。
画像	お知らせするときに表示するデータを設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」「ケータイアレンジに従う」
バイブレータ	バイブレータの動作を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」〜「パターン5」「OFF」 • 「メロディ連動」に設定しても、音データにバイブレータを振動させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で振動します。
ランプ	着信ランプの点滅パターンと点滅色を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」〜「パターン5」「OFF」 • 「メロディ連動」に設定しても、音データに着信ランプを点滅させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で点滅します。
鳴動時間	鳴動時間を設定します。 「一曲鳴動」「時間設定」

ニュースフラッシュ受信時の動作を設定する（M216）

1 待受画面で ■ 2 1 6

2

音	音を設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」
音量	音量を設定します。 「STEP↑」「STEP↓」「Level5」～「Level1」「OFF」 • 待受画面で ■ 2 1 → アプリ（音量一括）と操作すると、「音声着信（M211）」～「ニュースフラッシュ受信（M216）」の音量を一括で設定できます。
バイブレータ	バイブレータの動作を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」～「パターン5」「OFF」 • 「メロディ連動」に設定しても、音データにバイブレータを振動させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で振動します。
ランプ	着信ランプの点滅パターンと点滅色を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」～「パターン5」「OFF」 • 「メロディ連動」に設定しても、音データに着信ランプを点滅させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で点滅します。
鳴動時間	鳴動時間を設定します。 「一曲鳴動」「時間設定」

キー操作などの操作音を設定する（M23）

1 待受画面で ■ 2 3

2

キー操作音（M231）	キーを押したときの操作音の音量を設定します。
OK音（M232）	設定・登録完了音の音量を設定します。
NG音（M233）	エラー音の音量を設定します。
オープン音（M234） クローズ音（M235）	本体を開いたとき（オープン音）／本体を閉じたとき（クローズ音）の音量や音色を設定します。 • 皿（音色）を押すと、音色を設定できます。
充電開始音（M236）	充電開始音の音量を設定します。
充電完了音（M237）	充電完了音の音量を設定します。
ウェイクアップトーン（M238） パワーオフトーン（M239）	電源を入れたとき（ウェイクアップトーン）／電源を切ったとき（パワーオフトーン）の音・音量・画像・バイブレータ・着信ランプの動作を設定します。 • 設定については、「音声着信時の動作を設定する（M211）」（▶P.314）をご参照ください。

アプリ（音量一括）を押すと、「キー操作音（M231）」～「パワーオフトーン（M239）」の音量を一括で設定できます。

イヤホンの接続を設定する（M24）

1 待受画面で ■ 2 4

2

イヤホン種類（M241）	接続するイヤホンの種類を設定します。 「マイクなし」「マイクつき」
音出力先（M242）	イヤホンを接続したときにスピーカーにも音を出力するかどうかを設定します。 「イヤホン」「イヤホン＋スピーカー」

オート着信（M243）	イヤホン接続時の着信に対して、設定した時間が経過すると自動応答するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 • 応答時間は1～30秒の間で設定できます。

通話中ランプ・不在お知らせを設定する（M25）

1 **待受画面で** ■ 2 5

2

通話中ランプ（M251）	通話中に着信ランプを点滅させるかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 • 着信ランプの設定については、「音声着信時の動作を設定する（M211）」（▶P.314）をご参照ください。
不在お知らせ（M252）	通知アイコンが表示されているときに、着信ランプを点滅させるかどうかを設定します。 「ON」「OFF」

画面や照明の設定を変える（M3）

待受画面に表示する画像を設定する（M311）

1 **待受画面で** ■ 3 1 1

2

オリジナル	オリジナルのデータから設定します。
データフォルダ	データフォルダから設定します。
EZwebで探す	EZwebに接続して、データをダウンロードします。
ケータイアレンジに従う	ケータイアレンジ設定に従います。
OFF	壁紙を表示しません。

memo

◎ 画像によっては、表示する部分を選択したり、拡大／縮小したりできます。

待受画面に表示する情報を設定する（M312）

1 **待受画面で** ■ 3 1 2

2

ニュースフラッシュテロップ		▶P.156「テロップとウィンドウの表示を設定する（M312）」
ニュースフラッシュウィンドウ		
ガジェット	表示ON／OFF設定	▶P.158「ガジェットの表示を設定する（M312）」
	ガジェット選択	▶P.157「au one ガジェットを設定する」
検索ウィンドウ		検索ウィンドウを表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
表示パターン		表示情報の配置を設定します。 「パターン1」～「パターン4」 • パターンを選択→ｱﾌﾟﾘ（表示）→ｱﾌﾟﾘ（左右）と操作すると、検索ウィンドウとEZニュースフラッシュウィンドウの配置を入れ替えることができます。 • 「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ニュースフラッシュテロップとニュースフラッシュウィンドウが表示されません。

時計／カレンダー	時計／カレンダーの表示を設定します。 「デジタル時計」「アナログ時計」「カレンダー」「2都市時計」「OFF」 ・選択したデータによっては✥で表示位置を調整できます。 ・「2都市時計」に設定すると、「海外時刻設定」で設定している都市の時刻と日本時間が表示されます。

memo

◎「ニュースフラッシュテロップ」「ニュースフラッシュウィンドウ」「ガジェット」「検索ウィンドウ」を「ON」に設定すると、「時計／カレンダー」の設定は「OFF」になります。また、「時計／カレンダー」で時計やカレンダーを設定すると、「ニュースフラッシュテロップ」「ニュースフラッシュウィンドウ」「ガジェット」「検索ウィンドウ」の設定は「OFF」になります。

メール送信中画面やメール受信中画面を設定する（M313／M314）

1 **待受画面で ■ 3 1**

2

メール送信中画面（M313）	Eメール送信時やCメール送信時の画像を設定します。
メール受信中画面（M314）	Eメール受信時の画像を設定します。

3

オリジナル	オリジナルのデータから選択します。
データフォルダ	データフォルダから選択します。
EZwebで探す	EZwebに接続して、データをダウンロードします。
ケータイアレンジに従う	ケータイアレンジ設定に従います。

memo

◎画像によっては、表示する部分を選択したり、拡大／縮小したりできます。

EZ接続時に表示する画像を設定する（M315）

1 **待受画面で ■ 3 1 5**

2

オリジナル	オリジナルのデータから選択します。
データフォルダ	データフォルダから選択します。
EZwebで探す	EZwebに接続して、データをダウンロードします。

memo

◎画像によっては、表示する部分を選択したり、拡大／縮小したりできます。

ディスプレイ照明やキー照明を設定する（M32）

操作時における画面照明の点灯時間や明るさを設定できます。また、キー照明や充電中の照明を設定できます。

1 **待受画面で ■ 3 2**

2

ディスプレイ照明（M321）	照明点灯時間	操作時に照明を点灯する時間を設定します。 5〜30秒
	微灯時間	「照明点灯時間」経過後、消灯するまでの時間を設定します。 0〜60秒

ディスプレイ照明(M321)	明るさ設定	画面照明の明るさを設定します。 「Level1」〜「Level4」「自動調節モード」 ・「自動調節モード」を選択すると、明るさセンサで周りの明るさを感知して、画面照明を自動的に調整します。ただし、周りの明るさによっては自動調節がうまくいかない場合や、多少ちらつくことがありますが、異常ではありません。
キー照明(M322)		暗い場所で、キー照明を点灯するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
充電中表示(M323)		充電中に画面照明を常時点灯するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」

各画面の文字サイズを設定する(M33)

1 待受画面で ■ 3 3

2

入力文字(M331)	文字入力時の文字サイズを設定します。 「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」
メール表示(M332)	Eメール、Cメール、緊急地震速報の文字サイズを設定します。 「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」
EZweb表示(M333)	EZwebでブラウジング中の文字サイズを設定します。 「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」
アドレス帳(M334)	アドレス帳の文字サイズを設定します。 「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」
履歴(M335)	履歴の文字サイズを設定します。 「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」
電話番号(M336)	電話番号入力画面などの文字サイズを設定します。 「でか文字」「やや大」

アプリ(一括設定)を押すと、「入力文字(M331)」〜「電話番号(M336)」の文字サイズを一括で設定できます。

memo

◎一括設定で「中」「やや小」「小」を選択しても、「電話番号(M336)」の文字サイズは「やや大」で表示されます。

日本語と英語の表示を切り替える(M34)

1 待受画面で ■ 3 4 →[日本語]/[English]

プライバシーや制限を設定する(M4)

携帯電話を自動的にロックする(M411)

電源を入れるたびにG9をロックしたり、設定した時間操作を行わなかった場合にもう一度ロックする(再ロック)など、他人の無断使用を防止できます。

1 待受画面で ■ 4 1 1

2 [ON]→ロックNo.を入力→ ■

解除するときは「OFF」を選択します。

3 [30秒]/[1分]/[3分]/[10分]/[1時間]/[3時間]/[OFF]

オートロックが設定されると、待受画面にが表示され、ロックがかかります。

機能設定

memo

◎オートロックを一時的に解除するには、ロックNo.を入力します。電源を切り、次に電源を入れると、オートロックされた状態に戻ります。

オートロックが設定されていても有効な操作

◎110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)への電話
上記の緊急通報番号へは、番号を入力して[発信]を押すと、電話をかけることができます。ただし、緊急通報番号を入力しても、[発信]を押すまでは画面に番号は表示されません。
緊急通報番号(110、119、118)の前に「184」「186」を入力してから電話をかけることもできます。

◎かかってきた電話への対応
着信した電話を受けることができます。保留にしたり、簡易留守メモで応答することもできます。

◎電源のON/OFF

◎[✕]を2秒以上長押しして防犯ブザーを鳴らす(「防犯ブザー(M26)」を「ON」に設定している場合)

◎フェイク着信の鳴動

◎アラーム音の鳴動を停止

◎ストップウォッチ計測中の操作

アドレス帳の操作を制限する(M413)

アドレス帳の表示/操作をロックNo.により制限します。

1 待受画面で[■][4][1][3]

2 [ON]→ロックNo.を入力→[■]

解除するときは「OFF」を選択します。

3 [表示する]/[表示しない]

「表示する」を選択すると、アドレス帳に登録されている相手からの着信/受信があった場合、名前などが表示されます。

遠隔ロックを設定する(M414)

G9を紛失した場合などに、特定の電話からG9へ電話をかけて着信を繰り返すことにより、G9を他人が使えないように遠隔操作で「オートロック(M411)」と「FeliCaロック(M412)」、「アドレス帳ロック(M413)」をかけることができます。

また、遠隔ロックを事前に設定していない場合でも、電話でauお客様センターからお手続きいただくか、パソコンでauお客さまサポートサイトからお手続きいただくことで、遠隔操作で「オートロック(M411)」と「FeliCaロック(M412)」、「アドレス帳ロック(M413)」をかけることができます(安心ロックサービス)。

1 待受画面で[■][4][1][4]→ロックNo.を入力→[■]

2

有効番号リスト	電話番号を3件まで登録できます。 **1.[新規登録]** **2.[直接入力]→電話番号を入力→[■]→[ｱﾌﾟﾘ](完了)** 「アドレス帳引用」「履歴引用」「メモ帳引用」「プロフィール引用」から電話番号を選択したり、「公衆電話」を選択することもできます。 ※「データ消去」が「消去する」に設定されていると、「公衆電話」を選択できません。
指定時間	最初の着信から、「着信回数」で設定した回数分の着信があるまでの制限時間を1〜10分の間で設定します。
着信回数	遠隔ロックが起動するまでの着信の回数を、3〜10回の間で設定します。
データ消去	遠隔ロックの起動時に「メモリリセット(M453)」を実行して、データを消去するかどうかを設定します。ただし、この場合の「メモリリセット(M453)」では、「有効番号リスト」は対象外となります。 「消去する」「消去しない」

本体ロック解除	本体でロックNo.を入力する操作で、遠隔ロックを解除できるかどうかを設定します。 **有効**：本体の操作と遠隔操作で解除できる **無効**：遠隔操作のみで解除できる

3 アプリ**（保存）**

■登録した電話から遠隔ロックをかけるには

有効番号リストに登録した電話から、設定した条件（指定時間・着信回数）でG9へ電話をかけると、「オートロック（M411）」と「FeliCaロック（M412）」、「アドレス帳ロック（M413）」をかけることができます。

memo

◎遠隔操作をするときは、発信者番号を通知して電話をかけてください。
◎G9の電源が入っていない場合や、G9がサービスエリア外にある場合、「電波OFFモード（M52）」が「ON」に設定されている場合は、遠隔ロックを起動できません。また、電波の弱い場所にG9がある場合は、遠隔ロックを起動できない場合があります。
◎au ICカードが挿入されていない場合や、お客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、遠隔ロックの起動や、遠隔ロックの解除ができません。
◎着信回数のカウント中に次の操作を行うと、それまでにカウントした着信の回数がリセットされます。
- 「遠隔ロック（M414）」の設定を行った場合
- 「機能リセット（M452）」「オールリセット（M455）」した場合

◎次の場合は、着信回数はカウントされません。
- 非通知または通知不可能により発信者番号が通知されない場合
- 話中転送またはフル転送により着信を転送した場合
- 通話中の割込着信の場合

◎着信回数は、登録してある電話番号ごとにカウントされます。
◎遠隔ロック操作中にG9で電話に出たり、着信拒否したり、簡易留守メモで応答しても、その着信はカウントされます。また、「着信拒否（M43）」で着信拒否を設定した電話番号からの着信もカウントされます。
◎遠隔ロック中に簡易留守メモが起動した場合、簡易留守メモガイダンス／録音中音声はG9では聞こえません。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、遠隔ロックの動作保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

■安心ロックサービスで遠隔ロックをかけるには

あらかじめ遠隔ロックの設定をしていない場合でも、auお客様センターへ電話したり、パソコンからのお手続きをすることで、遠隔操作で「オートロック（M411）」と「FeliCaロック（M412）」、「アドレス帳ロック（M413）」をかけることができます。
安心ロックサービスは、無料で利用できます。

■auお客様センターに電話して遠隔ロックをかける／解除する

【au電話から】局番なし**113**（無料）
【au以外の携帯電話、一般電話から】**0077-7-113**（無料）
- 受付時間は、24時間です。
- 音声ガイダンスに従ってお手続きをしてください。

■auお客さまサポート（http://cs.kddi.com/）で遠隔ロックをかける／解除する

auお客さまサポート（**http://cs.kddi.com/**）にログインして、画面の指示に従ってお手続きをしてください。

memo

◎安心ロックサービスを初めてご利用になる際には、お申し込みが必要です。（紛失後のお申し込みでもご利用になれます。）

■安心ロックサービスご利用にあたっての注意

- 安心ロックサービスは、ご契約者からのお申し出があった場合に遠隔ロックをかけます。
- G9の電源が入っていない場合や、G9がサービスエリア外にある場合、「電波OFFモード(M52)」が「ON」に設定されている場合は、遠隔ロックを起動できません。また、電波の弱い場所にG9がある場合は、遠隔ロックを起動できない場合があります。
- au ICカードが挿入されていない場合や、お客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、遠隔ロックの起動や、遠隔ロックの解除ができません。
- G9を紛失した場合は、遠隔ロックに加えて紛失時の手続きを行うことをおすすめします。紛失時の手続きについては、「アフターサービスについて」(▶P.342)をご参照ください。

■遠隔ロックによる制限内容

遠隔ロック中は、次のようにG9の使用が制限されます。

- 「オートロック(M411)」「FeliCaロック(M412)」「アドレス帳ロック(M413)」が一時的にかかります。
- 「アドレス帳ロック(M413)」の「着信時相手表示」が一時的に「表示しない」に設定されます。
- 待受画面は表示されず、「遠隔ロック中」と表示されます。
- アラーム/スケジュールアラーム/タスクリストアラームは、起動しません。
- au Media Tunerの録画は開始されません。
- 着信音や受信音、着信画像や受信中画像に、データフォルダのデータを設定している場合は、一時的にお買い上げ時の音や画像に戻ります。

memo

◎ 遠隔ロック中でも、110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)へは、番号を入力して[発信]を押すと、電話をかけることができます。ただし、緊急通報番号を入力しても、[発信]を押すまでは画面に番号は表示されません。
緊急通報番号(110、119、118)の前に「184」「186」を入力してから電話をかけることもできます。

各機能の利用を制限する(M42)

他人の無断使用を防止するため、さまざまな機能の利用を制限するかどうかを設定できます。

1 待受画面で[■][4][2]

2

ダイヤル発信制限(M421)	番号キーでの番号入力による発信や各履歴からの発信、アドレス帳の登録·修正を制限します。 • ダイヤル発信制限中でも、次の操作は可能です。 • 110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)への発信 • スピードダイヤル、アドレス帳、ペア機能からの発信
EZweb制限(M422)	EZwebの利用を制限します。
PCサイトビューアー制限(M423)	PCサイトビューアーの利用を制限します。
メール制限(M424)	Eメール/Cメール/緊急地震速報の利用を制限します。 • メール制限中でも、メールは受信できます。
EZアプリ制限(M425)	EZアプリの利用を制限します。
Media Tuner制限(M426)	au Media Tunerの起動を制限します。

memo

◎各機能の設定中は、ロックNo.を入力することで、一時的に続きの操作を行うことができます。

シークレット情報を表示するかどうかを設定する(M427)

シークレットを設定した情報は、「シークレット(M427)」が「表示する」になっているときのみ、内容を表示して確認できます。

1 待受画面で■ 4 2 7→[表示する]/[表示しない]→ロックNo.を入力→■

「表示する」に設定すると、が表示されます。

memo

◎電源をOFFにすると、シークレットは自動的に「表示しない」に戻ります。

着信を拒否する(M43)

自動的に着信を拒否する条件を設定できます。着信を拒否した場合は、着信音・バイブレータの鳴動は行われません。

1 待受画面で■ 4 3→ロックNo.を入力→■

2

指定番号	特定の電話番号を指定して、その電話番号からの着信を拒否します。 「拒否メッセージ1」「拒否メッセージ2」「無応答切断」「OFF」 • 回(番号リスト)を押すと、着信を拒否する電話番号を20件まで登録することができます。
非通知	電話番号を通知しない着信を拒否します。 「拒否メッセージ1」「拒否メッセージ2」「非通知用メッセージ」「OFF」
公衆電話	公衆電話からの着信を拒否します。 「拒否メッセージ1」「拒否メッセージ2」「公衆電話メッセージ」「OFF」
通知不可能	電話番号を通知できない着信を拒否します。 「拒否メッセージ1」「拒否メッセージ2」「OFF」
アドレス帳登録外	アドレス帳に登録されている電話番号以外からの着信を拒否します。 「拒否メッセージ1」「拒否メッセージ2」「無応答切断」「留守メモ録音」「OFF」
海外ローミング中全拒否	「エリア設定」を「日本」以外に設定しているときに着信があった場合、すべての着信を拒否します。 「ON」「OFF」
着信履歴保存	拒否した着信を着信履歴に保存するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」

memo

◎着信拒否を設定すると、以下のメッセージが流れます。

拒否メッセージ1	この電話番号からの電話はお受けできません
拒否メッセージ2	誠に申し訳ありませんが、ただいま都合により電話をお受けすることができません
無応答切断	（接続できなかったことをアナウンスでお知らせします）
非通知用メッセージ	発信者番号通知がされておりません。電話番号の頭に186をつけておかけ直しください
公衆電話メッセージ	公衆電話からの電話はお受けできません
留守メモ録音	（簡易留守メモの応答メッセージが流れます）

◎お留守番サービスもしくは着信転送サービスの無応答転送／フル転送を設定している場合は、「無応答切断」に設定してもお留守番サービスもしくは着信転送サービスに転送されます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、「海外ローミング中全拒否」「着信履歴保存」のみ設定できます。
◎割込通話サービスの割込通話は、着信拒否できません。

ロックNo.を変更する（M44）

ロックNo.（お買い上げ時は「1234」）を変更して、4桁～8桁のお好みの数字に設定できます。

1 待受画面で ■ 4 4

2 現在のロックNo.を入力→■

初めてロックNo.を変更する場合は、お買い上げ時の設定「1234」を入力します。

3 新しいロックNo.を入力→■→［はい］

設定や保存データをリセットする（M45）

機能設定をお買い上げ時の設定に戻したり、メモリに保存されている内容を削除できます。

1 待受画面で ■ 4 5

2

学習情報リセット（M451）	通常変換機能／予測変換機能の学習内容と、絵文字／記号／顔文字の使用履歴（絵文字／記号／顔文字の欄の1行目）をリセットします。
機能リセット（M452）	各機能の設定をすべてリセットします。 ▶P.348「機能リセット（M452）でリセットされる内容」
メモリリセット（M453）	メモリに保存されている内容をすべて削除します。 ▶P.354「メモリリセット（M453）でリセットされる内容」
EZアプリリセット（M454）	EZアプリをすべて削除し、EZアプリ設定をすべてリセットします。
オールリセット（M455）	「時間／料金（M12）」「PCサイトビューアー通信量（M15）」で行うリセット操作、「学習情報リセット（M451）」「機能リセット（M452）」「メモリリセット（M453）」「EZアプリリセット（M454）」を一度に行います。

◎他に起動している機能がある場合はリセットできません。他の機能を終了してからリセットの操作を行ってください。

■リセットにより削除されるEZアプリについて

「メモリリセット（M453）」「EZアプリリセット（M454）」「オールリセット（M455）」を行うと、あらかじめ用意されているサービスダウンロードアプリも含め、EZアプリはすべて削除されます。

memo

◎「EZアプリを探そう!」「オープンアプリプレイヤー」は削除されません。
◎FeliCa対応EZアプリはサービス解除されていない場合は削除されません。削除するときは、各サービスの提供画面でサービスを解除してください。
◎削除されたサービスダウンロードアプリは、「EZアプリを探そう!」から再取得可能ですが、ダウンロードには別途通信料がかかります。

PINコードを設定する(M47)

第三者によるau ICカードの無断使用を防止するために、au ICカードにはPINコード機能があります。

1 待受画面で ■ 4 7

2

PINコード変更(M471)	PIN1コード/セキュリティPINコードを変更する場合は、「入力要否設定(M472)」を「入力必要」に設定してください。 **1.[PIN1]/[セキュリティPIN]/[署名PIN]** 「署名PIN」を選択した場合は、取得した証明書の一覧が表示されます。変更する証明書を選択して ■ を押します。 **2.現在のPINコードを入力→■→↓→新しいPINコードを入力→■→↓→もう一度新しいPINコード(確認用)を入力→■→アプリ(登録)**
入力要否設定(M472)	**1.[PIN1]/[セキュリティPIN]** **2.[入力必要]/[入力不要]→PINコードを入力→■**

memo

◎現在のPINコードを3回連続で間違えると、PINコードがロックされます。(▶P.326「PINコードが一致しなかった場合」)
◎PIN1コード、セキュリティPINコード、署名PINコードについては、「PINコードについて」(▶P.45)をご参照ください。

■PINコードが一致しなかった場合

PINコードを3回連続で間違えると、PINコードがロックされます。ロックされた場合は、それぞれのPINロック解除コードを利用して解除できます。

1 8桁のPINロック解除コードを入力→■→↓→新しいPINコードを入力→■→↓→もう一度新しいPINコード(確認用)を入力→■→アプリ(登録)

PIN1ロック解除
PINロック解除コード
あと10回入力可能
新PIN1コード
(確認用)

《PINロック解除画面》

memo

◎PINロック解除コード(PIN1コード/セキュリティPINコード)、署名PINロック解除コードについては、「PINコードについて」(▶P.45)をご参照ください。

証明書に関する設定をする(M48)

au ICカードに保存されている証明書情報の表示、設定の変更などを行うことができます。

1 待受画面で ■ 4 8

2

証明書表示(M481)	au ICカードに保存されている証明書を表示します。
送出確認設定(M482)	au ICカードに保存されている証明書を外部に送出する際の確認画面を表示するかどうかを設定します。 「ON(確認あり)」「OFF(確認なし)」
ルート認証局(M483)	ルート認証局が発行している認証情報の有効/無効を設定します。 **認証局を選択→アプリ(有効/無効)**

memo

Security Passとは

◎Security Passとは、auの提供する電子認証サービスです。au電話上で取得した利用者証明書(au証明書)をSecurity Pass対応サイトに送信することで、盗聴、なりすましなどのネットワーク上の脅威に対しても、より安全に通信を行うことが可能となります。
Security Passにて発行されるau証明書(無料)は、必ず「Security Pass利用者規約」に同意のうえ、ご使用ください。

【参考】

利用者証明書:利用者を証明するための電子的な証明書であり、au ICカード内に格納されます。Security Passでは、利用者証明書としてau証明書をご利用いただけます。
※au ICカード内には最大4枚の利用者証明書を格納できます。

ルート証明書:証明書の発行元(認証会社)を証明する証明書であり、au電話内にあらかじめ格納されています。
証明書内容
CN:識別名(Common Name)
O:会社名(Organization)
C:国名(Country)
有効期限:au証明書の有効期間は2年、更新可能期間は期限満了の30日前から
シリアル番号

au証明書取得について

◎au証明書は、Security Pass対応サイトにおいて必要となり、Security Pass対応サイトから取得可能です。
Security Pass対応サイトで取得できない場合は、EZwebにて以下のURLに接続して取得してください。
http://au-spdl.kddi.jp/spdl/reception

緊急用位置確認の履歴を確認する(M49)

緊急通報番号(110、119、118)を発信すると、発信と同時に緊急通報受理機関に位置情報が通知されます。位置確認した日時は、履歴として20件まで保存され確認できます。

1 待受画面で■ 4 9→ロックNo.を入力→■→■

ユーザー補助を設定する(M5)

よく利用する単語を登録する(M511)

よく使う単語などを登録しておくと、効率的な漢字変換が可能になります。100件まで登録できます。

1 待受画面で■ 5 1 1

■ 単語を新規登録する場合

2 アプリ(新規)→読みを入力→■→単語を入力→■→アプリ(登録)

■ 登録されている単語を編集する場合

2 単語を選択→■(詳細)→■(編集)→単語を編集→■→アプリ(登録)

単語を選択して、☐(削除)を押すと削除できます。

定型文や顔文字を編集する(M512/M513)

1 待受画面で■ 5 1

2

定型文編集(M512)	定型文を編集します。 ・全角32/半角64文字まで入力できます。 ・「インターネット」カテゴリの自局電話番号、マイアドレス、@ezweb.ne.jpは編集できません。
顔文字編集(M513)	顔文字を編集します。 ・全角10/半角20文字まで入力できます。

カテゴリ一覧画面で☐(リセット)を押すと、定型文/顔文字をお買い上げ時の設定に戻すことができます。

文字入力に関する設定をする（M514）

1 待受画面で ■ 5 1 4

2

入力方式	入力方式を設定します。 「かな方式」「2タッチ方式」
日本語予測	文字入力時に予測変換機能を利用するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
英語予測	文字入力時に英語予測機能を利用するかどうかを設定します。 **英文**：入力した英単語から英単語同士のつながりを予測して一覧表示 **英単語**：入力したアルファベットから英単語を予測して一覧表示 **OFF**：英語予測を行わない

利用するダウンロード辞書を設定する（M515）

専用サイトからデータフォルダにダウンロードした辞書を、通常変換や予測変換に利用できます。

1 待受画面で ■ 5 1 5

2

設定／解除	データフォルダの「辞書」フォルダに保存されている辞書を設定／解除します。
ダウンロード	サイトに接続して、辞書をダウンロードします。

◎ダウンロード辞書に設定できるのは最大10件です。

ショートカットキーを設定する（M516）

文字入力時によく使用する機能を ⏮✉ ／ Ｅ⏭ に割り当てます。

1 待受画面で ■ 5 1 6 →［ON］

ショートカットキーを使用しない場合は、「OFF」を選択します。

2 「Ｅ（⏭）」／「✉（⏮）」を選択→ ■（変更）→割り当てる機能を選択→ ■ → 📖（登録）

◎画面によっては、⏮✉ や Ｅ⏭ を押しても割り当てた機能が使用できない場合があります。

お好みパレットを設定する（M517）

お好みパレットへの文字登録や、お好みパレットを表示する／しないを設定します。

1 待受画面で ■ 5 1 7

2

お好みパレット登録	お好みパレットに表示する文字を設定します。 Ｅ⏭ →文字を選択→ ■ → ■ • Ｅ⏭ を押すたびに、絵文字パレット、記号パレットの順に切り替わります。アプリ（サブメニュー）→［文字種選択］と操作して表示するパレットを切り替えることもできます。
お好み表示設定	お好みパレットを表示する／しないを設定します。 「ON」「OFF」

■お好みパレット登録画面のサブメニューを利用する

1 待受画面で ■ 5 1 7 →［お好みパレット登録］→ アプリ（サブメニュー）

2

全件削除	お好みパレットに登録した文字をすべて削除します。

文字入力中の動作を設定する(M518)

文字入力中のカーソルや数字キーの動作を設定できます。

1 待受画面で ■ 5 1 8

2

一括設定	「カーソル移動」「数字キー長押し」「自動移動」の動作時間を一括で設定します。 「ノーマル」「クイック」「スロー」
カーソル移動	✥ を長く押したときのカーソルの移動速度を設定します。 **1.[待ち時間]→ ◂▸ で目盛りを移動→ ■** **2.[リピート間隔]→ ◂▸ で目盛りを移動→ ■**
数字キー長押し	番号キーを長く押すと、「あ→い→う→え→お」のようにそのキーに割り当てられた文字記号の表示を連続で変化させるかどうかを設定します。 ・[ON]に設定した場合は、変化速度を設定できます。 **1.[待ち時間]→ ◂▸ で目盛りを移動→ ■** **2.[リピート間隔]→ ◂▸ で目盛りを移動→ ■**
自動移動	文字を入力して一定の時間がたつと、カーソルを自動的に右に移動させるかどうかを設定します。 ・[ON]に設定した場合は、移動するまでの時間を設定できます。 **[待ち時間]→ ◂▸ で目盛りを移動→ ■**

3 アプリ(完了)

memo

◎「入力方式」を「2タッチ方式」に設定している場合は、「数字キー長押し」「自動移動」は設定できません。

変換候補内のキー操作を設定する(M519)

文字の変換候補を ✥ で選択するか ▴▾ で選択するかを設定できます。

1 待受画面で ■ 5 1 9 →[上下左右キー操作]/[上下キー操作]

入力モードの切り替え方法を設定する(M510)

1 待受画面で ■ 5 1 0 →[クイック選択]/[パレット選択]

電波を送受信できないようにする(M52)

着信やメール受信に割り込まれることなく、カメラやムービーなど他の機能が利用できます。

1 待受画面で ■ 5 2 →[ON]/[OFF]

「ON」に設定すると、待受画面に ✈ が表示されます。

memo

◎携帯電話の使用が禁止されている場所(航空機内、医療機器や電子機器のそばなど)では、電源をOFFにしてください。
◎「ON」に設定すると、電話をかけることができません。ただし、110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)には、電話をかけることができます。
※電話をかけた後は、自動的に「OFF」に設定されます。
◎「ON」に設定すると、電話を受けることはできません。また、Eメールの送受信、Cメールの送受信、緊急地震速報の受信、EZweb、EZナビ、EZアプリ通信、Bluetooth®機能による通信などもご利用になれません。

マルチプレイウィンドウに関する設定をする(M54)

1 待受画面で ■ 5 4

2

二画面終了確認（M541）	2画面表示から全画面表示に変更して起動する際に、確認画面を表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
新着通知優先（M542）	各機能起動中にメール受信、不在着信などがあった場合に、新着通知を表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」

memo

◎ 新着通知優先を「ON」に設定していても、操作状況によっては新着通知が表示されないことがあります。例えば、次のような場合は新着通知が表示されません。
- フォト（カメラモード）起動中
- ムービー録画中
- Myボイスメモ録音中
- フォトビューアー起動中
- 音楽付スライドショー起動中
- ケータイアップデート中
- リセット中

◎ 新着通知が表示されたときは、確認する項目を選択し、■または アプリ（2画面）／（全画面）を押すと、内容を確認することができます。
◎ 新着通知表示中に # を押してチェックを付けると、新着通知優先が「OFF」に設定されます。

日付と時刻を設定する（M55）

1 待受画面で ■ 5 5

2

自動補正	ネットワークから通知される日付･時刻情報をもとに自動で設定します。
手動設定	日付･時刻を入力して設定します。

memo

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、「自動補正」はご利用になれません。

プレフィックス付加番号を登録する（M561）

国際電話番号や市外局番、電話会社の選別番号などを登録しておくと、電話をかけるときに登録した番号を付加して発信できます。番号は10件まで登録できます。
au国際電話サービス（005345）があらかじめ登録されています。

1 待受画面で ■ 5 6 1

■ 新規登録する場合

2 アプリ（新規）→登録名を入力→ ■ →番号を入力→ ■ → アプリ（登録）

■ 登録されている番号を編集する場合

2 登録名を選択→ ■（詳細）

登録名を選択して、 田（削除）を押すと削除できます。

3 「登録名」を選択→ ■（編集）→登録名を入力→ ■

全角8／半角16文字まで入力できます。

4 「番号」を選択→ ■（編集）→番号を入力→ ■ → アプリ（登録）

最大31桁まで入力できます。

自動的に付加する市外局番を設定する（M562）

よくかける地域の市外局番を設定すると、電話番号を市内局番から入力するだけで、設定した市外局番を自動的に追加して電話をかけることができます。

1 待受画面で[■][5][6][2]→[ON]

2 よくかける地域の市外局番を入力→[■]

市外局番は、0から始まる2〜5桁の数字を入力します。

memo

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

USB接続時の動作を設定する(M573)

待受画面でUSBケーブルWIN(別売)/USB充電ケーブル01(別売)を接続した場合に、自動的にどの転送モードに移行するかを設定します。

1 待受画面で[■][5][7][3]

2

データ転送モード	データ転送モードに移行します。
高速データ転送モード	高速データ転送モードに移行します。
外部メモリ転送モード	外部メモリ転送モードに移行します。
ケーブル接続時に選択	USBケーブル(別売)を接続するたびに転送モードを選択します。

memo

◎「外部メモリ転送モード」または「ケーブル接続時に選択」に設定していても、次の場合は「データ転送モード」に移行します。
- 待受画面以外でUSBケーブル(別売)を接続した場合
- USBケーブル(別売)を接続したまま電源を入れた場合

◎高速データ転送モードでは、データ通信サービス(PacketWIN)をご利用できません。

◎USBケーブル(別売)を接続した状態で「USB設定(M573)」を変更した場合は、一度USBケーブル(別売)を抜いて、接続し直してください。

◎USBケーブル(別売)は日本国内専用のため、「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

USB接続時に充電するかどうかを設定する(M574)

USB充電ケーブル01(別売)などを使って充電するかどうかを設定します。

1 待受画面で[■][5][7][4]→[ON]/[OFF]

memo

◎USBケーブルWIN(別売)では充電できません。

◎「USB充電(M574)」を「ON」に設定した場合でも、USBドライバをインストールしていないと充電できません。あらかじめUSBドライバをインストールしてください。

◎USB充電ケーブル01(別売)を接続した状態で「USB充電(M574)」の「ON」「OFF」を切り替えた場合は、一度ケーブルを抜いて、接続し直してください。

◎USBケーブル(別売)は日本国内専用のため、「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

G9のソフトウェアを更新する(M581)

G9は、ケータイアップデートに対応しています。ケータイアップデートとは、au電話のソフトウェアを更新する機能です。
ケータイアップデートで、au電話のソフトウェアを更新する方法は次の通りです。なお、更新方法にかかわらず、ソフトウェアの更新前にau電話が自動的に再起動し、ソフトウェアの更新後にもう一度再起動します。

手動更新	ソフトウェアの更新が必要かどうかをネットワークに接続して確認できます。 • **更新が必要な場合**:ソフトウェア更新用データをダウンロードして、更新します※1。 • **更新が不要な場合**:そのまま引き続きご利用いただけます。
自動更新	auからのソフトウェア更新のお知らせを受信した場合に更新します。 • **自動更新型**:お知らせを受信したときに自動的に更新します※2。 • **ユーザー承認型**:お知らせを受信したときに確認画面が表示されます。

※1 ダウンロード後すぐに更新せずに、au電話を使用しない夜間など、更新開始日時を指定して更新することもできます(予約更新)。
※2「自動設定」(▶P.332)を「OFF」にすると、ユーザー承認型と同様に確認画面が表示されます。

1 **待受画面で■ 5 8 1**

2

アップデート開始	G9のソフトウェア更新が必要かどうかを確認します(手動更新)。 ソフトウェア更新が必要な場合は、次の操作を行います。 **すぐに更新する場合** **1. ■(実行)** ソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了するとソフトウェアが更新されます。 **後で更新する場合(予約更新)** **1. アプリ(予約)** ソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了すると更新開始日時を設定する画面が表示されます。 **2. 日付、時刻を入力→■(予約)** 更新開始日時に自動的にG9が再起動してソフトウェアが更新されます。
自動設定	G9が自動更新型の更新のお知らせを受信したときに、自動的にソフトウェア更新用データのダウンロードを開始し、ソフトウェアを更新するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
予約時刻	設定されている更新開始日時を変更します。 • アプリ(解除)を押すと、予約更新は解除されます。

機能設定

memo

◎更新開始日時は、現在時刻の10分後～更新ソフトウェアダウンロード日時の7日後まで設定できます。
◎更新開始日時を設定した後で、「自動時刻補正(M55)」の設定を変更すると予約更新が解除されます。
◎EZアプリの中断中またはBGM再生中に更新開始日時になると、アプリを終了する確認画面が表示されます。アプリを終了すると、自動的にG9が再起動してソフトウェアが更新されます。
◎予約更新を解除した場合は、G9のソフトウェアを更新するために「アップデート開始」をもう一度実行してください。予約更新を解除した後で「アップデート開始」を実行すると、自動的にG9が再起動してソフトウェアが更新されます。

■ご利用上の注意

- ソフトウェアの更新にかかる情報料・通信料は無料です。
- ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップもしくはauお客様センター(157／通話料無料)までお問い合わせください。また、au電話をより良い状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要なau電話をご利用のお客様に、auからのお知らせをお送りさせていただくことがあります。
- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合や、更新途中で電池残量が不足するとケータイアップデートに失敗します。
- 電波状態をご確認ください。電波の受信状態が悪い場所では、ケータイアップデートに失敗することがあります。
- ソフトウェアを更新しても、au電話に登録された各種データ(アドレス帳、Eメール・Cメール、フォト、楽曲データ、EZアプリなど)や設定情報は変更されません。ただし、お客様の携帯電話の状態(故障・破損・水濡れなど)によってはデータの保護ができない場合もございますので、あらかじめご了承願います。また、更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- EZアプリの中断中またはBGM再生中は、ケータイアップデートをご利用になれません。EZアプリ、BGM再生を終了して、「アップデート開始」によりケータイアップデートを実行してください。
- ソフトウェアが更新された後で、自動的に次の更新用ソフトウェアのダウンロードが開始される場合があります(連続更新)。
- ケータイアップデートに失敗したときや中止されたときは、「アップデート開始」(▶P.332)によりケータイアップデートを実行し直してください。
- 「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

ケータイアップデート実行中は、以下のことは行わないでください

- ソフトウェア更新中に電池パックを外さないでください。電池パックを外すと、ケータイアップデートに失敗することがあります。
- ソフトウェアの更新中は、移動しないでください。

ケータイアップデート実行中にできない操作について

- ソフトウェアの更新中は操作できません。110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)へ電話をかけることもできません。また、アラームなども動作しません。

ケータイアップデートが実行できない場合などについて

- ケータイアップデートに失敗すると、G9が使用できなくなる場合があります。G9が使用できなくなった場合は、auショップもしくはPiPit(一部ショップを除く)にお持ちください。

アップデートに失敗しました
修理が必要です
お近くのauショップまたは
PiPit（一部店舗を除く）に
お持ちください

■ 更新のお知らせ(自動更新型)が来ると

自動更新型のソフトウェア更新のお知らせを受信した場合、自動的にソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了するとソフトウェアが更新されます。

memo

◎ 操作中に更新のお知らせを受信した場合は、待受画面に戻った後にケータイアップデートの画面が表示されます。
◎ 自動設定を「OFF」に設定している場合は、ユーザー承認型と同様に確認画面が表示されます。

■ 更新のお知らせ(ユーザー承認型)が来ると

ユーザー承認型のソフトウェア更新のお知らせを受信した場合は、確認画面が表示されます。

■ すぐに更新する場合

確認画面で▣(実行)を押すとソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了するとソフトウェアが更新されます。

■ 後で更新する場合

確認画面で回(中止)を押して、「アップデート開始」(▶P.332)によりケータイアップデートを実行し直してください。

機能設定

G9の故障を調べる（M582）

G9はケータイチェック機能を搭載しています。ケータイチェック機能では、故障の心配がある場合、お客様の操作でG9本体の状態を簡易的に診断できます。また、G9に関する情報をEZweb内の「故障診断Q&A」サイト（通信料無料）で確認できます。

1 待受画面で ■ 5 8 2

2

簡易チェック	回路チェック	内部の状態をチェックします。 • 異常の疑いがある場合は「NG」と表示されます。
	キー	押したキーを表示することで、キーの状態をチェックします。
	ディスプレイ	テストパターンを表示させることでディスプレイの状態をチェックします。
	スピーカー	テスト音をスピーカーから鳴らして状態をチェックします。
	電話機能	送話口に話した声を受話口から鳴らすことで送受話の状態をチェックします。
	バイブレータ	本体を振動させることでバイブレータの状態をチェックします。
	ランプ・ライト	順番に点滅させることで着信ランプ・フォトライト（アシストライト）の状態をチェックします。
チェック履歴		「回路チェック」の実行履歴を表示します。 • アプリ（リセット）を押すと、履歴をリセットできます。
Q&Aへ接続		G9に関する情報をEZwebのauオンラインマニュアルにある「故障診断Q&A」（通信料無料）で確認できます。その際はあらかじめ、EZwebの契約が必要になります。

memo

◎簡易チェックは、G9本体すべての故障を発見できるものではありません。ご使用上、不具合と思われる箇所がありましたら、auお客様センターもしくはauショップ・PiPitへご相談くださいますよう、お願いいたします。
◎「スピーカー」「電話機能」は、音を確認する機能であるため、周囲の人に迷惑のかからない静かな場所で行うことをおすすめいたします。
◎簡易チェックを行う際には、すべてのアプリを終了させる必要があります（マルチプレイウィンドウ機能を含む）。
◎G9では、au電話の保守、品質向上のために必要なデータを送信する場合があります。送信されたデータは、au電話の保守、品質向上のみに利用いたしますので、あらかじめご了承ください。
なお、「統計データ送信機能（M583）」を「データ送信しない」に設定すると、データは送信されません。

統計データ送信機能を設定する（M583）

ケータイチェック情報のデータ送信を行うかどうかを設定します。

1 待受画面で ■ 5 8 3 →[データ送信する]／[データ送信しない]

memo

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

操作方法を調べる（M#）

操作ガイドを表示する（M#1）

主な機能の操作方法をディスプレイで確認できます。

1 待受画面で ■ # 1 →項目を選択→ ■（表示）

項目によっては、■を押すとその機能を実行できます。

memo

◎「エリア設定」の設定によっては、操作方法を表示できない機能があります。

ピクトガイドを表示する（M#2）

待受画面に表示されているアイコンの説明が表示されます。

1 待受画面で ■ # 2 → ◂▸ でアイコンを選択

EZwebに接続してauオンラインマニュアルを表示する（M#3）

EZwebの「auオンラインマニュアル」に接続し、操作方法を確認できます。

1 待受画面で ■ # 3 →[はい]

付録

周辺機器のご紹介

■ 電池パック（65SOUAA）

※海外兼用

■ 卓上ホルダ（SOX01PUA）

※海外兼用

■ ソニー・エリクソン丸型イヤホンジャック変換アダプタ01（01SOQNA）（別売）

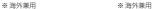
※海外兼用

■ ソニー・エリクソンTV出力ケーブル01（01SOHTA）（別売）

※海外兼用

■ 骨伝導レシーバマイク01（0201QUA）（別売）

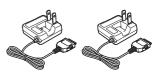
※国内専用

■ 共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）

※国内専用

■ ポータブル充電器01（0201PDA）（別売）

※国内専用

■ 共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）／共通ACアダプタ02（0203PQA）（別売）

※お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。
※共通ACアダプタ01は日本国内専用です。海外で充電する際は、必ず共通ACアダプタ02をご使用ください。

■ USBケーブルWIN（0201HVA）（別売）
■ USB充電ケーブル01（0201HAA）（別売）
■ 平型スイッチ付イヤホンマイク（0201QLA）（別売）
■ 平型ステレオイヤホンマイク（0201QMA）（別売）
■ 丸型イヤホンジャック変換アダプタ（0201QNA）（別売）

memo

◎G9は、ASYNC／FAX通信は非対応です。

電池パックを交換する

電池パックは、専用のものをご使用ください。

memo

◎電池パックの注意事項については、「電池パックについて」（▶P.41）をご参照ください。

電池パックを取り外す

1 リアカバーのⒶ部付近を矢印方向にスライドさせて取り外す

2 電池パックの取り出し用ツメに指をかけ矢印方向に持ち上げて取り出す

1

2

memo

◎電池パックを取り外すときは、ツメを上に引くようにしてください。ツメ以外の方向から持ち上げようとすると、本体の接続部を破損するおそれがあります。

◎電池パックを取り外して、次に電源をONにしたとき圏外であったり、「電波OFFモード（M52）」が「ON」に設定されている場合は、待受画面などで日付、曜日、時刻の代わりに「－」（ハイフン）が表示されることがあります。（▶P.58「時刻が表示されなくなったら」）

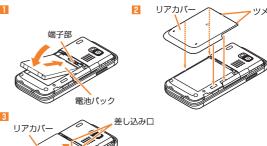
◎電池パックを取り外すときは、本体の電源をOFFにしてください。

電池パックを取り付ける

1 G9と電池パックの端子部を合わせ、電池パックを矢印方向にはめ込む

2 リアカバーの凸部をG9の凹部に合わせる

3 矢印方向にスライドさせて“カチッ”と音がするまで差し込む

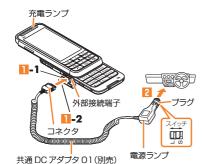
memo

◎au ICカードが確実に装着されていることを確認してから電池パックを取り付けてください。

◎取り付け時に指定以外の取り付けかたをしますと、電池パックおよびリアカバー破損の原因となります。

◎リアカバーのツメが電池パックに乗り上げた状態でリアカバーを指で強く押し込むと、ツメが破損するおそれがあります。

共通DCアダプタ01（別売）を使用して充電する

電池パックをG9に取り付けた状態で充電してください。

1 G9に共通DCアダプタ01（別売）を接続する

G9を開いて、側面にある外部接続端子カバー（1-1）を開け、共通DCアダプタ01（別売）のコネクタを、先端の形状を確認して差し込みます（1-2）。

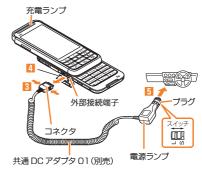
2 共通DCアダプタ01（別売）のプラグをシガーライタソケットに差し込む

G9の充電ランプが赤色に点灯します。

充電時間は約140分です

G9の電源を入れたままでも充電できますが、充電時間は長くなります。

充電が完了すると、赤色に点灯していた充電ランプが消灯します。

3 充電が終わったら、コネクタの両側面にある取り外しボタンを、押しながら引き抜く

4 G9の外部接続端子カバーを閉じる

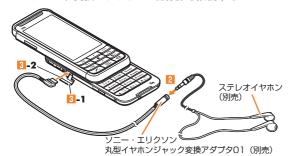
5 共通DCアダプタ01（別売）のプラグをシガーライタソケットから抜く

◎充電ランプが赤色に点滅したときは、電池パックを取り付け直してください。2～3度取り付け直しても点滅する場合は、電池パックの不良も考えられます。直ちに充電を中止して、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

ステレオイヤホン（別売）を使用する

ステレオイヤホン（別売）とソニー･エリクソン丸型イヤホンジャック変換アダプタ01（別売）と接続して使用します。

1 「イヤホン種類（M241）」を「マイクなし」に設定する

2 ステレオイヤホン（別売）とソニー･エリクソン丸型イヤホンジャック変換アダプタ01（別売）を接続する

3 G9にステレオイヤホン（別売）を接続する

G9を開いて側面にあるイヤホン端子カバー（3-1）を開け、ソニー･エリクソン丸型イヤホンジャック変換アダプタ01（別売）のコネクタを、先端の形状を確認して平行になるように差し込みます（3-2）。

memo

◎イヤホン端子カバーを強く引っ張らないようご注意ください。特にステレオイヤホン（別売）を取り外す際にカバーを一緒に引っ張ると必要以上の力が加わる可能性があります。
◎イヤホン端子カバーを強く引っ張ると、カバーが変形したり、au電話本体から抜けてしまったり破損の原因となります。

平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）／平型ステレオイヤホンマイク（別売）／骨伝導レシーバマイク01（別売）を使用する

1 「イヤホン種類（M241）」を「マイクつき」に設定する

2 G9に平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）／平型ステレオイヤホンマイク（別売）／骨伝導レシーバマイク01（別売）を接続する

G9を開いて側面にあるイヤホン端子カバーを開け、マイク（別売）のコネクタを、先端の形状を確認して平行になるように差し込みます。

memo

◎イヤホン端子カバーを強く引っ張らないようご注意ください。特にマイク（別売）を取り外す際にカバーを一緒に引っ張ると必要以上の力が加わる可能性があります。
◎イヤホン端子カバーを強く引っ張ると、カバーが変形したり、au電話本体から抜けてしまったり破損の原因となります。
◎平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）／平型ステレオイヤホンマイク（別売）／骨伝導レシーバマイク01（別売）のお問い合わせは、auホームページ（http://www.au.kddi.com）をご確認ください。

電話をかける

1 電話番号を入力→マイク（別売）のスイッチを“ピピッ”と音がするまで押す

音がしたらすぐ（2秒以内）にスイッチを離してください。音がした後もスイッチを押し続けていると、電話がかかりません。

2 通話を終了するときは、マイク（別売）のスイッチを“ピーッ”と音がするまで押す

“ピーッ”と音がすると通話が終了します。

memo

◎画面に電話番号が表示されている状態で、マイク（別売）のスイッチを押すと、その電話番号に電話がかかります。
◎待受画面など電話番号が画面に表示されていない状態で、マイク（別売）のスイッチを押すと、アドレス帳のメモリNo.999に登録された番号に電話がかかります。

電話を受ける

1 着信中にマイク（別売）のスイッチを"ピピッ"と音がするまで押す

故障とお考えになる前に

こんなときは	ご確認ください	参照
POWER を押しても電源が入らない	電池パックは充電されていますか？	▶P.55 ▶P.338
	電池パックは正しく取り付けられていますか？	▶P.338
	電池パックの端子が汚れていませんか？	▶P.55
	POWER を1秒以上長押ししていますか？	▶P.56
電源が勝手に切れる	電池が切れていませんか？	▶P.55 ▶P.338
電源起動時のアニメーション表示中に電源が切れる	電池が切れていませんか？ ※電池残量が少ない場合、電源を入れると、アニメーションが表示され、しばらくすると画面が消えます。	▶P.55 ▶P.338
電話がかけられない	電源は入っていますか？	▶P.56
	au ICカードが挿入されていますか？	▶P.59
	電話番号が間違っていませんか？（市外局番から入力していますか？）	▶P.88
	電話番号入力後、発信キー を押していますか？	▶P.88
	「エリア設定」が間違っていませんか？	▶P.100
	「ダイヤル発信制限（M421）」で発信が制限されていませんか？	▶P.323
電話がかけられない	「アドレス帳ロック（M413）」で発信が制限されていませんか？	▶P.321
	「電波OFFモード（M52）」が設定されていませんか？	▶P.329
電話がかかってこない	電波は十分に届いていますか？	▶P.63
	サービスエリア外にいませんか？	▶P.63
	電源は入っていますか？	▶P.56
	au ICカードが挿入されていますか？	▶P.59
	「エリア設定」が間違っていませんか？	▶P.100
	「着信拒否（M43）」が設定されていませんか？	▶P.324
	「電波OFFモード（M52）」が設定されていませんか？	▶P.329
	着信転送サービスが設定されていませんか？	▶P.204
圏外アイコンが表示される	サービスエリア外か、電波の弱い所にいませんか？	▶P.63
	内蔵アンテナ付近を指などでおおっていませんか？	▶P.53
	「エリア設定」が間違っていませんか？	▶P.100
着信ランプは点滅するが着信音が鳴らない	「着信設定（M21）」の音量が「OFF」に設定されていませんか？	▶P.314 〜 ▶P.317
	マナーモードが「通常マナー」「ドライブ」「サイレントマナー」になっているか「オリジナルマナー」の着信音量が「OFF」に設定されていませんか？	▶P.291
充電ができない	充電用機器は正しく接続されていますか？	▶P.55
	電池パックは正しく取り付けられていますか？	▶P.338
	卓上ホルダや充電端子などが汚れていませんか？	▶P.55
キー操作ができない	電源は入っていますか？	▶P.56
	キーロックが設定されていませんか？	▶P.290
	「オートロック（M411）」が設定されていませんか？	▶P.320

こんなときは	ご確認ください	参照
EZ FeliCa対応機能が使えない	電池が切れていませんか？	▶P.55 ▶P.338
	「オートロック(M411)」「FeliCaロック(M412)」「遠隔ロック(M414)」が設定されていませんか？	▶P.320 ▶P.185 ▶P.321
au ICカード(UIM)エラーと表示される	au ICカードが挿入されていますか？	▶P.59
	異なるau ICカードを挿入していませんか？	▶P.58 ▶P.59
充電してください、電池切れなどと表示されて警告音が鳴った	電池残量がほとんどありません。	▶P.55 ▶P.338
電話が勝手に応答する	簡易留守メモが設定されていませんか？	▶P.292
電池パックを利用できる時間が短い	電池パックが寿命となっていませんか？	▶P.41
	「圏外」が表示される場所での使用が多くありませんか？	▶P.63
電話をかけたときに受話口から「プーッ、プーッ、プーッ…」と音がしてつながらない	サービスエリア外か、電波の弱い所にいませんか？	▶P.63
	無線回線が非常に混雑しているか、相手の方が通話中ですのでおかけ直しください。	—
ディスプレイの照明がすぐに消える	「ディスプレイ照明(M321)」の照明点灯時間が短く設定されていませんか？	—
相手の方の声が聞こえない	受話音量が「Level1」に設定されていませんか？	▶P.88
	受話口を耳でふさいでいませんか？	▶P.54
平型ステレオイヤホンマイク(別売)のマイクが使えない	「イヤホン種類(M241)」が「マイクなし」に設定されていませんか？	▶P.317
テレビ(ワンセグ)が映らない、映像が止まる、音声が止まる、ノイズが出る	地上デジタルテレビ放送の放送波は十分に届いていますか？	▶P.239
	ホイップアンテナを伸ばしていますか？	▶P.239
	視聴している場所が「チャンネル設定」と合っていますか？	▶P.247
USBケーブル(別売)を接続しても認識されない	「エリア設定」が「日本」以外に設定されていませんか？ USBケーブル(別売)は日本国内専用のため、「日本」以外に設定している場合はご利用になれません。	▶P.100

こんなときは	ご確認ください	参照
時刻が表示されない	G9本体の時刻が消去されています。	▶P.58
画面が動かなくなり、どのキーを押しても操作できない	[POWER]を10秒以上長押ししてみてください。電源を自動的にOFFした後、もう一度電源ONになります。編集中のデータは消失される可能性がありますが、保存しているデータは消失されません。	—

さらに詳しい内容については、以下のauのホームページ、auお客さまサポート「故障診断」でご案内しております。

- G9からは → 待受画面で[EZ]→[au oneトップ]→[auお客さまサポート]→[オンラインマニュアル]→[故障診断Q&A]
- パソコンからは → http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html

アフターサービスについて

■修理を依頼されるときは

修理についてはauショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

memo

◎ メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎ 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
◎ 保証サービス、修理代金割引サービス、水濡れ・全損時リニューアルサービスにて交換した機械部品は当社にて回収しリサイクルを行いますのでお客様へ返却することはできません。

■補修用性能部品について

当社はこのG9本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

■安心ケータイサポートについて

au電話を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「安心ケータイサポート」をご用意しています(月額315円、税込)。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。本サービスの詳細につきましては、auショップもしくはauお客様センターへお問い合わせください。

memo

◎ご入会は、au電話のご購入時のお申し込みに限ります。
◎ご退会された場合は、次回のau電話のご購入時まで再入会はできません。
◎機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるau電話のみが本サービスの提供対象となります。
◎au電話を譲渡・承継された場合、安心ケータイサポートの加入状態は譲受者に引き継がれます。
◎機種変更時・端末増設時・紛失時あんしんサービスなどにより、新しいau電話をご購入いただいた場合、以前にご利用のau電話に対する「安心ケータイサポート」は自動的に退会となります。
◎サービス内容は予告なく変更する場合があります。

■au ICカードについて

au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitでお問い合わせください。

■アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記auお客様センターへお問い合わせください。

auお客様センター(紛失・盗難・故障・操作方法について)

一般電話からは　フリーコール0077−7−113(通話料無料)
au電話からは　局番なしの113(通話料無料)
EZwebからは　待受画面で[EZ]→[au oneトップ]→[auお客さまサポート]→[お問い合わせ]

※メニュー構成については予告なく変更することがあります。

■auアフターサービスの内容について

サービス内容抜粋	安心ケータイサポート会員	無料会員
①保証サービス 注:保証内の場合、無償修理	5年保証サービス	3年保証サービス
②修理代金割引サービス 注:水濡れ・全損以外の故障の場合、修理代金を割引	全額割引 (無料)	お客様負担額 5,250円(税込)
③水濡れ・全損時リニューアルサービス 注:水濡れ・全損の故障の場合、リニューアル代金を割引	お客様負担額 5,250円(税込)	お客様負担額 10,500円(税込)
④紛失時あんしんサービス 注:盗難・紛失の場合、解除料の減額もしくは購入代金の割引	**フルサポートコースでご契約のau電話を盗難・紛失した場合**	
	フルサポート解除料 全額免除	フルサポート解除料 お客様負担額 最大10,500円(税込)まで
	新しいau電話をシンプルコースでご購入される場合	
	新しいau電話購入代金 最大18,000円(税込)OFF	新しいau電話購入代金 最大6,120円(税込)OFF

サービス内容抜粋	安心ケータイサポート会員	無料会員
⑤ 電池パック無料サービス	同一au電話を1年以上（または3年以上）継続利用することで電池パックを1個プレゼント	なし
⑥ 無事故ポイントバック	同一au電話を継続利用で、1年間無事故の場合、auポイント1000ポイントプレゼント	なし

memo

修理代金割引サービス

◎水濡れ･全損はこの対象とはなりません。

◎お客様の故意･改造（分解改造･部品の交換･塗装など）による損害や故障の場合は補償の対象となりません。

◎外装ケースの汚れや傷、塗装の剥れなどによるケース交換は全額割引の対象となりません。

水濡れ･全損時リニューアルサービス

◎お客様の故意･改造（分解改造･部品の交換･塗装など）による損害や故障の場合は補償の対象となりません。

紛失時あんしんサービス

◎「紛失時あんしんサービス」をご利用いただく場合、紛失･盗難の事由を警察署または消防署など公的機関へ届出された際の信憑書類が必要となります。警察署または消防署などより届出の信憑書類が交付されない場合は、届出先の機関名、届出年月日、受理番号を提示いただきます。

◎お客様の分解による事故、故意による事故は、補償の対象となりません。

電池パック無料サービス

◎ご購入から同一のau携帯電話を1年以上継続利用経過時に1個、3年以上継続利用経過時に1個の電池パックを無料で提供いたします。（合計2回まで）

◎電池パックの提供にあたっては、別途申し込み手続きが必要となります。お申し込み可能な期間は、au電話のご購入後1年～2年までの間、3年～4年までの間の計2回（各1個の提供）となります。

無事故ポイントバック

◎「修理代金割引サービス」「水濡れ･全損時リニューアルサービス」「紛失時あんしんサービス」のご利用がなく、ご購入から1年間同一機種を継続してご利用された場合、「auポイントプログラム」のポイントを1000ポイント進呈します。

※1年間の起算は、安心ケータイサポート加入月、ポイント提供月もしくは事故発生月となります。

カメラ／データフォルダの詳細情報

データの登録先一覧

データフォルダ内のデータの種類と登録先の対応は次の通りです。

■音や画像の登録先一覧

登録先＼データの種類		0.3M／1M／2M／2M（ワイド）／3M画像／GIFアニメ／デコレーションエモジ	MP4	ボイス／メロディ／着うた	ムービー／EZムービー	着うたフル®／PCなどで購入した着うたフル®や楽曲データ／ビデオクリップ／LISMO Music Storeで購入したビデオクリップ	着Flash	Flash®
着信音関連	音声着信音			○	○		○	
	Eメール受信音 指定外Eメール受信音 お知らせ受信音 Cメール受信音 ニュースフラッシュ受信音			○				
音関連	オープン音 クローズ音			○				
	ウェイクアップ音 パワーオフ音 カウントダウンタイマー音			○				

データの種類 ＼ 登録先		0.3M／1M／2M／2M（ワイド）／3M画像／GIFアニメ／デコレーションエモジ	MP4	ボイス／メロディ／着うた	ムービー／EZムービー	着うたフル®／PCなどで購入した着うたフル®や楽曲データ／ビデオクリップ／LISMO Music Storeで購入したビデオクリップ	着Flash	Flash®
音関連	アラーム音		○	○	○	○	○	
	スケジュールアラーム音 タスクリストアラーム音		○	○	○		○	
着信画像関連	音声着信画像	○	○		○			
	Eメール受信画像 指定外Eメール受信画像 Cメール受信画像	○						
画像関連	ウェイクアップ画像 パワーオフ画像 メール送信中画像 メール受信中画像 EZ接続画像	○						
	待受画面	○						○
	アラーム画像	○						
	スケジュール画像 タスクリスト画像	○	○		○			
アドレス帳関連	個別音声着信音 グループ音声着信音		○	○	○		○	
	個別メール受信音 グループメール受信音			○				
	アドレス帳画像 プロフィール画像 グループ音声着信画像 グループメール受信画像	○	○		○			

○：登録できます。

memo

◎著作権保護が設定されているデータは、登録できない場合があります。
◎データ形式によっては、登録できない場合があります。
◎データの種類により登録操作は異なります。データフォルダのデータ一覧画面から登録する場合と、各機能からデータフォルダを参照して登録する場合があります。

音や画像以外の登録先一覧

登録先	データの種類
メインメニュー設定	メニュー用Flash®
ケータイアレンジ	ケータイアレンジファイル
ダウンロード辞書	辞書データ
祝日データ	祝日データ
ガジェット	ガジェット
待受ショートカット	すべてのデータ。ただし、次のデータは登録できません。 辞書データ、ガジェット、デコレーションエモジパック、受信メール、送信メール、コンテンツパック、EZアプリアーカイブ、不明ファイル

編集できる画像の一覧

画像種類	画像サイズ		Photofix	画像編集					ピクチャエフェクト	ピクチャアレンジ	リサイズ	画像切出	ファイルサイズ変換
				フレーム	スタンプ	文字合成	トリミング	画像回転					
JPEG	壁紙（標準）	横240×縦320	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
	壁紙（ワイド）	横480×縦800	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×※1
	壁紙（フルワイド）	横480×縦854	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×※1
	0.3M	横640×縦480	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

画像種類	画像サイズ		Photofix	画像編集					ピクチャエフェクト	ピクチャアレンジ	リサイズ	画像切出	ファイルサイズ変換
				フレーム	スタンプ	文字合成	トリミング	画像回転					
JPEG	1M	横1,280×縦960	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
	2M	横1,600×縦1,200	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
	2M（ワイド）	横1,920×縦1,080	○	×	×	×	×	×	○	○	×	○	○
	3M	横2,048×縦1,536	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
上記以外のJPEG、PNG、GIF	横1～854×縦1～854		○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×

○：編集可能　×：編集不可

※1 100KBを超えた場合はファイルサイズ変換できます。

memo

◎画像サイズは、縦の長さと横の長さが逆になっても編集できます。
◎データサイズによっては編集できない場合があります。

表示／再生できる画像・ムービーのサイズ

データの種類	拡張子	再生可能サイズ
画像	.jpg	3.2MB、3,264×2,448または2,448×3,264以下／854×854以下※1
	.gif、.png	1.5MB、854×854以下
	.bmp	1.5MB、800×800以下
フレーム	.png	512KB、94×94～480×854
スタンプ	.png	512KB、10×10～480×696
アニメ	.gif	512KB、854×854以下
	.mmf、.m3f、.mqf	500KB、240×240以下※2
ムービー／EZムービー	.amc、.3gp、.3g2	制限なし、1GBまで保証
ビデオ（EZ配信）	.kvf	10MBまで
ビデオクリップ（EZ配信）／着うたフル®	.kmf	
着うたフルプラス™（EZ配信）	.kmf	20MBまで
PC配信／CD読込み（HE-AAC）	.kmf	75MBまで
PC配信／CD読込み（ATRAC）	.kmf	320MBまで
着うたフルプラス™（PC配信）	.kmf	20MBまで
ビデオクリップ（PC配信）	.kmf	30MBまで
ビデオ（PC配信）	.kvf	800MBまで
プレイリスト	.kpl	300KBまで

※1 プログレッシブJPEGの場合です。
※2 m3fの場合、再生可能サイズは120×120以下となります。

Eメールの詳細情報

■Eメールで送信可能なデータ一覧

データの種類	拡張子	アイコン
ピクチャ(GIFファイルのアニメも含む)	.png、.gif、.jpe/.jpg/.jpeg	
Flash®	.swf	
アニメ/メロディ/テキスト/アニメ&メロディ/テキスト&メロディ/テキスト&アニメ&メロディ/テキスト&アニメ	.mmf、.m3f、.mqf	
ボイス	.qcp、.hvs	
プレイリスト	.kpl	
ムービー	.amc、.3gp、.3g2	
クーポン情報	.auc	
アドレス帳データ(vCard)	.vcf	etc
スケジュールデータ(vCalendar)/タスクリストデータ(vCalendar)	.vcs	
テキスト(TXT)	.txt	
ラッピングメールデータ	.mcx	
ライセンス未取得データ	.kcf	

memo

◎著作権保護が設定されているデータは、送信できません。
◎データによって、送信できるデータサイズが異なります。

拡張子	送信できるデータサイズ
.jpe/.jpg/.jpeg	2MB
.swf、.mcx	100KB
.kpl	300KB
その他	500KB

■Eメールで受信可能なデータ一覧

データの種類	拡張子	アイコン
ピクチャ(GIFファイルのアニメも含む)	.png、.gif、.jpe/.jpg/.jpeg	
Flash®	.swf	
アニメ/メロディ/テキスト/アニメ&メロディ/テキスト&メロディ/テキスト&アニメ&メロディ/テキスト&アニメ	.mmf、.m3f、.mqf	
ボイス	.qcp、.hvs、.3g2	
プレイリスト	.kpl	
ムービー	.amc、.3gp、.3g2	
クーポン情報	.auc	
アドレス帳データ(vCard)	.vcf	etc
スケジュールデータ(vCalendar)/タスクリストデータ(vCalendar)	.vcs、.ics	
テキスト(TXT)	.txt	
ラッピングメールデータ	.mcx	
ライセンス未取得データ	.kcf	
装飾データ(デコレーションメールの添付の場合は無効)	.ntl	
PCドキュメント	.doc、.xls、.ppt、.pdf、.htm、.html、.mht、.mhtml	PC

memo

◎データによって、受信できるデータサイズが異なります。

拡張子	受信できるデータサイズ(受信後データフォルダに保存されるデータのデータサイズ)
.jpe/.jpg/.jpeg	2,803KB(2MB)
.swf、.mcx	137KB(100KB)
その他	685KB(500KB)

機能リセット（M452）でリセットされる内容

リセット対象		機能リセット後
通話料金表示（M13）		OFF
通話料金レート（M14）		1.0倍
音声着信（M211）	音	メロディ1
	音量	Level3
	画像	着信アニメ1
	バイブレータ	OFF
	ランプ	メロディ連動 色：カラー5
Eメール受信（M212）	音	メロディ5
	音量	Level3
	画像	メール受信完了アニメ1
	バイブレータ	OFF
	ランプ	メロディ連動 色：カラー5
	鳴動時間	時間設定 鳴動時間：3秒
指定外Eメール受信（M213）	音	メロディ6
	音量	Level3
	画像	メール受信完了アニメ1
	バイブレータ	OFF
	ランプ	メロディ連動 色：カラー5
	鳴動時間	時間設定 鳴動時間：3秒
お知らせ受信（M214）	音	メロディ2
	音量	Level3
	バイブレータ	OFF
	ランプ	メロディ連動 色：カラー5
	鳴動時間	時間設定 鳴動時間：3秒
Cメール受信（M215）	音	メロディ4
	音量	Level3

リセット対象		機能リセット後
Cメール受信（M215）	画像	メール受信完了アニメ1
	バイブレータ	OFF
	ランプ	メロディ連動 色：カラー5
	鳴動時間	時間設定 鳴動時間：3秒
ニュースフラッシュ受信（M216）	音	パターン2
	音量	OFF
	バイブレータ	OFF
	ランプ	メロディ連動 色：カラー5
	鳴動時間	時間設定 鳴動時間：3秒
キー操作音（M231）		OFF
OK音（M232）		Level3
NG音（M233）		Level3
オープン音（M234）	音量	OFF
	音色	オープン音1
クローズ音（M235）	音量	OFF
	音色	クローズ音1
充電開始音（M236）		Level3
充電完了音（M237）		Level3
ウェイクアップトーン（M238）	音	ウェイクアップ音1
	音量	Level3
	画像	ウェイクアップアニメ
	バイブレータ	OFF
	ランプ	メロディ連動 色：カラー5
パワーオフトーン（M239）	音	パワーオフ音1
	音量	Level3
	画像	パワーオフアニメ
	バイブレータ	OFF
	ランプ	メロディ連動 色：カラー5
イヤホン種類（M241）		マイクなし

リセット対象		機能リセット後
音出力先(M242)		イヤホン+スピーカー
オート着信(M243)		OFF 応答時間:5秒
通話中ランプ(M251)	設定	OFF
	パターン	パターン1
	色	カラー1
不在お知らせ(M252)		OFF
防犯ブザー(M26)		OFF
待受画面(M311)		2 Cities
表示情報設定(M312)	ニュースフラッシュテロップ	表示ON/OFF設定:ON スクロールスピード:ふつう 文字サイズ:ふつう
	ニュースフラッシュウィンドウ	ON
	ガジェット	表示ON/OFF設定:ON ガジェット選択:OFF
	検索ウィンドウ	ON
	表示パターン	パターン1(検索ウィンドウ:左)
	時計/カレンダー	OFF
メール送信中画面(M313)		メール送信アニメ1
メール受信中画面(M314)		メール受信アニメ1
EZ接続画面(M315)		EZ接続アニメ
ディスプレイ照明(M321)	照明点灯時間	10秒
	微灯時間	10秒
	明るさ設定	自動調節モード
キー照明(M322)		ON
充電中表示(M323)		OFF
入力文字(M331)		やや大
メール表示(M332)		中
EZweb表示(M333)		中
アドレス帳(M334)		やや大
履歴(M335)		やや大
電話番号(M336)		やや大
Set Language(M34)		日本語

リセット対象		機能リセット後
オートロック(M411)		OFF 再ロック:OFF
FeliCaロック(M412)		OFF クイック解除:OFF クイック解除コード設定:設定なし クイック解除時間:5分
アドレス帳ロック(M413)		OFF 着信時相手表示:表示する
遠隔ロック(M414)	指定時間	3分
	着信回数	5回
	データ消去	消去しない
	本体ロック解除	無効
ダイヤル発信制限(M421)		OFF
EZweb制限(M422)		OFF
PCサイトビューアー制限(M423)		OFF
メール制限(M424)		OFF
EZアプリ制限(M425)		OFF
Media Tuner制限(M426)		OFF
シークレット(M427)		表示しない
着信拒否(M43)	指定番号/非通知/公衆電話/通知不可能/アドレス帳登録外/海外ローミング中全拒否	すべてOFF
	着信履歴保存	ON
発信者番号通知(M46)		ON
送出確認設定(M482)		ON(確認あり)
ルート認証局(M483)		すべて有効
入力設定(M514)	入力方式	かな方式
	日本語予測	ON
	英語予測	英文
ダウンロード辞書(M515)		登録なし
ショートカットキー設定(M516)		ON/OFF設定:OFF EZ ▶|:絵文字 |◀ ✉:カーソル前頁ジャンプ
お好みパレット(M517)		お好み表示設定:ON

リセット対象		機能リセット後
入力詳細設定(M518)	一括設定	ノーマル
	カーソル移動	待ち時間:目盛り4 リピート間隔:目盛り3
	数字キー長押し	ON 待ち時間:目盛り6 リピート間隔:目盛り6
	自動移動	ON 待ち時間:目盛り9
候補内キー操作(M519)		上下左右キー操作
文字種キー(M510)		クイック選択
電波OFFモード(M52)		OFF
二画面終了確認(M541)		ON
新着通知優先(M542)		ON
自動時刻補正(M55)		自動補正
市外局番メモリ(M562)		OFF
USB設定(M573)		ケーブル接続時に選択
USB充電(M574)		ON
ケータイアップデート(M581)	自動設定	ON
	予約時刻	データなし
	ソフトウェア更新用データ	データなし
統計データ送信機能(M583)		データ送信する

その他の機能

リセット対象		機能リセット後
メインメニュー設定		Matrix_Black
待受ショートカット	ユーザー設定アイコン	アラーム、カレンダー／スケジュール、海外時刻設定
ケータイアレンジ設定		Matrix_Black
受話音量		Level3
発信履歴／着信履歴／受信メール履歴／送信メール履歴	フォト表示	OFF

リセット対象		機能リセット後
グローバル機能	エリア設定	日本
	PRL設定	PRL自動取得:ON
	航空機モード	OFF
	海外時刻設定	東京 サマータイム:OFF
アドレス帳	並び順設定	五十音順
	フォト表示	OFF
	au one アドレス帳	自動保存設定:OFF
	グループ編集	音声着信設定、Eメール受信設定、Cメール受信設定:すべてOFF
時計／カレンダー	カレンダー／スケジュール	休日設定:2000～2011年は日曜・祝日、その他は日曜 祝日設定:解除 カレンダー表示切替え:1ヶ月リスト表示 フォト表示:ON
	アラーム	アラーム設定:OFF アラーム時刻:0時00分 繰返し:1回のみ アラーム名:アラーム1～10 アラーム音:アラーム音1 スヌーズモード:OFF アラーム音量:Level3 アラーム画像:アラーム通知アニメ1 バイブレータ:OFF 優先設定:マナー優先
	カウントダウンタイマー	時間:3分 音:カウントダウンタイマー音1 音量:Level3 バイブレータ:OFF 優先設定:マナー優先
	ストップウォッチ	計測中の記録:破棄 モード:LAP
簡易留守メモ	簡易留守メモ設定	OFF
	応答メッセージ設定	通常
	応答時間設定	16秒
メモ帳	カレンダー登録	解除

リセット対象		機能リセット後
マナーモード	ON／OFF設定	OFF
	設定	通常マナー
	オリジナルマナー	発着信音量:すべてOFF バイブレータ 音声着信:パターン1 Eメール受信／指定外Eメール受信／お知らせ受信:パターン3 Cメール受信:パターン4 ニュースフラッシュ受信:OFF ウェイクアップトーン／パワーオフトーン／アラーム／スケジュールアラーム／タスクアラーム:パターン5 一括設定:パターン1 アラーム音量:すべてOFF 操作音量:すべてOFF 簡易留守メモ:OFF
カメラ	カメラモード	フォト(カメラモード)
フォト	撮影サイズ	フォト(壁紙モード):壁紙(フルワイド) フォト(カメラモード):3M
	ズーム	1.0倍
	EV値	±0.0EV
	連写速度	はやい
	連写枚数	9枚
	表示サイズ切替	拡大表示
	ステータス表示切替	通常表示
	シーンセレクション	AUTO
	顔検出	OFF
	撮影	フォーカス設定:通常 フォトライト:OFF 手ブレ補正:OFF 測光モード:中央重点 セルフタイマー:OFF 撮影補助線:OFF シャッター音:カシャ！ ちらつき補正:AUTO

リセット対象		機能リセット後
フォト	調整	フォト画質:ノーマル ホワイトバランス:AUTO ピクチャエフェクト:(設定なし) フレーム:(設定なし) 日付スタンプ 設定:OFF 文字色設定:ブラック
	設定	GPS情報:(設定なし) スマイルレベル:中 縦横判別:ON ミニフォト:ON 自動保存設定:OFF
ムービー	録画モード	高品質L
	ズーム	1.0倍
	EV値	±0.0EV
	表示サイズ切替	拡大表示
	ステータス表示切替	通常表示
	シーンセレクション	AUTO
	撮影	フォーカス設定:通常 フォトライト:OFF セルフタイマー:OFF 録画開始／終了音:ピッ／ピッピッ ちらつき補正:AUTO
	調整	ホワイトバランス:AUTO 録画音声:音声あり
	設定	GPS情報:(設定なし) プレビュー設定:手動再生
データフォルダ	サムネイル／リスト切替え	リスト
	ムービー再生方法	拡大再生:OFF 全画面再生／通常再生:通常再生(高品質L)、全画面再生(ビデオQVGA／ビデオVGA)
	一時保存データ	オンデマンド型ストリーミング再生:中断データなし
	ミニフォト作成	ON
EZweb	ブラウザ履歴	メモリなし
	文字サイズ設定	中

リセット対象		機能リセット後
EZweb	添付データ再生設定	再生する
	ページスクロール設定	1行
	タイトル表示設定	表示しない
	ブラウザ履歴クリア設定	自動設定しない
	タイムアウト設定	30秒
	エリア情報送出設定	送出する
	一発ジャンプ設定	専用サイト
au one ガジェット	透明度選択	0%
	背景色選択	ガジェットに従う
	フレーム選択	フレームなし
	フォトスライドショー	スライド間隔:1分 フォルダ指定:ランダム
検索ウィンドウ	透明度選択	0%
	検索エンジン指定	毎回選択
EZナビ	GPS情報通知設定	ON(確認あり)
	ナビパスワード変更	0000
	プライバシーフィルター	アドレス帳登録外:受信しない 指定番号の設定:受信する 指定番号リスト:登録なし
	現在地メニューURL	初期値
	GPSメールURL	初期値
	安心ナビ	いつでも位置確認の許可ユーザーリスト:登録なし 応答設定:自動(確認なし) 登録情報受信:受信しない※1
LISMO Player	音量	12
	サウンド設定/ビデオサウンド設定	DBEX設定:ON(ビデオサウンド設定の場合は、OFF) イコライザ設定:Normal BASS設定(イヤホン):OFF サラウンド設定(イヤホン):OFF
	AVLS設定	Normal
	サービス利用確認設定	表示する

リセット対象		機能リセット後
LISMO Player	情報ウィンドウ利用確認設定	毎回表示する
	作成者名設定	データなし
EZアプリ	待受EZアプリ	設定OFF
	待受EZアプリ起動時間	2秒
	一発起動	設定OFF
	メニュー表示切替	アイコン表示大
EZ FeliCa	コンビネーション	ON
	コンビネーションバイブ	ON
auケータイクーポン	取得設定	音・バイブ設定:音+バイブ クーポン保存設定:自動保存 接続設定:通常 重複判定設定:重複保存可 ナビ連携URL設定: http://walk.eznavi.jp/map/
au Media Tuner	起動時	初回起動
	録画先設定	データフォルダ
	字幕設定	ON
	音声設定	出力先:オート 主副切替:主音声 音声出力効果:DBEX(ON)
	画面設定	ピクト表示:ON
	着せ替え設定	Cool
	チャンネル設定	設定なし
	オフタイマー	設定しない
	タイムシフト再生	ON
	通信確認設定	ブラウザ通信時:初回起動時設定に準ずる
	データ放送設定	放送メモリ確認:表示する セキュア通信確認:表示する
	音量	7
Eメール	受信ボックス	表示形式:3行表示
	送信ボックス	表示形式:3行表示
	メール自動受信	自動受信する
	メール受信方法	全受信

リセット対象		機能リセット後
Eメール	添付自動受信	自動受信する 動画:60KB 音声:60KB 静止画:137KB プレイリスト:60KB 装飾データ:10KB ラッピングメールデータ:137KB
	フォルダ表示	フォルダ表示する
	ラッピングメール表示	ラッピングメール表示する
	デコレーションアニメ表示	デコレーションアニメ表示する
	ガイド表示	ガイド表示しない
	返信先アドレス	設定しない
	差出人名称	設定しない
	冒頭文	付加しない
	署名	付加しない
	返信メール引用	引用する
	アドレス変換送信	お買い上げ時の登録内容
Cメール	受信ボックス	表示件数切替え:未読件数
	1行/3行表示切替	1行表示(名前)
	緊急地震速報	受信設定:受信する
	署名	OFF
	蓄積機能	選択蓄積
	受信フィルター	指定番号の設定:OFF 指定番号一覧:登録なし アドレス帳登録外/ Eメールお知らせ:OFF
	フォルダ表示	ON
Touch Message	署名設定	付加しない
	送信音量設定	3
	受信制限	制限しない
Bluetooth® 機能	ワイヤレス機器選択	OFF(スピーカー/イヤホン)
	接続待ち開始/停止	接続待ち停止
	Bluetooth着信鳴動	両方鳴動
	セキュリティ	あり
	探索受付	受付

リセット対象		機能リセット後
PCサイトビューアー		PCサイトビューアーで設定リセットを行った場合と同様 ▶P.195「PCサイトビューアーを設定する」
フォトビューアー	再生フォルダ	microSDメモリカードのカメラフォルダ ※microSDメモリカード未挿入時は、データフォルダ(本体)のフォトフォルダ
	液晶向き連動	ON
	音量	5
音楽付スライドショー	再生フォルダ	microSDメモリカードのカメラフォルダ ※microSDメモリカード未挿入時は、データフォルダ(本体)のフォトフォルダ
	音楽選択	プリセットBGM:Natural
	エフェクト選択	Natural
	音量	5

※1 ナビパスワードを設定すると、自動的に「受信する」に変更されます。

メモリリセット(M453)でリセットされる内容

「メモリリセット(M453)」を行うと、以下の項目は「登録なし」や「メモリなし」になります。お買い上げ時の内容がある場合は、お買い上げ時の内容に戻ります。

- 「遠隔ロック(M414)」の有効番号リスト
- 「着信拒否(M43)」の指定番号リスト
- 「緊急用位置確認(M49)」
- 「単語登録(M511)」
- 「定型文編集(M512)」
- 「顔文字編集(M513)」
- 「ダウンロード辞書(M515)」
- 「お好みパレット(M517)」の登録内容
- 「プレフィックス設定(M561)」
- 「市外局番メモリ(M562)」
- プロフィール
- 待受ショートカットのユーザー設定アイコン※1／通知アイコン
- 発信履歴／着信履歴／送信メール履歴／受信メール履歴
- 文字入力の貼り付け／通常変換機能・予測変換機能の学習内容／絵文字・記号・顔文字の使用履歴
- アドレス帳／スケジュール／タスクリスト編集中に一時的に保存された内容
- アドレス帳
- アドレス帳のグループ編集
- ペア機能
- スケジュール
- タスクリスト
- 簡易留守メモリスト
- 通話音声メモ
- メモ帳
- データフォルダ(▶P.248)の保存データ※2／ユーザーフォルダのサブフォルダ名称／クーポンフォルダのサブフォルダ名称
- EZwebのお気に入りリスト／画面メモリスト／ブラウザ履歴
- EZ設定の一発ジャンプ設定
- EZニュースフラッシュの配信情報
- EZナビのナビパスワード変更／プライバシーフィルター※3
- いつでも位置確認のパートナーリスト／自動確認設定／許可ユーザーリスト／確認した履歴／確認された履歴
- エリア通知のエリア通知リスト／通知した履歴／通知された履歴
- 位置確認メールの送信履歴／受信履歴
- 安心ナビの音・バイブ設定：音＋バイブ
- 安心ナビの応答設定：自動（確認なし）
- 安心ナビの登録情報受信：受信しない
- EZアプリ※4
- EZアプリ設定※5
- au Media Tunerのテレビリンク
- au Media Tunerの放送メモリ
- Eメールの受信ボックス／送信ボックス／なかよしボックス／インフォボックス
- Eメールの振分け登録の設定／なかよし登録の設定／フォルダ名
- Cメールの受信ボックス／送信ボックス
- Cメールの受信ボックスのフォルダ名／フォルダロック：解除／振分け登録
- 緊急地震速報の受信履歴
- Cメールの署名※6
- Cメールの受信フィルター※7
- Touch Messageの作成中メッセージ
- Touch Messageの受信履歴／作成中メモ
- Touch Messageの設定※8
- Bluetooth®機能のワイヤレス機器選択※9
- Bluetooth設定※10
- PCサイトビューアーのお気に入り／アクセス履歴／画面メモ／待受指定／入力履歴／Cookie情報／ログイン情報／前回表示画面
- モバイル辞書の検索履歴／単語帳
- ブログアップのサービス情報

※1 データフォルダ・アドレス帳・メモ帳データのユーザー設定アイコンのみ削除されます。
※2 お買い上げ時にデータフォルダに保存されているデータはすべて削除されます。お買い上げ時の内容には戻りません。
※3 アドレス帳登録外：受信しない、指定番号の設定：受信する、指定番号一覧：登録なし
※4 リセットにより削除されるEZアプリについては、「リセットにより削除されるEZアプリについて」(▶P.325)をご参照ください。
※5 待受EZアプリ：設定OFF、待受EZアプリ起動時間：2秒、一発起動：設定OFF
※6 設定：OFF、内容：登録なし
※7 指定番号の設定：OFF、指定番号一覧：登録なし
※8 署名設定の設定：付加しない、署名設定の内容：登録なし、送信音量設定：3、受信制限：制限しない
※9 ワイヤレス機器選択の設定：OFF（スピーカー／イヤホン）
※10 接続相手リスト：登録なし、自機情報の自機名称：G9

◎シークレット設定したメモリ内容や保護したメモリ内容、未読のメールなども削除されます。
◎データフォルダのデータを他の機能に登録していた場合は、「メモリリセット(M453)」によってデータが削除されると、登録先の機能はお買い上げ時の設定に戻ります。
◎microSDメモリカードの内容は、「メモリリセット(M453)」を実行してもリセットされません。

正しくは、「480×854ドット」となります。

主な仕様

ディスプレイ		3.0インチ、最大26万色
		~~480×854ドット(Visual FWVGA)~~
質量		約128g(電池パック含む)
連続通話時間	国内	約210分
	海外(GSM)	約180分
	海外(CDMA)	約240分:アメリカ本土/メキシコ/サイパン/中国本土/ハワイ/韓国/台湾/インドネシア/イスラエル/インド/ベトナム/ニュージーランド/タイ/マカオ/ジャマイカ/ペルー/ブラジル/バングラデシュ/バミューダ諸島/バハマ/ベネズエラ/香港 ※対象国は2008年12月時点
連続待受時間	国内	約230時間
	海外(GSM)	約210時間
	海外(CDMA)	約80時間:アメリカ本土/メキシコ/サイパン/中国本土 約140時間:ハワイ/韓国/台湾/インドネシア/イスラエル/インド/ベトナム/バングラデシュ/バハマ/香港 約220時間:ニュージーランド/タイ/マカオ/ジャマイカ/ペルー/ブラジル/バミューダ諸島/ベネズエラ ※対象国は2008年12月時点

サイズ(幅×高さ×厚さ)	約50mm×115mm×17.4mm(最厚部18.1mm)

◎連続通話時間・連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって半分以下になることもあります。

■Eメール

新規作成	宛先	30件(To、Cc、Bccを含む)
	件名	全角50/半角100文字
	本文	全角5,000/半角10,000文字(ただし、転送の引用文は本文の文字数には含まれません)
	添付データ※1	添付データ名(半角40文字以内)※2 5データまで添付可 5データを合計して最大2MB(符号化して2,803KB)※3
受信	差出人	日時、差出人、宛先(To、Ccを含め半角1,920文字以内)※4
	件名	全角50/半角100文字
	本文	全角5,000/半角10,000文字
	添付データ※1	添付データ名(半角128文字以内)※2 25データまで受信可 1データあたり最大約2MB(符号化して2,803KB) 1メールあたり最大3MB
受信ボックス(+インフォボックス)	保存容量	約2.5MBまたは最大1,000件
	保存期間	無期限
	保護件数	受信ボックスの全容量の50%分または最大500件まで
送信ボックス	保存容量	約1,000KBまたは最大500件
	保存期間	無期限
	保護件数	送信ボックスの全容量の50%分または最大250件まで
サーバ	保存容量	12MB
	保存期間	30日

※1 添付データは、送受信時には符号化されて、データフォルダに表示されている値より大きなデータとなります。例えば、データフォルダでおよそ500KBと表示されているものは、添付すると約685KBになります。約685KBのデータを受信した場合は、受信後データフォルダに保存すると約500KBになります。
送受信できる最大データサイズは、データの種類によって異なります。(▶P.347「Eメールの詳細情報」)
※2 添付データのファイル名は、データフォルダでは半角40文字までが表示されます。
※3 デコレーションメールの本文に画像／デコレーションエモジを挿入した場合は、添付データと本文に挿入した画像／デコレーションエモジを合計して最大約2MB(符号化して約2,803KB)まで添付できます。
※4 認識できる差出人、宛先のアドレスはそれぞれ半角64文字以内です。

◎Eメール送信数は1日最大1,000通(宛先数含む)までです。

■EZweb

お気に入りリスト	最大フォルダ数	9個
	フォルダ名	全角14／半角28文字
	タイトル	全角50／半角100文字
	URL	半角1,024文字
	最大登録件数	100件
URLダイレクト入力	URL	全角／半角1,000文字
一発ジャンプ設定	URL	半角256文字
画面メモリスト	タイトル	全角／半角50文字
	最大登録件数	20件
	最大データ量	150KB

■Cメール

新規作成	本文	全角50／半角100文字
受信	本文	全角50／半角100文字
受信フィルター	指定番号	10件
受信ボックス	保存件数	100件
	保存期間	無期限
	保護件数	50件
送信ボックス	保存件数	50件
	保存期間	無期限
	保護件数	25件
緊急地震速報	保存件数	20件
	保存期間	無期限
Cメールセンター	保存件数	無制限
	保存期間	Cメールセンターに蓄積されてから72時間まで

■EZアプリ

保存容量	約30MB／254件

■カメラ

撮影素子		CMOSイメージセンサー	
有効画素数		約319万画素	
フォト	撮影サイズ	壁紙(標準) 240×320※1 壁紙(ワイド) 480×800※1 壁紙(フルワイド) 480×854※1 0.3M 640×480 1M 1,280×960 2M 1,600×1,200 2M(ワイド) 1,920×1,080 3M 2,048×1,536	3.0倍ズーム 17段階 1.15倍ズーム 3段階 1.15倍ズーム 3段階 1.5倍ズーム 7段階 1.5倍ズーム 7段階 1.2倍ズーム 4段階 ズームなし ズームなし
	撮影可能枚数	最大約654枚※2(壁紙(フルワイド)の場合)	
ムービー	録画モード	高品質L(横176×縦144) ビデオQVGA(横320×縦240) ビデオVGA(横640×縦480)	4.9倍ズーム 24段階 3.0倍ズーム 17段階 1.5倍ズーム 7段階
	録画時間	高品質L:最大15秒 ビデオQVGA:最大約120分※3 ビデオVGA:最大約90分※3	
	録画可能件数	最大約457件※2(高品質Lの場合)	

※1 「連写」の場合は、「壁紙(標準)」「壁紙(ワイド)」「壁紙(フルワイド)」と同様です。
※2 撮影可能枚数／録画可能件数は、データの保存形式や撮影状況、データフォルダに保存しているその他のデータの容量などによって変わります。
※3 市販品のmicroSDメモリカード(512MB～2GB)をセットした場合の録画可能時間です。ただし、microSDメモリカードの容量、撮影状況、保存しているその他のデータの容量などによって変わります。

■データフォルダ

全データ	保存可能件数	最大5,000件※、約70MB	
	タイトル	全角20／半角40文字	
フォト フォルダ	保存可能 枚数(目安)	壁紙(標準) 240×320	約2,836枚 (23KB程度)
		壁紙(ワイド) 480×800	約773枚 (85KB程度)
		壁紙(フルワイド) 480×854	約773枚 (85KB程度)
		0.3M 640×480	約945枚 (71KB程度)
		1M 1,280×960 (ファイン)	約170枚 (399KB程度)
		1M 1,280×960 (ノーマル)	約261枚 (259KB程度)
		2M 1,600×1,200 (ファイン)	約105枚 (643KB程度)
		2M 1,600×1,200 (ノーマル)	約163枚 (415KB程度)
		2M(ワイド) 1,920×1,080 (ファイン)	約105枚 (643KB程度)
		2M(ワイド) 1,920×1,080 (ノーマル)	約163枚 (415KB程度)
		3M 2,048×1,536 (ファイン)	約67枚 (1,007KB程度)
		3M 2,048×1,536 (ノーマル)	約103枚 (649KB程度)
ムービー フォルダ	保存可能 件数(目安)	高品質L(15秒)	約457件 (150KB程度)
		ビデオQVGA(30秒)	約42件 (1,700KB程度)
		ビデオVGA(30秒)	約13件 (5,300KB程度)
ユーザー フォルダ	フォルダ件数	11件	
	フォルダ名	全角6／半角12文字	

Eメール フォルダ	受信ボックス	最大5,000件
	送信ボックス	最大5,000件

※EZチャンネルプラス、EZニュースフラッシュ、「Eメールフォルダ」の件数は含みません。

memo

◎保存可能枚数／保存可能件数は、データフォルダに他に保存されているデータ、被写体の種類や明るさなどにより変わります。

■テレビ(ワンセグ)

連続視聴可能時間	イヤホン	DBEX ON時:約3時間30分 DBEX OFF時:約3時間30分
	スピーカー	DBEX ON時:約3時間20分 DBEX OFF時:約3時間20分

※全画面表示・音量「10」・字幕設定「OFF」を使用して計測した時間です。データ放送の操作などにより連続視聴可能時間は変わります。

■microSDメモリカード

データフォルダ	登録可能データ件数	1フォルダあたり1,000件※1
	タイトル	全角20／半角40文字
	ユーザーフォルダのサブフォルダ	フォルダ件数:100件 フォルダ名:全角6／半角12文字
カメラフォルダ	登録可能データ件数	1フォルダあたり1,000件
	登録可能フォルダ件数	900件
	フォルダ名	半角8文字
	ファイル名	半角12文字
PCフォルダ	データ名	全角127／半角255文字※2
SD-Videoフォルダ	登録件数	99件
	1データ最大サイズ	2GB
	実データ名	半角10文字

※1 著作権保護機能対応データが保存されているフォルダについては、著作権保護機能対応データを最大2,000件保存できます。通常のデータの1,000件と合計すると、最大3,000件保存できます。

※2 G9では、データ名は先頭の40byteまでしか表示されません。

索引

数字／アルファベット

あ

か

さ

た

な

は

ま

や

ら

わ

利用許諾契約

安心ナビ 利用規約

■ サービス内容

KDDI株式会社(以下「弊社」といいます。)は、この「安心ナビ利用規約」(以下「本規約」といいます。)に従って安心ナビを提供します。なお、本規約で使用する用語の意味は、本規約で別段の定めがない限り、弊社及び沖縄セルラー電話株式会社(以下併せて「弊社等」といいます。)が定めるau通信サービス契約約款(以下「au約款」といいます。)で使用する用語の意味に従います。

1. 安心ナビとは、全地球測位システム(GPS)を利用して、弊社等が提供するau通信サービスの提供を受けるための端末のうち弊社が別に指定する種類に属するもの(以下「au端末」といいます。)から、弊社が別に定める条件に従って、他のau端末のおおよその位置(以下「位置情報」といいます。)を検索することなどができる弊社のサービスです。
2. 安心ナビには、次の種類があります。

(1) 安心ナビいつでも位置確認:次の2つの機能を利用することができます。

① 位置確認:あるau端末の位置情報を検索するお客様(以下「検索者」といいます。)が、そのau端末(以下「被検索端末」といいます。)の利用者(au契約者以外の者が被検索端末を所持している場合は、その所持者を指します。以下「被検索者」といいます。)に対して被携帯端末の位置情報の検索の許諾を申し入れ、被検索者がこれを許諾し、かつ、被検索端末のパートナーリストに検索者が位置情報を検索するために使用するau端末(但し、プレミアムEZパスワードを登録しているものに限ります。以下「検索端末」といいます。)の電話番号を登録した場合、かかる登録が抹消されるまでの間に限り、いつでも検索端末から被検索端末の位置情報を検索することができる機能。なお、自動確認機能(検索者が、検索端末において、あらかじめ被検索者、動作開始時刻、動作終了時刻、動作間隔及び検索繰り返しパターンを設定し、自動的に位置情報の検索動作を起動、継続する機能)は、対応機種でのみご利用いただけます。

② パソコンで位置確認:検索者が、被検索者に対してパソコンからインターネットサイト「au one」を経由して被検索端末の位置情報の検索の許諾を申し入れ、被検索者がこれを許諾し、かつ、被検索端末のパソコン用パートナーリストに検索端末の電話番号を登録した場合、かかる登録が抹消されるまでの間に限り、暦月1ヶ月につき100回を限度にパソコンから「au one」を経由して被検索端末の位置情報を検索することができる機能。

(2) 位置確認メール:検索者が被検索者に対して被検索端末の位置情報の通知を求め、被検索者が被検索端末の位置情報を通知することを許諾することにより、被検索端末の位置情報が検索端末に自動的に通知される機能

(3) 安心ナビエリア通知:被検索端末に時間帯、エリア及び検索端末の電話番号を登録した場合、かかる登録が抹消されるまでの間に限り、被検索端末が当該時間帯に当該エリア内に在圏していること又は在圏していないことが検索端末に自動的に通知される機能

3. 検索者は、安心ナビいつでも位置確認を利用する場合には、弊社が別に定める手続に従って安心ナビいつでも位置確認を弊社にお申し込みいただいた日の属する月の翌月から、安心ナビいつでも位置確認を解約する日の属する月までの間に発生する月額315円(これに対する消費税及び地方消費税を含みます。)の利用料(以下、単に「利用料」といいます。)を弊社にお支払いいただきます。なお、検索者は、安心ナビいつでも位置確認を暦月の途中で解約した場合であっても、当月の利用料として1ヶ月分の利用料を弊社にお支払いいただきます。
4. 利用料について、弊社等が定めるau通信サービス契約約款に基づき回収することを承諾していただきます。尚、お客さまが弊社等の通信料等をクレジットカードにより支払っている場合にはクレジット会社より請求されます。

■ 利用契約の締結等

1. お客様が安心ナビを利用するにあたっては、本規約を承諾のうえ、弊社が別に定める手続きに従って安心ナビの利用を弊社にお申し込みいただきます。弊社は、お客様が次の各号の何れかに該当する場合を除き、お客様による安心ナビの利用申し込みを承諾するものとし、お客様のお申し込みと同時に弊社とお客様との間で安心ナビの利用に関する契約(以下「利用契約」といいます。)が成立するものとします。

(1) 安心ナビの利用申し込みの内容に虚偽若しくは不備があり、又はその虞がある場合

(2) 本規約若しくはau約款に違反したことがあり、又は違反する虞がある場合

(3) 他のau契約者のau端末について安心ナビの利用を申し込み、又はその虞がある場合

(4) 前各号に定めるほか、弊社が安心ナビの利用申し込みを承諾することが適切でないと判断するにつき特段の事由がある場合

2. お客様(前項に基づき弊社との間で利用契約を締結したお客様をいいます。以下、同様とします。)は、弊社が別に定める手続に従って、安心ナビを利用するために必要となるパスワード(以下「ナビパスワード」といいます。)を設定していただきます。また、パソコンで位置確認をご利用になる場合は、弊社が別に定める手続に従って、別途パソコンで位置確認を利用するために必要となるパスワード(以下「パソコン用パスワード」といいます。)を設定していただきます。弊社は、お客様が設定したナビパスワード又はパソコン用パスワードと弊社に申告されたナビパスワード又はパソコン用パスワードとが一致した場合に

は、お客様本人とみなして取り扱うものとします。お客様は、ナビパスワード並びにパソコン用パスワードを適切に使用及び保管する責任を負うものとし、万一、お客様のナビパスワード又はパソコン用パスワードが第三者に不正使用されたとしても、弊社の責めに帰すべき事由による場合を除き、弊社はその責任を一切負いません。
3. お客様が利用契約を解約される場合は、弊社が別に定める手続に従って、利用契約の解約を弊社にお申し出下さい。
4. 弊社は、お客様が次の各号の何れかに該当するときは、何らの通知又は催告なくお客様に対する安心ナビの提供を停止し、又はお客様との間で締結している全ての利用契約を解除することができるものとします。
（1） au通信サービスの通信料若しくは利用料が支払われず、又はその虞がある場合
（2） 【注意事項･お客様の義務】第2項の第1号、第2号、第4号又は第5号に定める許諾が得られていないことが判明し、又はその虞がある場合
（3） 本規約又はau約款に違反し、又はその虞がある場合
（4） 安心ナビの提供に支障を生じ、又はその虞がある場合
（5） 前各号に定めるほか、弊社が安心ナビの提供を停止し又は利用契約を解除することを適当と判断するにつき特段の事由がある場合
5. 安心ナビを利用しているau端末について、お客様と弊社等との間で締結しているau通信サービスの提供を受けるための契約が終了した場合は、何ら意思表示を要することなく当然に当該au端末に係る利用契約も終了するものとします。

■知的財産権／個人情報

1. お客様は、弊社が別に定める手続に従って、安心ナビを利用するためのソフトウェア（以下「本ソフト」といいます。）の設定を行っていただきます。なお、本ソフトの著作権及びその他の権利は弊社又は第三者に帰属し、お客様は、本ソフトを利用するにあたっては、次の各号で定める義務を遵守していただきます。
（1） 安心ナビを利用する目的以外に本ソフトを使用しないこと。
（2） 弊社に無断で本ソフトを複製、改変、翻案、貸与、公衆送信又はその他弊社若しくは第三者の著作権等を侵害する一切の行為を行わないこと。
2. 弊社は、弊社が別に公表するプライバシーポリシーに従って、お客様の個人情報を取り扱います。

■注意事項･お客様の義務

1. お客様は、弊社が別に定める利用マニュアルに従って安心ナビをご利用いただきます。
2. お客様は、安心ナビを利用するにあたり、次の各号で定める義務を遵守いただきます。万一、お客様が次の各号で定める義務に違反し、第三者との間で紛争が生じた場合は、お客様の責任と費用負担で当該紛争を処理、解決するものとします。
（1） 検索者は、安心ナビのうち安心ナビいつでも位置確認を利用して被検索端末の位置情報を検索するにあたっては、必ず、事前に被検索者の許諾を得ること。
（2） 被検索者は、被検索端末を第三者に所持させる場合は、予め、その旨を検索者に通知し、かつ、検索端末から位置情報を検索されることについて当該第三者から許諾を得て当該第三者に本規約を遵守させること。
（3） 検索者及び被検索者は、前二号に基づく許諾を得るにあたり欺罔又は脅迫など不適正な方法を用いてはならないこと。
（4） 被検索者は、安心ナビのうち安心ナビエリア通知を利用する場合には、被検索端末の位置情報を検索端末に通知することについて、必ず、事前に検索者から許諾を得ること。
（5） 検索者は、事前に被検索者の許諾を得ることなく、検索端末を第三者に使用させないこと。（なお、検索者は、被検索者の許諾を得て検索端末を第三者に使用させる場合には、当該第三者に本規約を遵守させること。）
（6） 検索者は、事前に被検索者の許諾を得ることなく、安心ナビを利用して取得した位置情報を第三者に漏洩若しくは開示し、又は自ら被検索端末の位置を確認する目的以外で利用しないこと。
（7） 検索者及び被検索者は、au端末（検索端末及び被検索端末を指します。以下、同様とします。）において位置情報を検索される機能が搭載され又は位置情報が検索されていることを示す標章その他の表示を故意に破損し、又は表示されないようにしないこと。
（8） 検索者及び被検索者は、位置情報を検索若しくは通知し、又は位置情報を検索される設定を随時解除できる機能を利用できないようにしないこと。
（9） 検索者及び被検索者は、他人のau端末において無断で安心ナビに係る設定を行い又はそれを変更しないこと。
（10） その他、検索者及び被検索者は、相手方又は第三者のプライバシー並びにその他の権利及び利益を侵害し、又はその虞がある態様で安心ナビを利用しないこと。
（11） 安心ナビの運営を妨げ、又はその虞がある行為を行わないこと。
（12） 法令若しくは公序良俗に違反し、又はその虞がある行為を行わないこと。
（13） 安心ナビを営利目的で利用しないこと。
（14） 利用契約上の地位若しくは利用契約に基づく権利義務の全部若しくは一部を第三者に譲渡し、又は担保の用に供しないこと。
3. お客様は、次の各号に該当する場合には、安心ナビが利用できないことがあります。
（1） 悪天候、地下、サービス提供区域外等のau端末の利用環境等により正常な電波の送受信に支障がある場合。
（2） 被検索端末の電源が入っていない場合（バッテリー切れを含みます。）。
（3） 被検索端末に関して安心ナビを利用するために必要な設定が行われておらず、又は被検索端末から本ソフトが削除されている場合。

(4)　被検索端末が安心ナビ以外の用途で使用されている場合。
(5)　パソコンで位置確認機能に関して弊社が動作を確認したご利用環境と異なる環境のパソコンを利用されている場合。

■サービスの中止及び中断

1. 弊社は、保守作業、システム復旧、停電や天災などの不可抗力、又はその他のやむをえない理由により安心ナビの提供を中止又は中断することがあります。その場合は、事前にその旨を告知しますが、緊急を要しやむをえない場合は、この限りではありません。

■免責事項

1. 安心ナビのご利用にあたり弊社の責に帰す事由によりお客様が損害を被った場合は、弊社は、1か月分の利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。

■通信料

1. 安心ナビを利用するにあたり発生する通信料(au端末に本ソフトをダウンロードする場合は、そのダウンロードを行うにあたり発生する通信料を含みます。)は、お客様が負担するものとします。

■変更

1. 弊社は、本規約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。また、弊社は常に最新の規約に従って安心ナビを提供するものとします。

－以　上－

■「安心ナビ」をお使いいただく際のご注意

- 以下の場合、位置確認結果またはエリア通知を受け取ることができません。
  ① お客様またはお客様が位置確認を依頼した他のau電話が下記の状態にあるとき。
    - 電源が入っていない
    - 圏外または電波の届かない場所にある
    - 通話中やEZwebご利用中等、待受け以外の状態
- お客様がau電話を機種変更した場合、またはau電話のメモリや全ての設定をリセットした場合には、再度ナビパスワードの設定ほか全ての設定をやり直す必要があります。
- お客様またはお客様が位置確認を依頼した他のau電話の周囲環境により、GPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご利用された場合は、位置情報の精度が低くなる場合があります。

■「安心ナビ位置確認」(いつでも位置確認)をお使いいただく際のご注意

- 以下の場合に、「安心ナビ位置確認」アプリが自動的に起動されます。
  ① 他のau電話から、お客様を「いつでも位置確認」のパートナーリストへ登録することを依頼された場合。
  但し、お客様のau電話でナビパスワードを設定されていない場合には、アプリは自動起動しません(パートナーリストへの登録情報を受けとれません)。
  ② 許可ユーザーリストに登録されているau電話から、「いつでも位置確認」を利用して、お客様の位置確認がされた場合。
- お客様のau電話でナビパスワードを設定されていない場合、他のau電話からの「いつでも位置確認」パートナーリストへの登録要求を受けとることができません。
- お客様が「安心ナビ」の「設定」メニューで「応答設定」を「自動(確認画面なし)」と設定されている場合は、お客様の許可ユーザーリストに登録されている他のau電話からお客様の確認なしで自動的にお客様の位置が通知されます(お買い上げ時には「自動(確認画面なし)」に設定されています)。
- 以下の場合、位置確認結果を受け取ることができません。
  ① お客様が位置確認を依頼した相手au電話の許可ユーザーリストからお客様が削除された場合。
  削除後に相手au電話の位置を確認したい場合は、再度登録が必要になります。
  ② お客様が位置確認を依頼した相手au電話のナビパスワードが変更された場合。
  変更後に相手au電話の位置を確認したい場合は、再度登録が必要になります。
  ③ お客様が位置確認を依頼した相手au電話の「応答設定」が「拒否」に設定されている場合、または「応答設定」が「手動(確認あり)」に設定されており、既定時間内に位置通知を許可しなかった場合。
- 「いつでも位置確認」の動作に関わる一切の変更･削除は自動的に第三者への通知はしません。以下の場合には、位置を確認することができなくなります。
  ① お客様がパートナーリストから相手au電話を削除した場合(削除したau電話を検索するには、再度登録が必要になります)。
  ② お客様が任意のau電話を許可ユーザーリストから削除した場合。
  削除したau電話からはお客様の位置を確認できなくなります。位置確認を許可したい場合には再度登録が必要になります。
- お客様が位置を確認された場合も、EZアプリ通信料／パケット通信料が課金されます。

■「安心ナビ位置確認」(位置確認メール)をお使いいただく際のご注意

- 以下の場合に、「安心ナビ位置確認」アプリが自動的に起動されます。
  ① 他のau電話から、「位置確認メール」を利用して、お客様の位置通知を要求された場合。
- 以下の場合、位置確認結果を受け取ることができません。
  ① お客様が位置確認メールを送ったau電話が位置通知を許可しなかった場合、または既定時間内に位置確認結果を返信しなかった場合。

- お客様が位置を確認された場合も、EZアプリ通信料／パケット通信料が課金されます。

■「安心ナビエリア通知」をお使いいただく際のご注意

- 以下の場合に、「安心ナビエリア通知」アプリが自動的に起動されます。
  ① お客様のau電話で「安心ナビエリア通知」のエリア通知リストに設定されているアラームの開始時刻になった場合。
  尚、あらかじめ設定された時刻よりも最大10分前にアプリが起動されます。
  ② お客様のau電話が、他のau電話からの通知を受信した場合。
- 「安心ナビエリア通知」アプリは、エリア通知リストに設定されている通知条件にau電話が到達する、または、起動から2時間後に自動的に終了します。
- 「安心ナビエリア通知」の動作に関わる一切の変更・削除は自動的に第三者への通知はしません。以下の場合には、位置を確認したり結果を通知することができなくなります。
  ① お客様がエリア通知リストからアラーム設定を削除した場合（削除前の条件での位置確認および通知は行われません）
- お客様の周囲環境により、GPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご利用された場合は、適切なエリア通知が行われない場合があります。

- 「安心ナビ位置確認」「安心ナビエリア通知」の免責事項・利用規約の最新版につきましては、アプリメニューから安心ナビウェブサイトに接続してご確認ください。

EZ助手席ナビ 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用許諾契約をお読み下さい。（必須）

■利用許諾契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先：au電話から157>（以下「当社」といいます）が提供する『EZ助手席ナビ』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
（2） お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（3） お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（4） 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。また、本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。
（5） 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
（6） 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（7） お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（8） 当社の責に帰すべき事由によりお客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合は、1ヶ月分の本サービスの利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害についてはこの限りではありません。
（9） 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話は一切の責任を負いません。
（10） 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

EZナビウォーク 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先：au電話から157>（以下「当社」といいます）が提供する『EZナビウォーク』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
（2） お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

(3) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(4) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(8) 当社の責に帰すべき事由によりお客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合は、1ヶ月分の本サービスの利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害についてはこの限りではありません。
(9) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話(株)は一切の責任を負いません。
(10) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

Gガイド番組表リモコン 利用規約

ご利用の前に必ず利用規約をお読みください。(必須)

■ 使用許諾契約

お客さまがKDDI株式会社と株式会社インタラクティブ･プログラム･ガイド＜お問い合わせ先：au電話から157＞(以下「当社」といいます)が提供する「Gガイド番組表リモコン」(以下「本アプリケーション」といいます)を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。
(1) 本アプリケーションは、メール通知設定のために、EZアプリ(BREW®)対応端末機器から、Eメールアドレスを取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
(2) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(3) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ(BREW®)対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載･複製･修正･蓄積又は転送してはいけません。
(4) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(5) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(6) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
(7) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(8) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(9) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(10) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
(11) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ(BREW®)対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
(12) 本アプリケーションの内容、利用等に関して沖縄セルラー電話(株)は一切の責任を負いません。
(13) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

絵しゃべりメール 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用規約をお読み下さい。(必須)

お客さまがKDDI株式会社(以下、当社といいます)が提供する『絵しゃべりメール』(以下、本サービスといいます)を利用するに当たっては、本利用規約の内容を承諾していただきます。
(1) 本サービスは、当社のau通信サービスの提供を受けるための端末(但し、当社が別に定める機種に限ります。以下、本au端末といいます)を使用し、本サービス用サーバ(以下、本サーバといいます)に保存した画像と音声を合成して、本サーバ上でムービー(以下、本ムービーといいます)を生成･保存す

ることができるサービスです。お客さまは、本ムービーを本au端末にダウンロードすることができ、また、その保存場所を示すURL(以下、ダウンロード用URLといいます)をEメールで相手先に送信することにより、その相手先においてもダウンロード用URLから本ムービーをダウンロードすることができます。

(2) 本サービスのご利用には、EZwebの接続料･通信料と、本サービスの利用料(以下、本サービス利用料といいます)が必要になります。また、本サービスにおいて提供される有料の画像や音声(以下、有料素材といいます)を利用された場合は追加で有料素材毎に定められた利用料(以下、本サービス利用料と併せて、本サービス利用料等といいます)が必要になります。

(3) 本サービスを利用しようとするお客さまは、所定のページにアクセスしてお客様の有するプレミアムEZパスワードを入力してください。当社がこれを認証した時点で、本利用規約に基づきお客さまと当社との間で本サービスの利用に係る契約(以下、本利用契約といいます)が締結され、お客さまは本サービスを利用することができるようになります。なお、当社は、お客さまが過去に本利用契約を解除されたことがある場合またはその他当社が別に定める事由に該当する場合には、本利用契約を締結しないことがあります。

(4) 本サービス利用料等は、本利用契約の締結の際に入力されたプレミアムEZパスワードを有するau携帯電話契約者に請求されます(au携帯電話契約者以外の方がプレミアムEZパスワードを入力された場合も同じです。)。

(5) 相手先の機種や環境によっては、ダウンロード用URLから本ムービーをダウンロードできない、またはダウンロードした本ムービーを正確に表示できない場合があります。

(6) 本サーバへは、当社が別に定める数までの本ムービーや画像･音声等のデータファイルを保存することができます。

(7) ダウンロード用URLからの本ムービーのダウンロードは、当社が別に定める人数まで可能となります。また、ダウンロード用URLは、発行されてから当社が別に定める日数を経過した時には、自動的に無効化されます。

(8) 本サービス利用料は、本利用契約を締結された日の属する月の翌月から、本利用契約が解約等により終了した日の属する月まで、その月数に応じてお支払いいただきます。ただし、本利用契約を締結された日の属する月に本利用契約が解約等により終了した場合は、1ヶ月分の本サービス利用料をお支払いいただきます。また、本利用契約が解約等により終了した後、再度契約を締結された場合は、再度契約を締結された日の属する月を含む利用月数に応じて本サービス利用料をお支払いいただきます。

(9) お客さまが沖縄セルラー電話株式会社(以下、沖縄セルラーといいます)と携帯電話サービスのご利用に係る契約をされている場合は、
① 本サービス利用料等に係る債権を当社が沖縄セルラーに譲渡することを予め承諾していただきます。なお、当社は、同譲渡について、お客さまへの個別の通知または譲渡承認の請求は行いません。
② 本サービス利用料等は、沖縄セルラーの定める「契約約款」に基づき、同社が請求します。尚、お客さまが沖縄セルラーの通信料等をクレジットカードにより支払っている場合にはクレジット会社より請求されます。

(10) お客さまが本利用契約を解約される場合は、携帯電話端末から所定のページにアクセスして手続きを行ってください。これ以外の方法による解約手続きは行えません。

(11) お客さまの携帯電話端末を通じての本利用契約に関わる手続きは、全てau携帯電話契約者からの手続きとして取り扱うものとします。

(12) お客さまと当社または沖縄セルラーとの間の携帯電話サービスのご利用に係る契約等の、本サービスを利用する上で必要となる契約が解除、解約等により終了した場合、本利用契約も当該終了の日をもって自動的に終了するものとします。

(13) 本利用契約が終了した場合、本ムービーや画像･音声(有料素材を含む)等の本サーバに保存されている一切のデータファイルが消去されます。

(14) 当社は、本サービスをご利用いただくために必要な情報(EZ番号、電話番号等)を当社または沖縄セルラーのシステムから入手し、本サービスの提供のために必要な範囲で使用します。

(15) 当社は、本サービスの提供にあたり取得するお客さまに係る情報について、本利用規約に定めるほか、当社が別に公表するプライバシーポリシーに従って取り扱います。

(16) お客さまは、本サービスの利用にあたり、以下の禁止行為を行わないものとします。
① 当社もしくは第三者の著作権、商標権、特許権等の知的財産権、財産、プライバシー、肖像権その他の権利を侵害する行為、またはそのおそれのある行為。
② 第三者を差別もしくは誹謗中傷し、もしくは第三者の名誉もしくは信用を毀損し、またはそのおそれのある行為。
③ 法令または公序良俗に違反するデータファイルを本サーバに保存する行為。
④ 不特定多数に本ムービーをダウンロードさせることを目的としてダウンロード用URLを発行し、当該ダウンロード用URLを不特定多数にEメールなどで送信･公開する行為。
⑤ 選挙の事前運動、選挙活動またはこれらに類似する行為のために本サービスを利用する行為。
⑥ 当社が許可した場合を除き、本サービスを商用目的で利用する行為。
⑦ 上記各号の 他、法令もしくは公序良俗に違反し、またはそのおそれのある行為。
⑧ 本サービス提供上の妨害となる行為。
⑨ 当社の信用を毀損し、またはそのおそれのある行為。

(17) 当社は、お客さまが支払うべき本サービス利用料等を支払わない場合、その他本利用規約に違反した場合は、何ら通知または催告なしに、お客さまに対する本サービスの提供を停止し、データファイルを削除し、または本利用契約を解除することができます。
(18) 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合は、お客さまの承諾なく、本サービスの提供を一時中断することがあります。
① 本サービスで使用する設備の保守点検または修理を行う場合。
② 火災、停電、不可抗力その他やむを得ない事由が発生した場合。
③ その他、当社が本サービスの提供を一時中断する必要があると判断した場合。
(19) 当社は、本サービスおよび本利用規約を予告なく改定、追加、変更または廃止することができるものとします。
(20) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利または義務も第三者に移転もしくは譲渡し、または自己もしくは第三者のために担保に供することはできません。
(21) 当社の責に帰すべき事由によりお客さまが損害を被った場合は、1ヶ月分の本サービス利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意または重大な過失に基づく損害はこの限りではありません。
(22) 本サービスまたは本利用契約に関してお客さまとの間で疑義または争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」または「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

バーコードリーダー＆メーカー 利用許諾契約

ご使用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先:au 電話から157>(以下「当社」といいます)が提供する「バーコードリーダー&メーカー」(以下「本アプリケーション」といいます)をダウンロード、インストール又は使用した場合、お客様がこの利用許諾契約書(以下「本利用契約」)の全ての条項に同意されたものとします。これらの条項に同意しない場合は、当社はお客様に本アプリケーションのダウンロード、インストール又は使用のいずれも許諾できません。

(1) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は当社が本アプリケーションの利用に関する許諾を受けた第三者(以下「本アプリケーションの権利者」といいます)に帰属します。
(2) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ(BREW®)対応端末機器上のみで使用いただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(3) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び本アプリケーションの権利者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(4) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを使用してはいけません。
(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(8) 当社(本アプリケーションの権利者及び沖縄セルラー電話株式会社を含みます。以下、第(12)条まで同じ。)は、お客様に対し、本アプリケーションの動作、機能、使用目的への適合性、商業性、使用結果の的確性や信頼性、又は第三者の権利侵害の不存在その他について、明示又は黙示を問わず、一切保証するものではありません。
(9) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(10) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
(11) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ(BREW®)対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
(12) お客様は、本アプリケーションを用いてお客様又は第三者の氏名、電話番号、Eメールアドレスその他の個人情報をQRコード化する場合は、内容について十分確認するものとし、かかる個人情報に関する管理、使用、公開その他一切の取扱いについては、お客様の責任のもとで行うものとします。
(13) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。
(14) 第(8)条から第(13)条及び本条の定めは、本利用許諾契約の終了後もなお有効に存続します。

－以　上－

QUICPay™ 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■ 利用契約

お客さまが株式会社ジェーシービー＜お問い合わせ先:0422-76-1700＞(以下「当社」といいます)が、KDDI株式会社が発売する携帯電話向けに提供する『QUICPay』アプリケーション(以下「本アプリケーション」といいます)を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションは、当社が提供する『QUICPay』をEZアプリ(BREW®)対応端末機器上でご利用頂く際、メールアドレス等のプロフィール情報を取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
(2) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社に帰属します。
(3) お客さまは、本アプリケーションを、本アプリケーションがプリインストールされたEZアプリ(BREW®)対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(4) お客さまは、プリインストールされた本アプリケーションをEZアプリ(BREW®)対応端末機器から削除した場合、KDDI株式会社の提供するコンテンツサーバからダウンロードし直すことができます。なお、本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(5) お客さまは本アプリケーションに関する当社の権利を侵害したり、又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(6) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
(7) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(8) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(9) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(10) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、KDDI(株)及び沖縄セルラー電話(株)は一切の責任を負いません。
(11) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

ケータイdePCメール 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■ 利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問合せ先:au電話から157(以下「当社」といいます)が提供する『ケータイdePCメール』(以下「本アプリケーション」といいます)を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。なお、本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。
(2) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(3) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ(BREW®)対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(4) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(8) 本アプリケーションのご利用にあたり当社の責に帰す事由によりお客さまが損害を被った場合は、当社は、本アプリケーション利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意または重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。
(9) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合又は第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ(BREW®)対応端末機器に関して

損害を被った場合は、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決するものとします。

（10） 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

じぶん通帳 利用規約

第1条　「じぶん通帳」サービスの内容

「じぶん通帳」（以下「本サービス」という）とは、お客さまの携帯電話機にダウンロードされたEZアプリ（BREW®）「じぶん通帳（アプリ）」（以下「本アプリ」という）を使用してケータイバンキングによる当行所定のバンキングサービスをご利用いただけるサービスです。なお、本サービスを利用できる携帯電話機は、当行所定の機種（以下「指定機種」という）に限られます。

第2条　規約への同意

本規約にご同意いただけないお客さまは、本サービスの利用も本アプリのダウンロードもできません。

第3条　ご利用条件

お客さまは、本規約にご同意いただいた上で、以下の条件を全て充足する場合に限り、本サービスを利用することができるものとします。

（1） お客さまが、当行との間で事前にau情報リンクサービス（当行所定の「au情報リンクサービスご利用規約」に定めるサービスをいう。以下同じ。）にかかる契約をしていること。なお、au情報リンクサービスの内容およびその申込方法等については、当行所定の「au情報リンクサービスご利用規約」を確認ください。

（2） あらかじめ本アプリをお客さまの携帯電話機（但し、指定機種に限るものとします。以下同じ。）において利用できる状態にしておくこと。

（3） 第4条に基づく本人確認が完了していること。

（4） 第10条に定める本サービスの中止事由に該当していないこと。

第4条　本人確認

本サービスのご利用における本人確認は、お客さまの携帯電話機より当行に送信していただく暗証番号および、お客さまの携帯電話機から自動的に送信されるEZ番号を当行が照合することにより行ないます。この本人確認は、「じぶん銀行取引規約第9条第1項」および「au情報リンクサービスご利用規約第10条」に規定する「本人確認」とみなされます。

第5条　暗証番号等の管理

お客さまは、お客さまの携帯電話機が第三者の手に渡り、かつ暗証番号が知られた場合には、当該第三者により本サービスが不正利用されることによりお客さまの情報が外部に漏れたり、お客さまに損害が発生したりする可能性があることを十分認識した上で、お客さまの責任において当該携帯電話機および暗証番号を厳重に管理し、これらを第三者に貸与または開示してはならないものとします。

第6条　アプリの権利帰属等

1. 本アプリの著作権その他一切の知的財産権は当行に帰属します。お客さまは、本サービスの利用に限り、本アプリをご使用いただけます。当行から請求があった場合、お客さまは、すみやかに携帯電話機の本アプリを削除するものとします。また、当行は、お客さまによる本アプリおよび本サービスによりお客さまの携帯電話機にダウンロードされた情報の転載･複製･転送･改変またはリバースエンジニアリング等を禁止します。
2. 前項の規定は、お客さまが当行に無断で本アプリをダウンロードした場合にも適用されるものとします。また、この場合、お客さまが当行に無断でダウンロードした本アプリに関連してお客さまに生じた損害について一切の責任を負いません。

第7条　免責事項

1. 本サービスのご利用に関して、本アプリの作動に係る不具合（表示情報の誤謬･逸脱、取引依頼の不能など）、携帯電話機に与える影響およびお客さまが本サービスを正常に利用できないことにより被る不利益、その他一切の不利益について、当行に故意または重大な過失がある場合を除き、当行は一切その責任を負いません。
2. 前項のほか、次の各号の事由により、本サービスが利用できなかった場合には、これによって生じた損害については、当行は責任を負いません。

（1） 災害･事変、裁判所等公的機関の措置等のやむをえない事由が生じた場合。

（2） 当行または、KDDI株式会社または沖縄セルラー電話株式会社（以下総称して、「KDDI」という）が相当と認める安全対策を講じたにもかかわらず、通信回線またはコンピュータ等に障害が生じた場合。

（3） 当行以外の第三者の責に帰すべき事由による場合。

第8条　サービスの変更等

当行は、本サービスの内容を変更する場合があります。その場合には、当行は変更日および変更内容を当行のホームページへ掲載することにより告知し、変更日以降は変更後の内容により取扱うものとします。

第9条　本サービスのご利用に際してのご注意

1. 本サービスの利用および本アプリのダウンロードには別途通信料がかかり、お客さまのご負担となります（バージョンアップの際や本アプリが正常に動作しないことにより再設定などで追加的に発生する通信料も含みます）。本アプリは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードしてください。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。

2. お使いの携帯電話を変更する場合等において、本アプリおよび登録情報等を他の携帯電話に引き継ぐことはできません。また、携帯電話を処分する際は本アプリを必ず削除してください。
3. 本アプリにより携帯電話に記録された情報は本アプリを削除した場合は消去されます。これらの情報は復元できません。また、携帯電話機を交換された場合には、情報は引継がれませんのでご注意ください。
4. 本アプリの削除後に本サービスをご利用いただくには本アプリを再度ダウンロードいただく必要があります。
5. ご利用の携帯電話を盗難・紛失された場合には、すみやかにじぶん銀行お客さまセンター(電話番号:0120-926-111または、03-6311-8003)へ連絡するとともに、auお客様センター(電話番号:0077-7-113)へも連絡し回線停止のお手続きを行ってください。

第10条 本サービスの中止

次のいずれかに該当する場合、本サービスの提供は自動的に中止されます。

(1) お客さまとKDDIとの間のEZwebサービスに係る契約が終了した場合その他当行所定の「au情報リンクサービスご利用規約」第4条または第5条に基づき当行が取得した携帯電話情報のうちEZ番号が変更された場合
(2) お客さまの携帯電話機の利用に係る加入契約が解約その他の理由により終了した場合
(3) 理由のいかんを問わず、当行の普通預金口座が解約された場合

第11条 規約の準用

1. 本サービスに関し、本規約に定めていない事項については、じぶん銀行取引規約・振込規約等当行の他の規約の定めを準用します。
2. 本規約において使用する用語の意味は、特に指定のない限り当行所定のじぶん銀行取引規約において定義した内容に従うものとします。

第12条 規約の変更

当行は、本規約の内容を変更する場合があります。その場合には、当行は変更日および変更内容を当行のホームページへ掲載することにより告知し、変更日以降は変更後の内容により取扱うものとします。

－以　上－

au Smart Sports Run&Walk 利用規約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社＜お問い合わせ先:au電話から157、info@au-run.jp＞(以下「当社」といいます)が提供する『au Smart Sports Run&Walk』を利用するためのアプリケーション(以下「本アプリケーション」といいます)を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(2) お客さまは、本アプリケーションを、本アプリケーションがプリインストールされた又はお客様がダウンロードを行ったEZアプリ(BREW®)対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(3) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(4) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(8) 当社の責に帰すべき事由によりお客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合は、当社はEZ WINコースの月額使用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害についてはこの限りではありません。
(9) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

カメラでケンサク！ ERサーチ 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■利用契約

お客様がKDDI株式会社＜お問い合わせ先:au電話から157＞(以下「当社」といいます)が提供する『カメラでケンサク！ ERサーチ』(以下「本アプリケーション」といいます)を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。なお、本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。

(2) 本アプリケーションは、サービス品質の改善のために、EZアプリ(BREW®)対応端末機器から、本アプリケーションを再生したか否かに関する情報を個人が識別できないように統計処理したうえで取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
(3) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(4) お客様は、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ(BREW®)対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客様は、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(5) お客様は本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(6) 当社は、お客様が本利用契約に違反した場合、お客様に対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
(7) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(8) お客様は、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(9) お客様が本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合又は第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ(BREW®)対応端末機器に関して損害を被った場合は、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決するものとします。
(10) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客様との間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

モバイルSuica 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■利用契約

お客さまが東日本旅客鉄道株式会社<お問い合わせ先：048-645-7007>(以下「当社」といいます)が、KDDI株式会社が発売する携帯電話向けに提供するモバイルSuicaアプリケーション(以下「本アプリケーション」といいます)を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションは、当社が提供するモバイルSuicaをEZアプリ(BREW®)対応端末機器上でご利用いただく際、メールアドレス等のプロフィール情報を取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバへ送信する場合があります。
(2) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社に帰属します。
(3) お客さまは、本アプリケーションを、本アプリケーションがプリインストールされた又はダウンロードを行ったEZアプリ(BREW®)対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載、複製、修正、蓄積、または転送してはいけません。
(4) お客さまは、プリインストールされた本アプリケーションをEZアプリ(BREW®)対応端末機器から削除した場合、KDDI株式会社の提供するコンテンツサーバからダウンロードし直すことができます。尚、本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(5) お客さまは、本アプリケーションに関する当社の権利を侵害したり、またはそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(6) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
(7) 当社は本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(8) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(9) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(10) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、KDDI(株)及び沖縄セルラー電話(株)は一切の責任を負いません。
(11) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

EZニュースフラッシュ 利用許諾契約

このアプリケーション(以下、「本アプリ」といいます)は、KDDI株式会社<お問い合わせ先：au電話から157>(以下、「弊社」といいます)が提供する『EZニュースフラッシュ』(以下「本サービス」といいます)を利用するためのアプリケーション

です。本アプリは、EZアプリ（BREW®）対応端末機器（以下、「本au端末」といいます）に、ニュース、天気、広告等の本サービス向けコンテンツ（以下、「本コンテンツ」といいます）を自動受信および手動更新によって表示します。お客さまが本アプリを利用するに当たっては、利用契約の内容を承諾していただきます。ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

（1）本アプリのダウンロードには通信料がかかります。また、本アプリを利用して本コンテンツを手動更新で取得する場合には、通信料がかかります。

（2）本アプリは、本サービスをご利用いただいたお客様が、本コンテンツを再生したか否かに関する情報を弊社が管理するサーバに送信する場合があります。当該情報は、個人が識別できないように統計処理したうえで、サービス品質の改善のために利用します。

（3）本アプリに関する編集著作権等を含む一切の権利は、弊社又は第三者に帰属します。

（4）お客さまは、本アプリを、ダウンロードを行った本au端末上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリを弊社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

（5）お客さまは本アプリに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

（6）弊社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリの提供を停止し又は本利用契約に基づく本アプリの利用に係る契約（以下「本アプリ利用契約」といいます）を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリを利用してはいけません。

（7）当社は、本アプリ及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

（8）お客さまは、本アプリ利用契約に基づくいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

（9）本サービスのご利用にあたり弊社の責に帰すべき事由によりお客様が損害を被った場合は、弊社は、EZ WINコースの月額使用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、弊社の故意又は重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。

（10）本アプリ又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

au one カレンダー 利用許諾契約

このアプリケーション（以下、「本アプリケーション」といいます）は、KDDI株式会社<お問い合わせ先：au電話から157>（以下、「当社」といいます）が提供する『au one カレンダー』（以下「本サービス」といいます）を利用するためのアプリケーションです。本アプリケーションは、EZアプリ（BREW®）対応端末機器（以下、「本端末」といいます）に、お客さまが登録するスケジュール情報、広告情報、天気情報等（以下、「本コンテンツ」といいます）を配信、表示します。お客さまが本アプリケーションを利用するに当たっては、利用契約の内容を承諾していただきます。ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

（1）本アプリケーションのダウンロードには通信料がかかります。また、本アプリケーションを利用して本コンテンツを更新する場合には、通信料がかかります。本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。

（2）本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。

（3）お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行った本端末上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

（4）お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

（5）当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約に基づく本アプリケーションの利用に係る契約（以下「本アプリケーション利用契約」といいます）を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。

（6）当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

（7）お客さまは、本アプリケーション利用契約に基づくいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

（8）当社の責に帰すべき事由により、お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合は、当社は、お客様が利用されている、EZWINコース又はEZwebmultiコースの月額使用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害についてはこの限りではありません。

(9)　本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

地図ビューアー 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■利用契約

お客様がKDDI株式会社 {連絡先：au電話から157} (以下「当社」といいます)が提供する『地図ビューアー』(以下「本アプリケーション」といいます)を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1)　本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。なお、本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。

(2)　本アプリケーションは、地図ビューアーコンテンツの更新情報やお知らせ情報を提供するために、EZアプリ(BREW®)対応端末機器から、EZ番号を取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。取得したEZ番号については、お客様からの事前の同意無しに、第三者へ開示、提供いたしません。

(3)　本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。

(4)　お客様は、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ(BREW®)対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客様は、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

(5)　お客様は本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

(6)　当社は、お客様が本利用契約に違反した場合、お客様に対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。

(7)　当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

(8)　お客様は、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

(9)　本アプリケーションのご利用にあたり当社の責に帰す事由によりお客様が損害を被った場合は、当社は、一ヶ月分のEZweb利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意または重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。

(10)　お客様が本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合又は第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ(BREW®)対応端末機器に関して損害を被った場合は、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決するものとします。

(11)　本アプリケーション又は本利用契約に関してお客様との間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

ケータイ探せて安心サービス 利用規約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社 {連絡先：ａｕ携帯電話から１５７} (以下「当社」といいます)が提供する『ケータイ探せて安心サービス』(以下「本アプリケーション」といいます)を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1)　本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。なお、本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。

(2)　本アプリケーションは、登録者確認のためにEZアプリ(BREW®)対応端末機器から電話番号を取得し、当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。

(3)　本アプリケーションは、EZアプリ(BREW®)対応端末機器からお客さまの位置情報を取得し、当社が管理するサーバーへ送信します。

(4)　本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。

(5)　お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ(BREW®)対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客様は、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

(6)　お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

(7) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
(8) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(9) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(10) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

EZ FeliCa ご利用上の注意

■ご利用上の注意

お客さまがEZ FeliCa対応サービスをご利用するにあたっては、以下の事項を承諾していただきます。

1. EZ FeliCa 対応サービスについて

1. EZ FeliCa対応サービスとは、EZ FeliCa対応au携帯電話(EZ FeliCa対応のau携帯電話をいいます。以下、同じとします)に搭載されたFeliCaチップを利用したサービスをいいます。
2. EZ FeliCa対応サービスは、EZ FeliCa対応サービス提供者(以下、SPといいます)が提供します。各SPの提供するEZ FeliCa対応サービスをご利用になる場合には、お客さまは当該SPとの間で利用契約を締結する必要があります。EZ FeliCa対応サービスの内容、提供条件等については、各SPにご確認、お問い合わせください。
3. EZ FeliCa対応サービスの内容、提供条件等について、当社は一切保証しかねますのであらかじめご了承ください。

2. FeliCaチップ内のデータの取り扱い等について

1. お客さまがEZ FeliCa対応サービスをご利用するにあたり、「EZ FeliCaデータ移行」(後記7.に定めるサービスをいいます。以下同じとします)を除き、お客さまのEZ FeliCa対応au携帯電話のFeliCaチップへのデータの書き込み及び書き換え並びにこれらに関する記録の作成、管理等は、SPが行います。
2. FeliCaチップ内のデータの使用及びその管理については、お客さま自身の責任で行ってください。
3. EZ FeliCa対応au携帯電話の故障等により、FeliCaチップ内のデータの消失、毀損等が生じることがあります。かかるデータの消失、毀損等の結果お客さまに損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
4. 当社は、FeliCaチップ内にデータが書き込まれたままの状態でEZ FeliCa 対応au携帯電話の修理を行いません。お客さまは、当社にEZ FeliCa対応au携帯電話の修理をお申し付けになる場合は、「EZ FeliCaデータ移行」をご利用いただくか、あらかじめFeliCaチップ内のデータを消去した上でEZ FeliCa対応au携帯電話を当社又は当社代理店にお渡しいただくか、当社又は当社代理店がFeliCaチップ内のデータを消去することに承諾していただく必要があります。かかるデータの消去の結果お客さまに損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
5. SPがお客さまに提供するFeliCaチップ内のデータのバックアップ、移し替え等の措置(以下、SPバックアップ等といいます)については、SPの定めるEZ FeliCa対応サービスの提供条件によります。EZ FeliCa対応サービスのご利用開始前に必ず、当該EZ FeliCa対応サービスを提供するSPに対し、SPバックアップ等の有無及び内容等についてご確認ください。SPバックアップ等のないサービスを選択したこと、SPバックアップ等を利用しなかったこと、又はSPバックアップ等が正常に機能しなかったこと等によりFeliCaチップ内のデータのバックアップ等が行われなかった場合であっても、それにより生じた損害、SPバックアップ等のご利用料金にかかる損害、その他FeliCaチップ内のデータの消失、毀損等、又は第三者の不正利用により生じた損害等、EZ FeliCa対応サービスに関して生じた損害について、また、SPバックアップ等を受けるまでにEZ FeliCa対応サービスをご利用できない期間が生じたことにより損害が生じたとしても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
6. 当社は、「EZ FeliCaデータ移行」による場合を除き、いかなる場合もFeliCaチップ内のデータの再発行や復元、一時的なお預かり、他のFeliCaチップへの移し替え等を行うことはできません。
7. 「EZ FeliCaデータ移行」とは、機種変更、故障等のEZ FeliCa対応au携帯電話のお取り替え時にお客さまのEZ FeliCa対応au携帯電話のFeliCaチップ内のデータを、他のEZ FeliCa対応au携帯電話に移し替えることを内容とする、当社が提供するサービスです。「EZ FeliCaデータ移行」は、当社が指定する当社代理店において提供します。「EZ FeliCaデータ移行」に対応しているFeliCaチップ(以下、移行対応チップといいます)内のデータに限り、他のEZ FeliCa対応au携帯電話に搭載されている移行対応チップへの移し替えをすることができます。「EZ FeliCaデータ移行」が完了した場合、移行元の移行対応チップ内のデータは移行元のEZ FeliCa対応au携帯電話から削除されます。「EZ FeliCaデータ移行」を実施する際に移行先移動機内のFeliCaチップデータは初期化さ

れる場合があります。また「EZ FeliCa データ移行」をご利用いただく場合は、移行元移動機と移行先移動機で同一のau ICカードをご使用ください。移行先移動機のFeliCaチップ内のデータおよびFeliCa関連のBREW®アプリが存在している場合、削除をした上で「EZ FeliCaデータ移行」を実施してください。「EZ FeliCaデータ移行」実施後の移行元移動機で再度FeliCaサービスをご利用になる場合、移動機内に残っているFeliCa関連のBREW®アプリは一旦削除し再ダウンロードをした上でご利用ください。当社の責めに帰すべき事由により「EZ FeliCa データ移行」においてFeliCaチップ内の電子マネー、ポイント等のバリューデータ（以下、バリューデータといいます）及びSPから付与されたID・会員番号等のデータ（以下、ID等データといいます）の一部又は全部が消失、毀損した場合、当社は、その補償として、当該バリューデータ及びID等データをSPと協働して復元するものとし、その他のデータの消失、毀損その他一切の損害に対する補償は行いません。なお、当社が復元するバリューデータ及びID等データは、SPがその残高及び付与履歴を保有している場合に限られるものとし、SPが当該残高及び付与履歴を保有していない場合は復元されないものとします。また、EZ FeliCa対応au携帯電話の機種や状態、SPが提供するアプリケーションの対応状況などにより、「EZ FeliCaデータ移行」がご利用いただけない場合がありますので、「EZ FeliCaデータ移行」の提供条件や注意事項等については、「EZ FeliCaデータ移行」ご利用時に当社又は当社代理店が提示する承諾事項等をご確認ください。

3. FeliCaチップの固有の番号等の通知について

1. EZ FeliCa 対応サービスによっては、お客さまのEZ FeliCa対応au携帯電話に搭載されたFeliCaチップを特定するために、当該FeliCaチップ固有の番号が、EZ FeliCa対応アプリにより当該EZ FeliCa対応サービスを提供するSPに送信される場合があります。
2. 当社は、SPがEZ FeliCa対応サービスを提供するために必要な範囲で、お客さまのEZ FeliCa対応au携帯電話に搭載されたFeliCaチップ固有の番号と、FeliCaチップ内のデータが消去されているか否か、及び当該FeliCaチップの廃棄処理情報について、当該SPに通知する場合があります。
3. 当社又は当社代理店は、SPバックアップ等や「EZ FeliCaデータ移行」の各種手続きにおいて、お客さまの電話番号等をSPに通知し、お客さまのFeliCaチップ内のデータについて当該SPに問い合わせる場合があります。

4. 不正利用について

1. お客さまのEZ FeliCa対応au携帯電話の紛失・盗難等により、FeliCaチップ内のデータを不正に利用されてしまう可能性があるため、十分ご注意ください。FeliCaチップ内のデータが不正利用されたことによるお客さまの損害について、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
2. 万一、EZ FeliCa対応au携帯電話を紛失・盗難等した場合であっても、当社ではFeliCaチップの機能を停止させることはできません。紛失・盗難等があった場合の対応方法については、各SPにお問い合わせください。
3. EZ FeliCa対応au携帯電話には、遠隔オートロック機能が搭載されていますので、お客さまにおいてあらかじめ遠隔オートロック機能の設定を行なった上でEZ FeliCa対応サービスをご利用いただくことを推奨します。また、安心ロックサービス対応のEZ FeliCa対応au携帯電話をご利用の場合は、当社所定の方法により安心ロックサービスのご利用をお申し込みいただくことができます（但し、遠隔オートロック機能の設定、又は安心ロックサービスのご利用を行った場合でも、FeliCaチップ内のデータの不正利用等を完全に防止できるとは限りませんのであらかじめご了承ください）。
4. 機種変更や廃棄等によりEZ FeliCa対応au携帯電話のご利用を中止される場合には、「EZ FeliCaデータ移行」を利用して機種変更を行う場合を除き、不正に利用されることを防ぐため、必ずFeliCaチップ内のデータを全て削除してください。なお、かかるデータの削除の結果お客さまに損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

5. その他

1. EZ FeliCa対応サービスにおいて通信機能をご利用の場合は、お客さまのau通信サービスのご契約内容によっては、データ量に応じた通信料が発生することがあります。なお、読み取り機にEZ FeliCa対応au携帯電話をかざしてEZ FeliCa対応サービスを利用される際には通信料は発生しません。
2. EZ FeliCa対応アプリのダウンロード後にEZ FeliCa対応au携帯電話の契約名義又は電話番号の変更があった場合等、当該EZ FeliCa対応アプリのご利用及びお客さまご自身での削除ができなくなることがあります。なお、当該EZ FeliCa対応EZアプリを削除する場合は、あらかじめ当社又は当社代理店により当該EZ FeliCa対応au携帯電話に搭載されたFeliCaチップ内の全てのデータを消去する必要がありますのでご了承ください。

逆転裁判蘇る逆転(メイン) 利用契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■ 利用契約

お客さまが株式会社カプコン{連絡先:06-6920-3722/E-mail:saibanDX_g9.support@capcom.co.jp}(以下「弊社」といいます)が提供する『逆転裁判蘇る逆転(メイン)』(以下「本アプリケーション」といいます)を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 端末に内蔵されている本アプリケーションは、一部を無料でプレイできるアプリケーションです。

(2) 完全版アプリを希望されるお客さまは、別途利用料(有料)が必要です。

(3) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。

(4) 本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。

(5) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、弊社又は第三者に帰属します。

(6) 本アプリケーション利用料の支払い義務はいかなる場合でも免れません。また、弊社は理由の如何にかかわらず、すでに支払われた本アプリケーション利用料を一切返還しません。

(7) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ(BREW®)対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを弊社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

(8) お客さまは本アプリケーションに関する弊社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

(9) お客さまには本アプリケーション利用料について、KDDI株式会社(以下「KDDI」といいます)もしくは沖縄セルラー電話株式会社(以下「沖縄セルラー電話」といいます)が定める「契約約款」に基づきKDDIもしくは沖縄セルラー電話が弊社に代わって回収することを承諾していただきます。尚、お客さまがKDDIもしくは沖縄セルラー電話の通信料等をクレジットカードにより支払っている場合にはクレジット会社より請求されます。

(10) お客さまがKDDIもしくは沖縄セルラー電話の定める支払期限を過ぎても本アプリケーション利用料を支払わない場合、弊社がKDDIもしくは沖縄セルラー電話からお客さまの氏名・住所・未払い情報等の開示を受けることを承諾するものとします。

(11) 弊社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。

(12) 弊社がKDDI又は沖縄セルラー電話に本アプリケーション利用料の回収の代行を委託した場合でも、本アプリケーション利用料に係る疑義又は争いについてはお客さまと弊社の間で解決し、お客さまはKDDI及び沖縄セルラー電話に対して何らの請求又は苦情の申し立てを行わないものとします。

(13) 弊社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとし、当該改定、追加、変更又は廃止を本アプリケーションもしくは本利用規約上に掲載した時点で、全てのお客様が承諾したものとみなします。

(14) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

(15) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、弊社は一切賠償の責任を負いません。

(16) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、弊社は一切の責任を負いません。

(17) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ(BREW®)対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、弊社は一切の責任を負いません。

(18) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、KDDI及び沖縄セルラー電話は一切の責任を負いません。

(19) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

ー以　上ー

Mobile三國志4 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用規約をお読み下さい。（必須）

■ 利用規約

お客さまが株式会社コーエー｛神奈川県横浜市港北区箕輪町1-18-12、代表取締役 松原健二、TEL 045-564-6888、mobile-sup@koei.co.jp｝（以下「当社」といいます）が提供する『Mobile三國志4』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。

（2） お客さまは、本アプリケーションをEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

（3） お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

（4） 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。

（5） 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

（6） お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

（7） お客様が本サービスに関して損害を被ることがあっても、当社は一切、賠償の責任を負いません。

（8） 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、KDDI（株）及び沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。

（9） 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

- 本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。
- 本機を、法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出してはいけません（米国輸出規制により、以下の国々に本機を持ち込むことはできません（2009年2月現在）。キューバ、イラン、朝鮮民主主義人民共和国、スーダン、シリア）。

U.S law and international agreements currently prohibit export of device's browser and security technology to the following countries - Cuba, Iran, North Korea, Sudan and Syria. (Other restrictions regarding this device may apply.)

OPENWAVE™

NetFront® Browser

NetFront® M-IMAP Client

NetFront® SMIL Player

NetFront® Sync Client

Openwave、Openwaveのロゴ、およびOpenwaveで始まる用語群はすべてOpenwave Systems Inc.の商標です。その他の商標および登録商標は各所有企業に帰属します。

Openwave, the Openwave logo and the family of terms carrying the "Openwave" prefix are trademarks of Openwave Systems Inc. All other trademarks and registered trademarks are the properties of their respective owners.

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

- 本製品には赤外線通信機能としてイーグローバレッジ株式会社のDeepCore® 3.0Plusを搭載しています。
  Copyright © 2005 E-Globaledge Corp. All Rights Reserved.
- QRコード®は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- 本製品はAdobe Systems IncorporatedのFlash® Lite™テクノロジーを搭載しています。

  Adobe、Flash、FlashLiteおよびMacromediaはAdobe Systems Incorporated(アドビ システムズ社)の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。
- OperaはOpera Software ASAの商標または登録商標です。
- Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.およびその関連会社の日本国内における登録商標です。
- Powered by JBlend™ Copyright 1997-2008 Aplix Corporation. All rights reserved.
  JBlendおよびJBlendに関連する商標は、日本およびその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。
- 本製品はワンセグデータ放送BMLブラウザとして、株式会社ACCESSのNetFront Browser DTV Profile Wireless Editionを搭載しています。
  本製品は放送コンテンツ起動機能として、株式会社ACCESSのMedia:／メディアコロン仕様を採用しています。

  ACCESS、NetFrontは日本国およびその他の国における株式会社ACCESSの商標または登録商標です。

  本製品のソフトウェアの一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
  copyright© 1996-2008 ACCESS Co., LTD.
- 本製品は、インターネットメール機能として株式会社ACCESSのNetFront v3.3 M-IMAP Client for KDDIを搭載しています。
  Copyright © 2003-2008 ACCESS CO., LTD.

  本製品は、コンテンツ表示機能として株式会社ACCESSのNetFront v3.3 SMIL Player v1.3 for KDDIを搭載しています。
  Copyright © 2004-2008 ACCESS CO., LTD.

  本製品はデータ授受機能として、株式会社ACCESSのNetFront® Sync Clientを搭載しています。
  Copyright © 2004-2008 ACCESS CO., LTD.

  ACCESS、NetFrontは株式会社ACCESSの日本またはその他の国における商標または登録商標です。
- 「Edy(エディ)」は、ビットワレット株式会社が管理するプリペイド型電子マネーサービスのブランドです。
  Copyright © 2006 bitwallet, Inc.
- DBEX™[DiMAGIC Bandwidth Extender]は、DiMAGIC(ダイマジック社)独自の再生帯域拡大技術の商標です。
- Portions of software incorporated in this product are copyright Digital Fountain, Inc., are covered by current and pending patents, and are protected by other intellectual property laws and international treaties.
- 「PCドキュメントビューアー」はPicsel Technologiesにより実現しています。
- Picsel, Picsel Powered, Picsel Viewer, Picsel File Viewer, Picsel Document Viewer, Picsel PDF ViewerまたPicselキューブロゴはPicsel Technologiesの商標または登録商標です。
- Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Microsoft®, Microsoft® PowerPoint®は、米国およびその他の国における米国Microsoft Corporationの商標または登録商標です。
- Microsoft® Word, Microsoft® Excel, Microsoft® Officeは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。

- Adobe, Adobe Acrobatは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。
- 対応しているアプリケーションで作成したドキュメントであっても、内容により表示できない場合があります。
「PCドキュメントビューアー」で表示できるドキュメントは、パソコン等と完全に同一ではありません。
「PCドキュメントビューアー」でドキュメントが正しく表示されない場合があっても、上記Microsoft Corporation, Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）のソフトウェアの問題ではありません。
- 本製品にはEZケータイアレンジ機能としてInnoPath Software, Inc.のUI Managerが搭載されています。
Copyright© 2006 InnoPath Software, Inc. All rights reserved.
- JavaおよびJavaに関連する商標は、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。
- LCフォント＼LCFONT及びLCロゴマークはシャープ株式会社の登録商標です。
- ケータイチェック機能にはCommon Public License (CPL) に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。当該ソフトウェアに関する詳細は、下記のサイトをご参照ください。
お使いのパソコンから：auホームページ→auオンラインマニュアル（http://www.au.kddi.com/manual/index.html）→[G9]→[その他]→[ケータイチェックメニュー機能CPLに関して]
- 静止画手ブレ補正は、株式会社モルフォのPhotoSolidを使用しています。PhotoSolidは株式会社モルフォの登録商標です。
- 当製品にはイーソル株式会社のPrFILEが搭載されています。
- CD and music-related data from Gracenote, Inc., copyright © 2000-2004 Gracenote. Gracenote CDDB® Client Software, copyright 2000-2004 Gracenote. This product and service may practice one or more of the following U.S. Patents: #5,987,525; #6,061,680; #6,154,773, #6,161,132, #6,230,192, #6,230,207, #6,240,459, #6,330,593, and other patents issued or pending. Services supplied and/or device manufactured under license for following Open Globe, Inc. United States Patent 6,304,523.

  Gracenote and CDDB are registered trademarks of Gracenote. The Gracenote logo and logotype, and the “Powered by Gracenote” logo are trademarks of Gracenote.
- BREW®およびBREW®に関連する商標は、QUALCOMM社の商標または登録商標です。

  BREW® and the interlocking circle designs are trademarks of QUALCOMM Incorporated.
- デコ絵つくーる®、MyStoryアプリ®はソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社の登録商標です。
- 「ATRAC」は、ソニー株式会社の商標です。
- 「POBox」、「POBox Pro」はソニー株式会社の商標または登録商標です。
- 「POBox」は株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所とソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社が共同開発した技術です。
- 「着うた®」「着うたフル®」「着うたフルプラス™」は株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの商標または登録商標です。
- 「mora」は株式会社レーベルゲートの登録商標です。
- うたとも®は株式会社レーベルゲートの登録商標です。
- 「Suica」「モバイルSuica」は東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。
- 「PASMO」は株式会社パスモの登録商標です。
- 「TOICA」は東海旅客鉄道株式会社の登録商標です。
- 「ICOCA」は西日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。
- FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
- FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。
- は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- 「おサイフケータイ®」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。
- microSDロゴは商標です。
- “Bluetooth”はBluetooth SIG, Inc.の登録商標であり、ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズはライセンスに基づいて使用しています。
- その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では、TM、®マークは表記していません。

携帯電話機の比吸収率などについて

★Mobile Phone GSM/GPRS 900/1800/1900

携帯電話機の比吸収率(SAR)について

この機種G9の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準※に適合しています。

この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)について、これが2W/kgの許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が示した国際的なガイドラインと同じものとなっています。

すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの確認を受ける必要があります。この携帯電話機G9のSARは0.522W/kgです。この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、以降に記載の各ホームページをご参照ください。

○ 総務省のホームページ:
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm

○ 社団法人電波産業会のホームページ:
http://www.arib-emf.org/index02.html

○ auのホームページ:
http://www.au.kddi.com

○ ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社のホームページ
http://www.SonyEricsson.co.jp/product/SAR/

※技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。

Radio Wave Exposure and Specific Absorption Rate (SAR) Information

United States & Canada

THIS PHONE MODEL HAS BEEN CERTIFIED IN COMPLIANCE WITH THE GOVERNMENT'S REQUIREMENTS FOR EXPOSURE TO RADIO WAVES.

The G9 mobile phones have been designed to comply with applicable safety requirements for exposure to radio waves. Your wireless phone is a radio transmitter and receiver. It is designed to not exceed the limits* of exposure to radio frequency (RF) energy set by governmental authorities. These limits establish permitted levels of RF energy for the general population. The guidelines are based on standards that were developed by international scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a safety margin designed to assure the safety of all individuals, regardless of age and health.

The radio wave exposure guidelines employ a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate (SAR). Tests for SAR are conducted using standardized methods with the phone transmitting at its highest certified power level in all used frequency bands. While there may be differences between the SAR levels of various phone models, they are all designed to meet the relevant guidelines for exposure to radio waves. For more information on SAR, please refer to the safe and efficient use chapter in the User Guide.

The highest SAR value as reported to the authorities for this phone model when tested for use by the ear is 0.50 W/kg*, and when worn on the body is 0.44 W/kg* for speech and 0.62 W/kg* for data calls. Body worn measurements are made while the phone is in use and worn on the body with a Sony Ericsson accessory supplied with or designated for use with this phone. It is therefore recommended that only Ericsson and Sony Ericsson original accessories be used in conjunction with Sony Ericsson phones.

**Before a phone model is available for sale to the public in the US, it must be tested and certified by the Federal Communications Commission (FCC) that it does not exceed the limit established by the government-adopted requirement for safe exposure*. The tests are performed in positions and locations (i.e., by the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model. The FCC has granted an Equipment Authorization for this phone model with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF exposure guidelines. While there may be differences between the SAR levels of various phones, all mobile phones granted an FCC equipment authorization meet the government requirement for safe exposure. SAR information on this phone model is on file at the FCC and can be found under the Display Grant section of http://www.fcc.gov/oet/ea after searching on FCC ID PY7A5880003. Additional information on SAR can be found on the Cellular Telecommunications & Internet Association (CTIA) website at http://www.ctia.org.

* In the United States and Canada, the SAR limit for mobile phones used by the public is 1.6 watts/kilogram (W/kg) averaged over one gram of tissue. The standard incorporates a margin of safety to give additional protection for the public and to account for any variations in measurements.

** This paragraph is only applicable to authorities and customers in the United States.

Europe

This mobile phone model G9 has been designed to comply with applicable safety requirements for exposure to radio waves. These requirements are based on scientific guidelines that include safety margins designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The radio wave exposure guidelines employ a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. Tests for SAR are conducted using standardized methods with the phone transmitting at its highest certified power level in all used frequency bands.

While there may be differences between the SAR levels of various phone models, they are all designed to meet the relevant guidelines for exposure to radio waves.

For more information on SAR, please refer to the safety chapter in the User's Guide.

SAR data information for residents in countries that have adopted the SAR limit recommended by the International Commission of Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP), which is 2 W/kg averaged over ten (10) gram of tissue (for example European Union, Japan, Brazil and New Zealand):

The highest SAR value for this model phone tested by Sony Ericsson for use at the ear is 0.66 W/kg (10g).

Radio Frequency (RF) exposure and Specific Absorption Rate (SAR)

When the phone or Bluetooth handsfree is turned on, it emits low levels of radio frequency energy. International safety guidelines have been developed through periodic and thorough evaluation of scientific studies. These guidelines establish permitted levels of radio wave exposure. The guidelines include a safety margin designed to assure the safety of all persons and to account for any variations in measurements.

Specific Absorption Rate (SAR) is used to measure radio frequency energy absorbed by the body when using a mobile phone. The SAR value is determined at the highest certified power level in laboratory conditions, but because the phone is designed to use the minimum power necessary to access the chosen network, the actual SAR level can be well below this value. There is no proof of difference in safety based on difference in SAR value.

Products with radio transmitters sold in the US must be certified by the Federal Communications Commission (FCC). When required, tests are performed when the phone is placed at the ear and when worn on the body. For body-worn operation, the phone has been tested when positioned a minimum of 15 mm from the body without any metal parts in the vicinity of the phone or when properly used with an appropriate Sony Ericsson accessory and worn on the body.

For more information about SAR and radio frequency exposure go to: www.sonyericsson.com/health.

Guidelines for Safe and Efficient Use

Please follow these guidelines. Failure to do so might entail a potential health risk or product malfunction. If in doubt as to its proper function, have the product checked by a certified service partner before charging or using it.

Recommendations for care and safe use of our products

- Handle with care and keep in a clean and dust-free place.
- **Warning!** May explode if disposed of in fire.
- Do not expose to liquid or moisture or excess humidity.
- For optimum performance, the product should not be operated in temperatures below +5°C (+41°F) or above +35°C (+95°F). Do not expose the battery to temperatures above +35°C (+95°F).
- Do not expose to flames or lit tobacco products.

- Do not drop, throw or try to bend the product.
- Do not paint or attempt to disassemble or modify the product.

- Consult with authorized medical staff and the instructions of the medical device manufacturer before using the product near pacemakers or other medical devices or equipment.
- Discontinue use of electronic devices or disable the radio transmitting functionality of the device where required or requested to do so.
- Do not use where a potentially explosive atmosphere exists.
- Do not place your product or install wireless equipment in the area above an air bag in a car.
- **Caution**:Cracked or broken displays may create sharp edges or splinters that could be harmful upon contact.
- Do not use the Bluetooth Headset in positions where it is uncomfortable or will be subject to pressure.

Children

Warning! Keep out of the reach of children. Do not allow children to play with mobile phones or accessories. They could hurt themselves or others. Products may contain small parts that could become detached and create a choking hazard.

Power supply (Charger)

Connect the charger to power sources as marked on the product. Do not use outdoors or in damp areas. Do not alter or subject the cord to damage or stress. Unplug the unit before cleaning it. Never alter the plug. When a power supply is connected there is a small drain of power. To avoid this small energy waste, disconnect the power supply when the product is fully charged.

Battery

New or idle batteries can have short-term reduced capacity. Fully charge the battery before initial use. Use for the intended purpose only. Charge the battery in temperatures between +5°C (+41°F) and +35°C (+95°F). Do not put the battery into your mouth. Do not let the battery contacts touch another metal object. Turn off the product before removing the battery. Performance depends on temperatures, signal strength, usage patterns, features selected and voice or data transmissions. Use of an unqualified battery may present a risk of fire, explosion, leakage or other hazard.

Personal medical devices

Mobile phones may affect implanted medical equipment. Reduce risk of interference by keeping a minimum distance of 22cm (8.7 inches) between the phone and the device. Use the phone at your right ear. Do not carry the phone in your breast pocket. Turn off the phone if you suspect interference. For all medical devices, consult a physician and the manufacturer.

Driving

Some vehicle manufactures forbid the use of phones in their vehicles unless a handsfree kit with an external antenna supports the installation. Check with the vehicle manufacturer's representative to be sure that the mobile phone or Bluetooth handsfree will not affect the electronic systems in the vehicle. Full attention should be given to driving at all times and local laws and regulations restricting the use of wireless devices while driving must be observed.

GPS/Location based functions

Some products provide GPS/Location based functions. Location determining functionality is provided "As is" and "With all faults". KDDI/ Sony Ericsson does not make any representation or warranty as to the accuracy of such location information.

Use of location-based information by the device may not be uninterrupted or error free and may additionally be dependent on network service availability. Please note that functionality may be reduced or prevented in certain environments such as building interiors or areas adjacent to buildings.

Caution: Do not use GPS functionality in a manner which causes distraction from driving.

Emergency calls

Calls cannot be guaranteed under all conditions. Never rely solely upon mobile phones for essential communication. Calls may not be possible in all areas, on all networks, or when certain network services and/or phone features are used.

Flight mode

Bluetooth and WLAN functionality, if available in the device, can be enabled in Flight mode but may be prohibited onboard aircraft or in other areas where radio transmissions are prohibited. In such environments, please seek proper authorisation before enabling Bluetooth or WLAN functionality even in Flight mode.

Malware

Malware (short for malicious software) is software that can harm the mobile phone or other computers. Malware or harmful applications can include viruses, worms, spyware, and other unwanted programs. While the device does employ security measures to resist such efforts, KDDI/Sony Ericsson does not warrant or represent that the device will be impervious to introduction of malware. You can however reduce the risk of malware attacks by using care when downloading content or accepting applications, refraining from opening or responding to messages from unknown sources, using trustworthy services to access the Internet, and only downloading content to the mobile phone from known, reliable sources.

Accessories

Use only KDDI original accessories. KDDI/Sony Ericsson does not test third-party accessories. Accessories may influence RF exposure, radio performance, loudness, electric safety and other areas. Third-party accessories and parts may pose a risk to your health or safety or decrease performance.

Disposal of old electrical and electronic equipment

Electronic equipment and batteries should not be included as household waste but should be left at an appropriate collection point for recycling. This helps prevent potential negative consequences for the environment and human health. Check local regulations by contacting your local city office, your household waste disposal service, the shop where you purchased the product or calling a Sony Ericsson call centre. Do not attempt to remove internal batteries. Internal batteries shall be removed only by a waste treatment facility or trained service professional.

Disposing of the battery

Check local regulations or call a Sony Ericsson call centre for information. Never use municipal waste.

Memory Card

If the product comes complete with a removable memory card, it is generally compatible with the handset purchased but may not be compatible with other devices or the capabilities of their memory cards. Check other devices for compatibility before purchase or use. If the product is equipped with a memory card reader, check memory card compatibility before purchase or use.

Memory cards are generally formatted prior to shipping. To reformat the memory card, use a compatible device. Do not use the standard operating system format when formatting the memory card on a PC. For details, refer to the operating instructions of the device or contact customer support.

Warning!

If the device requires an adapter for insertion into the handset or another device, do not insert the card directly without the required adapter.

Precautions on memory card use

- Do not expose the memory card to moisture.
- Do not touch terminal connections with your hand or any metal object.
- Do not strike, bend, or drop the memory card.
- Do not attempt to disassemble or modify the memory card.
- Do not use or store the memory card in humid or corrosive locations or in excessive heat such as a closed car in summer, in direct sunlight or near a heater, etc.
- Do not press or bend the end of the memory card adapter with excessive force.
- Do not let dirt, dust, or foreign objects get into the insert port of any memory card adapter.
- Check you have inserted the memory card correctly.
- Insert the memory card as far as it will go into any memory card adapter needed. The memory card may not operate properly unless fully inserted.
- We recommend that you make a backup copy of important data. We are not responsible for any loss or damage to content you store on the memory card.
- Recorded data may be damaged or lost when you remove the memory card or memory card adapter, turn off the power while formatting, reading or writing data, or use the memory card in locations subject to static electricity or high electrical field emissions.

Protection of personal information

Erase personal data before disposing of the product. To delete data, perform a master reset. Deleting data from the phone memory does not ensure that it cannot be recovered. KDDI/Sony Ericsson does not warrant against recovery of information and does not assume responsibility for disclosure of any information even after a master reset.

Loudness warning!

Avoid volume levels that may be harmful to your hearing.

FCC Statement for the USA

This device complies with Part 15 of the FCC rules.
Operation is subject to the following two conditions:

(1) This device may not cause harmful interference, and
(2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Any change or modification not expressly approved by Sony Ericsson may void the user's authority to operate the equipment.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation.

If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Industry Canada Statement

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.
Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

This device complies with RSS-210 of Industry Canada.
Operation is subject to the following two conditions:

(1) this device may not cause interference, and
(2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

Declaration of Conformity for CDMA SOX01

We, Sony Ericsson Mobile Communications AB of Nya Vattentornet SE-221 88 Lund, Sweden declare under our sole responsibility that our product

Sony Ericsson type AAH-5880003-BV

and in combination with KDDI AC-charger 02 (0203PQA), KDDI Desktop stand (SOX01PUA), Sony Earphone (MDR-E0921SP) and TV output cable 01 (01SOHTA) to which this declaration relates is in conformity with the appropriate standards EN 301 511:V9.0.2, EN 301 489-7:V1.3.1, EN 300 440-2:V1.1.2, EN 300 440-1:V1.4.1, EN 301 489-3:V1.4.1, EN 300 328:V1.7.1, EN 301 489-17:V1.2.1 and EN 60950-1:2006, following the provisions of Radio Equipment and Telecommunication Terminal Equipment Directive 1999/5/EC

Lund, March 2009

CE0682

Signature

Yoshiro Kido, Head of Product Business Group Japan

われわれはR&TTE指令の要求事項を満たしています（1999/5/EC）
We fulfill the requirements of the R&TTE Directive (1999/5/EC)

English Simple Manual（簡易英語版）

Earpiece
Optical sensor
Display
Cross controller
Phone book key
Mail key
Send/Pair key
Microphone
Dial keys
Incoming indicator/ Charge indicator
EZ apps key
EZ key
Power/End key
Clear/Memo key
Whip antenna
Built-in antenna
Photo light
Lens(camera)
Infrared port
Speaker
microSD memory card slot
au IC-Card
FeliCa mark
Battery pack cover
Battery pack(built-in)
Earphone terminal
Lock key
External connecting terminal
Charge terminal
Multi key
Strap eyelet
Camera key

Turning Power On and Off

● **Turning Power On**

Hold down [POWER] for at least one second.

● **Turning Power Off**

Hold down [POWER] for at least a few seconds.

Switching the Screen to English

From the stand-by screen: Press [■]. ▶Press [3]. ▶Press [4]. ▶Press [2].

Checking Your Own Phone Number and E-mail Address

From the stand-by screen: Press [■]. ▶Press [0].

Making and Answering a Call

● **Making a Call**

From the stand-by screen: Enter the phone number you want to call.
▶Press [ペア].
To end a call: Press [POWER].

● **Answering a Call**

When the phone starts ringing, press [ペア].

To adjust the earpiece volume during a call: Use [▲▼].

Storing and Recalling Address Book Entries

● **Storing an Entry**

From the stand-by screen: Hold down [📖] for at least one second.
▶Use [▲▼] to select the item you want to edit. ▶Press [■] (Select).
▶Enter the data. ▶Press [アプリ] (Reg).

● **Recalling an Entry**

From the stand-by screen: Press [📖] to display the Address Book screen.
▶Use [◀▶] to select the tab for the record you want to recall.
▶Use [▲▼] to select the name of the record.
▶Press [■] (Detail) to view the record in detail.

Using the Camera (Movie and Snapshot)

● **Recording a Movie Clip**

From the stand-by screen: Press [■]. ▶Use [✥] to select “Camera”.
▶Press [■] (Select). ▶Select “Movie”. ▶Press [■] (Select).
▶Press [■] (Record) to start recording.
▶Press [■] (■) to stop recording.
▶Press [■] (Save) to store the movie.

Press [✉] (II) (Pause) during recording to pause recording.

Press [📖] (Photo) in the Movie mode to change to the Photo mode.

● **Taking a Snapshot**

From the stand-by screen: Press [■]. ▶Use [✥] to select “Camera”.
▶Press [■] (Select). ▶Select “Photo (Wallpaper)”. ▶Press [■] (Select).
▶Press [■] (Shoot) to take a snapshot.
▶Press [■] (Save) to store the photo.

Press [📖] (Movie) in the Photo mode to change to the Movie mode.

Making an International Call

Ex: To call 212-123-△△△△ in the USA

Other Handy Features

● **Setting the Manner Mode**

From the stand-by screen: Hold down [#] for at least one second.

Repeat the above operation to disable the Manner Mode.

● **Setting the Easy Voice Memo (Voice Recording)**

From the stand-by screen: Hold down [memo CLEAR] for at least one second.

Repeat the above operation to disable the Easy Voice Memo.

For inquiries, please contact

au Customer Service Center (General Information)

● If you are calling from a landline phone: 0077-7-111 (toll free)

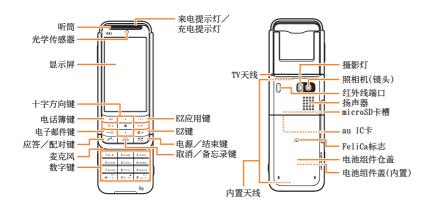
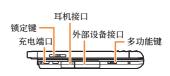
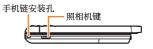
● If you are calling from an au mobile phone: 157 (toll free)

中文简易说明书（簡易中国語版）

iida
G9

开启或切断电源

● **开启电源**

按住 [POWER] 一秒钟以上。

● **切断电源**

按住 [POWER] 几秒钟。

切换到英语显示

从待机画面：按下 [■] 。▶按下 [3] 。▶按下 [4] 。▶按下 [2] 。

检查您自己的电话号码和电子邮箱地址

从待机画面：按下 [■] 。▶按下 [0] 。

拨打和接听电话

● **拨打电话**

从待机画面：输入您想要拨打的电话号码。▶按下 [ペア] 。

结束通话：按下 [POWER] 。

● **接听电话**

在电话铃声响起时，按下 [ペア]。

调整听筒音量：使用 [▲▼]。

保存和查看电话簿内的名单

● **保存名单**

从待机画面：按住 [📖] 一秒钟以上。

▶使用 [▲▼] 选择您想要编辑的项目。▶按下 [■]〔選択〕(选择)。

▶输入数据。▶按下 [アプリ]〔登録〕(注册)。

● **查看名单**

从待机画面：按下 [📖] 显示按平假名行搜索屏幕。

▶使用 [◀▶] 选择您查找的记录的平假名和英语行。

▶使用 [▲▼] 选择记录的名字。

▶按下 [■]〔詳細〕(详细)查看记录的详细内容。

使用照相机（动画和快照）

● **拍摄动画**

从待机画面：按下 [■]。▶使用 [✥] 选择“カメラ”(照相机)。▶按下 [■]〔選択〕(选择)。▶选择“ムービー”(动画)。▶按下 [■]〔選択〕(选择)。

▶按下 [■]〔録画〕(拍摄)开始拍摄。

▶按下 [■]〔■〕(结束)停止拍摄。

▶按下 [■]〔保存〕(保存)储存动画。

在拍摄过程中，按下 [✉] (II)(暂停)暂停拍摄。

在动画模式，按下 [📖]〔フォト〕(照片)可以切换到照片模式。

● **拍摄快照**

从待机画面：按下 [■]。▶使用 [✥] 选择“カメラ”(照相机)。▶按下 [■]〔選択〕(选择)。▶选择“フォト(壁紙モード)”(照片壁纸模式)。▶按下 [■]〔選択〕(选择)。

▶按下 [■]〔撮影〕(拍摄)拍摄快照。

▶按下 [■]〔保存〕(保存)储存照片。

在照片模式，按下 [📖]〔ムービー〕(动画)可以切换到动画模式。

拨打国际长途电话

举例：想要拨打美国长途电话 212-123-△△△△

您要拨打的电话号码

其他手机功能

● **设置静音模式**

从待机画面：按住 [#] 一秒钟以上。

想要取消静音模式，则重复上述步骤。

● **设置语音备忘录（语音记录）**

从待机画面：按住 [memo CLEAR] 一秒种以上。

想要取消语音备忘录，则重复上述步骤。

如需咨询，请联系

au客户服务中心(综合信息)

● 从座机上请拨打电话：[FC] 0077-7-111(免费)

● 从au手机上请拨打电话：157(免费)

区点コード表

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010		(スペース)	、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	‖	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	¢	£	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	¬	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							0	1	2	3
032	4	5	6	7	8	9				
033				A	B	C	D	E	F	G
034	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
035	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	
036						a	b	c	d	e
037	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
038	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y
039	z									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							
130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					
136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
138	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿
139	∵	∩	∪							
あ										
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
い										
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
う										
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
え										
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
お										
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
か										
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
207	贋	雁	頑	顔	願					
き										
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
く										
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
	け									
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
	こ									
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
	さ									
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
	し									
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
	す									
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
	せ									
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳	糎					
	そ									
332						噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	た									
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
	ち									
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
	つ									
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
	て									
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
	と									
373									兎	吐
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
な										
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							
に										
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
ぬ~の										
390									濡	禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
は										
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
ひ										
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
ふ										
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
へ										
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
ほ										
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
ま										
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
み										
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
む										

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
441										務
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
め										
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
も										
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
や										
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
ゆ										
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
よ										
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
ら										
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
り										
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
る~れ										
466	瑠	塁	涙	累	類	令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
ろ										
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
わ										
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏

1~3桁目	4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏

1~3桁目	4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

EZナビ「声de入力」話しかたパターン

1. EZナビウォーク「声で乗換検索」話しかたパターン

（1）現在日時で検索する場合

現在日時で乗換検索をします。時間とアクションは省略可能です（時間のみの省略はできません）。時間とアクションの両方を省略すると、出発駅から到着駅まで現在日時に出発する条件で乗換検索をします。

出発駅·到着駅	時間	アクション
出発駅名[駅] から 到着駅名[駅] [まで]	[今 今から すぐ すぐに 今すぐ 今すぐに これから 今日これから]	[出発 発 到着 着]

[ ]：省略可能

【例】飯田橋を今これから出発して、舞浜まで行く場合の乗換検索
「飯田橋から舞浜まで」「飯田橋から舞浜まで今すぐ出発」など

（2）日時を指定して検索する場合

日時を指定して、乗換検索をします。日にち、時間、アクションはそれぞれ省略可能です。日にちを省略した場合には現在の日付が、時間を省略した場合には現在の時刻が、アクションを省略した場合は「出発」が条件として設定されます。

【例】飯田橋を出発して、午前9時までに舞浜に着きたい場合の乗換検索
「飯田橋から舞浜まで午前9時に到着」「飯田橋から舞浜、朝9時着」など

出発駅·到着駅	日にち	時間				アクション
出発駅名[駅] から 到着駅名[駅] [まで]	[今日 明日 明後日 ~月[の]~日[の] 今月[の]~日 来月[の]~日 再来月[の]~日]	[午前 午後 朝[の] 昼[の] 夕方[の] 夜[の]]	~時※1	[~分 ちょうど 半]	[に 頃 頃に から までに]	[出発 発 到着 着]
		正午			[に 頃 頃に から までに]	
		~分後 ~時間後 ~時間30分後 ~時間半後			[に の]	

[ ]：省略可能

※1 時刻（~時）を指定しないで「~分」「ちょうど」「半」を入力することはできません。

（3）始発電車／最終電車を検索する場合

目的地からの始発電車や目的地への最終電車を利用する場合の乗換検索をします。日にちを省略した場合には、現在の日付が条件として設定されます。

出発駅·到着駅	日にち		アクション
出発駅名[駅] から 到着駅名[駅] [まで]	[今日 明日 明後日 ~月[の]~日 今月[の]~日 来月[の]~日 再来月[の]~日]	[の]	始発 終電 最終

[ ]：省略可能

【例】舞浜を出発して、最終電車で飯田橋に着きたい場合の乗換検索
「舞浜から飯田橋、最終」「舞浜から飯田橋まで今日の終電」など

2. EZナビウォーク「声で地図検索」「目的地を検索する」話しかたパターン

（1）住所で探す

住所を発声してください（全国の住所に対応しています）。

※都道府県名から番地まで通して発声できます（ 例：東京都千代田区飯田橋3-10-10）。
※市区町村名から発声することや、番地を指定しなくても検索できます（例：千代田区飯田橋）。

（2）電話番号で探す

電話番号を市外局番から発声してください。

（3）店名／施設名で探す

店名や施設名を発声してください。

※正式名称でなくても認識可能な場合があります。（例：ディズニーランド（正式名称は東京ディズニーランド））
※所在地域／最寄り駅を指定した発声もできます。次のいずれかの方法で発声してください。
【例】飯田橋にあるコンビニを検索する場合
①飯田橋のコンビニ　②飯田橋にあるコンビニ　③飯田橋 コンビニ

（4）駅／空港で探す

駅名や空港名を発声してください（全国の駅名に対応しています）。

※路線名は付けないで発声してください（JR新宿駅は認識されません）。
※末尾に「駅」を付けるか、付けないかは自由です（新宿、新宿駅、いずれも可）。
※空港名を発声する場合は、末尾に「空港」を付けてください。

※本内容は、将来的に予告なく変更される場合があります。

お客様各位

このたびは、G9をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
取扱説明書におきまして、以下のとおりお詫びと訂正をさせていただきます。

該当ページ：75ページ
誤：お好みパレットに登録した絵文字／顔文字／記号から選択して入力します。
正：お好みパレットに登録した絵文字／記号から選択して入力します。

該当ページ：162ページ
誤：ご利用モードは、[Z ▸|]を押すと、ワンタッチで切り替えることができます。
正：ご利用モードは、[アプリ]を押すと、ワンタッチで切り替えることができます。

該当ページ：223ページ
誤：(1M)L判サイズできれいにプリントできます。
正：(1M)パソコンで大きく表示するのに適したサイズです。
誤：(2M)2L判サイズできれいにプリントできます。
正：(2M)L判サイズできれいにプリントできます。

該当ページ：355ページ
誤：480×854ドット(Visual FWVGA)
正：480×854ドット

お問い合わせ先番号　auお客様センター

総合・料金について（通話料無料）

一般電話からは　0077-7-111

au電話からは　局番なしの157番

PRESSING ZERO WILL CONNECT YOU TO AN OPERATOR
AFTER CALLING 157 ON YOUR au CELLPHONE.

紛失・盗難・故障・操作方法について（通話料無料）

一般電話からは　0077-7-113

au電話からは　局番なしの113番

EZwebからは

アクセス方法

EZ▶au oneトップ▶auお客さまサポート▶お問い合わせ

※メニュー構成については予告なく変更することがあります。

なるほど！au　みんなでつくる、au Q&Aサイト

アクセス方法

EZ▶au oneトップ▶auお客さまサポート
▶みんなでQ&A「なるほど！au」

バーコード（QRコード）を読み取って
なるほど！auにアクセス

※別途パケット通信料がかかります。

この取扱説明書は再生紙を使用しています。取扱説明書リサイクルにご協力ください。このマークのあるお店で回収し、循環再生紙として再利用します。お近くのauショップへお持ちください。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わずマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

auオンラインマニュアルへの
アクセスはこちら

発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
製造元：ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社

A-D8J-100-11（2）　2009年2月 第1版